300社30選

経済産業省
中小企業庁

はばたく 2018

中小企業・小規模事業者300社／商店街30選

経済産業省 中小企業庁 編

はばたく

中小企業・小規模事業者

P.1

300社

はばたく

商店街

P.365

30選

事業者・商店街一覧表 P.435

お問い合わせ先 P.443

刊行に寄せて

日本経済は、企業の経常利益が過去最高水準となるなど、アベノミクスによる経済の好循環が確実に回り始めています。この好循環が地方の隅々まで行き渡ることで、地域経済の更なる成長が期待されています。一方で、老舗と言われるような歴史や技術を有する中小企業･小規模事業者においては、長年にわたり培ってきた事業の承継問題が、新規事業への展開や、グローバル競争の激化に対応する事業者においては、人手不足が問題となっている中で、今後、どのように生産性の向上を目指していくのかといった大きな課題があります。

経済産業省では、こうした課題を有する企業が、持続的、安定的な成長を実現できるよう、設備投資や賃上げ、企業等のデータ共有･活用の促進、下請け取引の改善、円滑な世代交代の実現、多様で柔軟な働き方の促進などに全力で取り組んでまいります。

本年のはばたく中小企業・小規模事業者300社では、こうした課題を念頭に「生産性向上」、「需要獲得」、「担い手確保」の3つの分野を軸にしつつ、事業承継、働き方改革、IT利活用などに取り組み、活躍する企業を選定させていただきました。また、2018年は明治元年から起算して満150年の年に当たることから、明治時代より事業を継承し活躍を続けている企業に対して敬意を表し、特にスポットを当てております。さらに、はばたく商店街30選では、「インバウンド」、「地域協働」、「新陳代謝」、「生産性向上」の4つの分野で効果的な取組を選定させていただきました。

本事例集には、日本各地で様々な分野で、先進的な取組にチャレンジし、成功されている中小企業・小規模事業者・商店街の皆様の「知恵」と「成果」を掲載しております。掲載されている企業の取組をヒントにし、今、抱えている課題を解決していただき、ぜひ、次の“はばたく中小企業・小規模事業者・商店街”となっていただくことを祈念いたします。

平成30年3月
経済産業大臣

世耕弘成

はばたく中小企業・小規模事業者・商店街

本書は、ITサービス導入や経営資源の有効活用等による生産性向上、積極的な海外展開やインバウンド需要の取り込み、多様な人材活用や円滑な事業承継など、様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者を『はばたく中小企業・小規模事業者300社』として、また、地域の特性・ニーズを把握し創意工夫を凝らした取組により、地域の暮らしを支える生活基盤として商店街の活性化や地域の発展に貢献している商店街を『はばたく商店街30選』として選定し、取りまとめたものである。

収録させていただいた事例は、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会、全国商店街振興組合連合会、株式会社全国商店街支援センター、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構、産業技術総合研究所、国際協力機構、国際協力銀行及び在外大使館・領事館等のご協力を得て、経済産業局のネットワークも活用して全国から収集した中から、沼上幹委員（一橋大学副学長・理事）、石井淳蔵委員（流通科学研究所所長）を中心とする外部有識者による厳正な審査を経て、中小企業政策審議会中小企業経営支援分科会において選定されたものである。

今回選定された300の事業者、30の商店街の取組事例の情報発信を通じて、さらに多くの中小企業・小規模事業者・商店街において、革新的な製品開発・サービス創造や地域経済の活性化や国際競争力の強化への取組が加速されることを期待している。

なお、本冊子の内容については2018年3月現在の掲載企業・商店街からの情報を基に作成、編集している。

はばたく

中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

分野について

生産性向上

高齢化、人手不足などの課題をITサービス導入や経営資源の有効活用等により、解決したり、生産性向上に資する取組を行っている中小企業・小規模事業者。我が国のイノベーションを支える取組を行っている中小企業・小規模事業者。

需要獲得

海外展開を通じて、国内の産業基盤の発展に積極的に取り組んでいる企業、地域資源を活かし、インバウンド需要の取込み等、地域経済の活性化に貢献する中小企業・小規模事業者。他事業者との連係により新たな分野で需要を獲得した中小企業・小規模事業者。

担い手確保

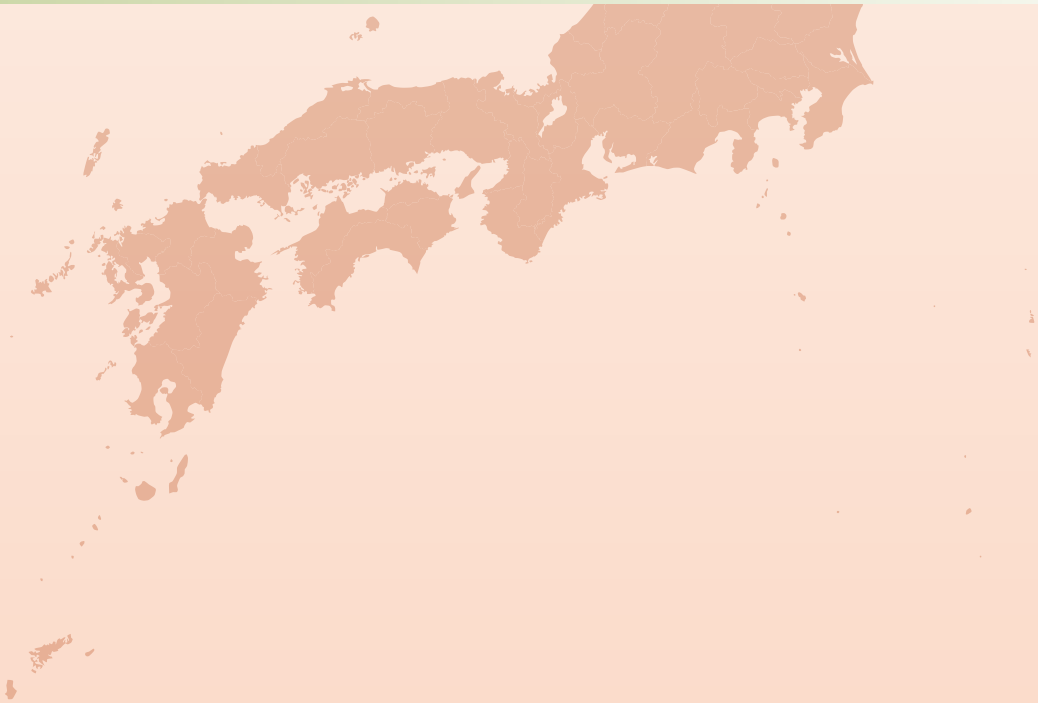
若者・女性・シニア等の多様な人材を工夫をこらした働き方等で活用する中小企業・小規模事業者。卓越した技能の維持・発展に取り組んでいる企業、円滑な事業承継・引継ぎ・創業を行う中小企業・小規模事業者。

はばたく中小企業・小規模事業者300社目次

生産性向上 P.19

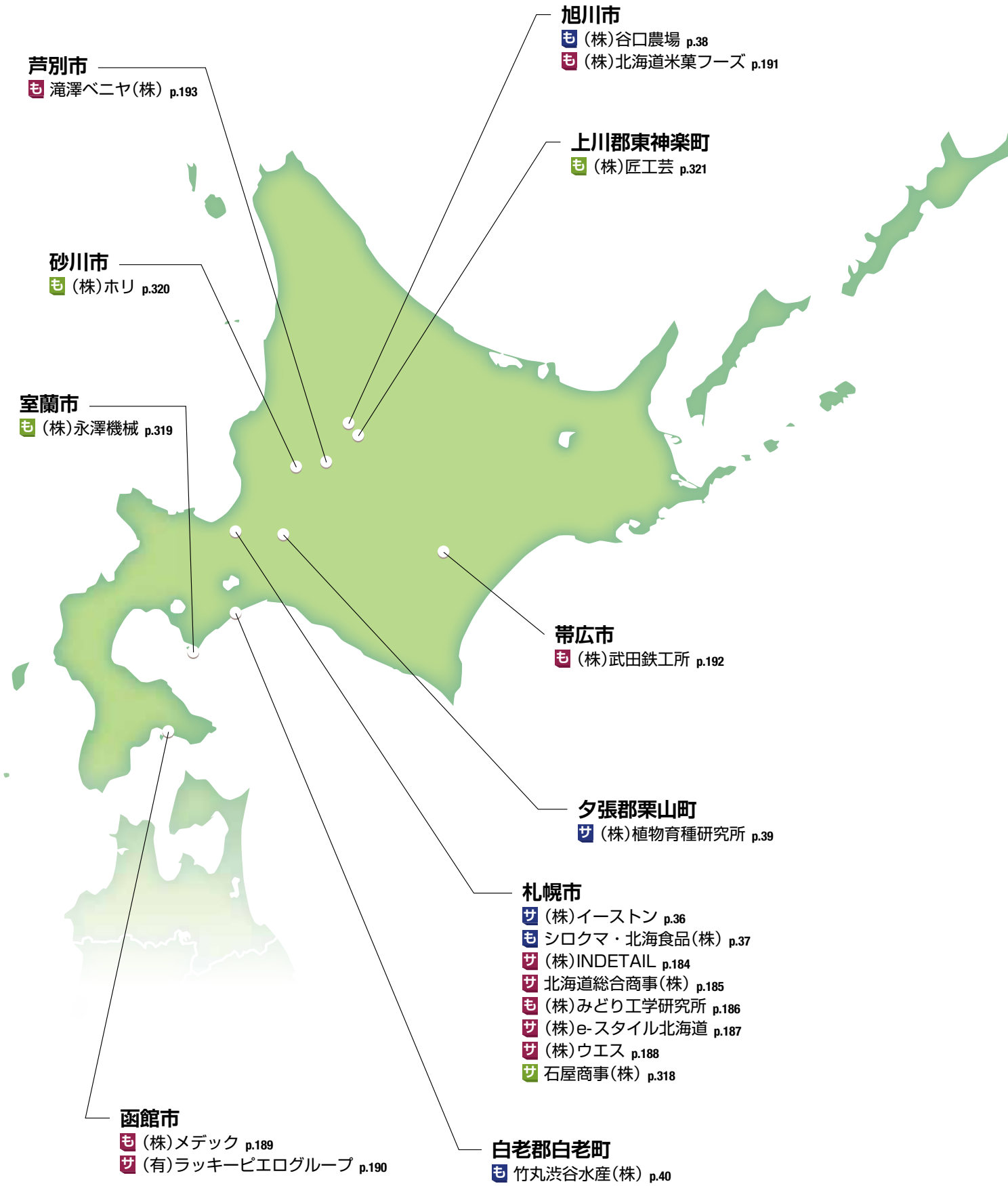
需要獲得 P.167

担い手確保 P.307



北海道

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



旭川市
- もの （株）谷口農場 p.38
- もの （株）北海道米菓フーズ p.191

芦別市
- もの 滝澤ベニヤ（株） p.193

上川郡東神楽町
- もの （株）匠工芸 p.321

砂川市
- もの （株）ホリ p.320

室蘭市
- もの （株）永澤機械 p.319

帯広市
- もの （株）武田鉄工所 p.192

夕張郡栗山町
- サ （株）植物育種研究所 p.39

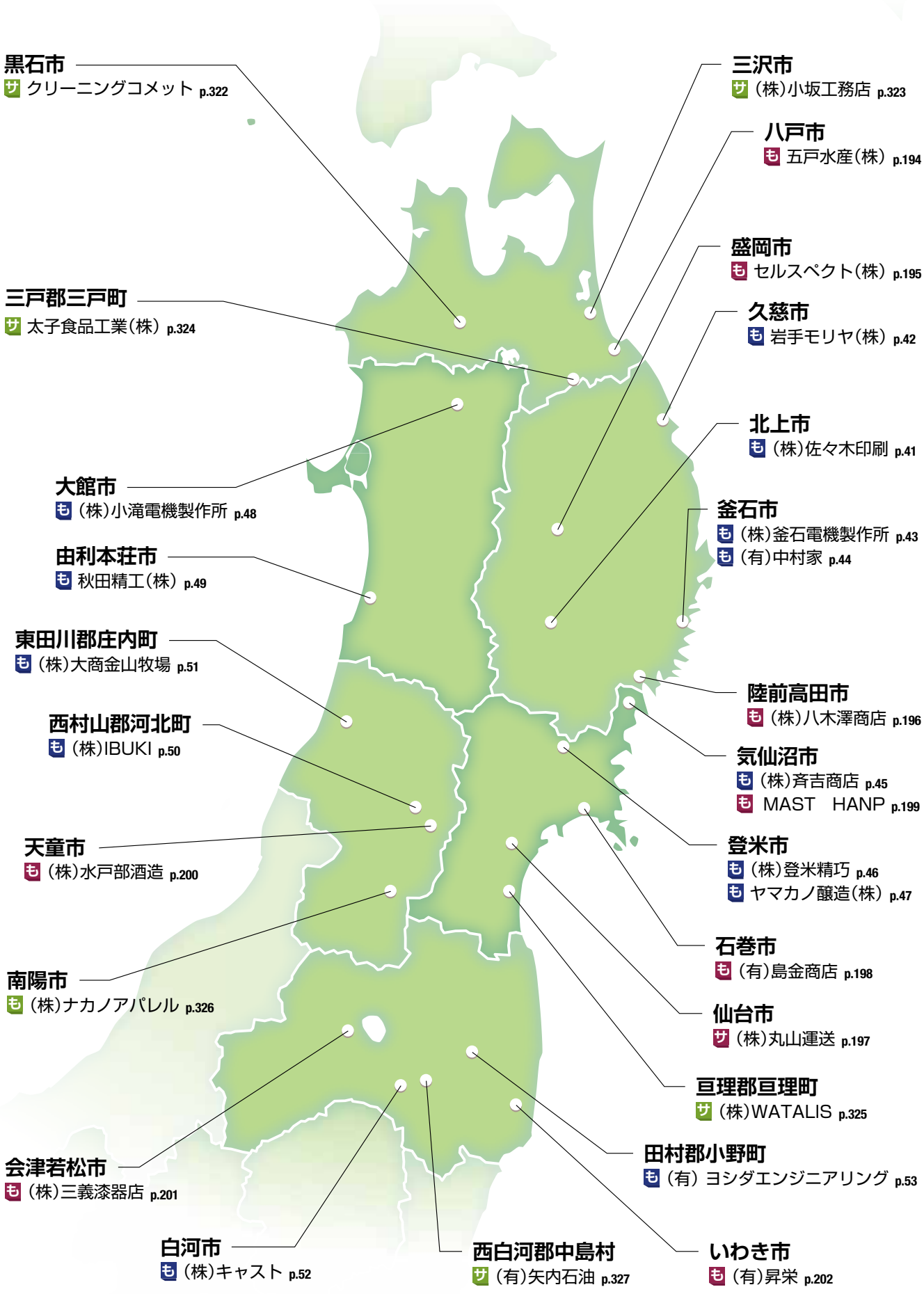
札幌市
- サ （株）イーストン p.36
- もの シロクマ・北海食品（株） p.37
- サ （株）INDETAIL p.184
- サ 北海道総合商事（株） p.185
- もの （株）みどり工学研究所 p.186
- サ （株）e-スタイル北海道 p.187
- サ （株）ウエス p.188
- サ 石屋商事（株） p.318

函館市
- もの （株）メデック p.189
- サ （有）ラッキーピエログループ p.190

白老郡白老町
- もの 竹丸渋谷水産（株） p.40

東　北

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サビ 生産性向上（サービス）　サビ 需要獲得（サービス）　サビ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



黒石市
サビ クリーニングコメット p.322

三戸郡三戸町
サビ 太子食品工業（株） p.324

大館市
もの （株）小滝電機製作所 p.48

由利本荘市
もの 秋田精工（株） p.49

東田川郡庄内町
もの （株）大商金山牧場 p.51

西村山郡河北町
もの （株）IBUKI p.50

天童市
もの （株）水戸部酒造 p.200

南陽市
もの （株）ナカノアパレル p.326

会津若松市
もの （株）三義漆器店 p.201

白河市
もの （株）キャスト p.52

西白河郡中島村
サビ （有）矢内石油 p.327

三沢市
サビ （株）小坂工務店 p.323

八戸市
もの 五戸水産（株） p.194

盛岡市
もの セルスペクト（株） p.195

久慈市
もの 岩手モリヤ（株） p.42

北上市
もの （株）佐々木印刷 p.41

釜石市
もの （株）釜石電機製作所 p.43
もの （有）中村家 p.44

陸前高田市
もの （株）八木澤商店 p.196

気仙沼市
もの （株）斉吉商店 p.45
もの MAST　HANP p.199

登米市
もの （株）登米精巧 p.46
もの ヤマカノ醸造（株） p.47

石巻市
もの （有）島金商店 p.198

仙台市
サビ （株）丸山運送 p.197

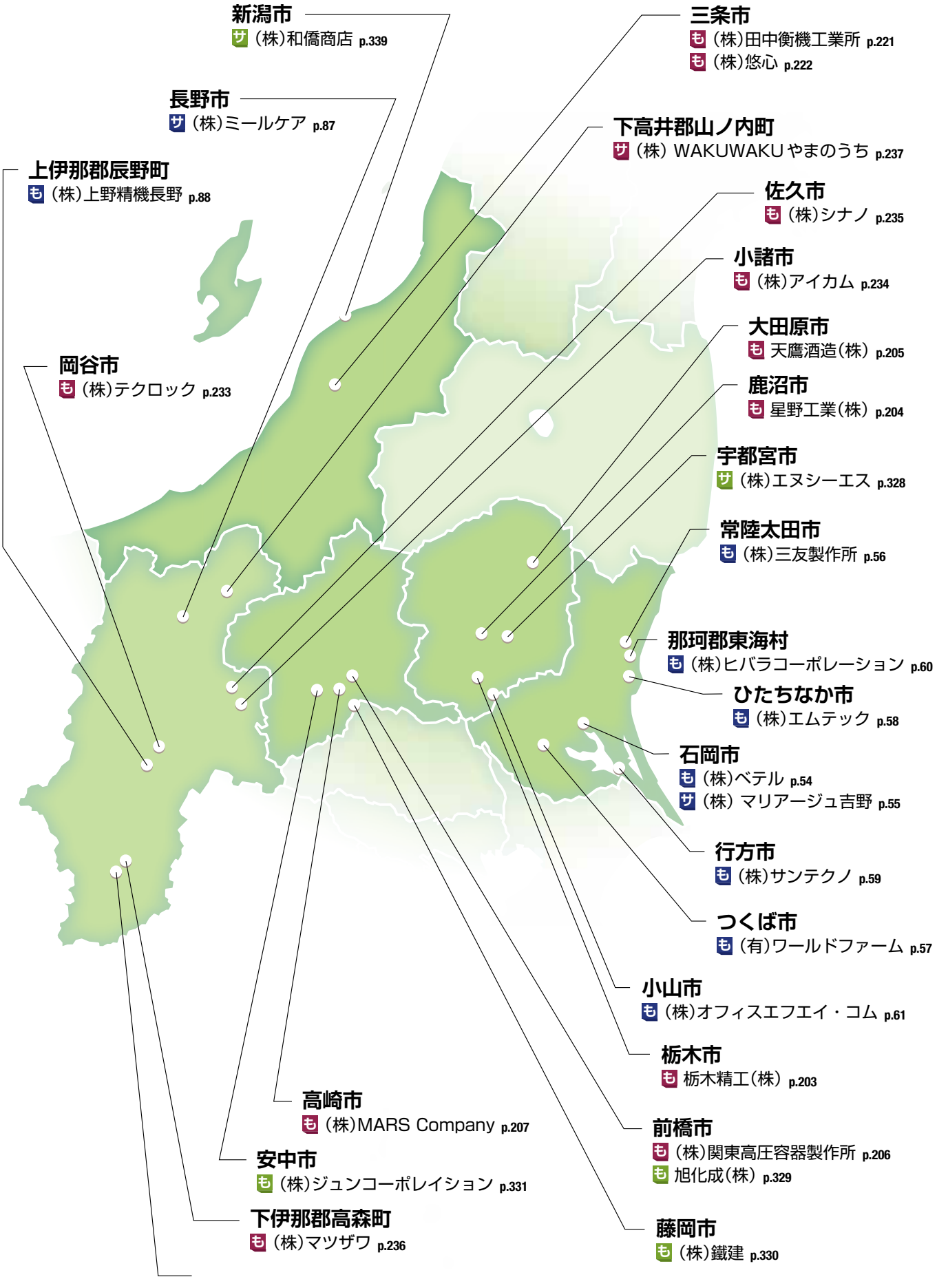
亘理郡亘理町
サビ （株）WATALIS p.325

田村郡小野町
もの （有）ヨシダエンジニアリング p.53

いわき市
もの （有）昇栄 p.202

関　東①

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



新潟市
サ （株）和僑商店 p.339

長野市
サ （株）ミールケア p.87

上伊那郡辰野町
もの （株）上野精機長野 p.88

岡谷市
もの （株）テクロック p.233

三条市
もの （株）田中衡機工業所 p.221
もの （株）悠心 p.222

下高井郡山ノ内町
サ （株）WAKUWAKU やまのうち p.237

佐久市
もの （株）シナノ p.235

小諸市
もの （株）アイカム p.234

大田原市
もの 天鷹酒造（株） p.205

鹿沼市
もの 星野工業（株） p.204

宇都宮市
サ （株）エヌシーエス p.328

常陸太田市
もの （株）三友製作所 p.56

那珂郡東海村
もの （株）ヒバラコーポレーション p.60

ひたちなか市
もの （株）エムテック p.58

石岡市
もの （株）ベテル p.54
サ （株）マリアージュ吉野 p.55

行方市
もの （株）サンテクノ p.59

つくば市
もの （有）ワールドファーム p.57

小山市
もの （株）オフィスエフエイ・コム p.61

栃木市
もの 栃木精工（株） p.203

高崎市
もの （株）MARS Company p.207

前橋市
もの （株）関東高圧容器製作所 p.206
もの 旭化成（株） p.329

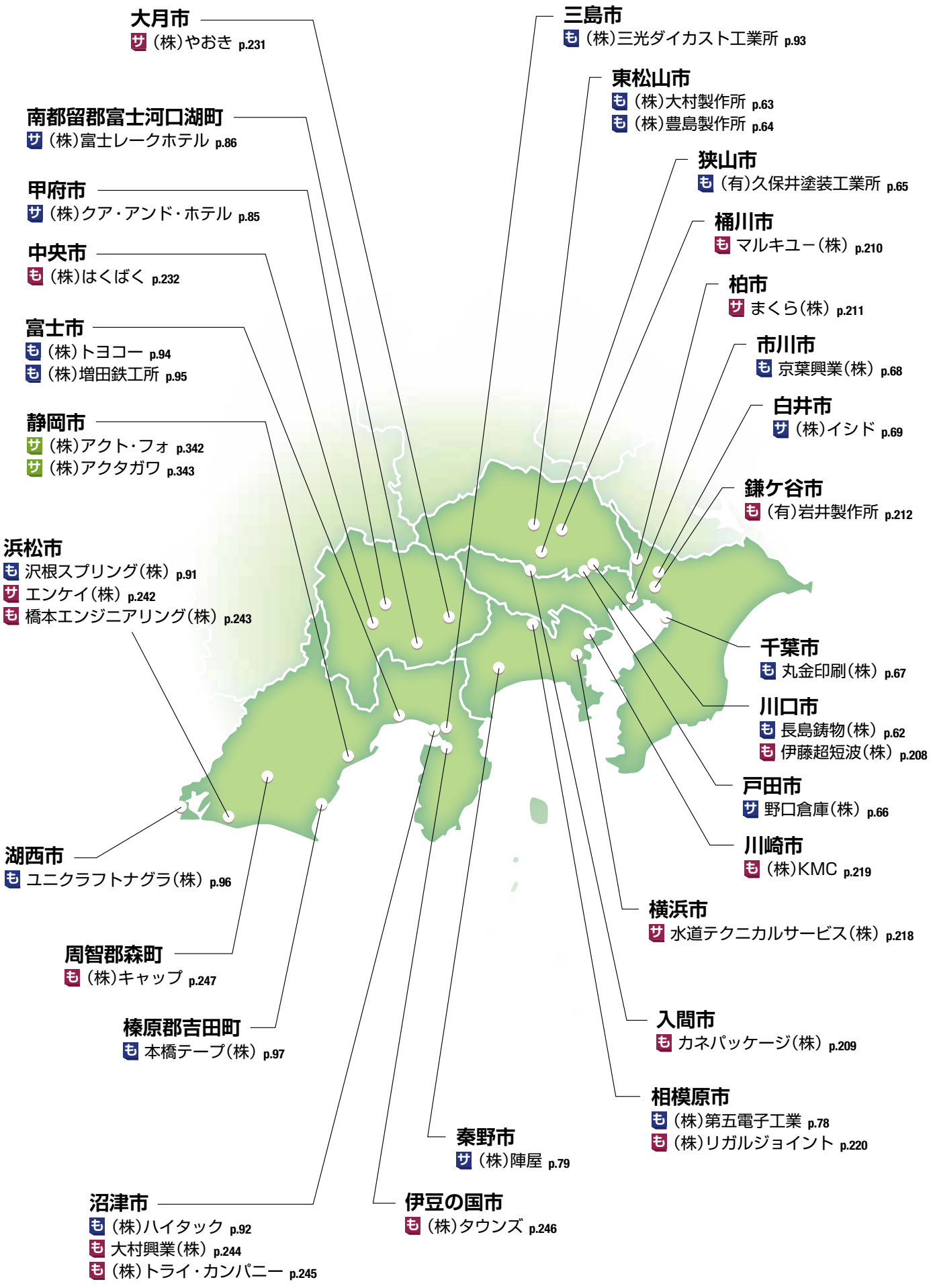
安中市
もの （株）ジュンコーポレイション p.331

藤岡市
もの （株）鐵建 p.330

下伊那郡高森町
もの （株）マツザワ p.236

関　東②

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



大月市
サ （株）やおき p.231

南都留郡富士河口湖町
サ （株）富士レークホテル p.86

甲府市
サ （株）クア・アンド・ホテル p.85

中央市
もの （株）はくばく p.232

富士市
もの （株）トヨコー p.94
もの （株）増田鉄工所 p.95

静岡市
サ （株）アクト・フォ p.342
サ （株）アクタガワ p.343

浜松市
もの 沢根スプリング（株） p.91
サ エンケイ（株） p.242
もの 橋本エンジニアリング（株） p.243

湖西市
もの ユニクラフトナグラ（株） p.96

周智郡森町
もの （株）キャップ p.247

榛原郡吉田町
もの 本橋テープ（株） p.97

沼津市
もの （株）ハイタック p.92
もの 大村興業（株） p.244
もの （株）トライ・カンパニー p.245

三島市
もの （株）三光ダイカスト工業所 p.93

東松山市
もの （株）大村製作所 p.63
もの （株）豊島製作所 p.64

狭山市
もの （有）久保井塗装工業所 p.65

桶川市
もの マルキユー（株） p.210

柏市
サ まくら（株） p.211

市川市
もの 京葉興業（株） p.68

白井市
サ （株）イシド p.69

鎌ケ谷市
もの （有）岩井製作所 p.212

千葉市
もの 丸金印刷（株） p.67

川口市
もの 長島鋳物（株） p.62
もの 伊藤超短波（株） p.208

戸田市
サ 野口倉庫（株） p.66

川崎市
もの （株）KMC p.219

横浜市
サ 水道テクニカルサービス（株） p.218

入間市
もの カネパッケージ（株） p.209

相模原市
もの （株）第五電子工業 p.78
もの （株）リガルジョイント p.220

秦野市
サ （株）陣屋 p.79

伊豆の国市
もの （株）タウンズ p.246

関東 東京都

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社

北区
もの 石塚化学産業（株） p.217

墨田区
もの 久米繊維工業（株） p.72
もの （株）浜野製作所 p.73
もの （株）江戸ヴァンス p.333

江戸川区
もの （株）秋東精工 p.76
もの （株）西川精機製作所 p.77
もの （株）ミマス p.338

文京区
もの （株）東鋼 p.71

板橋区
もの （株）なかほり p.337

千代田区
もの （株）ブラスト p.70
もの （株）井口一世 p.332

渋谷区
サ （株）リップス p.336

品川区
もの ハッソー（株） p.216

目黒区
サ （株）SUU・SUU・CHAIYOO p.334

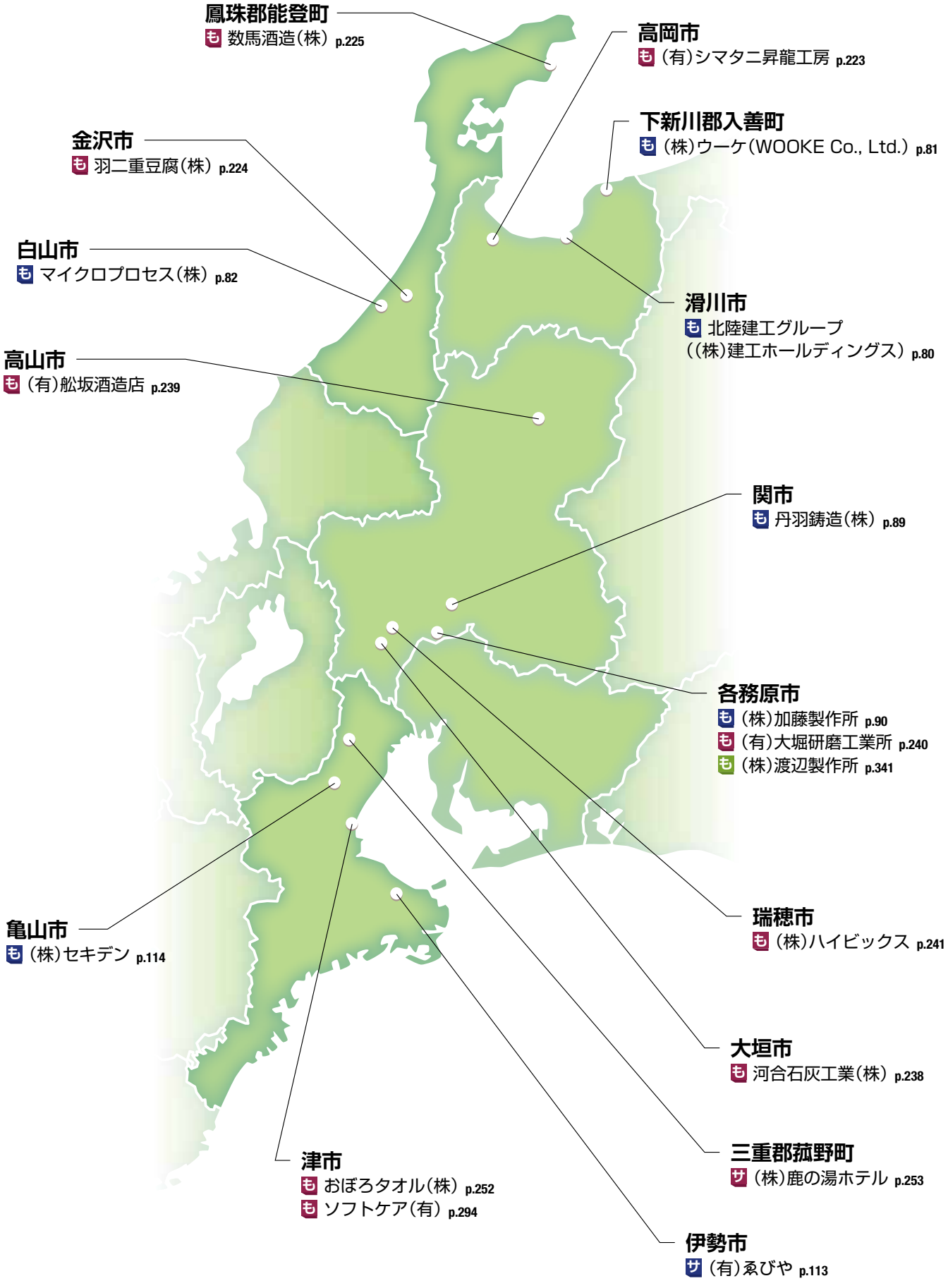
江東区
サ （株）チェッカーサポート p.215

大田区
もの 電化皮膜工業（株） p.74
もの 三益工業（株） p.75
もの タカラ食品工業（株） p.335

港区
サ （株）アンゼン・パックス p.213
もの （株）タイカ p.214

中　部

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



鳳珠郡能登町
もの 数馬酒造（株） p.225

金沢市
もの 羽二重豆腐（株） p.224

白山市
もの マイクロプロセス（株） p.82

高山市
もの （有）舩坂酒造店 p.239

高岡市
もの （有）シマタニ昇龍工房 p.223

下新川郡入善町
もの （株）ウーケ（WOOKE Co., Ltd.） p.81

滑川市
もの 北陸建工グループ
（（株）建工ホールディングス） p.80

関市
もの 丹羽鋳造（株） p.89

各務原市
もの （株）加藤製作所 p.90
もの （有）大堀研磨工業所 p.240
もの （株）渡辺製作所 p.341

亀山市
もの （株）セキデン p.114

瑞穂市
もの （株）ハイビックス p.241

大垣市
もの 河合石灰工業（株） p.238

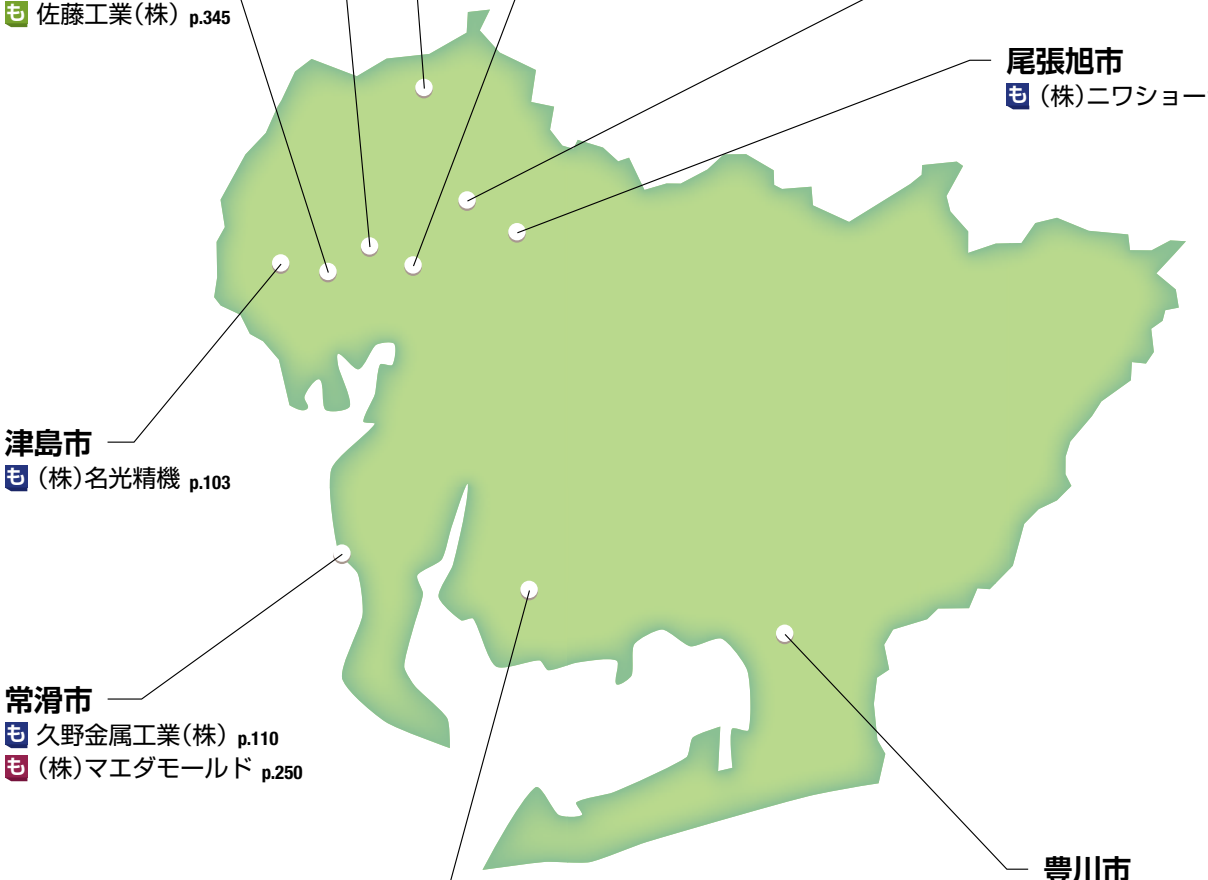
三重郡菰野町
サ （株）鹿の湯ホテル p.253

津市
もの おぼろタオル（株） p.252
もの ソフトケア（有） p.294

伊勢市
サ （有）ゑびや p.113

中部 愛知県

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サー 生産性向上（サービス）　サー 需要獲得（サービス）　サー 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



名古屋市
- もの （株）イハラ合成 p.98
- もの （株）黒田精機製作所 p.99
- もの 余合ホーム＆モビリティ（株） p.100
- もの （株）アルマックス p.101
- サー （株）ヘルスケアシステムズ p.248
- サー （株）エスケイワード p.344

丹羽郡扶桑町
- もの ダイワ化工（株） p.112

清須市
- もの （株）エムエス製作所 p.251

春日井市
- もの 中津川包装工業（株） p.249

あま市
- もの 佐藤工業（株） p.345

尾張旭市
- もの （株）ニワショーセラム p.111

津島市
- もの （株）名光精機 p.103

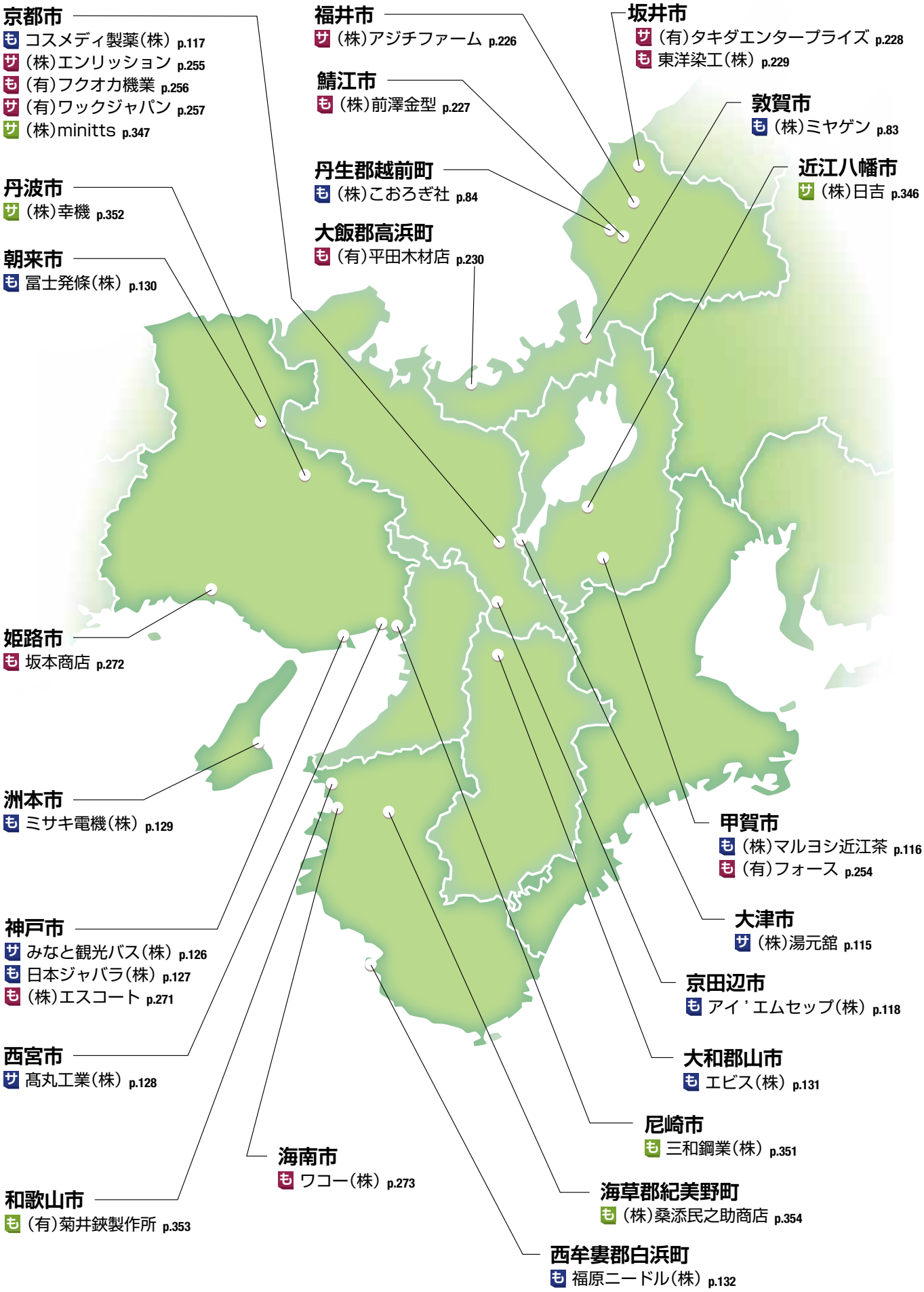
常滑市
- もの 久野金属工業（株） p.110
- もの （株）マエダモールド p.250

豊川市
- もの （株）瑞穂 p.102

西尾市
- もの （株）キラ・コーポレーション p.104
- もの 柴田工業（株） p.105
- もの （株）松鶴園 p.106
- もの （株）杉浦製作所 p.107
- もの 中日本鋳工（株） p.108
- もの （株）ニノミヤ p.109

近　畿

もサ 生産性向上（ものづくり）　もサ 需要獲得（ものづくり）　もサ 担い手確保（ものづくり）
もサ 生産性向上（サービス）　もサ 需要獲得（サービス）　もサ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



京都市
- もサ コスメディ製薬（株） p.117
- もサ （株）エンリッション p.255
- もサ （有）フクオカ機業 p.256
- もサ （有）ワックジャパン p.257
- もサ （株）minitts p.347

福井市
- もサ （株）アジチファーム p.226

坂井市
- もサ （有）タキダエンタープライズ p.228
- もサ 東洋染工（株） p.229

鯖江市
- もサ （株）前澤金型 p.227

敦賀市
- もサ （株）ミヤゲン p.83

丹生郡越前町
- もサ （株）こおろぎ社 p.84

近江八幡市
- もサ （株）日吉 p.346

丹波市
- もサ （株）幸機 p.352

大飯郡高浜町
- もサ （有）平田木材店 p.230

朝来市
- もサ 冨士発條（株） p.130

姫路市
- もサ 坂本商店 p.272

洲本市
- もサ ミサキ電機（株） p.129

甲賀市
- もサ （株）マルヨシ近江茶 p.116
- もサ （有）フォース p.254

神戸市
- もサ みなと観光バス（株） p.126
- もサ 日本ジャバラ（株） p.127
- もサ （株）エスコート p.271

大津市
- もサ （株）湯元舘 p.115

京田辺市
- もサ アイ’エムセップ（株） p.118

西宮市
- もサ 髙丸工業（株） p.128

大和郡山市
- もサ エビス（株） p.131

尼崎市
- もサ 三和鋼業（株） p.351

海南市
- もサ ワコー（株） p.273

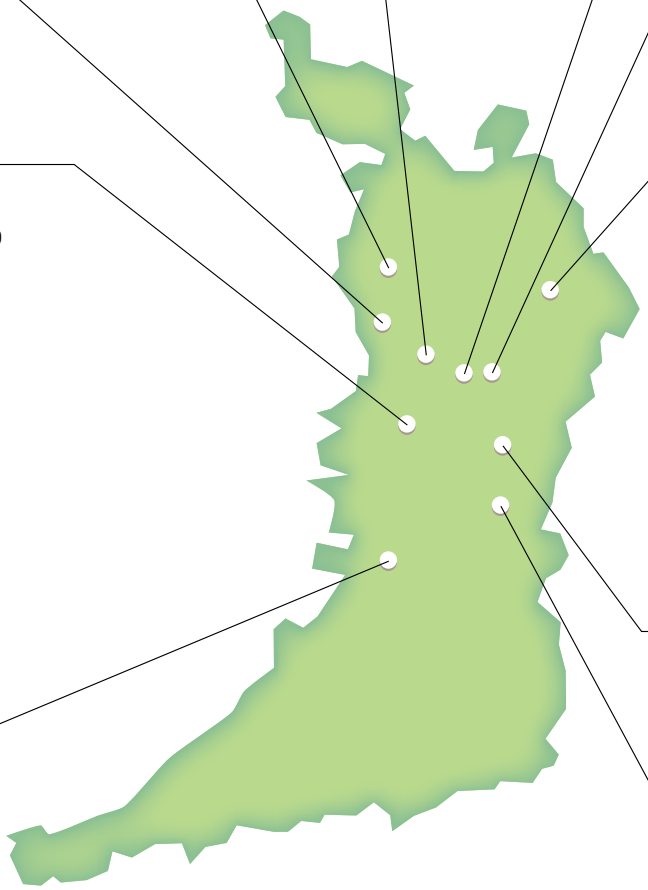
和歌山市
- もサ （有）菊井鋏製作所 p.353

海草郡紀美野町
- もサ （株）桑添民之助商店 p.354

西牟婁郡白浜町
- もサ 福原ニードル（株） p.132

近畿 大阪府

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サビ 生産性向上（サービス）　サビ 需要獲得（サービス）　サビ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



吹田市
- もの マイクロ波化学（株） p.124

箕面市
- サビ クモノスコーポレーション（株） p.269

豊中市
- もの ハニー珈琲（株） p.123

大阪市
- もの アイエスケー（株） p.119
- もの （株）木幡計器製作所 p.120
- サビ エバオン（株） p.121
- もの 上田ブレーキ（株） p.258
- サビ （株）久門製作所 p.259
- もの 久保井インキ（株） p.260
- もの 旭東電気（株） p.261
- もの （株）和田萬商店 p.262
- もの （株）カジテック p.263
- もの （株）大同工業所 p.264
- もの 森田化学工業（株） p.265

堺市
- もの 村上精機（株） p.122

守口市
- サビ 白ハト食品工業（株） p.266

門真市
- もの 智頭電機（株） p.125

枚方市
- もの （株）日東工作所 p.267
- もの （株）福井製作所 p.268

東大阪市
- サビ （株）ヤムヤムクリエイツ p.270
- もの （株）三共製作所 p.350

八尾市
- もの （株）光伸 p.348
- もの （株）マックス p.349

中　国

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サビ 生産性向上（サービス）　サビ 需要獲得（サービス）　サビ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社

鳥取市
- サビ アイコンヤマト（株） p.133
- サビ 用瀬運送（有） p.134
- サビ ブリリアントアソシエイツ（株） p.274
- もの モルタルマジック（株） p.275
- もの （有）山根酒造場 p.276

八頭郡若桜町
- サビ （有）太田酒造場 p.135

出雲市
- もの 須山木材（株） p.137
- もの （株）研電社 p.277

八頭郡八頭町
- もの 郡家コンクリート工業（株） p.136

府中市
- もの （株）松創 p.282

美作市
- もの （株）英田エンジニアリング p.142

安芸高田市
- サビ （株）まごやさい p.144

井原市
- もの クロキ（株） p.280

廿日市市
- サビ （株）錦水館 p.356

萩市
- もの （株）井上商店 p.284

宇部市
- サビ 吉南（株） p.357

岡山市
- もの ユアサシステム機器（株） p.138
- もの （株）中原製作所 p.139
- もの 大紀産業（株） p.278

倉敷市
- もの 倉敷レーザー（株） p.140
- もの 真鉄工（株） p.141
- サビ （株）ベティスミス p.279

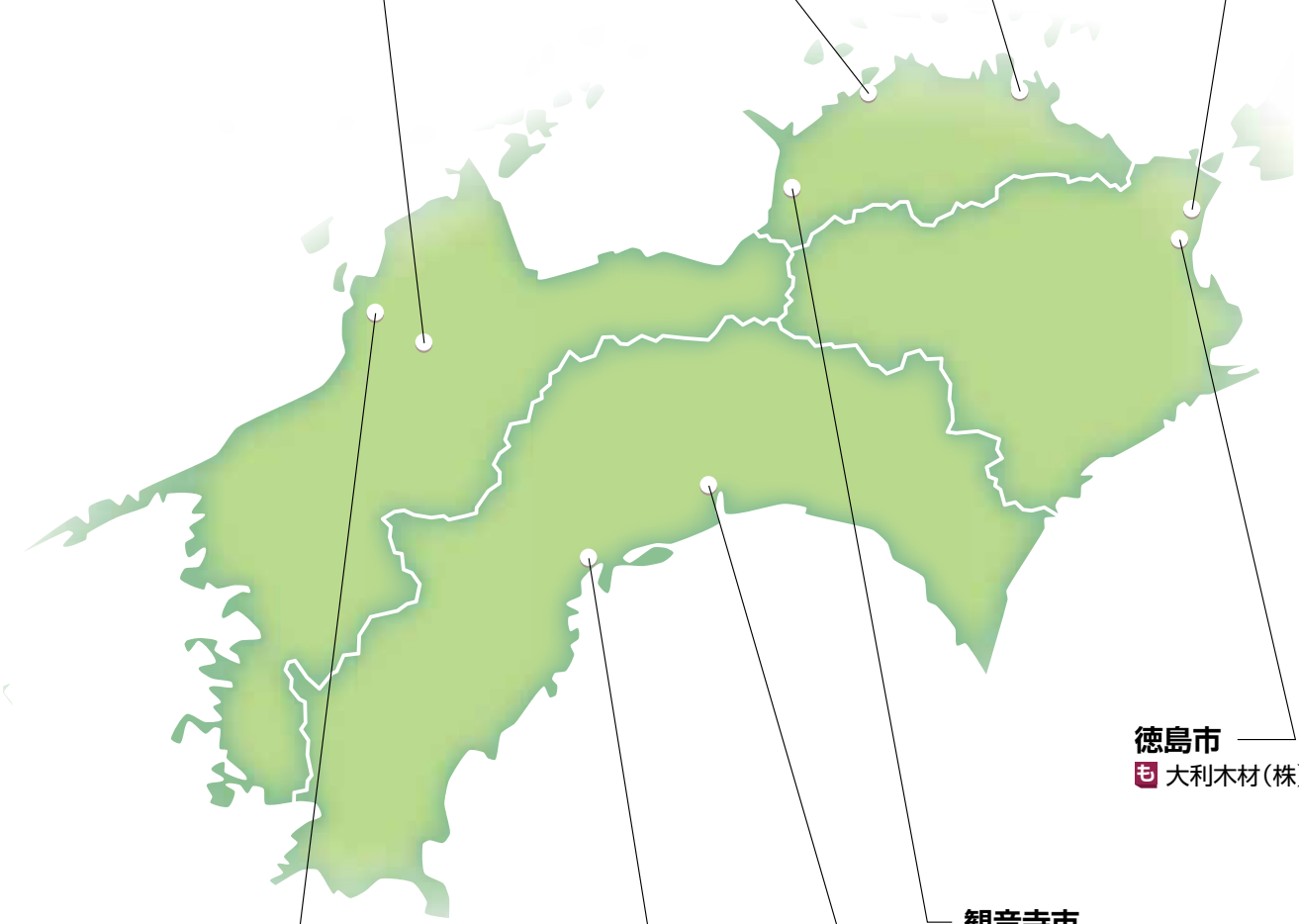
東広島市
- サビ （株）エムケー p.283
- もの 新川センサテクノロジ（株） p.355

尾道市
- もの （株）アイケーシー／因島機械（株） p.281

福山市
- もの キングパーツ（株） p.143

四　国

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サ 生産性向上（サービス）　サ 需要獲得（サービス）　サ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



東温市
もの ウインテック（株） p.288

さぬき市
もの 徳武産業（株） p.147

板野郡松茂町
もの 赤松化成工業（株） p.145

綾歌郡宇多津町
もの （株）大和製作所 p.286

徳島市
もの 大利木材（株） p.285

観音寺市
もの （株）サムソン p.146
サ （有）ジェム p.358

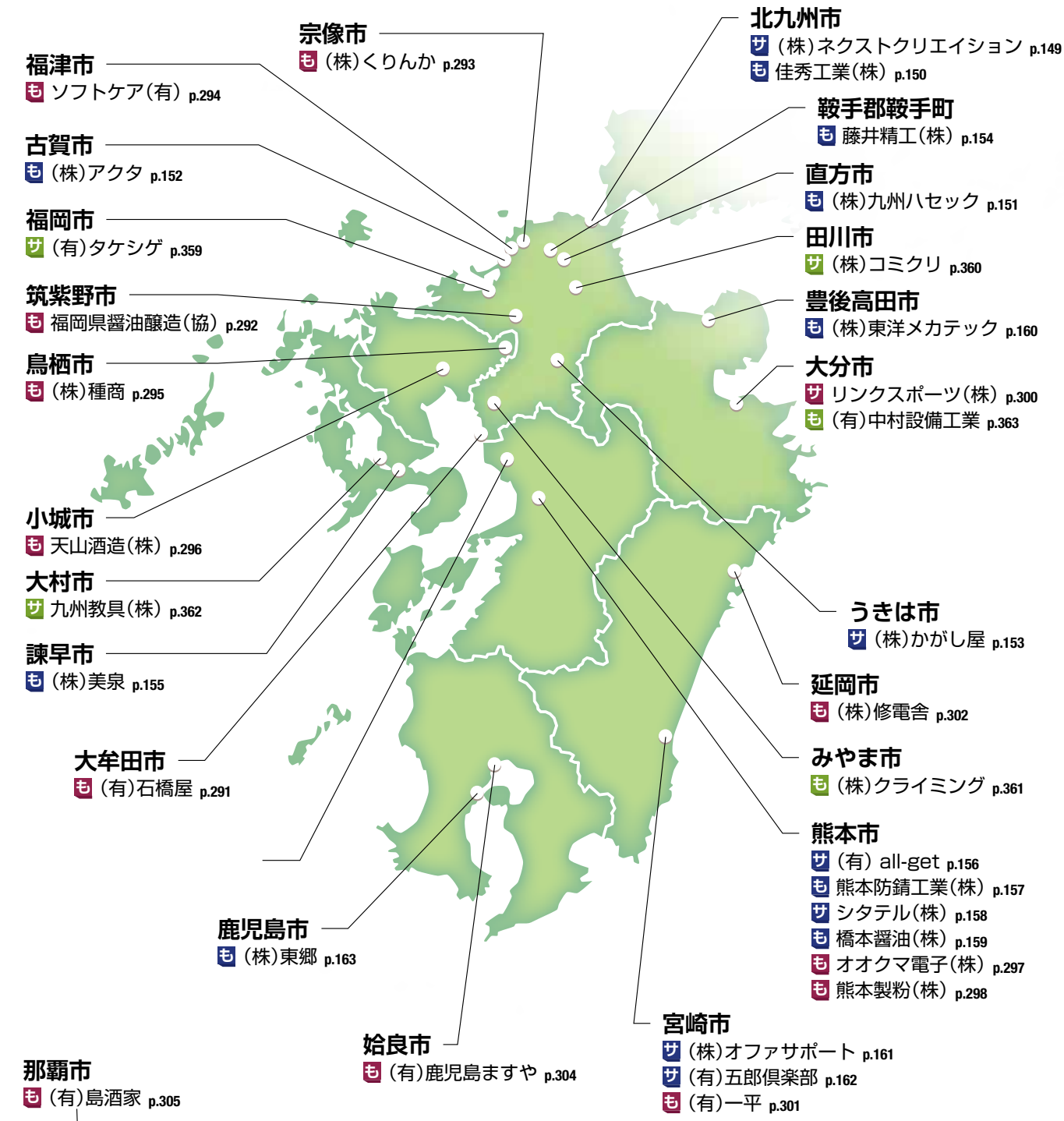
松山市
もの （株）大亀製作所 p.148
もの （株）愛研化工機 p.287

須崎市
もの （株）土佐龍 p.290

高知市
サ （株）城西館 p.289

九州・沖縄

もの 生産性向上（ものづくり）　もの 需要獲得（ものづくり）　もの 担い手確保（ものづくり）
サビ 生産性向上（サービス）　サビ 需要獲得（サービス）　サビ 担い手確保（サービス）
（株）…株式会社　（有）…有限会社　（協）…協同組合　（企）…企業組合　（同）…合同会社



宗像市
もの （株）くりんか p.293

福津市
もの ソフトケア（有） p.294

古賀市
もの （株）アクタ p.152

福岡市
サビ （有）タケシゲ p.359

筑紫野市
もの 福岡県醤油醸造（協） p.292

鳥栖市
もの （株）種商 p.295

小城市
もの 天山酒造（株） p.296

大村市
サビ 九州教具（株） p.362

諫早市
もの （株）美泉 p.155

大牟田市
もの （有）石橋屋 p.291

北九州市
サビ （株）ネクストクリエイション p.149
もの 佳秀工業（株） p.150

鞍手郡鞍手町
もの 藤井精工（株） p.154

直方市
もの （株）九州ハセック p.151

田川市
サビ （株）コミクリ p.360

豊後高田市
もの （株）東洋メカテック p.160

大分市
サビ リンクスポーツ（株） p.300
もの （有）中村設備工業 p.363

うきは市
サビ （株）かがし屋 p.153

延岡市
もの （株）修電舎 p.302

みやま市
もの （株）クライミング p.361

熊本市
サビ （有）all-get p.156
もの 熊本防錆工業（株） p.157
サビ シタテル（株） p.158
もの 橋本醤油（株） p.159
もの オオクマ電子（株） p.297
もの 熊本製粉（株） p.298

鹿児島市
もの （株）東郷 p.163

姶良市
もの （有）鹿児島ますや p.304

宮崎市
サビ （株）オファサポート p.161
サビ （有）五郎倶楽部 p.162
もの （有）一平 p.301

那覇市
もの （有）島酒家 p.305

うるま市
もの （株）喜神サービス p.164
もの 大和コンクリート工業（株） p.165
もの （株）リュウクス p.166

豊見城市
もの （株）上原ミート p.364

奄美市
もの （株）奄美大島開運酒造 p.303

生産性向上

生産性向上

北海道

株式会社イーストン サービス
北海道発の６次化チェーンレストランビジネスを確立。生産者とつながり、道産食材を使った付加価値の高い店を全国に展開 36

シロクマ・北海食品株式会社 ものづくり
全国的に希少なオーガニックパンの量産化、新ブランド構築による高付加価値商品を展開 37

株式会社谷口農場 ものづくり
「こだわりの生産からまごころの加工まで」をモットーとし、農産物の生産、加工品を販売 38

株式会社植物育種研究所 サービス
消費者目線の機能性タマネギの開発・販売を通じて、付加価値の高い作物を生産する農家を支援 39

竹丸渋谷水産株式会社 ものづくり
水産加工一筋に世界の食卓に日本伝統の食文化を届けて、たらこ生産量トップクラス 40

岩手県

株式会社佐々木印刷 ものづくり
地球環境にやさしい製品づくりを経営理念とし、台紙不要のラベル･シールを開発、主力製品に成長している 41

岩手モリヤ株式会社 ものづくり
人材育成と機械化の両立による高い技術力で「メイド･イン･ジャパン」にこだわった婦人服づくり 42

株式会社釜石電機製作所 ものづくり
「釜電（KKD）は、豊かな Know-how で Knowledge を活かし Distance は技術でカバー」をモットーとする 43

有限会社中村家 ものづくり
職人の技術をそのまま活かし、手作りの良さを残しつつ機械化による生産性の向上を実現！ 44

生産性向上

宮城県

株式会社斉吉商店 ものづくり 45
「美味しい食卓 豊かな暮らし」暖かい食卓は幸せの時間、食卓のお役にたてるようにと頑張っている企業

株式会社登米精巧 ものづくり 46
時代の変化 (ニーズ) に敏速に対応し、異業種技術の相互活用による高度生産設備の提供をする「生産準備支援企業」

ヤマカノ醸造株式会社 ものづくり 47
スーパー酵母の特性を引き出した新規発酵調味料の開発により新分野への参入を目指す

秋田県

株式会社小滝電機製作所 ものづくり 48
スピード・シンプル・アグレッシブをモットーに、生産技術力の強化により低コスト化、短納期の実現

秋田精工株式会社 ものづくり 49
新たな可能性を求め、航空機関連事業への参入を本格始動。高い技術力を活かして、域内企業を牽引

山形県

株式会社 IBUKI ものづくり 50
「脱・下請け」の道しるべ、IoT・AI 活用にも取り組む「金型業界の風雲児」

株式会社大商金山牧場 ものづくり 51
「元氣のみなもとをつくってます」を使命とし、おいしい「食」の提供を通じて、人々の幸福と健康に貢献する企業

福島県

株式会社キャスト ものづくり 52
素形材企業の連携で営業力をアップ、福島の産業復興に貢献する企業

有限会社ヨシダエンジニアリング ものづくり 53
ノークレーム・品質向上・小回りがきく柔軟な対応力・改善提案力

茨城県

株式会社ベテル ものづくり 54
「光と熱と安全安心で社会貢献」を経営理念とした精密プラスチック部品・熱物性測定のエキスパート

株式会社マリアージュ吉野 サービス 55
『割烹吉野』から 120 余年のおいしい料理とおもてなし。親子二代・三代の結婚式が信頼の証

株式会社三友製作所 ものづくり 56
顧客に信頼感、従業員に充実感、地域に存在感を与えることを目指し、常に挑戦し続けるテクノロジー創造企業

有限会社ワールドファーム ものづくり 57
6 次産業化を安定させ、「儲かる農業」で農産物の国産化を推進
農業担い手の育成に力を入れている

株式会社エムテック ものづくり 58
(株) エムテックを中心に若手経営者 10 社による共同受注体「GLIT」を設立し、地域完結型サプライチェーンを確立

株式会社サンテクノ ものづくり 59
精密小径シャフト・ピンの製造技術で培った超精密加工技術を活かし、歯科用医療機器分野へ参入

株式会社ヒバラコーポレーション ものづくり 60
塗装技術の蓄積を活かし、塗装プロセス、設備、生産管理システムの“コンサルティング型工業塗装”

生産性向上

栃木県

株式会社オフィスエフエイ・コム ものづくり 61
わが国の生産性向上を支える独立系ロボットシステムインテグレーター（SIer）
国内外 2,000 以上の工場の自動化を実現

埼玉県

長島鋳物株式会社 ものづくり 62
長年培ってきた高度な鋳造技術と IoT 利活用により、生産性向上・業務効率化を推進するマンホールふたメーカー

株式会社大村製作所 ものづくり 63
「走る」部品から「飛ぶ」部品まで歴史に裏打ちされた「技術」で応える

株式会社豊島製作所 ものづくり 64
高い技術力を活かした総合プレス加工のトップメーカー　－複雑で高精度な自動車部品や最先端の電池材料を製造－

有限会社久保井塗装工業所 ものづくり 65
塗装技術で製品のグレード展開も可能に
量産品製造だけでなく、顧客と共に高機能塗膜開発するラボ事業も展開

野口倉庫株式会社 サービス 66
小売り業界における EC 市場の拡大を捉え、
新時代の物流システムづくりをサポート

千葉県

丸金印刷株式会社 ものづくり 67
医薬品パッケージに特化し、最新鋭の設備と熟練した技術で高品質の製品を提供

京葉興業株式会社 ものづくり 68
プラスチック成形加工技術をベースに、お客様の快適環境づくりを独自の「プラスワン」の価値を持つものづくりの視点で提案

株式会社イシド サービス 69
IT 化により業務効率を飛躍的に向上させるとともに、そろばん授業以外にしつけ教育等付加価値の高い教育サービスを提供

東京都

株式会社ブラスト ものづくり 70
『固定概念を取っ払い、もの凄いものを創り出せ』を胸に、驚きと感動を提供する

株式会社東鋼 ものづくり 71
ユーザーにとって世界一の工具を提供できるよう、時代にぶれることなく、理想のものづくりを追い求める

久米繊維工業株式会社 ものづくり 72
JAPAN MADE による「高品質」を提供する老舗国産 T シャツメーカー

株式会社浜野製作所 ものづくり 73
「東京という地域が持つ資源を活かし、ものづくりを通じて課題を解決して参ります」をモットーとする会社

電化皮膜工業株式会社 ものづくり 74
業務効率化、生産性向上のための現場ニーズに沿った IT カイゼンによる経営革新を目指す表面処理の技能士集団

三益工業株式会社 ものづくり 75
「最先端産業のイノベーションをモノづくり技術で支援する」「妥協なきものづくりへのあくなき挑戦」が企業理念

株式会社秋東精工 ものづくり 76
日本初のプラモデルの金型を製作した創業者
長年培ったノウハウと職人の技術によって日本のプラモデルを支えている

株式会社西川精機製作所 ものづくり 77
アイデア×技術力×デザインで新しい価値を付加する「下町のものづくりコンシェルジュ」

神奈川県

株式会社第五電子工業 ものづくり 78
「金属加工のエキスパート」がロボットの導入で最先端技術の実現を支える

株式会社陣屋 サービス 79
老舗旅館の立て直し。更なる発展を遂げるため、IT を活用し極限まで業務効率化。高付加価値路線への転換を図る

生産性向上

富山県

北陸建工グループ（株式会社建工ホールディングス） ものづくり 80
不可能を可能にする鉄のスペシャリスト
「より正確に、より速く、より安く」をモットーに「100 年続く企業」をめざす

株式会社ウーケ（WOOKE Co.,Ltd.） ものづくり 81
「おいしいお米をそのままパックごはんにしました。富山から日本全国へ、そして世界へお届けします」が企業理念

石川県

マイクロプロセス株式会社 ものづくり 82
「こんな機械がほしい」に応える
製造・検査装置等を設計・製造する創造型・開発型の装置メーカー

福井県

株式会社ミヤゲン ものづくり 83
地球にやさしく包装を科学する循環型社会に対応する研究開発型製造業

株式会社こおろぎ社 ものづくり 84
極限の音を追い求めるクラフトマンシップ
「より良い製品をよりお求めやすく！」

山梨県

株式会社クア・アンド・ホテル サービス 85
宿泊と温浴を複合化し、絶えず行う従業員教育と従業員の業務と動きを分析し、生産性向上を実現

株式会社富士レークホテル サービス 86
「SINCE1932　受け継がれるおもてなし　日本一の富士の麓　誰もが幸せになれるユニバーサルリゾート」が企業理念

長野県

株式会社ミールケア サービス
「日本の美しい食文化を未来に伝え、世界中の人たちを健康に導きます」が企業理念 87

株式会社上野精機長野 ものづくり
価値創造を図りお客様の喜ぶ商品とサービスを以って人と社会の幸福と世界の発展に貢献する 88

岐阜県

丹羽鋳造株式会社 ものづくり
IT を駆使した生産管理とタイムリーな生産実績を収集。作業ポイントを見える化し、自動化・省人化を実現 89

株式会社加藤製作所 ものづくり
中小企業等 10 社による、IoT を活用した航空機部品一貫生産（松阪クラスター）を通じた生産性向上 90

静岡県

沢根スプリング株式会社 ものづくり
人を大切にする経営を基軸にやりがいのある会社づくりと非価格競争で世界最速工場を目指す企業 91

株式会社ハイタック ものづくり
高品質な深孔加工技術の研究開発により、深孔加工を中心とした切削加工技術で日本のものづくり技術の底上げに貢献 92

株式会社三光ダイカスト工業所 ものづくり
ものづくりを通して三島の明るい未来造りに貢献する企業 93

株式会社トヨコー ものづくり
「革新的なアイデアで、建物屋根メンテナンスと塗膜除去の常識を塗り替える」がモットー 94

株式会社増田鉄工所 ものづくり
顧客第一と言う創業者精神を守り、顧客が満足を得られる高品質の製品を提供 95

生産性向上

ユニクラフトナグラ株式会社 ものづくり 96
『NC 電鍛機』に代表される独自技術と精密加工技術を磨き上げ、『世界で愛される名品創り』に取り組む

本橋テープ株式会社 ものづくり 97
「人と生・遊・動をつなぐ」 を理念としてテープ（細幅織物）の新たな可能性を生み出す企業

愛知県

株式会社イハラ合成 ものづくり 98
プラスチックのリサイクル品から新たな機能性素材や付加価値製品を創製し、地球環境にやさしい社会づくりをめざす企業

株式会社黒田精機製作所 ものづくり 99
「品質至上・・・良い品づくり、人づくり」を経営理念に、世界中から信頼される良い品づくりを目指す

余合ホーム＆モビリティ株式会社 ものづくり 100
住まい（ホーム）から移動空間（モビリティ）までをトータル・コーディネートするメーカーへのパラダイムシフトを実現中

株式会社アルマックス ものづくり 101
アルミ表面処理・機械加工業界において独自の技術でオンリーワンを目指す企業

株式会社瑞穂 ものづくり 102
顧客の声に耳を傾け、何事にもまずチャレンジし、「常に進化し続ける」精神で新商品を開発

株式会社名光精機 ものづくり 103
「品質第一の精密機械加工を提供し、お客様の信頼を得、かつ地球環境の保全と社会に貢献する会社」を目指す企業

株式会社キラ・コーポレーション ものづくり 104
「世界中のお客様に喜ばれるために。「切削加工自動化ライン」の提供により、未来に向かってはばたく“KIRA”」を目指す

柴田工業株式会社 ものづくり 105
冷間鍛造と精密切削を併せ持ち、素材から完成品まで一貫生産。最適な加工法を設計段階から提案することで高評価獲得

株式会社松鶴園 ものづくり 106
日本の良き文化であるお茶を後世へ残す
全国有数の抹茶の産地「西尾」から世界へはばたく独自ブランド「松鶴みどり」

株式会社杉浦製作所 ものづくり 107
「高度な技術でワールドワイドに生産　国内大手メーカー車を支える金属ファスナーで未来に向かってはばたきます」をスローガンとする企業

中日本鋳工株式会社 ものづくり 108
「高い技術力を武器に社員満足度（ES)、地域社会満足度（SS) を兼ね備えた企業を目指してはばたく」がスローガン

株式会社ニノミヤ ものづくり 109
品質を何より優先し、顧客の信頼に応え、個人尊重の組織づくりで「未来にはばたく西尾の鋳物ニノミヤ」が企業理念

久野金属工業株式会社 ものづくり 110
熟練技（人）×ロボット× IT の融合で省力､省人化を推進するグローバルニッチトップ企業

株式会社ニワショーセラム ものづくり 111
蓄積した独自の生産技術を武器に、時代をリードする新開発に挑む

ダイワ化工株式会社 ものづくり 112
ゴム成形職人のプライドをかけて挑む
金型ゴム成形問題解決工場「ゴム屋魂」

三重県

有限会社ゑびや サービス 113
ビッグデータ・IT を活用した来客予想システムの開発～老舗飲食・小売店が「勘」では無く「データ」で生産性向上を実現～

株式会社セキデン ものづくり 114
独自の技術力で多様化するニーズに対応
自立した価値創造企業を目指して　"Try to Next"

滋賀県

株式会社湯元舘 サービス 115
IT 利活用により、従業員の作業効率等を高め、来客目線に立った顧客対応に集中させ、顧客満足と収益の向上を実現

株式会社マルヨシ近江茶 ものづくり 116
七転茶起の精神で「心の癒しと体にやさしく美味しいお茶」を提供する近江のほうじ茶専門店

生産性向上

京都府

コスメディ製薬株式会社 ものづくり 117
「マイクロニードル」開発・事業化に傾注、ヒアルロン酸を皮膚に浸透させる高機能性化粧品の量産化に世界で初めて成功

アイ’ エムセップ株式会社 ものづくり 118
溶融塩を利用した電気化学の研究開発型ベンチャーとして、基礎研究から量産技術開発まで幅広く対応

大阪府

アイエスケー株式会社 ものづくり 119
特殊ボルトづくりひと筋に 85 年。品質の向上と安定、技術開発に努め、多様な分野のニーズに応える総合パーツメーカーに成長

株式会社木幡計器製作所 ものづくり 120
老舗企業でありながら IoT 等新分野にチャレンジするベンチャー企業

エバオン株式会社 サービス 121
豊富な品揃えと迅速な配達により、顧客を感動させる「感動在庫」によるサービスを提供

村上精機株式会社 ものづくり 122
長年に渡り超精密加工・高精度装置組立で培った技術で、宇宙防衛産業用特殊部品や、環境エネルギー分野の新製品開発に挑戦

ハニー珈琲株式会社 ものづくり 123
人を驚かせたい、人に喜んでもらいたいの精神に立ち、より技術の高いコーヒーエキス・オイル・フレーバーの世界を造る

マイクロ波化学株式会社 ものづくり 124
マイクロ波を用いた世界初の製造プロセスにより化学産業に変革を起こす阪大発ベンチャー

智頭電機株式会社 ものづくり 125
オーダーメイド生産設備の設計・製作で
日本のものづくりを支える

兵庫県

みなと観光バス株式会社 サービス 126
安全、快適な旅客自動車運送サービスを通じ、地域の活性化と発展に貢献する

日本ジャバラ株式会社 ものづくり 127
豊富なノウハウと高い技術力を基に「伸縮防送の新しい可能性」を開拓したジャバラ専門メーカー

髙丸工業株式会社 サービス 128
関西を代表するロボット SIer として中小企業の生産性向上及びロボット人材の育成に貢献

ミサキ電機株式会社 ものづくり 129
「美しいモノを作る　大きいモノを作る　強いモノを作る～すべてはお客様の『価値』づくりのために～」がモットー

冨士発條株式会社 ものづくり 130
携帯電話等の小型電池の部品事業をベースに、HV 車、EV 車等で世界部品ビジネスに挑戦

奈良県

エビス株式会社 ものづくり 131
多品種変量生産ができる自動化工場の稼働と IoT を活用した各工程の見える化により生産性を向上

和歌山県

福原ニードル株式会社 ものづくり 132
「世界に広がる FUKUHARA ブランド」
E-NEEDLE 特許で世界をリード

鳥取県

アイコンヤマト株式会社 サービス 133
地域・社会の人々に安心・安全・快適な生活環境を創造し、笑顔あふれるまちづくり

生産性向上

用瀬運送有限会社 サービス
運送業のノウハウを林業に活かすことで、森林に眠る林地残材を商品に転換し、森林の保全に貢献 134

有限会社太田酒造場 サービス
地元に根差した酒造りと日本酒の魅力発信による清酒「辨天娘」の新たなファンの創出 135

郡家コンクリート工業株式会社 ものづくり
他社が作らない製品を作る、新しくて良い製品を鳥取県内で他社に先駆けて作る 136

島根県

須山木材株式会社 ものづくり
「未来へ森をつなぐ」ための循環型林業とバリューチェーンの構築に取り組み、森林と人の可能性を引きだす木材企業 137

岡山県

ユアサシステム機器株式会社 ものづくり
電子機器・ウェアラブル製品等のフレキシブル化を支える耐久試験機で世界市場の独占を目指す 138

株式会社中原製作所 ものづくり
積極的に常識を打ち破り、「今」と戦い続ける。だれもが不可能と思えることも日々の工夫と新しいアイデアで成し遂げる 139

倉敷レーザー株式会社 ものづくり
レーザー精密板金加工技術と基幹システム、各種データベース及び CAD センター整備により高品質部材を短納期にて提供する 140

真鉄工株式会社 ものづくり
超短納期・多品種少量生産・高精度など取引先の要求に創意工夫で応える高付加価値集団 141

株式会社英田エンジニアリング ものづくり
無人駐車場機器の遠隔操作・遠隔管理の機能向上で顧客満足向上と業績向上 142

広島県

キングパーツ株式会社 ものづくり 143
ロストワックス精密鋳造法、国内生産の特徴を最大限活用。顧客ニーズを実現する「形・夢工場」

株式会社まごやさい サービス 144
農家が採って農家が送る「超」新鮮野菜　ネットショップで中山間地域活性化に貢献

徳島県

赤松化成工業株式会社 ものづくり 145
新しい「食文化」を発信し、人と環境に優しいパッケージのクリエイター

香川県

株式会社サムソン ものづくり 146
「SAMSOLUTION：私達の使命はお客様と課題を共有し、お客様と共に解決を創造し、お客様を通じて社会に貢献することです」がモットー

徳武産業株式会社 ものづくり 147
歩行に不安や困難を感じる方の切実な願いを叶え、
足もとに笑顔を届けることが『あゆみシューズ』の原点、という理念を持つ。

愛媛県

株式会社大亀製作所 ものづくり 148
多品種少ロット生産の鋳物製造を可能とするだけでなく、部品加工もできるオンリーワン企業

福岡県

株式会社ネクストクリエイション サービス 149
「まだここにない明日を創る」
多様性を活かして、伝統文化を明日に繋ぐ、老舗餅屋の挑戦

生産性向上

佳秀工業株式会社 ものづくり 150
技術力、設備力、人材力に基づく一貫加工により少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現

株式会社九州ハセック ものづくり 151
国内シェア 35%のギヤ―カップリング専業メーカーにおける海外新規事業への挑戦

株式会社アクタ ものづくり 152
「もてなす想いをカタチに新たなシーンを演出します」をブランドアイデンティティとして商品開発を行う

株式会社かがし屋 サービス 153
事務用品販売で培ったネットワークを活用し、通信事業、介護、飲食業等７事業へすそ野を広げる地域に根ざした多角経営企業

藤井精工株式会社 ものづくり 154
地域の女性・若者を育成しつつ、世界最先端のものづくり力により、世界に類を見ない医療機器開発を目指す

長崎県

株式会社美泉 ものづくり 155
「人を幸せにするものづくり」を大切にし、消費者のお気に入りの一枚をつくる

熊本県

有限会社 all-get サービス 156
「こだわり抜いた食材を使用し、食を通してお客様に感動とおもてなしをお届けできるようなお店創り、人創りを目指しています」がモットー

熊本防錆工業株式会社 ものづくり 157
仕事を通じて社会に役立つことを誇りとし心の豊かさ、生活の豊かさを求め、信頼される会社づくりを目指す

シタテル株式会社 サービス 158
小ロット・短納期・最適水準でアパレルメーカー・小売店と縫製工場をつなぐ新しい流通サービス

橋本醤油株式会社 ものづくり 159
同社のものづくりの原点は、ひとつひとつの作業に魂を込め、つくり上げてゆく『一滴入魂』

大分県

株式会社東洋メカテック ものづくり
金属加工の多品種・小ロット・超短納期対応に特化し、高付加価値と高リピート顧客を獲得 160

宮崎県

株式会社オファサポート サービス
ひとりひとりの情熱と一丸となったチームワークでもっと人に優しいサービスを、もっと人に優しい明日をつくるため、ずっとトライし続ける会社 161

有限会社五郎倶楽部 サービス
経営理念の実現を軸にした顧客も従業員も笑顔にする人材育成を全従業員が主役で目指す 162

鹿児島県

株式会社東郷 ものづくり
温度環境に順応する地下式工場による品質管理
設計～サービスまで生産活動全体の最適化による短納期、低コスト化を実現 163

沖縄県

株式会社喜神サービス ものづくり
「辛い」という字に横棒一本、住まいにも横棒一本を加えてリフォームで生活を「幸せ」に変えています～がモットー 164

大和コンクリート工業株式会社 ものづくり
社会的な責任を自覚し、品質重視、顧客優先、技術革新を基本に掲げ、会社の繁栄を通して、明るく豊かな職場を築く 165

株式会社リュウクス ものづくり
「成長するコンクリート」で社会的価値と経済的価値を同時に追求し、豊かな社会を実現する 166

株式会社イーストン

北海道札幌市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 北海道発の６次化チェーンレストランビジネスを確立。生産者とつながり、道産食材を使った付加価値の高い店を全国に展開

○セントラルキッチンを稼働しコスト削減による、飲食・惣菜店舗数の拡大
○50 余年続く阿部養鶏場を事業承継し、鶏卵事業を開始。生産する酵素卵は全国各店舗で使用される
○生産者と消費者の双方にメリットがある「6 次化チェーンレストランビジネスモデル」を確立

企業基本情報

所在地	北海道札幌市北区北 12 条西 3 丁目 2-13
電話 /FAX	011-717-1234/011-717-5335
U R L	http://www.eastone.co.jp
代表者	代表取締役社長 大山　泰正
設立	1971 年
資本金	4,800 万円
従業員数	160 人

会社概要

生産者の想いが込められた北海道産食材のおいしさを伝え、価値ある感動商品を届けるレストランビジネスを北海道、東北、首都圏に展開している。
「焼鳥ダイニングいただきコッコちゃん」をはじめ、「イタリア料理クッチーナ」「中華居酒屋香香厨房」など多様な業態・ブランドを運営し、幅広い客層に支持される。6 次産業化を達成し、生産・加工・販売を同社で一貫して行うことにより、同業他社と差別化を図っている。

商品（業態）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

セントラルキッチン稼働によるコスト削減と惣菜事業の拡大

2017 年 11 月、札幌市内にセントラルキッチンを稼働させ、店舗で使用する加工品等を集中生産。各店舗スタッフの業務負担の軽減と、一括して食材を仕入れることにより、3 年間で人件費と食材費を 4%削減する。これにより、2 次産業・食品加工の強化が図られ、今後は惣菜店舗の拡大を計画しており、2020 年 3 月までに飲食・惣菜店を約 60 店に拡大する。各店舗では随時自動ゆで麺機や自動ビールサーバーを導入し、経験の浅いスタッフでも業務を遂行できるように機械化を推進。

惣菜店舗

北海道下川町阿部養鶏場を事業承継し、1 次産業に進出

2016 年 1 月、北海道下川町で 50 余年続く阿部養鶏場を、後継者に悩む先代から相談を受け事業承継。受け継いだ養鶏技術に加え、鶏舎の集卵ラインの自動化と作業内容のマニュアル化に取り組み、生産性を向上。先代が数種類の酵素で米ぬかを発酵させた有機飼料などを配合して開発した酵素卵を、同社が「下川 60 酵素卵」として新たにブランディング。同社店舗でメニュー化し、全国の消費者に提供している。下川町内でも販路を拡大し、地域に根付いた事業展開を実施。

下川 60 酵素卵

生産者と消費者双方にメリットがあるビジネスモデルを確立

同社は北海道発の企業の強みを生かし、イタリア料理と相性の良いチーズ、小麦、野菜、肉、魚介類など良質な道産食材をメニューに取り入れることで、関東・首都圏を中心に事業を強化。また、阿部養鶏場とセントラルキッチンを事業基盤に 6 次産業化を達成。全国で人気の高い道産食材に、飲食店や惣菜物販で付加価値を付けて売ることにより生産者を後押しし、消費者にもおいしい料理を安く提供できる「6 次化チェーンレストランビジネスモデル」を確立し、全国に多店舗展開を行う。

北海道産小麦粉のピザ生地

シロクマ・北海食品株式会社

北海道札幌市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　全国的に希少なオーガニックパンの量産化、新ブランド構築による高付加価値商品を展開

○北海道産有機小麦等希少原料を活用した高付加価値商品の開発とブランド構築により、収益性を向上
○公的支援制度を効果的に活用し、製造技術の標準化と設備投資を実施した結果、生産性向上を達成
○原料の特性に応じた配合や発酵に工夫を凝らした特別な製法により優位性の高い商品の展開を実現

企業基本情報

所在地	北海道札幌市白石区南郷通 20 丁目南 8 番 3 号
電話 /FAX	011-865-3521/011-865-2271
U R L	http://www.shirokuma-bakery.com/
代表者	代表取締役 荒川　伸夫
設立	1947 年
資本金	5,600 万円
従業員数	20 人

会社概要

同社は、1947 年にパン製造業者として創業。北海道内に直営店 3 店舗を展開し、道内外のスーパー、百貨店等の 25 カ所に卸販売事業を展開。「畑からのパン作り」が大きな特徴で、生産農家との協業で希少な有機小麦、大麦及びライ麦を育てるところから取り組んでいる。最近では、大手メーカーの国産小麦に着目した事業展開によって低価格競争が進む市場において、新たに北海道産有機小麦を使用した高付加価値パンの製造により差別化を図り、成長を続けている。

札幌市内の直営店

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

希少原料を活用した高付加価値商品の開発、ブランド構築

北海道内の産地とのネットワークを活用し、農商工等連携促進法に基づく認定事業計画による希少な原材料を活用した高付加価値な新商品開発を推進。中小機構の地域活性化アドバイザー支援制度を活用し、ブランディングの専門家や美術家の支援を受けて、新たなブランドを構築し、ウエッブサイトを立ち上げ、生産者や職人のこだわり、農産物の生育状況などを PR するなど、付加価値向上に資する取組を実施。

ブランドシンボル

製造技術の標準化、設備投資による生産性の向上

ものづくり補助金や農商工等連携事業による制度融資など経産省の施策を活用した設備投資を積極的に実施。

これまで北海道産小麦は、均一な製品を大量生産するのが難しいとされていたが、同社は道産小麦のパン作りにいち早く取り組み、配合や給水など試行錯誤を繰り返し、製造技術を標準化。また、分割・成形などの手作業の行程を機械化して、省力化・量産化を実現。最近では、ものづくり補助金で包装機を導入し、包装工程の改善を図り、作業効率が大幅に向上。

生産性向上のため導入した包装機

素材の特性に応じた特別な製法による高い商品力

同社は、道産小麦、有機小麦、大麦、ライ麦など原料の特性に応じた高度な製造技術・製品を持っている。これらの原料を特別な製法を採用することで、芳醇な風味と良質な食感を実現している。特に、北海道産有機小麦を活用したオーガニックパンは、国内では希少であり、市場における優位性の高い製品である。オーガニック食品に関心の高い消費者をターゲットに通販サイト等でも取扱いが始まる等、小売・卸・商社など市場関係者から商品力を高く評価されており、販路の拡大が図られている。

素材特性を活かす製造現場の様子

株式会社谷口農場

北海道旭川市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「こだわりの生産からまごころの加工まで」をモットーとし、農産物の生産、加工品を販売

○三健農業（大地・作物・人の健康づくり）の実践を通じてお客様の幸せな食生活へ貢献
○タブレット端末を活用した営農管理により、生産性の向上を図る取組
○ベトナムを中心に農業コンサルタントとして現地指導を行うなどノウハウを活かした海外展開

企業基本情報

所在地	北海道旭川市東旭川町共栄 255 番地
電話/FAX	0166-34-6699/0166-33-3048
URL	http://www.taniguchifarm.co.jp/
代表者	代表取締役社長 谷口　威裕
設立	1968 年
資本金	5,000 万円
従業員数	30 人

会社概要

1968 年の設立以降、旭川にてトマト、米を中心に生産、有機 JAS 認証を受けた自社工場にて加工、販売を行っている。販売を行っている製品はトマトジュース、甘酒を中心に、自社生産の農産物を利用した約 20 種類の自社工場で製造した加工品。商品ラインナップは無理に増やさずに品数を絞り、高い品質の製品を自社工場で製造して消費者に提供することにより、他社製品との差別化を図っている。

会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

有機野菜の生産、自社加工により健康と味の両面を追及

化学肥料を一切使わない有機トマトを 45 棟のハウスで生産している他、無農薬トマトを 15 棟のハウスで生産。生産したトマトを有機 JAS 制度の統一基準を満たした自社有機認証工場で加工。

同社で有機野菜の生産、有機認証を受けた工場で加工を行えるのは全国でも数社のみであり、直販を行っている企業としては最大規模。健康と味の両面の追及を行うことにより、付加価値の向上に資する取組を行っている。

自社工場で製造した製品

タブレット端末を活用した営農管理により、生産性向上を図る

よりよい作物の生産を行うべく、地元ソフトウェア業者と連携してクラウド型営農管理システム「しっかりファーム」のソフトを構築。タブレット端末でリアルタイムの農地情報、作業スケジュール、作業機械の現状を共有する他、作業履歴を蓄積することによりコスト管理を行い、改善点を洗い出すなど、生産性の向上を図る取組を行っている。

また、将来的には加工製品の製造、出荷、物流までまでを一元的に管理できるよう更なる効率化に向けた取組を行っている。

しっかりファームでの営農管理

ノウハウを活かした農業コンサルによるベトナムへの海外展開

現在ベトナムのダラットにおいて農業コンサルタント契約を締結、現地にて環境保全型農業（クリーン農業）の技術指導、農産品加工の製造指導など農業コンサルを行っている。また、旭川地域の産学官が連携し、ベトナムクアンニン省とベトナムでの事業展開に係る覚書を締結。ノウハウを活かし、現地野菜を利用した農産加工品の製造販売を行っていく予定。ベトナムでの海外市場への展開を図っている。

農業コンサルタント契約締結の様子

株式会社植物育種研究所

北海道夕張郡栗山町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

消費者目線の機能性タマネギの開発・販売を通じて、付加価値の高い作物を生産する農家を支援

○消費者目線で健康機能や涙の出ない、付加価値の高いタマネギを開発・販売
○高品質な種子の品質管理やタマネギの流通規格の選別作業を省力化
○自社開発したタマネギを契約農家から定額で全量買い取りすることで、生産者を支援

企業基本情報

所在地	北海道夕張郡栗山町中央２丁目45番地
電話/FAX	0123-72-5680/0123-76-9191
URL	http://ikushu.com
代表者	代表取締役 岡本　大作
設立	2003年
資本金	2,600万円
従業員数	４人

会社概要

農産物の品種改良や種苗生産、青果販売、輸出入に取り組む種苗会社。市場は大きいものの、品種改良が難しいため他社が手がけていないタマネギに特化して、生活習慣病を予防する成分「ケルセチン」の含有量を多く含む製品や、辛み成分がなく涙の出ない製品等の機能性の高いタマネギの開発を行うほか、流通やインターネットで販売している。生産者が付加価値の高い製品を生産できるよう、自社開発した製品を農家から全量買取ることで生産者を支援している。

高機能タマネギ「さらさらゴールド」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

品種改良技術により、高付加価値な農作物市場を創出

生活習慣病を予防する成分「ケルセチン」の含有量を通常より２～５倍に高めた「さらさらレッド」や病気に強く量産しやすく改良した「さらさらゴールド」、辛み成分がなく涙の出ない「スマイルボール」を大手食品メーカーと連携して商品化。種子生産から契約農家の栽培、流通、加工、販売までを一貫して品質管理を行う等、機能性タマネギをブランド化。全国の百貨店・スーパーやインターネット販売、大手商社と連携して全国の量販店や海外にも展開する等、高付加価値の農作物市場の形成に取り組んでいる。

「さらさらレッド」

高品質種子の品質管理やタマネギ流通規格の選別作業を省力化

高品質な種子を自社採種するために、他品種が混じらないような隔離温室を50棟所有。また、数百万粒の種子を選別する精選機械・設備を所有している。種子は契約生産者に限定して供給している。

契約農家が生産したタマネギを一定価格で全量買取った後に、品質をチェックし、規格別に選別する際には、手作業で選別すると出荷コストがかかることから、タマネギを自動選別する機械を導入することで、省力化を実現した。

タマネギ選別機

「定額・全量買取制」で、付加価値の高い農作物生産を支援

タマネギは、全国の半数を北海道で生産しており、北海道を代表する農作物。安定した規格や生産量供給を求められる流通目線の農業とは一線を画して、付加価値の高い農業を支援するため、自社開発のタマネギを栽培前段階で買取金額を決めて、全量を同社が買い取りすることで、生産者の取組を支援。地元の行政や農協の協力を得て栗山町でスタートし、タマネギの最大産地である北見市でも農協・ホクレンと連携して規模を拡大している。

オーストラリアにおける生産

竹丸渋谷水産株式会社

北海道白老郡白老町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 水産加工一筋に世界の食卓に日本伝統の食文化を届けて、たらこ生産量トップクラス

○たらこ自動製造機の導入からの高付加価値商品の増産による利益率の向上
○たらこ自動製造機の導入からの生産リードタイム削減による大量生産とコスト削減
○従来商品より「低価格」で「日持ちする」たらこ商品開発による海外販路の開拓

企業基本情報

所在地	北海道白老郡白老町虎杖浜 179-5
電話/FAX	0144-87-2433/0144-87-3234
URL	http://www.kojohama.com/
代表者	代表取締役 渋谷 敏幸
設立	1989 年
資本金	2,000 万円
従業員数	150 人

会社概要

同社は、水産加工食品の製造・販売業として 1962 年 10 月に先代代表者の渋谷猛氏が個人創業、1989 年 4 月に法人化している。太平洋の豊富な水産資源と、日本トップクラスの水質を誇る倶多楽湖の伏流水に恵まれた虎杖浜地区において鮮度の高い水産加工食品を製造しており、主な取扱い製品はたらこ・明太子、味付け数の子などを手掛けており、同社製品の「昆布〆たらこ」は、過去に宮内庁に納めた実績を有している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

たらこ自動製造機の導入による高付加価値商品の増産

同社製品は、①機械加工製品（「朝漬け明太」、「バラコ」等）と②手作業製品（「業務用たらこ」、「昆布〆たらこ」）などの主に 2 種類に分けられる。「平成 28 年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」を活用し、①の機械加工製品の製造過程において、たらこ自動製造機を導入し、結果今まで機械加工製品製造に必要な人員数を削減。余剰人員を付加価値の②手作業製品の製造に充てることで増産体制が整えられ、今まで逸注していた案件を取り込むことが可能となった。

加工室

たらこ自動製造機の導入による生産リードタイムの大幅な短縮

同社では機械加工製品の製造過程に、たらこ自動製造機を導入したところ機械加工製品の生産リードタイムが大幅に短縮され、生産能力が導入前と比べて約 2.2 倍となり、量産化による大口受注への対応並びに製造コストの削減に繋がった。コスト削減によるリーズナブルな価格設定と年々ニーズが高まっている少量規格も容易に対応できるようになった。

たらこ自動製造機（一部）

たらこ商品の海外マーケットへの展開

同社製造のたらこや明太子をハワイや香港でご飯とセットで販売した実績を有しており、その際に取引先から「低価格」で「冷蔵で日持ちする」商品の依頼があった。2016 年 7 月に新商品「朝漬け明太」を開発。本商品は特性の調味ダレとパッケージにより高真空での包装により日持ちすることができ、かつ、前述したコスト削減からの価格競争力を有し、依頼に十分に応えることが出来る製品である。現在は米国をメインにアジアの市場もターゲットに営業活動を開始している。

朝漬け明太

株式会社佐々木印刷

岩手県北上市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

地球環境にやさしい製品づくりを経営理念とし、台紙不要のラベル・シールを開発、主力製品に成長している

○デジタル印刷機導入により、多品種・少量受注が実現し、付加価値向上
○企業内ゼロエミッションの実現と太陽光発電による経費節減、業務効率化
○地域企業の資源を活用し、被災企業、福祉作業所連携による新たなビジネスモデルの確立

企業基本情報

所在地	岩手県北上市口内町堰根 91-4
電話 /FAX	0197-69-2111/0197-69-2126
U R L	http//sasaki-insatsu.com
代表者	代表取締役社長 佐々木　信雄
設立	1980 年
資本金	1,500 万円
従業員数	20 人

会社概要

1980 年、ラベル・シール印刷業を創業し、順調に成長してきた。しかし、海外の格安製品に対抗するため、1991 年から台紙不要シールの開発に着手。1998 年に特許出願するとともに商品化し、全国自治体のごみ処理に使用される。また、スーパー等で使用するラベラーで貼付する製品を開発し大手メーカーの商品ラベルに使用されるほか、安全・安心な「糊」を使用する製品も開発し、「江刺リンゴ」など食品に使用されている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

デジタル印刷機導入による高付加価値化

開発製品の高付加価値化を図るため、2015 年 2 月にデジタル印刷機を導入。可変情報機能を付加することで多品種、少量受注に対応できることとなり、大手企業等からの新たな受注につながった。また、「連ラベル」は、2014 年から福島原発の復旧作業に従事する作業員の防災服の識別表示に採用されている。さらに、小ロット生産が可能なことから、自社商品の開発に取り組むことが可能になり、次の項で述べる新たなビジネスモデルの実施により、より高付加価値化が実現するものである。

デジタル印刷機

省資源製品と企業内ゼロエミッションと太陽光発電で効率化

同社開発のラベルは、原料で台紙分 60%を削減し業界では画期的なもので、供給先の廃棄物削減にも大きく貢献している。また、同社工場で発生する紙端材廃棄物を燃料とする暖房用ボイラーを導入することで、廃棄物処理費と燃料費を年間 700 万円節減。さらに、太陽光発電用パネル 40 キロを設置し、年間 150 万円売電。また社内灯などすべてを LED に切り替える等、省エネ効果は年間 850 万円となり、経常利益向上に繋がっている。

温水ボイラー室

被災企業、福祉作業所との連携による新たなビジネスモデル

同社は、これまでは自社製品を持たず、商社からの受注生産が主であった。しかし、独自市場を開拓するため、2016 年岩手国体でのマスキングテープ「いわてわんこテープ」の開発販売を契機に、ラグビーワールドカップ 2019 釜石開催に向けた「フェイスシール」の開発を行い、既に、サンプルによる実証試験まで終了している。これらのデザインとパッケージは地元の福祉作業所が担当し、販売は沿岸地域の被災企業が行うなど、地域企業の連携による新たな事業に取り組んでいる。

福祉作業所との共同開発製品

岩手モリヤ株式会社

岩手県久慈市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 人材育成と機械化の両立による高い技術力で「メイド・イン・ジャパン」にこだわった婦人服づくり

○縫い代のない突合せ縫製により縫製技術の高度化と商品の高付加価値化を追求
○Iot と AI 導入による縫製前工程の効率化と延反・裁断計画の最適化を実現
○地域の縫製事業者による連携組織の設立に貢献し、会員企業による各種販売促進活動・人材育成を推進

企業基本情報

所在地	岩手県久慈市夏井町大崎 13-3-3
電話 /FAX	0194-53-5327/0194-52-3034
U R L	http://www.ginga.or.jp/iwatemoriya/
代表者	代表取締役社長 森奥　信孝
設立	1988 年
資本金	1,200 万円
従業員数	93 人

会社概要

婦人用のジャケット・スーツ・ウールコートなどの高級既製服を製造している。

常に「メイドインジャパン」を意識した高品質·高付加価値のものづくりを実践し、そのための高度な縫製技術教育により全社員の 3 分の 1 が国家検定である「洋裁技能士」の資格を取得。

また、生地の織り・編み・縫製加工まで、全てを国内で行われていることを証明する「J ∞クオリティー」認証を取得している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

技術の高度化と製品の高付加価値化を追求

受注型縫製から提案型縫製企業への転換を図るため、既存の縫製技術とは全く異なる「突合せ縫製」ラインを構築。突合せ縫製とは、生地同士を直接縫い合わせることで通常洋服にある縫い代が不要となる技術である。本技術開発により、これまでの服に無いより良い着心地の実現と製品の高付加価値化に成功。また、縫い代が無いために原材料削減も達成、オリジナル商品制作や各種展示会への出品など営業展開を図っている。

突合せ縫製と通常縫製の違い
（右：突合せ縫製　左：通常縫製）

Iot と AI 導入による効率化と延反・裁断計画の最適化

縫製に必要なパターンデータを 3DCAD で作成し、それを Iot 活用により高速自動延反機・高速自動裁断機と結び、かつこれまで手作業で行っていた各工程の指示・監視・分析を AI 導入により統合的に管理。

これらの縫製投入前作業の革新的システムの構築により、一連の工程を限りなく自動化したことで、作業時間の短縮と歩留まり率の向上の達成につながり生産性向上に成功している。

Iot 活用イメージ図

地域の事業者による法人を設立し、各種販売促進活動を推進

2015 年に岩手県北地域の縫製業者が集い設立した「一般社団法人北いわてアパレル産業振興会」のメンバーとなり、同社の代表である森奥氏が本法人の代表理事を務めている。

同社団法人では、地域ブランド「北いわてメイド」による独自商品開発や、メンバー企業の女性従業員による「北いわて仕立て屋女子会」の発足及び産学官連携によるファッションショーの開催など、縫製業者の集積地である当地域での様々な競争力向上等の連携した取組が地域経済の活性化につながっている。

北いわて仕立て屋女子会

株式会社釜石電機製作所

岩手県釜石市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「釜電（KKD）は、豊かな Know-how で Knowledge を活かし Distance は技術でカバー」をモットーとする

○溶射による保守技術の向上と光触媒浄化技術への展開、ならびに新製品の開発
○各種研究機関との連携による二酸化チタンの固定化技術の開発とその評価
○地域の伝統的工芸品「岩谷堂箪笥」と連携し、光触媒空気清浄装置を開発

企業基本情報

所在地	岩手県釜石市甲子町第９地割 171-4
電話 /FAX	0193-21-1751/0193-21-1752
U R L	http://www.e-kamaden.co.jp
代表者	代表取締役 佐藤　一彦
設立	1949 年
資本金	2,000 万円
従業員数	23 人

会社概要

同社は大手鉄鋼メーカーの協力会社として創業し、設備機器の修理・保守を主たる事業としてきた。また、溶射技術を発展させた光触媒材料と装置の製造・販売と、受託溶射加工・モーター用コイル製作などの事業を行っている。震災時には津波で被災したモーター等の脱塩処理に卓越した技術を発揮し、各地の工場施設、発電所、水産加工場、などの早期復旧に大きく貢献した。

会社施設

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

溶射による保守技術の向上と光触媒浄化技術への展開

同社は、摩耗したモータやポンプ等の主軸の保守のために 1977 年に溶射設備を導入し、1994 年に表面処理用の溶射設備の導入を行った。これらの設備の導入により、摩耗した金属の肉盛りだけでなくの表面の耐摩耗、耐腐食の加工が可能となり、整備の迅速化と品質の向上を達成した。さらに、この溶射技術を活かした高い光触媒活性を有する皮膜製膜技術を開発し特許取得をするとともに各種の高性能光触媒製品の上市を行っている。

光触媒空気抗菌装置

各種研究機関との連携による二酸化チタンの固定化技術の開発

開発した光触媒溶射技術は、プレート表面が高い光活性を持つ TiO2 のみで被覆されているため、他の固定化技術に比較し光触媒の活性が著しく大きい。光触媒による分解性能は、各種研究機関により抗菌効果やアセトアルデヒドなどの分解性能から評価する一方で、畜舎での実証試験により、幼牛の罹病の減少、発育増進が著しいことが実証された。製膜技術は岩手県公設研との連携で開発され、性能評価や畜舎空気環境改善効果は産業技術総合研究所等の各種研究機関との連携により行われた。

光触媒プレートと抗菌試験結果

地域の伝統的工芸品と連携した製品づくり

同社は、経済産業大臣指定伝統的工芸品として指定を受けている岩手県の「岩谷堂箪笥」と提携し、同箪笥の技術とデザインを筐体に活かした高齢者施設・幼児施設向けの光触媒空気清浄装置を製品化している。特に、岩手県の森林資源を活用するとともに、自然豊かな岩手県から発信する製品として、宮沢賢治が好んだエスペラント語にちなんで、光触媒製品を「風の家」のエスペラント語風に「カザノイア」と命名した。

製品紹介パンフレット

有限会社中村家

岩手県釜石市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 職人の技術をそのまま活かし、手作りの良さを残しつつ機械化による生産性の向上を実現！

○飲食店から製造卸に注力し、域内を越えた積極的な営業を展開している
○こだわりのある手作り部分についてはそのままにしながら、設備導入による効率化を実現
○地元海産資源をふんだんに活用することで地域経済の活性化に貢献

企業基本情報

所在地	岩手県釜石市鈴子町 5-7
電話 /FAX	0193-22-1140/0193-22-6500
U R L	http://www.iwate-nakamuraya.co.jp/
代表者	代表取締役社長 島村　隆
設立	1940 年
資本金	1,200 万円
従業員数	68 人

会社概要

三陸産の魚貝類を主原料とした商品開発を行っている。三陸産の「あわび」「いくら」等の高級食材をふんだんに使い、同じく三陸産の「めかぶ」と一緒に醤油漬にした「三陸海宝漬」が人気で、岩手県を代表するご飯の友として全国的な知名度を得ている。元料理店としての知識と経験が商品づくりにも生かされ、オリジナリティに富んだ数々の商品は、岩手県水産加工品コンクール最高賞の「農林水産大臣賞」を数回受賞している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高級食材を活用した高付加価値商品の開発と域外への販売戦略

同社が立地する釜石市においても人手不足等の課題は無視できないものであるが、同社は比較的労力が必要である飲食店舗については縮小し、主力商品である「三陸海宝漬」等の製造、販売等へ注力する事で、省力化を実現すると共に、釜石地域を越えた販売網を確保した。現在では、東北地方のデパートやスーパー、新幹線停車駅等の売店でも同社の製品を目にする事が多く、「三陸海宝漬」は高級土産としてのブランド地位を確立している

主力商品「三陸海宝漬」

新工場建設に伴う、生産の効率化、手作業と自動化の棲み分け

同社の主力商品である「三陸海宝漬」は、カットや、味付け、盛付け等、製品のコアとなる部分については手作りというこだわりがあり、手間をかけるが、それ以外の工程については、最新の生産設備を備えた新工場を 2010 年に建設しており、工程の自動化による効率化を図っている。手間をかけるべきところは人的な労力を惜しまず、それ以外の工程については自動化を行う等、メリハリのある取組を行っている。

職人による工程

地元海産資源を活用した商品開発とインバウンド需要の獲得

同社の主力商品は三陸海岸の豊富な海洋資源を主原料にしたものが多く、主力商品である「三陸海宝漬」だけでも年間 10 万食以上の生産を行っている。この生産量は地域資源の活用に非常に寄与するものであり、地域内にて生活をする第 1 次産業事業者の発展や、地域経済の活性化にも貢献するものである。釜石市は 2019 年開催の「ラグビーワールドカップ」の会場に決定しているが、その際に釜石土産の筆頭として「三陸海宝漬」が挙げられ、インバウンド需要等の取り込みが期待されている。

ラグビー W・C 釜石開催決定

株式会社斉吉商店

宮城県気仙沼市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「美味しい食卓 豊かな暮らし」暖かい食卓は幸せの時間、食卓のお役にたてるようにと頑張っている企業

○「秘伝の返しだれ」を使用した「金のさんま」を、対面を重視して販売しブランド力向上に繋げている
○震災で工場等が全壊したが、ソフト面を中心とした復興アプローチに注力し、着実に復活を遂げた
○4代目のおかみの専務を中心に、親子3世代の連携による三陸商品の魅力を発信

企業基本情報

所在地	宮城県気仙沼市本郷 6-11
電話/FAX	0226-22-0669/0226-23-2253
URL	http://www.saikichi-pro.jp/
代表者	代表取締役 斉藤　純夫
設立	1960 年
資本金	2,500 万円
従業員数	20 人

会社概要

1921 年創業。1950 年廻船問屋業で会社設立 1994 年から水産加工品を製造・販売。2011 年の東日本大震災の津波により本社工場・販売店が全壊したが、奇跡的に残った「秘伝の返しだれ」を用いた「金のさんま」を復活させ、さらに独自の技術により常温での販売が可能な新たな加工品を開発。百貨店等の催事を活用した消費者への直接販売によるブランド化とダイレクトマーケティングで販路を確立し収益性を高め、甚大な被害を受けた東日本大震災前より強靱な事業構築を目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

手仕事と「秘伝の返しだれ」を使用した「金のさんま」

同社は全国有数の水揚げを誇るものの、地元では価値が低いと思われがちなさんまに光をあて、機械を使用せず、30 年近い歳月をかけて繋がれてきた「秘伝の返しだれ」を使い、鍋で丁寧に炊く手仕事で、無添加で大量生産品では得られない味と皮が金色に輝く品質を追求した「金のさんま」を作りあげた。

商品の工程や東北の文化を伝えられる対面の販売にこだわり、社内で「行商」と呼び全国の百貨店等へ催事出店し、地道に販路やファンを獲得しブランド力向上に繋げている。

鍋でひとつひとつ丁寧にさんまを炊く様子

震災後はソフト面を中心とした復興に注力

売上の多くが大手外食店等への卸販売であり、時々の需要により売上は上下した。大きなキャンセルに見舞われることもあり、収益面での課題を抱えていたため 2007 年頃から消費者へ直接販売できる商品に重点を置くよう転換を始めた。震災後、多くの企業が工場・設備の復活へと動く中、新商品・販路開拓などソフト面を中心としたアプローチが最も重要になると考え工場の新設を急がず、商品開発と全国の顧客と直接つながる道を探しながら、ブランド構築と売上向上に繋げていった。

まず販路を求める

親子女性 3 世代の連携による三陸商品の魅力発信

営業面では 4 代目おかみである専務を中心に女性が活躍。バイタリティにあふれ震災後の復興を牽引するほか、現役を退いた母親の 3 代目おかみが、仮設工場内の食事処「ばっぱの台所」に立ち、同社の商品のほか地元産品を活用した昼食を提供し、三陸の魅力を直接味わえる場所として貢献。また、専務の長女が営業担当として百貨店の催事販売の最前線に立つなど、女性 3 世代の連携により、同社や三陸ブランドの構築に貢献している。会社としては社長を中心に次の後継者が育ちつつある。

親子女性 3 世代

株式会社登米精巧

宮城県登米市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 時代の変化（ニーズ）に敏速に対応し、異業種技術の相互活用による高度生産設備の提供をする「生産準備支援企業」

○自動車分野では、専用の新工場を建設。高効率な機械の導入等を行い、自動車産業への参入に成功
○プレス加工、溶接組み立て、表面処理など多工程にわたり、同社で対応可能。高い競争力を保持している
○航空機分野では、県内中小製造業５社と共同受注体「エアーズみやぎ」を結成。一貫受注体制を構築

企業基本情報

所在地	宮城県登米市迫町新田字日向 97-1
電話/FAX	0220-28-2888/0220-28-2889
URL	http://www.tomeseicoh.co.jp/index.html
代表者	代表取締役 後藤　康治
設立	1989 年
資本金	3,800 万円
従業員数	97 人

会社概要

同社は 1989 年にプレス事業の多品種少量生産からスタートさせ、徐々に複合加工・大型加工・金型設計等、対応の幅を広げた。現在では、開発設計から組立・製品出荷までの一貫生産体制を構築。省力化機器、産業ロボット関連の設計製作と精密部品加工、プレス加工、ユニット組立等を手掛けている。社内従業員の技能資格取得を推奨し、約７割が何らかの資格取得に至るなど、技術力向上を図り、半導体装置，高度電子部品，医療，航空機など、幅広い産業と取り引きしているのも特徴である。

会社施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自動車部品専用の新工場による高効率な生産ラインを構築

大手自動車グループの有力部品企業であるプレス会社の協力を得るとともに、2014 年には自動車部品専用の新工場を建設して高効率な機械の導入や、材料加工から溶接、表面処理までの一貫生産ラインを構築し、自動車産業へ参入。大手自動車メーカーへバッテリー関連の部品等を供給している。また、地域企業の自動車部品参入を後押し、地域経済に貢献し、新規参入「コネクターハブ企業」として部品の一部について、地域企業４社を開拓し、協力工場として活用し、技術支援も行っている。

自動車部品専用工場

一貫生産ライン構築により、川下ユーザーのニーズへ対応

同社は、「自動機の設計、開発部門」と「量産品生産部門」の２つの部門を社内に設置することで、経営を安定させている。また、プレス加工、溶接組立て、表面処理などの技術を保有して一貫生産を可能にしており、高い競争力を保持している。

航空機分野では、宮城県内の中小製造業５社と共に共同受注体「エアーズみやぎ」を結成。各社の得意分野を生かし、部品の加工から表面処理、最終検査に至るまで一貫して請け負える体制を構築している。

同社製品：カシメ機

県内企業との連携により共同受注体を結成

航空機分野では、宮城県内の中小製造業５社と共に共同受注体「エアーズみやぎ」を結成。各社の得意分野を生かし、部品の加工から表面処理、最終検査に至るまで一貫して請け負える体制を構築している。エアーズみやぎにおいて東京エアロスペースシンポジウム 2015 等の各種展示会へ出展し、共同受注体制や各企業の技術力等について提案活動を行っている。航空機特有の難削材や新素材の研究、分析や難削材の切削工具及び加工条件等の工法確立も共同で行っている。

エアーズみやぎ

ヤマカノ醸造株式会社

宮城県登米市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　スーパー酵母の特性を引き出した新規発酵調味料の開発により新分野への参入を目指す

○スーパー酵母「白神こだま酵母」を用いた新規発酵調味料の開発による付加価値向上
○地元出身の漫画家・石ノ森章太郎とのコラボによる地域の活性化
○「本場仙台味噌醤油鑑評会＜みそ部門＞」において５年連続最高賞受賞

企業基本情報

所在地	宮城県登米市登米町寺池九日町１
電話/FAX	0220-52-2511/0220-52-2515
URL	http://www.yamakano.co.jp/
代表者	代表取締役社長 鈴木　彦衛
設立	1959年
資本金	4,500万円
従業員数	60人

会社概要

醸造業が盛んな宮城県登米市で味噌、醤油、つゆ、たれ、その他調味料の製造販売を行う。明治後期に「鈴彦商店」として創業し、1959年に醸造部門が「ヤマカノ醸造」として独立。

醸造業としての歴史は百余年に及ぶ老舗蔵元である。「本場仙台味噌醤油鑑評会＜みそ部門＞」において５年連続最高賞受賞するなど、品質には定評がある企業。「白神こだま酵母」を用いた新規発酵調味料の開発にも意欲的だ。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「白神こだま酵母」を用いた新規発酵調味料の開発

戦略的基盤技術高度化支援事業（平成26～28年度）でスーパー酵母「白神こだま酵母」を用いた新規発酵調味料を開発し、当該調味料を用いた加工食品の開発を行う等、付加価値の向上に取り組んでいる。

本調味料は旨味・風味向上、保存性向上、低塩性、消臭マスキング作用等の特性を持ち、大豆と米麹以外の副資材を必要としないことから、添加物フリーな農水畜産加工品への活用が期待される。

白神こだま酵母　顕微鏡写真

地元出身の漫画家・石ノ森章太郎とコラボ

登米市出身の漫画家･石ノ森章太郎とコラボし、仮面ライダー１号のキャラクターをラベルに使用し、原料も宮城県産にこだわった調味料シリーズ（味噌：登米市産の特別栽培大豆・特別栽培米使用。辛子みそ：仙台味噌使用。ぽん酢：気仙沼大島産のゆず使用。つゆ：宮城県産丸大豆醤油使用）の商品化や、仙台の新ご当地グルメである「仙台づけ丼」用のタレを商品化する等、ブランドの確立・普及や地域活性化に貢献。

仮面ライダーシリーズ

「本場仙台味噌醤油鑑評会＜みそ部門＞」５年連続最高賞受賞

宮城県で1952年より毎年開催されている「本場仙台味噌醤油鑑評会」における同社の出品参加は1961年（昭和36年）で以来毎年出品している。受賞実績としては「醤油部門」は過去入賞（３位以上）18回の上位入賞をし、その内９回は最高賞を獲得した。「みそ部門」については過去24回の上位入賞（３位以上）を果たし、その内13回の最高賞を受賞。中でも2010年から2014年は鑑評会の歴史上初となる５年連続最高賞（第１位）を獲得している。

鑑評会５年連続受賞

株式会社小滝電機製作所

秋田県大館市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント スピード・シンプル・アグレッシブをモットーに、生産技術力の強化により低コスト化、短納期の実現

○自社開発の自動機による高品質な供給体制が国内主要自動車メーカーから評価されている
○未然防止を主体とした品質管理プログラムであるP・D・Eシステムによる高品質な製品
○ライン系のみならず、自動機開発のため、エンジニア人材の積極的な雇用

企業基本情報

所在地	秋田県大館市釈迦内字上袋６番地６
電話/FAX	0186-59-7131/0186-59-7132
URL	http://www.otaki-elc.co.jp/index.html
代表者	代表取締役社長 伊藤　春美
設立	1980年
資本金	1,000万円
従業員数	178人

会社概要

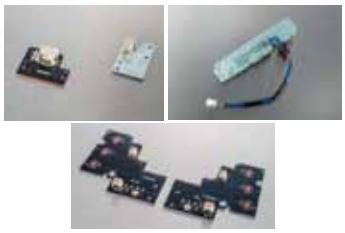
1980年、秋田県比内町に設立。2003年以降、家電製品から自動車産業への業種転換を図り、車載用高輝度LEDランプ搭載基板組立の生産に力を入れ、当該製品は、国内主要自動車メーカーの各種照明灯として、幅広く搭載されている。生産設備を内製化する事で、使い易さを追求し、設備の故障リスクを解消した。自動検査装置は高輝度発光体であっても輝度の数値レベル化、発光色のRGB比率の数値化を瞬時に表現することを可能にしている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自動化及び高品質化への取り組みが主要メーカーから高評価

高まる需要と、海外へグローバルに供給する事が求められており、品質の標準化に向け、同社で開発した自動機を多数導入し、はんだ付け、基板分割、防湿剤塗布、性能検査など幅広く活用し、安定した高品質のものづくりに取り組んでいる。こうした自動化や高品質な製品の供給体制が評価され、大手自動車ランプメーカーへの前照灯（ヘッドランプ）や標識灯（ストップランプ、サイドターンランプ等）の供給につながった。自動化を進める事で、熟練工に依存するものづくりからの変化をもたらした。



車載用LEDランプユニット

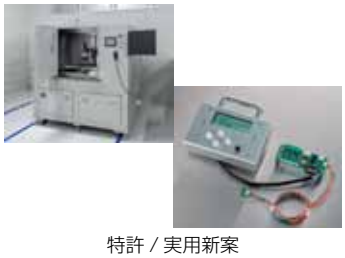
P・D・Eシステムによって不良を未然に防止

設計構想から量産導入までにおける各イベントごとの問題点を洗い出し、100%の未然防止策を講じ量産導入を図るP・D・Eシステム（Process Defects Elimination System）を構築。 各イベントは、部門長の承認を得なければ次イベントに進むことができないよう、組織的活動による未然防止型システムとなっている。資格認定制度を通じ、各作業に資格認定者を配置する事と、非正規雇用から一般職社員として採用し、雇用の安定と品質の安定化を図った。

自社開発自働設備

自動機の開発のため、エンジニアを積極的に採用

自動機の開発のため、技術系人材の採用を積極的に行っている。技術者の採用にあたっては、官公庁や大学、高等専門学校などの産学官連携を通じ、学生の積極的な採用を行っている。さらに、大手メーカーとも共同開発のプロジェクトを通じ、若い社員に積極的に技術提案を行う場を与えている。従業員の安定雇用と優秀な人材の確保を目的とした、雇用期限の定めのない一般職を新設、正社員への転換を実施することで地域の雇用も積極的に行っている。



特許/実用新案

秋田精工株式会社

秋田県由利本荘市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

新たな可能性を求め、航空機関連事業への参入を本格始動。高い技術力を活かして、域内企業を牽引

○技術力を活かし、航空機関連事業へ参入するとともに、県内企業の連携の中心的な役割を果たしている
○県外で働く秋田出身者の受入れを促進するため、社宅の確保等環境を整え人材確保を実施
○技術・ネットワークを活かして、航空機内装品の取引拡大に繋げた好循環の事例

企業基本情報

所在地	秋田県由利本荘市西目町沼田字新道下572-2
電話/FAX	0184-33-2143/0184-33-3313
URL	http://akitaseiko.co.jp/
代表者	代表取締役 須田　浩生
設立	1976年
資本金	6,000万円
従業員数	217人

会社概要

1976年に半導体部品製造業の由利工業(株)の機工部門が独立した関連会社として設立。当初は機械加工部門のみであったが、その後、機械設計、制御設計、組立、材料調達部門等を増設し、省力化設備の設計から加工までの一貫生産体制を確立。1998年に半導体製造装置、電子部品製造装置、シリコンウエハ搬送装置を受注し、量産を開始した。以降、安定的な受注確保の観点から新たな産業分野として航空機産業への参入を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

航空機関連事業へ参入、県内企業との連携のもと増産へ対応

2006年から航空機産業への参入を本格始動させ、同年より秋田県輸送機コンソーシアムへ参画。2010年にはJISQ9100を取得し、航空機内装品事業へ参入。事業の地域連携を深めるべくLLP（有限責任事業者組合）を発足し、同社が中核となって県内企業との連携によるサプライチェーンの構築により増産に対応するなど、地域の中核企業として他の企業を牽引している。2017年にはNadcapを取得し、この地域に航空機産業を根付かせ、地域発展を目指している。

5軸加工機

県外で働く秋田出身者の受入れ促進により人材確保

県外で働く秋田出身者（Aターン希望者）の受入れ促進するため、社宅の確保や就労しやすい環境を整え、積極的に採用している。加えて、次代リーダー育成のための人材確保や研修、グローバルに活躍できる人材育成やスキルアップに尽力している。また、ベトナムにある子会社（セイコー・インダストリー・ベトナム）を活かし、ベトナム人を採用しており、日本国内外で切磋琢磨し、相乗効果を得ることで企業発展につなげている。

OJT風景

技術・ネットワークを活かして取引拡大を実現

同社は東北地域が得意としてきた電子部品産業の中枢である大手企業の代表的な協力企業として高い技術リソースと資金力のもと、秋田県内はもとより近県の機械加工メーカーとの繋がりも強い。航空機産業分野への参入に際しても川下企業の受発注の枠組への早期参入・取引拡大を早期実現のもと、それらで培った技術力を内装品での取引拡大の競争力に繋げた好循環の先導的事例である。

女性も活躍

株式会社 IBUKI

山形県西村山郡河北町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「脱・下請け」の道しるべ、IoT・AI 活用にも取り組む「金型業界の風雲児」

○埋め込み式各種センサーを用い、従来は匠の勘に頼っていた部分を可視化することにより、付加価値向上
○AI 活用による過去の類似実績の検索・抽出システム構築に基づく、個別受注見積の技能継承
○樹脂成形の外観処理の秀でた技術であり、二次加工が省ける「加飾」で自動車産業を中心に販路拡大

企業基本情報

所在地	山形県西村山郡河北町谷地字真木 160-2
電話 /FAX	0237-72-7121/0237-72-7520
U R L	http://www.ibki-inc.com
代表者	代表取締役社長 松本　晋一
設立	1956 年
資本金	7,800 万円
従業員数	61 人

会社概要

射出成形用メーカーである同社は、デジタル家電向け金型の不振により一時は経営破綻寸前まで追い込まれ、投資ファンドに買収されるなど売買が繰り返されてきた。2014 年 9 月、製造業向けコンサルティングの「O2」（東京都品川区）による買収を契機に、大胆な社内改革を進め、業績が好転している。また、IoT の導入・推進等により、各方面から注目を浴びている企業。

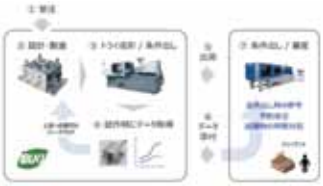
IoT 金型

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IoT 活用による「金型の息づかい」の見える化

金型内部に各種センサーを設置し、これまで匠の勘に頼っていた成形中の「樹脂の流動」や「金型の挙動」を計測、これらを可視化し、付加価値向上を目指す取組を行っている。システム上に表示された計測データを分析し、異常値を検出した際にアラートを発する不具合予測機能も備えたシステムを同社内で活用している。

加えて、取得した上述のデータを金型とともに顧客に提供する。これにより、顧客は成形条件設定の時間短縮や予防保全にその情報を役立てることが可能。



IoT ビジネス展開

AI を活用した個別受注見積の技能継承

これまで工場長が顧客からの様々な見積依頼を処理してきたが、対応できるメンバーが限定されていることによる業務の質の低下などの課題が顕在化してきた。人材育成も、過去実績を参考に工場長による直接指導となり、手間とコストが掛かることになる。上述課題の解決にむけ、グループ会社の LIGHTz が開発した AI(ORGENIUS) を活用し、過去の類似実績の検索・抽出システムを構築。

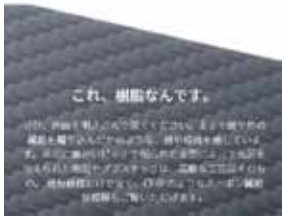
実績検索が大幅短縮されるとともに、思考の流れを基にした業務フロー作成なども可能となった。

工場長のブレインモデル

樹脂成形技術「加飾」で自動車産業を中心に販路拡大

IBUKI の加飾技術は、塗装、フィルム転写とは異なる仕上げ、風合いを表現できるとともに、二次加工レスのプロセス改革への貢献もできる。顧客のイメージを聞き出し、オリジナルの加飾を創ることができる。加工の質を高めると共に、バラエティを増し、加工可能なサイズは 1m。また、曲面への加工も可能である。

※加飾　金型の表面にヘアラインやカーボン調など微細な模様を加工しておくことで、成形品に転写した際、質感や手触り感など、高級感を増すことができる。



加飾技術の紹介

株式会社大商金山牧場

山形県東田川郡庄内町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「元氣のみなもとをつくってます」を使命とし、おいしい「食」の提供を通じて、人々の幸福と健康に貢献する企業

○独自ブランド「米の娘ぶた」は銘柄ポークコンテストで最優秀賞を受賞するなど、高い外部評価
○自社製品である「豚肉」と地元産業資源である農産物を用いた商品開発により地域活性化に貢献
○豚肉の生産、加工、販売までの一貫生産体制の構築により高い衛生管理体制を確立

企業基本情報

所在地	山形県東田川郡庄内町家根合字中荒田21-2
電話/FAX	0234-43-8629/0234-45-1018
URL	http://www.taisho-meat.co.jp
代表者	代表取締役社長 小野木　重弥
設立	1979年
資本金	10,000万円
従業員数	350人

会社概要

山形県庄内・最上地域を拠点に、生産から販売までの一貫体制を有する県内有数の豚肉製造・加工業者。自社ブランド「米の娘（こめのこ）ぶた」は2013年食肉産業展銘柄ポークコンテストで最高賞の農林水産賞生産局長賞を受賞、グランドチャンピオンの称号を獲得。高品質の商品を展開するのみではなく、「循環型生産体制」、「自社生産豚肉と地域農産物を組み合わせた商品の製造・販売」等、地域資源活用にも取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「米の娘ぶた」を活用した商品ラインナップの拡充

食を通じ元気で健康な身体づくりに貢献できるよう、安全・安心でしかも美味しい「米の娘ぶた」を開発。自然豊かな米の娘ファームのストレスフリーな環境下で山形県産飼料用米を使用した飼料により育てた豚は、栄養価が高く肉質柔らかなあっさりした甘味が特徴。2013年銘柄ポーク好感度コンテストグランドチャンピオン大会最高賞を受賞。地元農産物を使用した餃子等加工販売も展開。ブランド・商品価値向上に努めている。

グランドチャンピオン大会授賞式

地域産業資源である製品・農産物を活用した商品開発を推進

地元地域産業資源である自社生産「豚肉」と金山町地域産業資源である「ニラ」を使用した「かねやま餃子」を製造販売。同社牧場のある金山町は2014年4月過疎地域自立促進法改正により過疎地域指定され、人口減少対策・雇用対策、特に若者の定住に向けた雇用の場の確保を目指し企業誘致を実施。それを受けて同社は2016年12月に餃子工場と飲食店をオープンする等、地域資源の活用、地域経済活性化・雇用創出に貢献している。

「かねやま餃子」の飲食店をオープン

循環型農業により持続的な生産体制を確立し地域発展に寄与

豚飼育に地元農家生産の飼料用米を使用。その米を食べた豚から排泄される糞尿と地域の食品工場から出る食品残渣を発酵させ、メタンガスを生成し発電機燃料として発電するバイオガスプラントを牧場内に設置。発電で生じた廃熱は豚舎の暖房に活用し、またメタンガス生成時に残った液肥を循環させて地域の農家に肥料として還元。地域に根ざした「循環型農業」により、持続的な企業運営・生産体制、地域発展に寄与している。

ミートセンターに併設されたパックセンター

株式会社キャスト

福島県白河市

明治129年創業

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　素形材企業の連携で営業力をアップ、福島の産業復興に貢献する企業

○固有技術と IT を融合することで、製品のさらなる付加価値向上を図っている
○多様な人材の確保に積極的に取り組むとともに有能な人材の育成にも取り組んでいる
○市内の素形材企業とグループを設立し、国内外の展示会へ出展。地域経済へ貢献している

企業基本情報

所在地	福島県白河市東上野出島字笹久保 2
電話 /FAX	0248-34-3971/0248-34-3973
U R L	http://www.kkcast.co.jp/
代表者	代表取締役 酒井　英行
設立	1889 年
資本金	3,500 万円
従業員数	40 人

会社概要

産業ロボット、土木・建設機械、電子部品機械、船舶エンジン部品等の鋳造部品、まさに日本の製造業を支える素形材（鋳造品）を製造している。これらの鋳物は複雑で薄肉形状のハンドモールディング（手作業による砂型造型プロセス）による中型の鋳造品であり安定量産供給は簡単ではない。工場内は、徹底したクリーン化を図り、今までの鋳造工場のイメージを一新した職場環境を実現。創業から積み重ねた固有の鋳造技術に IT を融合し、スマートファンドリー化に向けた挑戦を行っている。

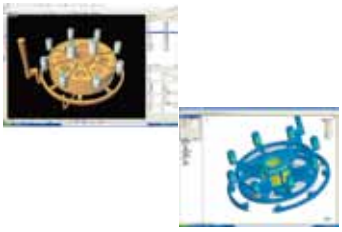
会社外観とイメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

固有技術と IT を融合して付加価値向上を図る

明治時代から 129 年積み重ねた固有の鋳造技術に、シミュレーションソフト等の IT を融合することで、鋳型内のブラックボックスであった湯流れ、凝固過程による内部欠陥の部分をビジュアル的に解明し、ユーザーの製品設計段階から関わり、適切な鋳造品等を提案。製品のさらなる付加価値向上を図っている。ロボットメーカーからは剛性のある薄肉・軽量化された鋳造部品を求める傾向は強い。

加えて鋳物がそのまま外観となるため、表面の鋳肌の綺麗さも同社が求められる理由の一つである。



左は 3D CAD による鋳造法案設計、
右下は凝固解析シミュレーション

多様な人材の確保に積極的に取り組んでいる

地元高校との連携による若者人材の獲得とともに、インドネシアからの研修生を受け入れる等多様な人材の確保に積極的に取り組んでいる。また、OJT 以外にも一般社団法人日本鋳造協会が開催する鋳造カレッジへの参加をはじめ、さらなる個々のレベルアップのための会社負担による資格取得制度や技能手当の支給等、様々な技術を習得できる仕組みを作り、有能な人材の育成にも取り組んでいる。今後は外国人研修制枠の増員およびインターンシップも検討している。

左は近年の新卒採用者、
右下はインドネシア研修生

市内の素形材企業と連携し、積極的に国内外の展示会へ出展

東日本大震災で同社のみならず地域企業が被害を受けたが、中小企業等グループ施設等復旧整備補助金を活用し、事業を継続。また、補助金を申請するにあたり、市内の素形材企業と連携してグループを設立し、積極的に国内外の展示会へ出展する等成果を上げており、地域経済へ貢献している。

白河素形材ヴァレー第 50 回会合

有限会社ヨシダエンジニアリング

福島県田村郡小野町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ノークレーム・品質向上・小回りがきく柔軟な対応力・改善提案力

○鉄の種類に対応した冷間圧延油のろ過装置の製造による冷間圧延加工の性能を向上させ、生産性 UP につなげる
○各国の製鉄環境及び基準に対応した冷間圧延関連の機械製造により海外市場への競争力がある
○確かな技術と豊富な設計製造経験により、機械製造一連の工程へ参画することで高付加価値の事業を行う

企業基本情報

所在地	福島県田村郡小野町大字小野山神字細田 83
電話 /FAX	0247-72-4828/0247-72-3160
U R L	ー
代表者	代表取締役 吉田　代吉
設立	1987 年
資本金	800 万円
従業員数	6 人

会社概要

創業から 30 年、産業機械の詳細設計から製作・組立・検査及び現地への据付工事・試運転指導・アフターメンテナンスまで顧客の要望に応じた幅広い製造活動を行う。

主に製鉄の塑性加工のひとつである冷間圧延加工をする際に使用される潤滑油「冷間圧延油のろ過装置」関連機械を製造している。製造する機械は全てオーダーメイドで、長年培ってきた技術力と対応力を生かし顧客に信頼される確かな品質を提供している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

鉄の種類に対応した冷間圧延油のろ過装置の製造を行う

製鉄工程において使用する潤滑油の「冷間圧延油のろ過装置」とそれに付随する関連機械の製造をしている。製鉄の冷間圧延加工は鉄の種類に対応した冷間圧延油を流し、その鉄に圧力を掛け、延ばす作業である。冷間圧延油のろ過装置は、鉄の種類に対応した冷間圧延油へ鉄分濃度の調整・ろ過することができるのが特徴である。その結果として「油」のろ過による冷間圧延加工の性能向上、生産性 UP につながり、ひいては付加価値の向上になっている。

冷間圧延油のろ過装置（フローティングスキマー）

全世界へ製鉄機械の豊富な輸出実績

冷間圧延関係機械を 15 年前より、11 ヶ国に合計 200 台以上の輸出を行うなど海外市場への展開に実績があり、各国の製鉄環境及び基準にあった対応ができている。製鉄の種類や製鉄する国の気候により冷間圧延加工の際に利用する潤滑油の性質が違うため、その性質にあったろ過の方法があり、その調整ノウハウを持っている。調整ノウハウは「冷間圧延油のろ過装置」の仕様変更（設計ノウハウ）により種類や気候に適した性質の潤滑油（鉄成分の濃度の違い）ができる点である。

冷間圧延油のろ過装置（マグネットセパレーター）

確かな溶接技術と豊富な設計製造経験

各国の基準、冷間圧延油の種類、圧延素材それぞれに対応した最適なろ過装置の開発・製造をするノウハウに加え、高度な製造技術として強度が高い溶接技術を持つ。溶接技術→裏波（ウラナミ）溶接→製品強度向上。

また、設計意図を解釈し「かたち」にする技術力がある。長年の設計製造経験から、提供された設計図に対して技術的な不備等があった場合は、改善提案を行うことで機械の品質向上に繋げている。

プログラミング風景

株式会社ベテル

茨城県石岡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「光と熱と安全安心で社会貢献」を経営理念とした精密プラスチック部品・熱物性測定のエキスパート

○歯科用ニードルと熱物性測定装置は世界で戦えるオンリーワン商品
○精密金型技術を確立し歯科用ニードルでは内径 0.2 φの高精度で国内シェア 60%
○熱物性測定装置は「新市場創造型標準化制度」に採択され本年度標準化の見通し

企業基本情報

所在地	茨城県石岡市荒金３番 11 号
電話 /FAX	0299-23-7411/0299-24-4710
U R L	http://www.bethel.co.jp/
代表者	代表取締役社長 鈴木　潤一
設立	1973 年
資本金	4,800 万円
従業員数	73 人

会社概要

現会長が 1973 年に大手電機メーカーをスピンアウトし創業。電卓組立や電設資材・ブラインドのプラスチック機構部品の開発製造で精密金型技術を確立している。2000 年からは歯周病治療用ニードルを国内で初の商品化。

更なる高付加価値化と世界に通用するオンリーワン商品として産総研の技術シーズを活用し、熱物性測定装置を開発。本装置は国内素材メーカーの熱測定技術を支える商品として注目され、急成長中である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

歯科用ニードルと熱物性測定装置は世界で戦える商品

単なるプラスチック射出成形は中国コストとなる中、同社は射出成形上流の精密金型技術を確立。顧客の製品イメージを形にするために企画設計から金型構造、成形条件、量産化までを提案する。歯科用ニードルでは国内初の商品として高品質化と付加価値向上を実現した。熱物性測定装置では、更なる高付加価値化と世界で戦えるオンリーワン商品、我が国の素材産業のイノベーションを熱物性計測技術で支える商品として、産業技術総合研究所との共同研究の末に実現した。

歯科用ニードルとシリンジ

精密金型技術を確立し歯科用ニードルでは国内シェア 60%

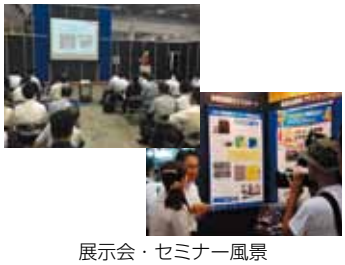
プラスチック射出成形のコア技術である精密金型技術を確立し、2000 年にはフランス以外に未開発だった歯科用ニードルにチャレンジ。2 年の試行錯誤の末に成功。歯科用ニードルは内径 0.2 φの中空もので、しかも、くの字に湾曲あるいは直角に曲がっており、この形状を高精度にワンショットで仕上げるか、その金型構造と成形条件など同社のオンリーワン技術として作り込むことで成功した。なお歯科用ニードルは国内シェアが 60%で付加価値は非常に高い。

歯科用ニードル

「新市場創造型標準化制度」に採択され標準化の見通し

スマホやタブレットは薄型化が進展し、電子部品から発生する熱を素早く逃がす放熱シートが必要で、面内方向の熱拡散率の測定が課題。同社は産総研の技術シーズを基に熱計測装置を開発し市場投入した。

国内外メーカーから面内方向熱計測の標準化への強い要請があり、経産省「新市場創造型標準化制度」に採択され本年度標準化の見通し。一方、国内で認知度を高めるために熱関係学会や展示会に出展し、セミナーや受託測定を行うとともに外国大手企業にも採用されるべく 4 名の営業マンが活躍中。



展示会・セミナー風景

株式会社マリアージュ吉野

茨城県石岡市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

『割烹吉野』から 120 余年のおいしい料理とおもてなし。親子二代・三代の結婚式が信頼の証

○石岡市の公認キャラクター『いしおか恋瀬姫』を題材にみんなで歌い踊れる音頭を作成
○現社長の 2 人の娘（26 歳・24 歳）が会社に入り、現業及び新規事業について取り組んでいる
○老舗の伝統と格式のあるおもてなし

企業基本情報

所在地	茨城県石岡市旭台二丁目 16 番 5 号
電話 /FAX	0299-26-8800/0299-26-8890
U R L	http://www.hotel-grandmariage.com/
代表者	代表取締役 山本　裕子
設立	1891 年
資本金	5,000 万円
従業員数	34 人

会社概要

石岡市旭台の結婚式場、宴会場『マリアージュ吉野』と同国府（JR 石岡駅前）の、宿泊ルーム 50 室、宴会場、レストランを営む『ホテルグランマリアージュ』の 2 施設を有する創業 120 年超の老舗企業。1988 年に現社長が就任してからの永年勤続スタッフとともに、地元の顔として頑張っている。地域で一番大きな宴会場は、大人数の集まりのできる唯一の場であり、駅の改札口から 1 分のホテルも、常磐線の利用客から必要とされている。社長の 2 人の娘が事業を継承する予定。

施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

石岡市公認キャラクター『いしおか恋瀬姫』を積極的に活用

『いしおか恋瀬姫』は 2015 年の誕生以来、地域を活性化、盛り上げるキャラクターとして市を挙げて普及活動を続けている。特に、同社が制作・提供をした『いしおか恋瀬姫音頭』はみんなで歌い踊ることにより、親近感を感じる曲であると評価を受けている。商工会議所、市役所のイベントには必ず参加し、大きな笑顔と踊りの輪を作り上げている。また、宴会やレストランでも恋瀬姫にまつわるメニューを提供しており、現在もふるさと名物となる逸品の制作に向けて奮闘中である。

いしおか恋瀬姫

現社長の 2 人の娘が意欲的な事業継承に取り組んでいる

長女は主にホテルの運営に取り組み、複数の予約ソフトを連携させたシステム構築などにより、宿泊稼働率を大幅に改善させた。次女は『芸能部門』を新設し、対外的な活動により、石岡市、同社の存在をアピールするという新たなビジネスモデルを立ち上げ、同社主催のコンサートの為に初めて石岡に来たというような新規顧客の開拓に寄与している。また、新規事業として、国が推進する福祉事業への展開を視野に入れ、姉妹二人の力を合わせて更なる成長分野への参入を目指している。

ホテルルーム・Eriko の活動テーマ

老舗の伝統と格式のあるおもてなし

石岡で 1891 年に創業した『割烹吉野』が同社の原点であり、戦後の復興期には長い間「常磐線に吉野あり」と県内外の顧客に愛された有名店である。昭和 30 年代からは、大広間や披露宴会場において、にぎわい結婚式が執り行われており、現在でも『割烹吉野』から引き継いだ DNA によりおいしい料理とおもてなしを提供している。また、結婚式の為に創られた、宝石箱のようなホテル全体を新郎新婦の邸宅として使えるような最上級のホテルウエディングを演出している。

結婚式料理

株式会社三友製作所

茨城県常陸太田市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

顧客に信頼感、従業員に充実感、地域に存在感を与えることを目指し、常に挑戦し続けるテクノロジー創造企業

○産業技術総合研究所との共同研究等を通した次世代技術の開発と、これによる高付加価値機器の製品化
○IoT 技術の活用により、3 つの製造拠点の見える化と、データの活用による稼働率の大幅向上を実現
○新入社員から管理職まで、階層別に設定された教育プログラムでキャリア形成

企業基本情報

所在地	茨城県常陸太田市馬場町 457
電話 /FAX	0294-72-2245/0294-73-0459
U R L	http://www.sunyou-ss.co.jp/
代表者	代表取締役 加藤木　克也
設立	1946 年
資本金	4,500 万円
従業員数	194 人

会社概要

医療用分析機器関連製品の製造、電子顕微鏡関連の付属品の製造、半導体故障解析用ツールの製造を行うモノづくり企業。1946 年の創業以来の精密加工技術をベースに医療用分析機器関連製品の製造を行うが、近年、次世代を見据えた技術開発にも取り組み、「ナノマニピュレーションステージ」や「マイクロプラズマ加工装置」などを製品化。社員が独自性をもって、お互いの持ち味を活かし、「顧客に信頼感、従業員に充実感、地域に存在感を与える」モノづくり企業を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

産総研との共同研究等による次世代技術の開発

大手電機メーカーの協力企業として、医療用分析機器関連製品を製造。産総研との共同研究等をとおして次世代を見据えた技術開発に取り組み、「ナノマニピュレーションステージ」や「マイクロプラズマ加工装置」などの高付加価値超精密機器を製品化。

超精密機器の設計・開発・製造拠点として、2014 年 7 月に「テクノセンタ」を建設し操業開始。これらの超精密機器製品は、半導体開発に必要な評価機器として、我が国のイノベーションを支えている。

新設したテクノセンタの設備

IoT 技術による製造拠点の見える化と製造設備稼働率の向上

IoT 技術を活用し、地理的に分散した 3 つの製造拠点の生産設備の稼働状況を可視化することに取り組んだ。開発には若手社員が主導的に生産現場の新しい生産管理の仕組みを考案し、IoT 関連企業とともに、ニーズに合致した仕組みを共同開発。工場内だけでなく、遠隔地からでも、経営者や生産管理者が設備の稼働状況を把握可能になった。また、蓄積したデータを解析した結果、様々な生産現場の改善すべき点が把握可能になり、設備の稼働率を 25%程度向上させることができた。

IoT による 3 拠点の見える化と稼働率向上

階層別に設定された教育プログラムでキャリア形成

新入社員には図面の見方、設計担当には 3D-CAD、管理者には管理職研修など、階層別に細かく設定した教育プログラムを実施し、キャリア形成を図っている。技能者については、旋盤、マシニングセンタなどの技能研修を実施し、全員に国家技能検定 2 級以上を取得させている。これにより、高精度な加工技術の維持・高度化を推進している。高校、産業技術専門学院、大学など多様な人材を確保している。県外から UIJ ターンの大学・大学院卒業生、女性等の技術者も採用している。

技能研修で加工技術の維持・向上

有限会社ワールドファーム

茨城県つくば市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

6 次産業化を安定させ、「儲かる農業」で農産物の国産化を推進 農業担い手の育成に力を入れている

○直営農場と収穫されたカット野菜の自社工場と、冷凍工場をユニット化し「儲かる農業」を実現
○各地の高齢農家と提携し、収穫作業をサポート。国産野菜を通じて地域を元気に
○「儲かる農業」を実現して若者の就農を促進し、農作物の持続的な供給体制を確立

企業基本情報

所在地	茨城県つくば市谷田部 3395-1
電話 /FAX	029-839-0555/029-839-0551
U R L	http://www.world-farm.co.jp/
代表者	代表取締役 上野　裕志
設立	2000 年
資本金	5,500 万円
従業員数	70 人

会社概要

2000 年設立の農地所有適格法人。全国 15 カ所の直営農場及び提携農場で収穫した国産野菜を自社工場にてカット、冷凍加工し、学校給食や外食産業向けの業務用野菜として提供している。

茨城県、熊本県及び鳥取県では農場と加工工場をユニットとして展開しており、「儲かる農業」を実践しながら農業者の担い手育成事業を推進し、国産業務用野菜の安定供給体制を整えながら業容を拡大している。

従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

様々な工夫により「儲かる農業」を実現

直営農場と収穫されたカット野菜の自社工場と冷凍工場をユニット化することで、一人の従業員が両方の作業に従事。特に雨天時は工場内作業に専念する等、労務コストはもちろん、農場から工場への包装、運送コストも合理化している。

加えて、野菜にカット加工を加えるため、虫食いやサイズ外れ等の規格外野菜も不具合箇所を取り除き無駄なく製品化。原価低減も付加価値向上に寄与し、「儲かる農業」を実現している。

収穫と加工の様子

国産野菜を通じて地域を元気に

近年、国内農業人口の高齢化、後継者不足から耕作放棄地が増加している。高齢農家は収穫作業がボトルネックとなることから、予め作付を収穫可能な範囲にとどめる傾向があり、各地域の資源である農場が十分活用されない状況となっている。同社では各地の高齢農家とも連携。同社従業員が収穫作業をサポートすることで、放棄地拡大の抑制に貢献。農作物も買い上げながら、地域経済の活性化に寄与している。

ワールドファームの描く構想

若者の就農を促進し、農作物の持続的な供給体制を確立

農業就業人口は 2016 年に 200 万人を割り込み、平均年齢も 65 歳を超えて推移。給与や休暇等、魅力的な待遇を確保しづらいことが若年層の就農が進まない一因と考えられるが、同社従業員約 70 名の平均年齢は 30 歳程度。「儲かる農業」の実践により同社の給与は他業種と比較しても遜色ない水準を実現。また、分業による長時間労働からの解放や手厚い教育体制により、若手社員が定着。活き活きと働く若手社員が同社の供給体制を持続的なものとし、顧客からも高く支持されている。

事業概要

株式会社エムテック

茨城県ひたちなか市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント （株）エムテックを中心に若手経営者 10 社による共同受注体「GLIT」を設立し、地域完結型サプライチェーンを確立

○同社が中心となり、中小企業 10 社による異業種共同受注体「GLIT」を確立
○精密切削加工技術を活かし、医療分野等の成長産業分野及び海外市場への進出
○共同受注体「GLIT」による第 4 次産業革命を見据えた新しいビジネスモデルを構築

企業基本情報

所在地	茨城県ひたちなか市津田東 2-1-3
電話 /FAX	029-272-4310/029-275-1750
U R L	http://www.m-tech61.com/
代表者	代表取締役 松木 徹
設立	1961 年
資本金	1,000 万円
従業員数	30 人

会社概要

創業以来、旋盤による小物丸物の加工を行っており、現在は NC 旋盤設備による加工分野で品質とコスト力を武器に自動車部品の生産を主に行っている。サポイン事業を活用し、体内に入るような微細長尺部品の技術開発を行う等、医療機器業界への参入に注力している。2013 年には独デュッセルドルフ市内への関連法人設立、医療系 ISO13485 の取得によって、遠隔操作型手術用ロボの精密部品や鉗子などの医療系精密部品を輸出しており、積極的に欧州に展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

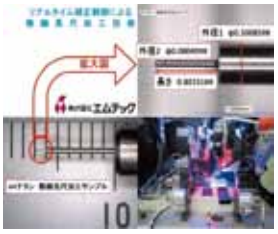
中小企業 10 社による異業種共同受注体「GLIT」の確立

異業種共同受注体「GLIT」は、中小企業一社では参入することが困難である成長産業分野へ共同での参入を目指し、中小企業 10 社の若手経営者が集まり、同社社長が中心となって設立。GLIT には、切削、プレス、設計、組立、鋳造、板金加工、ネジやバネの微細加工など各分野において、高い技術力を有する企業が参画しており、各企業とも、ものづくり補助金を活用した設備投資や、国内をターゲットとした販路開拓などを積極的に取り組んでいる。

参加企業の技術を活かした精密焼き鳥（TV 番組で紹介）

国際的に通用する体制強化・多様な市場の獲得

ドイツの展示会（COMPAMED、electronica）への出展や、RIT 事業による現地クラスタ（企業群）との産業交流、現地への関連法人立ち上げなどにより海外への販路開拓に取り組んでいる。また戦略的基盤技術高度化支援事業を活用した技術開発や、ものづくり補助金を活用した設備投資などのアクションにより、従来得意とする自動車関連部品以外にも医療機器市場への参入など、販売チャネルの多角化による体制を構築。



サポインにより開発した微細長尺加工技術

設計開発・試作・量産まで一括対応できるソリューション力

同社が有する強みを見える化することで、地域全体としての強み（技術、品質、コスト、納期など）を最大限に活用することが可能。共同受注体「GLIT」は、設計開発・試作・量産まで一括対応を可能とし、医療・介護関連としては、放射線測定用ファントムや、病床見守りシステムといった装置について設計・開発の受注実績を有している。一大手企業に依存しない第 4 次産業革命を見据えた、企業城下町の新しいビジネスモデルを構築。

放射線測定用ファントム

株式会社サンテクノ

茨城県行方市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　精密小径シャフト・ピンの製造技術で培った超精密加工技術を活かし、歯科用医療機器分野へ参入

○優れた細物精密加工技術を活かして歯科用医療機器分野へ参入し事業の多角化を図った
○顧客のニーズに沿った新製品を次々に開発・販売し、歯科用医療機器の売り上げを伸ばしている
○国等の資金の活用、大学等との連携、海外展開支援機関主催の商談会参加等、公的機関の支援を活用

企業基本情報

所在地	茨城県行方市芹沢 995-1
電話 /FAX	0299-36-2511/0299-36-2533
U R L	http://www.suntechno.co.jp/
代表者	代表取締役社長 西村　真理子
設立	1992 年
資本金	1,000 万円
従業員数	15 人

会社概要

細物加工を得意としており、自動車メータ部品やコンピュータ記録媒体部品の小径シャフト、ピンなどを製造・販売。切削、熱処理、めっき、バレル、曲げ加工など全ての工程を自社工場で一貫製造することで高い加工精度を維持している。1996 年に医療機器製造業の許可を取得し歯科用医療機器の分野への参入を開始。現在、スケーラーチップ、ダイヤモンドバー、ファイル、ピーソリーマ、メスチップ等を製造販売しており、医療機器の売り上げは全体の 6 割を超えるようになっている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

事業の多角化をはかり歯科用医療機器分野へ参入

自動車メータ部品やコンピュータ記録媒体の部品の量産工場として、小径シャフト、ピンなどを製造してきた。細物加工において優れた技術を有し、また、細長くても曲がりがでない熱処理技術というオンリーワン技術を活用し、付加価値の高い製品を作り、事業の多角化をはかることとし、医療機器製造業許可 / 製造販売業許可を取得、歯科用医療機器の分野へ参入した。開発は、ものづくり補助金などの競争的資金を活用し、大学や公設試などの外部機関と連携して行った。

精密細物加工技術による精密シャフト、ピン

世界で初めてチタン製メスチップを開発

ユーザーのニーズに応え、新製品を次々に開発している。歯科用ダイヤモンドバー及びスケーラーチップが歯科用医療機器の主力製品であり約 8 割を占める。歯科用ダイヤモンドバーは、表面にダイヤモンドが高密度に電着する技術を開発し製品化した。スケーラーチップは、全工程ワンチャックで加工する専用機を開発し製品化した。チタン性メスチップは世界初の製品で、通常使用されるステンレス製より破損しにくく、耐摩耗性、耐腐食性に優れている。まもなく製品化を予定している。

世界初　チタン製メスチップ

国の助成金など、公的機関の支援を有効に活用

ものづくり補助金や茨城県の助成金など競争的資金を積極的に活用し、茨城大学、茨城県工業技術センターなどと共同で、歯科用医療機器の研究開発に取り組んでいる。

また、経済産業省、UNIDO、JETRO 主催の海外 CEO 商談会に医療機器関連の企業が招聘される時は必ず参加し、海外との取引のための商談をすすめている。展示会へも積極的に参加し、医療機器への転身や IoT の取組を題材とした講演や、新聞掲載など、メディアからも注目されている。

2017/11/17 朝日新聞茨城版掲載（上）
2017 年 12 月東京ビッグサイト もの補助展示会（下）

株式会社ヒバラコーポレーション

茨城県那珂郡

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 塗装技術の蓄積を活かし、塗装プロセス、設備、生産管理システムの“コンサルティング型工業塗装”

○塗装プロセス管理システム「HIPAX」の開発、塗装技術の円滑な伝承の推進、塗装品質の付加価値向上
○「データやノウハウの蓄積による品質の標準化」及び「顧客価値とバランスのとれた工法の追求」
○IoT により、圏域外に存在する製造メーカー塗装部門に対してコンサルティングと請負ビジネスを展開

企業基本情報

所在地	茨城県那珂郡東海村村松平 3135-85
電話 /FAX	029-282-7133/029-283-2777
U R L	http://www.kougyoutosou.com/
代表者	代表取締役社長 小田倉　久視
設立	1972 年
資本金	3,000 万円
従業員数	43 人

会社概要

ISO9001:2008・2015 認証を取得し、社会インフラ関係設備（原子力、上下水道、鉄道車両制御盤等）の工業製品の塗装に充実の設備で安価・高品質維持を担っている。一方では多品種少量生産型工業塗装の業界において将来の形を模索し、顧客本位で最適なコンサルテーションを実施している。塗装生産管理システムを供給するとともに塗装技術と IoT テクノロジーを活用したビジネスモデルの確立に挑戦し、塗装技術の向上に貢献している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

塗装プロセス管理システム・技能のデータ化・付加価値向上

多品種少量生産型の工業塗装分野では、「熟練技能者不足と育成遅れにより品質不安定化」が発生している。この課題に対し、IT による塗装プロセス管理システム「HIPAX」を開発。熟練技能者の経験をデータ化し、塗装技術の伝承を推進するだけでなく、「サプライチェーン管理」、「超効率的資材発注」、「全作業の見える化」等も可能である。事前管理及びトレーサビリティの確保、塗装品質への付加価値向上にも貢献し、遠隔地の工場での教育にも繋がっている。

現場データベース化

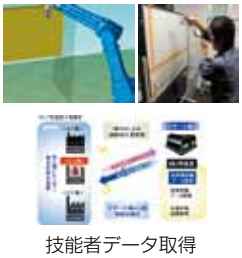
IoT を活用し作業効率、生産工程を効率化

工業塗装業界での環境課題への対応に最も優れるカチオン電着塗装の効率的実施のため、「塗装パラメータのデータベース化やノウハウの蓄積による品質の標準化」と「顧客価値とバランスのとれた品質の得られる工法の追求」等を実施。スタッフの作業効率化により得た時間で多様な技術を習得、生産工程での仕掛時間 40% 削減、産業廃棄物 40% 削減を実現。また、コンサル分野では、IoT で各種情報を川上・川下企業と共有化し、「ものづくり企業群」として全体効率を図っている。

生産の見える化

圏域外ビジネスモデルの展開と構築

工業塗装ビジネスは、運搬距離の課題で、ものづくり企業の近郊という制約があり、塗装熟練者不足で、遠隔地対応が困難であった。そこで、自社工場で蓄積した塗装データを用いて、圏域外メーカーの塗装部門に対してコンサルティングと請負ビジネスを展開する「圏域外ビジネスモデル」を実施。現地での情報収集と分析による技術支援と生産管理、その総合的コンサルテーション例は少なく、顧客ニーズを得ている。環境問題を考慮し、溶剤塗装から粉体塗装まで幅広く包括したモデルとしている。


技能者データ取得

株式会社オフィスエフエイ・コム

栃木県小山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　わが国の生産性向上を支える独立系ロボットシステムインテグレーター（SIer）国内外 2,000 以上の工場の自動化を実現

○あらゆるロボットと最先端の生産技術に精通し、ロボット SI 業界をリード
○一品一様の業界にシステム・モジュールを提供してロボット SI 業務を効率化
○いち早く新たなロボット技術を導入し、業界のイノベーションを先導

企業基本情報

所在地	栃木県小山市楢木 293-21 小山南工業団地内
電話 /FAX	0285-41-1140/0285-41-1164
U R L	http://www.office-fa.com/
代表者	代表取締役 飯野　英城
設立	1999 年
資本金	3,500 万円
従業員数	130 人

会社概要

電気・機械・制御からソフトウェアまで現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット SIer。

様々な産業に対する自動化システムの設計・製造・販売から、ビル監視システム、物流ソフトウェアの製造販売まで、高い技術力を軸に幅広い分野に対して省力化ソリューションを提供。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

メーカーのあらゆるニーズに応える独立系ロボット Sier

生産性向上を実現する産業用ロボットの導入には生産技術ソリューションを提供するシステムインテグレータ（SIer）の介在が不可欠。同社は電気・機械・制御からソフトウェアまであらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier である。

これまで国内外約 2,000 の工場に自動機やロボットシステムを導入するなど、我が国の生産性向上を支える存在。

化粧品の仕上げ梱包ライン

高度な技術でロボットシステム・モジュールを提供

同社では高度なソフトウェア・ハードウェア技術を組み合わせたシステムパッケージを自社製品化し、ロボットシステム、自動化システムの構築において汎用的な技術製品をモジュールとして提供。

このような最新のロボットシステム･モジュールを自社製品として販売することは、業界におけるビジネスモデルとして極めて先駆的であるのみならず、同社・他 SIer 及びユーザーそれぞれにおける生産性の向上に大いに貢献。

2017 国際ロボット展出展
おにぎりピッキングシステム

業界のフロントランナーとしてロボット利活用を推進

ロボット利活用の可能性・課題を知り尽くした同社は業界に先駆けて先鋭的な取組を展開。特に、今後有望視される三品産業（食品、医薬品、化粧品）に対して、新たなロボットや部材をいち早く採用することで難題を解決するなど、その高い技術力・ノウハウを活かしフロントランナーとしての地位を確立。ロボット新戦略を実現していくための推進機関である「ロボット革命イニシアティブ協議会（RRI）」における活動にも参画し、業界活性化・ロボット利活用推進に向けた取組を支えている。

2017 国際ロボット展出展
お弁当盛り付けロボット

長島鋳物株式会社

埼玉県川口市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 長年培ってきた高度な鋳造技術と IoT 利活用により、生産性向上・業務効率化を推進するマンホールふたメーカー

○生産設備更新の際に行ったセンサー新設により取得されたデータを活用した取組による生産性の向上
○IT、IoT に強い社員や現場の作業に強い社員とで現場のニーズに合った使いやすい仕組を独自に開発
○マンホールふたによる地域の特色の発信。地域や下水道事業 PR の象徴的存在として活用

企業基本情報

所在地	埼玉県川口市仲町 2-19
電話 /FAX	048-252-4391/048-252-4393
U R L	https://www.nagashima-imono.co.jp/
代表者	代表取締役社長 長島　博高
設立	1945 年
資本金	2,880 万円
従業員数	135 人

会社概要

1945 年創業。鋳物の町川口で創業して以来、日本の上下水道の歴史と共に歩んできたマンホール蓋枠のメーカー。長年培ってきた高度な鋳造技術と最新鋭の鋳造機器を融合させ、高品質でバリエーション豊かな製品を供給している。IoT や IT の技術を活用をする独自のシステムを開発することにより、省エネ・生産性向上・品質保証体制の充実を推進している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IoT による生産設備のデータ収集・管理で継続的に品質を確保

「地域工場･中小企業等の省エネルギー設備導入補助金」を活用し､生産設備を更新。そのタイミングに併せて電気炉と注湯機にセンサーを新設し、温度や重量等のデータを取得・管理可能としつつ、最適な湯が自動で注湯される仕組みを構築。それにより電気代の削減とともに品質向上などの効果が得られている。

また、製品ごとの適切な温度など、職人の経験値のみに基づいていた作業もデータで把握することが可能となり、安定した品質を担保することを可能とした。

上：自動造型機　下：自動注湯機

現場社員が構築した使いやすくシンプルな IoT

IT、IoT に精通する社員や現場の作業に精通した社員とで現場のニーズに合った、使いやすいシンプルな仕組みを社内で開発。センサ、シーケンサ等から取得した生産データと注文情報を紐付け、情報を一元化させたことで、その情報を工場内のディスプレイやモバイル端末でリアルタイムに把握できるようになった。

また、センサーを内蔵したシングルボードコンピュータを機器に貼り付け、異常を知らせてくれるシステムなどは、現場のニーズに合致しているため、業務の効率化が大幅に向上。

ディスプレイやモバイル端末で情報をリアルタイムに把握

地域の特色の発信や下水道事業 PR にマンホールを活用

1980 年代頃より採用が始まったデザインマンホールふたが「ゆるきゃらブーム」により独自のキャラクターをあしらったデザインや各地の山河、自然、名物などの美観を高めた模様の施されたマンホールふたの注文が全国の自治体より増加しており、地域の特色を足下から発信すべくそういった多品種少量生産にも迅速な対応を行っている。また、鋳鉄製、紙製のマンホールコースターの作成も行っており、地域のお土産などに活用されている。

ふじみ野市のマンホールふたと紙製コースター

株式会社大村製作所

埼玉県東松山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　「走る」部品から「飛ぶ」部品まで歴史に裏打ちされた「技術」で応える

○JIS Q 9100 取得による航空機・宇宙分野への事業拡大
○自社製作の工作機と汎用機の組合せによる生産ラインにより、高いコスト競争力を実現
○Φ 0.06 の穴あけ～Φ 1200 の大径から材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応

企業基本情報

所在地	埼玉県東松山市大字下唐子 1606
電話 /FAX	0493-23-1288/0493-24-2767
U R L	http://www.ohmurasei.co.jp
代表者	代表取締役社長 大村　隆夫
設立	1930 年
資本金	9,000 万円
従業員数	155 人

会社概要

ディーゼルポンプ部品などの自動車部品を主力に、ジェットエンジン部品等の航空機、宇宙ロケット向け部品を製造。Φ 0.06 の穴あけ～Φ 1200 の大径までの加工の他、アルミ、チタン、インコネルまで材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応する高い技術力を有している。また、既述の高い技術力から、同社で工作機を製作、自動化ラインを構築し、品質の安定化、省力化に取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

航空機・宇宙分野への事業拡大

主力の自動車部品加工の他、事業拡大を図るため、航空機・宇宙分野に進出。ISO9001、ISO14001 取得の他、JISQ9100 を取得。高い技術力に加え、同認証の取得により受注獲得へと繋がっている。また、埼玉県航空・宇宙産業参入支援事業費補助金（平成 28 年度、平成 29 年度）に採択された他、（独）宇宙航空研究開発機構の特許および（独）科学技術振興機構の研究成果最適移転事業・成果育成プログラム B（独創モデル化）の成果を基に航空機向け「ガスタービン向けの燃料ノズル」を開発し事業化を実現した。

ガスタービン向け燃料ノズル

自社製作の工作機と汎用機の組合せによる効率的な生産ライン

高い技術力を背景に、専用工作機械を製作。また専用工作機械と汎用機と組み合わせた自動化のラインを構築し、生産性の向上に努めている。自動化、機械化したことで製造面の人員数も抑えることができ、また品質面の安定にもつながり、検査人員も少なく済んでいることから、量産品におけるコスト競争力につながっている。管理面での業務効率化については、Cloud2 mfg によるクラウドシステムの構築及び、ArcSuite による文書管理システムを導入し間接業務の効率化を図っている。

加工・バリ取りの社内製専用機

材質、数量問わず、あらゆる金属加工に対応

車載部品、航空宇宙部品の優良な顧客より受注した製品の生産対応により得られた生産技術、製造管理技術、また品質管理技術により新規分野の顧客対応に柔軟に対応できる。その経験に基づく固有技術に加え新規設備投資による、切削加工の最適化・合理化を図りさらなる競争力を高めている。その一環とし 3D データの共有化により製造、および検査の工数削減によりリードタイムの短縮を図り顧客の短納期要求に対応している。また基礎加工技術の研究を客先より受け試加工に取り組んでいる。

同社看板（JIS Q9100 等認定）

株式会社豊島製作所

埼玉県東松山市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 高い技術力を活かした総合プレス加工のトップメーカー　ー複雑で高精度な自動車部品や最先端の電池材料を製造ー

○産業用ロボットの活用により生産ラインを自動化し、自動車部品の品質向上、製造原価の低減を達成した
○タイに新工場を立ち上げ、日系自動車メーカーや自動車部品メーカーから新たな需要を取り込んだ
○板鍛造を駆使した高精度な自動車部品の製造や、リチウムイオン電池材料などの開発販売を行っている

企業基本情報

所在地	埼玉県東松山市下野本 1414
電話 /FAX	0493-23-1213/0493-23-1216
U R L	http://www.material-sys.com/ http://www.toshima-mfg.jp/
代表者	代表取締役社長 木本　健太郎
設立	1945 年
資本金	9,900 万円
従業員数	179 人

会社概要

埼玉県東松山市に本社を置く同社は、トランスミッション系の自動車部品を製造する部品事業部、先端材料を製造するマテリアルズシステム事業部からなる。部品事業では、肉厚を自在に変化できる独自の「板鍛造」により、複雑で高精度な自動車部品を製造する。マテリアルズシステム事業部では、ホットプレス技術により、リチウムイオン電池、太陽電池、熱電変換電池など先端電池材料の開発販売を手がける。いずれも、独自のプレス加工技術力を高めることにより大きな成長を遂げてきた。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

産業用ロボットの活用による生産ラインの自動化と品質向上

自動車部品の量産開始当初、生産ラインが多岐にわたり手作業も多かったことから、生産性が低かった。また、生産年齢人口減少に伴う労働力確保も課題となっていた。そこで、1 カ所に生産ラインを集約し、さらに、産業用ロボットなどの活用による自動化を推進した。これにより、部品の生産性が向上し、作業員数を 8 名から 2 名へ減らすことができた。また、自動化により安定な製造が可能になったので、自動車部品の品質も向上した。

ロボットライン

部品事業部のタイ工場を新設、さらなる事業拡大を目指す

日系の自動車メーカー、自動車部品メーカーが東南アジアでの生産拡大を進める中、2012 年に佐久間特殊鋼（株）と合弁で、2 億 8000 万円を投じてタイに工場を新設した。ステアリング、シートベルト等、高精度自動車機能部品の現地生産を開始したことで、日系自動車メーカーから、新たな需要を取り込むことができた。今後も自動車部品の製造・販売を拡大することで、タイのみならず、タイを軸としたASEAN、中国等アジア市場におけるさらなる事業拡大を目指す。

タイ工場の新設

複雑で高精度な自動車部品の製造や最先端の電池材料の開発

板金と冷間鍛造を組み合わせた新たな金属加工技術「板鍛造」の量産製造技術を早期に生産ラインに組み込んだ。この技術を活用し、従来のプレスでは成形が困難な複雑で高精度な自動車用のトランスミッション部品を製造している。さらに、ホットプレス技術により、EV（電気自動車）で大容量化が進んでいるリチウムイオン電池、太陽電池などの最先端の電池材料を開発販売している。大手企業の研究開発部門、大学、国立研究機関と共同研究による新商品の開発も行っている。

主力製品

有限会社久保井塗装工業所

埼玉県狭山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　塗装技術で製品のグレード展開も可能に　量産品製造だけでなく、顧客と共に高機能塗膜開発するラボ事業も展開

○IoT 技術活用で高度な技術者が有する塗装技術をロボットに置き換え、高付加価値塗膜を量産
○塗装効率を向上させることで、塗料・エネルギー・廃棄物を減量することができ、工程内不良を軽減
○海外工場の塗装ラインの生産指導もできる体系的ノウハウの蓄積と教育カリキュラム

企業基本情報

所在地	埼玉県狭山市中新田 1083-3
電話 /FAX	04-2958-5763/04-2957-8097
U R L	http://www.kuboitosou.co.jp/
代表者	代表取締役 窪井　要
設立	1965 年
資本金	300 万円
従業員数	12 人

会社概要

自動車業界で鍛えられた品質と納期の安定性、そして先端技術企業とも共同研究開発ができるラボ機能を兼ね備えた工業塗装のプロフェッショナルな企業。機能性骨材を高濃度で混ぜることで、100℃以下の低温で 20%も放熱する機能や、医療現場が認めるレベルの抗菌性能を備えた高機能塗装技術を確立するなど、創業から 50 年を超えて積極的に新しい塗装に取り組み、実績をあげてきた。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

市場のニーズに産学連携で高機能塗装を開発して応える

IoT 技術を活用して塗装工程のパラメーターを数値化し、ロボット及び自動塗装機に置き換えることで、塗装の繰り返し性や技術者への要求レベルの軽減を推進して人手不足や高齢化の課題に取り組んでいる。また、さまざまな機能を持った特殊骨材を塗料に高濃度で分散しても均質な塗膜を生成できる新技術を確立し、付加価値の高い機能性塗装を実現している。塗装工程の「ツボ」を把握し管理することで、客先要求に対応する綺麗でムラの無い塗膜を安定的に作り出すことが出来ている。

ロボットセル

塗料使用量とライン不良発生率が常識外れに少ない工場

塗料の使用量は会社の収益性だけでなく、地球環境へも影響する問題。同社では、塗膜品質の確保と合わせて、塗料の使用量を抑え、塗着効率を上げる研究を続けてきた。そして現在では、標準的な塗装方法に比べて、6 割の塗料を削減する塗装技術を確立させることができた。また、各工程のクリティカル管理ポイントを把握することでライン不良率もスプレー塗装の標準発生率の半分程度に抑えて量産できる体制になっている。

匠の技ロボット

中米・アジア・東欧の自動車部品工場を生産指導

日本の自動車 tier1 メーカーが海外で展開している部品工場は、工場内に塗装工程まで持っているが、数々の塗装不良問題が発生して収益の妨げとなっている。そこで同社では、長年培ったノウハウを活用しそれらグローバル企業のパートナーとして、海外の塗装現場を指導するビジネスを行っている。既に中米・アジア・東欧の自動車部品工場内への技術指導の実績があり、同社がマザー工場となり、海外で起こっている問題を日本国内で解決して展開できる仕組みを構築している。

海外工場を指導

野口倉庫株式会社

埼玉県戸田市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　小売り業界におけるEC市場の拡大を捉え、新時代の物流システムづくりをサポート

○流通加工、受発注代行、コールセンター業務などを活用し、物流をトータルサポート
○東南アジア向けに再販マーケットを持ち、過剰在庫リスクを低減する事業を確立している
○物流アウトソーシングのニーズを的確に捉え、総合物流サービスを提供、物流効率化に貢献

企業基本情報

所在地	埼玉県戸田市早瀬 1-24-1
電話/FAX	048-422-0581/048-422-0683
URL	http://www.noguchi-soko.co.jp
代表者	代表取締役社長 野口　英徳
設立	1968年
資本金	3,400万円
従業員数	100人

会社概要

生産者と販売者を結ぶ【総合物流システムづくり】を目指し、商品保管、管理から事務代行、アッセンブリーシステム（商品加工システム）、オンライン化、TQC（総合品質管理）、人材の育成を実践。特にインターネット通販業向けの小口配送や中小企業・ベンチャー企業向けの物流システム構築に独自のノウハウを有し多数ある競合他社と差別化を図っている。

従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ネット通販業者向けに在庫管理等を代行するワンストップサービスを提供

中小ネット通販業者の業務負荷を軽減すべく、従来の倉庫業務に加え、通販向け基幹システム開発、通販用ホームページ制作業務、顧客応対コールセンター業務並びに受発注代行業務、物流加工業務、販売促進支援業務といった新役務を開発し、中小ネット通販事業者へのワンストップサービスを提供している。中小のネット通販業者は、商品開発、商品調達などのネット通販の基幹業務に、限られた経営資源を集中的に投入することが可能となり更なる業績拡大が期待できる。

倉庫内の様子

海外発送リユースサービスで問題解決

販売最盛期を過ぎた商材の在庫についてリユース事業を展開。荷主企業より廃棄対象商品を提供してもらい、タイ、カンボジア、マレーシア、フィリピン等の東南アジア諸国向けに再販（販売チャネルは主に海外オークション）する事業を行っている。死蔵在庫は、在庫の評価損に加え、その廃棄費用の負担も大きいが、当該サービスにより、廃棄処分コスト等の在庫ロス費用負担を軽減する。また、死蔵在庫を単に廃棄するのではなく、リユースすることで、社会的費用の軽減にもつながる。

輸出対象地域

物流アウトソーシングのニーズへ対応

独自の物流システム構築により在庫管理、ピッキング、梱包、発送～購買者へのお届けまでのトータルサポートを実現。また繁閑期の人員コントロールや様々な規模の物流にも対応している。効率化をはじめとした物流アウトソーシング全般への対応等、質の高い物流サービスを提供し、荷主企業の物流合理化、コスト削減に寄与する取組が高く評価されており、今後も継続的な受注獲得が見込まれる。

総合物流サービス

丸金印刷株式会社

千葉県千葉市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　医薬品パッケージに特化し、最新鋭の設備と熟練した技術で高品質の製品を提供

○女性が働きやすい職場環境に注力し、社員の仕事と家庭の両立や地域社会の子育て支援に取り組んでいる
○デジタル検査と熟練検査員による目視検査を工程毎に徹底し、高レベルな品質管理を実現している
○医薬品・化粧品分野に特化し、高品質な製品を企画・開発し、取引先に高い評価を得ている

企業基本情報

所在地	千葉県千葉市花見川区幕張町2-7698-1
電話/FAX	043-273-1601/043-211-8004
URL	http://www.marukin-print.co.jp
代表者	代表取締役社長 川合　榮子
設立	1914年
資本金	8,000万円
従業員数	180人

会社概要

1914年の創業以来、100余年に渡り一貫して医薬品･化粧品分野を中心に印刷、紙器加工、シール・ラベルメーカーとして実績を積んでいる。また、高品質が要求される医薬品パッケージの分野で、企画、印刷、製函までを自社で行い、厳格な製品管理・検査体制を構築している。こうした取組が大手医薬品・化粧品メーカー等から高く評価されて全国に取引先を有している。2016年４月には千葉県市原市に新工場を建設し、生産性の向上に努めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

早くから女性が働きやすい職場環境づくりに注力

仕事と生活の両立支援や働きやすい職場環境づくりに取り組む企業「“社員いきいき！元気な会社”宣言企業」として、早くから社員の仕事と家庭の両立や地域社会の子育て支援に取り組んでいる。また、社長自らが社員全員と面接し、仕事上の悩みや子育てに対してのアドバイスも行っている。

女性技能職の育成にも注力しており、現在１名がオペレーターとして活躍しているが、さらに2018年４月にはもう１名女性オペレーターが入社予定である。

オペレーターによる刷り色確認

顧客のニーズに応えることで信頼を獲得

顧客の声をもとに、「ワンプッシュで開封できるカートン」、「素早く廃棄できるカートン」など、独自の製品を企画・開発し、医薬品メーカー等に提案できる強みを有している。また、品質に対する社員教育を徹底した上で印刷、打ち抜き、製函などの工程ごとに最新鋭の検査装置によるデジタル検査と熟練した検査員による目視検査を行うことで、高レベルな品質管理がなされている。こうした生産体制が顧客の信頼を獲得するための大きな要因となっている。

医薬品パッケージ

企画から製函まで自社で一貫生産体制を構築

医薬品と化粧品分野に特化し、印刷だけでなくメーカーと共同での企画、開発から打ち抜きや製函までを自社で一貫して行うことができる。外部に製造委託しないことにより品質の安定とノウハウの蓄積にも繋がっている。特に医薬品パッケージは高度な品質管理が要求される分野であるが、同社は医薬品パッケージのパイオニアとして長年培ってきた実績を有しており、他社には真似できない優位性がある。

医療用高機能カートン

京葉興業株式会社

千葉県市川市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント プラスチック成形加工技術をベースに、お客様の快適環境づくりを独自の「プラスワン」の価値を持つものづくりの視点で提案

○「曲がっても割れない」「水場で浮かない」「高強度」な樹脂製三層構造敷板の開発
○従業員の多能工化及び機械の多台持ちの推進による業務効率化の取組
○厳選されたリサイクル材で確かな技術により製造された「スーパージュライト」が主製品

企業基本情報

所在地	千葉県市川市大野町 2-648-2
電話/FAX	047-337-9116/047-337-9239
URL	http://keiyo-kogyo.jp/
代表者	代表取締役 松本 康裕
設立	1967 年
資本金	1,000 万円
従業員数	24 人

会社概要

同社は長年取り組んできたプラスチック成形加工技術をベースに、プラスチック事業部と環境事業部を通じて顧客の快適環境づくりを独自の「プラスワン」の価値をもつものづくりの視点で提案している。また、超高齢化社会の進展に伴い、地域の連携や支えあいによる地域づくりが求められている中、地域サポート事業部では、顧客の課題に向き合うことが、新たな関係づくりや地域づくりに繋がることを確信し、その課題に挑戦している。

事業場内景写真

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高品質の樹脂製三層構造敷板を新たに開発

同社は付加価値向上のため新事業展開に積極的に挑戦し、2017 年 5 月には経営革新計画の認定を得ている。同社は敷板の主な使用現場及び使用状況をヒアリング、課題を明確に整理し、新たな敷板の開発を行った。新製品は顧客ニーズを反映した「曲がっても割れない」、「水場で浮かない」、「高強度」な樹脂製三層構造敷板であり、イノベーティブな製品となっている。

三層構造開発品

多能工化及び機械の多台持ちの推進による業務効率化

多能工化及び機械の多台持ちの推進に取り組み、業務効率化に取り組んでいる。同社は 2017 年 3 月経営力向上計画の認定を得ている。同計画では設備投資に積極的に取り組み、ライン増設することで増産体制を整える。また、センサーの増設と操作盤の配置を工夫し半自動化を図り、従業員 1 人が 2 つの成形ラインを同時に操作できるようにする。結果、1 人の人間が成形作業および他の加工を行えることになり多能工化が図られる。上記取組により更なる業務効率化を目指している。

成形ラインの 2 台持ち

確かな技術により製造された「スーパージュライト」

同社は押出成形による独自の製造技術（特許取得）を保有している。また、国土交通省の NETIS 認定、エコマーク認定、千葉県ものづくり認定、静岡県リサイクル認定など、様々な官公庁や自治体から認定を得ている。主製品はポリエチレン製敷板「スーパージュライト」である。主な特徴は車両総重量 80t まで耐えられるため①軽量で運びやすい、②強靭性、③自在な加工、④耐久性、⑤手入れのしやすさなどである。建築・土木、農場・造園など、様々なところで活用されている。

主力製品スーパージュライト活用事例

株式会社イシド

千葉県白井市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

IT 化により業務効率を飛躍的に向上させるとともに、そろばん授業以外にしつけ教育等付加価値の高い教育サービスを提供

○e- ラーニングシステムと課金サイトの連動等事務作業の IT 化により、人的コストを削減
○海外展開や交流によりそろばんの教育的効果と文化的価値を提供することを通して、そろばん継承に寄与
○短時間勤務形態を採用し、家庭と仕事の両立を希望する女性の雇用に配慮。やりがいの創出に貢献

企業基本情報

所在地	千葉県白井市堀込 1 丁目 1-12
電話 /FAX	047-492-2388/047-492-3037
U R L	http://www.soroban.co.jp/
代表者	代表取締役社長 沼田　紀代美
設立	1973 年
資本金	1,500 万円
従業員数	100 人

会社概要

1973 年に石戸珠算学園を設立以来、独自のカリキュラムとマンツーマンで指導。教室の多店舗展開及びチェーン展開、インターネットそろばん学校の運営・管理、珠算関連教材の企画・展開を行い、珠算専門塾としては全国トップクラスの教室数を誇る。珠算日本一の生徒を数多く輩出し、特に幼児指導に強みを持つ。東京・千葉・茨城に直営教室 31 教室、全国に加盟教室約 210 教室を展開。

教室外観・教室の様子

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

e- ラーニングシステム改修と生徒管理システム導入で事務負担を軽減

インターネットでそろばんが学べる e- ラーニングシステムを改修し学習機能のブラッシュアップとともに課金サイト連動により、入金確認、ユーザー登録などを自動化。また、実教室では出欠確認や段級位・成績・ポイント管理等の教室運営や生徒管理等のクラウドシステムを構築。これにより遠隔地にある教室の品質管理も容易になり顧客満足の向上を実現するとともに、事務負担が従来の 1 ／ 3 になり人的コストが削減された。

e- ラーニング等を活用した IT 概念図

そろばんの教育的効果と日本の伝統文化としての価値を提供

石戸珠算学園でそろばんを学んだキラ・デ・アブレヴ氏が、母国に帰国した 1995 年グアテマラに「イシド・キラ・ソロバンスクール」を開校し、毎年「そろばん大会」を開催。スクールにはこれまでにのべ 5,000 名以上の生徒が在籍。2014 年からはポーランド各地でセミナーを開催し、現地語のそろばん教科書を発刊。世界の国々と人々へ、そろばんの教育的効果と文化的価値を提供することを通じて、日本の伝統文化としてのそろばん継承に寄与している。

グアテマラ「イシド・キラ・ソロバンスクール」の生徒たち

短時間勤務の採用により子育て経験者の雇用とやりがいを創出

同社では元々主婦層がそろばんの先生として活躍をしていたが、そのほとんどはパート勤務であり、正社員は若手の単身者が中心だった。そこで、週に 30 時間の短時間勤務ができる正社員制度を設けた。主婦層にとっては家庭を大切にしながらも、やりがいある仕事の両立ができ、社会保険の加入なども含めて雇用の安定と活躍の場が広がった。会社側にとっては、有能で意欲もある主婦層がより強固な戦力となり事業の成長を支える存在となっている。

社員は女性が多く、子育てとの両立も実現している

株式会社ブラスト

東京都千代田区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 『固定概念を取っ払い、もの凄いものを創り出せ』を胸に、驚きと感動を提供する

○デジタル映像技術、特撮、特殊造形技術を駆使した、TV、映画、ネット、DVD 等の映像作品
○旧来の造形技術から、最新の 3D や CG 技術、デジタル造形までを駆使したキャラクター等の開発・制作
○展示美術品としての動物美術造形 「Animals As Art」第 1 弾「ポーラーベア《シロクマ》親子」を発表

企業基本情報

所在地	東京都千代田区外神田 6 丁目 6-1 斎藤ビル 5F
電話 /FAX	03-6803-2035/03-6803-2045
U R L	http://www.blast.jp/
代表者	代表取締役 岡部　淳也
設立	1989 年
資本金	2,000 万円
従業員数	26 人

会社概要

日本独自のクリエイティブを主体とした、映像コンテンツ、マーチャンダイズの企画開発、制作から、インターネットを駆使した、新しいディストリビューションの開拓と次世代クリエイティブ、プロジェクト体制の開発を行っている。

これまでの豊富な経験を最大限に活かし、CG・VFX 部門と特殊造形部門「ZEPPET」を設立。スタッフやクライアントの求めるビジョンを予算・スケジュールの範囲内でいかに実現するかをテーマに、様々な取り組みを行っている。

全国劇場公開映画「BRAVE STORM ブレイブストーム」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

最先端デジタル映像技術と従来の特撮技術との融合

ビジュアルエフェクト等の最先端デジタル映像技術と、従来からある、特撮、特殊造形技術を融合した映像作品を、テレビ、映画、ネット、DVD 等のあらゆる媒体向けに製作。

国内有数の特撮映像制作会社に所属していた同社代表のノウハウを用い、独自の製作体制を築く。品質の向上とあわせてタイで法人を設立し、現地で CG・VFX の制作管理を実施することで、生産プロセスの見直しを実現し、受注拡大を目指している。

社内導入 3D プリンタ「Object500 Connex」

多様な技術を駆使した映像やキャラクター等の開発・製作

映像、WEB、CG、造形等の多様な制作現場と連携し、メディアでの露出を踏まえたキャラクター開発を手掛けるほか、テレビ、映画、ネット、DVD 等様々な媒体向けの映像作品を、特撮、特殊造形技術や最新のデジタル映像技術等を駆使し製作している。特に CG はタイの法人を拠点とし、高額になりがちな CG の制作と管理を人件費が国内と比較して低廉な同地で行うことで、顧客のコストダウンの要望に応えつつ、高品質な CG 作品の製作を行う体制を構築している。

最先端デジタル映像技術を用いた制作体制

展示美術品としての「Animals As Art」

「Animals As Art」とは最新特殊造形技術の粋を集めた、実物大の動物美術造形シリーズ。 実物と同様のリアルな外観、質感、生物感を得るために頭部の毛の 1 本 1 本の植毛作業や、用途に合わせたシリコン素材の独自配合などを行なっており、従来の剥製とは違う、徹底的に実物を再現したアート作品となっている。第 1 弾としてポーラーベア《シロクマ》親子を日本国内のみならず、海外各国へ向けリリース、営業をかけている。

「Animals As Art」第 1 弾：ポーラーベア《シロクマ》親子

株式会社東鋼

東京都文京区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

ユーザーにとって世界一の工具を提供できるよう、時代にぶれることなく、理想のものづくりを追い求める

○高い技術力を背景に全量が受注生産。
　多品種・小ロット・高付加価値の製品に強み
○精密工具の製造で培った技術力を活かし、医療機器分野にも参入。医工連携を体現
○自動車分野に依存しない体制を逸早く構築した社長の先見性・リーダーシップ

企業基本情報

所在地	東京都文京区本郷 5-27-10
電話 /FAX	03-3815-5811/03-3815-5911
U R L	http://www.toko-tool.co.jp/
代表者	代表取締役社長 寺島　誠人
設立	1937 年
資本金	6,287 万円
従業員数	44 人

会社概要

自動車・航空機部品等の切削に用いられる精密工具を製造。長年の業歴の中で、あらゆる業界に携わり、試行錯誤によって蓄積してきたノウハウと最先端の理念をもって、使用条件に応じた材質・形状・精度を満たす切削工具をオーダーメイドで提供することを可能にしている。高い技術力・対応力が認められ、日本を代表するメーカーと多数取引を行っている。

創業 80 周年記念事業

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

技術力を活かして高付加価値を実現

工具 1 本からの全量受注生産で、受注ロットは平均で 3 ～ 5 個。同社の製造する切削工具は、自動車・航空機・船舶などの基幹部品製造工程にて使われている。長年の業歴で培ったノウハウを活用して、設計段階から携わることで高付加価値を実現した。生まれた資金を、最先端の設備や研究開発へ惜しみなく投入することで好循環を生み出し、同業他社の約 2 倍の売上高総利益率を叩き出している。

工業用特殊用具

自動車関連の売上減少を見越し、業界へ依存しない体制を構築

現社長就任前は、売上の 7 割が自動車関連だったが、大手自動車メーカーから有名モデルが発売された頃、「電気自動車が普及すれば自動車の部品数は大きく減り、売上が激減してしまう」と危機感を覚えた現社長が、事業承継後、次の柱になる事業を模索、辿り着いたものが医療機器だった。社長は新規事業への参入に慎重な社内の声を抑え、提携先を探し、許認可を取得。医療現場の要望にこれまで培った技術力で応え、医療機器関連の売上は順調に拡大。今では自動車関連の売上は 3 割程度まで低下している。

医療術具

経営・技術・営業、全ての面をリードする社長の存在

社長は理系出身ではないが、学生時代から工場で働き、技術力・発想力ともに群を抜く存在。多忙でも必ず自社工場や顧客の現場に足を運び、ものづくりの課題を抽出し、社員や顧客とともにものづくりの知恵を絞り、多くの課題を解決してきた。

自動車業界からの受注減を見越して航空機や医療の分野へ参入するなど、先見性、行動力、リーダーシップ等卓越している。特に整形外科の分野では、骨に穴をあける独自のドリルを開発（特許申請中）し、ドクターの課題解決の手伝いもしている。

2017 年始業式、全社員記念撮影

久米繊維工業株式会社

東京都墨田区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント JAPAN MADE による「高品質」を提供する老舗国産 T シャツメーカー

○素材から製法に至るまでこだわった高品質な国産製品を提供、安価な海外製との差別化を図る
○自社製品とともに地域のお店を SNS 等で紹介。地元墨田とタイアップし地域の活性化を図る
○紡績・編立・染色会社との協業により裁断・縫製・検品・仕上げ・プリントまでを国内一貫生産

企業基本情報

所在地	東京都墨田区太平 3-9-6
電話 /FAX	03-3625-4188/03-3625-2695
U R L	http://kume.jp/index.html
代表者	代表取締役 久米　博康
設立	1960 年
資本金	9,000 万円
従業員数	8 人

会社概要

1935 年にメリヤス産地である東京の本所石原町で創業。1950 年代に日本における T シャツ製造の先駆けとなる国産 T シャツ（色丸首）を開発。T シャツ専門メーカーとして素材と製法の改良に努め、繰り返しの洗濯や着用に耐え、永く愛用できる「日本そして当社でこそ創りえる T シャツ（久米繊維謹製ブランド）」を製造、販売。T シャツを使用したプロジェクトやイベントに参加協力するほか、アーティスト、有名企業、雑誌、NPO とのコラボレーションを数多く手掛けている。

1935 年創業の国産 T シャツメーカー

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国産による高品質・ブランディングによる付加価値の提供

同社製品は自社グループ工場の職人による熟練の技術が必要な縫製が採用されている。技術伝承が難しいが、引っ張り強度も高く耐久性がある。また、国内紡績･編立･染色会社との協業による上質なオリジナル生地を使用し海外製品と差別化を図っている。セールが常態化のアパレル業界で、同社は自らセールは行わない方針であることも、同社ブランド愛用者の信頼感や満足度に繋がっている。

その他、日本酒蔵元とのコラボブランド（久米繊維謹製蔵印）ではインバウンド向けに留まらない付加価値向上を図っている。

高品質な国産 T シャツ

地元すみだとのタイアップ

同社製品ルックブックとなる SNS コンテンツの撮影ロケ地を「墨田区にある風情がある素敵なお店」と定め、店舗の地図や情報も合わせて紹介することで地元名店との絆を深めるだけでなく、すみだ周遊を兼ねて当社ファクトリーショップ訪問の動機づけとなるような取組みを行っている。その他、東京スカイツリーや地元美術館ミュージアムショップ、両国駅旧舎内等での製品販売に加え、墨田区のふるさと納税のお礼の品に当社製品が採用されるなど地元すみだの地域経済活性化に寄与している。

地元すみだ生誕の北斎 T シャツ

人と地球にやさしい T シャツづくりと文化振興

オーガニックコットン等天然素材である綿花を主原料に採用しており、原材料やプリントに使用する素材及び製品に使用する副資材についても環境負荷の低いものの使用に努めている。また、本社や自社グループ工場の使用電力に環境配慮型電力（カーボンオフセット）を採用するなど、地球規模の環境保全に取り組んでいる。その他、賛同する NPO 等のプロジェクトやチャリティー活動にも可能な限りの協力を行っている。

NPO 砂浜美術館 T シャツアート展

株式会社浜野製作所

東京都墨田区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「東京という地域が持つ資源を活かし、ものづくりを通じて課題を解決して参ります」をモットーとする会社

○これまでにない都市型中小製造企業モデルの構築
○短納期・納期厳守の生産体制を確立し５年で 10 倍近くまで顧客増を実現
○ものづくりの魅力を青少年に伝え、次世代にものづくり技術を継承する経営

企業基本情報

所在地	東京都墨田区八広 4-39-7
電話 /FAX	03-5631-9111/03-5631-9112
U R L	http://hamano-products.co.jp/
代表者	代表取締役 浜野　慶一
設立	1978 年
資本金	1,500 万円
従業員数	42 人

会社概要

板金加工、プレス加工、金型製作、機械加工を基盤技術として、多種多様な業界・業種の製品を、設計開発、試作、量産、組立まで一気通貫で受託製造。

ベンチャー企業に対するインキュベーションスペースや全国の製造企業とのハブ機能を持つ GARAGE SUMIDA の運営も行い、ものづくりを通じて社会課題の解決に取り組む。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

都市型中小製造企業モデルの構築

同社は本格的な金属加工に用いる工作機械に加えて、3D プリンターやレーザーカッター、CNC 加工機といったデジタル工作機器を備えるものづくり総合支援施設「Garage Sumida」を運営する。設計や加工を行う熟練した職人自らがベンチャー企業や大企業の新規事業開発部、研究機関など、独自のテクノロジーやビジネスアイデアを有しながら、ものづくりに関する知見のない方々の製品開発を支援するもので、コミュニケーションロボットや次世代風力発電機を生み出した。

ものづくり総合支援施設「Garage Sumida」

短納期・納期厳守の生産体制を確立し顧客増を実現

プレス金型屋として創業し、時代と共に変化する顧客のニーズに対応する形で、プレス加工、試作板金、設計開発と、情報の上流を目指す形で業務を拡大。2000 年に始めた精密板金事業は業界内では後発であったので、短納期・高品質を打ち出すことで差別化を図る。さらに受注増加に合わせて IT を活用した生産管理体制を作ることで、顧客からの信頼を得たことが設計や組立の引き合いに繋がった。結果として年間売上高は約 5,000 万円から約 5 億円ほどまで成長した。

設計～組立まで一気通貫でスピーディな製作

次世代にものづくり技術を継承する経営

町工場の数は最盛期の 1/4 にまで減少しており、最大の原因は後継者不足と言われている。そこで同社の代表は、「ものづくり」の魅力を青少年に伝える活動に取り組んでいる。例えば、「スミファ」では墨田区内の事業者約 20 社と共同で工場を一般公開し、技術を体験するワークショップを開催する。また、定期的に開催するインターンシップでは学生自らが課題発見し、解決策となる製品を開発する。ものづくりと社会との関わりを幅広く伝えることで、次世代の匠を育成している。

インターンシップ

電化皮膜工業株式会社

東京都大田区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 業務効率化、生産性向上のための現場ニーズに沿った IT カイゼンによる経営革新を目指す表面処理の技能士集団

○IoT による電解槽のデータ収集による進捗状況やトレーサビリティに対する取組
○IT カイゼンにより各種の情報を一括で管理し、業務を大幅に効率化
○人材育成の取組が生産能力の向上に繋がり、人材育成のために要する時間が創出される好循環

企業基本情報

所在地	東京都大田区矢口 3-5-10
電話 /FAX	03-3758-3321/03-3759-9666
U R L	http://www.dhk.co.jp/
代表者	代表取締役 秋本　恭伸
設立	1947 年
資本金	1,100 万円
従業員数	38 人

会社概要

1947 年創業。創業より金属表面処理一筋であり、金属の特性を高め、新たな機能を付加する表面処理を確かな技術と信頼をもって実施。

「D プロジェクト」として自動機の撤退（手動化による他品種小ロット生産へのシフト）、雇用延長と技能伝承、人材育成の強化（多能工化）、国際規格の取得、IT カイゼンなどにより品質とサービスを高め付加価値を生み出すことで他との差別化を図ることが同社の方針。

本社工場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IoT の活用による現場状況のみえる化、更なる価値の創出

今まで手作業で行っていた電解槽のデータ採取を 28 補正ものづくり補助金を活用し、センサーを取り付けることにより時系列のデータとして収集、蓄積させ、そのデータをもとに進捗状況や実績状況を時間軸で対応。進捗状況のみえる化による情報共有の効率化とともに、収集データにより不具合の原因を特定し不具合を未然防止へとつなぐ。

不具合が起こった際の電解槽と不具合が起こっためっき部品とを紐づけ、生産性の向上と徹底したトレーサビリティ対応に挑戦。

トレーサビリティ管理システム

IT カイゼンによる同社の課題解決

同社の課題でもあった見積書、指示書等が全て手入力であるというアナログな受発注形態による業務負荷の増大やサービスの質の低下という問題があったが、見積書、生産指示書等の作成も IT による一括管理。さらに IT・IoT によるカイゼンを通じて、めっき処理の進捗状況や実績状況を把握し、生産管理担当が生産現場の状況を把握できるという業務の効率化に成功。過去の見積もり情報・発注状況を手軽に参照できること、印刷フォーマットの統一によるミスの減少なども成果の一つ。

出荷管理システム

IT 活用の取組が人材育成に直結。人材育成のスムーズな取組

人材育成の取組として、採用間もない人材に対しまず始めに年の近い上司と組ませ、ある程度業務に慣れさせることにより幅の広い年齢層であっても仕事上の会話がスムーズに成り立つようになった。人材育成や人材の採用が重要であると考え、IT の活用はそのための時間を生み出すための取組。国家資格等、資格の取得支援として、講習費用や受験費用の全額を負担。資格取得支援に加え若手技術者の多能工化を進め、作業効率化や技術者モチベーションの維持、向上に繋がっている。

若手への技能伝承

三益工業株式会社

東京都大田区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「最先端産業のイノベーションをモノづくり技術で支援する」「妥協なきものづくりへのあくなき挑戦」が企業理念

○品質保証の国際認証取得による社内一貫生産体制の深化と、中小企業連携による付加価値の向上
○他産業のカイゼン事例導入や最先端設備の積極投資による生産性向上、複雑形状部品等新たな受注の獲得
○人材育成を経営マネジメントの一環とし、社内規定の制定や国家技能資格取得を積極的に促進

企業基本情報

所在地	東京都大田区大森中 1-17-23
電話 /FAX	03-3763-0141/03-3768-2048
U R L	http://mmsk.co.jp/
代表者	代表取締役 中西　忠輔
設立	1966 年
資本金	3,000 万円
従業員数	52 人

会社概要

精密機械加工、真空熱処理や非破壊検査などの特殊工程、ユニットの組立て・修理作業という 3 つの事業を柱として、厳しい品質管理の下、社内一貫体制で顧客に付加価値の高い製品･サービスを提供することで他社に対する優位性と差別化を実現し、特に航空宇宙機器・高速鉄道車両・電力発電装置など高精度・高品質が要求される産業の重要機能部品・重要保安部品において、国内大手メーカーからの高い評価と確固とした地位を築き上げている。

メイン工場生産現場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

社内一貫加工体制の深化と、外部企業との連携

航空宇宙部品加工において、精密機械加工の強みを柱に、真空熱処理、非破壊検査、ユニットの組立・修理まで、幅広い工程を社内一貫で行えることで、高い付加価値と競争優位性を確立。さらに、JISQ9100 や Nadcap 認証を取得することで、品質面における付加価値の向上も実現。

また、自社内での取り組みにとどまらず、複数の中小企業と連携体 AMATERAS を組織し、社外工程も含めた完成品の一貫加工を目指すなど、新たな付加価値の創出に挑戦している。

社内一貫加工と中小企業連携

最先端設備の積極投資や他産業事例に学ぶ生産性向上

最先端の三次元 CAD/CAM、5 軸工作機械、5 軸三次元測定機、画像寸法測定器を積極導入する事により、匠の加工技能と先端デジタル技術を融合させた革新的なものづくりを確立。製造プロセスを効率化する事により、高精度・複雑形状を有する金属加工部品の低コスト・短納期化を可能にした。また、他産業の改善事例導入による現場生産性向上や、遠隔事業所間でのサーバー共有化とテレビ会議システムの導入による情報共有強化やコミュニケーションの効率化も図っている。

最先端加工技術による複雑形状加工

経営マネジメントとしての人材育成と技能の維持・発展

会社全体のマネージメントとして人材育成、技能の維持・発展を位置づけ、教育訓練実施要領を制し、課題を年ごとにまとめて業務改善の PDCA に生かしている。個人の技能レベルを客観的に評価する指針の一つとして国家技能資格の取得を啓蒙しており、就業規則にも計画的に受験させる旨規定する事で、個人の資格取得を会社活動の一つとしている。また、技術の育成に加え、若手管理者・次期管理者候補へのリーダー教育にも注力し、外部講習・コンサルタント等を活用している。

国家技能資格取得者

株式会社秋東精工

東京都江戸川区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　日本初のプラモデルの金型を製作した創業者長年培ったノウハウと職人の技術によって日本のプラモデルを支えている

○同規模の同業他社に先駆けた「3D プリンタ」の導入による新生産プロセスの創設
○江戸川区内の事業者が協力し「純国産アーチェリー」の復活を目指す
○「環境活動方針」を策定し、従業員を 2 チームに分けて改善の競争力を仰ぎながら推進する体制を構築

企業基本情報

所在地	東京都江戸川区船堀 3-10-22
電話 /FAX	03-3680-3151/0336863761
U R L	http://www.syuto.jp/
代表者	代表取締役 柴田　忠利
設立	1978 年
資本金	1,500 万円
従業員数	18 人

会社概要

同社は東京都江戸川区に本社工場を持つプラモデルを中心としたインジェクション金型の設計・製作会社。国産初のプラモデルを販売した玩具メーカーの金型を作ったのが、初代社長である柴田幹雄現会長である。2 代目社長となる現社長に経営のバトンが渡され、自社を「お客様に笑顔とエンターテインメントを提供する会社」と位置付け、廃棄物が出ないエコプラモデルの製造等、新しい取り組みにも積極的にチャレンジし、更なる飛躍を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

3D プリンタ導入による短納期かつ低コスト化の実現

増大する産業用小ロットのプラモデル需要に応えるべく、同規模の同業他社に先駆けて 3D プリンターを昨年に導入した。新たに 3D 造形デザイン事業部を立ち上げ、樹脂製品の試作や 1 点物の製作の依頼に対応している。高いデザイン力と長年のノウハウを数値化する技術を有していることから、精度の高い設計データを作り出すことが可能であり、短納期かつ低コストで付加価値の高い製品供給を実現している。

3D 造形デザイン事業部の案内

江戸川区内の事業者で協力し、純国産アーチェリーを計画

純国産アーチェリーを開発して東京オリンピック・パラリンピック 2020 大会を目指す「プロジェクト SAKURA」に参加している。

プロジェクト SAKURA では江戸川区の卓越した技術を持つものづくり企業が集結し、オール江戸川で純国産のアーチェリーの開発を目指しており、同社はアーチェリーのプラスチックパーツ部の開発を担当している。テレビ番組に取り上げられるなど世間からの注目度も高くなっている。

純国産アーチェリー「プロジェクト SAKURA」

社員のリーダーシップを発揮した環境・CSR 活動

企業理念や事業概要を踏まえた「環境活動方針」を策定し、従業員を 2 チームに分けて改善の競争力を仰ぎながら推進する体制を構築している。照明や OA 機器の省エネルギー化をはじめ、廃棄物の分別ルールを取り決め、廃棄物の計量を行っている。化学物質・材料品質管理の徹底のため、MSDS とミルシートを全ての該当製品に入手している。

また、CSR の一環として、毎週明けの朝に会社周辺の清掃活動を行っている。

さらに江戸川区が推奨する「エコカンパニーえどがわ」の認定を受けている。

「エコカンパニーえどがわ」登録証

株式会社西川精機製作所

東京都江戸川区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　アイデア×技術力×デザインで新しい価値を付加する「下町のものづくりコンシェルジュ」

○高度な技術と IT などを活用しイノベーションをおこし付加価値向上を目指す
○積極的に人材育成に投資を行い、社員全員が「技術営業職」として活動することで業務効率を向上
○有給休暇や出産・育児休暇取得を促すために若手従業員の「多能工化」を推進

企業基本情報

所在地	東京都江戸川区中央 1-16-23
電話 /FAX	03-3674-3232/03-3674-3236
U R L	http://nishikawa-seiki.co.jp/
代表者	代表取締役 西川　喜久
設立	1964 年
資本金	1,000 万円
従業員数	6 人

会社概要

同社は 1964 年創業、金属加工製造業を営んでいる。プリント基板自動めっきライン用の治工具およびそれに付随する工場設備、産業用設備機材、各種機械加工部品、医科学用研究機器などを主製品として製造・販売を行っている。

同社は従業員 6 名だが、切削加工・板金加工・樹脂成型から溶接加工に至るまですべてを同社内で行うことが可能であり、ものづくりのスペシャリストとして江戸川区を代表する企業である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高度な技術を裏付けに、イノベーティブな取組に果敢に挑戦

同社は長年培ってきた技術を基に、産学官連携による福祉介護・スポーツ関連機具等の開発を手掛け、研究開発型企業への転換を目指している。具体的には、障害者向けボウリング投球機、カヌースラローム競技用のポール、純国産アーチェリー弓具復活「プロジェクト桜」、アスリートの動きを VR でリアルに体感できるシンクロスリート等の開発など。またユニークな取組として IoT 関連で「つながる町工場プロジェクト」国産アーチェリー開発「プロジェクト桜」なども参加。

国産アーチェリー開発プロジェクト桜

社員全員が「技術営業職」として活動することで業務を効率化

同社では「製造と営業」、「営業と企画」、「企画と製造」など、社員が複数の役割を兼任している。また、担当者が自ら製造したものを自分で顧客に納品する体制を構築している。顧客と直接接することで、品質、納期及び正確性などに対する意識が向上し、業務効率向上を図っている。人材育成については、東京都立職業能力開発センターなどを活用し、「東京ものづくり若匠」認定や技能検定の取得を促進し、外部講師による技能講習の開催などにも取り組んでいる。

投球補助器具

江戸川区「ワーク・ライフ・バランス推進企業」受賞

次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代支援行動計画」を策定して、「とうきょう次世代育成サポート企業」へ登録し、有給休暇や出産・育児休暇取得を促すために若手従業員の「多能工化」を推進。また、CSR 活動として小学生向ワークショップを開催し、ものづくりの楽しさを伝える活動もしている。さらに、東京芸術大学の学生や若手デザイナーたちと「交場プロジェクト」を立ち上げ、製品開発の支援を行っている。平成 26 年度江戸川区産業ワーク・ライフ・バランス推進企業である。

交場プロジェクトの製品（上）と
ワークライフバランスの取組（下）

株式会社第五電子工業

神奈川県相模原市

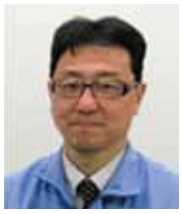
生産性向上　需要獲得　担い手確保
ものづくり　サービス

ポイント 「金属加工のエキスパート」がロボットの導入で最先端技術の実現を支える

○「欠品率 0.1%以下」の目標とロボットの導入が顧客ニーズを満たすことにつながる
○高品質はそのまま、生産キャパシティの拡大を図り、100 年続く企業を目指す
○社長はコミュニケーションを大切にした経営を実施し、大手取引先からの信頼と社員からの人望を獲得

企業基本情報

所在地	神奈川県相模原市緑区橋本台 2-7-23
電話 /FAX	042-774-2345/042-772-1575
U R L	http://www.netdaigo.com/
代表者	代表取締役 水田　光臣
設立	1960 年
資本金	1,000 万円
従業員数	68 人



会社概要

半導体製造装置における高熱ウェハーを冷却するラジエーター等の製造を中心に、真空装置の部品加工や装置の組立、完成品（OEM）生産まで、ステンレスを主とした金属加工について、幅広く対応することができる。「短納期・少量・不定期」の注文や環境対策などに応じてきたことで、他社との差別化に成功し、大手取引先からの信頼を獲得している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「欠品率 0.1%以下」と「ロボット導入」

同社は、製品の品質保持のため、「欠品率 0.1%以下」を目標に徹底した管理を実施するとともに、「溶接ロボット」を導入し、突発的な増産依頼に対応可能な生産体制を実現。高品質製品を安定して供給できるため、「溶接ロボットがあるから、注文したい」という顧客が急増、2016 年度期の売上は、前期比 1.5 倍の約 9 億円となった。なお、溶接技術者については、ロボットの導入により大卒・高専卒の新人を 4 年連続で採用することに成功しており、取引先からは事業継続性の観点で高評価を得ている。

顧客満足度をアップさせる溶接ロボット

高品質はそのままで生産キャパシティを拡大

同社では生産キャパシティの拡大を図っており、高品質・短納期で製品をつくるための創意工夫や試行錯誤が日常的に行われている。溶接ロボットの導入時には、加工部品の脱着に時間を要し、ロボットの稼動率が低下するという問題が発生したが、社員が様々なアイデアを出し合ったことで、ロボットの稼働率を 100%、作業時間を 20 時間から 8 時間に短縮することに成功した。今後、食品、医療、航空宇宙等、あらゆる業界の加工にも積極的にチャレンジし、年商二桁億円の早期達成と 100 年継続する企業体制の構築を目指していく。

発想の転換を形にし、生産効率は 2.5 倍

コミュニケーションを重視した経営

社長は「相手本位のコミュニケーション」により、「相手が本当に求めているものを理解し、叶える」ことを意識して営業活動に取り組む。品質管理体制の確立や BCP にも積極的にも取り組んだことで、大手取引先からの高い信頼を得ている。社内のコミュニケーションも大切にしており、また、「積極的にチャレンジできる環境」づくりに注力。果敢に挑戦する社員への後押しを惜しまず、20 代の社員を工場の役職者に抜擢するなど、こうした環境づくりが、「自ら発言し行動する人材」の創出につながっている。

BCP 活動：災害対応訓練

株式会社陣屋

神奈川県秦野市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

老舗旅館の立て直し。更なる発展を遂げるため、IT を活用し極限まで業務効率化。高付加価値路線への転換を図る

○旅館存続の危機、立て直しのためシステムを活用し、極限まで研ぎ澄まされた効率化を実現
○時代は低価格思考。されど、同社に求められるサービスはハイクオリティ。高付加価値化路線への覚悟
○旅館なのに週三日の定休日。それでも働きやすさと従業員のモチベーションを維持し売上増

企業基本情報

所在地	神奈川県秦野市鶴巻北 2-8-24
電話 /FAX	0463-77-1300/-
U R L	https://www.jinya-inn.com/
代表者	代表取締役 宮﨑　知子
設立	1918 年
資本金	4,140 万円
従業員数	41 人

会社概要

100 年以上の歴史をもつ㈱陣屋の陣屋旅館。宿泊からレストラン、婚礼等と広く事業を展開している。苦しかった経営難を、システム導入による生産性向上及び高付加価値路線の徹底により、顧客満足を上げることで乗り越え、現在は堅調に売上を伸ばしている。また、同社が効率化のために開発したシステムを、グループ会社㈱陣屋コネクトが他の旅館等に展開し、地方の小規模旅館等の活性化に貢献している。

陣屋旅館

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高付加価値＝手厚いサービスの実現のための基盤システム

①従来、手書き台帳やホワイトボードで行っていた予約情報、顧客情報管理が、クラウドを介しリアルタイムで各従業員がもつモバイル端末や大型モニタで管理、共有が可能に。②女将や特定の接客係に属人化されていた顧客やリピーター情報が、その名前から予約内容や利用履歴を全従業員が閲覧可能に。更に電話番号や車のナンバープレートなどからも顧客の認証が可能となった。③館内での従業員同士のコミュニケーションは、IoT と AI 活用で音声を文字に変換しモバイル端末で共有。

各々の従業員がタブレットで現状把握

時代の流れに反し、高付加価値路線とすることへの覚悟

世界中がリーマンショックのあおりを受ける中、同旅館においても厳しい経営難に見舞われた。立て直しにあたり、売上を伸ばすには稼働率が低下しても単価を上げていくこと、そのために顧客満足度を上げることが必要と考えた。従来の廉価競合路線から脱却し、高価格ではあるが、満足感を得られる高付加価値路線でいくことを決めた。料理改革から着手し、当時～ 6,800 円だった食事メニューを段階的に引き上げ。現在は、最上級の 35,000 円の会席料理含め、順調に売上を伸ばしている。

「お客様に満足を」高付加価値の会席料理

旅館なのに週 3 日の定休日を設定

旅館にしては珍しく、定休日（月･火･水）を設けており、営業日にはフルメンバーで稼働している（月曜日は、日曜宿泊客チェックアウトとランチ迄）。 定休日を設けたことで、従業員の働き易さにも繋がり、研修や、施設管理、年末のおせち料理の受注、テレビ撮影等までも可能になった。また、個々に配布されたモバイルを通じて、各従業員が売上高の前年度比等、様々なデータを確認することができ、１人１人の従業員が課題や目的意識をもって業務に挑めるモチベーション維持に繋がっている。

従業員自ら手厚い接客対応

北陸建工グループ（株式会社建工ホールディングス）

富山県滑川市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　不可能を可能にする鉄のスペシャリスト「より正確に、より速く、より安く」をモットーに「100 年続く企業」をめざす

○日本海側屈指の大型加工機を導入し他社ができない付加価値の高い製品を製造している
○資材調達から出荷までワンストップで行い、より正確に・より速く・より安くを心がけ製造を行っている
○同業他社が不得手な製造技術に特化することで製品の優位性を高めている

企業基本情報

所在地	富山県滑川市安田 200-8
電話 /FAX	076-476-0300/076-475-6264
U R L	http://www.hokuriku-kenko.co.jp/
代表者	代表取締役社長 酒井　洋
設立	1992 年
資本金	1,000 万円
従業員数	260 人

会社概要

1977 年に設立された北陸建工（株）を中核とし、事業拡大とともに鉄板溶断事業を分社化した北陸熔断（株）、曲げ加工部門を分離独立した北陸鋼産（株）を設立。

グループ各社の技術連携により、資材調達から設計・材料加工・切断・曲げ・組立て・塗装・出荷までのワンストップサービスを提供している。また、同業他社が不得手、あるいは不可能な鋼構造物の製造技術に専門特化し、あらゆるニーズに対応している。

平成 29 年度富山県中小企業経営モデル企業指定。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

日本海側屈指の大型加工機を導入し付加価値の高い製品を製造

大型プレス機（1,400t）を活用し、12m の長さの鉄板を曲げ、大型の鉄塔を製作している。日本海側屈指の大型ショットブラストを活用し、鉄鋼製品の表面加工を実施している。最長 13m までの長物に対応できる孔明け加工機（オートボーラー）を導入し加工を実施している。工場は国土交通省 H グレード認定を受け、ISO9001・14001 認証も取得し、品質の高い製品を製造している。

大型プレス機

資材調達から出荷までワンストップで行っている

グループ各社の連携と総合力により鉄鋼構造物製造において、資材調達から設計・材料加工・切断・曲げ・組立て・塗装・出荷までワンストップで行い、正確に・速く・安くをモットーに製造を行っている。生産拠点を新設（移転集約）し効率化を図っている。生産性向上に向けた各種設備投資の実施や生産管理システムによる効率化及びそれにともなう労働時間の短縮を実現している。

グループ各社の財務部門を（株）建工ホールディングスに集約し一元管理により効率化を図っている。

レーザー切断機、大型ショットブラスト

同業他社が不得手な製造技術に特化し製品の優位性を確保

同業他社が不得手、あるいは不可能な鋼構造物の製造技術に専門特化しその技術力を活かし照明鉄塔の分野では国内シェア第 1 位、トンネル用型枠で第 2 位となっている。名古屋駅前に建つタワービルの特殊鉄鋼、プロ野球場の照明鉄塔など、全国の著名な建造物の建設に関わっている。

国土交通省 H グレード認定を受け、ISO9001・14001 認証も取得し、品質の高い製品を安定して供給している。

建築に携わったタワービル

株式会社ウーケ（WOOKE Co.,Ltd.）

富山県下新川郡入善町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「おいしいお米をそのままパックごはんにしました。富山から日本全国へ、そして世界へお届けします」が企業理念

○国内トップクラスの最新鋭の設備を有し、効率的な生産を可能としている
○高品質な包装米飯の輸出に取り組み、中国をはじめとする各国で日本産包装米飯の市場を先導
○厳しい品質管理により安全性も評価される高品質な無菌包装米飯を製造し、かつ低価格を実現している

企業基本情報

所在地	富山県下新川郡入善町下飯野 232 番地の 5
電話 /FAX	0765-76-0023/0765-76-0046
U R L	http://www.wooke.co.jp/
代表者	代表取締役社長 舩木　秀邦
設立	2007 年
資本金	30,000 万円
従業員数	96 人

会社概要

28 万食／ 1 日という卓越した製造能力を有する我が国トップクラスの無菌包装米飯の製造ならびに販売する企業。国内有数の良質米産地である富山県入善町に工場を有し、海外輸出も積極的に行っている。

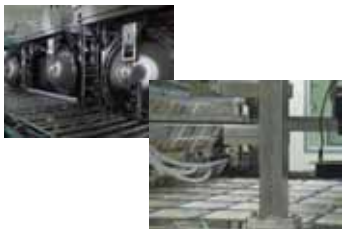
我が国のコメ卸最大手、㈱神明の子会社であり、炊飯に適した軟水を使用して、お米本来の風味と栄養を活かし、美味しいお米を美味しく炊き上げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国内トップクラスの設備を有し、効率的な生産を実施

富山県入善町の工場は、1 ライン当たり 7,200 食（年間約 40 百万食）製造可能な無菌包装米飯（パックごはん）自動製造ラインを 2 ライン有しており、24 時間連続生産が可能な国内トップクラスの最新鋭の設備を有する工場である。東京、大阪、名古屋への距離もほぼ偏りが無く、工場には自動ラック倉庫と営業倉庫を併設し、物流の面においても顧客のニーズに応えられるよう、効率的な流れを実現している。



製造設備

中国をはじめとする各国で日本産包装米飯の市場を先導

2008 年より、無菌包装米飯（原料：主に富山県産米）の海外輸出に取り組んでいる。現在の輸出先は、中国、香港、EU 等。

2009 年 農林水産省『世界が認める輸出有望加工食品 40 選』に選ばれ、翌年には、国際味覚審査機構（iTQi）主催の『優秀味覚賞』に出品し、2 つ星を受賞。

ジェトロの推進する中国における包装米飯プロモーション事業においても、他社を圧倒的に上回る供給量で中国国内での日本産包装米飯の認知度向上に貢献した。

海外での取組

高品質な無菌包装米飯を製造し、かつ低価格を実現している

2010 年に無菌包装米飯業界で初めて国際認証規格 SQF2000（現 SQF Code）を認証取得。日本名水百選に選ばれた北アルプスの天然水（黒部川扇状地湧水群）を炊き水に使用。一食ずつトレー容器にお米を充填し、クリーンルームで真空加圧殺菌、蒸気炊飯、高温のまま密封シール、添加物不要の安全かつハイクオリティな製品を製造。

このような高品質な商品を製造しているにもかかわらず、中国市場の日本産包装米飯で最も低価格を実現している。

富山県産こしひかり

マイクロプロセス株式会社

石川県白山市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「こんな機械がほしい」に応える製造・検査装置等を設計・製造する創造型・開発型の装置メーカー

○理論的な解析と観察により問題を解決し、オリジナリティの高い製造・検査装置を開発・製作
○現社長のリーダーシップのもと先進的な装置製造を行い安定的な成長を継続。地域経済活性化に貢献
○「先進的なオーダーメイドの産業ロボット」を製造。顧客企業の製造・検査工程を大幅に省人化・省力化

企業基本情報

所在地	石川県白山市中ノ郷町 147 番地 1
電話 /FAX	076-272-5000/076-272-7400
U R L	http://www.microprocess.jp/
代表者	代表取締役社長 宮岸　喜幸
設立	2001 年
資本金	1,000 万円
従業員数	31 人

会社概要

電子部品や機械部品の組立･加工･検査装置を始めとする各種機械装置を製造。オーダーメイド生産で、ユーザーから示される仕様やニーズをもとに 1 台 1 台設計・製作をしている。

困難な課題でもあきらめずに理論的な解析と観察により、粘り強く取り組み問題解決。日本を代表する大手メーカーとも多数の取引。大手メーカーからは、「石川県でこんな装置を作ることができるとは思っていなかった」との声も。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

困難な課題でも理論的な解析と観察により問題解決

解決困難と思われるニーズにも果敢に挑戦。問題を解決し革新性のある製品を開発している。例えば、極小製品を扱うピックアンドトレイ装置の開発。眼科の手術に用いる製品の量産を目指す海外メーカーから、長さ 1 ミリ、直径 120 ミクロンと虫眼鏡で見なければ形もわからないような極小製品をピックアップして整列させトレイに並べる装置の引き合いがあり、理論的な解析と観察を何度も繰り返した末に完成。同製品の量産化・商品化に貢献。

AUTOCAD を用い図面を作成

先進的な装置製造を行い地域経済活性化に貢献

2001 年に現社長と設計者 3 名で創業。その後、現社長のリーダーシップにより受注や人材の獲得、先進的な装置の製造に奮闘を重ねて業容を拡大。今は、30 名程度の従業員の雇用や地域企業への外注などにより地域経済の活性化に貢献。社長のモットーは､「常識にとらわれずリスクに挑戦」､「失敗を恐れず変化に即座に対応」､「少数精鋭」。世の中の変化が激しく、これらのことを常に意識していないと、ついていけなくなってしまうためである。

従業員との打ち合わせ

オーダーメイドの産業ロボットで顧客企業の工程を省力化

人の手に頼っていた検査工程を完全自動化するなど顧客の工場内の効率化を推進。例えば、エアコン製造のための特殊な金属部品の検査装置を開発･製造。それまでは、作業員が行っていた「ノギスで高さを測定､ルーペで傷を確認､機械操作で荷重チェック」をまとめて完全自動化。終業時に仕掛けておけば､翌朝には 4,500 個程度（7.5 個／ 1 分× 60 分× 10 時間）の部品の検査が完了。まさに、高度な機能を有する産業ロボットを開発・製造。

自動基盤マウンタ装置

株式会社ミヤゲン

福井県敦賀市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　地球にやさしく包装を科学する循環型社会に対応する研究開発型製造業

○開発型製造業を目指し、「改善・賞品開発提案制度」を発足させ、特許・意匠・商標の権利化を進める
○同社特許製品のキャリーカップ（カップコーヒー等の食品テイクアウト袋）に敦賀市の観光名所を印刷し配布
○新商品「キャリーカップ」の開発から世界への特許申請を進め、グローバルビジネスへの展開を目指す

企業基本情報

所在地	福井県敦賀市山泉 7-15-3
電話 /FAX	0770-21-0038/0770-22-5180
U R L	https://miyagen8.co.jp
代表者	代表取締役社長 宮元　武利
設立（創業）	1966 年（1953 年）
資本金	3,000 万円
従業員数	36 人

会社概要

1953 年に宮元武四が創業し、紙袋の製造加工を開始。その後プラスチック製品の普及に伴い、ポリエチレン袋の製造加工販売へと事業形態を変えて、現在は三代目社長のもとで「地球環境にやさしいモノ作り」を目指した商品の研究・開発に取り組んでいる。

また、アジア地域を中心に海外への積極展開を図る等、企業の成長発展に向けた取り組みを続けている。

本社全景

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

開発型製造業の DNA「知的財産」を軸としたビジネスモデル

約 3 年の歳月をかけて延べ 30 名が関わって開発し誕生した新製品「キャリーカップ」は、カップ入りドリップコーヒー等のテイクアウト用袋として、製品と製造方法の特許を国内・海外で取得している。2016 年にはグッドデザイン賞「ベスト 100」および「ものづくり特別賞」を受賞し、これらの受賞をきっかけとして多くのマスコミに取り上げられ、現在は CVS ベンダーやコーヒーチェーン店から問合せに対応している。

先端設備の包装機械工業会認定書

敦賀市の観光地認知度向上を目指した取り組みを進行中

2022 年度末の北陸新幹線の敦賀駅開業を見据え、敦賀の観光地としての認知度向上を目指して、敦賀市とタイアップをはかり、関東、甲信越のコンビニエンスストアやコーヒーチェーン、道の駅などに今般開発したレジ袋を販売して、県外観光客への PR をはかる取り組みを計画している。

また、敦賀観光協会のホームページにアクセスできる QR コードをレジ袋に印刷して県外観光客への PR も行っている。

敦賀の観光名所掲載レジ袋

「キャリーカップ」が 2016 グッドデザインものづくり特別賞

開発商品「キャリーカップ」はカップ入りドリップコーヒー等のテイクアウト用袋として誕生し、製品および製造方法の特許を取得、2016 年グッドデザイン賞において「ベスト 100」および「ものづくり特別賞」を受賞した。

「カップ食品のテイクアウトで使われる紙製ホルダーを不要にしたこの袋は一見小さな変革ではあるが、コンビニコーヒーだけで年間 20 億杯に達することから、総体で見ればゴミ低減だけでも社会に大きな変革をもたらす」デザインと評価された。

グッドデザイン賞ベスト 100 受賞・新聞記事

株式会社こおろぎ社

福井県丹生郡越前町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 極限の音を追い求めるクラフトマンシップ「より良い製品をよりお求めやすく！」

○使用者の目線に立って音質と使用性向上をめざした、飽くなき探求心による製品の開発と改良
○良い製品をお求めやすくする、高度な職人技を補完する生産技術の向上のための製造設備の内製化と自動化
○クラフトマンシップに裏打ちされた、最良の品質とリーズナブルな価格を実現する一貫生産管理システム

企業基本情報

所在地	福井県丹生郡越前町佐々生 38-9-1
電話 /FAX	0778-34-2333/0778-34-2687
U R L	http://www.korogi.co.jp/
代表者	代表取締役社長 齋藤 宰
設立	1953 年
資本金	1,960 万円
従業員数	23 人

会社概要

1953 年創業のマリンバ、シロホン等の打楽器の製造販売。原木から厳選するクラフトマンシップに裏打ちされた高度な加工技術と独創的なアイデアを生かした製品開発。その品質と使い勝手がマッチした完成度の高い製品と顧客サービスの充実により、世界でトップレベルの評価を得ている。

現在、国内のコンサート用マリンバ市場で 40%を超えるシェアを獲得。また約 20%が海外へ輸出。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

音質と使用性向上をめざした飽くなき探求心による製品開発

楽器製造の基本を押さえつつ、より使いやすくパフォーマンスの高い楽器となるよう、大胆な改良･開発を継続的に行っている。ワンタッチで高さの変更が可能な機構や、開口部裾を広げたヘルムホルツ型の量産型共鳴管を世界で最初に開発。また、共鳴管をボルトレス化することで運搬・組み立てに便利なバス共鳴管分解方式他、オリジナルパーツを開発。様々な工夫が施され、音質と共に使い勝手も向上した優れた製品は、演奏家だけでなく一般ユーザーからも高い評価を受け、売上高上昇に寄与している。

高さ変更がワンタッチで可能な独自の機構

生産技術の向上を目指した製造・検査設備の内製化と自動化

高度な職人技が必要な楽器製造において、同社は生産性の向上を目指した自動化を推進している。例えば、正確・特殊な加工が求められるマリンバの音板の加工工程で用いられる音板自動加工ライン等の製造装置は自社開発。塗装工程の無人化のため塗装用産業ロボットを導入し、また、金属加工を伴う共鳴管やフレーム部分の加工・製作工程でも、NC 切削加工装置、自動プレス機、自動ピン打機、共鳴管用パイプ切断自動装置等を自社開発・導入し、業務効率化を積極的に推進している。

塗装工程を無人化した塗装ロボットの導入

最良の品質と低価格を実現する一貫生産管理システム

コンサート用マリンバでは国内 40%以上のシェアを有し、製品は世界で唯一、原木から一貫生産されている。選定された原木を数年間の乾燥工程を経て加工し、その中でも上位 30%のみが音板に用いられ、高度なスキルを有する調律師により正確に音程を合わせ製品化される。高級モデルは上位 2%の音板のみが用いられ、広い打点位置を持ち全音域にわたってクリアで均質なサウンドを奏でる最良のマリンバとなる。高品質とリーズナブルな価格から国際的な評価も高く、約 20%が海外へ輸出されている。

代表的なコンサートマリンバ

株式会社クア・アンド・ホテル

山梨県甲府市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

宿泊と温浴を複合化し、絶えず行う従業員教育と従業員の業務と動きを分析し、生産性向上を実現

○温浴と宿泊の施設を融合した新しいビジネスモデルをもとに、多様なサービスメニューを揃えている
○顧客の動きと従業員の業務内容と動きを独自に分析し見直し、生産性向上を実現した
○企業理念にもとづいた人材育成に対する考え方が明確にあり、多用な教育研修メニューを提供している

企業基本情報

所在地	山梨県甲府市丸の内二丁目 21-1
電話 /FAX	055-222-5111/055-228-2878
U R L	https://www.kur-hotel.co.jp/
代表者	代表取締役社長 三森　中
設立	1979 年
資本金	1,000 万円
従業員数	379 人

会社概要

『お客様の喜びは社員の喜び　社員の喜びは会社の使命』を経営理念に、健康ランド 3 館・ビジネスホテル 1 館を、山梨県など 3 県で経営。ビジネスホテルと温浴施設を融合させた業態を先駆けて生み出したとされる。ビジネスや家族連れまで様々な顧客を取り込み、フィットネス、エステティックのサービス拡充や従業員配置の工夫などにより、顧客満足度を高くしている。

会社施設

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

温浴と宿泊の施設を融合した新しいビジネスモデルを展開

当初甲府市内でビジネスホテルを開業後、1989 年に温浴施設と宿泊施設を併設した石和健康ランドを始めた。この形態の施設としては世の先駆けであり、以降の同社のビジネスモデルの基となった。温浴と宿泊のサービス提供のほか、食事、フィットネス、エステティックのメニューを拡充させる等、娯楽及び健康の複合化を図ることにより、様々な顧客ニーズに対応し付加価値を上げている。

顧客の声に耳を傾け、改善を継続することで、結果的に顧客価値の提供につながっている。

空き時間に玄関を掃除する総支配人。来客のために時間を使う。
出典:『日経トップリーダー』(2016 年 12 月号)、『日経ビジネス ONLINE』<以上、日経 BP 社>

顧客と従業員の動きを独自に分析し、生産性向上を実現

健康ランド 3 館を年間約 130 万人が利用するのに対し、従業員はパート等を含めて約 380 名で対応している。過去には、部署単位で人員管理を行っていたが、フロント、浴室、食事などの顧客の利用実績と従業員の業務内容の洗い出し分析を行い、顧客の動きに応じ他部署へ応援に回れるようにし、社員が複数の部署をこなせる多能工化を実現した。この取組を通じて、スタッフの総労働時間を約 10%削減する一方で、客数を伸ばすという生産性向上にも繋がった。

浴室課の制服でフロント業務を行うスタッフ。客足がピークを迎える時間帯はフロントに出る。
出典：『日経トップリーダー』
(2016 年 12 月号) <以上、日経 BP 社>

理念にもとづいた人材育成・教育研修を実施

「お客様の喜びは社員の喜び」「努力と自己改革で成長する」「自律型社員育成」等を掲げ、人間力を高めている。社内外研修、コンサルタントによる接客研修、更に自己啓発支援制度として通信教育の受講料を会社が負担している。

2002 年度から延 280 名超の社員を中小企業大学校に派遣した。中でも幹部社員は、20 名のほぼ全員が「経営管理者研修（5 日間× 12 ヶ月)」を受講したほか、「経営後継者研修（毎日× 10 ヵ月)」にも 2 名を派遣した。

企業理念と手厚い人材育成によりモチベーションの高い従業員

株式会社富士レークホテル

山梨県南都留郡富士河口湖町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「SINCE1932　受け継がれるおもてなし　日本一の富士の麓　誰もが幸せになれるユニバーサルリゾート」が企業理念

○約 10 年前から改善活動に取り組み、業務の効率化とサービスの品質向上を継続的に取り組む
○大手メーカー OB、シニア、障害者、外国人等を活用し、働き方改革に取り組む
○ハード・ソフト両面によるユニバーサルデザイン化により、全国的な知名度を誇る

企業基本情報

所在地	山梨県南都留郡富士河口湖町船津 1 番地
電話 /FAX	0555-72-2212/0555-73-2700
U R L	https://www.fujilake.co.jp/
代表者	代表取締役社長 井出　泰済
設立	1932 年
資本金	2,000 万円
従業員数	117 人

会社概要

1932 年（昭和 7 年）に創業した、富士山麓の河口湖畔に佇む全 74 室のホテル。ホテル開業時は館内に治療室があり、宿泊だけでなく地域医療にも貢献。その当時「先駆的」と言われたホスピタリティ気質は、現在の「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」方針にも引き継がれている。

世界的な観光地である富士山の麓という立地条件から、日本人の来客はもちろん、近年は海外からの来客の受け入れも増加している。

ホテル外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

カイゼンとマルチジョブによる業務効率化とサービスの向上

約 10 年前から 5S 活動・改善活動に取り組み、業務の効率化やサービスの品質向上を図っている。週 1 回の QC(品質管理) 会議に加えて、全館休館にしての 4 回の方針報告大会などその取組は本格的である。特にホテル・旅館業界で常態化している「中抜け勤務」を減らすため、近年は従業員のマルチジョブ (1 人 2 役・3 役) 化に力を入れており、労働生産性の向上と働き方改革（勤務時間の短縮）の実現を目指している。

方針報告大会

従業員もユニバーサルなホテル

改善活動にて製造業のノウハウを導入するため、地元大手メーカーの OB2 名を部長級・課長級で採用。また、地元大学を卒業した外国人留学生 1 名を正社員で採用しているほか、1983 年から障害者を常時 3 ～ 5 名雇用している。正社員・パートは 70 歳以上になると関連会社に転籍となるが再雇用も行っており、最年長で 80 歳以上の従業員も現役で活躍。本年から 1 日 2 時間勤務のショートタイムパートを採用し、業界の課題である「中抜け勤務」の軽減に取り組む。

外国人スタッフ

ハード面だけでなくソフト面でのユニバーサル対応にも尽力

ユニバーサルデザインにより“人にやさしいホテル”の実現に取り組む。ハード面では、1999 年に既存客室 1 室をユニバーサルデザインルームに改装し、現在では全 74 室の内 23 室を改装・整備。ソフト面（顧客対応）では、予約時に聞いた要望を毎朝のミーティングで確認し、社内で共有。バリアフリー備品や幼児用備品、リフト付送迎車、展開食、ベジタリアン食等の様々なサービスを提供。ハード・ソフト両面の取組により、ユニバーサルホテルとして全国的に高い知名度を誇るまでに至る。

展開食と研修風景

株式会社ミールケア

長野県長野市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「日本の美しい食文化を未来に伝え、世界中の人たちを健康に導きます」が企業理念

○食育授業や食材の地産地消、子ども向け食材の開発等により高付加価値な食文化伝達サービスを提供
○「考食師」という社内資格を設け食育を伝えるためのプログラムを開発し、人材育成を充実することで生産性が向上
○人工知能（AI）を利用した幼稚園・保育園への給食献立提案サービスの開発

企業基本情報

所在地	長野県長野市大字栗田 8-1
電話 /FAX	026-269-8800/026-269-8813
U R L	http://www.mealcare.co.jp/
代表者	代表取締役 関　幸博
設立	1990 年
資本金	4,459 万円
従業員数	1,200 人

会社概要

長野県を中心に全国約 300 ヵ所の幼稚園・保育園・こども園・介護福祉施設・病院医療施設で給食サービスの委託／受託事業を展開する。食の大切さを子どもたちと保護者に理解してもらうため、単なる給食提供のみではなく、複合施設「み～るんヴィレッジ」など、「農業」と「食育」を結ぶ拠点を提供している。

その他、ビュッフェレストラン「みーるマ～マ」や、「みーる農園」、「通販サイト」などを手がけ、美しい食を通じて健康な社会を作りたいという理念を基に食文化を伝えるサービスを提供する。

子どもが元気にする給食 株式会社ミールケア

会社ロゴマーク

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

子どもたちと保護者に食文化を伝えるサービスを提供

幼稚園・保育園の授業で先生を務めることを通じて、食育の必要性や食文化を伝える高付加価値なサービスを提供する。

また、複合施設「み～るんヴィレッジ」は、自社農園の野菜畑、田などの農業エリアと店舗や開発棟などの食のエリアとを併設し「育てる、収穫する、調理する、食べる」サイクルの体験ができることで「農業」と「食育」を結ぶ拠点となっている。

食育現場

魅力ある社内資格を設け独自の従業員教育プログラムを構築

「考食師」（食のプロフェッショナルとして調理と教養、知識のスキルを兼ね備えた、食と文化の伝道を行う資格者）と呼ばれる社内資格を作ることで、従業員のモチベーションを向上させている。また、独自の食育プログラム「educe 食育」を開発し、調理講座、栄養講座、衛生管理講習会などを実施し、全てのスタッフのスキルアップを図ることにより、質の高い業務をより効率的に行う仕組みを構築している。

考食師

アプリを利用した園児の給食献立提案サービスを開発

スマートフォンアプリと献立システムとが連携する幼稚園・保育園への給食献立提案サービスの開発に着手した。システムの名称は「キッズミール（KIDZ　MEAL）」。

保護者がスマートフォンの専用アプリから園児のアレルギーや身長体重などを入力すると、AI が考慮したうえで栄養バランスに優れた 1 ヵ月分の献立表を提案するシステムである。保護者には園の昼食を写真付きで知らせるほか、自宅での食事も指導できる。

キッズミール

株式会社上野精機長野

長野県上伊那郡辰野町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 価値創造を図りお客様の喜ぶ商品とサービスを以って人と社会の幸福と世界の発展に貢献する

○社内イントラによる情報の一元化。情報共有による部門横断した高品質製品の作り込み技術
○社員のキャリア形成を効果的に促進しつつ、シニア層の積極的な雇用で技能・技術の継承
○加速する半導体、センサー市場の要求を必ず具現化する対応力と、特許取得に裏打ちされた技術力

企業基本情報

所在地	長野県上伊那郡辰野町大字伊那富9345
電話/FAX	0266-43-3222/0266-43-3312
URL	http://www.ueno-seiki-nagano.co.jp/
代表者	代表取締役 上野　昇
設立	2010年
資本金	3,000万円
従業員数	30人

会社概要

同社は、独自の品質保証体制と、サポート、サービス体制の下、国内外の顧客の様々な仕様に沿い、電子部品の電気特性試験、信頼性試験他、リードの形状・寸法・捺印状態や外観チェック等を行う、高機能、高精度な検査装置を開発製造している。また、顧客のニーズに応える商品のラインアップにより、顧客の生産性アップと製品販売競争力にも大きく貢献しており、提案型企業として、またサービス体制を整え海外市場への展開を積極的に行い、顧客の期待に沿えるよう努力、邁進している。

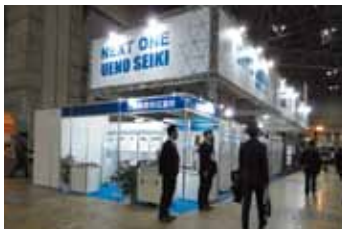
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

情報一元化で設計、製造、品質と短納期の実現

社内LAN構築により一元化された情報が高度な技術と生産体制に貢献している。資材部門の加工部品、購入品の調達、納期などの購入情報により生産部門の迅速な工程管理が実現され、生産、製造納期短縮が可能となった。

また３次元CADの運用による開発設計情報が組立工程でのミス減少、品質の向上、ペーパレス化につながり、これらが付加価値の向上と我が国のイノベーションへの取組につながっている。



2017ネプコンJAPANにて

社員の能力の見える化でモチベーションアップ

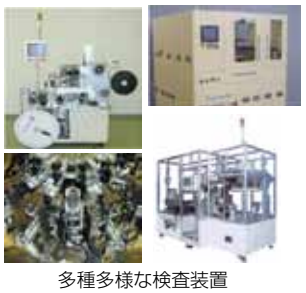
同社は、教育体系図により各種教育制度を利用し、社員のキャリア形成を効果的に促進することで生産アップを図る取組を実施している。また、社員一人ひとりの「将来の人物像」を明確にすること、能力の「見える化」、「能力を適正に評価」することでモチベーションアップにつなげている。この取組に、長年の経験と知識を持ったシニア層を積極的に雇用し、技能・技術の継承を行っている。

技能技術の継承

常に顧客要望を新製品に盛り込む

高機能、超小型化、薄化した微細化技術の進化にともない高い信頼性と安全性を求められる電子部品。

同社の検査装置は、より早く、より安全に低、高温の温度環境（－４０℃～＋１５０℃）を正確につくりだすことを可能とした。特に結露防止機構搭載により、低温測定時の結露（電子部品の冷却部内）防止が可能となり、これらの環境評価技術が電子部品の品質の向上、電子部品生産現場での生産性の向上に大きく貢献している。



多種多様な検査装置

丹羽鋳造株式会社

岐阜県関市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　IT を駆使した生産管理とタイムリーな生産実績を収集。作業ポイントを見える化し、自動化・省人化を実現

○IT を駆使して生産性向上を図り、鋳物業界内で先導的に自動化・省人化を実現
○生産情報と財務情報を一元的に管理した独自システムを構築し、業務効率化を実現
○短納期化、需要拡大に対応するため海外市場への展開を積極的に進めている

企業基本情報

所在地	岐阜県関市のぞみヶ丘 11-1
電話 /FAX	0575-21-6028/0575-21-6031
U R L	http://niwachuzo.co.jp/
代表者	代表取締役社長 丹羽　龍
設立	1960 年
資本金	2,800 万円
従業員数	125 人

会社概要

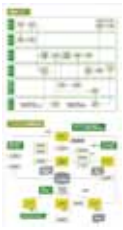
同社は油圧関連部品の鋳物メーカー。内部構造が精密で複雑な小物部品（1 ～ 5kg 程度）の製造を強みとする。同社の油圧機器用鋳物は、最終製品として建機、農機、自動車、一般機械等、幅広く使用されている。職人的なイメージの鋳造業からの脱皮を目指し、「設備・人材・IT システム」を 3 本柱として改善を推し進め、「付加価値と難易度の高い製品への特化」、「検査の充実による高品質の確保」、「安定経営のための売上シェアの分散」を実現し、継続的な売上、利益拡大を実現。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IT を駆使して生産性向上を図り、業界内で省人化を先導

独自のコンピューターシステムを早くから導入し、生産ラインにおいて、製品情報のほか、作業ポイントの見える化と技術の蓄積に取り組んでいる。日々のデータは品質管理だけでなく、生産実績や製品の仕掛状況、在庫状況にも活用しており、受注量の変化等にも柔軟に対応できる体制を構築している。また、省人化、自動化に対応している独自の仕様にカスタマイズした鋳造ラインを導入しており、安定的かつ高品質な製品の提供を実現させている。



システム概要

独自システムを構築し、業務効率化を実現

同社では生産現場におけるデータの見える化に加え、経営指標・経理・財務情報などを一元管理している。具体的には「NTS 業務管理（NIWA TOTAL SYSTEM）」と名付けたシステムを活用し、受注、仕入れ、生産計画、作業標準、入金、支払いまでのすべてのプロセスを一元処理、管理できる体制を構築。経営者の率先的な取組を通じて、社内にも積極的に IT システムを活用する意識が醸成され、IT をツールとして最大限活用し、業務効率化に繋げている。

自動注湯機

短納期化、需要拡大にも対応可能な海外市場への展開

2016 年 1 月、東南アジア全体の需要をカバーしていくための新たな生産拠点として、ベトナム工場の操業を開始。取引先の現地調達への対応、現地企業向けの短納期への対応を図るため、東南アジアの生産拠点としてベトナムへの海外展開を実施。自動車分野等の特定メーカーに依存しないで、幅広い産業分野におけるメーカーと取引を実施。また複雑形状の小物部品で、各メーカーの現地調達率の向上に寄与している。既にベトナム、タイ、インドネシアの日系メーカーとの取引が始まっている。

自動化鋳造ライン

株式会社加藤製作所

岐阜県各務原市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　中小企業等 10 社による、IoT を活用した航空機部品一貫生産（松阪クラスター）を通じた生産性向上

○10 社が自動車産業の手法や IT を駆使し、同一建屋内で協業するスマート工場として生産性を向上
○各社の固有技術をつなぐ一貫生産を通じ、リードタイム短縮、コスト低減につなげ海外受注獲得を目指す
○広範な人的ネットワーク・長年の経験を活かし、企業 10 社による連携においてリーダーシップを発揮

企業基本情報

所在地	岐阜県各務原市各務東町 5 丁目 82 番地の 20
電話 /FAX	058-379-0111/058-370-1093
U R L	http://www.katoseisakusho.co.jp/index.html
代表者	代表取締役 加藤　隆司
設立	1947 年
資本金	1,000 万円
従業員数	121 人

会社概要

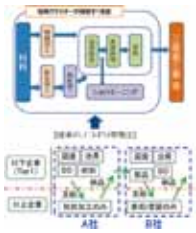
航空宇宙機器部品の機械加工を主力業務とし、高い技術、豊富な経験を活かし、高品質、低コスト、納期厳守で顧客のニーズに長年応えてきた中、国内航空機産業特有の非効率な部品生産体制（ノコギリ型発注）からの脱却を目指した松阪クラスター立上げでは、中核企業として、異なる強みを持った企業 9 社とともに、機械加工から表面処理、品質検査などを同一建屋内で完結させる、効率的な一貫生産体制の構築にリーダーシップを発揮。

松阪クラスター竣工式の様子

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自動車産業の手法や IT を活用したスマート工場による連携

同社を代表とする松阪クラスターでは、参画企業 10 社がそれぞれの高い技術力を活かし、機械加工から表面処理、検査工程まで、会社間を跨る「工程」のライン化を構築している。自動車産業で培われた生産手法の展開を始め、従来のノコギリ型の形態から、各社が一箇所に集まり、統合生産管理システム構築を通じ、生産工程の集約化、効率化を図り、リードタイムを約 60 日から最短 5 日に短縮するほか、コスト削減に繋がる取組であり、国内航空機産業界への波及効果が期待されている。



一貫生産体制のイメージ図

一貫生産体制構築によるリードタイム短縮、コスト低減

日本の航空機業界では、各重工メーカーがサプライヤーに対し単工程の発注を行い、両者の間を行ったり来たりを繰り返すノコギリ型の形態がとられてきた。本取組では異なる強みを持った企業 10 社が組合を設立、同じ工場建屋内に集まり、受発注 EDI システム、統合生産管理システムの構築により、加工から表面処理、塗装、検査までの一貫生産体制を整え、海外受注も視野に従来のリードタイム約 60 日から最短 5 日に短縮するほか、コスト低減にもつなげるビジネスモデルを構築。

大型マシニングによる NC 加工の様子

業界で培ってきた人脈と経験を活かしプロジェクトを先導

航空機部品生産協同組合の理事長でもある同社代表は、大手重工業の取引企業を中心とする川崎岐阜協同組合の設立メンバーであるほか、大手企業のサプライヤー関連組織への参画などにより、広範な人的ネットワークを培ってきた。こうした人脈や豊富な経験が、松阪クラスター体制構築に当たって根幹となる生産管理、品質保証業務など広汎にわたる各種調整、マネジメントなど、愛知・岐阜を中心とした企業 10 社による円滑な組合運営につながった。

主要加工製品の一例

沢根スプリング株式会社

静岡県浜松市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　人を大切にする経営を基軸にやりがいのある会社づくりと非価格競争で世界最速工場を目指す企業

○人を大切にする経営で「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞中小企業庁長官賞を受賞（2014 年）
○小口スポット市場を開拓し、非価格競争の時間提供業で世界最速工場を目指す
○微細コイル製造で医療分野に進出！研究用脳血管コイルは同社独自製品

企業基本情報

所在地	静岡県浜松市南区小沢渡町 1356
電話 /FAX	053-447-3451/053-448-8298
U R L	http://www.sawane.co.jp/
代表者	代表取締役社長 沢根　孝佳
設立	1966 年
資本金	3,000 万円
従業員数	51 人

会社概要

機械要素部品のばねを製造する創業 53 年目の企業。従来は量産リピート品が主体だったが、日本で初めてカタログ通販や面倒で手間のかかる小口市場の開拓を進め、今では売上の 6 割が小口スポット品になり、スピードとサービスに磨きをかけ、世界最速工場を目指している。顧客に時間という価値を提供する非価格競争領域で、社員の人生を大切にする腹八分経営を実践し、創業以来黒字経営を続けている。

従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞中小企業庁長官賞

2014 年度に社員 1 人あたりの時間外労働は、月間 6 時間未満と極端に少ない。夜勤なし、有給取得率 80% 以上など人を大切にする経営を貫き、社員の士気も高く、業績も業界平均を上回り創業以来連続黒字経営を続けていることなどが評価され受賞した。社員の幸せ実現経営をビジョンに掲げ、80% で満足し働く喜びや自己成長を感じられる腹八分経営を目指し、会社は小さくても輝きながら働く楽しみ方改革を進め、多くの会社見学も受け入れている。

日本でいちばん大切にしたい会社大賞表彰盾

非価格競争の時間提供業で世界最速工場を目指す

量産リピート品の価格競争から、小ロット品の生産販売で時間という価値を売っている時間提供業と捉え、スピードとサービスに磨きを、作り方の見直しや IT の活用を積極的に行い、受注生産品でも適正価格で供給できるようになった。製造業でありながら自ら製造小売業と称し、製造業のサービス業化を進め、「考え・作り・売る」をバランスよく実践している。毎日違った図面を見て作ることで、考える人材の育成にもつながっている。

同社のミッション

微細コイル製造で医療分野に進出！独自製品も展開

同社は線径 0.05 ミリから 12 ミリのばねを社内で生産しているが、微細コイル加工が得意で、10 年前に医大との出会いで開発した動物実験用脳血管コイルはアルツハイマーの研究に世界の医療機関で現在も使用されている。ばねを長く巻く長尺加工が得意で、極細線を細く長く巻く技術を生かし医療部品用の各種コイルを生産している。特に開発中の多条多層巻コイルは今後特殊コイルとして世界へ販売を予定している。

アルツハイマー研究向け動物実験用コイル

株式会社ハイタック

静岡県沼津市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 高品質な深孔加工技術の研究開発により、深孔加工を中心とした切削加工技術で日本のものづくり技術の底上げに貢献

○高品質な深孔加工技術の研究・開発により、歩留まり向上とそれに伴う低コスト化を実現
○高精度に拘る自社開発ガンドリルマシンの開発、及び、加工技術研鑽により高精度な深孔加工を実現
○幅広い業種、数多くの顧客との取引による景気変動に強い業態及び、日本の技術力を底上げ

企業基本情報

所在地	静岡県沼津市松長 443-1
電話 /FAX	055-967-3030/055-967-3031
U R L	http://www.hi-tak.co.jp
代表者	代表取締役社長 稲田 博
設立	2008 年
資本金	6,900 万円
従業員数	28 人

会社概要

同社は、深孔加工 (深穴加工) というニッチな技術で医療、航空宇宙、自動車部品、工作機械部品など、多種多様の分野で日本のものづくり技術の底上げに貢献している技術力自慢の会社。自社設計・開発のガンドリルマシンは、他社には実現しえない高精度・高品質な加工技術。それを武器に、日本全国各地、多様な顧客からの数多くの加工依頼により、業績は順調に拡大を続けている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

極小径深孔加工に特化した深孔加工技術の開発

医療分野・航空分野を中心に、良品質の深穴が必要とされている。
特に、ステントやカテーテルの材料となる医療用チューブや、人体へ埋め込むインプラント、外科用手術工具においては、高品質かつ細くて長い穴が必要とされている。
同社は機械の自社開発能力を有しており、高精度な深孔加工技術を一層高める取組みを行っている。従来生産が難しかったレベルの深孔加工を可能にし、歩留まり向上・低コスト化を実現し、日本の医療材料・工具の生産性向上に大きく貢献している。

加工サンプル (医療)

自社開発ガンドリルマシンにより高精度な深孔加工を実現

同社は、自社開発のガンドリルマシンと加工技術により、他社には出来ない高精度な深孔加工を実現している。
深孔加工専門で 20 年以上のノウハウがあり、現在も多種多様な難加工について常時 200 社以上の顧客より依頼があり、技術の研鑽を積んでいる。その成果により、自社開発の高精度・小径対応ガンドリルマシンや特許技術を生かした振れ止め装置、チップボックスなど様々な固有技術を多数保有している。

ガンドリル工場

幅広い業種に対応するサービスの実現

医療機器・航空機部品・自動車関連部品・スリーブピン・コアピン・工作機械部品・ノズル穴、金型冷却穴、センサ保護管など、非常に多種多様な分野に、同社の深孔加工は提供されている。
取引先は常時 200 社を超えており、特定分野や特定取引先に偏ることが無いため、不況にも強く、他には無い技術保有による付加価値の高い加工により、基盤技術として日本のものづくりを下支えしている。

加工サンプル (多穴)

株式会社三光ダイカスト工業所

静岡県三島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ものづくりを通して三島の明るい未来造りに貢献する企業

○新規 BtoC 事業への取組で、新たな販路を開拓し本業までも活気づける
○ダイカスト製造の現場作業者がアクセサリー商品企画から販売までを実施
○製造工程で発生する余材を用い、重厚感のあるスチームパンクアクセサリーの開発

企業基本情報

所在地	静岡県三島市松本 113-1
電話 /FAX	055-977-4585/055-977-0254
U R L	http://diecasty.com/ja/
代表者	代表取締役 三宅　ゆかり
設立	1964 年
資本金	3,500 万円
従業員数	120 人

会社概要

アルミ・亜鉛ダイカスト部品の専門メーカーとして、金型設計、製作から鋳造・機械加工・処理・小組み付けまでを一貫生産で行う体制をとっており、形状変更など顧客の要望に迅速・的確に応えている。長年の主力製品は自動車部品であるが、近年はガス機器や医療機器などの製造も開始し、常に技術開発に取り組み、新しいものづくりへチャレンジしている。

本社工場外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

初の BtoC 事業「スチームパンクアクセサリー」製作へ挑戦

新事業として、「スチームパンクの世界観を取り入れたアクセサリー」の開発に着手。既存にない市場への挑戦、同社初の BtoC 事業として、新たな販路開拓を通じて会社知名度を向上し、本業まで活気づけている。製品開発を行い、スチームパンクイベント等に出店、自社工場の空きスペースをショールームにするなど様々な取組により注目を集めている。マスコミなどに多く取り上げられたことにより、本業への受注にも繋がり成果を上げている。

開発したネクタイピン

ダイカスト製造の現場従業員による商品企画・制作・販売

スチームパンク事業では、従業員の資質向上、モチベーションアップも大きな目的としている。この事業を実現するため、スキルを持った女性フリーランスを擁するコトリスラボの協力を得て、「ダイカスト男子プロジェクト」と銘打ち、ダイカストの現場で働く若手社員をメンバーとした。アクセサリー商品の企画、開発、製造や広報、販売まで自分たちで行うことで、通常は表に出ることのない現場作業者が新たな発想を持って積極的に行動するようになり、成長に繋がった。

プロジェクトに参加した従業員をモデルに広報を実施

工場の余材を用いたスチームパンクアクセサリーの開発

スチームパンクアクセサリーは、アクセサリークリエイターがデザイン性や精巧さなどのクオリティを追求した商品で既に存在していたが、本事業で開発する製品は、製造現場で不要となった歯車やネジ、ダイカストのオーバーフローやバリ等を用い、重みや厚みがあり、ダイカスト工場で製造されるストーリー性や本物志向（歯車などの重厚感）を訴求することで、既存製品との差別化を図った。また、本事業について 2016 年度に経営革新計画の承認を得ている。

スチームパンクショールーム

株式会社トヨコー

静岡県富士市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「革新的なアイデアで、建物屋根メンテナンスと塗膜除去の常識を塗り替える」がモットー

○低騒音、作業負担の軽減、産廃カットに資する革新的レーザークリーニング装置「クーレーザー」を提案
○工場の操業を止めることなく屋根のメンテナンスができるオリジナル工法「蘇生工法」を全国に展開
○レーザークリーニング装置の販路開拓にあたり、展開する分野ごとに個別のビジネスモデルを採用

企業基本情報

所在地	静岡県富士市青島町 39 番地
電話 /FAX	0545-53-1045/0545-53-2045
U R L	http://toyokoh.com/　http://coollaser.jp/
代表者	代表取締役社長 豊澤　一晃
設立	1996 年
資本金	6,000 万円
従業員数	15 人

会社概要

同社は、建物の屋根や外壁の補修工事を行う蘇生事業と、レーザー装置の開発・製造を行う光事業の 2 つの事業を展開している。蘇生事業については、スレート屋根の 3 層スプレー完全密着工法を開発し、工場の操業を止めずに施工できる点、断熱性・耐久性を付加できる点、低環境負荷な点を強みに施工件数を伸ばしている。また、光事業部では、低騒音・低作業負担の上、産廃がほとんど発生しない革新的なレーザークリーニング装置の開発に成功し、多くの注目を集めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

低騒音、低作業負担、産廃カットのレーザークリーニング装置

同社は、ファイバーレーザーの光源を渦のように回転照射する革新的なレーザークリーニング装置「クーレーザー」を開発し、製造業や建設業の現場をメインターゲットに新市場の開拓に取り組んでいる。当該装置を活用した工法は、既存工法に比べ、複雑な構造部分の施工が容易で、低騒音かつ産業廃棄物がほとんど発生しない。また、レーザーヘッド自体が軽量でかつ、反動も小さいため、作業者の負担感も少なく、施工現場の QOL 向上や担い手確保にも資する装置である。

同社装置による施工

工場の操業を止めずに屋根の補修ができる「蘇生工法」

同社では、工場等のスレート屋根のメンテナンスにあたり、3 層のスプレー完全密着工法「蘇生工法」を開発した。当工法は、工場の操業を止めることなく施工できるほか、断熱性や環境リスクの低さにも強みがあり、施工件数を大きく伸ばしている。また、施工期間やコストの面でも、葺替え等の従来工法と比較して有利である。同社では、作業者の安全の確保や更なる生産性向上を目指し、当工法の自動化に向けた技術開発にも取り組んでいる。

蘇生工法

インフラ分野とインダストリー分野で異なるビジネスモデル

同社のレーザー装置の市場は、インフラ分野（主に、橋梁等の塗膜やサビの除去）とインダストリー分野（主に、溶接時の前後処理や金型補修）にある。同社では、これら各分野に向け、ビジネスモデルを使い分ける。インフラ分野向けには、施工安全基準を策定した上で、必要機器一式を移動可能なシステムにまとめ、有償でレンタルする。インダストリー分野向けには、金型メーカー等と連携して金型補修・クリーニング技術のマニュアル化を行いつつ、レーザーヘッドの拡販を図る。

インフラ分野向けのレンタルイメージ

株式会社増田鉄工所

静岡県富士市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　顧客第一と言う創業者精神を守り、顧客が満足を得られる高品質の製品を提供

○一体化構造により、製造工程・部品点数を削減し、納期の短縮化も実現
○定期訪問等を通じて顧客のニーズに耳を傾け、新たな需要をつかみ取る
○人間ドッグのように量産金型の状態を定期的に診断し、早期の改修で生産の効率化とリスク管理を図る

企業基本情報

所在地	静岡県富士市大淵字横沢 2457-1
電話 /FAX	0545-35-3156/0545-35-3141
U R L	www.masutetu.co.jp
代表者	代表取締役 増田　弘
設立	1952 年
資本金	2,000 万円
従業員数	60 人

会社概要

同社は、自動車内外装部品用各種プレス金型及び専用機・治工具の設計・製造企業で、これまでに蓄積した膨大な「型づくりのノウハウ」をコアとし最新鋭の設備と卓越した技術、社員一人ひとりの可能性を最大限に引き出しながら、刻々と変化するニーズに対応した製品を提供している。特に車の内装部品用金型については客先より好評を得ている。又治工具においては「カウントマイスター」(員数管理装置) という特許製品があり東北～九州、海外へとその活躍の場を広げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

複雑な金型を一体化構造にし、安価で高品質の金型を製造

製造する金型を固定したままで、あらゆる角度から切削できる装置を開発することで、ばらばらに金型をつくらなくても、一体で生産できるようにしている。又、切削工具も特殊なものを使い、新工法と合わせる事により、効率化を図った。

一体構造により、製造工程・部品点数が減り、受注価格を最大 3 割削減、納期も大型製品で半月から 1 ヵ月短縮可能となった。

部品のつなぎ目をなくせるため、接続部のズレやバリも未然に防げ、精度の向上が高まった。

金型革命 5 ダウン

顧客の声に耳を傾け、新たな需要をつかみ取る

同社では、依頼主の工場の稼動状況に合わせて補修を手掛けるため、土日の作業での対応やお盆やお正月など、生産ラインを止めやすいタイミングで企業の要望に対応している。部品メーカーは複数の会社の金型を使っていることが多く、金型業界では、自社製品しか補修を受付けないのが一般的であるが、例えば、既に倒産した企業の金型を使っている場合でも依頼主の要望に応えている。また、同社は定期的に訪問することで、新規顧客と既存顧客の両方に対し、より手厚いサポートを行っている。

金型ドック作業

「金型ドック Best コンディション」の設置

人間でいう「人間ドック」と同じように同社においては「金型ドック Best コンディション」を設置、金型のお医者さんとして活動している。金型は使用によって傷みや磨耗などの不具合が生じる。傷みが進めば金型メーカーに戻して補修する必要も出るが、早期の段階であれば工場現場で対応が可能である。早めの対応によって金型が破損して生産ラインを止めるリスクも回避できるため、人間ドックのように量産用金型の状態を定期的に診断し、早期の改修で生産の効率とリスク管理を図っている。

金型ドック Best コンディション

ユニクラフトナグラ株式会社

静岡県湖西市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 『NC 電鍛機』に代表される独自技術と精密加工技術を磨き上げ、『世界で愛される名品創り』に取り組む

○電鍛技術の結晶である『NC 電鍛機』の独自開発に代表される、世界初の新工法開発の実力
○四輪車向け機能集積部品の幅広い展開と、現地法人設立による海外サプライチェーンの構築
○「自社完結型」生産ノウハウの確立と一貫生産体制の実現による、ものづくり力の向上

企業基本情報

所在地	静岡県湖西市入出 350-1
電話 /FAX	053-578-0511/053-578-1371
U R L	http://www.unicraft-nagura.co.jp/
代表者	代表取締役社長 名倉 喜英
設立	1951 年
資本金	6,750 万円
従業員数	292 人

会社概要

1951 年の創業以来、自動車・家電向け機能集積部品の精密加工を中心に、精密加工に必要な計測機やロボットシステムの開発・製作も手掛ける。品質と独創性を支える 3 つのコア技術である『一貫生産』『新工法開発』『FA ライン』を強みとして、カスタマーバリュー№ 1 を目指している。

また、「好きな事を楽しくきわめる」をモットーに、従業員一人一人が独創的な『FA クラフトマン®』の技を日々磨いている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

『NC 電鍛機』の独自開発と、それを活用した顧客ニーズへの対応

「電気加熱鍛縮」と呼ばれる塑性加工技術である電鍛分野において世界初の新工法となる『NC 電鍛機』を独自開発。電鍛工法は、棒材の任意部分へのフレキシブルな造形を可能とし、材料の歩留まり向上や工程廃止、製品の軽量化など多くのメリットがある。また、新開発の『中空化』工法との結合により更なる歩留まり向上と軽量化を実現、次世代自動車の課題の一つとされる「車輌の軽量化」における顧客からの期待値は高い。

NC 電鍛機と電鍛加工の様子

インドネシア進出による主要製品の海外サプライチェーン構築

大手ユニットメーカーを主要顧客として、四輪車向け機能集積部品（トランスミッション、スタータ、等速ジョイント、エンジン、パワーステアリング、ブレーキなど）を納める。昨今のカーメーカーの現調化ならびに ASEAN 市場拡大を受け、2012 年にインドネシアにて現地法人『PT.UNICRAFT NAGURA INDONESIA』を設立、四輪車用トランスミッション部品などを現地ユニットメーカーに供給する。

精密な機能集積部品

「自社完結」「一貫生産」をキーワードとした、ものづくり力の向上

工程設計から量産開始までの生産準備業務を自社で完結させる、高い技術や技能を活かした生産ノウハウの確立に加え、塑性加工から切削・焼入・研削・サブ組付までの一貫生産体制の実現によりコスト競争力を高めている。また、小型化とコストパフォーマンスを両立する『走行ロボットシステム』や『寸法・外観計測機』など自社で開発することにより、社内の『混流自働化ライン（FA ライン）』の洗練につながり、ものづくり力の向上に大きく貢献している。

一貫生産 FA ライン

本橋テープ株式会社

静岡県榛原郡吉田町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「人と生・遊・働をつなぐ」を理念としてテープ（細幅織物）の新たな可能性を生み出す企業

○バック等の部品（テープ）製造から、エンドユーザー向けの商品製造に業務を拡大
○人財育成とオープンな社風の醸成が業務効率化、業容拡大の切り札
○老若男女、だれでも明るく楽しく働き、達成感がある職場づくり

企業基本情報

所在地	静岡県榛原郡吉田町住吉 3216-5
電話/FAX	0548-32-2567/0548-32-2735
URL	http://www.motohashi-tape.co.jp/
代表者	代表取締役社長 本橋　真也
設立	1962 年
資本金	1,000 万円
従業員数	42 人

会社概要

同社は静岡県榛原郡吉田町で 1962 年に個人創業し、1986 年に法人化した。以来、吉田町の地場産業である「細幅織物」の製造・販売を営んでいる。細幅織物は、巾 13cm 未満の織物であり、バッグのショルダーベルトや車のシートベルト等、幅広く使用されている。従来、繊維問屋を対象とし、BtoB の取引が主であったが、現在はＯＥＭや消費者向け独自商品の開発に注力し、BtoC の取引拡大を推進している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

技術を生かした自社ブランド商品作りを進める

同社の製造する細幅織物は、カバン等の付属品として使用されるのが主であり、同業他社との差別化が困難で競合しやすい市場環境である。そこで、付加価値を付けた独自商品の開発に取り組んできた。2007 年、テープに昇華転写プリントすることで、柄・デザインの多様化が実現し、多数の小物雑貨商品を開発した。最近では、フルオーダーメードのトートバックの製造・販売を行い、デザイン性と強度を兼ね揃えた商品性に消費者から大きな反響を得ている。

トートバックのパンフレット写真

人財育成で業務の質の向上を図っている

同社では人材を人財と呼び変え、とことん人を大切にしている。人財育成のため、月 1 回の会議の場や各職場内で自由に意見交換ができる雰囲気を醸成している。その結果、新商品の開発や新技術の特許取得などが実現している。機械設備面では、細幅織機の更新を順次行っている。又、染色について内製化を行うため、昨年より染色課を設置。男子社員 1 名が染色工場（外注先）に出向し、染色技術の習得をスタートさせている。

織り工場内写真

老若男女が働くことの出来る職場づくりで、静岡県から表彰

同社は、静岡県が男女共同参画の推進に関する取組を積極的に取り組み、「男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞」を 2017 年度に受賞。男女のみならず老若男女が、活躍できる職場づくりを目指す点が評価された。また、地元高校等で進路ガイダンスの講師を行うなど、社内のみならず地域の人財育成を心がけている。さらに、2016 年 11 月、若者雇用促進法に基づく基準適合事業主認定として、ハローワーク島田管内初、静岡県下 4 番に認定された。

知事褒賞授与式後県知事と

株式会社イハラ合成

愛知県名古屋市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント プラスチックのリサイクル品から新たな機能性素材や付加価値製品を創製し、地球環境にやさしい社会づくりをめざす企業

○海外輸出による市場展開を積極的に行っている。また、国際特許出願も行い、国際競争力も有している
○エンプラに特化したリサイクルを行い、再生プラスチックの特性を上げる研究開発を進めている
○リサイクルペレットによる製品開発を行い、持続的に収益につながるビジネスモデルを構築している

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市昭和区白金 3-2-26
電話 /FAX	052-882-1838/052-883-3461
U R L	http://www.ihara.co.jp
代表者	代表取締役 伊原 歳博
設立	1975 年
資本金	1,000 万円
従業員数	13 人

会社概要

1975 年に再生プラスチック回収加工販売を行う伊原商店として創業。1978 年からは粉砕加工ができる設備を導入し、エンジニアリングプラスチック（耐熱性や強度に優れた工業用プラスチック）の取扱いを開始。環境保全、廃棄物からの付加価値製品製造技術への取組、女性も働きやすい職場作りを進めるとともに、再生プラスチックの高性能化などの研究開発を大学や公的研究機関等との共同研究により継続的に実施している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国際特許出願により、海外ビジネスへの卓越した取組

自動車部品などから再生したリサイクルペレットを韓国に約 50t/ 月、台湾に約 25t/ 月輸出し、積極的に市場を展開している。またタイからは粗原料を約 15t/ 月輸入している。これらの国々でも自動車の軽量化に向けて繊維強化プラスチック（FRP）の使用量、廃棄量が増え、有効なマテリアルリサイクル技術が必要になるとの経営判断から、FRP 廃材の再利用新技術を開発し、国際特許出願を行う等、アジア諸国の発展を見据えた取組を行い、国際競争力拡大に努めている。

品質の安定した原料の貿易

エンプラに特化した革新性リサイクル技術

ガラス繊維入りも含んだインサート品（金属等と一体化した部品）を有償で引き取り、リサイクルを行っている。早くから選別の機器を導入したことにより、インサート品の引き取りが可能となったことが強み。再生プラスチックの特性を上げる工夫もしており、再生品の品質を上げ、且つ加えるバージン材を減らすための研究開発を進めている。また、エンプラ（耐熱性や強度に優れた工業用プラスチック）に特化したリサイクルを行っている。エンプラに特化した企業は国内でも数社を数える程少ない。

リサイクルに使用している自動車部品

不良品のリサイクルによるビジネスモデルの構築

今後、自動車の軽量化に伴うプラスチック成形不良品の処理は急務である。再生困難とされるガラス繊維強化樹脂不良品を再生ペレット化し、さらに配向ガラス繊維入り線材とし、その特性を活かしてバリ取り用ブラシを創製した。本例は従来市場にはない製品開発の取組で、廃棄ルートが明確なプラスチックリサイクルに特化したビジネスモデルであり優位性がある。機能面・価格面で従来品を凌駕する本ブラシの需要は大幅増加が期待でき、持続的に収益につながる新しいビジネスが構想できる。

リサイクルペレットから製造される再生線材の例

株式会社黒田精機製作所

愛知県名古屋市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「品質至上・・・良い品づくり、人づくり」を経営理念に、世界中から信頼される良い品づくりを目指す

○タイやメキシコなどへの現地法人設立による、海外市場の積極的な開拓
○冷間鍛造、精密切削、精密研削、アルマイト、アセンブリまでの一貫生産による生産体制の優位性
○国内外の大手自動車部品メーカーという安定性のある販路の確保による事業の優位性

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市瑞穂区桃園町４番地26号
電話/FAX	052-811-3106/052-821-3106
URL	http://www.kurota.com/
代表者	代表取締役社長 黒田　敏裕
設立	1925年
資本金	7,000万円
従業員数	240人

会社概要

自動車部品製造・販売事業を行い、主な製品はブレーキやエンジンのオイル回路に用いられるピストン及びスプールバルブ。ピストン及びバルブの製造ノウハウの蓄積や、アルミ製品の一貫生産体制等が強み。大手自動車メーカー系小型車種のドラムブレーキには、ほぼ100%黒田精機の製品が利用されている等取引先から継続受注を確保しており、強固な事業基盤を有している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

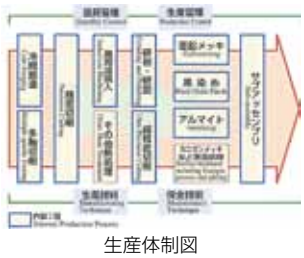
現地法人設立による、海外市場の開拓

1996年にタイの合弁事業に参画、2005年にはタイに100%出資の現地生産法人を設立。2012年には中国に販売会社を、2014年にはメキシコに現地生産法人を設立。タイ、メキシコ共にアルミ製品の冷間鍛造、精密切削、研削加工、アルマイトまでの一貫生産体制を構築、日系の大手自動車部品メーカーだけでなく海外の自動車部品メガサプライヤーとの取引で海外マーケットの拡大を捉えた事業展開を行っている。

上：メキシコ工場、下：タイ工場

一貫生産による生産体制の優位性

機械加工や表面処理の両方で高い技術レベルを持つ競合他社は稀有だが、同社は冷間鍛造、精密切削、精密研削、アルマイトなどの一貫生産体制という優れた生産技術を保有している。特に、高い加工精度が必要で、かつキズや打痕などを嫌うブレーキやエンジンの油圧回路の精密部品に適した生産体制を構築し、設備も一部は内製をしている。また、同じコンセプトで海外工場も生産体制を整備し、国内外で高品質な製品の生産を行っている。



生産体制図

安定性のある販路の確保による事業の優位性

自動車用ブレーキ・ピストンにおける国内シェアで圧倒的な割合を占める。特に、アルミ製部品の一貫生産体制による加工技術が日本の大手自動車部品メーカーだけでなく、世界最大手自動車部品メーカーにも採用され、ブレーキ・ピストンやエンジン部品を国内外の工場で生産し、多数の得意先から国内外の自動車メーカーに供給している。高い技術力と共に、TS16949認証取得など品質管理能力を評価され事業を拡大している。

主要生産製品

余合ホーム＆モビリティ株式会社

愛知県名古屋市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　住まい（ホーム）から移動空間（モビリティ）までをトータル・コーディネートするメーカーへのパラダイムシフトを実現中

○次世代の異分野市場への進出のための研究開発が、商品開発力向上にも役立つというシナジー効果を創出
○中小機構のハンズオン支援を契機として「町工場」から「工場」への進化に成功した
○大手メーカーと新事業のコンセプト作り段階から協業し、シームレスな連携に取り組んでいる

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市中川区八熊通 5-34
電話 /FAX	052-352-3331/052-352-3337
U R L	http://www.yogohm.com
代表者	代表取締役 余合　繁一
設立	1938 年
資本金	1,000 万円
従業員数	52 人

会社概要

同社は、1938 年の創業以来、ドアヒンジや引き出しレール、ダンパー等の「動きのある金具」を中心に、斬新な商品を開発し、大手住宅設備会社の一次サプライヤーとして確固たる地位を築いてきた。事業拡大に伴い、国内製造会社の買収や中国（上海市）工場設立を進め、2011 年には、社名を余合ホーム＆モビリティ（株）に変更、従来の住宅設備事業（ホーム）に加え、次世代自動車（モビリティ）という成長分野にも乗り出した。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

異分野市場への進出開始が、「商品開発力」に火をつけた

国内での住宅設備市場の限界を認識し、今後の事業の大きな柱として、次世代自動車（EV 等）の機能部品や制御部品事業に挑戦を開始したことで、社内 DNA である「商品開発力」が覚醒。従来の住宅設備の新商品開発にも「飛び火」し、ドア調整金具や新型クローザー等のヒット商品を生む起爆剤となった。これらの高付加価値型新商品が、従来の大手顧客への売上増加や、新たに大手ハウスメーカーと取り引き開始など大きな成果に繋がり、数年間で 30%ほどの売上増加となっている。

３方向調整可能なドアヒンジ

「町工場」から「工場」への脱皮によるパラダイムシフト

モビリティ（≒ EV 等次世代自動車）という異分野進出のシナジー効果として、従来の住宅設備商品（ホーム）の開発スピードも速くなり、多くの新商品がヒットし始め、売上が大幅に増加することになった。また中国生産拠点が、現地の人件費高騰で縮小され、国内生産回帰に対応する必要が出てきた。さらに、４年前から取り組んできた「生産工程や物流改善による業務の整流化」や「基幹系及び生産管理システム導入」等の改善成果が実り始め、効率的な生産状況を維持することが可能になった。

品番管理から定位置管理

日本を代表する大企業と、シームレスに連携中

住まい（ホーム）と移動空間（モビリティ）を融合させた生活空間の創出を新しい事業領域として再定義した。また名古屋大学がコアとなって大手企業が連携する「高齢者が元気になるモビリティ社会」プロジェクトに唯一の中小企業として参画、大手メーカーと共に、次世代車椅子のコンセプト作りの段階から参加した。このように未来を見据えた取組を高めることで、住宅設備部品の新商品へのシナジー効果がもたらされ、数年で売上げが３割近く増加している。

名古屋大学発プロジェクト

株式会社アルマックス

愛知県名古屋市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　アルミ表面処理・機械加工業界において独自の技術でオンリーワンを目指す企業

○表面処理加工のみならず、染色＋機械加工＋アッセンブリ対応もワンストップで可能な点
○中国蘇州現地法人にてカジュアル衣料品グローバル企業向け什器の大型受注獲得
○自社開発の表面処理技術及び染色技術の高さを背景にした技術力・競争力により幅広い受注を獲得

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市緑区鳴海町字山下 11
電話 /FAX	052-892-5231/052-891-0671
U R L	http://www.almax-japan.co.jp
代表者	代表取締役社長 山田　邦博
設立	1963 年
資本金	7,200 万円
従業員数	80 人

会社概要

アルミ製品の表面処理、染色、機械加工を一貫して行う。鉄道車両内装、自動車内外装、産業用設備、幼児用遊具、店舗什器、室内装飾品、住宅内装設備等の幅広い分野で用いられるアルミ製品の加工・製造を行っている。一般的な表面処理だけではなく、独自に開発した化学研磨技術及び繊細な色を実現する染色技術並びに機械加工、アッセンブリまで可能な点に強みあり。

本社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

表面処理・染色＋機械加工＋アッセンブリ対応もワンストップで可能

日本のアルマイト表面処理加工業者は弱電等小物中心に対応してきたが、中国企業等の技術力向上を主因に国内生産額は縮小。同社は厳しい競争を生き抜くため、早い段階より脱弱電、脱建材を掲げ注力した結果、現在、少量多品種短納期を実現可能となった。あわせて、アルマイト加工のみでは付加価値として乏しいことから、染色＋機械加工＋アッセンブリ対応も可能な体制を作りあげたことが取引先から評価され、受注規模を維持継続。

長尺材に対応可能な全自動アルマイトライン

中国蘇州現地法人にて衣料品グローバル企業向什器の大型受注獲得

アルミ表面処理加工に加え、機械加工技術においてユーザーより高い評価を得ており、日本有数のカジュアル衣料品製造販売企業の商品棚用アルミ製部材製造のオーダーを受注した。具体的には、今後、同社の海外店舗用商品棚の部材を中国蘇州現地法人において製造する。オーダーに対応すべく 2017 年 7 月にアルミ部材の機械加工に係る専用設備を日本より輸出し、生産能力を増強。現地工場の従来比 1/20 の時間での大量加工が可能となった。

中国 (江蘇省蘇州市) 現地法人

高い競争力を背景に、幅広いアルミ製品の加工が可能

表面処理加工のみでは付加価値として乏しいことから、独自開発の化学研磨・染色＋機械加工＋アッセンブリ対応も可能。特に独自開発の化学研磨技術及び高い染色技術に優位性がある。ワンストップでの受注が可能であることから鉄道車両内装、自動車内外装、産業用設備、幼児用遊具、店舗什器、室内装飾品、住宅内装設備等と幅広い業界より受注を獲得しており、同業他社に比べ明らかに高い競争力を有している。

化学研磨・染色

株式会社瑞穂

愛知県豊川市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 顧客の声に耳を傾け、何事にもまずチャレンジし、「常に進化し続ける」精神で新商品を開発

○災害時、迅速なライフライン復旧を可能にする災害対策用製品の開発
○利用者目線にこだわり、機能性・効率性を高めた資源回収用コンテナ等の製品開発
○生活を支える製品の製造により、我が国固有のリスクである大規模災害からライフラインを守る

企業基本情報

所在地	愛知県豊川市三上町西六盃 50
電話/FAX	0532-88-5811/0532-88-5812
URL	http://www.tumuzo.com.
代表者	代表取締役会長 吉川　弘國
設立	1988 年
資本金	1,000 万円
従業員数	130 人

会社概要

産業廃棄物用輸送コンテナの製造を中心に、同社オリジナル商品である本体のみで単独稼働を可能にしたプレスコンテナ、そして脱着装置、塵芥車の開発・販売。また災害時いち早くライフラインを確保するため、4t 脱着車のみで運搬ができ、すばやく設置・使用を可能にした仮設トイレをはじめ、災害対策シリーズコンテナの製造・販売を行っている。さらに子供からお年寄りまで野菜作りを楽しめる大型プランターも販売している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

災害時、ライフラインを素早く確保するための製品の開発

同社コンテナや仮設トイレは全製品が脱着車のみでの運搬ができ、わずか数分で設置・使用が可能であり、災害対策用製品として注目を浴びている。

例えば、マンホール直下型トイレは緊急時の仮設トイレとして国土交通省認定も受けている他、シャワー室付トイレや男女別トイレ、バリアフリー型仮設トイレも開発・供給しており、災害時ライフラインとして期待されている。

簡易シャワー

利用者目線に徹底的にこだわった商品開発

「生活関連」を同社事業領域として捉え、資源回収用コンテナ、特に古紙回収に適したコンテナを製造、利用者目線に徹底的にこだわり、ユーザーに選ばれる商品開発を徹底した結果、業界 No.1 の地位を確立。

また、業界初の 4t トラック 1 車で、2t 車用コンテナ、4t 車用コンテナを運搬・設置・回収が可能な装置を開発。人材確保が難しい企業、車両維持費等のコストを問題としている企業への助力になればと考えている。

スタンダートコンテナ

生活関連が同社の事業領域であり、ライフライン確保へも貢献

同社製品は「生活関連」の事業領域を逸脱せず、ニーズの耐えない製品開発・販売に特化している。生産活動の結果、産業廃棄物は必ず生まれることから、同社製品の需要必然的に発生する。

また我が国固有のリスクとして大規模災害が想定されるが、災害発生時には迅速・用意に運搬・設置が可能な同社製品が、国民生活のライフライン確保に大きく貢献するものと自負している。

災害対策用コンテナ

株式会社名光精機

愛知県津島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「品質第一の精密機械加工を提供し、お客様の信頼を得、かつ地球環境の保全と社会に貢献する会社」を目指す企業

○従来の測定結果の手書き記録からデジタル式マイクロメータに代替する IT 化によりデータを一元管理
○複数の加工機間を自動搬送するシステムや、組み立てと検査の工程を統合したインデックスマシンを内製
○加工条件の管理、工具の選定、治具の開発・設計等により、超精密加工の量産が特長

企業基本情報

所在地	愛知県津島市鹿伏兎町西清水 47
電話 /FAX	0567-33-2311/0567-32-0900
U R L	http://meikoseiki-ltd.co.jp
代表者	代表取締役 松原　光作
設立	2002 年
資本金	3,000 万円
従業員数	300 人

会社概要

超精密切削加工メーカー。超精密加工の量産（月産 600 万個）を得意とし、A/T 制御用リニアソレノイド部品では 2016 年度も世界のトップシェア。創業 15 年強で売上高 136 億円を超える成長。さまざまな分野に携わる開発力、超精密加工を機械化できる技術力、自社開発の自動検査ラインと女性中心で構成する検査部門で維持されるクオリティで、高い評価を得ている。一方、海外へのグローバル展開も合弁会社設立や M & A で事業譲渡を受けるなどを積極的に進めている。

オートマチックトランスミッションと搭載されている当社製品

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

測定を手作業からデジタル式に代替し、固定費削減、品質向上

製品の品質管理において、従来の測定結果の手書き記録から測定器のデータをパソコンへの直接入力に切替えることで、入力ミス·漏れ、入力時間等を削減すると共に、これらのデータを一元管理し社内ネットワークを介して各部門に情報展開している。そうすることで各部門は日々の品質状況を把握し速やかに改善すると共に、データ分析を行って品質指標を明確にして改善活動に結び付けている。このような緻密な品質管理を日々実施することで、同社の強みである超精密切削加工技術の向上を図っている。

測定データをパソコンへ直接入力

工程の自動化を積極的に進めて業務を効率化

リニアソレノイド部品の加工ラインは、素材のライン搬入から加工・検査・洗浄・箱詰めまでの全工程を自動化し徹底した省人化を図っている。加工工程では独自の特許工法を駆使した加工機と治具を採用、重要寸法箇所は加工後計測工程を設けて良品のみ後工程へ、加工終了後には自社設計・製作の洗浄工程を経た後製品の箱詰めを実施。これらの工程間は自動搬送装置で連結し全自動ラインとしている。この他にも組立と検査工程を統合したインデックスマシンを内製化し自動化を実現している。

自動搬送システムを搬送して
複数の加工行程を連結

研磨レベルのミクロン単位の切削加工を月産 600 万個生産

超精密切削加工技術力を活かして A ／ T 制御用リニアソレノイド部品を生産。同部品は、車の速度に合わせトランスミッションの多段変速ギヤを最適なギヤ比に最適制御するものであり、ミクロン単位の精度が必要。そのために独自の加工ライン、加工条件・切削工具の設定と管理、治具の開発・設計等により、切削加工において研磨レベルのミクロン単位での加工を可能とした。主力製品のスリーブとコアの加工方法は特許を取得するなど、独自の製造方法開発にも注力している。

ミクロン単位での切削加工を行った製品群

株式会社キラ・コーポレーション

愛知県西尾市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「世界中のお客様に喜ばれるために。「切削加工自動化ライン」の提供により、未来に向かってはばたく“KIRA”」を目指す

○カスタマイズを武器に「切削加工自動化ライン」の提供による付加価値向上に対する取組
○丁寧なフォローと十分なアフターフォローの徹底による海外需要の獲得に対する取組
○海外展開を視野に入れた幅広い「ものづくり人財」の育成に対する取組

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市吉良町富好新田中川並39番地1
電話/FAX	0563-32-0100/0563-32-3241
URL	http://www.kiracorp.co.jp
代表者	代表取締役 大竹 健二
設立	1944年
資本金	7,501万円
従業員数	139人

会社概要

同社は約60年前に初めて国産ボール盤を設計、製造、販売して以来、熟練の技能と多くの技術、ノウハウを蓄積してきた。

近年では自動車部品メーカーから高性能マシニングセンタの設計、製造、販売を手掛け、加工機単体だけではなく、治具や搬送設備等を統合した「切削加工自動化ライン」の提案を行うことで、多様化した顧客ニーズに対応している。

建屋と社員の集合写真

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「切削加工自動化ライン」の提供による付加価値向上

国内及び海外の自動車部品メーカーをターゲットとして、自動車部品のような、ある一定の市場に対して、顧客の生産ラインに即座に組み込める形にまで個別対応することで、顧客の要求に基づいた一品一様の工作機械を供給している。売上全体の64%が「オーダーメイド製品」であり、大手企業では対応できない細やかなカスタマイズを武器に、「オンリーワン」の工作機械を設計、製作することで他社との差別化を行い、付加価値の向上を図っている。

顧客ニーズに合わせてカスタマイズした切削加工自動化ライン

丁寧なフォローと十分なアフターフォローの徹底

アメリカ、タイ、中国に設立した現地法人により、自動化ラインを止めない定期点検、機械の故障に対する迅速な対応が可能なサービス拠点を設置している。また新興国であるインドネシア、ベトナム、タイではボール盤の製造、販売の受注が見込めるため、製造販売会社の設立を予定している。新興国では顧客密着型の現地窓口を持ち、現地ユーザーの技術レベルを十分に把握した上で技術ギャップに配慮した提案を行い、丁寧なフォローと十分なアフターフォローを徹底している。

アメリカ、タイ、中国の子会社

海外展開を視野に入れた「ものづくり人財」の育成

国内拠点として本社、東京、大阪、鹿児島の4ヵ所に営業所、研究所を有し、海外にもアメリカ、タイ、インドネシア、中国に拠点を有していることから、活躍フィールドは国内だけにとどまらず世界中にあり、語学力に優れた従業員の採用にも積極的である。また、愛知県西尾市は自動車産業の集積地であり、大手自動車メーカーが売上の95%を占めていること及び常に変化する市場ニーズに即応するため「ものづくり」に携わる技術者の採用に積極的であり、幅広い人財活用・人財育成を行っている。

技術部のメンバー。若手社員も活躍中

柴田工業株式会社

愛知県西尾市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　冷間鍛造と精密切削を併せ持ち、素材から完成品まで一貫生産。最適な加工法を設計段階から提案することで高評価獲得

○冷間鍛造の高精度化と精密切削の最適組合せで低コストを追求
ワンストップで顧客のニーズに対応
○効率化を追求する生産管理システム（TIE）による企業変革への挑戦
○高機能化するセンサー部品加工に対応する新技術と、次世代エコカーへの応用

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市下矢田町治部田 15 番地 1
電話 /FAX	0563-59-6810/0563-59-1018
U R L	http://www.shibatakk.com/company/
代表者	代表取締役 柴田　高広
設立	1959 年
資本金	2,800 万円
従業員数	145 人

会社概要

同社は、1968 年に設立。燃料噴射圧、排気圧、ブレーキ圧、など、自動車制御で活用される各種センサー部品及びパワートレイン部品を中心に製造を行っている。冷間鍛造から精密切削加工までの製造および販売を行っており、高い技術でお客様から評価いただいている。徹底した品質保証と環境マネジメントシステムを設けており、ISO9001 認証、ISO14001 認証を取得している。

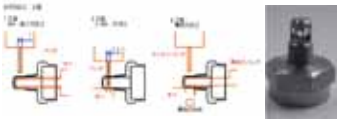
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

冷間鍛造の高精度化と精密切削の最適組合せで低コスト追求

同社は素材検討から鍛造、切削、完成出荷まで一貫した生産体制を保有しており、鉄、ステンレス、アルミニウムなどの様々な金属製品に対応できる。最小限の材料で製品を形づくる冷間鍛造技術と、高精度な切削技術の両方を有する同社は、それぞれの美点を高いレベルで融合させ、高品質で付加価値の高い製品の量産を最小限のコストで実現している。

また、近年新たな塑性加工法（NIPPS 加工）を加えることにより、切削加工時間短縮、バリ取り廃止などの新たな加工技術を獲得し、生産性向上と高付加価値化を実現した。



NIPPS 加工

効率化を追求する TIE 手法導入による企業変革への挑戦

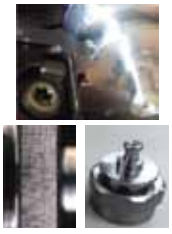
TIE（Total Industrial Engineering）手法の導入により生産の仕組みを改善。売れた（売れる）情報に合わせて生産することでムダを顕在化させ、生産性を向上した。生産管理システム導入により工数を低減することができた。

また、同社独自の IoT 技術を開発した。これにより設備異常への感度が向上し、スピーディーな対策の実施により、生産性が向上している。

社内製 IoT システム

高機能化するセンサー部品加工に対応する新技術

近年生産される自動車は、電子化が進展し、車載用の各種圧力センサー部品の高機能化が進んでおり、それに伴って高い寸法精度と清浄度を要求されている。特に製品の端面や穴の縁部分においては加工で発生するバリ（除去加工で取り切れなかった材料の一部が母材に残る現象）が脱落して車両の不具合の要因となるため完全な除去を求められている。同社では NIPPS 加工や CNC 旋盤内でのバリ除去加工を積極的に採用し、バリの無い製品を低コストで提供している。



CNC 旋盤内でのバリ取り加工及び製品

株式会社松鶴園

愛知県西尾市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 日本の良き文化であるお茶を後世へ残す 全国有数の抹茶の産地「西尾」から世界へ はばたく独自ブランド「松鶴みどり」

○独自技術を用いた「松鶴みどり」による付加価値向上、ブランド確立に対する取組
○GI 登録された「西尾の抹茶」の PR 活動による、インバウンド需要取り込みに対する取組
○熱・光に対する退色に強い独自商品「松鶴みどり」の開発による、独自製品分野確立に対する取組

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市上町南荒子 50 番地 2
電話 /FAX	0563-54-3300/0563-54-3332
U R L	http://www.shokakuen.jp
代表者	代表取締役 若杉　秀樹
設立	1956 年
資本金	1,000 万円
従業員数	15 人

会社概要

全国有数の抹茶の産地である「西尾」の地域特性を活かし、食品加工用抹茶の卸売に注力。同社売上の数十%程度を占める独自商品「松鶴みどり」により、競合他社との差別化を図っている。

同製品の開発に成功したことにより「松鶴みどり」ブランドを構築するとともに、商圏を拡大。同製品を使用する企業は大手食品メーカーから個人商店まで幅広い顧客層を保有しており、毎期安定した収益を上げる企業である。

会社施設

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

商圏の拡大、ブランド力の向上による付加価値の向上の取組

食品加工用抹茶が熱や光に対して、退色し、日持ちしないという課題があったものを、熱・光に対する退色に強い「松鶴みどり」という独自商品の開発に成功。この製品の開発により、同社の卸売上高は伸長しており、同社の売上比率の数十%程度を占めるまでになっている。この独自製品で他社との差別化は図られている。また国際認証の標準基準となりつつある FSSC22000 を取得予定である。現在、取引先は 5,000 社を数え、「松鶴みどり」ブランドの構築と商圏の拡大に寄与している。

松鶴みどり　抹茶ペースト写真

「西尾の抹茶」の PR 活動及びインバウンド効果

同社代表は組合法人西尾茶協同組合の理事を務め、全国各地へ「西尾の抹茶」の PR 活動を精力的に行い、愛知県からの引き合いもある。認知度向上に向けた取組として、地理的表示保護制度（GI）の活用を軸に組織的な消費宣伝を国内外（ミラノ万博など）で行い、茶産業の活性化を図っている。また、世界各地へ PR し、タイとマレーシアから役人や観光会社を招き、抹茶体験を同社で行うなど、一定のインバウンド効果は認められている。

展示会出展風景

「松鶴みどり」の独自製品と優位性

一般的な食品加工用抹茶は菓子などの食品に使用される場合、その焼成や殺菌でかけられる熱や、店頭販売などの際の光などで抹茶の緑色が褐変してしまう。従来はクロレラや着色料などの抹茶の緑色を補った食品が多かったが、その効果は限定的で抹茶の風味も損なわれる。しかし同社の「松鶴みどり」は添加物などを一切加えずに抹茶本来の風味と色彩を損なわないようにできる商品であり、同社が持つ独自製法である。その結果、焼き菓子などを製造するメーカーには必要不可欠な商品として、業界には幅広く認知されており、高い競争力を有している。

松鶴みどりシリーズ

株式会社杉浦製作所

愛知県西尾市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「高度な技術でワールドワイドに生産　国内大手メーカー車を支える金属ファスナーで未来に向かってはばたきます」をスローガンとする企業

○地域内の企業を活用して事業を行い企業間の協力関係を確立、地域の雇用確保や地域活性化にも注力
○顧客ニーズに応える高度な製造技術と信頼の厚い「自社一貫生産システム」によって高い国際競争力を保持
○地元の雇用創出への貢献、環境経営を重視してISO14001取得、無排水クロムめっきラインを実現

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市寺津町宮越22番地
電話/FAX	0563-59-6505/0563-59-8747
URL	http://www.ssc-ltd.co.jp
代表者	代表取締役社長 杉浦　明博
設立	1939年
資本金	4,800万円
従業員数	528人

会社概要

1939年5月創業の同社は、大手自動車メーカーの一次下請企業としてボルト・ナット等の金属ファスナーを製造している。特に、より高い技術が必要とされるナットが得意であり、国内大手メーカー車が使用するナットの90%のシェアを誇る。難加工材の加工等ができる高度な技術を持つ。国内外に生産拠点を持ち、ワールドワイドな生産体制で1ヵ月3億個以上を生産している。高品質な製品の製造だけではなく、人材育成や地域貢献にも積極的である。

同社製品

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域内の企業を活用して企業間の協力関係を確立

地域内に仕入先企業を50社以上持っており、地域内での企業間協力関係が確立されている。そして、新工場は立地が西尾市内というだけではなく、工場建設には地域内の業者を利用することで、地域経済の活性化に貢献する予定である。また、インターンシップの手伝いや、地域の学生の採用を行うことで、地域の雇用確保に取り組んでいる。加えて、地域の製造業を盛り上げるべく、自治体と連携して学生の工場見学を行い、地域の活性化に努めている。

工場見学

「自社一貫生産システム」による高い国際競争力

難加工材のステンレスやアルミの加工、バッテリーやミッションに使用される高精度製品を製造しており、製品の形状・大きさ・精度により適切に冷間・温間・熱間鍛造の使い分けと機械加工や表面処理などを施し付加価値をつける。そして「設計・金型加工・鍛造・各種加工・表面処理・品質検査」の全てを同社で行っており、この信頼性の厚い「自社一貫生産システム」により高い国際競争力を有している。

冷間鍛造・ねじ切

地元の雇用創出、無排水クロムめっきラインによる環境経営

毎年大学新卒だけでも1～5名を採用しており、地元の雇用創出へ貢献している。経営者自身の知識や経験等を活かし、強いリーダーシップを発揮している。同社は一次下請企業として大手自動車メーカーグループ内での地位が確立されている。また、環境経営を推進し、社会的貢献にも努めている。具体的にはISO14001の取得と無排水クロムめっきラインの開発である。クロムめっきの際に発生する廃液処理を同社で行っており、非常に環境に優しいと自負している。

古居工場

中日本鋳工株式会社

愛知県西尾市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「高い技術力を武器に社員満足度（ES）、地域社会満足度（SS）を兼ね備えた企業を目指してはばたく」がスローガン

○品質確保と生産管理体制構築を重視、特許を取得で製品不良率低減
○外国人、シニア等、多様な人材の確保・ベテランから若手従業員への技術承継に積極的
○環境経営を推進、社員満足度（ES）、地域社会満足度（SS）を兼ね備えた企業への飛躍

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市港町６番地６
電話/FAX	0563-55-4455/ー
URL	http://www.nakachuko.co.jp
代表者	代表取締役社長 鳥居　祥雄
設立	1943年
資本金	143,705万円
従業員数	105人

会社概要

西尾市の地域資源である鋳物を活用し、製造難易度の高い、主に自動車部品（ハウジング）、建設機械油圧部品（ポンプケース、ピストンモーターケース）を製造している。

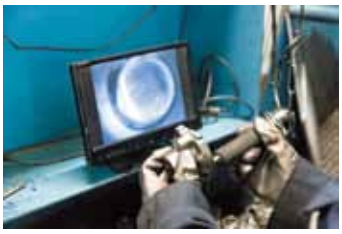
高い技術力を生かし高品質のものづくりを行うことに加えて、鋳造から一部切削加工まで同社で一貫生産出来る。名証２部上場企業であることから知名度も高く、社員満足度（ES）、地域社会満足度（SS）を兼ね備えた企業を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

品質確保と生産管理体制構築を重視、製品不良率の低減に成功

難易度の高い、自動車のターボチャージャー部品製造に取り組み、新規受注を獲得し、商圏の拡大に努めている。そして、ブランド力向上のために、品質確保と生産管理体制構築を重視しており、2002年12月にISO9001を取得した。また、2013年４月５日に「鋳ぐるみ部材、およびその製造方法」で特許を取得している（特許第5235971号）。これにより製品不良率の大幅な低減に成功させる等、独創的な技術開発によって付加価値向上に資する取組を行っている。



内視鏡検査で高品質確保

外国人、シニア等、多様な人材の確保・技術承継に積極的

吉良工場において外国人労働者を雇用している。また、会社全体では再雇者を７名雇用しており、シニア、外国人等、多様な人材の確保に積極的である。今後は女性についても積極的な雇用を目指している。また、女性の育児休業取得者もおり、女性が活躍できる職場環境形成を心掛けている。若手従業員への技術承継についても積極的に行うよう、ベテラン社員に指示しており、高い技術力の維持に努めている。

活躍する女性社員

環境経営を推進、社員満足度、地域社会満足度の向上

環境経営を推進しており、ISO14001を取得している。加えて、保有する敷地で太陽光発電“メガソーラーきら”を開始した。CO2の排出量を削減し、地球環境保護に貢献することを目指している。そして経営者は「知恵」と「工夫」を心がけており、技術力の工場や原価低減活動、取引先への提案について強いリーダーシップを発揮している。また、顧客満足度だけではなく、社員満足度（ES）、地域社会満足度（SS）を兼ね備えた企業として更なる飛躍を目指している。

メガソーラーきら

株式会社ニノミヤ

愛知県西尾市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

品質を何より優先し、顧客の信頼に応え、個人尊重の組織づくりで「未来にはばたく西尾の鋳物ニノミヤ」が企業理念

○内製化した検査工程を中心に品質を何よりも優先した品質保証体制構築に対する取組
○オートメーション化や熟練技術やノウハウのデータ化による、効率的な生産体制構築に対する取組
○顧客の立場に立ったものづくりを実践するための、「個人尊重の組織づくり」体制確立に対する取組

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市横手町川東新田 17 番地 1
電話 /FAX	0563-35-0551/0563-35-3105
U R L	http://www.ninomiya-gr.co.jp
代表者	代表取締役 二宮　英樹
設立	1958 年
資本金	2,400 万円
従業員数	116 人

会社概要

自動車部品、産業機械部品の鋳物製造を主業務とし、国内外の自動車メーカーに対してはトランスミッション、ターボチャージャーなどの部品を、産業機械メーカーに対してはコンプレッサーなどの部品を供給している。

3DCAD や CAM の活用により、小型化・複雑化した鋳造部品製造の技術力は、業界中トップクラスである。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「品質を何よりも優先した」品質保証体制の構築

同社は小型で複雑な鋳物部品の製造を行うことで、同業他社との差別化を図るとともに付加価値の向上を図っている。設計工程・鋳造工程で複雑な形状に対応するとともに、内視鏡や磁気を用いた装置と同社で開発した専用装置で検査を行っている。また検査工程で独自の検査認定試験に合格した従業員を配置し、技能向上を行うことで、不良を外部に出さない検査体制となっている。さらに、生産設備が計測した品質管理データを同社で管理・分析する事により、品質の高い製品管理体制を構築する。

鋳物部品の一例

オートメーション化・ノウハウのデータ化による、効率的な生産体制の構築

鋳造プロセスのオートメーション化に最新鋭の技術を採用しており、さらにオリジナルに開発した装置により業務の効率化を行っている。また、3DCAD と CAE を活用することで「職人の勘（暗黙知」を「データ化（形式値）」し、高精度高品質の製品の安定供給を行う。また、遠隔地の客先に対しては、鋳造～加工の一貫生産による付加価値向上に努めている。

オートメーション化された鋳造工程

「個人尊重の組織づくり」体制を確立し、人材の活用・育成に注力

同社は近年の需要増加に対応するべく、従業員の増員を検討。HP の採用情報の拡充だけでなく代表取締役自ら、地元を中心とした県内の大学や南九州の高校に訪問し、新卒採用を充実させるための取組を行っている。また、指静脈認証システムを導入した女性専門ロッカールームを設置するなど、女性の働きやすい作業環境を提供。指導者として専門的なシニア人材を登用し、人材育成に前向きな取組を行うなど人財の活用・育成に注力している。

女性専門ロッカールームの指静脈認証システム

久野金属工業株式会社

愛知県常滑市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 熟練技(人)×ロボット× IT の融合で省力、省人化を推進するグローバルニッチトップ企業

○付加価値向上と業務効率化を両輪で実施し、先期に最高売上となる 71 億円を 303 人体制で達成
○近隣住宅地の専業主婦層をターゲットとして、潜在的な生産年齢人材の掘り起こしに成功
○自社開発の作業改善システムをアプリとして販売。仕入先管理用のシステムを同業者にも公開・販売

企業基本情報

所在地	愛知県常滑市久米字池田 174
電話 /FAX	0569-43-8801/0569-43-8008
U R L	http://www.kunokin.com/
代表者	代表取締役社長 久野 忠博
設立	1947 年
資本金	8,000 万円
従業員数	303 人

会社概要

自動車をはじめとするプレス部品の工法開発から製品設計、金型設計・製作、プレス加工及びその後工程の機械加工や溶接、熱処理等の二次加工まで一貫して行う金属加工メーカーである。プレス加工の要である金型も内製化し、独自仕様の高機能な金型づくりを実現。多岐にわたる要素技術の組み合わせと創業より積み重ねた熟練の金型技術や自社開発の多彩な設備群を駆使し、難易度の高い「複雑高精度プレス加工」を可能とし、特に難加工部品や高精度部品など高付加価値製品を得意とする。

会社内観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

研磨機にセンサーを装着し、精度と時間短縮を最適化

同社の ICT 活用は、人×ロボット× IT の融合という方針に基づき実施。付加価値の高いプレス部品開発・設計・製作に特化し、製造はソフトやシステムを駆使して自動化、技術開発でも ICT を駆使してノウハウを仕組み化し、人は考える仕事に特化。製造設備は自社開発ロボット・設備や無人搬送システムで付加価値製造を最少人員で行っている。カン・コツの多い研磨工程では、金型部品を加工する研磨機にセンサーを装着し、IoT を使って精度と時間短縮の最適化を図っている。

IoT 研磨機

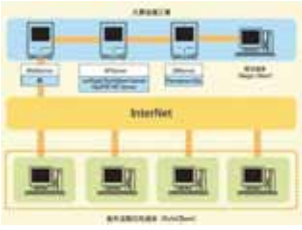
専業主婦を対象とした募集による生産年齢人材の掘り起こし

どうすればパートを集めることができるか、専務取締役が妻に相談。「専業主婦は勤務時間・日数を短くすれば集まる」と言うアドバイスをヒントに、近隣の戸建住宅地にパート職員募集をポスティング。20 名がすぐに集まった。高齢の従業員は定年後も再雇用で本人が辞めたいというまで働くことができる。新卒は毎年、大学生、高校生をあわせ毎年 10 名ほどが入社。社内のサークルから始まったバトミントン部が実業団の全国大会に出場するまでに成長し、学生時代に全国大会を経験した若者も集まっている。

バトミントン実業団

自社開発の作業改善システムをアプリとして販売

作業者の作業改善には自社開発システムである「TPS（トヨタ生産方式）カメラ」を導入し、作業者の動きをスマートフォンやタブレット端末で撮影。各工程に要する時間をタイムスタンプで計測しながら作業を改善。この自社開発システムは、アプリとして APP ストアで市販（全世界で 3,000 ダウンロード）している。仕入先管理用の Web-EDI（データ交換）システムなども自社用に開発。関連会社経由で同業者にも公開・販売している。



Web-EDI

株式会社ニワショーセラム

愛知県尾張旭市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　蓄積した独自の生産技術を武器に、時代をリードする新開発に挑む

○原料製作から最終製品までの一貫生産による、ユーザーニーズに迅速に対応した新商品の安定供給を実現
○最新設備と新技術の探求により、生産の増強や品質管理向上を実現し、地域住民を中心とした人材を確保
○環境規制に対応するため、自動車用酸素センサーの空燃比コントロールをより精密にできる新製品等を製造

企業基本情報

所在地	愛知県尾張旭市旭台１丁目２番地１
電話/FAX	0561-53-3321/0561-54-3726
URL	http:www.niwasho.co.jp
代表者	代表取締役社長　丹羽　誠
設立	1928年
資本金	1,412万円
従業員数	186人

会社概要

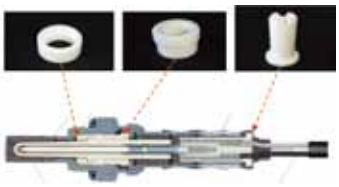
1928年機器用碍子メーカーとして瀬戸市で創業。1960年代に現在の尾張旭市に本社及び機器用碍子製造拠点を集約。1971年にはファインセラミックスの分野に進出し、豊田市にファインセラミックス工場を建設し生産を開始。機器用碍子、ファインセラミックス共に高い技術と品質を持つ。機器用碍子は、多くの大手重電メーカーを客先とし電力会社等で使用され、ファインセラミックスは、大手の自動車部品メーカーや家電メーカー等を客先に持ち様々な工業品の分野で使用されている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

標準化、自動化による品質の安定と生産性の向上

機械化やロボット等を用いた自動化を進めてきている。特に、今後増産が見込まれるファインセラミックス部品の製造に対し、品質的にも量的にも安定生産ができるように、プレス成形された製品の取り出しや、棚板に整列させて置くといった作業を完全にロボット化して24時間稼働を可能に。併せて、TPM活動等を行うことにより機械稼働率を高め、省人化も行い原価の低減を実現し競争力を高めている。そして現在は、現行生産量の1.58倍の生産を可能とする体制を構築すべく取り組んでいる。



自動車用酸素センサー完成品

ユーザーニーズを第一主義とした一貫生産

原料から社内で生産することにより原料段階から客先の要望に答えることが出来ると共に、製品の品質を安定させている。あわせて、ファインセラミックスにおいては、生産工程が高度に機械化され、自動車関連の部品等の高い品質、信頼性が要求される部品を大量に安定して供給できる世界でも数少ないメーカーである。また、碍子においては、多様な成形方法を有する事により様々な客先の要望に対応でき、品質面でも管理体制や設備も整い、製品は高度な信頼性を要求される電力会社等で使われている。

酸素センサー部品

増産計画に対応した体制整備のための人材活用

老齢者や女性を働きやすくするため、作業における肉体的な負荷が低減されるよう機械化やロボット化を活用。その結果、現在、従業員186名中、女性が91名、60歳を超える高齢者は15名となっている。また、外国人も22名在籍し、作業長として活躍する外国人女性もいる。人材育成にも力を入れ、社内教育の他にも社外の教育機関も活用し、ものづくり・省エネ関係、品質関係、環境安全関係等のセミナーを受講させる等して人材育成を図っている。

多様な人材活用

ダイワ化工株式会社

愛知県丹羽郡扶桑町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント ゴム成形職人のプライドをかけて挑む 金型ゴム成形問題解決工場「ゴム屋魂」

○ゴムに関することであればどんなことでも、3D 切削機を活用し金型から製品化までワンストップで対応
○自動車業界で培った品質管理手法により、高い品質を維持。クレーム 0 は 1300 日を達成
○得意のインサート成形によりゴムと異素材を強力に接着し、10,000 ニュートンの力にも耐える

企業基本情報

所在地	愛知県丹羽郡扶桑町大字斉藤字山神 45 番地
電話 /FAX	0587-93-1860/0587-93-8250
U R L	http://gom-soul.com
代表者	代表取締役 大藪 建治
設立	1985 年
資本金	300 万円
従業員数	27 人

会社概要

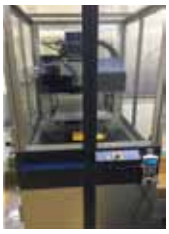
同社は愛知県丹羽郡扶桑町に事業所を構える金型ゴム成形専門メーカーである。1981 年に 先代の大藪和義が個人で創業。その後、自動車業界への進出を機に製造工場の増設を行ってきた。業界で鍛え抜いてきた防振ゴムには定評がある。近年は、ゴム の専門家としてのノウハウを活かして、顧客の様々な要望に応えるべく、「金型ゴム成形問題解決工場」を標榜している。誰もが「無理だ」と諦めてしまうような課題に立ち向かう「ゴム屋魂」を持っている。

会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ゴムに関することであればワンストップで対応

同社は金型ゴム成形の専門工場として、日本全国から「ゴム」に関するありとあらゆる困りごとを解決している。現物を持っている人からイメージだけが頭の中にある人までその要望を聞き、同社の 3D 切削機などを活用して、金型の製作から試作品の製作までのプロセスを一気通貫で行っている。ゴムの専門家として、金型の製造から素材の提案、試作品の評価・改善など、あらゆる専門知識を活かしている。



3D 切削機

多品種少量生産への対応と徹底した品質管理の実現

同社では多品種少量生産を実現している。日々異なる受注量に対応するため、24 台の成形機を組み合わせて運用している。品違いや類似品混入のリスクを減らすために同社独自の「カンバン」を採用している。また、製品の品質を維持するために傾向値管理、認定検査員による全数検査、製品切開検査、標準手順書の運用、品質状況分析を実施しており、2017 年 10 月現在で「クレーム 0、1300 日継続」を達成している。

品質検査の様子

ものづくりを支えるゴムと異素材の接着技術

同社のコア・コンピタンスは、ゴムと異素材の接着技術である。この技術によりゴムの柔軟性と金属の剛性を組み合わせ、弾力性と強度を兼ね備えた製品づくりが可能となる。また、ゴムの絶縁性と金属の通電性という 2 つの性質を同時に実現することにより、自動車などをはじめとした機械系のものづくりに欠かせない部品となっている。これを可能にしているのは同社がゴムと金属を一体で成形するインサート成形を得意としているからである。

ゴムと異素材の接着

有限会社ゑびや

三重県伊勢市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ビッグデータ・IT を活用した来客予想システムの開発～老舗飲食・小売店が「勘」では無く「データ」で生産性向上を実現～

○「勘」ではなく「データ」に基づいた来客予測を導入し、効率化をとことん追求
○地元企業とも協業し、三重の魅力を詰め込んだお店づくり、品揃えを実現
○伝統の再定義と最先端技術導入による店舗運営

企業基本情報

所在地	三重県伊勢市宇治今在家町 13
電話 /FAX	0596-24-3494/0596-63-5222
U R L	http://www.ise-ebiya.com/
代表者	代表取締役 小田島　春樹
設立	1912 年
資本金	500 万円
従業員数	50 人

会社概要

1912 年、「伊勢ゑびや大食堂 / ゑびや商店」という食堂として創業した、伊勢神宮近くの、おはらい町に立地する老舗飲食店。飲食店に加えて、地元の名産品（萬古焼等）を取り扱う商店も経営（中川政七商店の「日本市プロジェクト」の仲間見世 7 号店）。

2017 年 10 月に代替わり（専務が新社長に）。新社長の主導の下、ビッグデータ、IT を積極的に活用し、攻めの経営に取り組んでいるところ。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「勘」ではなく「データ」に基づいた来客予測による効率化

中小規模の飲食・小売店では、経験等に基づく属人的な「勘」により、来店が予想されることが多い。しかし、同社では観光予報プラットフォームの宿泊予測等のオープンデータと、食べログのアクセス数等自社保有データを融合し、食堂への来客者を予測するアルゴリズムを開発。これにより、効率的な人材配置や食材ロスの削減、料理提供時間の短縮化を達成。なお、同取組は観光予報プラットフォーム活用コンテスト（主催：日本観光振興協会）にて、大賞を受賞。

観光予報プラットフォーム活用コンテスト受賞内容

三重の魅力を詰め込んだお店づくり、品揃えを実現

食堂では、三重県産食材にこだわった料理を提供。また同県内の企業及び大学と「エクストラチルド (ナノアイス)」という保存方法を共同開発。地元水産・物流事業者と連携し、新鮮な鮮魚の保存運搬体制を確立。付加価値の高い料理を提供している。

商店では、三重の食・工芸の企業とコラボしたお土産づくりに尽力。伊勢を元気にするという思いから、統一的なブランドコンセプトを確立。このブランディング [伊勢 ゑびや] は 2017 年グッドデザイン賞を受賞。

萬古焼、伊勢木綿を使った商品例

新たな目線で取り組む、伝統×最先端技術両面からの経営革新

2017 年 10 月に、これまで専務であった現社長に代替わり。伊勢という地域の歴史から、老舗飲食店 [伊勢　ゑびや] のブランドを再定義。地域や伝統といった老舗ならではの要素を継承しながらも、ビッグデータを活かした来客予測や、AI・IoT 等の最新の IT 技術を積極的に導入。専務時代からのリーダーシップを持って、伝統×最先端技術の両面から、数字の視覚化等の業務効率の向上を重視した経営革新に精力的に取り組んでいる。

来客予測と視覚化

株式会社セキデン

三重県亀山市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 独自の技術力で多様化するニーズに対応 自立した価値創造企業を目指して "Try to Next"

○常に『カイゼン』を意識し、各種組付治具・検査治具や製造設備、管理ソフトウェアを開発・製作
○積極的な海外展開を実施、3 か所の現地法人設立。安定した品質・生産量・原価管理を実行
○高い技術力ならびにコスト優位性を有し、あらゆる取引先のニーズに対応できる生産体制を確立

企業基本情報

所在地	三重県亀山市関町新所 961 番地の 6
電話 /FAX	0595-96-1231/0595-96-0088
U R L	http://www.sekiden.co.jp
代表者	代表取締役社長 川森 浩司
設立	1964 年
資本金	8000 万円
従業員数	275 人

会社概要

自動車用を中心としたワイヤーハーネス及びソレノイドコイルを製造、自動車部品メーカーや商社を通じて、国内の大手自動車メーカーはもとより、欧米も含めた大手自動車メーカーに同社製品を供給している。また、国内の関連会社 2 社も含めた 5 工場ならびに海外に現地法人 3 社を有しており、次世代のエコ＆セーフティカーなどの国内外のあらゆるニーズに対し、独自の開発力と徹底した品質管理で応えている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自社開発の設備・管理システムを活かし、生産性向上を実施

製造設備、検査機、及び管理システムを自社開発・製作することにより、客先の QCD（品質・コスト・納期）要求に合わせた最適な生産ラインを実現。

客先の設計開発部門と連携して、同社の製造現場や客先ニーズに合わせた設備開発を行うことで、開発から量産準備や量産工程の業務効率化につなげている。さらに量産後も生産技術力を活かして継続的にカイゼンを行っており、客先へ生産性・品質安定性の提案を行うことで、WIN-WIN の関係を維持する取組を実行している。

自社製作のコイル製造ライン

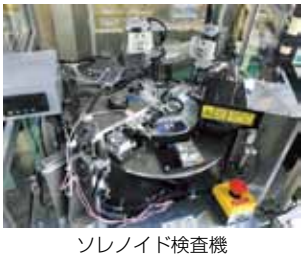
海外に設置した生産設備を日本で一括管理

自動車メーカーの現地調達化に対応するため、中国とタイに現地法人を設立しグローバルシェアを維持。巻線製造ラインは国内自社工場で設計から製作まで行っているため、専門知識を持ったスタッフが少ない海外工場においては現地の気候風土、作業者品質を考慮した工程管理・設備管理が課題であった。その解決策として、各設備を IoT 化することで、リアルタイムに生産状況、保守状況、品質の傾向などを見える化し、遠く離れた日本からいつでもサポートできる体制をとり克服した。

生産設備の集中管理画面

顧客のコスト要請、品質基準に対応できる生産体制を確立

キーインターロック（鍵の脱落を防ぐ安全装置）に組み込まれるソレノイドは、その使われ方の重要性から高度で複雑な検査を要求される。同社がこれまでに築き上げてきた技術、開発力で客先ニーズに合わせた信頼性の高い検査機を製作し対応している。客先の要求品質にきめ細かく対応できる設計・製作一貫体制が強みである。現在この用途のソレノイド部門においては国内大手自動車メーカー（1 社）の世界シェア 7 割を有している。



ソレノイド検査機

株式会社湯元舘

滋賀県大津市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　IT 利活用により、従業員の作業効率等を高め、来客目線に立った顧客対応に集中させ、顧客満足と収益の向上を実現

○顧客の要望や好み等の情報管理の IT 化により、きめ細かな接客対応が可能になり、顧客満足が向上
○徹底した従業員の重労働軽減のための設備投資を進めることで、バックヤードの大幅な作業効率化を実現
○現場の改善提案を積極的に受け入れ、従業員のモチベーションを高め、結果的にサービス向上に繋がる

企業基本情報

所在地	滋賀県大津市苗鹿 2-30-7
電話 /FAX	077-579-1111/077-579-4126
U R L	http://www.yumotokan.co.jp/
代表者	代表取締役会長 針谷　了
設立	1929 年
資本金	5,000 万円
従業員数	155 人 （グループ全体 235 人）

会社概要

琵琶湖畔のおごと温泉で最初に創業した老舗温泉旅館「湯元舘」をはじめ、滋賀県、京都府にて旅館事業を営む。バックヤードの IT 化や自動化を進めるとともに、現場従業員による改善活動を推進する仕組を取り入れるなど、徹底した現場改善に取り組むことで利益率向上を実現した。従業員の働く環境を整えることにより、結果的に来客目線に立ったサービスを提供する余裕が生まれ、顧客満足を高めることにも成功した。

旅館外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

顧客情報の IT 管理により、きめ細かな接客が可能に

予約から客室管理、請求までを処理する IT システムの導入と活用により、厨房・配膳・各宴会場のパントリー内のデジタルサイネージに予約サイトや受付時の要望を反映できるようになった。また、接客スタッフ全員が携帯する業務用スマートフォンによる注文等の情報が瞬時に会計に反映されるようになった。従来に比べ、宿泊客の要望等を全スタッフが瞬時に共有できることにより、ミスや効率の低下を防ぐとともに、きめ細かな顧客対応が可能となり、顧客満足の向上に繋がっている。

厨房内のデジタルサイネージで顧客の要望を情報共有

従業員の負担を軽減する設備投資により、作業効率が大幅改善

重労働に従事する従業員の職場環境改善のため、施設改修や作業方法の改善活動を積極的に進めている。例えば、厨房から宴会場までの料理の運搬をローラーコンベアで運び、宴会場ではお座敷台車を活用して料理のセッティングを行っている。お座敷台車導入のために段差を無くし、台車が通る出入り口の間口を拡張する等の改修を行うことで、従業員の負担が減り作業効率が倍増、宴会の準備時間が大幅に短縮した。裏動線についても、台車を押したまま通れるように、ドアは自動ドア化している。

ローラーコンベアによる宴会場裏への食事運搬

現場の社員に積極的な改善を促し、サービス向上に活かす

従業員が作業改善を現場で自ら行った際に、「改善メモ」として会社に報告し、全従業員で情報共有するため館内掲示を行い、改善メモを書いた従業員には報奨金を出すという、現場においての改善活動を奨励する取組を行っている。改善効果の高いものは経営会議で議論し、報奨金を上乗せで支給する。社員が活躍・成長でき、評価される仕組みを提供する事で、現場で働く従業員の改善活動へのモチベーションを高めている。また、最も優秀な改善の上位 3 つには、全社員で行う研修で毎年表彰をしている。

全社員研修での優秀な改善メモへの表彰式

株式会社マルヨシ近江茶

滋賀県甲賀市

明治 創業 115年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　七転茶起の精神で「心の癒しと体にやさしく美味しいお茶」を提供する近江のほうじ茶専門店

○「焙じ茶専門店　近江茶丸吉」ブランドを作り、十種類の焙じ茶をオシャレに楽しむライフスタイルを提案
○茶成分分析機を導入してカテキン含有量の多いほうじ茶の開発に成功
○職人の勘と経験を数値化して技術継承を短期化、品質の向上にも成功

企業基本情報

所在地	滋賀県甲賀市土山町大野 2723
電話 /FAX	0748-67-0325/0748-67-0327
U R L	http://www.houjicha-maruyoshi.com/
代表者	代表取締役社長 吉永　健治
設立	1902 年
資本金	3,800 万円
従業員数	15 人

会社概要

鈴鹿馬子唄に「坂は照る照る　鈴鹿は曇る　あいの土山雨が降る」と唄われた甲賀市土山町は古くからお茶が栽培されてきた。鈴鹿山脈の豊かな自然に育まれたお茶は味と香りに特徴を持ち、東海道を行き交う旅人に愛され、現在、栽培面積・生産額とも県下一を誇っている。その土山茶の生産量の内、同社は約 30%を取り扱い県内最大である。初代吉永米吉が創業当時から掲げる「七転茶起」の精神を受け継ぎ、香り高く味わい深い近江土山茶を消費者においしく飲んでもらえるよう努力している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「ほうじ茶専門店　近江茶丸吉」ブランドを創設

「ほうじ茶専門店　近江茶丸吉」のブランドを作り、消費者に直接ほうじ茶の良さを伝えるとともに、セレクトショップ等を通じてお茶をおしゃれに楽しむライフスタイルを提案し、お茶の付加価値向上に努めている。具体的には、地元滋賀県産茶葉を中心に選りすぐりの茶葉を集め、熟練の「焙じ」の技で、その茶葉が持つ美味しさを引き出し、十種類のほうじ茶が楽しめるようにした。また、菓子メーカーとの連携により、オリジナルのほうじ茶スイーツを開発し、消費者に新しい味を提供している。

10 種類のほうじ茶

茶成分分析機を導入してカテキン含有量の多いほうじ茶を開発

2014 年 2 月に「粉末ほうじ茶の開発・生産・販路開拓」で経営革新計画の承認を取得、2014 年 4 月にものづくり補助金の採択を受け「加熱後もカテキンを多く含む有機栽培粉末ほうじ茶の試作・開発」に取り組んだ。具体的には、全国 16 の茶産地からカテキン含有量の多い約 100 種類の原料を選別し、茶成分分析機による成分分析や、茶審査技術有段者による官能審査等で絞り込み、消費者向けに 10 種類の味が楽しめるほうじ茶を開発し、業務用においても数種類の粉末ほうじ茶を開発した。

茶成分分析機

職人の勘と経験を数値化して技術継承を短期化

今まで熟練職人一人の勘と経験に頼っていたほうじ茶の製造について、気温･湿度･機械温度等のデータを蓄積し、そのデータを分析し製造に落とし込むことで、気温や湿度等に左右されずに、最適な製造をすることができるようになった。このことにより、熟練職人から若手への技術の継承も短期間でできるようになり、複数の職人がほうじ茶製造をフォローでき、納期短縮・コスト削減が図れると共に、高いレベルでのコミュニケーションが取れるようになった。

ほうじ茶スイーツ

コスメディ製薬株式会社

京都府京都市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「マイクロニードル」開発・事業化に傾注、ヒアルロン酸を皮膚に浸透させる高機能性化粧品の量産化に世界で初めて成功

○化粧品のオリジナルブランド「Quanis」を立ち上げ、生産量を拡大している
○同社の保有する特許、ノウハウ及び大学との開発研究に基づくマイクロニードル化粧品の開発
○独自の技術を基に、自主研究開発、共同研究を通じて皮膚関連諸製品開発・販売を行うモデルを確立

企業基本情報

所在地	京都府京都市南区東九条河西町 32
電話 /FAX	075-950-1510/075-950-1512
U R L	http://www.cosmed-pharm.co.jp/
代表者	代表取締役 神山　文男
設立	2001 年
資本金	27,000 万円
従業員数	30 人

会社概要

京都薬科大学における経皮吸収関連基礎研究において培った、皮膚と薬物経皮吸収に関する深度化された知見を基盤として、貼付型医薬剤、高機能性スキンケア化粧品等の開発、製造を行っている。特にマイクロニードル技術に着目し、マイクロニードル独自化粧品の開発と国内外への積極的販売に注力している。また、マイクロニードルインフルエンザワクチン開発に関しては、医師との連携により臨床試験第 1 相へと進捗させつつある。

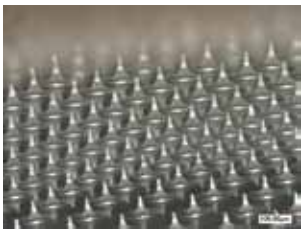
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

マイクロニードル化粧品を世界に先駆けて製品化に成功

同社はマイクロニードルの活用用途と考えられていた医薬に加えて、化粧品への応用に着目し、2008 年に、世界に先駆けてマイクロニードル（MN）化粧品を製品化し、日本において上市した。MN による経皮吸収により、従来の塗布、貼付型の化粧品に比べてシワへの効果（ラフネス）、美白効果に優位な差があることが示された。

また、自社販売にも力を入れ、2016 年度には自社ブランド「Quanis」を投入して、販売量を伸ばしつつある。



化粧品マイクロニードル電顕写真

独創的経皮吸収システムによる化粧品の開発・製造・販売

同社は、2001 年京都薬科大学内で創設された大学発開発志向ベンチャーである。

同社基幹技術である経皮吸収システム技術に基づくマイクロニードル化粧品は高度な革新性と独創性を有し、2008 年の上市以来、販売の第一企業の位置を守り続けている。

マイクロニードルの医薬への応用に関しては、インフルエンザワクチン開発を医師との連携によりの臨床試験第 1 相へと進めている。

開発体制

オリジナル製品開発と早期上市

同社のビジネスモデルは長期戦略と短期戦略の組み合わせからなる。長期戦略としては新規医薬品の開発（マイクロニードル医薬品開発）を行う。

また、短期戦略としてはオリジナル化粧品の開発を行い、マイクロニードル化粧品、ゲルシート、育毛剤等が既に商品として事業化されている。短期戦略開発品からの収益を原資として長期戦略開発費用としつつ財務的に安定した着実な成長を目指す。

新製品：育毛用マイクロニードル化粧品

アイ’ エムセップ株式会社

京都府京田辺市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 溶融塩を利用した電気化学の研究開発型ベンチャーとして、基礎研究から量産技術開発まで幅広く対応

○溶融塩に関する独自技術の実用化・事業化と、付加価値向上によるイノベーションの創出を実現
○溶融塩電気化学プロセスに関する知見を活かした技術開発により、高い競争力・優位性を維持
○同分野のエキスパートとして、民間企業や公的機関との共同研究や技術指導をリード

企業基本情報

所在地	京都府京田辺市興戸地蔵谷１番地 D-egg310
電話/FAX	0774-63-2051/0774-63-2051
URL	http//www.imsep.co.jp/
代表者	代表取締役社長 伊藤　靖彦
設立	2006年
資本金	3,500万円
従業員数	12人

会社概要

溶融塩（塩が融解してできた、イオン性を帯びた液体）を利用した電気化学プロセスに関する研究を行っており、数多くの特許技術を保有している大学発のベンチャー企業。燃料電池などのエネルギー変換デバイスや様々な機能材料の製造に活用されており、環境・エネルギー等の分野において今後一層の活用が期待されている。また、大手企業や海外展開に向けた販路拡大に努めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自技術の実用化・事業化に伴うイノベーションの創出

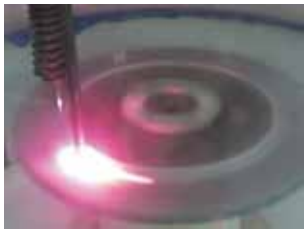
これまで培ってきた溶融塩を利用した電気化学プロセスに関する研究成果を環境・エネルギー・資源・ナノテクノロジーの分野に積極的に活用することにより、付加価値の向上に資する取組を行っている。

これまで蓄積してきた独自技術の実用化・事業化にあたって、各大学、民間企業及び行政機関との共同研究や共同開発を通じて、溶融塩電気化学プロセスに関する豊富な知見の提供が我が国のイノベーションを支える取組となっている。

溶融塩

溶融塩電気化学プロセスに関する知見を活かした技術開発

電気化学リアクター・電子デバイスの研究開発をはじめ、溶融塩電気化学プロセスの研究・開発、技術指導等を展開。導電性・耐食性の高い「炭素めっき技術」や各種金属ナノ粒子等の製造実用化に向けた「プラズマ誘起電解による金属ナノ粒子製造技術」、独自の二機能性電極を用いる「金属リサイクル技術」、さらに、ハーバーボッシュ法を凌駕する「水と窒素からの常圧アンモニア電解合成技術」など、各種材料の高機能化や新材料・新プロセスの創製に取組んでいる。



プラズマ誘起カソード電解の様子

大学の教授として長年同分野で研究を続けてきたエキスパート

京都大学や同志社大学教授として培ってきた研究成果を実用化･事業化するために、大学時代の教え子２名を加えて同社を設立し代表取締役に就任。環境・エネルギー分野等での活用を目指して、民間企業や公的機関との共同研究や技術指導をリードするなど、積極的に独自技術の提供を実施している。

大学・民間企業・行政機関をつなぐ“懸け橋”として、地域における雇用の受け皿となることで地域活性化にも貢献。

アンモニア電解合成の概要

アイエスケー株式会社

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

特殊ボルトづくりひと筋に 85 年。品質の向上と安定、技術開発に努め、多様な分野のニーズに応える総合パーツメーカーに成長

○創業時から手掛ける高圧送電線鉄塔用ボルトに加え、時代のニーズに合わせ、幅広い用途に対応
○最新鋭設備を導入し、製造ラインを自動化することで生産の合理化を追求
○自動車部品における環境計測部品の供給、大手住宅メーカーへの住宅用ボルトの全量供給の実施

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市西区土佐堀 1 丁目 4 番 11 号
電話 /FAX	06-6449-0852/06-6449-0850
U R L	http://www.isk.co.jp/index.php
代表者	代表取締役社長 石川　和夫
設立	1933 年
資本金	4,800 万円
従業員数	192 人

会社概要

1933 年に高圧送電線鉄塔用亜鉛メッキボルト製造業者として設立。現在は鉄塔用の他、住宅用、自動車部品用、トンネル工事等の土木用等、幅広い分野に向けての特殊ボルト・ナット及び精密部品を製造。

自動車や住宅分野で大手メーカーとの共同開発に成功する他、複数の革新性の高い特許の保有や耐震・免震性の高い独自の柱脚工法技術を確立している。

中島工場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

創業以来特殊ボルト・ナット製造開発に努め、多種多様な製品を提供

鉄塔用溶融亜鉛鍍金ボルト国内トップシェア企業で、プレハブ住宅用、自動車部品用、土木用等幅広い分野への製品を供給している。

あらゆる分野への展開を図ることが出来たのは、熱間鍛造、冷間圧造いずれの方法によっても安価で高品質な製品を製造できるノウハウを有し、技術力向上や技能継承を図っている点とステンレス等の材質も高精度な塑性加工ができる技術を開発した点にある。

鉄塔用亜鉛鍍金ボルト製品

最新鋭の機械設備を導入し、生産の合理化を追求

前橋工場は 2015 年に最新鋭の機械設備を導入。従来は手作業の多かった IS ベース（同社独自アンカーボルト）製造ラインの全自動化 (ロボット導入) を図り、生産の合理化に努め、人員体制の維持を図りながら生産能力の大幅向上を図っている。また、鉄塔用ボルトをはじめとする全分野のトレーサビリティ実施と検査工程の自動化にも注力しており、不良率の改善や歩留まり率の向上が図れている。

IS ベース製造ライン

環境計測部品供給や住宅用ボルトの供給の実施

従来は対応できなかったステンレス素材への冷間圧造技術を確立し、自動車部品における環境計測部品の供給を開始。近年需要が高まっている排ガス規制への対応を図った結果、大手欧州自動車メーカーでは全車種同社製品が搭載されている等社会的ニーズへの対応も図っている。

住宅用ボルトにおいては大手住宅メーカーとの共同特許を多く保有しており、同社の住宅建築に必要なボルト全製品を同社が納入している。

住宅用ボルト製品

株式会社木幡計器製作所

大阪府大阪市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　老舗企業でありながらIoT等新分野にチャレンジするベンチャー企業

○圧力計にIoTを活用したアイデアで、迅速かつ正確に点検行為が可能
○未熟練者でも確実な点検業務が可能なため人材不足対応に貢献している
○創業1909年の老舗企業でありながら事業承継を円滑に行った後IoT等にチャレンジ

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市大正区南恩加島5丁目8-6
電話/FAX	06-6552-0545/06-6551-1588
URL	http://www.kobata.co.jp/
代表者	代表取締役 木幡　巌
設立	1909年
資本金	2,000万円
従業員数	17人

会社概要

創業1909年1月より、機械式ブルドン管圧力計の専業メーカーとして、長年、造船･舶用機器、プラント、ボイラ、熱交換器、ポンプ等の各種産業用機器分野に「イカリ印」ブランドの圧力計製品を納入。近年はデジタル式圧力計の開発や圧力測定技術を応用したリハビリ分野の呼吸計測器開発に取り組み、医療機器メーカーへ参入。IoT分野の新製品開発にも積極的に取り組んでいる。

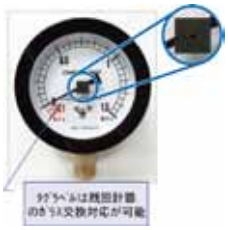
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IoTを活用したサービスを積極的に提供

同社では各種機械式工業計器のガラス面に、小型のRFIDチップを配し、フィルムラミネートした「計器専用RFIDタグラベル」（特許取得済）と、クラウド対応の「設備保全管理システム」を開発展開。

別途開発の遠隔監視システムとの連携により、機器の遠隔監視と巡回点検を一元で管理出来るIoTサービスの提供も可能である。これにより、日本企業で海外に生産シフトした現地工場の設備管理も、日本国内から可能になる。



計器専用RFIDタグラベル

未熟練者でも確実な点検業務が可能なため人材不足対応に貢献

「計器専用RFIDタグラベル」と機械設備用の「金属対応型RFIDラベル」を併用することで、従来の紙のチェックシートによる点検から、情報端末を利用した確実な設備点検を実現した。RFIDには個別識別情報と併せて、機器仕様書、図面、取扱説明書等の各種文書とデータベース情報連携することが出来る。これにより現場でも携帯端末で個々の情報確認が可能となり、作業合理性を向上、人材不足が課題の点検業務をシステムにより情報支援し、未熟練者でも確実な点検業務を可能にした。

点検イメージ

老舗企業でありながら承継後IoT等にチャレンジ

創業100年を超える老舗圧力計専業メーカーとして、長年培ってきた技術と信頼を背景に、現社長の事業承継後は圧力測定技術を応用した呼吸リハビリ分野の医療機器開発に産官学連携にてチャレンジする他、IoT分野では、関西を中心に優れた要素技術を持つ中小企業の連携体である「積乱雲プロジェクト」での活動を通じて先進のIoT関連製品の開発にも積極的に取り組む、老舗企業かつベンチャー企業でもある。

IoT圧力計

エバオン株式会社

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　豊富な品揃えと迅速な配達により、顧客を感動させる「感動在庫」によるサービスを提供

○希少品を豊富に取りそろえ、顧客を感動させる「感動在庫」によるサービスを提供している
○国籍や学歴に関わらず、役職と責任を与える企業文化を持ち、海外展開等で外国人社員が活躍
○国内でのビジネスモデルを海外に活かして、中国、ベトナム等で市場開拓

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市中央区上汐１丁目１番５号
電話/FAX	06-6768-1005/06-6764-5539
URL	http://www.everon.jp/
代表者	代表取締役会長 前西　佳信
設立	1937年
資本金	4,620万円
従業員数	95人

会社概要

ベアリングをはじめとした、主に産業機械向けの各種機械部品を販売。ブッシング プーリー・精密ロックナットなどは、海外メーカーと提携して「EVN」というオリジナルブランドの製品として展開しており、これら製品に付随して使用されるVベルトなども海外製の高伝達効率の省エネタイプ製品を展開し、好評を得ている。新商品から廃版商品や希少商品、国内製品から海外製品まで、多種多様な機械部品を揃え国内外の顧客企業のニーズに細やかに対応。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

豊富な品揃えと迅速な配達により、顧客を感動させるサービス

同業他社が、売れ筋商品に絞り、在庫回転率を高める中、ニッチな商品にこだわり、あえて他社が持ちたがらない希少品を豊富に取りそろえ、顧客を感動させる「感動在庫」によるサービスを提供している。全国を探して、エバオンだけが在庫を持っていたというケースは頻繁にあり、これが業界内で「エバオンなら揃う」という認知を得ている。また、受注当日発送、翌日配達、大阪府内であれば当日配達による迅速な対応が顧客の信頼を得ている。

本社物流倉庫

国籍や学歴などに関わらず、役職と責任を与える企業文化

同社は、「仕事のできる者は、国籍や学歴などで排除せず、役職と責任を与える」という企業文化を持ち、海外事業部次長が中国人であるほか、100名程度の従業員数に対し、タイ人、ベトナム人等、９名の外国人社員が在籍している。

海外市場進出においては、現地独自の商習慣、マナー、歴史的背景、法律等の知識や土地勘、人脈を持つ外国人社員が大きく貢献しており、日本人社員では実現不可能なスピードで新規開拓を進めることができている。

海外事業部

豊富な品揃えによる国内ビジネスモデルを海外に活かして取引

機械部品であるベアリング卸事業においては、日本一の品揃えから、日本国内においては業界での知名度が高い。日本の製造メーカーが生産拠点の多くを海外にシフトする中、この国内向け販売のビジネスモデルを海外にも活かし、上海に営業所を設置し、取引を展開している。

また最近では、同社のインドネシア人社員及びタイ人社員による市場調査等を踏まえ、インドネシアやタイへの市場開拓が進んでいる。

ドイツ展示会出展

村上精機株式会社

大阪府堺市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 長年に渡り超精密加工・高精度装置組立で培った技術で、宇宙防衛産業用特殊部品や、環境エネルギー分野の新製品開発に挑戦

○大手要求水準に対応できるサブミクロン単位での難削材超精密加工技術と高度計測検査技術による品質保証体制
○機械加工だけでは仕上げ不可能な、平面度・真直度を可能にする「きさげ」による高精度な産業用製造装置の仕上・組立技術
○超精密加工技術による航空宇宙産業機器製造と再エネ発電用システム技術を開発

企業基本情報

所在地	大阪府堺市山本町五丁 97 番地の 3
電話 /FAX	072-232-5693/072-233-3168
U R L	http://www.murakamiseiki.co.jp/
代表者	代表取締役 村上　周三
設立	1948 年
資本金	2,200 万円
従業員数	40 人

会社概要

超精密機械部品加工・高精度組立技術を有している。特に「きさげ」の技術は現在の機械加工では実現できない高精度平面加工を職人の手によって一品一品手作業で仕上げていく非常に高度な加工技術。また、培った技術を生かし、1000℃を超える燃焼温度に耐えられる難削材のロケットエンジン用燃料バルブやノズル部品の試作・製造、同社開発のロータリーエンジン技術を用いた再エネ発電システムなど、同社の高度な技術製品の開発と挑戦を続けている。

会社内観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

様々な金属に対応した精密加工と、高度な組み立て技術

大手企業の要求水準に対応できる、サブミクロン単位での超精密機械部品の製造及び組立・検査を社内で一貫して行っている。他社が最新設備を導入しても簡単には真似出来ない水準の“高度なものづくり”にこだわる。その一方で組上げる装置精度に関係のない過剰な精度要求の部品・部分にはコスト低減も提案する等、より低コストで良いものとして「コストに見合ったものづくり」を品質目標に掲げている。技術者一人ひとりがテクニカルなエキスパートとして仕事に取り組んでいる。

きさげ平面度検査

金属面同士の高低差を人の手で削り取る「きさげ」技術

同社の持つ「きさげ」技術は、高品質の工作機械 (マザーマシン）や半導体製造装置等の最新モデルにも無くてはならない工程で今も見えない所で必要とされている。機械加工・研磨仕上げだけでそのまま組立てても、数ミクロンのガタ・誤差が残り、装置全体では加工精度の悪化と摺動部の寿命低下を招く。部品構造も組立や自重でも僅かな歪みは必ず生じるため、それらの誤差を人の目と手で削ぎ落し、理想的に仕上げ組上げる技術である。同社には熟練工が 5 名所属している。

きさげ加工

安定したものづくりと、自社ブランドの独自製品製造に挑む

同社のビジネスモデルは大手企業の高い品質要求に応え続ける中で培ってきた高い技術力が根幹にある。大手自動車メーカーのダイキャスト金型の継続受注においてコスト低減と強度の両立を続けてきたノウハウを持ち、ロケット用液体燃料バルブの他、蒸気ロータリーエンジンの耐食性・強度が必要な部分にも多用している。他社が模倣品を製造しても同等の性能を発揮することは難しい卓越した加工技術の賜物であり、独占的な優位性がある。

オールステンレス製 RE

ハニー珈琲株式会社

大阪府豊中市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

人を驚かせたい、人に喜んでもらいたいの精神に立ち、より技術の高いコーヒーエキス・オイル・フレーバーの世界を造る

○コンピューター導入により完全自動化を実現しており、僅か５人で工場稼働中
○高度な生産管理や食品安全のシステムづくりが求められる「FSSC22000」を取得
○天然の香りを抽出することにより、消費者へ強い訴求力を持ち市場優位を確保

企業基本情報

所在地	大阪府豊中市新千里東町 1-4-1 阪急千里中央ビル８階
電話/FAX	06-6832-8571/06-6832-8211
URL	http://www.honeycoffee.co.jp
代表者	代表取締役 中嶋　邦治
設立	1949 年
資本金	10,000 万円
従業員数	７人

会社概要

1949 年創業のコーヒーエキス製造業者。FSSC22000 の認証を取得しており、高品質な商品を提供している。ひとつの豆からコーヒーエキス、コーヒーフレーバー、コーヒーオイル、コーヒーペーストの４種類の加工製品を３種類の抽出機器で製造。また、紅茶のエキスや柑橘系の香りもノウハウを活かし抽出している。抽出残渣についても独自の開発により農業政策にも力を注いでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

コンピューター活用による高度な生産管理と省人化を追求

2016 年に滋賀工場を建設。コンピューター導入により完全自動化を実現しており、僅か５人で工場を稼働させている。社長が考案した最新鋭の設備を導入しており、原料投入以降は、完全インラインでの生産を実施。業務効率化とともに衛生面での技術優位性も非常に高い。

ライン増設のスペースは確保されており、今後は作業ロボットの導入も検討しており、更なる省人化を進めて、生産性の向上を目指す。

連続高圧多管抽出機

高度な生産管理が求められる「FSSC22000」を取得

高度な生産管理や食品安全のシステムづくりが求められる「FSSC22000」を取得。コーヒーエキス等の製品については、添加物を含まず、原料にコーヒーと表示することが可能。食の安全に対する意識が高まる中、今後の成長が見込まれる。

また、抽出機はオーダーメイドであり、現社長が設計。コーヒー豆は抽出後、全て土壌改良剤としてリサイクルされ、営利活動のみならず、環境に配慮した生産活動を継続。

食品安全システム認証規格「FSSC22000」

コーヒー豆のみならず、新たな素材を用いた製品開発への取組

同社の抽出機はコーヒー豆のみならず、新開発の「減圧濃縮アロマ機」を用いて、そのまま天然柑橘系の果物等の香りも抽出することができる。ドレッシング、紅茶、デザート含めて想定される用途は多岐にわたり、今後益々の販路拡大が見込まれる。併せて香料を利用せず、天然の香りという点についても PR 効果は非常に高く、食の安全に対する意識の高い消費者へ強い訴求力を持っており、この分野における同社の優位性が認められる。

減圧濃縮アロマ機で「柑橘類･フラワー･スパイス・紅茶・緑茶・ハーブ」

マイクロ波化学株式会社

大阪府吹田市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント マイクロ波を用いた世界初の製造プロセスにより化学産業に変革を起こす阪大発ベンチャー

○1/3 のエネルギー、1/10 の加熱時間、1/5 の用地での製造を可能とする革新的プロセスの確立
○海外の化学メーカーとの共同開発や大手化学メーカーとの戦略的提携による積極的なグローバル展開
○元商社マンのネットワーク、知識、経験を活かし、壮大なビジョンのもとビジネス展開するカリスマ経営者

企業基本情報

所在地	大阪府吹田市山田丘 2-8
電話 /FAX	06-6170-7595/06-6170-7596
U R L	http://mwcc.jp/
代表者	代表取締役社長 吉野 巌
設立	2007 年
資本金	191,336 万円
従業員数	41 人

会社概要

同社は、世界で初めて「マイクロ波を用いた大型化学プラントでの製造プロセス開発」に成功した阪大発ベンチャー。開発した技術の導入により、従来の化学プラントと比較して、1/3 のエネルギー、1/10 の加熱時間、1/5 の用地による製造を可能とするとともに、新素材開発にも繋がる革新的な技術であり、大手化学メーカーとの新素材開発、合弁、ライセンス事業により、5 兆円のグローバル市場獲得を狙う。

会社施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

革新的製造プロセスの導入により化学産業を高付加価値化

同社が NEDO の技術開発支援策等を活用して世界で初めて成功させた「マイクロ波化学プロセス」は、従来の化学プラントと比較して、1/3 のエネルギー、1/10 の加熱時間、1/5 の用地による製造を可能とするとともに、分子レベルでのエネルギー伝達を特徴として医薬品、電子部品など様々な新素材開発にも繋がる革新的な技術。国内外の大手化学関連メーカー等との 20 を越える共同開発や合弁事業が進んでおり、化学産業の省エネ化、高効率化の推進に大きく貢献する。

マイクロ波化学プロセスの導入による効果

世界最大の化学メーカー等とのグローバルビジネスの拡充

同社は、化学メーカーとの共同開発を経て、合弁会社設立や技術ライセンスを通して「マイクロ波化学プロセス」を導入した量産プラントを新設するビジネススタイルである。既に、世界最大の化学メーカーであるドイツの会社との共同開発が進むとともに、2017 年の国内大手化学メーカーとの戦略的提携により、モビリティ、ヘルスケア等を中心にグローバル市場を含めた展開が期待されている。ビジネスの収益性、成長性はかなり高く、将来的に順調な事業拡大が見込まれる。

2017 年複数の大手企業との提携

知識、経験、高いカリスマ性でベンチャービジネスを牽引

代表は、元大手商社で化学品を担当していた商社マンであり、国内外の化学メーカーとの広いネットワークを有するとともに、化学に関する専門的スキルが高く新たな素材を見極める能力に長けている。

また、米国で MBA を取得し、ベンチャーやコンサルティング業務に従事した経験から、ベンチャーの成長プロセスで重要となる、中長期的なビジネス戦略が描けるとともに、壮大なビジョンのもとチャレンジ精神が旺盛で、カリスマ性も高い。

塚原取締役 CSO と吉野代表取締役社長

智頭電機株式会社

大阪府門真市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　オーダーメイド生産設備の設計・製作で日本のものづくりを支える

○「生産設備の設計･製作～ライン製造･出荷～設備保全」のFAトータルサービスの提供
○日系現地進出工場のものづくりを支える生産設備を地産地消でサポート
○産業用ロボットに関する専門チームを有し、ロボットを活用した生産設備の設計・開発も可能に

企業基本情報

所在地	大阪府門真市向島町 1-8
電話/FAX	06-6901-5174/06-6905-1490
URL	https://www.chizudenki.co.jp/
代表者	代表取締役社長 芦谷　直人
設立	1953年
資本金	4,000万円
従業員数	106人

会社概要

生産設備の設計からライン製造、設備保全までの一貫したFAサービスを展開。また、産業用ロボットを用いた設計・製作にも対応できる体制を整え、ロボットの特性を活かした多品種少量生産の製造ライン向け等の設計・製作も可能となっている。中国とタイに拠点を構え、日系企業の海外進出にともなう、生産設備の受注に現地で対応することを可能としている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

生産設備の設計・製作から設備保全までのトータルサービス

工場のFAに資する生産設備の設計･製作からライン製造･出荷、設備保全まで、トータルサービスの事業を展開し、日本のものづくり企業を支えている。大手電器メーカーの生産設備に係る厳しい要望に応える事により、高速作業で高品質な製品を生み出す設備製作の基礎を築いてきた。その技術・経験・ノウハウを基に電気電子分野・自動車部品分野･食品飲料分野など各分野の顧客の要望に応え、加工工程から組立･検査･梱包工程まで幅広い設備製作の実績を有している。

女性も多く働く設計部門

日系現地進出工場のものづくりを支える生産設備をサポート

2008年に中国広東省東莞市と、2013年にタイサムットプラカーン県に現地独資法人を設立。日系進出企業をターゲットに省力化、高品質化を担う設備機械を現地で製造している。

現地で顧客企業が高品質を狙う場合、日本製設備を日本から輸入することが多いが、コスト面では関税や輸送費なども含め高価な設備になりやすい。そこで現地において日本製と同じ設備を製作できるスキルをもったローカル人材を育成し、現地工場で対応することで、地産地消を実現し顧客からも評価されている。

上：中国工場、下：タイ工場

ロボットを活用した生産設備の設計・開発を可能にする

ロボット専門チームを組織し、企業の生産設備へのロボット活用に対応する体制を整え、大手企業のロボット自動化ラインや中小企業のロボットによる省力化設備等で実績を積み上げた。日本のものづくりが大量生産から多品種少量生産へと移行する中、産業用ロボットの特性であるフレキシブルに対応できる生産ラインの提案が行え、産業用ロボットの特性を活かした提案力と、今まで育んできた生産設備に関する技術力と掛け合わせ、より柔軟に顧客のニーズに応えることが可能となった。

ロボットを活用した生産設備

みなと観光バス株式会社

兵庫県神戸市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 安全、快適な旅客自動車運送サービスを通じ、地域の活性化と発展に貢献する

○「安全運転支援システム」と「デジタルタコグラフ」による運転業務の実証実験に取り組む
○「神戸スイーツめぐり」「灘の酒蔵探訪」の巡回バスを行政と連携し運行
○神戸市内の坂の多い地域の「交通弱者」への巡回バスサービスの提供

企業基本情報

所在地	兵庫県神戸市東灘区向洋町東１丁目４
電話/FAX	078-845-3710/078-845-3713
URL	http://www.kobe-minato.co.jp/
代表者	代表取締役社長 松本　浩之
設立	1991年
資本金	5,000万円
従業員数	100人

会社概要

1991年９月設立。1995年１月に発生した阪神・淡路大震災では、神戸市中心部で代行輸送を担う。その後、大手企業（六甲アイランド）の従業員の定期送迎バス事業を受託。

その後、六甲アイランドと阪急御影、JR住吉と住吉台、JR灘と摩耶ケーブル下など坂の多い「交通弱者」の居住区に巡回バスを運行する事業を積極的に展開。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「安全運転支援システム」と「デジタルタコグラフ」

運転席の背もたれに生体センサを設置し、呼吸状態と心拍数を計測。基準値以下になると、LEDランプが黄色や赤色に光り、運転手に警告を発する。同社が開発した「デジタルタコグラフ（ドコールシステム）」（※特許取得）を採用。運行データと車両から送信されたデータを独自アルゴリズムで解析し、車両情報・道路情報など運行情報を多面的に解析が可能。このシステムの活用で、運転手の健康管理とともに、熟練ドライバーの技術を新人ドライバーに伝えることができ、実用に向けて実証実験中。

安全運転支援システム

「神戸スイーツめぐり」「灘の酒蔵探訪」の巡回バスを運行

毎年10月～11月に開催される「神戸スイーツめぐり」「灘の酒蔵探訪」の巡回バスを運行。大型プリンターを導入し、同社のバスをオリジナルカラーでラッピングしたり、パティシエに扮した運転手が運転するなど、楽しさを演出。毎年約１万人の乗客を輸送。乗降客の動向やアンケート結果の分析などを行い、当イベントの開催に不可欠な存在となっている。両事業とも、神戸の秋を代表するイベントとなっている。

「神戸スイーツめぐり」「灘の酒蔵探訪」巡回バス

神戸市内の「交通弱者」への巡回バスサービスの提供

神戸市は六甲山系の山々と瀬戸内海に面した起伏のある変化に富んだ地形で、坂が多く、南北の公共交通網が少ないのが弱点となっている。2001年の六甲アイランドと阪急岡本駅前のシャトル便運行開始を機に、「住吉台くるくるバス」（2005年）、「坂バス」（2013年）、「森北町どんぐりバス」（2013年）、「月見山・長寿ガ丘RUNRUNバス」（2015年）を次々に運行。

「交通弱者」存在する地域に欠かせない公共交通機関として重要な役割を担う。

住吉くるくるバス／坂バス

日本ジャバラ株式会社

兵庫県神戸市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　豊富なノウハウと高い技術力を基に「伸縮防送の新しい可能性」を開拓したジャバラ専門メーカー

○特許・実用新案を 70 件超保有し、高い技術力で、あらゆる種類のジャバラを開発・製造
○上海工場を拠点とし、中国市場への販路拡大、タイ、米国への輸出等海外展開を実施
○職人技に頼らず、手順書や理論に基づき、若手でも作業ができる生産総合ノウハウ

企業基本情報

所在地	兵庫県神戸市兵庫区水木通９丁目１番 16 号
電話 /FAX	078-576-7665/078-577-1901
U R L	http://www.jyabara.co.jp/
代表者	代表取締役 田中　信吾
設立	1957 年
資本金	4,000 万円
従業員数	125 人

会社概要

各種機械用ジャバラの製造･販売。1957 年、日本で最初のジャバラ専門メーカーとしてスタート、豊富なノウハウと蓄積した高い技術力を基に「伸縮防送（伸びる、縮む、防ぐ、送る）の新しい可能性」を開拓した数多くの商品を提供し、我が国の基幹産業を支えてきた。開発力、品質では業界ナンバーワンを自負している。創業 60 周年を迎え、次の 100 年企業を目指して開発型企業たるにふさわしい更なる基盤強化に向けての取組を実施している。

三木工場　外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高い技術力で、あらゆる種類のジャバラを開発・製造

日本で最初のジャバラ専門メーカー。特許・実用新案を 70 件超保有し、高い技術力を基に、用途、素材、設置場所に合わせた完全受注生産で製造しており、あらゆる種類のジャバラを開発・製造できる。主力製品「リベロー」は、軽量で、耐衝撃、復元性に優れている。

ジャバラという枠を超え、伸縮防送（伸びる、縮む、防ぐ、送る）機能に専門特化した製品を提供。機械用ジャバラの国内シェアトップメーカーである。

高い技術力の証

上海工場を拠点とした海外展開を実施

2005 年に中国・上海に NAJEC 上海工場を建設。汎用的なジャバラを中心に生産し、中国市場での販路を開拓。従業員は日本本社と同じ 120 人体制で、売上高は日本の 3 割程度まで拡大してきている。供給先は、中国での日系企業や現地企業、タイや米国向け輸出も行っている。

NAJEC 上海工場は生産拠点であるだけではなく、世界の市場に通じる製品づくりのための多様化する顧客ニーズへの対応、技術と製品開発のグローバル化、ボーダレスな情報収集の拠点でもある。

NAJEC 上海工場

理論に基づく作業と生産総合ノウハウ

同社の技術的強みは、得意とする複数の要素技術を組み合わせて、顧客からの厳しい要求に対応し、幅広い素材や形状の機械用ジャバラを生産する総合的ノウハウとスムーズに伸縮するための人手による微調整作業にある。職人技だけでなく、手順書や理論に基づき、若手でも作業ができる仕組みを整えている。

特に、対衝撃や復元性に優れたジャバラ製品「リベロー」は、容着や山谷をつける工程で独自の生産ノウハウを持ち、リベローを進化させたバリアフレックスは高温の切粉にも対応する。

大型ジャバラ（上）と試験機による品質管理（下）

髙丸工業株式会社

兵庫県西宮市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 関西を代表するロボットSIerとして中小企業の生産性向上及びロボット人材の育成に貢献

○生産工程のコンサル能力及び最適なロボットシステム構築技術により、中小企業の生産性向上に貢献
○中小企業の担当者を始め、高校生向けにもロボット教育を実施してロボット人材不足対応に貢献
○各ロボットを常設した、機種選択、事前検証、人材育成が可能な画期的なセンターを兵庫県と東京都に開設

企業基本情報

所在地	兵庫県西宮市朝凪町 1-50　JFE 西宮工場内
電話/FAX	0798-38-9200/0798-38-1616
URL	https://www.takamaru.com/
代表者	代表取締役 髙丸　正
設立	1963 年
資本金	8,500 万円
従業員数	29 人

会社概要

中小企業へのロボット導入に欠かすことのできない存在であるロボットSIerに1978年という早い時期に参入し、地域の中小企業のロボット導入を支援するとともに、各ロボットを常設したロボットテクニカルセンターを開設。機種選択、事前検証のほか、中小企業や高校生向けのロボット講習を実施してロボット人材育成にも取り組むことで、中小企業の生産性向上及び人材確保に貢献している。

西宮工場（約 4200㎡）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

コンサル能力及びシステム構築技術を有するロボットSIer

中小企業においては生産性の向上や人手不足等の課題に直面しており、その解決策としてロボット導入を目指す一方で、高い技術が要求されることからロボットSIerの役割が重要となる。同社では生産工程のコンサル能力及び最適なロボットシステム構築技術を有しており、中小企業向けをはじめ多くのロボットシステムの導入実績がある（昨年、一昨年のロボット導入実証事業では８件の採択をうけるに至ったが、その全てが中小企業）。

ロボットテクニカルセンター

ロボット利活用社会の促進にはロボット人材の育成が最重要

「ロボット利活用社会の促進にはロボット人材の育成が最重要である」という考えの下、2009年から、労働安全衛生法に基づいた「ロボット安全特別教育」を実施。2017年８月末現在、資格発行者数は2,112名に上り、直近の１年間は、ロボットメーカの発行者数を上回っている。さらに、「中小企業のロボット導入のために、就労前の高校生にロボット操作教育を実施すべきである」という考えに基づき、高校生のロボット教育を10年間実施している。

高校生向けロボットセミナー

画期的なロボットセンターの開設によるビジネスの円滑化

2007年、尼崎に主要メーカーのロボットを常設し、機種選択、事前検証、人材育成が可能な「尼崎ロボットテクニカルセンター（ARTC）」を開設（現在は法人化して（株）ロボットテクニカルセンター。施設名は「RTC兵庫」）。

ロボットシステム構築においては実際にロボットを用いて作業を検証することが最も有効であり、ユーザーからの様々な依頼に対して最適に対応している。

さらに2017年10月「RTC東京」を新規開設し、業務拡大を図っている。

産業用ロボット11台を常設したRTC東京

ミサキ電機株式会社

兵庫県洲本市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「美しいモノを作る　大きいモノを作る　強いモノを作る～すべてはお客様の『価値』づくりのために～」がモットー

○IT 管理による無人物流システムで多品種少量生産をスピーディーに実現
○従業員の 8 割以上が淡路島内出身者。島内から多様な人材を登用育成
○社内にデザイナーを有し、卓越した商品企画力と商品化を実現する一貫製造体制を構築

企業基本情報

所在地	兵庫県洲本市五色町鮎原西 110 番地
電話 /FAX	0799-32-0370/0799-32-0332
U R L	http://www.misakidenki.co.jp
代表者	代表取締役社長 河野　佳史
設立	1971 年
資本金	6,750 万円
従業員数	290 人 （パート含む）

会社概要

創業以来、電気照明器具の製造販売及び板金加工を手掛ける総合メーカー。業界に先駆けて LED 照明器具の製造に取り組む。

商品の企画から生産加工、塗装、組立までの一連の内製化、自動倉庫による IT 管理により多品種少量生産を実現。大手家電メーカーの協力工場として屈指の規模。工場所在地は洲本市（淡路島）にあり、従業員の大半を地元島内より雇用。人材育成・地域活性化にも尽力。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

無人物流システムで多品種少量生産をスピーディーに実現

照明器具の商品企画から生産、加工、塗装、組立までの一連の工程を全て工場内で内製化を推進。多品種少量の商品製造のため、部品点数は大きさ、形など多数に及ぶが、部品管理省力化のため、大手物流システムメーカーと自動倉庫を活用した無人物流システムを共同開発。

大手家電メーカーとの通信ネットワーク締結による受注システムを加え、多品種少量生産を実現。開発から製品化までの大幅なスピード短縮を実現。

無人物流システム

従業員の 8 割以上が淡路島内出身者。多様な人材を登用育成

工場所在地である兵庫県洲本市（淡路島島内）で地元主体の従業員雇用を行い、現在従業員 204 名の 80%以上が島内出身者。大手家電メーカー協力工場として同社の商品開発スキル、器具製造スキルを OJT にて習得できる体制を構築し、島内出身の若者、女性、シニアと幅広い人材への継続的な技術承継及び技術向上を実現。島内に戸建社宅を準備する等、多様な人材の確保に積極的に取り組んでおり地域活性化にも大きく貢献している。

工場全景

卓越した商品企画力と商品化を実現する一貫製造体制

照明器具の商品企画から設計、生産、塗装、組立までの一連の工程をすべて同社工場内にて内製化を推進。社内にデザイナーを有しており商品企画段階より参画。企画から製造までの一貫対応が可能な企業は、大手家電メーカー協力会社では同社のみであり、同社の評価は高く、大手家電メーカーより 2013 年、優良購買先として認定される。近時は、道路灯、ダウンライト、軽量シャンデリア等多数の LED 商品の企画を商品化している。

同社商品

冨士発條株式会社

兵庫県朝来市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 携帯電話等の小型電池の部品事業をベースに、HV 車、EV 車等で世界部品ビジネスに挑戦

○弱みを強みに変える徹底した「自前主義」によるリチウムイオン電池部品の自社開発
○地元「和田山」に根差した企業として、地域に密着し地域の雇用に貢献
○高品質の製品を安定的に供給する革新的なビジネスモデルの構築に成功

企業基本情報

所在地	兵庫県朝来市和田山町筒江 165-51
電話 /FAX	079-674-1600/079-674-1601
U R L	http://www.fuji-springs.co.jp
代表者	代表取締役 藤井 啓
設立	1960 年
資本金	9,500 万円
従業員数	504 人

会社概要

同社は精密金属部品の成形加工に強みを持つ金属加工業者。発條 (バネ) の製造業として創業。アルミの成形技術を活かして携帯電話用リチウム電池の角形アルミケースの開発に成功し、世界シェア 25%を確保。その後、さらに時流を的確に読み、世界に先駆けて車載用リチウム電池ケースの開発に着手し、成功。世界がエコ志向に進み、今後ますます HV 車、EV 車の普及が進むことが見込まれる中、これを地方から引っ張っている企業である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

徹底した「自前主義」によるリチウムイオン電池部品の開発

同社は都心から離れた地に創業。金型が壊れても調達する会社が遠く、供給に時間がかかる「弱み」に対処すべく、金型の内製化を実施。以来、表面 (Ni メッキ) 処理から検査設備迄あらゆるものの内製化にチャレンジ。結果、「弱み」を「強み」に変えることに成功。需要者のオーダーに金型造りから対応することで常に新たな価値を提供し続け、携帯電話用、車載用のリチウム電池角形ケース等を開発。共に世界で高いシェアを誇っている。

大型プレス

地元に根差した企業として、地域の雇用に貢献

同社は兵庫県北部の「和田山」に創業。1990 ～ 2000 年代初頭、ものづくり企業が続々と中国に進出する時期、同社の取引先も進出していく中で、同社はあえて地元に残り、投資余力を技術開発に廻す選択をすることで中国進出を見送り、地元「和田山」にこだわり続けた。同社の工場は常に地元に建設し、従業員のほとんどは同エリアの居住者を採用。地域の雇用に、同エリアでは随一の貢献をしていると自負している。

プレス設備内部

高品質の商品を安定的に供給する革新的なビジネスモデル

車載電池はその用途から要求仕様が非常に厳しく、高い密封性と、安全弁機能、異物混入を徹底的に排除した生産ラインが必要となる。同社製品技術部門と各設備メーカーとが一体となっての共同開発を行うことで、競合他社には真似できない生産設備を導入。非常に高品質、低コストの生産体制を可能にしたことで、顧客メーカーにとって重要なサプライチェーンの一端を担い、高い市場シェアを獲得するに至る。

金型加工設備

エビス株式会社

奈良県大和郡山市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　多品種変量生産ができる自動化工場の稼働と IoT を活用した各工程の見える化により生産性を向上

○多品種変量生産に対応した新工場棟の本格稼働で、作業効率向上と顧客の要望に合わせた生産を実現
○IoT を活用した各工程の見える化が、迅速な設備保全や品種切替と、稼働率低下の防止に貢献
○高付加価値商品の開発研究を続け、幅広ヘッド歯ブラシ『プレミアムケア』でマーケットニーズを獲得

企業基本情報

所在地	奈良県大和郡山市西町 321 番地
電話 /FAX	0743-56-0791/0743-56-0797
U R L	http://www.ebisu-grp.co.jp
代表者	代表取締役社長 乾　正孝
創業	1896 年
資本金	10,000 万円
従業員数	262 人

会社概要

1896 年に化粧小物の卸売事業で創業し、1963 年の歯ブラシの一貫製造開始を契機に事業転換。現在は、歯ブラシを主力とするオーラルケア用品からキッチンやランドリーなどのプラスチック日用品の製造販売まで事業を拡充している。幅広ヘッドの「プレミアムケア歯ブラシ」が主力製品で、同社製品は、全国の歯ブラシ市場の約 1 割を占める。自社一貫生産で、顧客ニーズを反映した商品開発が強み。2017 年 3 月、IoT 技術を活用した新工場を本格稼働。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多品種変量生産に対応した新工場棟の完成により付加価値向上

同社は、多くの種類の歯ブラシを、その必要数に応じて生産する「多品種変量生産」に対応した新工場棟を本格的に稼働。従来の手作業による運搬方式を見直し、自動搬送車と立体自動倉庫の運搬システムを新たに構築することで、品種や生産量に応じて成形、植毛、包装の各工程で使用する設備の組み合わせを簡単に変更できるようにした。そのため、多品種で少量の生産であっても稼働率や歩留率を低下させない効率的な一貫生産体制の実現で付加価値を向上。

新工場棟

IoT による情報の一元管理で生産効率が向上

同社の新工場棟では、IoT を導入して設備の稼働状況を把握している。機械の異常や生産量が目標に近づいたことを検知すると、担当者のタブレット端末にアラームで連絡が入る。アラームの内容に応じて技術者が的確に対応することにより、修理や生産品目の切り替えを迅速に行うことができている。また、データの傾向を分析し、歩留率や稼働率が大きく下がる前に対応できるようにしている。

Iot 操作

ニーズを反映した商品開発が強み。幅広歯ブラシで市場獲得

開発から販売まで一貫して社内で行うことで、消費者の声に的確かつ迅速に対応した商品を次々と製品化。

同社が開発した「プレミアムケア歯ブラシ」は、小さなヘッドが主流の中、常識を変える幅広ヘッド。発売当初は、誰が使うのかと言われて販売に苦戦するも、一度使うと今までにない使い心地と高い評価を得て、徐々に市場に浸透。現在では、幅広歯ブラシのマーケットが形成され、大手メーカーより類似品も発売されている。

プレミアムケアハブラシ

福原ニードル株式会社

和歌山県西牟婁郡白浜町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「世界に広がる FUKUHARA ブランド」E-NEEDLE 特許で世界をリード

○積極的な設備投資を行うことで競合製品と品質面で差別化を実現し、市場での優位性を固めている
○特許を持つ独自技術・日本人の手先の器用さに支えられた繊細なモノづくりで業界をリード
○福原産業貿易株式会社を中心に、FUKUHARA グループで総合的に顧客をサポート

企業基本情報

所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町堅田 2753-1
電話 /FAX	0739-45-0032/0739-45-1788
U R L	ー
代表者	代表取締役社長 福原　裕司
設立	1964 年
資本金	7,930 万円
従業員数	250 人

会社概要

工業用メリヤス編針の製造業で国内トップ。製品の 90%を輸出。輸出先は、欧米各国、中国、その他東南アジア諸国、中南米、アフリカ諸国など「FUKUHARA」ブランドは、世界に広がっている。日本・米国・中国・インド・ヨーロッパで特許を取得している革新的な E-Needle 技術でファインゲージ分野に強い。メリヤス編針製造装置・プレス金型・カッターなど加工に必要な機械設備・治工具類の大半を自社製造しているところも同社の強みである。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

積極的な設備投資を行うことで競合製品と差別化を実現

同社の焼戻装置（平成 24 年度ものづくり補助金事業で採択）は、夜間無人運転が可能なため、人件費の削減と生産性の向上につながる。

また、高周波焼き入れ装置（平成 25 年度ものづくり補助金事業で採択）の導入により、メリヤス編針の強度向上を実現。更に、YAG レーザー溶接装置（平成 28 年度ものづくり補助金事業で採択）は、ファインゲージメリヤス編針の品質及び耐久性を向上させ、付加価値の高いメリヤス編針を製造している。

夜間無人運転焼戻炉

独自技術・日本人の手先の器用さに支えられたモノづくり

同社のメリヤス編針「E-NEEDLE」は、Economy・Environment・Evolution がキャッチフレーズ。従来品に比べ、消費電力・発熱量の 5 ～ 15%減少を実現（Economy）。丸編機の機械本体の温度上昇を抑え、室温上昇が少なく快適な作業環境を確保。消費電力の低減による CO2 排出量の削減で地球環境にも貢献している（Environment）。また同針は、従来にない固定概念を打ち破った革新的な形状で特許を取得（Evolution）。「吸汗速乾ウェア」「薄くて暖かい保温性肌着」などの機能性衣料や「ラグビージャージ」などスポーツウェア全般の製造に必要不可欠となっている。

E-Needle 消費電力低下

FUKUHARA グループで総合的に顧客をサポート

福原産業貿易株式会社を中心に、丸編機を製造する株式会社福原精機製作所と同社の 3 社が集まる企業グループ。グループ内に丸編機とメリヤス編針の各製造部門が存在するのは、世界で FUKUHARA グループだけである。

丸編機・メリヤス編針の研究・開発にグループ 3 社が連携して取り組む開発力でこれからも世界をリードしていく。また、顧客所有丸編機の稼働に必要な消耗部品であるメリヤス編針・部品を責任を持って供給。

メリヤス編針の編成部

アイコンヤマト株式会社

鳥取県鳥取市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　地域・社会の人々に安心・安全・快適な生活環境を創造し、笑顔あふれるまちづくり

○ストリートビューシステム（全方位ムービー画像）開発による事業展開
○UAV（ドローン）の空撮データと地上データを活用した測量業務の効率化
○従業員の知識・技術向上のため、専従の研究開発人員を雇用し、人材育成

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市国府町分上３丁目313
電話/FAX	0857-24-3755/0857-27-6726
URL	http://www.icony.jp
代表者	代表取締役 池谷　勇治
設立	1988年
資本金	1,000万円
従業員数	28人

会社概要

建設コンサルタント業（測量・設計・補償・地質）として、主に公共事業を行っている。その他にもGIS（地理情報システム）による各種管理台帳の電子化やシステム開発を行っている。2007年には鳥取県発注のプロポーザル（山地災害情報システム開発業務）で大手企業を抑え、県内業者では初めてとなる提案型業務を受注した。道路台帳システム・河川台帳システム・砂防台帳システム・水道台帳システムと導入実績を上げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ストリートビューシステム（全方位ムービー画像）を開発

自社開発したGIS（地理情報システム）と新技術測量機器IP-S2（全方位ムービー画像）を組合わせたオリジナル及びローカル版ストリートビューシステムをWEB上で閲覧できる商品を開発した。

鳥取県に特化したローカル版のストリートビューシステムが開発できたことにより、バーチャル旅行体験など地域・観光情報を発信する新たな情報ツールとして活用されており、新たな販路開拓が進んでいる。

ストリートビューシステム

UAV（ドローン）を活用した測量業務の効率化

発注者からの工期短縮、コストダウン、広域データ取得の要望に対応するため、現場の地形データを短時間で取得することができるUAV（ドローン）を活用した測量を実施。地上で行う測量と比べて測量時間の短縮により生産性向上を図っている。

また、UAV（ドローン）で測量した空撮データと地上レーザー測量した地上データを組み合わせた３次元測量データを活用した設計・施工計画により作業効率化を図っている。

UAV（ドローン）を活用した測量

従業員の知識・技術向上のための人材育成

国土交通省が推進する取組「i-construction」を実施するために、専従の研究開発人員を雇用し、UAV(ドローン)を活用した測量を実施している。

また、資格取得のために講習や試験日の情報収集を行い従業員へ提示することにより、意識啓発を図るなど人材育成計画の策定を実施し、勤務時間内に講習を受講できるように配慮した計画的な取組により技術革新に対応できる社内体制を整えている。

UAV（ドローン）による3Dモデル

用瀬運送有限会社

鳥取県鳥取市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 運送業のノウハウを林業に活かすことで、森林に眠る林地残材を商品に転換し、森林の保全に貢献

○原木輸送から林業型 3PL 事業へ進出することにより、ボトルネックの解消と業務の効率化を図る
○採算性が低いため森林内に捨てられてきた林地残材を回収効率を高めて商品へ転嫁
○従業員が働きやすい労働環境を提供することで処遇改善を図り、安定した人材確保を実現

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市用瀬町樟原 273-5
電話 /FAX	0858-87-2973/0858-87-2249
U R L	www.mochigaseunsou.co.jp/
代表者	代表取締役 松尾　広樹
設立	1959 年
資本金	300 万円
従業員数	37 人

会社概要

「木材等地域資源の永続的な利用とそれにかかわる物流業務効率化による全従業員の物心両面の幸せを追求し、社会の発展に貢献すること」を経営理念として、一般貨物運送業と造林事業、素材生産事業から原木の輸送までを行っている。同社は、2016 年 10 月に「運送業者から林業型 3PL（サードパーティロジスティクス）への転換と林地残材の商品転換」をテーマに、経営革新計画の承認を受けて近隣の森林組合と連携しながら事業を展開中である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

原木輸送から林業型 3PL 事業への進出でボトルネックを解消

立木の伐倒から原木市場までの輸送現場では、林業者から運送業者へ事業主体が交代する山土場での原木の積込みがボトルネックとなっている。

同社の強みである運輸部門のオペレーション能力と林業部門で培った伐倒から原木市場までの搬出ノウハウを活かして、最も効率的な森林経営計画実現のための物流戦略の企画立案や物流システムの構築の提案を行う。かつ、それらを包括的に受託する林業型 3PL 事業を展開することで、素材生産事業の生産性向上を担っている。

山土場からの搬出

木質バイオマス発電所のニーズに応えた商品の提供

これまで、回収効率が悪いため林地残材となっていた端材を運輸部門のノウハウを活用して回収を行い、木質バイオマスチップへと商品転換を図っている。木質バイオマス発電所のニーズに応えるために①再生可能エネルギー固定価格買取制度において最も買取価格が高い未利用木材を使用。②製造過程での泥や石といった異物の混入を防ぐことで灰の排出量が少なく、燃焼性が高い切削木質バイオマスチップ製造と生産体制の構築を行っている。

未利用木材回収

従業員が働きやすい労働環境を提供することで事業を拡大

ア . 年齢や本人の適性、希望を勘案した人員配置、イ . 個人のライフイベント等における休日希望を実現できる柔軟なシフト体制、ウ . ゆとりを持たせた配車計画を実施している。これにより運転手の人材確保が厳しい事業所が多い中、同社の運転手が友人や知人の運転手をリクルートしてくれている。2010 年に現代表へ事業承継後、8 年間で 15 名従業員が増加している。今後も、林地残材を使った木質バイオマスチップ事業に参入することで、地域の雇用創出を図る。

社内での安全講習会

有限会社太田酒造場

鳥取県八頭郡若桜町

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　地元に根差した酒造りと日本酒の魅力発信による清酒「辨天娘」の新たなファンの創出

○高付加価値商品「生酛」の製造体験を通した日本酒への理解と愛着を深める取組
○後継者の若い世代に向けた積極的な営業展開と商品開発による通年雇用の実現
○全て地元産の原料にこだわった酒造りと蔵元が作る酒の肴とのセット販売による日本酒の魅力発信

企業基本情報

所在地	鳥取県八頭郡若桜町若桜 1223-2
電話/FAX	0858-82-0611/0858-82-0612
URL	http://www.ben-ten.sakura.ne.jp/
代表者	代表取締役 太田　義人
設立	1909 年
資本金	300 万円
従業員数	6 人

会社概要

1909 年創業。地元若桜町産の酒米を使い、純米酒、吟醸酒等の清酒の他、副産物の酒粕を使った奈良漬けや米麹 100% の甘酒の製造販売を行っている。清酒は「辨天娘（べんてんむすめ）」のブランド名で県内外に多くのファンを持ち、海外ではオーストラリア等に販路を持つ。全国各地で開催される日本酒のイベントや試飲会に積極的に参加し、同社の酒造りに対するこだわりや魅力の発信により、新たな顧客獲得に力を入れている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

酒造り体験会開催による高付加価値商品「生酛」の販売強化

清酒「辨天娘」の根強いファンへ向け、純米酒の中でも高付加価値商品である「生酛（きもと）」の製造に取り組んでいる。「生酛」は酒造りの伝統的な手法を使った商品で、一般的な酒造りのように人工的な酵母を使用せず手間がかかることから、希少性が高い。

この生酛の価値をより多くの顧客へ知っていただくため、酒販店等を対象に酒造りの体験会を開催し、商品知識や商品に対する愛着を持っていただく取組を行っている。

酒造り体験

後継者の人材育成と通年を通した雇用の維持

後継者となる子息は、酒米の作付けから収穫までを行い、仕込みについても杜氏から指導を受ける等の経験を積み、酒造りに関する知識習得に努めている。若い世代にも日本酒を楽しんでほしいという想いを持ち、イベントや商談会には社長とともに積極的に参加し、日本酒の魅力発信を行っている。

2015 年から、米麹 100% の甘酒の製造販売に取り組んでおり、酒の仕込み作業のない 5 月から 10 月の雇用維持につながっている。

イベントへの参加

原材料にこだわった酒造りと自社製造の酒の肴とのセット販売

同社の商品は全て地元産のものを使い、生産量が安定しない品種もあるが、酒米はあえてブレンドせず、仕込みごとにタンクを分けて熟成させ、仕込み順に「1 番娘」「2 番娘」と番号を付け、それぞれの米や生産者の違いで酒の味の違いを楽しんでいただいている。

また、酒粕を使った大根やきゅうりの奈良漬け等の加工商品を自社製造し、清酒とのセット販売等により、同社の酒をさらにおいしく飲んでもらう提案を行っている。

自社製造の奈良漬け

郡家コンクリート工業株式会社

鳥取県八頭郡八頭町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 他社が作らない製品を作る、新しくて良い製品を鳥取県内で他社に先駆けて作る

○製造ノウハウを生かしたオリジナルブランドによる同社独自のコンクリート製品の開発
○毎月の勉強会開催により、全従業員で職場改善に取り組み、意識を向上
○新たな技術を活用した、デザイン性の高いコンクリート製品の製造

企業基本情報

所在地	鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17
電話/FAX	0858-73-0500/0858-73-0535
URL	http://www.kooge.jp/
代表者	代表取締役 山根　正樹
設立	1971 年
資本金	1,000 万円
従業員数	27 人

会社概要

生コンクリートの製造販売のみを行っていたが、1991 年よりコンクリート製品の製造販売の取り扱いを開始。他社が作らない特殊品・オーダー品を手掛けてきた。2016 年にデザインプロジェクト「kooge.co」を開始し、土木用製品以外の分野を扱う自社ブランドとして取組を進めている。また、「HPC」構法を活用した壁材、什器、家具などの薄肉製品の開発をおこなっている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

製造ノウハウを生かしたオリジナル商品の開発

JIS 規格品の大量生産ではなく、他社が作らない特殊品・オーダー品を手掛けてきた。高級ブランドの什器に採用から得られたヒントと、公共工事向けのオリジナル製品を製造してきたノウハウを生かし、商業施設向けコンクリート製品の製造販売に取り組んでいる。同社のオリジナルブランド「kooge.co（コオゲドットコー）」を立ち上げ、店頭ディスプレイや什器、インテリア、スマートフォン用スピーカーなど、従来のコンクリート製品の概念を超えた製品開発をおこなっている。

自社ブランド「koge.co」

全従業員で取り組む職場環境の改善

毎月 1 回、全従業員が参加する勉強会を開催している。勉強会では職場の課題に対して改善策や取組内容を従業員が検討し、意見交換・発表する機会を設けている。担当部署のみで協議、検討するのではなく、担当部署ではない従業員からも広く意見を聴衆する事で、新たな気付きや解決策を導きだす事が出来ている。全従業員が参加し、社内全体の問題として情報を共有する事で職場内の環境改善に対する意識の向上につながっている。

勉強会の様子

HPC 構法の活用による薄肉コンクリート製品の開発

製品の強度を確保するために入れていた鉄筋の代わりに、カーボン繊維を使用するHPC（ハイブリッドプレストレストコンクリート）構法の活用で、大幅な強度の向上と製品厚や重量を従来の半分から 1/3 程度に抑えることができた。軽量化により施工性が向上し、デザイン性の高い製品の製造が可能となった。このような特性と公共工事向けの特殊品・オーダー品を製造してきた開発技術を生かして、建築用壁材、家具などの分野へ展開していく。

スマートフォン用スピーカー

須山木材株式会社

島根県出雲市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「未来へ森をつなぐ」ための循環型林業とバリューチェーンの構築に取り組み、森林と人の可能性を引きだす木材企業

○全自動 CAD/CAM プレカットにより高精度加工、安定品質、短納期を実現し、建築現場の課題を解決
○多様な人材の雇用や能力開発を積極的に行うほか、木育事業への取組を通じて地域を活性化
○木材加工・販売のほか、自社有林による育林事業に取り組み、循環型林業を実現

企業基本情報

所在地	島根県出雲市白枝町 139
電話 /FAX	0853-28-0888/0853-28-1530
U R L	http://www.suyamalumber.co.jp/
代表者	代表取締役社長 須山　政樹
設立 (創業	1963 年 1877 年)
資本金	9,980 万円
従業員数	90 人

会社概要

1877 年の創業以来、育林、製材、乾燥、プレカットの加工、販売など木材関連事業を幅広く展開。バリューチェーンの構築と将来を見据えた技術導入を積極的に進め、顧客の期待に応えつつ付加価値向上に繋げる取組は業界内外から注目されている。また、障がい者やシニアなど多様な人材の活用や、自社有林を活用した木育活動への取組を通じて地域活性化にも貢献している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高度な加工技術で建築現場の要望に応え、付加価値向上を実現

1995 年、同業他社に先駆けてコンピュータ式プレカット設備を導入。その後も設備拡充を進め、一般住宅のほか、公共施設等の大型木造建築、耐震性に優れた金物接合工法にも対応可能となった。最新の CAD/CAM プレカットにより、熟練した大工の手作業と同等以上の機械加工を工場内で行い、県内外 5 か所の営業所を通じて供給することで、品質、納期、コスト、アフターサービス等、ユーザーからの幅広いニーズに応えている。

最新鋭のプレカット機械

多様な人材の活用と「木育」活動の取組

60 歳以上のシニア人材、障がい者、U ターン者の再雇用など、働きたいと考えている人材の積極的な雇用を推進している。採用後の丁寧な教育指導や、QC 活動への参加等を通じ、全社一丸となった能力開発支援を行うことで、全員参加型の活気ある職場環境を実現。また、自社有林を活用した「出雲の森プロジェクト」では、同社社員が地元高校生とともに里山づくりや活動発表を行い、実体験を通じた森林機能の学習（木育）の場を提供している。

木育活動「出雲の森プロジェクト」

豊富な原料調達ルートと高度な加工技術

自社有林のほか、県内外に原料調達先を確保し、住宅の設計や仕様等にあわせた高品質原料を安定的に調達することができる。用途に応じた 4 種類のプレカット設備を保有し、設計から加工までの一連の作業をコンピューター制御することで、複雑かつ高精度の加工を施した多様な部材を製造可能。建築現場での作業工程が大幅に短縮されるほか、作業誤差が極めて小さいため、接合部分の強度は手作業と比べて 1.5 倍程度を実現している。

プレカット製品

ユアサシステム機器株式会社

岡山県岡山市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 電子機器・ウェアラブル製品等のフレキシブル化を支える耐久試験機で世界市場の独占を目指す

○フレキシブル・エレクトロニクス技術を支える耐久試験機で国内市場を独占
○捻りの耐久性において世界基準の試験方法としての地位を確立している
○治具交換で様々な試験を可能とする革新的な独自機構により低価格化を実現

企業基本情報

所在地	岡山県岡山市北区吉備津 2292-1
電話 /FAX	086-287-9030/086-287-2298
U R L	https://www.yuasa-system.jp/
代表者	代表取締役 湯浅　信夫
設立	1995 年
資本金	5,000 万円
従業員数	42 人

会社概要

電子機器のみならずウェアラブル製品等のフレキシブル化が進むなか、他社に先駆け、国際規格を重視したフレキシブルデバイス向け耐久試験・環境試験装置を開発した同社は、国内市場を独占するにまでの地位を確立、今後は国際規格会議へ参加し、フレキシブル製品に関わる規格提言を行い自社耐久試験方法の世界標準化を目指す。これにより、海外での認知度を上げ、さらに海外展開を行い、世界トップシェアの実現を果敢に目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自動車分野で培った技術で国外へも商圏を拡大

電子機器のみならずウェアラブル製品等のフレキシブル化が進むなか、同社は自動車分野で培った評価試験技術をベースにフレキシブルデバイス向けの素材からプリント基板、デバイス、最終製品まであらゆるプロセスでの耐久試験に利用できる装置を開発、既に国内 150 社への納品実績を持ち、国内シェア 100%を誇る我が国のイノベーションを支える企業である。また、国内だけでなくアジアでも取引実績を増やしており、今後は北米に向けてさらに商圏の拡大すべく取り組んでいる。

面状体無負荷 U 字伸縮試験機

耐久試験機は当該市場で信頼性、耐久性を証明

同社の耐久試験機は、必要とされる試験項目以外に余分な負荷を加えない独自の構造を有しており、海外他社製品との差別化を実現、「無負荷試験方式」として特許も取得している。また、試料の捻りに対する耐久性（捻り以外の負荷を掛けない試験）においては、同社の製品はフレキシブルディスプレイに関する IEC 国際標準規格に準拠しており、同社の耐久試験機は当該市場において信頼性、耐久性を証明するために無くてはならない製品となっている。

面状体無負荷捻回試験機

治具交換で様々な試験を可能とする革新的な独自機構を開発

同社の耐久試験機は、携帯電話･タブレットサイズの小型サイズから、テレビやディスプレイサイズの中・大型サイズまでの製品を展開しており、さらに、耐久試験で必要となる 5 つの動作（曲げる・捻る・折る・巻く・押す）を、治具交換により 1 台の駆動ユニットで実現できる独自機構を開発、これは、ユーザが必要とする多種の耐久試験を治具交換のみで可能とする革新的な機構であることから、ユーザーにとっては低コスト化が図られ、継続的な顧客確保に繋がっている。

恒温恒湿器内耐久試験システム

株式会社中原製作所

岡山県岡山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

積極的に常識を打ち破り、「今」と戦い続ける。だれもが不可能と思えることも日々の工夫と新しいアイデアで成し遂げる

○印刷機のロール加工の一業界依存から、新分野への挑戦を続けている
○工作機械をネットワークで結ぶことで、情報を取り込み管理する、IoT に積極的に取り組んでいる
○高張力鋼板を使った新しい製品「もんげ～ハイテンローラー」が完成

企業基本情報

所在地	岡山県岡山市中区乙多見 463
電話 /FAX	086-279-1221/086-279-6051
U R L	http://nkhr.com/index.html
代表者	代表取締役社長 中原　健一
設立	1987 年
資本金	1,000 万円
従業員数	49 人

会社概要

印刷機械部品・ロール加工及び各種旋盤マシニング精密加工・精密機械加工品及び各種鋳物材料輸入・コンピュータソフトウェアの企画、開発、製造業。

創業以来のロール成型の技術を生かして、印刷機ロール、新聞輪転機、商業用輪転印刷機、商業用オフセット印刷機、枚葉印刷機、フィルム（リチウムイオン電池）、搬送、パッケージ、紙器のロールなど、旋盤マシニング加工・製作を行っている企業で、新分野への挑戦を続けている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

印刷機のロール加工の一業界依存から、新たな産業へ進出

印刷機のロール加工の一業界依存だったが、リーマンショックで経営危機に直面し、業務の変革を迫られ、新分野への挑戦を続けている。現在の技術レベルに満足することなく試行錯誤を重ね、テレビの液晶や IT 端末、太陽光電池のフィルム巻取り装置や搬送システムなど、より精密な部品の提供を実現している。食品製造ラインにおける難削材の計量機部品や、今後さらに需要の拡大が期待される多目的産業用ロボット部品の製造にも力を入れている。

100 の設備と創業 70 年の技術力で様々な加工

IoT や同社の生産管理システムを活用し、業務を効率化

自社開発している生産管理システム「加工屋けんちゃん」を活用し、全ての案件の入り口から出口までを管理している。日々、試行錯誤を行い、システムの性能を向上させている。

作機械をネットワークで結び、情報を取り込み管理する、いわゆる IoT に積極的に取り組むことで、工場内の見える化に取り組んでいる。

加工屋けんちゃん（生産管理システム）

「もんげ～ハイテンローラー」でアルミローラーの課題を解決

高張力鋼板を使った新製品「もんげ～ハイテンローラー」が完成した。母材となるハイテンパイプは、大手鉄鋼メーカーと母材選びから、共同開発した。アルミをハイテン材に代替えし生産工程などを工夫することで、設備全体のコスト低減、高強度、高性能、短納期化が図れる。薄肉のハイテンパイプ（2 ミリ厚）と軸部の接合は摩擦圧接技術を用いることで、接合部は母材以上の強度を持ち、ローラー全体の鋼性向上を果たしている。

高張力鋼板を使った新製品の完成

倉敷レーザー株式会社

岡山県倉敷市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント レーザー精密板金加工技術と基幹システム、各種データベース及び CAD センター整備により高品質部材を短納期にて提供する

○基幹システム及び関連システム、データベース構築により、生産をはじめ各部門が効率的に業務を運営
○精密板金加工に必要な、レーザー加工・溶接を活用した卓越した技術を保有している
○基幹システムと関連システム、データベース、CAD センターを基盤として、多品種少量生産の難点を克服

企業基本情報

所在地	岡山県倉敷市船穂町船穂 2095-8
電話 /FAX	086-552-5868/086-552-5878
U R L	http://www.k-lasergroup.com
代表者	代表取締役社長 難波　慶太
設立	1965 年
資本金	3,000 万円
従業員数	225 人

会社概要

同社は特定先に依存しない精密板金加工業者で生産拠点は本社のほか、福岡県、福島県、12 月には愛知県に新工場が竣工する。受注は多品種、少量、不定期、多頻度、形状は多様で生産は非効率になりかねないが、昭和 50 年代半ばパソコンの黎明期から見積、原価把握、生産計画、工程管理等のシステム化、加工のデータベース作成に努めた。その成果は高精度の商品を短納期で生産する企業として高い評価を受けている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

システム及びデータベースの構築により、効率的に業務運営

見積～生産管理～納品管理のシステム化による業務効率化･生産性向上を実現した。具体的には見積システムで単価と納期を迅速回答、CAD システムで各種 DB による CAD データ作成、工程管理システムによる工程チェックである。職人の経験と勘・技術やデータを企業に蓄積するため、約 20 年前から各種 DB を作成・更新し続け、同社の利益創出の源泉となっている。また、少数間接人員を実施している。管理部門もシステム化による効率的業務を実施し、管理部門は 4 名のみ。

機械装置

レーザー加工・溶接を活用した卓越した技術を保有

優れた重ね溶接加圧成型技術をもつ。2 枚重ねたステンレス板にレーザー溶接後、ガス加圧で板を膨らませる技術はプレート式熱交換部品に採用され、シンプルな構造が工数削減に寄与した。均一な膨らみを保つための強力な圧力に負けない溶接は同社の技術力である。また、無酸化切断の実用化に成功。レーザーのアシストガスに窒素ガスを使用し、酸化皮膜の発生を防ぐ技術である。6mm までの無酸化切断技術を持つ企業はあるが、同社は板厚 12mm まで加工可能。

YAG レーザ切断機

IT を活用した効率的な多品種・少量生産が顧客の信頼を獲得

基幹システムの優位性として、基幹システムと付随する各種システム及び大量の DB、CAD センターを創り出し、多品種、少量、不定期、多頻度、異形加工（高精度、複雑形状）を短納期で納品していることがあげられる。システム開発、DB 整備、ソフト開発で汎用機を、使い勝手の良い専用機に転換することや治具開発の取組など、モノと情報が一元化した仕組みは同社の特色である。 上記システムにより見積価格、予定納期を迅速回答でき、受注成約率、固定客化に繋がっている。

営業部とプログラム課

真鉄工株式会社

岡山県倉敷市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　超短納期・多品種少量生産・高精度など取引先の要求に創意工夫で応える高付加価値集団

○農業機械部品の切削加工で培った基盤技術をベースに、新たな加工技術開発に取り組み ANSI 規格に対応
○段取り替えの削減による生産プロセスの改善に工作機械メーカーと共同で取り組み、業務の効率化を実現
○取引先のニーズに応えるための改善にリーダーシップを発揮し、毎年の賃上げを実現し従業員に利益を還元

企業基本情報

所在地	岡山県倉敷市粟坂 854-8
電話 /FAX	086-462-1461/086-462-1464
U R L	http://www.mak-kk.jp
代表者	代表取締役社長 浅野　孝樹
設立	1973 年
資本金	1,000 万円
従業員数	64 人

会社概要

同社は、農機具、建設機械関連の取引先企業から業界トップレベルの加工技術と高精度なものづくりで信頼を得ている。長年農機具メーカーの協力会社として技術を積み重ね、現在は大手農機具メーカー 2 社と直接取引を行っている。また、2013 年から大手産業機械メーカーとの取引を開始し、現在は第 3 の柱に成長中である。さまざまなニーズに応じた部品を取引先とともに開発・製造し、より豊かな明日の社会創りに貢献している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

切削加工の基盤技術をベースに新たな加工技術を開発

農機具部品製造で培った技術を元に、工作機械メーカーと共同で NC 旋盤のみで加工するウォームシャフトの方法を共同開発し、従来、3 工程必要であったものを旋盤加工のみに集約し、海外に移転した受注を奪還した。また、油圧モーターシャフトのスプライン加工では「歯すじ公差 0.022 ミリ」を実現、さらには ANSI 規格（米国国家規格協会）の加工を実現することで大手産業機械メーカーとの新規取引が開始された。

加工した油圧モーターシャフト

工作機械メーカーと共同で生産プロセスの改善を実現

同社は、農機具、建設機械関連の取引先から、業界トップレベルの加工技術で信頼を得ている。多工程で加工のウォームシャフトを工作機械メーカーと連携し、NC 旋盤のみで製造する加工方法の共同開発、さらには切削用刃物や切削油のコントロール、段取り替えの削減、複数工程の一元化などに取り組み、顧客からの様々な要望に応え受注の獲得につながった。また、公差がより厳しい ANSI 規格（米国国家規格協会）に応じた高精度加工を実現させている。

複数工程の一元化化を実現した NC 旋盤

技術革新を強いリーダーシップで推進し、賃上げで社員に還元

新たな加工技術開発は、従業員だけで無く社長自らもアイデアを出し、関係各社との交渉・折衝などで強いリーダーシップを発揮しており、技術革新、教育推進の原動力となっている。このように社内の技術革新に取り組んだ結果、短納期かつ高品質・高精度の製品を供給する体制が整えられ、取引先の様々な期待に応えることが可能になった。この成果により 2013 年 4 月大手農機具メーカーの 1 次下請で構成されるメンバーに加入できた。また、過去 3 年間、従業員の賃上げに取り組み 1%以上の賃上げを実現し従業員数も増加している。

現場にて打ち合わせ

株式会社英田エンジニアリング

岡山県美作市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 無人駐車場機器の遠隔操作・遠隔管理の機能向上で顧客満足向上と業績向上

○IT システムの強化により多角的分析を可能にし売上対策前後の状況の可視化を実現
○IT による遠隔操作、収集データの強化により、迅速なトラブル対応、職員の作業工数ゼロを実現
○フォーミングロール等の生産技術を活かした多角的な事業展開により業界シェア 15 ～ 20%を実現

企業基本情報

所在地	岡山県美作市三保原 678
電話 /FAX	0868-74-3637/0868-74-2195
U R L	http://www.aida-eng.co.jp
代表者	代表取締役 万殿　貴志
設立	1974 年
資本金	6,000 万円
従業員数	130 人

会社概要

1974 年の設立以来、フォーミングロール（金型）の生産から開始し、冷間ロール成形機・造管機（業界シェア 10 ～ 15%）、コインパーキング関連機器（フラップ販売台数のシェア約 40%）、破砕刃・粉砕刃等の環境関連機器へと順次事業展開をはかり、経営基盤の強化を継続的に推進し、社会へ貢献。25 年間に渡る製造実績を基にその経験を活かし、IT 技術を存分に加味した無人駐車場管理システム（コインパーキング）、無人駐輪場管理システムを開発・製造・販売している。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

IT の強化により多角的分析や売上対策前後の状況を可視化

従来、コインパーキングからの収集データは売上・入庫情報のデータのみであり、売上情報の変化をリアルタイムに掴むことが出来なかったなど、売上対策など多角的な分析が出来ない状況であった。IT システムの強化により、利用時間帯、曜日での利用頻度、車室ごとの利用率を確認することにより、利用率向上、売上向上を目的とした柔軟な料金変更を可能にするとともに、売上対策前後の状況の可視化などにより、付加価値を向上させている。

iPark'n コンシェル　売上推移

遠隔操作で迅速なトラブル対応、職員の作業工数ゼロを実現

コインパーキングでのトラブル発生は利用者からの連絡により対応している。加えて、職員が月 4 回の頻度でコインパーキングに出向いて、システムから自動的に収集できない情報を収集していた。

IT による遠隔操作機能の追加、収集すべきデータをよりきめ細かいものに見直すことなどにより、精算機からの自動通知機能による迅速なトラブル対応、職員の現地での情報収集作業ゼロなどの業務効率化を実現している。

iPark'n コンシェル　遠隔操作

フォーミングロール等の生産技術を活かした多角的な事業展開

フォーミングロール（金型）の生産から開始し、急激な社会と経済の変化に対応して、冷間ロール成形機・造管機、コインパーキング関連機器、破砕刃・粉砕刃等の環境関連機器へと順次事業展開をはかり、経営基盤を強化。

海外展開においても、1996 年に株式会社アズプロモーションを設立し輸出入業務開始、2000 年には上海に英田（上海）精密機械有限公司を開業するなど積極的な取組を展開。更に 2017 年 5 月に台湾支店を設立し、コインパーキング関連機器の販売及びコインパーキング運営事業を展開。

台湾支店設立

キングパーツ株式会社

広島県福山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ロストワックス精密鋳造法、国内生産の特徴を最大限活用。顧客ニーズを実現する「形・夢工場」

○コスト・スピード両面において柔軟な対応が可能。28,000 件ものコスト削減貢献実績あり
○精密かつ高強度の製造が可能であることから他の金属加工業者に対して高い競争力あり
○従業員が働きやすい環境をつくり、その能力を最大限に発揮できる職場環境づくりに注力

企業基本情報

所在地	広島県福山市御幸町下岩成 879-1
電話 /FAX	084-955-3102/084-955-3136
U R L	https://www.kingparts.co.jp
代表者	代表取締役社長 髙橋　大治
設立	1964 年
資本金	14,000 万円
従業員数	366 人

会社概要

蝋を砂でコーティングして作った型に溶けた金属を流しこむことで複雑な金属部品の加工をも可能にするロストワックス製法を得意とする同社は、2017 年 6 月に 54 期目を迎えた。創業以来、高い技術力を武器に小ロット多品種の受注に対応。

日本トップクラスのロストワックス業者となった今でも、地元の雇用を大切にし、また一般向けの工場見学や地元の中学生の職場体験実習受入れなど、CSR 活動にも積極的に取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ロストワックス製法による柔軟な対応を実現

ロストワックス製法の高い技術力を活かし、切削加工では対応できない複雑形状かつ精密な金属部品を製造。金型の製作から製品の完成までをすべて一貫して行えることから、タイムロスの削減と最少 5 個からという小ロットの受注に対応可能なビジネスモデルを確立。

また、加工工程の削減が可能となることから、部品加工のコストダウンが可能。28,000 点のコストダウン実績があり、業界の発展に大きく貢献している。

コストダウンの提案実績

国内生産により精密、高強度、安心の品質保証体制

ロストワックス製法により作り出される金属部品はコスト面で切削加工より安価に提供できるほかに、強度面での強みも持っている。その理由として、切削加工では複数部品の組立が必要となる場合でもロストワックス製法を用いることによって組立が不要な一つの部品として製造が可能になるという点があげられる。そのため精密かつ高強度が求められる医療業界や航空宇宙分野からの引き合いも強い。

高精度、高強度な精密部品

地域での積極的な PR 活動・女性の活躍できる職場環境づくり

360 人を超える従業員を雇用する同社は、働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる。特に女性の活躍のため、各工程において女性が活躍できる部署を確保。また、現在男性のみの部署も 2020 年をめどに女性の割合を 15% 以上にする旨を行動計画として策定。

そのほかにも社内報「フロッピー」において従業員のプライベートでの一面などを紹介。また、夏祭りなど従業員同士が親睦を深める場の提供も行っている。

鋳造業では珍しく多くの女性が活躍

株式会社まごやさい

広島県安芸高田市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 農家が採って農家が送る「超」新鮮野菜 ネットショップで中山間地域活性化に貢献

○ネットショップによる生鮮野菜のダイレクト販売で地域活性化に寄与
○鮮度の高い多様な品種の野菜を調達したいという飲食店の要望を実現
○購買者・生産者双方が簡単に操作できる「農家直売システム」の導入により業務効率化

企業基本情報

所在地	広島県安芸高田市向原町戸島 1556
電話/FAX	0826-46-4808/0826-46-2813
URL	https://www.magoyasai.com/
代表者	代表取締役 有政 雄一
設立	2014年
資本金	100万円
従業員数	6人

会社概要

2014年設立。中山間地域である広島県安芸高田市向原町の小規模農家と連携し、少量多品種の生鮮野菜（果実・米を含む）を集約してネットショップでダイレクト販売。生産地近郊の広島市近隣の飲食店等に直接納品する、新たな野菜販売サービスを提供。

現在、広島県全域へ事業を拡大するとともに、同社ビジネスモデルを標準化し、協力企業に提供することで同モデルの全国展開を図っている。

社内風景

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ネットショップを通じたダイレクト販売で野菜流通量拡大

中山間地域の小規模農家が生産する少量多品種の生鮮野菜を集約し、ネットショップを通じて生産地近郊の飲食店等にダイレクト販売する新たな野菜販売サービスを実施し、小規模農家が生産する野菜の流通額を大幅に増加させた。これにより、小規模農家の収入拡大と新規就農者の増加を促し、中山間地域の活性化に寄与している。また、同社の売上も順調に増加しており、ビジネスモデルとしても優れていることを証明している。

中山間地域活性化に貢献

顧客のニーズに対応した生鮮野菜の提供を実現

野菜は飲食店に届くまで一般に収穫から2、3日を要するが、同社では、農家が収穫した野菜を即時にネットショップに掲載できるようにするとともに、注文から24時間以内に配達する体制を整え、高鮮度の野菜を使いたいという飲食店の要望を実現した。同時に、少量多品種を栽培する小規模農家と連携し、約400種類の野菜・山菜類の出荷を実現。さらに単品の発注を可能とし、多様な野菜を求める飲食店のニーズに応じられるようにした。

開設しているネットショップ

全情報を簡単操作で一元管理

入荷から販売、在庫、請求、支払、顧客情報までを一元管理できる「農家直売システム」を独自に開発・導入。購買者が簡単な操作で注文ができると同時に、生産者側も販売に関する業務を効率的に行えるようにしている。また、小規模農家の野菜を集荷するハブ拠点を広島県内に設置し、集荷・出荷業務の効率化を進めている。さらに、2019年には集配センターの移転・拡充を実施し、事業のさらなる効率化を図ることとしている。

「農家直売システム」はタブレット端末で操作可能

赤松化成工業株式会社

徳島県板野郡松茂町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　新しい「食文化」を発信し、人と環境に優しいパッケージのクリエイター

○ユーザーのニーズに対応した生産体制と資源の循環的活用等の環境に配慮した生産
○G-3 システムで顧客サービスと営業力を強化し、業務の効率化に成功
○ダイバーシティ及び働き方改革を見据えた事業所内託児所の設置の取組

企業基本情報

所在地	徳島県板野郡松茂町満穂字満穂開拓 119 番地の 1
電話 /FAX	088-699-3733/088-699-3732
U R L	http://www.akamatsu.com
代表者	代表取締役 赤松　外之彦
設立	1973 年
資本金	1,000 万円
従業員数	149 人

会社概要

同社はユーザーのニーズに応じた製品づくり、環境への配慮から、原料となるプラスチックシートを自社開発し、多彩な食品パッケージの開発・製造を行っているプラスチック容器製造業。

1982 年、カイワレ大根容器（日本市場シェア 70%）を皮切りに、豆腐や餃子、近年では、大手ファーストフード店と「フタをしたまま、もれずに飲める」コーヒー容器のフタを共同開発・製品化に成功している。

安心・安全で多様な形状の容器を、短納期で全国に展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

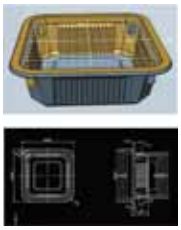
ユーザーのニーズに対応した生産体制と資源の循環的活用

ユーザーのニーズ（形状、強度）に応じた製品づくり、歩留まりの向上、廃棄ロスの削減、環境への配慮から、原料となるプラスチックシートを同社で開発・製品化を行っている。具体的には、①柔軟性と剛性を兼ね備えたプラスチックシートの開発、②連続生産に対応するため、機械に投入するシートを市場に流通しているシートより大型のサイズとする、③使用後の残った部分については再利用する、などして歩留まりの向上に努めながら、環境に配慮した生産を行っている。

製品の一部

G-3 システムで顧客サービスと営業力を強化

業務効率化と顧客への提案力を高めることを狙いとして、「G-3 システム」を開発。これによりユーザーは 3D 画像で完成品がイメージでき、2 次元図面よりイメージをつかみやすくなった。また、従来では、商談が進むにつれて、2 次元図面から木型製作、そこから試作品を作っていたため、費用がかかったり、多大な日数を必要としていた。「G-3 システム」の活用により、3 次元データでの提案まで 1 日で可能となり、同社・ユーザーともにメリットが享受でき業務効率化に成功している。



G-3 システム

ダイバーシティ及び働き方改革を見据えた事業所内託児所

多様な人材活用の一環として、2015 年からベトナムより技能実習生を受け入れ始めたが、ここ 2 年で全従業員の 2 割超を占める 29 名もの技能実習生を受け入れるまでになっている。

また、社員の福利厚生の拡充と働き方改革の一環として、働きながら子育てができる環境、育児を心配せずに日中の仕事ができる環境を整えるべく、2018 年 4 月から県内他社にさきがけて「事業所内託児所」の開園を予定している。

事業所内託児所

株式会社サムソン

香川県観音寺市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「SAMSOLUTION：私達の使命はお客様と課題を共有し、お客様と共に解決を創造し、お客様を通じて社会に貢献することです」がモットー

○既成概念を打破し、目に見える成果を共有して意識改革を推進。新たな生産体制を構築している
○顧客志向を徹底し、保有する技術・ノウハウを駆使して喜んでもらえる製品開発を行っている
○コストダウンだけではなく、新市場開拓によるシェア拡大を目指した独自の生産体制を確立

企業基本情報

所在地	香川県観音寺市八幡町三丁目4番15号
電話/FAX	0875-25-4581/0875-23-1123
URL	http://www.samson.co.jp
代表者	代表取締役社長 吉岡　龍示
設立	1956年
資本金	25,000万円
従業員数	360人

会社概要

同社は、国内シェア第2位の小型、簡易の貫流ボイラ製造業である。販売市場を開拓するため、新たな市場に投入する新商品開発、主力製品の生産性向上や管理体制の強化などの課題に直面している。設立60周年を節目に、手薄であった国内エリアへの販売強化、中長期的には海外への進出を目指すために、主力製品の製造工程の改善や生産管理体制の確立、量産が難しい受注型製品の効率改善に重点を置き、新市場開拓の基盤づくりを進めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

リードタイムの短縮等による生産性の向上と生産技術の開発

新たな市場を開拓し受注増に対応できる生産体制を構築するために、当日の出荷台数や生産台数などの基本的な生産情報が迅速に把握できる体制を構築。職場環境の改善を図りながら、溶接、組立の各工程には、必要以上の仕掛品が「停滞」しないようモノの流し方のルールを設定し、情報システムとの整合性を取りながら簡易貫流ボイラのリードタイムを短縮した。また、海外展開の主要製品である食品機械の生産技術開発を進めている。

現場社員のための休憩所「Hard　Work　Cafe」

市場ニーズに対応した独自技術の開発と新製品への応用展開

同社は、顧客が抱えている様々な問題点を聞き、全社で蓄積してきた技術やノウハウを惜しみなく発揮し、納得いただける解決策を提案することをモットーとしている。誠実で地道な取組の結果、数々の受賞履歴がある。近年では、2016年に、真空冷却機「エコクール」が 業界新聞社の「日食優秀食品 機械・資材・素材賞」を受賞。加熱殺菌装置が（公社）発明協会 「中小企業庁長官賞」を受賞している。

日食優秀食品 機械・資材・素材賞を受賞した真空冷却機エコクール

シェア拡大を目標とした情報化企画の活用と生産体制の確立

同社のビジネスモデルの特徴は、①新たな市場開拓を目的とし、定番製品である簡易ボイラのリードタイムの短縮、受注型である食品機械の効率的な生産体制の確立を実現し量産体制の足がかりをつくったこと、②現状分析を業務全般のIT戦略企画書にまとめて、情報化でやるべきことと業務改善等でやるべきことを判別。生産体制確立のための課題だけではなく販売等との関連についても課題を整理して改善に取り組んだところにある。

新市場開拓の戦略商品の一つである熱水噴流式調理殺菌装置

徳武産業株式会社

香川県さぬき市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

歩行に不安や困難を感じる方の切実な願いを叶え、足もとに笑顔を届けることが『あゆみシューズ』の原点、という理念を持つ。

○パーツオーダーシステムで細かな要求に対応し、３次元計測システムでフィッテイングの IT 化実現
○日本のケアシューズ市場を創出・牽引、アンケートハガキで個々の顧客ニーズを把握し市場トップを維持
○会長は「革新的な経営により企業の発展に寄与」として藍綬褒章受章、社員は清掃等地域貢献に積極的

企業基本情報

所在地	香川県さぬき市大川町富田西 3007
電話 /FAX	0879-43-2167/0879-43-5618
U R L	https://www.tokutake.co.jp/
代表者	代表取締役社長 西尾　政展
設立	1957 年
資本金	1,000 万円
従業員数	68 人

会社概要

ケアシューズ部門トップシェアの「あゆみ」（ブランド名）を展開するオリジナルシューズメーカー。歩行に不安や困難を感じる方の「歩きたい」という切実な願いを叶えることを事業としている。目標は売上ではなく「お客様に喜んでいただく、お役にたつ」ということ。＜一針一針に思いを込めた＞商品は、全国の介護用品店、百貨店、量販店等で販売、多くの介護施設でも利用されている。愛用者、取引先、業界、地域の役に立ち、喜んでもらうこと。これが同社の前進の原動力である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

パーツオーダーシステムと三次元計測システムの開発

〈パーツオーダー・システム〉1995 年左右サイズ違いを販売以降、累計 1200 万足を突破しているが、細かな要求に対応するため靴底高さ調整・足の幅調整・車いす用ゴム底変更等個別オーダーに対応する装置の導入や仕組みを構築し、年間 1 万足以上をパーツオーダ生産している。

〈3 次元計測システム〉「あゆみシューズ」を正しく選定するため足専用の 3 次元計測システムを開発し販売店に 100 台以上貸し出しフィッテイングを IT 化している。

三次元計測システム

年間２万枚のアンケートハガキ活用で市場トップを維持

靴業界の常識を破り、片方のみ（半額）の販売や左右サイズ違い（同価格）の販売を日本で初めて開始しケアシューズの市場を創出した。

商品に入れたアンケートハガキの年間返却数は 2 万枚をこえており、顧客ニーズを継続的に把握する仕組みが確立されている。データベース化されたニーズを元に年 2 回新製品を開発・発表することで市場トップを維持し続けている。

アンケートハガキ

雇用創出を継続し、地域貢献を具体化

中途または新卒の雇用を毎年継続しており昨年は 4 名、今年は中途採用 1 名、来年は新卒 3 名が決定している。ケアシューズの市場をはじめに創出した十河孝男会長は 2011 年「革新的な経営により企業の発展に寄与した」として藍綬褒章を受章している。また社屋周辺道路を全社員で毎朝清掃し、近隣の小中学校へ毎年寄付を継続するなど地域への感謝の気持ちが具体的に継続されている。

パーツオーダー製品

株式会社大亀製作所

愛媛県松山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　多品種少ロット生産の鋳物製造を可能とするだけでなく、部品加工もできるオンリーワン企業

○鋳物製造に加えて、部品加工分野にも取り組む。近年は IT を活用し、付加価値向上を図っている
○製品切替時の自動金型交換鋳造機械システムを開発・導入（特許取得）し、業務の効率化を実施
○年齢、性別、国籍問わず多様な人材活用を行い、熟練工不要な体制構築

企業基本情報

所在地	愛媛県松山市小栗５丁目９番８号
電話 /FAX	089-941-6651/089-941-6652
U R L	http://www.okame.co.jp/
代表者	代表取締役社長 大亀　明人
設立	1931 年
資本金	5,000 万円
従業員数	99 人

会社概要

1931 年の創業以来、オンリーワン追求の製品づくりを続けている。農機具、建機、自動車関係の付加価値の高い製品の鋳造、加工を手掛けており、確かな技術力から顧客との信頼関係も厚く、大手企業から絶大な支持を得ている。また、社員の平均年齢は 30 代と若く、管理職にも 30 代の社員が多くおり、次の世代に向けた経営体制が整っている。愛媛県松山市に本社、西条市に製造拠点としての丹原工場がある。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「鋳物製造」から「製品加工」まで

大手農機具メーカーの農機具や大手自動車メーカーのトラックなど、各種基幹部品となる鋳物製造を行っている。加えて、鋳物の次の工程である製品加工分野にも 1988 年以降取り組み、事業拡大を実施している。質の高い製品要求のある中、顧客ニーズに対応できるよう、近年 IT を活用した加工機、検査機を導入し、高精度の品質を確保。商圏の拡大を図るとともに、顧客満足度、付加価値向上につながる取組を実施している。

完成品

鋳物加工における「オートメーション化」を実現

鋳物加工のオートメーション化を実現し、生産ラインのプロセス改善を実施。2009 年度ものづくり補助金活用により「Peach System Line」と称する小ロット生産品切り替え時の稼働停止「ゼロ」、段取り自動化の鋳造機械システムを開発・導入（特許取得）しており、業務の効率化に向けた取組を実施している。現在さらなる省人化、業務効率の改善ができるよう、生産ラインの見直しと設備投資を検討するなど、常に積極的な取組を行っている。

Peach System Line

オートメーション化の推進による熟練工不要な生産システム

従来から同社は今後少子高齢化が進行していくことを視野に入れ、オートメーション化を推進し、熟練工を極力必要としない生産システムの構築に努めてきた。その結果、従業員の平均年齢は 35 歳前後と若く、熟練工が不要となる仕組づくりが確立している。主に営業、技術部門の充実を目指す中、高卒、大卒含め女性の登用や、ベトナム人実習生の受け入れなど、多様な人材確保を積極的に行い、工夫をこらした働き方で競争性を確保している。

新入社員内定式

株式会社ネクストクリエイション

福岡県北九州市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 「まだここにない明日を創る」多様性を活かして、伝統文化を明日に繋ぐ、老舗餅屋の挑戦

○職人の高齢化、受注急増による人手不足に対してロボットを導入し、課題解消。業務効率化を実現
○学生、外国人、シニア等を活用。外国人デザイナーの採用も予定し、今後も多様な人材を活用する
○多様性を受け入れる柔軟性、発想力、実行力を発揮。メディアにも多く取り上げられている

企業基本情報

所在地	福岡県北九州市門司区葛葉 1-5-15
電話/FAX	093-332-3302/093-332-3031
URL	http://takaishi-foods.com
代表者	代表取締役 清藤　貴博
設立	2014 年
資本金	100 万円
従業員数	3 人

会社概要

福岡県北九州市門司区で、創業 100 年以上の老舗餅屋「高石餅店」を営む。こだわりの餡を包んだ「あんこ餅」が人気で、長年地域で愛されている。2014 年に 5 代目である現代表が事業承継し、「まだここにない明日を創る」を理念に、法人化。最近では、積極的な新事業の取組（商品開発・ロボット生産設備の導入等）がメディアにも取り上げられ、受注が急増している。今後も、地域から世界に向けて、様々な事業に取り組む。

同社商品

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

職人の高齢化と受注急増による人手不足をロボット導入で解決

同社は 3 名の職人が 65 歳以上を迎え、従業員の高齢化が進んでいる。一方、現代表への事業承継を機に、外国人研修生のアイデアを活かした『シナモン餅』の開発等、積極的に新たな事業に取り組み、受注が急増。繁忙期には生産が追いつかない状況が生まれた。こうした状況を改善するため、手作業で行っていた製造工程にロボットを導入。生産能力の向上と従業員の負担が軽減され、業務効率化に繋がった。省力化によって生まれた時間と人員を活かし、新たな事業展開を模索している。

企画『ロボット vs 職人！』取材の様子

多様な人材が持つアイデア・経験を活用した、事業展開

同社では、外国人や学生、他業種と積極的に連携し、多様なアイデアを事業に活かしている。開発した商品には、外国人研修生のアイデアを活かした『シナモン餅』、農家と共同で考案した『百日餅』、大学生と共同開発した 3D-CAD 技術活用の『花餅』などがある。

現場の職人は 3 名すべてが 65 歳以上を迎えるシニアだが、現役で製造に携わっており、知識・経験を今も発揮している。また、現在、新事業に向けてインドネシア人デザイナーを副社長として採用する計画を進めている。

外国人研修生として受け入れた「マリアム・ベイキャリー」さん

「まだここにない明日を創る」理念を実行する姿勢

外国人・大学生・他業種からのアイデアを柔軟に取り入れ、事業に活用する発想力と実行力を持っている。経営の傍ら、九州大学ビジネススクールを卒業し、北九州市立大学の講義を履修する等、経営者としての資質向上や人的ネットワークの形成にも熱心に取り組んでいる。蓄積したノウハウ発信も心がけ、北九州市の大学生だけでなく、九州大学、立命館大学、海外からの大学生インターンシップを受け入れている。

インド・インドネシア人留学生の受入

佳秀工業株式会社

福岡県北九州市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 技術力、設備力、人材力に基づく一貫加工により少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現

○一貫加工で毎月10万点もの少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現し、顧客のニーズに応える
○金属、非金属等どのような種類・大きさの材料でも高精度に加工し製品化
○金属加工に止まらず後継世代がヘルスケア事業を率いてサプリメントや化粧品の健康産業に参入

企業基本情報

所在地	福岡県北九州市若松区南二島２丁目24番10号
電話/FAX	093-791-0595/093-701-0321
URL	http://www.kasyu-kogyo.com/
代表者	代表取締役社長 寺本　麓人
設立	1969年
資本金	5,000万円
従業員数	144人

会社概要

新幹線、航空機エンジン、半導体製造装置、食品包装装置、EV用充電池製造装置等の部品や防水扉、駅ホームドア等、極小・精密から超大型に至る製品を毎月10万点製造し、200社に納入。高度な技術を要する多能工と日本トップクラスのレーザー加工能力、国内唯一のウォータージェット等の最新鋭の加工機を組み合わせ、少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

一貫加工で少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現

技術力、設備力、人材力に基づく一貫加工で毎月10万点にも上る少量多品種生産を高品質・低コスト・短納期で実現している。

社内での技能教育や社外での技術研修と蓄積された経験・ノウハウに基づく高度な技術力を要する多能工と設計・最新鋭の加工・塗装までの一貫加工、生産管理システム等のITを組合せている。顧客であるインフラ、半導体、食品、輸送機の各メーカーの要求する精度や品質に応えている。

大型製品の溶接作業

どのような種類・大きさの材料でも高精度に加工し製品化

国内最大規模のウォータージェット加工機や西日本最大規模の５面加工機を有しており、商業施設の外壁装飾から防水扉等の超大型製品から半導体製造装置のような精密部品の製造が可能。材料は鉄、ステンレスはもちろん、レーザー加工できないアルミ、木材、大理石、ゴム等何でも切断可能。切断時は規格内の寸法の鋼材でも溶接時にたわむ問題を、蓄積された技術・ノウハウ・経験により克服し、顧客からの要求に応え評価されている。

銀座の大型商業施設

後継世代が新規事業のヘルスケア事業をけん引

不況の影響を受けづらい企業体質に転換すべく、化粧品や食品関係のヘルスケア分野に進出。社長の子息である寺本充寛が部長として当事業をけん引している。京都にある国立大学のウイルス研究所や福岡県のバイオテクノロジーの基礎研究所と共同研究を進め、その成果としてバージンプラセンタを用いた美容液・サプリメントを製品化。現在は女性用育毛剤を開発しており、ヘルスケア事業の収益化を進めている。

後継者による原料の確認作業

株式会社九州ハセック

福岡県直方市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　国内シェア 35%のギヤ―カップリング専業メーカーにおける海外新規事業への挑戦

○世界初となる非インボリュート歯形を採用したギヤ―カップリング加工をするための自社開発加工機技術
○新興国での需要増にて急成長するアジア鉄道車両メーカー向けにシェア 30%を目指す
○独自の特許技術により世界唯一のスペックを持ちながら、安全性能評価技術の確立による安心感獲得

企業基本情報

所在地	福岡県直方市大字上新入 1677-5
電話 /FAX	0949-24-3612/0949-25-0335
U R L	http://www.kyushu-hasec.co.jp/
代表者	代表取締役社長 奥田　康弘
設立	1970 年
資本金	1,550 万円
従業員数	92 人

会社概要

独立系専門総合メーカーである同社は、1970 年の創立以来、動力軸継手のパイオニアとして新しいカップリングの開発を行うとともに、きめ細かいニーズ対応によりギヤカップリングの国内シェア 35% を達成。

特許技術を採用した鉄道車両用の心臓部とも言える駆動装置用のギヤカップリングを武器として、国内以外にも中国や韓国の大手鉄道メーカーでも実績を上げている。今後、鉄道事業が拡大する東南アジアをはじめ、世界への普及に挑戦する。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

唯一無二な歯形を加工可能とした自社開発加工機

海外での新規事業展開においては、従来よりも高性能でありながらローコストでなければ競合メーカーと戦う事はできない。産学官共同研究の成果である世界初となる歯面形状を採用する事で、他社より圧倒的な性能向上が見込める。

さらに、高効率な加工方法を採用した加工機は、高性能と高品質を実現しながらも製品コストは従来品以下に抑えることができた。また、特殊技術ノウハウのブラックボックス化にも成功し、海外進出におけるリスク低減にも繋がった。

自社開発による内歯車歯面研削加工機

アジア地域鉄道メーカーでのシェア 30%を目指す

2014 年より韓国最大手の鉄道車両メーカーから釜山市地下鉄案件を受注し、保守期間となる 3 年間を不具合発生ゼロという実績を上げることができた。この実績が信頼性向上となり継続した受注に繋がっている。

また、世界最大となった中国大手鉄道車両メーカーとは 2015 年に合作契約を締結し、製品拡販の協力体制を構築できた。2017 年にはこの成果として、インドの地下鉄案件 224 セットを受注納品することに成功した。

中国鉄道事業者との技術交流会

安全性能評価技術の確立によるユーザーの安心感獲得

鉄道用製品の開発を進めることで、1940 年代アメリカにて開発実用化されたままであった従来技術を根本的に見直した。動力伝達軸の従来の 2 倍の相対変位を許容しながらも、大きな伝達動力と小さな振動騒音、高効率（省エネ等）を実現した製品の実用化に成功。心臓部とも言える駆動装置に使用される本製品は安全性能を十分に保証する必要があり、性能評価試験機の開発を行った。これにより、鉄道メーカーからの信頼を得る事ができ、量産製品の実用化に繋げることに成功した。

鉄道車両実車走行状態を再現できる耐久試験機

株式会社アクタ

福岡県古賀市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「もてなす想いをカタチに新たなシーンを演出します」をブランドアイデンティティとして商品開発を行う

○食品容器を現地で組み立てる今までにない発想で、デパ地下等の保管スペースの課題を解決
○海外市場において新たな需要を掘り起こすため、陶器のような質感を再現したプラスチック容器を開発
○自由な発想が生まれる社風を承継し、伝統技術と最新技術を融合しながら積極的な新事業を展開

企業基本情報

所在地	福岡県古賀市鹿部 335-1
電話/FAX	092-943-3931/092-943-3981
URL	http://www.acta-web.co.jp/
代表者	代表取締役 柴田　伊智郎
設立	1955 年
資本金	4,700 万円
従業員数	150 人

会社概要

伝統工芸である博多曲物に端を発するプラスチック製食品容器メーカー。高級弁当や惣菜などデパ地下で扱われるワンランク上の食品容器を製造。市場創造・価値創造を念頭に商品開発を行うなかで、独自の技術を用いた今までにない折箱で特許を取得したことをきっかけに、販路を大きく拡大。原料から製品までの一貫生産の強みを生かし、小ロットから大ロットまで対応が可能。

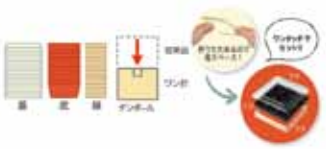
プラスチックの端材を利用した完全リサイクルボードや海外向け製品等、新たな事業を展開。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ワンランク上のプラスチック容器の開発と積極的な新分野開拓

伝統技術と最新技術の融合を図りながら、リサイクルの可能性だけではなくスタイリッシュさを追求した、ワンランク上のプラスチック容器を製造。かさばりや輸送・保管コスト等、折箱容器の課題を、現地で組み立てるという今までにない発想で解決し、高級弁当等を扱う百貨店から多くの引き合いがある。また、有田焼きと連携したインバウンド向けの商品開発や、端材を活用した環境配慮型パネル「Reco ボード」の開発等、「市場創造、価値創造」を理念として常にチャレンジを行っている。


省スペースなワン折のイメージ

日本の食文化が浸透する海外市場で新たな需要を掘り起こし

ヨーロッパにおいて、寿司等の日本の食文化が浸透する中、箸のニーズも高まっている。ヨーロッパでは、割り箸文化がなく、環境配慮に関心が高いため、スーパー等の寿司のパッケージに同封できる伸縮する箸「のびるくん」を開発。2020 年の東京オリンピックを見据え、2015 年から 2019 年の開発テーマを「和力 -WAJIKARA-」と掲げ、インバウンド向けの期待に応える商品づくりに取り組んでいる。

陶器の質感を表現したプラスチック容器

伝統技術と最新技術を融合しながら新事業を展開

江戸期より代々伝統工芸である博多曲物の製造を営んでおり、1955 年に会社を設立。駅弁向け容器の生産効率向上のために合成樹脂を用いた折箱を開発し、「新折」として特許取得。更に、使用される現場でワンタッチに組み立て可能な折箱を「ワン折」として特許取得。従来の折箱の概念を覆し大きく飛躍した。自由な発想が生まれる社風を承継しながら、容器製造技術を応用したリサイクルパネル「Reco ボード」等、食品容器以外の新たな事業にも取り組んでいる。

製品の変遷（曲げ物→合成樹脂折箱→ワン折）

株式会社かがし屋

福岡県うきは市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

事務用品販売で培ったネットワークを活用し、通信事業、介護、飲食業等７事業へすそ野を広げる地域に根ざした多角経営企業

○多角展開だけでなく各窓口へワンストップで多様な顧客ニーズに応える体制を実現
○フードサービスをはじめ介護、通信、エネルギー等新ビジネスを次々に開拓し景気変動リスクを分散
○若者の積極雇用に加え高齢者、外国人の積極活用で事業の成長基盤を形成

企業基本情報

所在地	福岡県うきは市吉井町清瀬 477-4
電話 /FAX	0943-75-2155/0943-76-3434
U R L	http://www.kagasiya.co.jp
代表者	代表取締役社長 半田　元博
設立	1948 年
資本金	4,437 万円
従業員数	344 人

会社概要

創業以来、事務用品・オフィス用品販売を本業とし、通信 (携帯電話)、介護用品販売、フードサービス (石窯パン)、コインランドリー、飲料水宅配、消費税免税店や太陽光発電事業等、多様なサービスを着実に展開している。経営者の方針により時代にマッチした多角的な事業展開を行うことで景気変動のリスクを受けにくく、事務用品販売業で培った質の高いサービスとネットワークは、通信・フードサービス事業にも波及し顧客満足度を高めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ワンストップで多様な顧客ニーズに応える体制を実現

事務用品等の販売業で培った顧客ネットワークを、通信事業、介護用品販売やフードサービス事業でも活用し、ワンストップで顧客が必要とする商品・サービス（携帯電話、パン、介護･スポーツ用品、飲料水の宅配）を提供できる体制を構築している。M&A（8 件）にも積極的に取り組み､営業エリア拡大と後継者不在企業の雇用とサービス継続を可能にしている。また、国の再生可能エネルギーへの転換等の政策に呼応し、地域社会に発電という形で貢献する太陽光発電事業にも取り組む。

多様な事業

フードサービスをはじめ新ビジネスを次々に開拓

従来はメーカーが作成した商品・サービスを顧客に提供していたが、自分たちのアイディアで商品を開発・提供したいとの思いからベーカリーショップをオープン。また、高齢化対応として介護用品等の販売・レンタルの他、安全・安心に不可欠な携帯電話や飲料水の宅配も行っている。こうした事業は、事務用品・OA 機器等の顧客網を基盤としている。太陽光発電事業は、現資産を将来の安定したキャッシュフローに変換する事業と認識し、安定収益確保、健全な財務基盤の構築を行っている。

携帯ショップ・文具店・ベーカリーショップ・介護用品販売

若者に加え高齢者、外国人の積極活用で事業の成長基盤を形成

毎年 15 ～ 25 名の学生を採用し、「夢なき者に成功者なし」の考えに基づき若手社員のチャレンジを後押しするとともに、有給休暇を取りやすい環境を作っている。65 歳までの定年延長を可能とし、従業員と会社が合意すれば 70 歳まで再延長も可能。

「ベトナム人技能実習生」をフードサービス事業（パンの製造）で 4 名、訪日外国人対応として消費税免税店で韓国人 2 名、携帯電話事業においても中国人 1 名を採用すると共に韓国・台湾からの採用も計画している。

入社式

藤井精工株式会社

福岡県鞍手郡鞍手町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 地域の女性・若者を育成しつつ、世界最先端のものづくり力により、世界に類を見ない医療機器開発を目指す

○匠の超精密加工技術を強みに世界に類を見ない医療機器部品開発に成功
○長年培った技術と開発力でグローバルな最先端の新製品開発に貢献
○地域の女性や若者の能力を高め、雇用の場を提供することで地域経済に寄与

企業基本情報

所在地	福岡県鞍手郡鞍手町大字室木 1057-1
電話/FAX	0949-42-5651/0949-42-3177
URL	http://www.fujiiseiko.com/
代表者	代表取締役社長 藤井　福吉
設立	1976 年
資本金	3,000 万円
従業員数	70 人

会社概要

半導体、電気電子パーツ、モーターコアなど、0.001mm 単位の匠の技術が求められる超精密金型分野において、約 42 年もの長きに渡り培った技術が、品質等で評価され、国内外の大手メーカー等との取引実績がある。その匠の技術は、中国や韓国などの成長するアジア諸国の追随を許さず、同業他社との価格競争を回避。さらに、この精密技術を生かした医療機器部品の開発に成功し、最先端の医療分野への新規参入を図る。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

匠の技で異業種の医療分野にも進出し成功

スマートフォン向け部品等の金型受注は順調に推移するも、更なる付加価値の向上を目指して、これまで全く関わりのなかった異業種である医療分野に産学官連携体制を構築し、果敢に挑戦。これまでの超精密金型の製造ノウハウに加え、医療機関や大学の協力を得て、世界的に類を見ない医療機器部品の製造に成功。既に同社内にクリーンルームも新たに設置しており、今後、海外向けを中心に製品化をめざしている。

医療部品製造の為のクリーンルーム

長年培った技術力を通じてグローバルな最先端の開発に貢献

スマートフォン等の製造に不可欠な精密金型加工技術は、世界的な評価を受けており、海外大手メーカー等が新製品開発にあたっては、同社を訪問し共同で技術開発を行い、製品化、量産化を行うなど、技術力を通じて海外と太いパイプを有する。

また、年々開発スピードが増すスマートフォンなどに対応するため、新製品の企画段階からの共同開発を通じ、超精密金型を他に類を見ないほど最速納期にて納品する事で、顧客の製品開発スピードを手助けし、顧客の競争力アップに貢献。

Texas Instruments Taiwn の 30 周年記念式典

地域の女性や若者の能力を高め、雇用の場を提供

医療分野の進出に当たっては、地域の女性を新たに 20 人程度雇用し、女性のきめ細かさを超精密加工の精度に活かすため、検査技術の教育から始め、検査工程の効率化に向けた QC 活動などを実施し、女性管理者を育成していく事で、地域の女性活躍の場を提供している。

また、毎年数名の新規採用を行い、地域の雇用創出に貢献しつつ、今まで培ってきたエンジニア精神の誇りと技術の次世代への継承に力をいれている。

女性のきめ細かい作業能力で超精密検査

株式会社美泉

長崎県諫早市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　「人を幸せにするものづくり」を大切にし、消費者のお気に入りの一枚をつくる

○産院から支持される赤ちゃんの肌に優しい肌着を商品化。同社ブランド「マルマイユ」を立ち上げ展開
○アパレル CAD ／ CAM 導入で裁断型紙をデータ化。生産性及び商品力が大幅に向上
○水泳日本代表に使われる平面縫製技術を強みに他社との差別化を図る

企業基本情報

所在地	長崎県諫早市小長井町牧 222 番地 47
電話 /FAX	0957-34-3213/0957-34-3264
U R L	http://www.bisen.biz
代表者	代表取締役 井上　義松
設立	1982 年
資本金	1,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

1982 年創業の縫製会社。婦人下着や水着関連商品の生産を引き受ける加工賃業を主体としていたが、2008 年のリーマンショックを境に、全ての取引先が在庫を減らす生産調整をしたことで売上が激減。2010 年に取引先に依存せず、自社で売上を見込めるブランドを確立する挑戦として、ベビー服ブランドを立ち上げる。現在全国 50 件の産院と直接取引しているが、販路はさらに全国の百貨店、輸出へと広がっている。また 2013 年には英国王室に王子誕生を祝い肌着を献上し感謝状が届く。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫赤ちゃんの繊細な肌を守る安心安全を追求した肌着づくり

乳児の敏感な肌にやさしいようにと素材・製法にこだわったベビー衣料品を企画製造販売している。その中でも生地を自社開発したオーガニックコットン 100%の肌着シリーズは、肌への刺激を徹底的に軽減しており、アトピーなどを持つ子どもにも有益な製品であることが認められ、日本アトピー協会推薦品認定を取得している。また全国の産院でベビー服の採用が広がっており、入院中の赤ちゃんが着るものとしてのベビー服はもちろん、退院時の贈答品としての実績が上がっている。

凸凹が少ない平面縫製

≫CAD ／ CAM 導入により裁断型紙をデータ化し生産性が向上

職人に委ねていた生地の裁断作業を、最新の CAM（自動裁断機）を導入することにより、生産裁断工程待ち状態を無くすことに成功し工場全体の生産力があがった。また、アパレル CAD（型紙作成管理、裁断差し込み計算ソフト）もあわせて導入し、遠隔地の取引先とスピードあるやり取りが可能となっただけでなく、長年蓄積した裁断型紙をデータ化し、それらを流用した新商品の提案ができるようになり商品企画力が向上した。

CAD ／ CAM

≫日本代表選手が着用する製品も手掛ける技術力

同社は工業用ミシンの中でも特殊とされるフラットシーマーを得意としている。これは 5 本の針と 6 本の糸を使用する特殊ミシンで、縫い代を平ら（フラット）に縫う（シーム）ことができ、凹凸が非常に少ないのが特徴。主に高級婦人下着や水の抵抗を少なくしたい競泳用の水着などに使われている。同社はこの特殊ミシンを 13 台も保有しており、修理調整などの保全の知識や技術が高く繊細な調整ができるため、最新の化学繊維の薄く伸びやすく滑りやすい生地などへの対応もしっかりできる。

日本代表選手に提供したスイミングキャップ

有限会社 all-get

熊本県熊本市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「こだわり抜いた食材を使用し、食を通してお客様に感動とおもてなしをお届けできるようなお店創り、人創りを目指しています」がモットー

○WEB サイトでの予約一括管理システム導入による業務効率化と販売機会損失の低減を実現した
○無料 IT サービスを活用して、これまで実現できなかった遠隔地の人材育成の仕組みを実現
○ふるさとの食材や新商品を PR する場とリピーターづくりにより、地域を元気に

企業基本情報

所在地	熊本県熊本市下通 1 丁目 11 番 2 号
電話 /FAX	096-325-6040/096-328-8494
U R L	http://orugento.com/
代表者	代表取締役 友口 義美
設立	2014 年
資本金	300 万円
従業員数	30 人

会社概要

「人と食の繋がりと夢への実現を笑顔で掴むオールゲット経営」でおもてなしの料理と心を提案・提供する総合居酒屋。

2004 年に和風酒処「おるげんと」を出店し創業を開始した後、2006 年に「有限会社 all-get」を設立。2013 年には「株式会社 F・AG」を設立し、現在 all-get グループとしては、熊本 3 店舗、福岡 2 店舗で経営をしている。

おるげんと帯山店（2008 年3号店開店）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

システム導入による業務効率化と販売機会損失の低減

グループ5店舗の予約受付を、一元管理できる IT システムを導入。本部と各店舗はタブレット端末でシステムを利用し、予約受付状況を随時更新、共有可能となった。従来の FAX や台帳による予約受付に比べ、経費削減はもちろん、ダブルブッキングが激減。人数変更や予約客からの要望など細やかな情報の把握や顧客データベース化し、顧客へのサービス向上につながった。また、全店の予約状況が把握できるため、満席時は、近隣グループ店舗へのご案内が可能になるなど機会損失のリスクも低減した。

予約画面

SNS を活用したお金をかけない接客力向上策の実践

動画＋ SNS を活用して、従業員の接客教育を行っている。具体的には、①従業員に仮想の課題を与え、従業員が顧客役、接客役に分かれ、接客の模様を動画で録画する。②録画した動画を、社内の SNS グループに投稿する。③社員は、空き時間等に動画を視聴し、よかった点、改善点を書き込み、従業員同士でディスカッションを行う。

これにより、接客のスキルが大幅に向上し、売り上げアップにつながった。

SNS の活用実例

ふるさとの食材や新商品を PR する場とリピーターづくり

飲食を通した地域活性化への貢献は同社の経営方針の大きな柱の 1 つであり、魚介類や生鮮野菜だけでなく、山江村のヤマメや梅干し、芦北のエビ塩、阿蘇の高菜マスタード、水俣の緑茶など地元食材を積極的に使用。居酒屋では難しいと言われる産直を実現し、来店客に地元食材を知ってもらう機会の提供にもつながっている。また酒蔵とのコラボイベントや、生産者・酒蔵・仲介業者などパートナー企業と従業員による食事会を開催し、生産・流通・提供の各関係者が交流を深める場を設けている。

パートナーとの交流会

熊本防錆工業株式会社

熊本県熊本市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

仕事を通じて社会に役立つことを誇りとし心の豊かさ、生活の豊かさを求め、信頼される会社づくりを目指す

○ミニマルファブ規格に準拠した高速のめっき装置の開発で低コスト化・短納期を実現した
○公設試や大学との研究から新規ビジネス（化粧品：トマーテリコ）を開拓した
○女性の積極的活用と資格取得支援による勤労意欲の向上を図っている

企業基本情報

所在地	熊本県熊本市東区長嶺西 1-4-15
電話 /FAX	096-382-1311/096-383-7735
U R L	http://www.kumamotobosei.co.jp/
代表者	代表取締役 社長 前田　真弘
設立	1933 年
資本金	3,000 万円
従業員数	158 人

会社概要

半導体材料への表面処理や機械加工などが主要業務。IC 用リードフレームの部分銀めっき、ディプレス・テーピング加工をはじめ、IC の外装めっきやリード加工、IC 製造工程で使用する治工具や物流コンテナの洗浄などの事業で実績を上げている。外装めっきでは、鉛フリーめっき技術を確立している。社内には使用済み薬品・水洗水を完全処理できる、環境に配慮した排水処理システムも保有している。開発部門では大学・公設試との共同研究に積極的に取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

めっきプロセスの高速化により、低コスト化、短納期化を実現

ミニマルファブ規格に準拠した高速めっき装置を開発することで、多品種少量の半導体プロセスの製造コストを大幅に下げ、納期も大幅な短期化を実現した。また、本装置の開発により、世界最速クラスの新たな高速めっき条件を見出すことが出来た。これを従来製品のめっきプロセスへフィードバックすることにより、従来製品のめっきプロセスの高速化にもめどが立った。これによりさらに短納期・低コスト化による競争力の向上が可能になる。

サポイン推進委員会の模様

公設試や大学との研究から新規ビジネス（化粧品）を開拓

熊本県産業技術センターや崇城大学との共同研究等をする中で、トマトの美白作用を見出した。この成果を基に、熊本県八代特産の「はちべえトマト」の天然エキス（保湿成分）を用いて独自開発した基礎化粧品（洗顔石けん・クレンジング・化粧液・オールインワンジェル）を、商品名「トマーテリコ」として販売している。

本商品は 2014 年に熊本県物産振興協会より優良新商品賞を受賞した。

トマーテリコ（化粧品）

女性の積極的活用と資格取得支援による勤労意欲の向上

同社における女性社員の割合は 24 % である。管理職を含む主要な役職への女性社員の配置に積極的に取り組んでいる。また、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づいて全ての社員が能力を十分に発揮できるように取り組んでいる。

「資格取得に関わる規程」を作成し、業務上必要な資格取得の費用を会社負担として計画的に受験させることで、資格取得者を育成している。また、自己啓発資格に関しても同様に対応することで、社員の勤労意欲の向上に努めている。

女性の活用

シタテル株式会社

熊本県熊本市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 小ロット・短納期・最適水準でアパレルメーカー・小売店と縫製工場をつなぐ新しい流通サービス

○中間業者の多かったアパレル業界の構造をテクノロジーで効率化し、求められる水準に最適な工場へ発注
○IoT 活用で、センサーなどにより縫製工場の稼動状況を「見える化」し、工場の空き時間を有効活用
○新流通プラットフォームにより、アパレルメーカー・小売店等と縫製工場のニーズに応えた、衣服を供給

企業基本情報

所在地	熊本県熊本市南区江越 1 丁目 10-18
電話 /FAX	096-285-7527/096-285-7528
U R L	http://sitateru.com/
代表者	代表取締役 河野　秀和
設立	2014 年
資本金	11,438 万円
従業員数	28 人

会社概要

オリジナルブランド服を作りたい事業者（小売店、メーカー、ブランド等）から、ネットで注文を受け、最適な技術レベル・稼動状況の縫製工場へと発注し、小ロット、短納期での製品化を可能とする新流通プラットフォームを構築・運営している。登録取引先は、国内外の約 6,000 社、提携する縫製工場は全国の約 350 ヵ所に上り、順調に売上を伸ばしている。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

アパレル業界の生産・流通構造をテクノロジーで効率化

アパレル産業に従来からある複雑で多段階の生産・流通構造を、テクノロジーで効率化・最適化し、縫製工場の空き時間を有効活用するとともに、小売店等のニーズにも丁寧に応えながら、少ロット・短納期での納品を実現している。

なお、同社は、2015 年 8 月に新連携の事業計画の認定を受け、「小ロット・短納期で生産可能な、アパレル産業における新しい流通サービスの開発と提供」をテーマとした事業を推進中である。

縫製工場内の様子

縫製工場の稼働状況を IoT で見える化

「IoT 推進のための社会推進事業（スマート工場実証事業）」の補助を受け、センサーなどによる縫製工場の稼動状況の「見える化」システムを開発中。これまで暗黙知として感覚で語られていた工場における繁忙期と閑散期の稼働量がデータ化され、いつどこでどのようなアイテムが生産されているかを分析することができる。これにより工場の閑散期や隙間時間を細かく活用した、よりスムーズなマッチングを行うことで、更なる生産性向上を目指している。

SCS 管理画面

川下と川上がともに満足する三方よしのシステム

本システムを活用することで、発注側（小売店・メーカー等）は、オリジナル商品を小ロット、短納期で、複雑な発注の手間をかけずに製品化することができる。一方の受注側（縫製工場）も、今ある設備・人材を有効活用して、資材発注リスクや代金回収リスクを低減しながら利益を上げることが可能となり、双方にとって利用価値が高い。これにより、多様化する消費者の趣味嗜好にマッチしたユニークな衣服が供給されている。

新流通サービスのイメージ

橋本醤油株式会社

熊本県熊本市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

同社のものづくりの原点は、ひとつひとつの作業に魂を込め、つくり上げてゆく『一滴入魂』

○後継者をリーダーとして、増産プロジェクトに取り組み、生産能力拡張と製造コスト削減を実現
○長年の試行錯誤の結果生み出された、他社には真似出来ない、こだわりの強い甘酒
○熊本地震で被害を受けながらも、地域事業者の取りまとめ役として、地域復興のために尽力

企業基本情報

所在地	熊本県熊本市北区貢町 780-7
電話/FAX	096-288-0811/096-288-0837
URL	http://www.hashimoto-shoyu.com/company.html
代表者	代表取締役社長 橋本　和彦
設立	1919 年
資本金	1,000 万円
従業員数	18 人

会社概要

味噌、醤油、甘酒等の製造販売という、人が生きてゆくために最も大切な日本の伝統的食文化の担い手として、社会に貢献し、より安全で美味しい製品を届けている。また、原料にこだわり、製法にこだわり、製品にこだわる、人の手のぬくもりのある、商品を届ける。

日々、食卓で笑顔を創造していけるような商品の開発に努め、少しでも多くの家庭に笑顔の輪を広げていきたいという理念を持つ。

従業員集合写真

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

生産能力拡張と製造コスト削減の両翼の強化を実現

甘酒ブームの定着を受け、販売先・消費者からの引き合いが強まる中、甘酒事業を同社の強固な柱としていくため、第３者の専門家と社内プロジェクトチームを組成し、増産のプロジェクトに着手（2016 年 10 月～ 2017 年４月）。検討を進める中で、新規設備投資に加え、製造業務の効率化にも着手し、一部工程の業務委託化や各種設備の導入・利活用による製造コストの削減（25%カット）により、最小限の投資で生産能力２倍（最大）を実現した。

生産力の向上・コスト削減を実現し、業務を効率化

他社には真似出来ない、すっきりとした飲み口の甘酒

同社の甘酒製造の起源は 1955 年まで遡る。地元の祭りの際に熊本市から製造を依頼された事がきっかけで、その後現社長の長年の試行錯誤の結果、他社製品と比べ、飲み心地のよいすっきりとした甘さが特徴の甘酒が完成した。製法等は、社内で厳格に管理しており、模倣する事は困難である。販売先からの引き合いは強く、供給が追いつかない状況が続いていたが、増産体制整備後は、これまで対応ができていなかった取引先についても取扱いを開始しており、甘酒の売上も徐々に伸びてきている。

ブームの前から製造されており、改良に改良を重ねて完成したこだわりの甘酒

社長の広い心で、熊本地震からの地域復興への取組に尽力

2016 年の４月熊本地震により、同社も被害を受けながらも、早期復旧を果たし、地震後、「熊本まごころ小包セット」を県内の地域食品関連会社と連携して、企画を立ち上げた。その際にも取りまとめ役として、他事業者との調整、商品配送手続きを担ったことから、社長の地域の復興への高い貢献意識が感じられるとともに、そこで働くスタッフにもそうしたあたたかい思いが育まれてきている。

熊本を知ってもらい、ファンになってもらいたいとの思いから始まった「熊本ギフトセット支援」

株式会社東洋メカテック

大分県豊後高田市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 金属加工の多品種・小ロット・超短納期対応に特化し、高付加価値と高リピート顧客を獲得

○金属加工職人の技術向上と最先端設備の導入で効率化と精度向上を両立し、大手メーカーのパートナーに
○国内トップクラスの金属加工職人の技術に裏打ちされた生産体制で超短期かつ高精度の納品を実現
○他社の追随を許さない「金属加工の特急（超短納期）事業」で金属加工市場のニーズに素早く対応

企業基本情報

所在地	大分県豊後高田市水崎 910-1
電話 /FAX	0978-25-4321/0978-25-4322
U R L	-
代表者	代表取締役 安長　広徳
設立	2001 年
資本金	1,000 万円
従業員数	12 人

会社概要

金属加工･装置部品製造業者。大手機械製造業者を主要取引先とし、多品種･小ロット・特急（超短納期）対応に特化し、大分近隣のみならず、関東方面にも広く取引先を有する。新たな設備投資により、これまで断っていた自動車関連企業との取引も開始。創業以来の積極的な設備投資による最新鋭設備と地道な人材育成の成果である高い技術を有する職人との組み合わせで実現した、一貫生産体制（材料選定・調達を含めた全工程で自社対応）が強み。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 職人の技と最先端設備による「特急対応」で高付加価値化

創業以来、職人の加工技術向上に取り組みつつ、生産効率を上げるため、積極的な設備投資を継続し、多品種･小ロット･短納期と厳しい品質要求に対応。取り扱うサービスを「金属加工の特急（超短納期）対応」に特化することで、複数の大手メーカーとの取引を確立し、安定した売上と高収益を計上し続けている。顧客の要望に迅速かつ確実に応える実績を積み重ね、発注する大手メーカーにとっても欠かせないパートナーになっている。

最新鋭設備

≫ 多品種・小ロット・短納期かつ高精度に対応できる生産体制

同社の最大のセールスポイントは、受注から製造、納品までを超短納期で行えることにある。昼夜問わず稼働している工場においては、ラインの停止は大きな損失につながるため、トラブルを緊急で対応してくれる加工業者が必要不可欠である。高精度かつ超短納期を実現しつつ､特急受注に特化することで培ってきたノウハウを活かし、トラブルへの対応方法を顧客に逆提案を行うなど、部品加工業者を越えた関係性を顧客と築いている。

「特急」作業の様子

≫ 他社の追随を許さない「金属加工の特急（超短納期）」事業

創業した 2001 年当時より多品種小ロットの金属加工に的を絞り、「金属加工の特急（超短納期）受注」を実現できるオペレーション体制の構築に努めてきた。具体的には、丸物・角物・複合加工・ワイヤー加工などの幅広い加工工程を整備するとともに、多能工などの人材の育成に力を入れてきた。小回りの効く小規模だからこそできる特急受注への特化により、多品種・小ロット・短納期への全社的な対応力を高め競争優位を築いている。

多様な加工可能な設備

株式会社オファサポート

宮崎県宮崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

ひとりひとりの情熱と一丸となったチームワークでもっと人に優しいサービスを、もっと人に優しい明日をつくるため、ずっとトライし続ける会社

○高齢ドライバーの自動車事故防止に寄与する介護サービスの高付加価値化の実現
○AI の活用で運転技能を数値化、高齢者の実車訓練と介護予防での活用を目指す
○強力なリーダーシップを持ち、変化を恐れず、常に未来を見据えた新しい挑戦を実践中

企業基本情報

所在地	宮崎県宮崎市島之内古川 3535-2
電話 /FAX	0985-71-0006/0985-71-2437
U R L	http://ofa-krsc.com/head/
代表者	代表取締役社長 服部　幸雄
設立	2008 年
資本金	1,000 万円
従業員数	140 人

会社概要

会社の理念“One For All（みんなはひとりのために）”の頭文字 OFA が社名。これまで、①自動車教習所、②医療・療術業、③介護事業の 3 本柱で展開。2013 年には、同社の教習所とデイサービス等の異分野事業を融合し、カーリハ (自動車運転を使ったリハビリ) 専門のデイサービスを全国で初めて開業。また、産学官連携によって AI 型自動車運転評価システムを自社開発し、全国展開まで視野に入れて挑戦中。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

社会問題にも寄与する介護サービスの高付加価値化の実現

高齢ドライバーの自動車事故が社会問題となっている背景等から、自動車の運転を機能訓練として取り入れたデーサービスを開業し、その運営を通じて高齢者の自立支援や免許証返納後の身体機能等の維持に取り組むなど介護サービスの高付加価値化を実現。また、カーリハ（自動車運転を使ったリハビリ）の効果をデータ化し、評価するシステム作りも進行中。実車による医学的見地も加えた自動車運転評価システムは全国的にも例がなく、今後、商圏の拡大、ブランド力の向上が見込まれる。

カーリハ

AI を活用し高齢者の実車訓練と介護予防での活用を目指す

アクセル操作、ブレーキ操作、ウインカー操作、走行軌跡、視線情報等の運転技術に関する基本的な項目をすべて網羅。機械学習による統計的評価、ルールに基づく評価、視線情報に基づく評価の 3 つの評価の組合せで、運転の安全性･正確性を客観的･定量的に評価した「自動車運転評価システム」を構築。詳細なデータによる可視化を図ることで、本人に限らず、家族やかかりつけの病院関係者も含め、誰もが納得できる評価内容の提示が可能。

自動車運転評価システム (S.D.A.P) 搭載車

変化を恐れず、常に未来を見据えた新しい挑戦を実践中

「みんなはひとりのために」という会社理念の下、当初から取り組む自動車教習所とはまったく業態の異なる訪問リハビリマッサージ事業の早期立ち上げ等、常に未来を見据えた経営で強力なリーダーシップを発揮。

高齢ドライバーによる自動車事故という社会問題への対策に資する取組に従来から取り組んでおり、社会的貢献度も高い。本社は宮崎に置き、開業以来、毎年 40 人前後を新規採用するなど、雇用面でも地域に貢献中。

高齢者を対象とした運転適性検査の実施

有限会社五郎倶楽部

宮崎県宮崎市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 経営理念の実現を軸にした顧客も従業員も笑顔にする人材育成を全従業員が主役で目指す

○5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）運動の実践による顧客に喜ばれる店舗作り
○従業員同士が互いを評価し、従業員の責任感を育てる“多面評価制度”
○職場全体に好影響を与え活躍できる人材が育つ会社を目指している

企業基本情報

所在地	宮崎県宮崎市新別府町前浜 1401-57
電話 /FAX	0985-48-7256/ －
U R L	http://goro56.com/company
代表者	代表者 野口　大五郎
設立	1976 年
資本金	500 万円
従業員数	20 人

会社概要

宮崎市内で理美容室を 3 店舗運営するほか、ブライダル事業や出張理容サービス事業などを展開している。先代が 1976 年に創業し、現在は 2 代目の若手経営者が代表を務める。

人材育成に力を入れ、5S 運動や多面評価制度などの独自制度の導入により、従業員の成長を促している。カウンセリングや出張理容など顧客一人ひとりに寄り添った対応が好評で非常に高いリピート率を誇っている。

本店 LOHAS STYLE

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

5S 運動を実践し、顧客に喜ばれる店舗作りに努めている

若手従業員に、各店舗の 5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）運動の責任者を任せることで、店内環境や接客に対して自ら何をすべきか考え行動する自主性を引き出している。また、毎月のミーティングでは 5S 運動の PDCA サイクルを回すように取組んでいる。その結果、一人ひとりが自主的に行動することが職場全体としても定着している。従業員が率先して顧客のために行動することが、丁寧な接客や清潔感のある店舗につながり、喜ばれる価値を生み出している。

顧客の笑顔のために

従業員の責任感を育てる“多面評価制度”

人事評価では、従業員同士が互いに評価しあう「多面評価制度」を導入している。それぞれ互いの評価者は非公開とし、一人の従業員に対して役職や立場に関わらず複数人で評価を行うことで、偏りの少ない公平な評価を実現している。理美容師は技術職であり、自分のことにばかり目が行きがちだが、多面評価制度の導入によって、他者の従業員の取組にも目を向けるようになり、従業員同士で取り組みを学びあい、接客のボトムアップにつながっている。

責任感を育てる

職場全体に好影響を与え活躍できる人材育成を進める

「職場全体に好影響を与え活躍できる人材が育つ会社をつくる」ことを目標に、若手従業員を責任者に任命した 5S 運動や多面評価制度を導入し、若手人材の育成を進めている。この人材育成によって、職場環境が向上し、高い従業員の定着率に至っている。「誠実・感謝・素直・謙虚・前向き・夢・挑戦」を会社の価値観として掲げ、従業員が一丸となり共有し、「美しさの追求を通じて、笑顔を創造する。」という経営理念の実現に向けた取り組みで、顧客からの信頼強化を図っている。

従業員みんなが主役

株式会社東郷

鹿児島県鹿児島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　温度環境に順応する地下式工場による品質管理設計～サービスまで生産活動全体の最適化による短納期、低コスト化を実現

○旺盛なニーズに対応するため、プロジェクトチームにより生産活動全体を最適化し高品質、短納期を実現
○人手不足などに対応して、女性技術者や外国人を積極的に雇用するとともに活躍の場を提供
○小学校跡地を利用して新工場を建設。地元産業の高度化、雇用の創出・維持に貢献

企業基本情報

所在地	鹿児島県鹿児島市川田町 2194
電話 /FAX	099-298-8050/099-298-7942
U R L	http://www.togo-japan.co.jp/
代表者	代表取締役 東　成生
設立	1985 年
資本金	9,000 万円
従業員数	81 人

会社概要

超精密の金型メーカーとして、1985 年鹿児島市で創業。通信機器や自動車に使われる「モーターコア金型」や半導体パッケージの内部の配線に使われる薄板金属の「IC リードフレーム金型」、「コネクター金型」を製造・販売している。

生産活動全体の最適化に取り組み、品質の高い製品、工程の短縮、低コストを実現し、国内外問わず各種業界の多様なニーズに対応している。

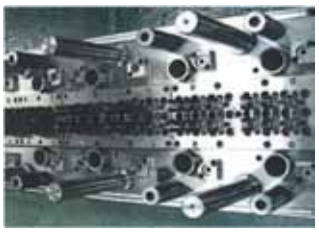
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

プロジェクトチームを立ち上げ短納期を実現

労働環境を随時見直すとともに、昨今の旺盛なニーズに対応すべくプロジェクトチームを立ち上げ、4M（人・材料・機械・方法）を活用し、生産管理の 3 要素である QCD（品質・原価・数量、納期）の視点から、生産活動全体の最適化に積極的に取り組み、そうした中からファインバブル冷却で更なる切削時間の短縮が実現するなど創意工夫が常に行われている。

また、全員参加経営を目標に社員へ業務改善提案を積極的に提出することを求め、現場の声を取り入れた改善活動を実施している。



超精密順送プレス金型

女性技術者の育成と戦略的な外国人労働者の活用

人手不足解消などのため、女性や外国人を積極的に採用し、技術者として育成に注力した結果、現在、従業員全体の 23%が女性社員で、そのうち技術者は 74%となっている。その割合は今後更に高くなる予定。また、ASEAN 諸国の拠点工場があるタイにおいて地元採用した女性技術者を、日本で高度な技術や品質管理などを習得させ、帰国後指導者として重用し、技術者はもとより営業活動などでも活躍している。

活躍している女性達

時代の流れを読み、尽きない技術向上への意欲

トップダウン経営として自ら積極的に顧客訪問をし、技術等で困っている点を聞き出し、提案を行いながら顧客と一緒に考え、試作開発から受注に繋げている。ISO9001 及びエコアクション 21 を取得し、グローバルな視点から社会貢献に努め、地域経済への貢献も理念として掲げている。

またこれまでの技術を最大に生かしながら合わせて量産にも着手するため、昨年閉校された小学校を譲り受け、一部改修を行い量産工場として生まれ変わらせ、多数の採用を行っている。

新工場立地協定

株式会社喜神サービス

沖縄県うるま市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「辛い」という字に横棒一本、住まいにも横棒一本を加えてリフォームで生活を「幸せ」に変えています～がモットー

○主体の訪問営業に加え、同社テレビ番組を持つなど積極的な広報発信で情報提供型のリフォーム営業を実施
○フリーマーケット、地域通信誌の同社発行などで地域密着から“地域一体”への社会貢献活動
○他社に先んじた特殊施工技術「吹付システム」で優位性を確保し、付加価値向上

企業基本情報

所在地	沖縄県うるま市字田場 1016 番地
電話 /FAX	098-973-6533/098-973-5606
U R L	http://www.kishinservice.co.jp/
代表者	代表取締役 川満　秀吉
設立	1991 年
資本金	3,000 万円
従業員数	86 人

会社概要

沖縄県内で本島全域をカバーする 5 営業所を構え、新しく建物を建てること以外、住まいのことならリフォームで何でも対応可能。業歴 27 年で累計施工実績 25,000 件は県内トップクラス。

民間のリフォーム工事における保証をつけたアフターメンテナンスの取組や、公共工事・住宅防音工事・景観工事・古民家再生など、新たな事業にもチャレンジしている。

会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

営業手法の多様化で情報提供型のリフォームを実施

従来型の訪問営業に加えて、テレビ CM・同社でテレビ番組を持つなどの広報活動強化、ホームページを顧客目線で施工事例などを充実させながら改訂する。事前に知識を得る事が難しいリフォーム工事の情報公開を進めることで、問い合わせる前に信頼を高める営業活動を強化している。そうすることで、顧客との商談を「値引き重視」ではなく、「住まいの付加価値向上」を中心としたものに変化させてきている。

同社施工事例番組

地域密着から“地域一体”へ

10 年前から毎月欠かさず第 3 日曜日には同社駐車場でフリーマーケットを開催。午前中 3 時間のみの開催にも関わらず、多い時には 400 名以上、平均でも 300 名程度の方が毎回訪れて同社を通して地域の交流を図っている。また、オリジナルフリーペーパー誌を同社編集で毎月 15,000 部発刊し、施工事例など同社の情報だけでなく、地域で活躍している人の紹介や、地域店舗のクーポン券、生活情報の発信など、地域貢献にも大きく力を入れている。

フリーマーケットと情報誌

主力の防水・断熱にこそ特殊技術を採用

水との闘いとなる、外壁の補修工事に欠かせないのは防水工事。また、沖縄県内においては高温多湿を避けるための断熱工事。この 2 点については同社における主力商品になるが、手塗りの防水が主流だった 10 年ほど前に他社よりも先んじて専用機械を導入して「超速硬化ウレタン防水吹付システム」を採用。その速乾性から、今では雨の多い沖縄でもこのシステムが主流になってきている。断熱の「発泡ウレタン吹付システム」は、県内では現在でも同社のみの特殊施工技術として優位性を保っている。

超速硬化ウレタン防水吹付

大和コンクリート工業株式会社

沖縄県うるま市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

社会的な責任を自覚し、品質重視、顧客優先、技術革新を基本に掲げ、会社の繁栄を通して、明るく豊かな職場を築く

○近年の「ワークライフバランス」の重要性に取り組み職員の生活の向上
○「わが社の礎ここにあり」、従業員の QC サークル活動による企業体質の強化
○データヘルス計画や「ひやみかち健康経営宣言」への登録を通じて従業員の健康を保つ

企業基本情報

所在地	沖縄県うるま市字昆布 1839 番地 1
電話 /FAX	098-972-3535/098-972-4212
U R L	www.yamato-con.co.jp/
代表者	代表取締役社長 豊里　友彦
設立	1960 年
資本金	40,000 万円
従業員数	35 人

会社概要

1960 年具志川村（現うるま市田場）に創設、1968 年には具志川市（現うるま市）昆布へ移転した。同社は、顧客満足度を向上させるべく、また、QC サークル活動を礎とし、一年一作の開発理念に基づき、新しい時代に遅れることなく積極的に新技術・新システムを導入し、顧客が満足を得られるような製品の製造販売、そして新製品の開発に邁進している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ワークライフバランスを重視した 7 時間労働

近年の「ワークライフバランス」の重要性が問われ、職員全員が快適かつ充実した生活が送れるように「連続休暇制度」を導入。更に 2016 年からは「7 時間労働」を実施した。全国的にも類を見ない 7 時間労働を試験的に導入したが、従業員間の助け合いや効率的な作業の追求、改善により 1 年間の運用に成功。2017 年度は、就業規則にも盛り込み、賃金体系も変化させることなく、「連続休暇制度」を年に 1 回活用、「7 時間労働」による充実した日常生活を送り、快適職場として働いている。

7 時間労働に取り組む

「我社の礎ここにあり」。QC サークル活動

1985 年より QC 活動を導入、今まで取り組んだテーマは、330 件以上を数える。QC 手法を用いた職場の改善活動によりスパイラス式にレベルアップを図り、QC 活動から TQM 活動へ発展し企業体質の強化を図っている。2003 年には、国際標準規格の ISO9001、2005 年に ISO14001 をコンサルタントを入れず認証取得。これも長年の QC 活動による成果である。また、職員への資格支援制度もとりいれ日々の自己研鑽に活用されている。

QC サークル活動

社員の健康を大切にする経営への取組

沖縄県の平均寿命は、全国都道府県で女性 3 位、男性に至っては 30 位となり、過去 30 年長寿県として親しまれた時代は過ぎ去った。近年では健康に関する情報が飛び交い、企業としても従業員の健康管理の重要性が問われている。そこで同社は昨年度からデータヘルス計画として、メタボリック症候群もしくは予備軍のメンバーの体重管理を実施している。また、沖縄労働局が推奨する「ひやみかち健康経営宣言」に登録、従業員の健康増進を実施している。

ひやみかち健康経営宣言

株式会社リュウクス

沖縄県うるま市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「成長するコンクリート」で社会的価値と経済的価値を同時に追求し、豊かな社会を実現する

○塩害からコンクリートを守って、美しく強く長持ちする 100 年コンクリートを実現
○加熱改質フライアッシュ製造装置の性能向上を図り、3 件の特許を取得
○台湾を足がかりに、加熱改質フライアッシュ製造装置の販路拡大に向けて展開中

企業基本情報

所在地	沖縄県うるま市字州崎 7 番地 22
電話 /FAX	098-939-1181/098-939-1180
U R L	http://www.ryux.co.jp
代表者	代表取締役 謝花　一成
設立	2012 年
資本金	5,570 万円
従業員数	9 人

会社概要

石炭火力発電所から排出される「フライアッシュ」を原料に、あらゆるコンクリート構造物に利用可能な「加熱改質フライアッシュ」の製造・販売を行う。

製造装置および製造方法に関する技術の開発を進め、特許を取得。国内外で増え続けるフライアッシュの処理問題と、コンクリート構造物の劣化問題を同時に解決する、全く新しい事業モデルに取り組む。

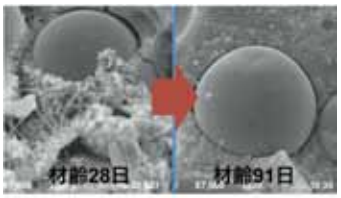
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

美しく・強く・長持ち　100 年コンクリートを実現

同社のコンクリート混和材は、コンクリートの性能にさまざまなメリットを発揮。美しさが続き、強度が高まると同時に、コンクリート建築物の弱点である鉄筋を錆びから守り、超寿命・高耐久を実現。

フライアッシュの粒子が、セメント水和反応時の成分と化学反応を起こし化合物を生成し、コンクリート内部の組織が緻密化。これにより、通常のコンクリートに比べ長期に渡り強度が増進すると同時に、外部からの劣化因子の侵入を防ぎ、耐久性が年月と共に大きく向上。



コンクリートの内部写真。化学反応 (ポゾラン反応) により、組織が緻密化

加熱改質フライアッシュ製造装置の性能向上

燃料コストを抑え、生産能力を向上させた加熱改質フライアッシュの製造装置を開発。新たな製造装置（加熱改質装置）は、高周波で製造炉内の温度を引き上げ、酸素を送り込むことで、未燃カーボンが自ら燃える仕組みになっている。従来に比べ、燃料費が 1 ／ 3 になり、生産能力も 2 倍に上昇。

コンクリートや補修材等の用途毎に、粒径を分別する分級装置は、独自のサイクロン技術にて分級。これにより粒子の細かさが 2 割向上。

新型製造装置ラボ機

台湾を足がかりに、販路拡大に向けて展開中

高品質コンクリート二次製品等の輸出可能性を図るべく沖縄総合事務局が設置した「フライアッシュ活用促進勉強会」に参加。アジア市場に強みを持つ台湾を足がかりに、販路拡大を目指す。本年 3 月に、琉球大学教授が団長を務めるミッションに参加し、台湾企業 4 社と面談。また、8 月に台北市で開催された「台湾・沖縄ものづくり連携セミナー」で海外展開の取組を紹介。9 月、中国「2017 厦門国際投資貿易商談会」、タイ・バンコク「Concrete Asia 2017」へ出展。

「2017 厦門国際投資貿易商談会」出展の様子

需要獲得

需要獲得

北海道

株式会社 INDETAIL サービス 184
ブロックチェーンなどの先進技術を活用した高品質なサービスを、豊富な IT 人材による高いコストパフォーマンスで提供

北海道総合商事株式会社 サービス 185
『地域企業のための総合商社』
ロシアをはじめとする海外展開事業を通じてふるさとの経済活性化を目指す

株式会社みどり工学研究所 ものづくり 186
防災・農作物管理・環境問題対策など、未来を見据えたテレメトリーシステムを提供

株式会社 e- スタイル北海道 サービス 187
タイにおける美容師の労働環境を向上させるとともに、独立を促進

株式会社ウエス サービス 188
北海道の音楽シーンを代表。イベント企画、アーティストやコンテンツ発掘・支援等北海道のコンテンツ産業の振興をリード

株式会社メデック ものづくり 189
オーダーメイド装置から自社開発量産機の設計から組立までを手掛ける複合エンジニアリング会社

有限会社ラッキーピエログループ サービス 190
「ラッキーピエロ」は函館で人気のご当地バーガー　美味しく、楽しく、感動のある店づくりで、地域とともに成長を目指す

株式会社北海道米菓フーズ ものづくり 191
顧客目線のおかき哲学で海外売上比率 42%を達成。従業員女性比率 7 割の小規模事業者が世界に挑む

株式会社武田鉄工所 ものづくり 192
“より良く・より早く・より安く”
北海道から環境保全に貢献する“小粒でも足腰の強い会社”

滝澤ベニヤ株式会社 ものづくり 193
デザイン性の高いペーパーウッドで、著名美術館のショップなど海外への販路を拡大

需要獲得

青森県

五戸水産株式会社 ものづくり 194
女性の目線から独自商品を次々開発し、これまでの一次加工販売から脱却し、高い評価の最終商品を販売している

岩手県

セルスペクト株式会社 ものづくり 195
IoT ヘルステック技術が実現させるプライマリケアフリーミアム社会

株式会社八木澤商店 ものづくり 196
200 年の伝統的な醸造文化を守りながら、和と洋のコラボレート商品も開発。人と地域を大事に地域経済の活性化に努める

宮城県

株式会社丸山運送 サービス 197
物流のトータルコーディネーターとして顧客のファーストコールカンパニーを目指し取扱業務拡大中

有限会社島金商店 ものづくり 198
地元の豊富な海産資源をふんだんに活用した商品開発を行うリーディングカンパニー

MAST　HANP ものづくり 199
オンリーワンのオーダーメイドに、高度な縫製技術ときめ細やかな対応が、顧客の満足感と販路の拡大へ

山形県

株式会社水戸部酒造 ものづくり 200
明治創業の伝統と徹底した品質志向を崩さず、若い感性で新しいステージに挑戦

福島県

株式会社三義漆器店 ものづくり 201
「伝統を止めない、新しい伝統を始める
暮らしを楽しく豊かに　Bright Design, Everyday.」を企業理念とする

有限会社昇栄 ものづくり 202
何事にも誠実、正直に対峙し挑戦を続けることで社会に貢献する企業

栃木県

栃木精工株式会社 ものづくり 203
医療機器·精密パイプ·軟質磁性材の３つの柱から、豊かな未来と地域を繋げる「創業 66 年の管屋」

星野工業株式会社 ものづくり 204
鹿沼木工の伝統技術と精鋭のマシンを融合させて繊細な商品作りと納期短縮を実現し、現代的デザインの木工品を国内外に発信

天鷹酒造株式会社 ものづくり 205
「田舎にある、小さな酒蔵」である強みを活かし、有機米を作り、全国的にも稀な日·米・欧の有機認証を持つ

群馬県

株式会社関東高圧容器製作所 ものづくり 206
高圧ガス容器及びバルク貯槽メーカーとして品質確保に取り組み、ガス業界を力強く下支えする会社である

株式会社 MARS Company ものづくり 207
世界が注目する独自の長期冷蔵保存技術で切り拓く、新たなコールドチェーン

埼玉県

伊藤超短波株式会社 ものづくり 208
卓越した技術と変化を恐れぬ精神で、次の 100 年に向けた新たな価値を創造する物理療法機器のパイオニア

需要獲得

カネパッケージ株式会社 ものづくり 209
コストを削減してさらにカーボンオフセットで社会貢献。「空気をきれいにする夢のパッケージ」を提案する企業

マルキユー株式会社 ものづくり 210
400 種類以上の釣りエサを製造する国内トップランナーであり、中国、欧米への海外展開も進める

千葉県

まくら株式会社 サービス 211
地域資源を活かしたご当地まくら製造と独自システムを用いた革新的経営

有限会社岩井製作所 ものづくり 212
若手後継者への事業承継による事業見直しを経て、歯科・医療分野で使われる極小部品と器機製造のスペシャリストへ

東京都

株式会社アンゼン・パックス サービス 213
菓子用パッケージ企画のオンリーワン企業として、中小和菓子業界をリードし、海外展開にも積極的に挑戦

株式会社タイカ ものづくり 214
「タイカは、次代を拓く技術と発想によって、世界中に驚きと感動をとどけ続けます」をスローガンとする企業

株式会社チェッカーサポート サービス 215
「笑顔で日本を元気にします」をキャッチフレーズに、レジ接客アウトソーシングのリーディング企業

ハッソー株式会社 ものづくり 216
“すべては「快適」のために”をモットーに豊富な特許技術を駆使して「和・進・誠の精神をもって社会に貢献」

石塚化学産業株式会社 ものづくり 217
プラスチックマテリアルリサイクルのパイオニアとして資源循環社会に貢献

神奈川県

水道テクニカルサービス株式会社 サービス 218
国内で培った豊富な実務経験と確かな技術で、アジア地域の節水に貢献

株式会社 KMC ものづくり 219
日本のものづくりを熟知し、現場にぴったりと寄り添って作り上げた「日本版 IoT/M2M システム」で製造業のイノベーションを支援

株式会社リガルジョイント ものづくり 220
環境ソリューションをコアに、国内外の企業等との「ジョイント」をキーにして、世界のジョイントカンパニーを目指す

新潟県

株式会社田中衡機工業所 ものづくり 221
明治創業の工業用計量機（ハカリ）製造会社がベトナムに進出。日本の高精度なハカリを普及しベトナムの産業発展を支える

株式会社悠心 ものづくり 222
鮮度を保持する画期的な次世代型液体容器「パウチ･イン･ディスペンサー（PID）」を開発

富山県

有限会社シマタニ昇龍工房 ものづくり 223
高岡の伝統的な鑿子（けいす）製造技法を活かし、今までに無いテーブルウエア「すずがみ」を開発

石川県

羽二重豆腐株式会社 ものづくり 224
がんもどきを主力にした大豆加工食品を製造販売し、健康と美味しさを届けている

数馬酒造株式会社 ものづくり 225
能登の地域資源を活かした特徴ある酒造りを通じて、地域の魅力発信や活性化に大きく貢献

需要獲得

福井県

株式会社アジチファーム サービス 226
3000 年の歴史がある水稲栽培と、30 年で大きな進展を遂げた IT を融合し、福井県から国内外に発信

株式会社前澤金型 ものづくり 227
眼鏡の「金型」から「成形デザイン」まで、あらゆるアイディアをカタチにする企業

有限会社タキダエンタープライズ サービス 228
福井県三国港から日本全国、アジアを舞台に、水産加工品の新たな価値を創造し、「海鮮煎餅革命」を巻き起こす

東洋染工株式会社 ものづくり 229
繊維素材を基本とした新事業領域に踏み込み、環境を考えた開発型の高品質なモノづくりを目指す

有限会社平田木材店 ものづくり 230
“京若狭の木と暮らす、森と生きる”原木の見極めから、建築の設計・施工、不動産取引まで、住まいのワンストップ企業

山梨県

株式会社やおき サービス 231
唯一無二であるモノの「復元」に挑戦し続ける。「復元」の対象を広げつつ、社会貢献出来る企業を目指している

株式会社はくばく ものづくり 232
日本企業が、有機原料を使い、クリーンなイメージの豪州で製造することで、世界各地で乾麺需要を開拓

長野県

株式会社テクロック ものづくり 233
長野県岡谷市から世界へ、未来を見据えた「クラウド型測定ソリューション・サービス」への挑戦

株式会社アイカム ものづくり 234
「強みを伸ばす～変わらない理念と変化への素早い対応力」をモットーに、社会に必要とされる企業を目指す

株式会社シナノ ものづくり
「ポール技術で Walking Life を支える」
スポーツ業界から介護福祉業界まで幅広く展開する総合ポールメーカー
235

株式会社マツザワ ものづくり
地域独自の素材の強み・特徴を最大限に伝える「本当のおみやげ」で“贈る人”も“贈られた人”も幸せにする
236

株式会社 WAKUWAKU やまのうち サービス
「WAKU WAKU」する「やまのうち」を創り出し、世界に発信する！
237

岐阜県

河合石灰工業株式会社 ものづくり
自然の恩恵「石灰」を通じて、幅広いフィールドで産業をサポートしながら美しい未来の環境づくりに貢献
238

有限会社船坂酒造店 ものづくり
伝統と革新により飛騨高山から「古くて新しい日本酒」と「日本文化」を世界へ発信
239

有限会社大堀研磨工業所 ものづくり
“多品種少量部品を高品質・短納期・低価格にご提供”をモットーに、小回りのきく研磨屋として事業を展開
240

株式会社ハイビックス ものづくり
ビニール製品の溶着技術を使った「空気でふくらむ」製品を追求してきたからこそ、こだわれる本当の「高品質」
241

静岡県

エンケイ株式会社 サービス
“One Step Forward ～ちょびっとだけ、先に～”の精神を大切に、常に「変化」を意識して進化を続けている
242

橋本エンジニアリング株式会社 ものづくり
脱下請けを目標に同社独自の商品を開発　介護福祉事業者向けの超軽量折り畳み式車いすの開発に成功
243

大村興業株式会社 ものづくり
時代を先取りした医療分野への進出実現－「安心と信頼」を提供する企業
244

需要獲得

株式会社トライ・カンパニー ものづくり 245
保冷剤出荷量「世界一」を目指して！未来に向けて、日本で、世界で、社名通り挑戦し続ける企業

株式会社タウンズ ものづくり 246
分析技術の集積により生み出された独自の体外診断用医薬品、分析試薬の製造供給を通じて人々の生活に安心と潤いを提供する

株式会社キャップ ものづくり 247
新素材による世界最軽量・高強度なパーツを提供するためオリジナル技術により分野を超えた多方面へ技術提案を行っている

愛知県

株式会社ヘルスケアシステムズ サービス 248
郵送検査サービス「カラダチェック」で生活習慣の見直しを
名古屋大学発ベンチャー企業

中津川包装工業株式会社 ものづくり 249
従来の段ボールのイメージを変え、物流部門に新しい光を投げかける中津川包装工業

株式会社マエダモールド ものづくり 250
常滑焼の伝統技術と先端技術を融合して、新しいものづくりにチャレンジ

株式会社エムエス製作所 ものづくり 251
「ビッグよりグッドなカンパニー」をモットーに、海外各地へ展開し、グローバルな人材育成を実践

三重県

おぼろタオル株式会社 ものづくり 252
「一度使ったら手放せない」という顧客の評価が喜び。創意工夫と信頼の百余年

株式会社鹿の湯ホテル サービス 253
三重県・湯の山温泉の魅力を海外へ向けて発信する「おもてなし」の湯宿

滋賀県

有限会社フォース ものづくり 254
国内の自動車開発分野にて培った信頼と実績、さらに豊富な知識と経験を活かし確立した緻密なハンドワーク技術をもとに海外進出

京都府

株式会社エンリッション サービス 255
企業理念は「大学 1 年生から将来の就職を考える機会や早くから社会に触れ合える環境を創りたい」

有限会社フクオカ機業 ものづくり 256
西陣織の技術で、機能とデザイン性を兼ね備えた炭素繊維の織物を織る

有限会社ワックジャパン サービス 257
京都で外国人観光客に、茶道、書道、武道等の高付加価値な文化体験を、講師の自宅や非公開寺院等において提供

大阪府

上田ブレーキ株式会社 ものづくり 258
100 年以上の間、蒸気機関車から新幹線まで『止める技術』により、安心でより確実・安全な鉄道車両の運行に貢献

株式会社久門製作所 サービス 259
果敢な M&A によって、業界内の長い歴史と高い技術を持った企業と共存共栄

久保井インキ株式会社 ものづくり 260
UV インキ・特殊インキでメディア・印刷の進化を支え、新たな価値と喜びを創造する

旭東電気株式会社 ものづくり 261
海外事業に取り組む中、外国人材が社内で融合し、会社の成長につなげている

株式会社和田萬商店 ものづくり 262
「ごま」を栽培、加工、販売を通じて日本の伝統食文化の発展と自給率向上に貢献

需要獲得

株式会社カジテック ものづくり 263
世界のベビー服、子供服のホックを安全なプラスチックホックに変えることで、世界中の子供たちの健やかな成長に貢献する

株式会社大同工業所 ものづくり 264
血小板用保管庫のニッチトップ企業。日本で培った技術を元に、ミャンマーにおける安定的な輸血輸送システムの構築を目指す

森田化学工業株式会社 ものづくり 265
約 100 年にわたり、フッ素一筋に取り組んできたフッ素化合物のパイオニア

白ハト食品工業株式会社 サービス 266
「芝居浄瑠璃、いもたこなんきん」を通して、「お客様の小さな幸せに何度も何度も役立ち続けていきたい」がモットー

株式会社日東工作所 ものづくり 267
『治具屋の技術』でロータリーエンジン（RE）を開発、販売。次は水素 RE でクリーン燃料社会に貢献する

株式会社福井製作所 ものづくり 268
LNG 運搬船用安全弁世界シェア No.1 を誇り、80 ヵ国以上のインフラを支える世界屈指の安全弁専業メーカー

クモノスコーポレーション株式会社 サービス 269
ひび割れ計測システム "KUMONOS" 等の最先端計測技術で顧客の不安を解消し、安心・安全・豊かな社会を実現

株式会社ヤムヤムクリエイツ サービス 270
「世界中に美味しい笑顔の輪を創造する」をモットーに、オリジナリティー溢れたブランド創りで、海外にも挑戦

兵庫県

株式会社エスコート ものづくり 271
アウトソーシングをフル活用し研究開発と販路開拓に特化

坂本商店 ものづくり 272
サムライの魂を受け継ぐ伝統技術「姫路黒桟革」を活かした異分野への進出と海外展開

和歌山県

ワコー株式会社 ものづくり 273
「素材×アイディア」で、新しい価値を提供し、顧客に愛される家庭日用品を届けている

鳥取県

ブリリアントアソシエイツ株式会社 サービス 274
ピンクで地域を元気に 「食と健康」の両面から鳥取発の地域ブランドの創出

モルタルマジック株式会社 ものづくり 275
独自の「粉体固形化技術」で全国の未活用素材と観光資源を組み合わせた観光土産品を開発

有限会社山根酒造場 ものづくり 276
『醸は農なり』をモットーに、素材である米と古くから伝わる手造りの製法を重視し、酒造りを究めていく

島根県

株式会社研電社 ものづくり 277
独自の技術を出雲から世界へ発信　TECHNICAL FIRST で「人と地球に優しい製品」を創り続ける

岡山県

大紀産業株式会社 ものづくり 278
業界初の大型電気食品乾燥機でアフリカ・スーダンの乾燥タマネギ事業を復活

株式会社ベティスミス サービス 279
ジーンズメーカーとして「日本初」「業界初」を生み出し続ける業界のパイオニア

クロキ株式会社 ものづくり 280
天然水により染められる世界一の藍色、伝統的な織物の技術から生まれる、世界に認められたデニムメーカー

需要獲得

広島県

株式会社アイケーシー / 因島機械株式会社 ものづくり 281
「廃プラスチックの燃料利用ソリューション」の提案で東南アジア市場に参入

株式会社松創 ものづくり 282
府中家具の技術で宝飾品ケースを開発し国内外の高級品市場へ展開！

株式会社エムケー サービス 283
日本で培った物流ノウハウを携え、ミャンマーへ 『ミャンマー・エムケー・ヘラクレス』を設立

山口県

株式会社井上商店 ものづくり 284
『すべてはみんなの「おいしい」のために』をモットーに、地域と共に国内外に日本の食文化を発信

徳島県

大利木材株式会社 ものづくり 285
特産の藍を活用した藍染建材、木製品で、「ジャパンブルー」を徳島から世界に発信！

香川県

株式会社大和製作所 ものづくり 286
製麺機販売から麺店の開業支援・経営を完全サポートする「麺専門店繁盛支援会社」

愛媛県

株式会社愛研化工機 ものづくり 287
「かけがえのない地球の未来を見つめ自然に貢献する～ Creating Human Life 水とともに～」をスローガンにする企業

ウインテック株式会社 ものづくり 288
「グローバル」、「ニッチ」、「トップ」を合言葉に
社員の誇りを育て、協力会社とともに成長する企業

高知県

株式会社城西館 サービス 289
歴史ある老舗旅館が、体験着地型観光ツアーの開発と、地域資源を生かした商品開発で地域活性化に取り組む

株式会社土佐龍 ものづくり 290
国内外を魅了する「四万十ひのき」の名付け親。
「木の料理人」がつくるひのきのまな板は、生産量日本一を誇る

福岡県

有限会社石橋屋 ものづくり 291
昔ながらの製法で作る、「手ごねこんにゃく」ならではの独特の食感と驚異の発想で世界に売り込む

福岡県醤油醸造協同組合 ものづくり 292
品質向上と技術革新への飽くなき挑戦。福岡県の醤油造りを牽引し、安全で豊かな食生活に貢献する

株式会社くりんか ものづくり 293
石炭灰を 100% リサイクルした「くりんかロード工法舗装」の普及を通じて、社会に“安心”と“潤い”を届ける企業

ソフトケア有限会社 ものづくり 294
世界に類を見ない血流画像化システムを武器に、大学発ベンチャー企業として、世界の医療向上に貢献

佐賀県

株式会社種商 ものづくり 295
取り扱い品種日本一の雑穀専門メーカー　ハラール認証の取得や最先端の凍結技術の導入で国内外への販路拡大を目指す

天山酒造株式会社 ものづくり 296
「名水と螢の里に銘酒あり」
伝統の技を革新の発想で活かす「不易流行」の酒造りで世界を魅了する

需要獲得

熊本県

オオクマ電子株式会社 ものづくり 297
IoT 時代の新たなビジネスとして、医療現場向けの自動化装置の開発やコンサルティング業務を展開

熊本製粉株式会社 ものづくり 298
技術力を活かした製品で、熊本から世界へ
“暮らしにすてきをとどけたい”地域に根差した総合粉体・食品素材メーカー

大分県

リンクスポーツ株式会社 サービス 300
テニスを通じて「笑顔」と「健康」を創造し、地域社会の活性化に取り組み続ける

宮崎県

有限会社一平 ものづくり 301
高付加価値６次化商品（九州パンケーキ）の開発による産地の活性化とベンチャータウン構想

株式会社修電舎 ものづくり 302
制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装工事の３つの事業基盤を武器に、総合的なモノづくりを可能にする

鹿児島県

株式会社奄美大島開運酒造 ものづくり 303
黒糖焼酎製造を通して奄美大島の観光振興に貢献する、島を想う情熱を胸に着実に歩み続ける企業

有限会社鹿児島ますや ものづくり 304
伝統的食品技術から、革新的食品技術を創造し、本物の食品を通じて、世界の平和に貢献

沖縄県

有限会社島酒家

常に生産者と共に活きる連携商品化を　常に未来を創造し　常に遊び心を忘れない　共に成長し合

ものづくり

305

株式会社 INDETAIL

北海道札幌市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント ブロックチェーンなどの先進技術を活用した高品質なサービスを、豊富な IT 人材による高いコストパフォーマンスで提供

○地方 IT ベンチャーの新しいビジネスの形「ニアショア 2.0」を実践するリーディングカンパニー
○北海道をインターネットに次ぐ IT 革命と呼ばれる「ブロックチェーン技術」の先進地とすべく注力
○医薬品デッドストック解消の実証実験を実施する等、ブロックチェーンを活用したビジネスへの応用を推進

企業基本情報

所在地	北海道札幌市中央区大通西 9 丁目 3 番地 33
電話 /FAX	011-206-9235/011-206-9236
U R L	https://www.indetail.co.jp/
代表者	代表取締役 坪井　大輔
設立	2009 年
資本金	7,500 万円
従業員数	154 人

会社概要

近年、業務拡大により急速に成長を遂げ、関連業界から注目を浴びている、2009 年設立の IT ベンチャー企業。首都圏を中心に IT 技術者が不足する中、U・I ターン希望の高度 IT 技術者を北海道で積極採用。「ニアショア 2.0」というスキームを定義・実践し、高い技術力とコストメリットを強みに、システム開発とゲームサービスという 2 つの軸で事業を展開。AI、ブロックチェーンといった先進技術の普及にも注力し、北海道内のネットワーク形成や人材育成を先導しながら実証実験や R&D にも取り組んでいる。

開放的なオフィス

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

北海道内の高度 IT 人材を活用したニアショアサービスを提供

同社は、2009 年に 7 名で設立以来、新卒／既卒を問わず年間を通じて採用を続け、2017 年 7 月現在の従業員 150 名と、雇用拡大にも貢献しており、将来的には IPO を目指している。IT 人材の採用難が続く首都圏に比べて札幌は IT 人材が集まりやすい。同社では「ニアショア 2.0」と銘打って首都圏大手企業に対しても従来の「オフショア」ではなく、「ニアショア (国内発注)」による業務受注を提案。高い技術力、一貫したサービス、コストパフォーマンスを強みとして業容を拡大している。

出身・国籍もさまざま 150 名超の従業員

北海道をブロックチェーン技術の先進地に

同社はブロックチェーン、AI という先進技術のノウハウを有しており、首都圏の下請けにとどまらない高い技術力が強み。北海道をブロックチェーンという革新的技術の集積による先進地域とし、道内経済の活性化を目指すプロジェクトも牽引。道内の IT 企業や地元金融機関と連携、パートナーシップを結んだ協力体制を築き、エンジニアの育成やブロックチェーン技術を社会実装する試験などにも尽力。

セミナーの主催や PoC を先導

調剤薬局のデッドストック解消サービス

ビットコインの基幹技術として知名度が上昇したブロックチェーンだが、全国的にも商業サービスとして実現している例は少ない。

同社ではブロックチェーンを活用したサービスとして「調剤薬局のデッドストック解消サービス」の実証実験を開始。同技術を活用した医薬品売買プラットフォームは前例がなく、医薬品管理に重要なセキュア部分もクリア。先進技術を活用した可能性の高いサービスである。

実際の薬局を使った実験を昨年夏実施

北海道総合商事株式会社

北海道札幌市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

『地域企業のための総合商社』ロシアをはじめとする海外展開事業を通じてふるさとの経済活性化を目指す

○マイナス 50℃の永久凍土の地、ロシア・ヤクーツクで日本の技術を結集しトマト栽培に挑戦
○北海道の野菜など地域ブランドをロシアに展開。魅力を伝える「場」づくりと販路開拓サポート
○自らのプロジェクトで地域と海外を橋渡しする存在として、ロシアからアジア・世界へフィールドを拡大

企業基本情報

所在地	北海道札幌市中央区南３条西６丁目3-2
電話/FAX	011-232-1113/011-231-1118
URL	https://hkdc.co.jp/
代表者	代表取締役 天間　幸生
設立	2015 年
資本金	10,000 万円
従業員数	10 人

会社概要

北海道銀行の社内ベンチャー企業として立ち上げた総合商社で、道内有力企業９社から出資を受け設立した。

ロシアをはじめとする海外ビジネスの豊富なノウハウと幅広いネットワークを活かし、代金回収や言葉の壁などの課題点を解決し、地域中小企業の海外展開支援を行う。

北海道内の様々な地域に眠る価値の高い商品を掘り起こし、海外における市場開拓から金融・決裁、物流までトータルでサポートする。

企業ロゴと現地法人「ペガスＨＣ」のオフィス

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

永久凍土の地でトマト栽培！ヤクーツクの温室プロジェクト

永久凍土のロシア・ヤクーツクは気温がマイナス 50℃以下になる極寒の地であり、冬の野菜供給は中国などの輸入品に頼るしかなく、安心・安全なトマトを現地栽培してほしいという現地政府からの要請で、北海道で培った温室栽培技術による「通年型温室プロジェクト」を提案。経験したことのない寒さと僅かな日射量、永久凍土での工事や栽培指導、流通網の構築など多くの困難を克服し、トマト栽培・販売に成功。

ロシア・ヤクーツクの温室施設（日中の様子）とトマト

地域ブランドをロシアへ！魅力をダイレクトに伝える場づくり

北海道の米やタマネギ、ジャガイモなどをロシア極東地方に輸出、大手スーパーでの販売などを通じて、地域ブランドの海外展開を推進している。また、海外での市場調査や販路開拓に取り組むための提供の場としてウラジオストク市内にアンテナショップを開設。

物流ルートやコストの調査、現地でのマーケティングなど地域中小企業のロシアでのビジネス展開をトータルで支援。地域・企業に密着した輸出支援を進め、着実な北海道ブランド確立に繋がっている。

アンテナショップ「まんぷく猫」（ロシア・ウラジオストク）

ロシアからアジア・世界へフィールドを拡大

ロシアのプロジェクトで培ったノウハウを活かし、北海道型農業をアジアでモデル展開するため、2017 年８月、ベトナムに合弁会社を設立。

ベトナムのダラット、クアンチ省で最先端の北海道型農業をモデル展開し、周辺のアジア地域へ北海道の安心・安全野菜を広げる予定。農業技術の交流のみならず、同時に農業資材・機器、北海道農産物の輸出も拡大を図り、現地栽培品との相乗効果を生み出す狙い。

ベトナムでの合弁会社設立

株式会社みどり工学研究所

北海道札幌市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　防災・農作物管理・環境問題対策など、未来を見据えたテレメトリーシステムを提供

○携帯電話通信網を通じてリアルタイムでフィールドデータをユーザーに届けるシステム
○北海道大学のプロジェクトや JICA 事業を活用し、インドネシア市場にチャレンジ
○部品に汎用品を使用することにより、低価格を実現し、信頼性と安定性を確保したシステム

企業基本情報

所在地	北海道札幌市中央区北５条西６丁目 1-23　道通ビル 802
電話 /FAX	011-555-5000/011-555-3000
U R L	http://www.midori-eng.com/
代表者	最高経営責任者・所長 繁永　幸久
設立	2004 年
資本金	1,000 万円
従業員数	７人

会社概要

同社は、農業土木コンサルタントとして設立され、公共事業の調査・設計などの業務を行っているが、インフラや自然環境の管理と防災が時代の要請であり、社会貢献になると考え、農業水利施設の維持管理のためのフィールドデータ伝送システムを開発した。以来、携帯電話網とクラウドサーバ、Web ソフトウェアなど IoT 関連の電子技術によって、河川・砂防防災管理、農業用水管理、環境調査などのシステムを設計し、主に国内外の政府機関・団体、大学・研究機関、自治体等に提供している。

本社事務所

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

リアルタイムでフィールドデータをユーザーに届けるシステム

製品（SESAME システム）は、ユーザーのニーズに合わせ各種のセンサーを主装置に接続して構成される。太陽電池駆動で、どこにでも設置できる。測定したデータを携帯電話データ通信網でサーバーに伝送、計測からリアルタイム監視までのプロセスを 1 つのシステムで提供する。クラウドサーバーを先駆けて導入、世界中で簡単に Web 上でデータを閲覧できる。寒冷地の河川や熱帯泥炭地などへの設置実績・ノウハウが製品に活かされており、過酷な環境における耐久性が高い。

SESAME-WEB　監視画面

北海道大学のプロジェクトや JICA 事業を活用

北海道大学の地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）「インドネシアの泥炭地、森林火災防止プロジェクト」に製品を提供し、泥炭地における水位・雨量データを計測・伝送。

外務省／ JICA 中小企業海外展開事業（案件化調査および普及・実証事業）を活用し、インドネシアでの販売拠点（日系企業代理店、現地代理店）を構築。これにより、インドネシア民間企業への横展開の商談が多数進行中。海外販売実績は 12 件 110 台（JICA 事業による台数を含む）。

インドネシア熱帯雨林に製品を設置

低価格を実現し、信頼性と安定性を確保したシステム

製品はなるべく特殊な専用部品を使用せず、途上国においても簡単に手に入る汎用品を用い、メンテナンスの容易さを考慮している。このことにより、常に最新でかつリーゾナブルな価格を提供し、大手の製品に比べて 1/5 ～ 1/10 の価格で提供することを可能にし、かつ、製品の信頼性や安定性を確保している。国土交通省「革新的河川管理プロジェクト」第２弾、洪水時に特化した寒冷地対応の低コストな水位計（危機管理型）の現場実証の参加企業に 2017 年 12 月選定された。

インドネシアのダムに製品を設置

株式会社 e-スタイル北海道

北海道札幌市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　タイにおける美容師の労働環境を向上させるとともに、独立を促進

○初の海外展開だが、迅速に進出を決意
　タイにおいて現地法人を設立し、美容室を操業中
○現地美容師の労働環境を課題と捉え、ビジネスを拡大させることで課題解決につなげていく
○現地顧客へのビジネスを考えると共に、経営者として労働者の充実も図ることを意識している

企業基本情報

所在地	北海道札幌市豊平区西岡４条１丁目11-19
電話/FAX	011-853-4117/011-853-4117
URL	http://estyle-group-hairsalon-sapporo.asia
代表者	代表取締役 伊東　陽子
設立	2009年
資本金	500万円
従業員数	20人

会社概要

美容室の経営を国内外で行っている。現在北海道内において、美容室「e-style」を計５店舗展開。グループ会社の株式会社 HeR プランニングが経営する美容室「Natura」も道内で２店舗展開している。

美容師の働き方改革と、高待遇を実現することにより、美容業界で「人材不足」が大きな課題となっている中で、スタッフ数は 2018 年１月で過去最高を記録した。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 迅速な経営判断の下、タイの現地法人を設立し美容室を営業

海外展開は未経験企業だったが、迅速な経営判断と行動力により、進出を決意。事前に FS 調査を行った上で、ジェトロが提供するビジネスサポートセンターを拠点に、タイ現地にて法人設立手続きや現地パートナーとの調整を行い、合弁にて現地法人を設立。

タイ進出に際し、日本からタイへ技術継承・統一化を行い、タイ人の技術指導者レベルの人材を養成するよう努めている。接客・技術（特にヘッドスパ）に関して細かなマニュアルを作成し、タイ人スタッフにフィットさせた。

バンコク店内観

≫ タイ美容師の労働環境を、現地人材を雇用することで改善

タイにおける美容師の労働環境が整備されていないことを課題に感じ、その解決を美容室経営の目的としている。

タイでは一般的である固定給のみの給与体系に売上歩合制の給与を導入し、タイ人スタッフが自発的に集客・美容商品販売の活動を行う状態を実現。

日本の美容技術をタイ人スタッフに伝え、現地の技術向上を目指すと共に、タイ人が将来独立しても成功するための教育を実践している。

ヘッドスパトレーニング

≫ 顧客だけでなく、労働者の充実を図ることを重視している

今までは国内のみで美容室を経営してきたが、タイ美容師の労働環境における課題を感じ、海外での事業展開にチャレンジし続けている。同社の利益を追い求めるだけでなく、労働者の生活環境の改善を重視しており、社会貢献につながる経営を目指している。スタッフが独立しても自身で繁盛店を継続させる力を身につけることにフォーカスしている。結果として、９年で 10 人の独立者が繁盛店として 10 人とも営業を継続できており、多店舗展開する者も出ている。

恒例の本部・北海道グループ新年会

株式会社ウエス

北海道札幌市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　北海道の音楽シーンを代表。イベント企画、アーティストやコンテンツ発掘・支援等北海道のコンテンツ産業の振興をリード

○「RISING SUN ROCK FESTIVAL」の開催を通じた地域経済への大きな波及効果
○4大野外音楽フェスに数えられる「RISING SUN ROCK FESTIVAL」の圧倒的知名度
○北海道内のコンテンツ産業の活性化に対する情熱と強力なリーダーシップ

企業基本情報

所在地	北海道札幌市西区二十四軒４条５丁目5-21　W'S ビル
電話/FAX	011-611-1000/011-614-0301
URL	http://wess.jp/
代表者	代表取締役社長 小島　紳次郎
設立	1981年
資本金	1,000万円
従業員数	46人

会社概要

北海道を代表するコンサート・イベント企画制作会社。年間約600本の音楽イベントの開催を通じて北海道の活性化に尽力。特に「RISING SUN ROCK FESTIVAL（以下、RSR）」は国内最大級の野外音楽イベントとして屈指の人気を誇る。ライブハウスや道内アーティスト発掘のための自社レーベルを保有するなど、ソフト・ハード両面において北海道の音楽分野の中枢を担う。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

RISING SUN ROCK FESTIVALの知名度

RSRは日本4大野外音楽フェスの一つに挙げられている。第1回開催は出演アーティスト15組、入場者数26,500人からスタート。年々人気が高まり、チケットは即日完売状態が続いている。2017年は雨天にも関わらず2日間で72,000人を動員。

国内の野外音楽イベントの先駆け的存在であり、全国的な知名度も高く、北海道内でRSRを超える規模の新規音楽イベント開催は難しい。

RSR会場

北海道での音楽興行をきっかけとした消費ニーズの活性化

2018年で20回目となるRSRは、毎年石狩湾新港（石狩市・小樽市）で開催。会場では、音楽ライブイベントのほか北海道産の食材を活用した道内飲食店が多数出店しており、来場者からの人気も高い。テントサイトでの宿泊も可能だが、テントの設営が可能なチケット数にも限りがあり、会場周辺の宿泊施設を利用する来場者も多数。

オフィシャルツアーも販売されており、道外や海外からの来場者も多く2次交通や周辺施設も含め当イベントの開催による地域経済への波及効果は大きい。

RSR内のフードコートエリア

北海道の音楽コンテンツを活性化させる強力なリーダーシップ

代表取締役は北海道内の音楽関係者では知らない人はいない人物。北海道内でコンサート企画制作のみならず、ライブハウス運営等を通し音楽カルチャーを全国に発信している。また、2017年から札幌市内で本開催された「No Maps」においては社長自身も副実行委員長を務めている（社長は2015年1月から始動した“ドウーチエ・プロジェクト”のサロンメンバー）。講演やインタビュー実績も多数有り。北海道内のコンテンツ産業の活性化の為に尽力している。

No Maps

株式会社メデック

北海道函館市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　オーダーメイド装置から自社開発量産機の設計から組立までを手掛ける複合エンジニアリング会社

○「多能工」を超えた「多職業技術者」を養成し、海外市場を発掘
○半導体製造装置で蓄積した技術力を活かし、国内最速の IC 挿抜装置を開発
○地元の工業高等専門学校と協力し、地元の雇用創出・人材育成を強力バックアップ

企業基本情報

所在地	北海道函館市鈴蘭丘町 3 番地 133
電話 /FAX	0138-52-9775/0138-52-9637
U R L	http://www.medec-ltd.co.jp/
代表者	代表取締役 漆嵜　照政
設立	1989 年
資本金	2,310 万円
従業員数	167 人

会社概要

主力となる半導体・液晶・水晶製造装置の設計・製作をベースに、各種省力機械の開発、精密部品の加工、ロボット制御、アプリケーションソフトの開発、販売までを行う複合エンジニアリング会社。国内の電子・電機、自動車関連メーカーを始め、食品メーカーなど約 100 社の顧客企業からのあらゆるニーズを徹底的に現場で把握することで、オーダーメイド（一品物）機械の作製から、自動車の製造ラインまで顧客の様々な要求に対応。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外展開のために同社内で「多職業技術者」を積極的に養成

海外への販路を拡大するため、海外現地でのマルチな業務に対応できる「多職業技術者」を養成。「多能工」人材をさらに進化させ、語学能力はもとより、設計（機械設計、制御ソフト設計、画像技術）、営業、ラインビルドに及ぶマルチな業務に対応可能な技術者に海外展開業務を一手に担わせている。併せて新規案件の発掘や自社製品の PR 業務等も行うことで、アメリカ・中国・マレーシアを中心とした海外への売上は、2014 年度の約 1 億円から 2016 年度の約 22 億円へと大幅に拡大。

英語でプレゼンを実施

半導体業界向け国内最速の IC 挿抜装置を開発

半導体製造の温度・電圧試験工程において、自動化・高速化を他社にさきがけいち早く確立。数千の IC をテストボード、試験装置へ自動かつ高速で挿入・抜き取りするハイスペック装置を 1995 年に開発し、現在では IC の正確な位置を認識するための画像処理技術等の改良により、1 時間当たりの処理数では他社の 2 割増となる国内最速を実現。さらに多品種に手軽に対応するための交換キットを安価で提供するなど国内外の半導体・電子機器メーカーのニーズにきめ細やかに対応し国内では 80%のシェアを獲得。

国内最速の IC 挿抜装置

地元雇用の拡大や人材育成に大きく貢献

地元の工業高等専門学校と協力し、地域連携事業の推進を図り地域社会の発展に寄与することを目的とした函館高専地域連携協力会を設立。同社代表が同会会長を務め、高専全学生が出席する地元企業の説明会を毎年開催し、同社のみならず、地元企業の新卒採用に大きく貢献。また、同高専では、同社の寄付による「メデック基金」を設立し、新たに入学者の育英基金制度を創設し、地元の多様な技能人材の輩出に貢献している。

企業説明会の様子

有限会社ラッキーピエログループ

北海道函館市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「ラッキーピエロ」は函館で人気のご当地バーガー　美味しく、楽しく、感動のある店づくりで、地域とともに成長を目指す

○北海道道南地域にのみ出店し観光スポットになるとともに、食材の地産地消を進め地域経済活性化に貢献
○北海道にちなんだ新規メニューを常時提供、会員ランクに応じて様々な特典を付与しリピーターを獲得
○生ゴミ減量、地域の植林・清掃活動、講演料を全額盲導犬協会に寄付する等地域に、環境に、笑顔を届ける

企業基本情報

所在地	北海道函館市昭和 2-35-12
電話 /FAX	0138-42-4211/0138-42-4277
U R L	http://luckypierrot.jp/
代表者	代表取締役 王　一郎
設立	1987 年
資本金	300 万円
従業員数	266 人

会社概要

北海道道南地区シェアナンバーワンのファストフード店「ラッキーピエロ」を 17 店舗展開する。低価格でボリューム感があることや独特の味付けが受け、ご当地バーガーとして大手を凌ぐ人気。雑誌・テレビにも取り上げられ知名度は高く、地元客のみならず、観光客にも人気があり、函館の観光スポットの一つにもなっている。食材は北海道産の地産地消にこだわるとともに、植林、清掃活動等、社会貢献活動にも熱心に取り組んでいる。

店舗外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

店舗は道南地域のみ、地産地消にこだわり、地域活性化へ貢献

店舗は道南地域にのみ 17 店舗展開、マスコミにも度々取り上げられ、地元の人だけでなく観光客が訪れる観光スポットとなっている。各店舗は、それぞれコンセプトや内装を変え、単に飲食するだけでなく感動する店づくりを目指している。また、食材は北海道産にこだわり、できる限り地産地消を進めている（85%が北海道産）。生産と食を近づけることで人と人のつながりができ、最終的には地域づくりができると考えている。

「峠下総本店」の開放的な店内

個性的なメニューと人とのつながりを大切にしたサービス

カレー、オムライス、とんかつ、焼そばも提供、楽しんでもらうことを第一に北海道にちなんだ「いか踊りバーガー」「ジンギスカンバーガー」等、個性的なメニューも絶えず新規投入している。また、「サーカス団」に入団すると購入額に応じランクアップ、特典も増やし、熱心なファンには「同社を育てている」との思いを持ってもらう工夫をしている。「ハーイ！ラッキー君」という絵本も作成、子供の頃から同社に馴染んでもらう将来顧客の掘り起しにも取り組んでいる。

函館名物「チャイニーズチキンバーガー」

成長よりも地域の人たちに愛と幸せを届けたい

ゴミの減量、再生紙使用、生ゴミの堆肥化、MY 箸運動等を全店的に展開し、ゴミの量を 40%削減するとともに、従業員やボランティアとともに植樹活動（14 年間）、海辺の清掃活動（22 年間）を継続して実施、多エネルギー消費社会から持続可能な環境共生社会への移行を目指している。また、代表は講演会の謝礼を全額、盲導犬協会に寄付している。社会貢献はこうした小さな行為、小さな一歩からと考え地道に継続している。

ボランティアで植樹活動に取り組む

株式会社北海道米菓フーズ

北海道旭川市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　顧客目線のおかき哲学で海外売上比率42%を達成。従業員女性比率７割の小規模事業者が世界に挑む

○創業から６年で海外売上比率42%を達成。現在11か国へ輸出中
○製造機械の導入により生産速度が向上し、生産性が30倍にアップ
○業界初の製造技術を活用し、油とでんぷんを使わない味付け焼きおかきを生産

企業基本情報

所在地	北海道旭川市流通団地２条５丁目20番地１
電話/FAX	0166-73-8118/0166-73-8455
URL	https://beika-foods.co.jp
代表者	代表取締役社長 廣島　俊郎
設立	2011年
資本金	700万円
従業員数	10人

会社概要

同社は、「お子様からお年寄りまでが安心・安全に。さらに北海道産にこだわった商品をつくりたい」との想いから、2011年に米菓製造業として創業。道産原料にこだわり、生産者から直接仕入れ、コストを抑制。少人数かつ多様な人材が、多品種小ロットの国内向けOEM生産と、輸出向けヘルシー焼きおかき等PB生産を行う。海外バイヤーやインバウンドからの具体的なニーズに基づき、公設試と共同で他では真似のできない製造技術を確立し、堅調に外需を獲得。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

創業から６年で海外売上比率42%。11か国へ輸出中

従来の揚げおかきは油焼けにより賞味期限が短く高カロリーという課題があった。社長自ら海外バイヤーや地元の有名動物園を訪れるインバウンドのニーズを収集分析し、賞味期限が長く、油とでんぷん不使用のヘルシー焼きおかきを開発。商談会に積極的に参加し、健康志向の海外バイヤーから受注獲得。現在海外輸出実績は、香港、台湾、中国、マレーシア、シンガポール等のアジア圏。新たに、北米、カナダ、スイスから受注獲得している。

焼きおかき

機械化で生産性が30倍にも向上

職人による作業でしかできなかった原料製造工程をH26fyものづくり補助金を活用して機械化し、作業時間が３分の１以下に短縮され、形状の不揃いもなくなり、生産性が約30倍に向上した。

１人の従業員が複数の機械を同時に操作できるようマニュアル作成や研修実施に取り組んだり、中間流通事業者を通さず契約先の米生産者から直接仕入れたりすることでコストを抑制し、さらなる生産性向上に取り組んでいる。

もちの切断機械

業界初の製造技術の油とでんぷんを使わない味付け焼きおかき

海外バイヤーから「賞味期限延長」、「ヘルシー」というニーズを受け、H28fyものづくり補助金を活用し、油とでんぷんを使わず米から調整した液状物質を米菓にスプレーする”業界初”の味付け焼きおかきを開発。国によって輸入規制がある飽和脂肪酸等が含まれないため、通関手続きが容易で海外受注が急増。また揚げおかきに比べてリードタイムが３割短縮、高い国際競争力を有している。同技術は公設試と特許を共同出願中。

ガス式煎機

株式会社武田鉄工所

北海道帯広市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

“より良く・より早く・より安く” 北海道から環境保全に貢献する“小粒でも足腰の強い会社”

○豊富な未活用地域資源（農業廃棄物系燃料）を独自のバーナユニットで安定燃焼、温風熱供給を実現
○独自の回転炉作動制御、温風技術で旋回流安定燃焼を可能に。小型ユニット化により可動、多用途化
○環境・エネルギー分野の新事業に有望な人材を登用。研究機関との連携を進め、短期間で開発に成功

企業基本情報

所在地	北海道帯広市西３条南 37 丁目１番地
電話 /FAX	0155-48-2858/0155-48-8378
U R L	http://www.h-kogyokai.com/members/566.html
代表者	代表取締役 米田　悠瀾
設立	1952 年
資本金	1,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

創業 1952 年、主に大型機械整備･大型土木架台製作設置など一般産業機械の製作、整備、修繕工事等を行う。地域を支える大手企業工場の長年のメンテナンス業務の実績に加え、2010 年より、環境・エネルギー分野の新規事業を展開。木質から農業残渣など地域の多種多様な未活用資源を利用した燃料に対応できる高性能バイオマス燃焼機の開発、商品化を行いながら、北海道から地球温暖化防止・循環型社会形成・地域活性化への貢献を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

農業残渣利用に新型バイオマスバーナで活路を拓く

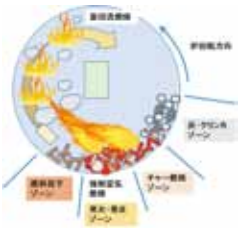
酪農と並び大豆、小豆、じゃがいも、甜菜（ビート）など日本の畑作の代表的な中心地十勝では大量の農業廃棄物が排出される。これらは難燃性の灰分が多く、クリンカが発生しやすく燃焼が難しいバイオマスである。

これまでのバイオマスバーナでは燃焼が難しかったが、独自の回転炉燃焼技術を開発し、農業廃棄物系燃料の利用に活路を拓いた。農業用ハウスへの温風供給などエネルギーの地産地消を可能にした。

バイオマス燃焼用
温風式熱供給装置

難燃焼性の農業廃棄物系燃料のクリーンな安定燃焼法を実現

廃棄物系バイオマス燃料は灰分が多く発熱量が小さいという特徴があり、従来のバイオマスバーナでの燃焼は困難である。回転炉により旋回流燃焼を実現する独自の回転炉動作制御と送風技術の開発により、クリーンで安定的な燃焼が可能になった。炉内にクリンカが付着することもなく灰とともに自動排出される。さらに小型化、ユニット化することにより移動性の向上、用途の多様化を図っている。



独自の回転炉燃焼技術

時代を見越して環境保全に役立つ新規事業展開へ果敢に挑戦

将来の発展を図るため、環境・エネルギー分野の新規事業を担う人材を登用した。これまでの一般産業機械の製作、整備、修繕工事等、比較的受け身の事業に対し、新たに付加価値を生み出す創造的な事業を加えることで、ものづくりの現場は相互に刺激し合い活力を生み出している。新事業の展開により連携が促進され研究機関等との人材交流が生まれ、労働集約的な事業から資本集約、知的集約的事業への転換を図っている。

少数精鋭の技術集団

滝澤ベニヤ株式会社

北海道芦別市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　デザイン性の高いペーパーウッドで、著名美術館のショップなど海外への販路を拡大

○高い技術力と優れたデザイン性により、海外の有名美術館とも取引を開始し、販路をさらに拡大
○地域の広葉樹資源を活用することで、林業活性化のみならず、地元の森林環境保全にも貢献
○オンリーワン製品の開発で技術力の高さを世界にアピールし海外展開

企業基本情報

所在地	北海道芦別市野花南町 1000 番地
電話 /FAX	0124-27-3111/0124-27-3113
U R L	http://www.takizawaveneer.co.jp/
代表者	代表取締役 滝澤　量久
設立	1936 年
資本金	4,500 万円
従業員数	63 人

会社概要

1936 年の創業以来北海道芦別市において単板・合板の製造業を営んでいる。地域の広葉樹資源を活用したオンリーワン製品として開発された同社のオリジナル合板である「ペーパーウッド」は、カラー再生紙と木材の積層で美しい木口による高いデザイン性と独創性を実現し、国内外の各種デザイン賞を受賞。ペーパーウッドを用いたクラフト製品は、国際展示会への積極的な出展を行い、著名美術館のショップで製品が販売されるなど、海外で高い評価を受けており、更なる販路拡大を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

優れた技術力とデザイン性により、海外の有名美術館とも取引

同社のオリジナル合板である「ペーパーウッド」を用いたクラフト製品は、国内外の各種デザイン賞を受賞するなど高いデザイン性と独創性を有する。国際展示会への積極的な出展を行い、英国国立ビクトリア・アンド・アルバート博物館（V & A）やニューヨーク近代美術館で販売されるなど、海外で高い評価を受けている。単板とカラー再生紙を交互に貼り合わせる技術の特殊性、手間がかかる製造工程により海外では生産が困難であることにも優位性を有しており、更なる販路拡大を目指している。

オリジナル合板「ペーパーウッド」

地域の広葉樹資源を活用し地元の森林環境保全に貢献

同社のオリジナル合板である「ペーパーウッド」に用いられているのは、シナの木とシラカバの間伐材であり、北海道の恵まれた広葉樹資源を活用している。地元森林資源を活用することにより、林業活性化のみならず、森林のメンテナンスに繋がり、森林の保水力を維持するなど、地元の森林環境保全にも貢献している。また、クラフト製品の製造は、地元家具メーカー、クラフト工芸メーカーと連携するなど、地域の木材加工産業全体の活性化、高付加価値化に寄与している。

地域広葉樹資源活用へのこだわり

オンリーワン製品の開発で技術力の高さを世界にアピール

日本の合板は、海外との価格競争等により販売数が激減しているが、品質や精度の面では世界をリードしている。創業 80 年超の同社は、日本の技術力の高さを世界にアピールしたいという思いから、品質を維持しつつデザイン性も兼ね備えた、自分達にしかできないオンリーワン製品として「ペーパーウッド」を開発。海外展開にあたっては、著名美術館のミュージアムショップを当面のメインターゲットとし、製品の認知度や信用力を高めることで、今後幅広い販路開拓を図る戦略をとっている。

海外展示会への積極的な出展

五戸水産株式会社

青森県八戸市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 女性の目線から独自商品を次々開発し、これまでの一次加工販売から脱却し、高い評価の最終商品を販売している

○コラーゲン豊富なイカの表皮を、皮ごと刺身で味わえる「湯くぐり美人」の商品開発に成功
○日本有数のイカ水揚げ量を誇る八戸港のイカの商品や地元特産品のリンゴ「ふじ」をコラボした商品の開発
○約 32 名の従業員の中、8 割が女性従業員。働く女性の目線からの商品企画が高い評価を得ている

企業基本情報

所在地	青森県八戸市大字白銀字三島下 24-103
電話 /FAX	0178-33-0293/0178-33-4174
U R L	http://www.gonohe.co.jp/
代表者	代表取締役 五戸　睦子
設立	1938 年
資本金	1,000 万円
従業員数	32 人

会社概要

従業員の 8 割が女性であり、その強みは働く女性目線からの商品開発、また簡便調理品、地元食材へのこだわり品、小回りの効く生産性と納期等により市場から高い評価を得ている。

事業を引き継いだ当初は、中間加工品の製造販売をしていたが、海外品との価格競争に対応し、最終商品の開発を手がけ、継続した雇用の確保と、事業の継続を実現している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

コラーゲンたっぷりのお刺身イカ「湯くぐり美人」を開発

イカの皮は保湿成分コラーゲンが豊富に含まれているが、イカの刺身は通常、表皮が硬く、かみ切りにくいため表皮をはいでいる。父の跡を継いだ三代目の現社長が、この点に注目し、県ふるさと食品研究センターから技術提供を受け、表皮をはがずに、今までにない「ぷりっ」とした食感と甘みの増したイカの商品開発に成功。お刺身イカ「湯くぐり美人」として市場から高い評価を得る。1938 年の創業から原料生産がメインであったが、試行錯誤し、加工商品までつくれる会社に成長した。

加工機器の充実

特産物である「ふじ」を活用した「いかあられ」を販売

長年にわたって日本でも有数のイカの水揚量を誇る八戸港。そのイカを 1938 年から市場に提供。単なる原料づくりから最終商品までつくれる会社に成長した。更に、地元地域の特産品でリンゴを利用した「いかあられ」をひな祭りシーズンに販売。リンゴも県南から岩手県北にかけての「ふじ」だけを使用するなど商品の素材も厳選している。また「いかそぼろ肉みそ」は、青森県産田子にんにくや青唐辛子を使用し地元お土産品としても定着しつつある。

「いかあられ」と「いかそぼろ肉みそ」

従業員の女性が 8 割。女性目線の商品開発で人気を得る

従業員 32 名ほどの中、約 8 割が女性従業員。女性従業員が多い職場で、働く女性の目線からの商品企画が高い評価を得てきた。

現社長が父から跡を継いだ当初は、商品となる一歩手前の原料作りが主力だったが、安価な中国産、韓国産との競争から、最終商品までつくれる会社になることを決意し、従業員と試行錯誤の末、女性目線の商品開発を行い高い評価を得ている。開発の起点は、昼食時の雑談が大きく、従業員間の日常会話からヒントを見出す、女性ならではの発想が源となっている。

日本有数のイカの水揚げ量を誇る八戸港のイカを利用した商品

セルスペクト株式会社

岩手県盛岡市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント IoT ヘルステック技術が実現させるプライマリケアフリーミアム社会

○全国の薬局・ドラッグストアチェーンを無料の健康チェックスポット化、世界初の消費行動健康データ利活用事業を推進
○小型で手軽なセルフ検査キットを開発。欧米、インドをターゲットに展開中
○疾患分子センシングの横断的技術を駆使したヘルステックアイテムを実用化

企業基本情報

所在地	岩手県盛岡市北飯岡 1-10-82
電話 /FAX	019-681-6710/019-903-0418
U R L	https://cellspect.com/
代表者	代表取締役 岩渕　拓也
設立	2014 年
資本金	45,790 万円
従業員数	38 人

会社概要

痛みを伴わない「低侵襲化」、場所や場面を問わず迅速かつ適切な診察を行うための「小型化」、患者一個人の疾病の状態を把握し個々に適切な治療を実施することを可能にする「医療の個別化」の３つの要素を追求。

疾患分子センシング（製剤学、免疫・生化学、材料物理学、IT）の横断的技術を駆使されたアイテムを創出し、これらを活用させた健康データプラットフォームによるビッグデータ利活用事業を鋭意推進中。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ドラッグストアチェーンと連携したビッグデータ利活用事業

大手ドラッグストアチェーンと連携し、健康チェックデータと消費行動データとを組み合わせたビッグデータ事業を実施。同社開発の高性能 POCT 検査装置を設置。無料の健康チェックを行うとともに、そこで得た健康情報、消費行動情報を統合したビッグデータを分析。このデータベースから健康状態別に広告配信を行うプレシジョンマーケティングを展開し、自治体と企業団体に解析情報を提供することで、健康保健施策や、健康寿命の延伸につながる新商品の開発に活用。

ヘルステックデータ事業が創出する健康寿命延伸サイクル

小型で手軽なセルフ検査キットの海外展開

血液や尿を 1 滴、検査カードに添加すると、標的マーカーのレベルに応じて色調変化が生じる。スマートフォンアプリで撮影することで、キャリブレーションされ、マーカー値を判定できる手軽なセルフ検査キットを開発。結果はスマートフォンからクラウドに収納され、経過的な健康管理をすることが可能。日本では血糖値以外のセルフ検査についてルールがないため、合法化されている欧米並びに ASEAN 地域での展開を推進。関連商社との資本連携が成立。特に糖尿病の罹患率が高いインドは健康診断の認識も低いため、社会貢献及び今後成長の見込める市場として企図している。

セルフ検査キット

横断的技術を駆使したデジタルメディカルアイテムを実用化

低侵襲、小型化、医療の個別化の３要素を追求し、疾患分子センシングの横断的技術を駆使したデジタルメディカルアイテムの顕在化を推進。それに加え同社では、バイオ、臨床、材料、電子機械、デザイン、IT のメンバーで一つのプロジェクトチームを構成し、各分野の課題を相補的に解決することで迅速に事業を推進。産学官連携による分野横断的なブレインストーミングも活用し、これまで困難であった製品の顕在化を実現している。

世界初の遠心フリー血漿分離デバイス、次世代 POCT 装置

株式会社八木澤商店

岩手県陸前高田市

明治15年創業

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　200年の伝統的な醸造文化を守りながら、和と洋のコラボレート商品も開発。人と地域を大事に地域経済の活性化に努める

○地元の資源を活用してブランド力を上げてきた醤油と味噌を活用し、地元企業と連携した商品を開発
○手間と時間をおしまない工法により、品質のよい商品を消費者に提供。高い評価を得ている
○本社・工場が全壊するも、社員を解雇せず営業を再開。従業員が行うボランティア活動に給与を支給

企業基本情報

所在地	岩手県陸前高田市矢作町字諏訪41
電話/FAX	0192-55-3261/0192-55-3262
URL	http://www.yagisawa-s.co.jp/
代表者	代表取締役 河野　通洋
設立	1807年
資本金	1,000万円
従業員数	27人

会社概要

創業200年以上の歴史をもつ。地域の原材料、工法にこだわり、品質の良い醤油・味噌を市場に提供し、全国醤油品評会にて農林水産大臣賞受賞を3度受賞。

「人」を大事にし、震災当初も本社・工場が全壊するも従業員を解雇することなく雇用を継続。被災した他企業の支援も行いながら地域経済の活性化に努める他、地域企業と連携した商品開発も積極的に行ってきた。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地元の食材の活用によるブランド力の向上と新たな商品開発

国産原料の使用比率の向上に注力。地元農家との契約栽培品を購入し、自らも生産を始める。また農家の老人たちと連携し、地元の子どもたちに食育の活動をしたり、地元飲食店に地域の生産品を薦めたりし、地産地消による循環型地域づくりを進めていった。

新たな商品作りにも積極的で、東京・三軒茶屋にあるベーカリーと同社の味噌をコラボした洋菓子、県内にある牧場などと味噌を用いたパン・ソーセージを開発し販売。

コラボソーセージ（みそソーセージ、三升漬ソーセージ、ピリ辛ソーセージ

手間と時間をかけることによる品質の高い商品づくり

看板商品になっている「奇跡の醤（きせきのひしお）」は、震災で奇跡的に助かったもろみを元に、岩手県産の大豆と小麦を使用し、東北の夏を二度経過させじっくりと熟成させた香り高くコク深い老舗の味。

カビの発生を防ぐ「火入れ」は、高温蒸気を使用するのが一般化している中、同社では78度での低温殺菌。加熱料理の最後に加えると、醤油の豊かな香りが広がると消費者からの高い評価を得ている。

奇跡の醤

被災直後も雇用を継続、更にはボランティア活動も行う

震災当時、同社も本社及び工場が全て流されたが、社員を解雇せず営業を再開すると宣言、内定の決まっていた新入社員2名も雇用し事業活動を行う。

工場が全壊した中で、当時全国から集まった支援物資を被災者に配達するなどのボランティア活動を仕事との一環として活動開始。同業者にOEM生産を依頼し製品を販売する一方、OEM生産により得た収入を従業員のボランティア活動の対価として給与を支給。

支援物資の配送ボランティア活動

株式会社丸山運送

宮城県仙台市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

物流のトータルコーディネーターとして顧客のファーストコールカンパニーを目指し取扱業務拡大中

○NVOCC 認証取得し海外現地から国内まで総合物流をワンストップにて対応
○小ロット輸出入に対し、海上コンテナの混載を同社が手配し、荷主毎の物流コストを抑制
○同社自身も東日本大震災にて本社倉庫が流出したが早期復旧し、地域雇用維持と地域経済再建に貢献

企業基本情報

所在地	宮城県仙台市宮城野区港 4-1-2
電話 /FAX	022-258-0665/022-258-0889
U R L	http://www.the080.co.jp
代表者	代表取締役 三浦　一夫
設立	1962 年
資本金	3,000 万円
従業員数	290 人

会社概要

仙台港エリアに本社倉庫を構える総合物流企業。日配食品輸送から大手企業の物流センター業務まであらゆる物流に対応。

また、仙台港での輸出入通関代行業務を皮切りに、東京・福岡・上海にも事務所を展開。海外の地場運送業者と連携し、積荷 (製造部品等) において海外工場～国内工場までのジャストインタイム配送の取扱いを拡大。国内だけでなく全世界に物流網を展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫海外現地から国内の総合物流までをワンストップにて対応

国内総合物流に留まらず、海外進出企業の海外現地～国内の総合物流をワンストップにて対応。国内配送・荷受け・包装・検品・通関・保税蔵置・輸出入代行・海外配送手配を一貫して受託対応可能な体制を完備。通関業許可、NVOCC 認証取得だけでなく、海上コンテナ貨物はもちろんのこと、爆発物検査装置を導入し航空貨物に関してもスムースに対応することが可能。2017 年は上海駐在員事務所を開設。中国近隣の運送業者との連携を強化し、物流網拡充を図っている。

リーチスタッカーを配備、自社内でコンテナと車両のオンオフが可能

≫小ロット輸出入に対し荷主の運搬コストを抑制

NVOCC 認証を取得。全世界の代理店と物流網を構築し、自社で海上コンテナ及び航空貨物の手配を実施することが可能となった。これにより地場企業からの小ロット配送依頼を混載にて手配をすることができ、荷主の運搬コスト抑制と物流に関わる業務の合理化を可能にしている。大手物流企業が対応していない小ロット配送受託のビジネスモデルを構築し、地場企業に対するサービスの付加価値向上と同優位性から、持続的収益性を確保している。

全世界と物流網を構築

≫震災被災から早期復旧し地域雇用維持と地域経済再建に貢献

東日本大震災により本社倉庫が流出したが、仙台港地区に早期再建し、2011 年 12 月に移転・事業を再開。地域の雇用維持と雇用創出、地域経済の早期再建に大きく貢献。また、今後も更なる地域雇用の拡大と復興を主目的として、仙台市が誘致する蒲生北部地区 (津波被災地区) の事業候補者に選定、仙台・塩釜港の今後の更なる発展とそれに伴う地域産業のグローバル化に対応するため、2020 年完成を目途として同地区に物流倉庫建設を計画中。

蒲生北部地区の活用

有限会社島金商店

宮城県石巻市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 地元の豊富な海産資源をふんだんに活用した商品開発を行うリーディングカンパニー

○地元の豊富な海産資源を活用した独自商品である「さばだしラーメン」等の商品開発による地域貢献
○他社にない差別化商品により価格競争に陥ることを回避し付加価値の向上を実現している
○地元の大学や、地域の街づくり研究会との連携や、石巻焼きそばの応援団体の副会長を務める等の活動

企業基本情報

所在地	宮城県石巻市三ツ股三丁目１番81号
電話/FAX	0225-96-6355/0225-96-6316
URL	http://www.shimakin.jp/index.html
代表者	代表取締役 島　英人
設立	1997年
資本金	900万円
従業員数	13人

会社概要

1950年創業、現社長は３代目となり、地元では老舗企業として知られている。石巻地域の伝統的な食文化を守り続け、昔ながらのせいろを使い丹念に二度蒸しした「石巻焼きそば」、地元の海産資源を活用した商品開発に特徴がある「サバだしラーメン」などが高い評価を受けている。

地域に根差し地域の素材や文化、石巻ご当地グルメの発信基地としての役割を担っている。

会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

石巻の海産資源をふんだんに活用した商品開発による地域貢献

石巻は日本有数の漁港であり、海洋資源の宝庫であるが、同社の商品開発はこの海洋資源をふんだんに活用したものである。昔ながらの魚介だしで蒸し焼きにするタイプの焼きそば、せいろで二度蒸しする石巻地域独自の茶色い焼そば麺、かつおやサバなど４種の出汁で蒸し焼きにした出汁風味の焼きそば等、地域色を前面に出した商品構成となっている。地元食材を取り入れた商品開発は、地域の活性化にも貢献する取組として評価できる。

地域資源を活用した商品

地元食材を活用した差別化と商品開発による付加価値向上

同社の商品開発は、地元食材や、地域の研究開発機関等と連携する事で単なる製麺業ではない、高付加価値化を実現する取組を行っている。単なる下請けの製麺業にとどまること無く、差別化された商品開発を心がけることで価格競争を回避し、ご当地グルメの代表的な商品を開発する事で、需要の獲得、商圏の拡大を実現するとともに、石巻地域の食文化や食材を積極的にPRすることで地元に足を運んでもらうことによって，地域を活性化させていくことを目指している。

主力商品写真

地元石巻の経済振興に対する熱い思いが伝わる行動力

経営者は常に世に新しい商品を送り出すことを心がけ、地元の石巻専修大学や地域の街づくり研究会等と連携する事により地域ぐるみの商品開発に取り組んでいる。また、代表者は、B級グルメ「石巻焼きそば」の応援組織である「石巻茶色い焼きそばアカデミー」の副会長を務める等、多忙にも関わらず石巻の発展に向けた活動に余念がなく、同組織の販売促進活動としてのイベント等の出店の際は、経営者自ら売り子として店頭に出てPRを行うため全国を行脚する等、非常に行動的な経営者である。

石巻焼きそば

MAST　HANP

宮城県気仙沼市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

オンリーワンのオーダーメイドに、高度な縫製技術ときめ細やかな対応が、顧客の満足感と販路の拡大へ

○丈夫な製品を長年培った縫製技術で製造。キメ細やかな対応が販路の拡大につながっている
○販売だけでなく商談につながるHP。常に新しい商品を提案、営業も兼ねたネットショップ運営
○気仙沼ブランドをデザインに取り入れ、水産加工品以外で基幹産業のPRと地域経済活性化に貢献

企業基本情報

所在地	宮城県気仙沼市南町2-4-10 紫神社前商店街S208
電話/FAX	0226-25-7081/0226-25-7081
URL	http://www.masthanp.com/
代表者	代表 宍戸　正利
設立	2009年
資本金	－
従業員数	3人

会社概要

2009年に気仙沼市内湾の旅客船発着所前に代表が1人で開業した帆布カバン店。家業がシート屋で縫製には定評があり、オーダーメイドのバッグ製作依頼が増えてきた。長年培った縫製技術を活かし「帆布のオーダーメイドカバン店」として口コミが広がり始めた頃、震災で全てを流失。震災後、山あいの自宅に、工場兼仮店舗を構え、2017年9月より現在地に本設営業を開始。帆布生地を使用して、カバンやアクセサリー等、一品一品手作りにて製造販売している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

長年培った縫製技術で製造。キメ細やかな対応が販路の拡大へ

かつて帆船で使われていた丈夫な帆布を、長年培った縫製技術で、一品一品手作りで製造しており、一人一人のニーズに合わせた商品を作る取組を行っている。きめ細やかな対応・仕上げで、顧客からの高い評価を受けている。常に新しいデザイン、素材等を追及しており、それがオンリーワンのオーダーメイドを求める顧客の満足感につながり、リピーターが増え、販路の拡大につながっている。

長年培った縫製技術で1点1点手作り

販売から商談へ、営業も兼ねたネットショップ運営

ネットショップをただのショッピングで終わらせるのではなく、HPを見たバイヤーがオリジナル製品を依頼するという、販売だけでなく新たな商談につながるHPになっている。常に時代の流れを意識した新しい商品を開発し、HPが新製品の展示商談の場になるよう工夫しながら積極的に取り組んでいる。

ネットショップが営業担当の役目を担っており、現在の店舗もHPのサイトを意識した店作りにしている。

オンリーワンのオリジナル商品

気仙沼ブランドをデザインに取り入れ、地域経済活性化に貢献

気仙沼市は水産と観光で成り立っているが、気仙沼の水揚げの主要魚種であるカツオやメカジキ等をデザインに取り入れることで、水産加工品以外で気仙沼の水産ブランド価値を上げ、知名度を上げる取組を行っている。

他にも気仙沼市のB級グルメの「気仙沼ホルモン」や、地酒もトートバッグ等のデザインに取り入れることで、気仙沼の様々な産業のPRに務め、地域経済の活性化に貢献している。

気仙沼ブランドを取入れた商品

株式会社水戸部酒造

山形県天童市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　明治創業の伝統と徹底した品質志向を崩さず、若い感性で新しいステージに挑戦

○ワイン醸造技術「マロラクティック発酵」を取り入れた世界初の日本酒「まろら」を開発した
○嗜好品の文化において世界の中心であるフランスから世界へ向けて、日本酒販売を拡大している
○自家酒米栽培と山形県内若手４蔵元共同プロジェクト「山川光男」で新たな酒造りを目指す

企業基本情報

所在地	山形県天童市大字原町乙７番地
電話/FAX	023-653-2131/023-654-8390
URL	http://www.mitobesake.com/
代表者	代表取締役 水戸部　朝信
設立	1898年
資本金	1,000万円
従業員数	14人

会社概要

1898年創業。中心銘柄は「山形正宗」。米造りからの酒造りを実践し、全量純米酒仕込みを行っている。徹底した品質指向の蔵元である。また新しい技術を活用した日本酒の開発、海外展開、地域を巻き込んだ米造り、蔵元共同プロジェクトなど、新しいプロジェクトに次々と取り組んでいる。2015年に仕込み蔵を改修。地元家具メーカー「天童木工」出身で蔵人として採用した若手が設計を担当した。今の時代にあった機能と酒蔵となった。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

世界初、ワイン醸造技術を取り入れた日本酒開発

マロラクティック発酵（MLF）とは、ワイン醸造時に用いられる乳酸発酵の技術で、強い酸味のリンゴ酸を穏やかな酸味の乳酸に分解することで、ワインの味をまろやかにする技術。繊細な温度制御等が求められるが、山形県工業技術センターと連携し、従来の職人と気候に任せた醸造から、醸造条件の数値化やものづくり補助金を活用した醸造設備の導入等で、「まろら」の開発に成功した。

マロラクティック発酵「まろら」

フランスから世界へ日本酒を拡大

シンガポール、韓国、香港、カナダ向けに展開しており、フランス、米国、タイへの輸出も開始。フランスでは、ブルゴーニュのトップ醸造家と繋がりの深いクルティエ（ワイン仲介人）と組んで、最高級レストランや世界の富裕層をターゲットとして日本酒を売り込んでいる。嗜好品の文化において、世界の中心であるフランスで価値を認められることにより、他の地域へ波及させる。こうした取組を日本各地の銘醸蔵と共同で行い自蔵のみならず、世界の中で日本酒全体の価値を高めることが目標。なお、平成29年度ジャパンブランド事業（補助金）で香港を中心に海外販路開拓を進める。

仏での販路開拓
（水戸部社長は一番右）

「ほぼドメーヌ化」と「山川光男」

2004年より同社での米造りを開始。栽培面積も17aから6haに拡大。ブドウ畑を所有し醸造まで一貫して行う生産者をドメーヌと呼ぶのに対し、同社は自社栽培米と域外の酒米も使いながら、最高品質の酒造りを目指す「ほぼドメーヌ化」に取り組む。

山形県内若手４蔵元（水戸部酒造、楯の川酒造、小嶋総本店、男山酒造）から１文字ずつ取った「山川光男（やまかわみつお）」を企画。技術を出し合い、高めあう地域の企業間ネットワークで新しい酒造りに挑む。

４蔵元共同プロジェクト「山川光男」

株式会社三義漆器店

福島県会津若松市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「伝統を止めない、新しい伝統を始める 暮らしを楽しく豊かに　Bright Design, Everyday.」を企業理念とする

○漆器の機能強化を図り、食洗機対応や電子レンジ対応、震災を契機に高い撥水を持つ機能性食器を開発
○原発事故の影響で欧州市場との取引を失ったが、不屈の取組で新たに米国市場開拓に成功
○「塗り」を「表面処理に係る技術」と捉え直し、大手メーカや大学とコラボし、革新性を追い続けている

企業基本情報

所在地	福島県会津若松市門田町大字一ノ堰字土手外 1998-3
電話/FAX	0242-27-3456/0242-28-2252
URL	http://www.owanya.com
代表者	代表取締役 曽根　佳弘
設立	1935 年
資本金	1,000 万円
従業員数	70 人

会社概要

会津塗の伝統を基に、現代のライフスタイルに合った使い勝手の良い安全な製品（主力：お椀）を作り続けている。これまで、食洗機対応製品や電子レンジ対応製品を家電メーカーと協力開発し、業界に先駆けて生み出してきた。さらに震災を契機に、塗料メーカーと協力開発した新塗料を用いて、高い撥水を持つ機能性食器を商品化。2万個／日の生産能力を有する工場に加え、技術者人手不足に対応するために、ロボットを導入した生産性の高い新工場を今年建設。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

現代生活に合った「会津塗」の技術を継承した器の提供

現代生活に合わせ、家電メーカーの協力のもと、食器洗浄機や電子レンジに対応した製品をいち早く開発・商品化。震災時に避難所等へお椀の無償提供を申し出たが、洗い水が不足しており、利用がかなわなかったことを教訓として、汚れ落ちの良い高い撥水性を持つ新商品開発に成功。この高い撥水性を持つ機能性食器は、同社オリジナルブランド及び大手量販店等のプライベートブランドとして多方面に展開され、アイテム数は 500 以上、出荷総数も 100 万個を超えた。

超撥水技術で付加価値向上

原発事故で販路を失うも新たな国に活路を見出す

震災前に主に子供用テーブルウェアでフランスを始めとするヨーロッパの市場開拓を行っていたが、東日本大震災に伴う原発の事故により市場が閉ざされ契約が全てキャンセルに。逆境にもめげず、アメリカをターゲットに震災の翌年より日本貿易振興機構（JETRO）支援のジャパンパビリオンに参加し、世界的美術館での展示、小規模店舗との取引開始、ついに米国大手チェーン店の 30 位にランクされる The Container Store（ザ・コンテナ・ストア）に商品が並ぶに至った。

風評にめげず米国へ進出

伝統産業の革新的事例、次世代の「会津塗」を常に追い求めて

「表面処理に係る技術」こそ、同社が今まで取り組んできたコア技術であり、常に追い求め今後も改善を図っていく。大手家電メーカーと共同開発した食洗機対応漆器、東日本大震災時の「水不足」の経験から、大手塗料メーカと開発した高い撥水を持つ機能性食器、そして、東北大学・堀切川教授の指導のもと開発したライフサポートテクノロジーに基づくカトラリー（スプーン・フォーク・マドラー）等、革新的な開発を今後も進める。

食器洗浄機対応漆器、
人間工学に基づくカトラリー

有限会社昇栄

福島県いわき市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　何事にも誠実、正直に対峙し挑戦を続けることで社会に貢献する企業

○放射能検査体制と地域内６次産業化の取組により県産食肉の販路拡大
○生産者と大手精肉卸事業者、大型小売店と連携し消費者ニーズに対応した商品企画製造
○震災時も全従業員の雇用継続、震災後は新卒高校生を13名雇用

企業基本情報

所在地	福島県いわき市中部工業団地１
電話/FAX	0246-38-9353/0246-38-9355
URL	―
代表者	代表取締役 猪狩　陽一
設立	2002年
資本金	500万円
従業員数	16人

会社概要

2011年３月に東日本大震災、原子力災害に被災したが、2012年５月には福島県いわき市に放射能検査体制を整備した新工場を復旧、福島県浜通り地域や茨城県北部地域の大型小売店向けにトレー入り精肉を製造している。また、地域の生産、製造、流通事業者と連携した地域内６次産業化により福島県産食肉の販路拡大を行い、震災後、地域に新たな雇用を創出している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

県内外での福島県産食肉の販路拡大の取組

震災以前から飼養農家など生産者への経営助言により、福島県産食肉の販路拡大支援を行ってきた。震災後は、社内に放射能検査体制をいち早く整備し、安全啓蒙活動により消費回復を支援している。

また、福島県産食肉の復興のため生産者、大手精肉卸事業者、大型小売店の間を取り持ち、地域内で生産から製造、販売まで一気通貫した地域内６次産業化の仕組みを作り、県内外で県産食肉の販路拡大にも取り組んでいる。

放射能検査機

生産者と大手精肉卸事業者、大型小売店と連携し商品企画製造

慢性的な人材不足や市場縮小傾向にある地方において、人材確保の軽減や投資費用の削減など多店舗展開する大型小売店の経営課題に対応し、トレー入り精肉製造のアウトソーシング受託事業を展開している。さらに、地域の生産者、大手精肉卸事業者、大型小売店と地域内で連携することで、地域で生産から加工、流通までを最適化しながら、消費者ニーズに対応した商品を企画、製造、販売できる点も強みである。

企画商品、福島豚ハム

震災時も全従業員の雇用継続、震災後は高校生を13名雇用

震災時も全従業員の雇用を継続、被災した代表自ら奔走し従業員の住まいを確保することで、震災１年後に早期の事業再開を果たした。

また、事業再開２年後には財務内容も健全化、活気ある組織風土づくりや組織の新陳代謝を高めるため、“新卒高校生”の採用に力を入れている。2013年から2017年までの５年間で福島県浜通り地域の高等学校から合計13名の新規高卒者を採用し、新たな地域雇用を創出している。

新たな地域雇用を創出

栃木精工株式会社

栃木県栃木市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　医療機器・精密パイプ・軟質磁性材の３つの柱から、豊かな未来と地域を繋げる「創業 66 年の管屋」

○地域資源を活かした事業展開を行うとともに、雇用の創出にも貢献している
○事業承継を機に社内の意識改革を行い、業績の改善を実現している
○地域雇用・働きやすい職場の創出により、多様な人材の活躍を実現している

企業基本情報

所在地	栃木県栃木市平柳町 2-1-5
電話 /FAX	0282-27-1133/0282-27-1137
U R L	http://www.tochigiseiko.co.jp/index.html
代表者	代表取締役社長 川嶋　大樹
設立	1952 年
資本金	10,000 万円
従業員数	212 人

会社概要

医療機器事業及び鋼業管事業を主力とするメーカーで、内視鏡用構成部品や医療用注射針、医療用カテーテル、インクジェットプリンター用精密パイプ、金属やプラスチックなどの管状の製品や、センサー用のコアパーツを得意としている。これら全ての製品が「高度な生産技術に支えられた高品質な製品である」との評価を得ており、これからも安心・安全な職場環境での高品質・高性能な製品製造を目指す。

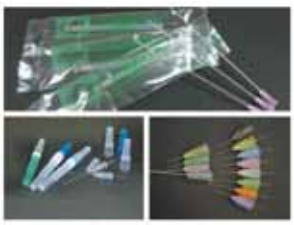
製造風景

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域の中核となるコネクターハブ企業として地域貢献

歯科用麻酔針は国内シェア約５割を占める。国内生産にこだわり、資材調達や外注加工のほとんどを栃木県内で行っている。域内から調達し、域外へ販売しており、地域経済への貢献を実現している。

また、人材や事業をいかに次世代へ引継ぐかを念頭に経営を行い、雇用確保にあえぐ企業も多い中で地元・栃木で働きたくなるような待遇を実現。地元での雇用を行うことで、地域活性化の役割を果たす。



近隣企業から調達した資材を社内で製品化した注射針

現社長の事業承継を機に意識改革

現社長は、７年前に就任し年齢も 39 歳と若い。就任時は業績も順調とは言えないなか、役職・年齢を超えた社員会議において「当社は何を作っているのか」「当社の強みと弱みは何か」など、原点に立ち返って徹底的に議論を交わし、社長と社員の間で認識を共有した。これにより会社一丸となり、得意分野を中心に新規受注を増やし、また、不採算となっていた事業を改善することで、今日の４年連続増収という業績に結び付けた。

定期的に行う改善会議

積極的な地域雇用と働きやすい職場づくり

新卒社員を毎年積極的に採用。特に地元出身の人材雇用に努めており、現在も９割強が県内出身者。インターンシップの開催や教育制度の充実化にも取り組んでいる。一方で今後は県外からの採用も検討し、さらなる技術力の強化を図る。また、女性が活躍できる職場づくりにも注力しており、管理職社員の 16% が女性となっている。

その他、現在３棟ある工場を新工場１棟へ集約することで風通しの良い職場環境づくりと生産効率の向上を図る。

社内レクリエーションの様子

星野工業株式会社

栃木県鹿沼市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 鹿沼木工の伝統技術と精鋭のマシンを融合させて繊細な商品作りと納期短縮を実現し、現代的デザインの木工品を国内外に発信

○地域の中核的な企業として現代のデザインを融合した製品を国内外に発信し地域を牽引
○高度な加工技術や一貫生産体制構築によるリードタイム短縮化、新ブランド創出、ブランド力向上
○原材料、間伐材の有効活用やバイオマスによる資源の効率的利用の推進

企業基本情報

所在地	栃木県鹿沼市玉田町 692-8
電話 /FAX	0289-65-5131/0289-62-7081
U R L	http://hoshino-kogyo.co.jp/
代表者	代表取締役 星野 詠一
設立	1945 年
資本金	3,000 万円
従業員数	37 人

会社概要

生活用品からオフィス家具まで製造する木製品の総合メーカー。製材から乾燥加工まで一貫生産体制を確立している。高度な加工技術により針葉樹では今までできなかった繊細な形や薄さを実現している。

注文から出荷までのリードタイムが短く、価格競争力が強み。近年、県産間伐材を使用した学習机・椅子等も手掛けるなど地域活性化にも貢献している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

現代のデザインを融合した製品を国内外に発信し地域を牽引

鹿沼市は豊富な木材資源、優れた製材業者、卓越した職人、木工に関わる専門業者を有し、首都圏へのアクセスの良さを活かして流通体制を構築しており、同社はこうした鹿沼市の中核的な企業として地域経済活性化に向けた取組を牽引している。

歴史ある木工の町鹿沼で、今なお伝承され続けている組子や建具などの技術を活かしながら、受け継がれてきた文化と現代のデザインを融合した製品を日本だけでなく海外にも発信している。

現代のデザインを融合した製品

高度な加工技術やリードタイム短縮化、商圏拡大

高度な加工技術により針葉樹では今までできなかった繊細な形や薄さの生活用品の製造を可能にした。また製材から乾燥加工まで一貫生産体制を確立しリードタイムを大幅に短縮。栃木県産の桧や杉を主な材料とし、時代に合った木製品の製造・販売を行い商圏の拡大に取り組んでいる。新ブランド「MIK」（Made in KANUMA の意）を立ち上げ、材料、製品開発、パッケージデザインまで全て鹿沼産で製品化するなど地元の活性化にも力を入れ、ブランド力向上を図っている。

新ブランドの商品ラインナップ
（酒器、プレート等）

一貫生産体制によるリードタイムの短縮化、原材料の有効活用

原木→製材→加工→包装→出荷をすべて同社で行う体制を構築し、既存品でも特注品でも注文から生産、出荷までのリードタイムを大幅に短縮化している。

また、無駄のない木取りや、同寸法の他製品との原材料の使い回しにより、効率的な生産を行っており、それが価格競争力の強みにもなっている。

また、木質バイオマスの利用や間伐材の有効活用など資源を効率的に使用し、自然環境に配慮したビジネスに注力している。

製材から乾燥加工まで一貫生産体制を確立

天鷹酒造株式会社

栃木県大田原市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「田舎にある、小さな酒蔵」である強みを活かし、有機米を作り、全国的にも稀な日・米・欧の有機認証を持つ

○有機米を使用した有機日本酒を生産する日本でも数少ない蔵元。非常に豊富な種類を取り揃えている
○日本のみならずアメリカ、EU の有機認証も取得。アジア、北米、欧州等への輸出に取り組んでいる
○周辺蔵元との連携、および観光酒蔵として国内外の観光客に見学・試飲するサービスを展開

企業基本情報

所在地	栃木県大田原市蛭畑 2166
電話 /FAX	0287-98-2107/0287-98-2108
U R L	http://tentaka.co.jp/
代表者	代表取締役社長 尾﨑　宗範
設立	1914 年
資本金	1,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

1914 年創業。1995 年より「米作り酒造りの会」を立ち上げ、農業に取り組み始め、2000 年の有機 JAS 法施行を機に 2005 年有機認証を取得し、「有機日本酒天鷹」を製造し始める。2010 年に有機食品で、日本初の EU 同等性認証を取得。2011 年より地元社員を中心とした製造体制に変更。2013 年に EU、USDA 認証を取得、2017 年有機日本酒として、日本で初めて全国新酒鑑評会にて金賞を受賞。2018 年子会社として農地所有特定法人を設立し、有機原料の直接栽培に着手する。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

全国で数少ないビッグスリー有機認証を持つ蔵元

全国に約 1,500 ある蔵元の中で、有機清酒を生産する数少ない蔵元。純米酒、純米吟醸、純米大吟醸、生酒、スパークリング、季節商品等と多彩なラインナップを取り揃える点でも卓越した存在。平成 28 年度全国新酒鑑評会 (2017 年 5 月) に有機日本酒として初の金賞受賞。第 88 回関東信越国税局酒類鑑評会(2017 年 11 月)の「吟醸酒の部」·「純米吟醸酒の部」両部門において優秀賞受賞。International Wine Challenge(IWC) 2017 の SAKE·純米大吟醸部門で有機清酒が Silver 受賞。Kuram Master 2017 Medaille d' Or 有機純米大吟醸が Gold　受賞。

ECO CERT、USDA ORGANIC、EU organic を取得

オーガニック商品に敏感な欧州市場を狙う

2005 年に日本の有機認定を取得後、難易度の高い米国と EU の有機認証をも取得（2013 年）。多くの日本酒銘柄が海外市場へ輸出されている中、アジア、北米への安定的な輸出を達成。有機日本酒であるという強みを活かし、日本貿易振興機構（ジェトロ）の輸出有望案件発掘支援事業を活用し、「有機」商品に対して感度の高い欧州にて継続的な取引に向けて積極的に海外に赴き商談を進めている。

オーガニック商品のラインナップ

地元農家、社員、地元酒蔵メンバーとの持続可能な共生

有機米栽培農家と連携して、地元産酒米を使った酒造り、地域農産物を活かした取組を行っている。社員のみならず有機契約農家にも有機 JAS 法定講習履修を支援している。観光酒蔵として国内外の観光客に見学・試飲するサービスを展開するなどインバウンド需要の取り込み等、地域経済活性化に貢献している。大田原六つ蔵（栃木県大田原市内の 6 つの蔵元）の代表格として、地元業界や行政と連携して、地域活性化に貢献している。

海外展示会にも参加

株式会社関東高圧容器製作所

群馬県前橋市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 高圧ガス容器及びバルク貯槽メーカーとして品質確保に取り組み、ガス業界を力強く下支えする会社である

○韓国の合弁会社、中国（上海）の現地法人設立など、海外展開を図り、新たなユーザーを開拓
○県内 20 社の協力企業と連携し、ネットワークづくりに努め、地域経済の活性化にも繋げている
○グローバルな視野に立ち新たな事業戦略を描ける経営者の育成に取り組んでいる

企業基本情報

所在地	群馬県前橋市鳥取町 153-1
電話 /FAX	027-269-3111/027-269-3128
U R L	http://www.skcylinder.co.jp
代表者	代表取締役社長 矢端　和之
設立	1960 年
資本金	10,000 万円
従業員数	140 人

会社概要

同社は 1960 年に設立し、溶接容器製造、シームレス容器製造、その後自動車用 LP ガス容器製造を開始。1971 年にはマレーシアで溶接容器製造技術供与開始、1981 年にはインドでシームレス容器製造技術供与、2000 年には韓国で合弁会社設立、2009 年に中国上海に製造会社を設立するなど課外展開を進める。ISO9001 取得、東北大学工学部とウルトラ・クリーンボンベ開発など品質管理、技術開発にも余念がない。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 韓国や中国等への海外展開による新たなマーケット開拓

マレーシアやインドの企業に高圧ガス容器の製造技術を供与するとともに、韓国では地元企業との合弁会社、中国では上海にシームレス容器生産のための現地法人を設立し、製造拠点の海外展開を図っている。また、韓国においては同社が品質管理を担当し、中国においては日本人スタッフによる中国人スタッフへの技術指導を行い製品の品質向上や安定生産に尽力し、日系企業を中心に新たなユーザーの開拓に努めている。

上海現地法人

≫ 県内の協力会社と連携し、ネットワークづくりによる地域経済の活性化

同社では、季節要因等に伴う需要変動に柔軟に対応できる生産体制を構築するとともに、生産効率の向上も図るため、前橋市や高崎市を中心に群馬県内 20 社の協力企業と連携し、ボンベスカートやバルブプロテクターの製造、塗装、熱処理、研磨など協力企業各社が保有する技術を活かせるネットワークづくりに努め、地域経済の活性化にも繋げている。これらの活動が評価され 2009 年には地域の優良事業所として、群馬県知事表彰を受賞している。

上海工場内

≫ 海外現地法人の経営者としての経験等を通じた後継者育成

同社では、社長の長男を早期に後継者と決め、円滑な事業承継と今後の成長・発展を図るため、本格的な後継者育成に取り組んでいる。後継者は大手企業の勤務を経て、5 年間本社勤務を経験後、グローバルな視野に立ち、新たな事業戦略を描ける経営者としての資質を身に付けるため、中国上海の現地法人の総経理として赴任し、製造や営業、財務部門等総勢 60 名の現地スタッフを統括して、取引先開拓等による新たなビジネスチャンスの獲得に努めている。

次期後継者

株式会社 MARS Company

群馬県高崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　世界が注目する独自の長期冷蔵保存技術で切り拓く、新たなコールドチェーン

○農水産品の長期高鮮度保存を可能とする独自の冷蔵保存技術が国内外で特許や商標権を取得
○JICA 中小企業支援事業を活用した、モロッコでの普及実証事業実施中
○先駆的取組による地元金融機関及び県内外メディアからの高い注目

企業基本情報

所在地	群馬県高崎市問屋町西 1-1-2
電話 /FAX	027-386-9111/027-386-9112
U R L	http://www.mars-company.jp/
代表者	代表取締役 大野　正樹
設立	2006 年
資本金	3,500 万円
従業員数	9 人

会社概要

MARS Company は、食材毎の最適温度冷蔵制御方法や過冷却技術、また電場（非熱エネルギー）を様々な角度から研究し、食材の輸送や冷蔵保管において高鮮度のまま長時間維持する独自の冷蔵・製氷技術を有している。電場搭載型冷蔵庫「Kuraban（蔵番）」や -1℃塩分濃度 1% の製氷機「sea snow」、過冷却ドリンクショーケース「Tokyo Snowman」等を製造・販売するビジネスを通じ、日本の農業や水産業を活性化させる取組を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

農水産品の長期高鮮度保存を可能とする独自の冷蔵保存技術

農水産品の長期冷蔵保存を可能とする同社独自の技術は国内外で特許や商標権を取得済のほか、群馬県庁により「ぐんまの 1 社 1 技術」に選定され、かつ一般社団法人科学技術と経済の会主催（文科省・経産省後援）の「第二回（平成 25 年度）技術経営・イノベーション賞」で「会長賞」を受賞。この賞はわが国の優れたイノベーション事業を発掘して表彰する賞であり、今後もこうした高機能製品の製造・販売強化と汎用化に向け、国内外での取組強化を図ってゆく。

蔵番

モロッコでの事業可能性調査を実施

同社では海外展開にも注力をしている。2014 年よりモロッコを対象国とする JICA 中小企業海外展開支援事業の案件化調査を実施し、現地調査や同国関係者を我が国に招き同社製品技術の優位性等への理解促進を図った。そして 2017 年より同国を対象として実施する普及・実証事業において、モロッコ国農業・海洋漁業省所管の国立海洋漁業研究所水産物技術開発センター内に同社製品を実際に設置し、現地で水揚げされる水産物に対する長期鮮度保存、鮮度評価、安全性評価等を科学的に実証し、普及の方策を検討する。

モロッコ FERDAOUS 経済大臣
表敬訪問（2017 年 12 月）

先駆的取組による県内外メディアからの高い注目

同社は地元銀行主催の「ビジネスサポート大賞 2013」奨励賞受賞や、将来の事業発展が期待できる中小企業等への支援を目的する同行設立ファンドからの出資を受けている。

加えて同社の独自技術は在京キー局にもたびたび紹介され、かつ JICA 事業の採択や関連するモロッコ政府関係者の県内受入等は、地元紙や全国紙にも取り上げられるなど、その先駆的取組は県内外から高い注目を集めている。

「第２回技術経営・イノベーション賞」
「会長賞」受賞

伊藤超短波株式会社

埼玉県川口市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 卓越した技術と変化を恐れぬ精神で、次の100年に向けた新たな価値を創造する物理療法機器のパイオニア

○確かな製品と長年のサポート実績で、スポーツコンディショニングという新たな需要を喚起
○40年に及ぶグローバル展開の実績と高い品質で、世界100ヵ国以上で認められるブランドを構築
○最先端の情報と研究開発の成果に独自のノウハウを融合させ、製品開発にフィードバック

企業基本情報

所在地	埼玉県川口市栄町3-1-8
電話/FAX	048-254-1011/048-254-1033
URL	http://www.itolator.co.jp/
代表者	代表取締役社長 倉橋　司
設立	1916年
資本金	9,950万円
従業員数	340人

会社概要

1916年創業。創業者・伊藤賢治が物理療法を独自に研究し、日本初の超短波治療器を開発して以来、多くの物理療法機器を開発。EBM（Evidence-based medicine：根拠に基づく医療）を確立し、高い信頼性と技術力を融合した治療器は、医療やスポーツ領域における専門治療にも幅広く用いられている。また家庭用機器の分野でも一般の方々が安心して使える効果的な製品を提供。海外展開も積極的に行い、「ITO」ブランドは海外でも知名度を上げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

確かな製品と長年のサポート実績で新たな需要を喚起

「物理療法機器はリハビリに使用するもの」という意識が定着していた中、日本では馴染みの薄かったスポーツ領域への活用を推進。アスリートのサポートを通じてコンディショニングにおける物理療法の有用性を広めてきた。

以来20年にわたり、数々の世界大会において治療やコンディショニングのサポートを展開。現在ではその活動がスポーツ業界全体に広く認知され、20を超える競技連盟などから公認サプライヤーの指定を受けている。

大会中のコンディショニングサポートにも貢献

40年に及ぶグローバル展開の実績と高い品質

業界でもいち早く海外市場に着目し、1977年に貿易業務を本格化させる。以後、世界最大の国際医療機器展「MEDICA」をはじめ、毎年多くの展示会に出展。1990年代にはアジア市場の拡大を見越して中国とベトナムに現地事務所を開設するなど、取引国のニーズを的確に捉えた展開を行い、現在では100ヵ国以上の国々へ医療機器の輸出を行っている。2016年にはベトナムに工場を設立し、さらなる海外展開の推進とより良い「モノづくり」のための基盤づくりにも取り組んでいる。

世界最大の医療機器展に毎年自社ブースを出展

研究開発の成果に独自の技術を融合させ製品にフィードバック

医療分野の世界的潮流であるEBM（根拠に基づく医療）の確立を第一に考え、EBM発想の先進国である欧米の情報を積極的に収集。国内外の大学や研究機関との共同研究なども精力的に進め、それらの成果を製品開発にフィードバックしている。

また、長年にわたり機器の小型化にも注力。その独自のノウハウから生まれる“小型・高機能・高性能”な製品は、既存のリハビリ領域に留まらず、スポーツや訪問介護など新たな市場の開拓にも活かされている。

設計を行うCADフロア

カネパッケージ株式会社

埼玉県入間市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

コストを削減してさらにカーボンオフセットで社会貢献。「空気をきれいにする夢のパッケージ」を提案する企業

○環境負荷低減を進めるため、CO2 の削減を積極的に行っている
○梱包材は、RoHS 指令並びにリーチ規制に対応すべく X 線分析器を装備し、グリーン調達を行っている
○海外拠点における雇用創出に貢献すると共に、植林活動等の地域貢献活動に積極的に取り組んでいる

企業基本情報

所在地	埼玉県入間市南峯 1095-15
電話 /FAX	04-2936-3031/04-2936-3036
U R L	https://www.kanepa.co.jp/
代表者	代表取締役社長 金坂　良一
設立	1976 年
資本金	5,000 万円
従業員数	700 人

会社概要

製品の流通環境における衝撃や震動を緩和し、製品を保持する「緩衝材」の開発を業務としている。

産業イノベーションの発達に伴い、包装材の要である緩衝設計の重要性は高まり、設計仕様も一段と厳しさを増している中、同社は、日々加速する進歩に迅速に対応するために、関連会社との提携により、独自のネットワークを展開。緩衝材開発分野に加えて、梱包から配送までをフォローするトータル物流体制で対応している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

環境負荷低減を進める商品設計開発への取組

梱包事業材では、1）環境設計提案、2）物流設計提案、3）コスト設計提案を同社のコア技術である「緩衝設計」を駆使し、安全に包み運ぶとともに、梱包材のダウンサイジング化、省資源化、積載効率のアップ、トータル梱包材物流コストの効率化を提案をしている。特に、環境負荷低減を進めるため、グリーン調達の推進、事業活動における天然資源やエネルギーの有効活用を図り、Co2 の削減を事業のオペレーションと商品設計開発において積極的に行っている。

3D スキャナー

どの海外拠点でも可能な設計開発、評価試験体制の完備

日本を始め、フィリピン、ベトナム、タイ、インドネシア、メキシコ、香港で事業展開しており、どの拠点でも、緩衝技術に精通したエンジニアによる設計開発、豊富な試験設備であらゆる条件を再現し評価試験ができる体制を完備している。特に、梱包材は、現地材を使用した設計評価が必須不可欠な条件となるため、全ての拠点で、RoHS 指令並びにリーチ規制にも対応できるよう X 線分析器を装備し、管理を徹底的に行い、グリーン調達を行っている。

海外拠点

地元の雇用創出への貢献及び地域貢献活動への取組

フィリピンに 1996 年、カネパッケージ・フィリピン社を設立し工場を稼働させ、その後、中国、ベトナム、タイ、インドネシア、メキシコに 14 の海外拠点を運営している。同社は、地元の雇用創出に貢献するとともに、現地への寄付等の地域貢献活動にも積極的に取り組んでいる。直近では 2017 年 7 月、フィリピンオラゴン島の保育園に教科書、文房具等の寄付を行った。また、同年 9 月のメキシコ地震では、モラロス州フォフトラ市にて毛布、マットレス、文房具、玩具を配布している。

マングローブ植林

マルキユー株式会社

埼玉県桶川市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 400種類以上の釣りエサを製造する国内トップランナーであり、中国、欧米への海外展開も進める

○海外に製造販売拠点を開設し、高まる海外での釣りブームに対応している
○釣り人の声に耳を傾けた釣りエサづくりで、魚種、釣り方別に約400種類以上の釣りエサを製造
○天然＆食品素材を用いた環境にやさしい釣りエサの開発と釣り場環境美化に努める

企業基本情報

所在地	埼玉県桶川市赤堀2-4-1
電話/FAX	048-728-0909/048-728-3909
URL	http://www.marukyu.com/
代表者	代表取締役社長 岡田　信義
設立	1910年
資本金	9,600万円
従業員数	127人

会社概要

創業1910年、製糸業の副産物である「さなぎ」を利用した飼料などの製造販売に始まり、1967年に釣りエサの製造に展開。加工エサの国内出荷金額は８割を超え、圧倒的な国内シェアを誇る。

地域、季節、水温などを考慮し、海、淡水生息するさまざまな魚種、釣り方別に約400種類以上の釣りエサを製造する国内トップランナーであり、中国、欧米への海外展開も進めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

世界市場に目を向け販路を開拓

日本の釣り人口が減少し、国内市場が縮小するなか、世界市場に目を向け販路開拓に取り組んでいる。2003年に中国天津に製造工場を設立し、主に中国国内向けの釣りエサの製造を開始する。2009年にイギリスに販売会社MARUKYU(UK)LTDを設立し、欧州各国に釣りエサの販売を開始する。中国、イギリスに製造販売拠点を開設し、高まる海外での釣りブームに対応し、世界を市場に多角的なビジネス展開を行っている。

世界を市場に多角的なビジネス展開

フルーティーな香りで手が汚れない釣りエサを女性チームが開発

社員全員参加の製品開発を進めており、魚釣り未経験者を含めた女性社員だけで結成した女性プロジェクトチームにより、手が汚れないチューブタイプのサビキ釣り用配合エサ（「アミ姫」）を開発する。女性ならではの視点においてネーミング、パッケージデザイン、フルーティーな香り付けなどさまざまなアイデアが集結され、売上目標の３倍を超え生産が追いつかないほどのヒット商品が生まれる。

女性プロジェクトチームが開発した海釣り用配合エサ「アミ姫」

釣り場環境の美化に努め、環境保全の推進と釣り文化の創造

地球の環境保全を視野に主原材料を「天然＆食品素材」のみ使用することにこだわり、“環境にやさしい”をモットーとし釣り人の意見を仰ぎながら日々研究を行い、製品開発を進めている。

同社社長は、(公財)日本釣振興会の常任理事を務めており、釣り場環境の整備保全、釣りに関する知識の普及・啓発活動などを行い、釣りの健全な振興を図るために尽力しており、釣り業界を牽引するリーダー的存在である。

天然＆食品素材100%の釣りエサ・社員による釣り場清掃活動

まくら株式会社

千葉県柏市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　地域資源を活かしたご当地まくら製造と独自システムを用いた革新的経営

○千葉県の地域資源である「落花生」の殻を使った、高付加価値の枕を販売展開
○在庫データを活用した自動予測発注システムの開発による高効率な経営の確立
○営業を置かず宣伝費も必要としない画期的な販売体制とビジネスモデルの構築

企業基本情報

所在地	千葉県柏市柏 4-8-14　柏染谷ビル 4 階
電話 /FAX	04-7167-3007/04-7167-3017
U R L	http://www.pillow.co.jp/
代表者	代表取締役 河元　智行
設立	2004 年
資本金	1,000 万円
従業員数	27 人

会社概要

同社はネットショップを通じて枕･寝具類を販売している。製品取扱件数は国内トップクラスである。特に商品の売行きや顧客動向など市場状況を分析し在庫を持たずに受発注を行う「自動予測発注システム」を独自に開発することで作業効率化・自動化を実現した。

またオリジナル商品の開発にも力を入れ、競合の多いネット通販でも差別化を図る。

社内の従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域資源を活用した商品開発

地域資源を活用した「落花生殻まくらプロジェクト」を実施し、これまで廃棄されていた落花生の殻をまくらに活用することで無駄を出さない資源の有効活用を実現。また、最近では九十九里の塩を使ったまくらを商品化するなど、ご当地まくらシリーズを展開。県内唯一の地域資源活用事業計画認定を受け、商品化された「らっかせいまくら」の初回製造分は完売するなど高い評価を得ている。

落花生の殻を利用した『らっかせいまくら』

独自開発システムによる事業効率化の追求

同社は、過去の蓄積データから 1 日単位の受注量を予測し事前に発注を行う「自動予測発注システム」を独自に開発。同システムにより、在庫をほとんど持たずにリアルタイムで受発注を行うという革新的な経営を実現し事業効率化を図っている。また、同システムによりスピーディかつ効率的な顧客対応を可能とし、幅広い販売網を獲得。社内エンジニアを採用することにより、ほかにも効率化を図るための独自システムを 100 個以上開発している。

IT 活用による効率的な業務体制を構築

画期的な経営手法と顧客サービスの追求

インターネット販売を行う上で不可欠な SEO 対策にも工夫を凝らすことで、営業を置かず、宣伝費も必要しない画期的な販売体制を確立している。

また商品購入後のアフターサービスにも注力し、購入商品に満足してもらえない場合は全額返金 OK という「20 日間無条件返品制度」を設けている。衛生品でこのようなアフターサービスは業界初であり、顧客サービスの向上及び新たなビジネスモデルを創出・提供している。

画期的な返品制度を採用

有限会社岩井製作所

千葉県鎌ケ谷市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 若手後継者への事業承継による事業見直しを経て、歯科・医療分野で使われる極小部品と器機製造のスペシャリストへ

○小回り幅と身体負荷を軽減させた革新性の高い内視鏡処置具の試作開発
○国際医療機器展示会への出展により、海外展開への取組を進める
○新代表取締役への事業承継とともに医療機器製品市場への参入を進めている

企業基本情報

所在地	千葉県鎌ケ谷市くぬぎ山 3-16-39
電話 /FAX	047-384-3706/047-387-4391
U R L	http://www.iwaiseisakusho.co.jp/
代表者	代表取締役 岩井　武巳
設立	1980 年
資本金	500 万円
従業員数	22 人

会社概要

同社は 1980 年精密機械部品製造業として創業。鎌ケ谷市に拠点を置き、近隣大手メーカーの下請けとして部品受注を担ってきたが、メーカーの海外進出で大幅に売上が無くなったため、加工精度の高さを活かした歯科用機械の極小部品製造にシフト。直径 1 ～ 5㎜ほどの部品や公差 0.001 など高精度水準が求められる極小部品などの生産を中心に受注を行い、とりわけ回転系刃物（ドリル等）の生産について強みとしている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 施術者のユーザビリティ向上に貢献する手術用処置具の開発

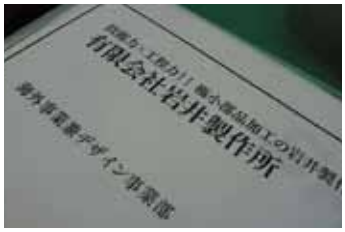
2015 年度に大学病院と共同し、内視鏡手術用処置具の開発に取り掛かった。本製品は既存製品に比べ、ワイヤや先端部分の小型化を図り、挿入時の患部接触などの身体負担を軽減する一方で、小回り幅が利き、施術者の患部見落とし防止や切除にかかるユーザビリティの向上に貢献する点に革新性を有している。

また、医療機器市場分野における安心安全への関心の高まりを背景に、既存のろう付けからレーザによる溶接方法に技術転換し、金属表面部の剥離欠損を抑制する仕様を施している。

ワイヤ・先端部品の高精度加工による内視鏡処置具の小型化

≫ 東南アジアの医療機器市場をターゲットとした海外展開

新規採用を行った外国語人材を活用し、海外展開を志向して 2016 年より独立行政法人中小企業基盤整備機構が主催した「タイビジネス商談会」、「マレーシア CEO 相談会」へ参加。また、ASEAN 最大級の医療機器展示会「メディカル・フェア・タイランド」に出展参加し、現地医療関連企業より歯垢取り機の製造につき成約。同社にて製造加工から滅菌梱包までの工程について受注。経済成長著しい東南アジア新興国を中心に、需要が高まる医療機器部品市場への参入に取り組む。



海外事業部門の設置

≫ 後継者が就任とともに医療機器製品市場への参入を本格化

金属製品製造業者の中でもφ 16 以下の極小部品製造を主力として、歯科・医療機器メーカーへの部品供給に応えられる事業体制が整っていたが、販路開拓や新規顧客への営業活動が低調で、特定メーカーへの売上依存が著しい状況にあった。

従前より父親である代表取締役から事業承継の打診を受けてきた専務（現代表取締役）は縮小傾向の部品市場と下請受注中心の事業環境に危機感を抱き、医療機器製品市場参入に向けた事業計画を策定し、2014 年の就任とともに本格化させた。

新社長への事業承継と新事業参入

株式会社アンゼン・パックス

東京都港区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　菓子用パッケージ企画のオンリーワン企業として、中小和菓子業界をリードし、海外展開にも積極的に挑戦

○中小和菓子業界をリードするとともに、和菓子の海外展開に積極的に挑戦
○地域 No.1 の和菓子の育成を目指し、地域性を活かした新しい形での売り方を提案
○顧客に寄り添った“中小和菓子メーカーのソリューションパートナー”としての事業を展開

企業基本情報

所在地	東京都港区東麻布 2-15-2
電話 /FAX	03-3585-0051/03-3585-9124
U R L	http://www.anzenpax.com/
代表者	代表取締役社長 尾関　勇
設立	1932 年
資本金	5,500 万円
従業員数	28 人

会社概要

1932 年創業。和菓子さらに職人であった初代が、羊羹のアルミ袋を発明。全国の老舗和菓子店とともに発展し、代表商品の「ルミアカップ」（和生菓子カップ）製造においては菓子パッケージ業界のパイオニア的存在。これまで蓄積された、高いデザイン力と菓子の知識で、全国の有名和菓子店も含めて、和菓子業界全体の 25%のシェアを占める全国約 3,000 社とパッケージ取引を実施。企業理念は「文化の香るパッケージづくり」でパッケージコーディネート力において、業界 No.1 を目指す。

画期的な業界初のかん合容器として発明された「ルミアカップ」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

中小和菓子業界をリードし、海外展開に積極的に挑戦

「羊羹コレクション」等のプロモーション活動の一貫として、これまで和菓子メーカーでなし得なかった海外展開にも積極的に挑戦。2016 年 3 月には全国の代表的な中小羊羹メーカー 11 社を取りまとめ、パリにおいて羊羹の展示・試食会をアレンジ。和菓子の羊羹を「YOKAN」として PR し、約 2,300 人の集客と共に日本の高級スイーツとしての認知度向上に貢献する。このように同社が中心になり、業界の一体的なプロモーションを行うことで和菓子の海外市場開拓に向けた礎を構築。

盛況だったパリでの羊羹コレクション

地域 No.1 の和菓子を目指し、新しい形での売り方を提案

和菓子は地域との結びつきが強いため、同社としては地域性を活かした地産地消に繋がる新しい形でのお菓子製造や、売り方にかかる企画など、200 事例以上において提案を行う。例えば、石川県の老舗和菓子店の「起上もなか」のリニューアルでは、「もなか」そのもののリ・ブランディングから新しいデザインを提案。当該商品は「加賀八幡起上もなか」として、地域を代表する土産菓子として売上増加に繋がるとともに、インバウンド観光のツールとして活用されている所である。

金沢でヒットした老舗和菓子店のデザイン事例

“中小和菓子メーカーのソリューションパートナー”として

顧客からの様々なオーダーに対するきめ細やかな対応力を理念に、パッケージ企画・製造・デザインにおいて高い技術と共に競争力を有する。更には、顧客の菓子製造やマーケティング等の観点において企画提案を行うなど、“中小和菓子メーカーのソリューションパートナー”としての事業も展開。このような取組と、長い歴史により、現在は和菓子業界では知らない会社は無い知名度を誇る。同社の特徴的な取組ノウハウは、和菓子業界でも高く評価されている。

多くの顧客企業とシンガポールの事業会場にて

株式会社タイカ

東京都港区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「タイカは、次代を拓く技術と発想によって、世界中に驚きと感動をとどけ続けます」をスローガンとする企業

○海外に８社９拠点を有している他、世界 27 か国において技術供与等によるグローバルネットワークを構築
○海外大学への留学や、海外拠点も交えた社内イベントを通じて、グローバルな人材育成を積極的に推進
○衝撃吸収・防振・放熱等において圧倒的な商品力を発揮し、顧客ニーズを獲得

企業基本情報

所在地	東京都港区高輪 2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル 3F
電話 /FAX	03-3448-8600/03-3448-8700
U R L	http://www.taica.co.jp
代表者	代表取締役社長 鈴木　大登
設立	2006 年
資本金	10,000 万円
従業員数	210 人

会社概要

1948 年、静岡県清水市 (現：静岡市清水区) にて創業。シリコーンを主原料とした多機能素材の製造・販売、介護福祉用品の製造・販売、曲面印刷の加工・フィルム販売・技術供与を行う技術開発型メーカー。多機能素材は、衝撃吸収・振動防止用素材「α GEL」のブランドを、介護福祉用品は、床ずれ防止用品として「α PLA」ブランドを、曲面印刷は、立体形状への加飾技法として「CUBIC PRINTING」等のブランドを展開している。

幅広い分野に提供

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外営業拠点、製造拠点等のネットワーク

米国、中国、カンボジア、メキシコに計８社の海外現地法人を有しており、事業ごとのサプライチェーンに適合させた製造・販売体制を構築している。特に曲面印刷事業においては、ライセンス提携で、世界 27 カ国、84 カ所の加工拠点とグローバルネットワークを構築している。さらに、生産拠点の新興国への進出に止まらず、対象国の成長への貢献を念頭に、先進国で成功したビジネスモデルの新興国市場への横展開にも注力している。

Taica Cubic Printing Kentucky,LLC

充実した研修制度により、グローバルな人材を育成

若手社員を対象に、海外大学への留学や外国語のプライベートレッスンといった研修を用意する他、新入社員を対象に海外現地法人へ出張し、語学力を身につけるグローバル人材育成プログラムを実施している。その他海外拠点も交えたフットサル大会等の社内イベントを通じて、グローバルマインドの醸成を図っている。また、開発・技術部門の研究成果発表会や、全社員参加による新商品アイディアコンペを実施する等、技術開発型企業としての DNA を継続するため取組を行っている。

社内イベントのフットサル大会。海外拠点の社員も参加し、交流を深めている。

多様な顧客ニーズに対応可能な商品開発力

多機能素材事業は衝撃吸収・振動防止用素材「α GEL」の製造販売を主力としており、右の写真に象徴される圧倒的な緩衝性能が評価され、多様な用途に利用されている。代表的な用途としては衝撃吸収、防振、放熱等があり、ランニングシューズや、文具、精密機器、電子機器、産業機器の他、近年では、スポーツクライミングのマット等、軽薄短小から重厚長大な分野に幅広く用いられている。

ビルの６階に相当する地上 18m からの生卵落下テストでは、わずか 2cm 厚のシートによって、卵を割ることなくピタリと静止させている

株式会社チェッカーサポート

東京都江東区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「笑顔で日本を元気にします」をキャッチフレーズに、レジ接客アウトソーシングのリーディング企業

○地域の声を集約し、その地域に合った質の高いサービスの維持向上につなげられる
○今後の女性活躍社会を見据えて、初心者でも体系的に習得できる研修体制が整備されている
○レジ接客に特化し、サービスの差別化を図れるノウハウを有し、リピーターを獲得できる

企業基本情報

所在地	東京都江東区富岡 2-9-11 京福ビル 4F
電話 /FAX	03-5646-1158/03-5646-1159
U R L	http://www.checkersupport.co.jp/
代表者	代表取締役 伏見　啓史
設立	2002 年
資本金	4,550 万円
従業員数	200 人

会社概要

レジアウトソーシングのリーディングカンパニーとして、「笑顔で日本を元気にします」をモットーに取り組む。チャレンジエリア出店時や既存店からの応援要員を確保しにくい新規出店にも素早く対応し、採用・教育・運営を一貫代行。レジ接客に特化した専門企業なので、部分委託の場合は直接雇用スタッフに接客向上への競争意識が生まれ、店舗全体の接客力向上へとつながる。全国 10 か所の営業所と 4 か所の研修センターを要し、全国のクライアントへのサービス提供を可能としている。

会社内観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域に合わせたレジアウトソーシングを実現

クライアント（スーパーや百貨店）店舗の利用者の「お客様の声」を収集分析、また毎月レジ接客の覆面調査を行うことで問題点や課題を明確化し、それを元にしたレジスタッフの指導、教育を行うことでその地域、店舗にあったサービスを提供できる。

クライアントの正社員をコア業務に集中させて、レジ接客を同社が採用活動からその後の教育･運営業務まですべてを一貫代行することで、店舗の売上拡大に貢献する。

接客調査

初心者でも体系的に習得できる研修体制の整備

専門企業ならではのレジ接客に特化した教育研修が可能。業界のリーディングカンパニーとしてノウハウを蓄積し、今後の女性活躍社会を見据えて、初心者でも体系的に習得できる研修体制を整備している。

現場で必要とされる知識や技術の提供だけではなく､その内容をしっかり身につけ、実践されて定着化されるまでフォローしている。

また定着後も定期的に接客、知識、技術、スピードの再教育を行い、レベルの低下を防ぐアフターフォローも実践している。

充実した研修

レジ接客アウトソーシングのリーディングカンパニー

レジアウトソーシングのリーディングカンパニー。採用、教育、運営の一貫代行。レジ接客に特化することで、ノウハウの蓄積、質の高いサービス提供を可能としている。あわせてレジ接客に特化した教育研修、コンサルティングサービスも体系化して確立しており、接客マニュアル・DVD 制作、スタッフ、トレーナー育成教育、スマイルスキャン笑顔研修、接客覆面調査などを行い、同社独自の地位を確立している。

コンサルティング

ハッソー株式会社

東京都品川区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

“すべては「快適」のために”をモットーに豊富な特許技術を駆使して「和・進・誠の精神をもって社会に貢献」

○抜群のデザイン性、圧倒的機能性、大きな経済性を有するオムツにより QOL を向上
○圧倒的に解れ易い特許水解紙により下水道詰まり問題等へのソリューションを提供
○地震や集中豪雨等の被災地で、救援物資として提供されたオムツが役立てられた

企業基本情報

所在地	東京都品川区西五反田 2-19-3
電話 /FAX	03-5745-4577/03-5745-4579
U R L	Http://www.hasoltd.com/
代表者	代表取締役 山田　菊夫
設立	2001 年
資本金	5,000 万円
従業員数	855 人

会社概要

衛生用品の専門メーカーとして際立った発想力、技術開発力をもって画期的新製品を市場投入しつつ、新たに市場自体を創造し続けることにより急成長してきた。生活者の多様化するニーズや現代社会の抱える問題をいち早くとらえる。

同社の強みである発想力に裏付けられた技術の特許化により、差異化性・優位性の高い製品開発で成長を加速化。今日では自社ブランドHASOCAREの立ち上げをもって急速な Global 化を展開。

完成時総床面積 1 万坪の最新鋭タイ工場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

蓄積した技術を活かした特許に裏付けされた自社ブランドの確立

従来は大手企業の OEM メーカーだったが、特許技術に蓄積された高い開発力・技術力による飛躍的な成長を背景に 2017 年には自社ブランドを確立させ事業の多様化･グローバル化を加速化させた。最初の自社ブランドは紙オムツだが､特許技術「マイクロフィンドライ」を駆使した差異化性溢れる高付加価値製品である。抜群のデザイン性と圧倒的な機能性、大きな経済性で好評を得ており、更にこの素材・資材そのものを販売する B to B モデルへの展開を図り、営業基盤を大きく拡大しつつある。

第 1 号自社ブランド HASOCARE と共に

高い特許技術力が海外からも注目され、世界で需要急増

中国工場での創業を皮切りに、日本市場向け生産によるビジネスの成功で急成長。今日では大型投資したタイ工場の基幹工場化により、全世界へ向けたグローバル化を図る。国内唯一の石川工場では需要が急増する Made-in-Japan 製品を中国、ロシア向けに傾斜生産。世界一解れやすい同社特許の水解紙トイレクリーナーや、お尻ふき等の製品化による下水道の詰まり問題にソリューションを提供。爆発的な出生率を誇る東南アジア向けには、幼児向け紙パンツの販売を開始する。

多様化に応える豊富な衛生用品

災害時、緊急時に利便性が高い製品を緊急時に無償提供

災害時、以下の支援を行った。① 2016 年熊本地震の際に「オムツが足りない」という SNS で情報を受け、HASOCARE の提供を決定。発売前だったために機械生産が間に合わず、全工員が手作りで 1,000 枚を生産し提供。翌年にも提供を継続。② 2017 年 7 月には工場がある石川県志賀町と災害支援協定を締結し、約 2 万回分の HASOCARE を提供。③同年同月、九州北部豪雨の際には被災地に 5,000 枚の HASOCARE を緊急支援物資として提供。

志賀町支援協定　北國新聞(2017年8月7日)

石塚化学産業株式会社

東京都北区

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　プラスチックマテリアルリサイクルのパイオニアとして資源循環社会に貢献

○同社ブランド製品を支える独自の技術により、多種多様な顧客ニーズに合わせて材料を設計
○世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定を受けた高い技術力を武器に、積極的に事業拡大
○リサイクル事業者等と連携して、新たなリサイクルの仕組みづくりを推進

企業基本情報

所在地	東京都北区浮間 2-12-24 立石ビル
電話 /FAX	03-3960-7511/03-3960-7518
U R L	http://www.icskk.com/
代表者	代表取締役社長 石塚　勝一
設立	1954 年
資本金	4,800 万円
従業員数	62 人

会社概要

プラスチックリサイクルのパイオニア企業として業界をリード。その間培った樹脂改良技術でバージンコンパウンドを開始し、更に高度な技術を習得すると共にリサイクルに応用し数少ないリサイクルコンパウンダーの地位を築く。また商社事業では、国内、海外樹脂メーカーの代理店として幅広く樹脂を取り扱い、全国 6 カ所の拠点から在庫販売。2013 年タイに工場を設立し日系企業様向けにバージンコンパウンド材やリサイクル材の製造販売を行っている。

特徴のある同社の 3 事業

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自技術により、多様な顧客ニーズに合わせた材料設計

同社ブランド製品「シルバーレン樹脂」は、独自技術で防カビ、耐候、帯電防止などの機能付加と物性の改質を行い、目詰まりしにくい押出機、大容量のブレンダー、自動カラーマッチングシステムによる高精度な調色技術によって、生産性向上と高品質・高付加価値化を両立させている。さらに、豊富な試験機器を用い、多種多様な顧客のニーズに合わせた物性調整、品質管理を行い、独自グレードの樹脂材料の品質を保証している。

スクリーンチェンジャー

世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定を受けた高い技術力

世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定着色代理店として、大手家電・OA メーカーと直接取引口座を持ち、着色コンパウンド材を製造、販売している。また、リサイクル材では業界のパイオニアとしての知名度もあり、積極的に設備投資や研究開発を推進している。その実績を元に 2012 年にはタイに石塚化学タイランドを設立、家電、自動車関連を中心に材料を供給し、昨年度の実績は着色コンパウンド品で 4000 トン、リサイクル品で 800 トンである。

配合したリサイクルプラスチック材料

リサイクル事業者等と新たなリサイクルの仕組みづくりを推進

同社は、品質要求の厳しい自動車部品向けに 100%リサイクル材で製造し、月 200 トン超を安定的に供給している他、合計で月 400 トンのリサイクル材を生産している。また、今後、電気自動車や自動運転の普及によるプラスチック材料の需要拡大と、プラスチックリサイクルの重要性の高まりを見込んで、自ら中核企業として、自動車メーカー、解体業者（廃車回収業者）、リサイクル業者に連携を働き掛け、プラスチックリサイクルの新たな仕組みづくりに取り組んでいる。

新たなリサイクルの仕組みづくり

水道テクニカルサービス株式会社

神奈川県横浜市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　国内で培った豊富な実務経験と確かな技術で、アジア地域の節水に貢献

○途上国特有の状況にも対応した漏水調査で成果をあげ、顧客からは技術力を高く評価されている
○小規模企業であるが、海外展開時には職員の適性を見極めた人材配置を実施。海外適応力の高い人材を雇用
○簡便に取り扱える漏水探知器を開発し、大幅なコストダウンや業務効率化を達成

企業基本情報

所在地	神奈川県横浜市旭区二俣川 1-45-45 大高ビル 3 階
電話 /FAX	045-360-9220/045-360-9221
U R L	http://www.suidou-tec.co.jp/
代表者	代表取締役 大島　健司
設立	2002 年
資本金	400 万円
従業員数	10 人

会社概要

水道事業体や学校給水施設をはじめとする各種公共施設に対する漏水調査を主業務とすると共に、同業他社と共同開発した常設型自動漏水監視装置（製品名：L-sign）による新たな漏水調査システムを開発。また、日本の地方自治体をビジネスの対象として長年培ってきた実務経験や技術をもとに途上国（ベトナム国・インド国）での無収水率の削減と人材育成に貢献すべく取り組んでいる。

開発製品と発見漏水

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

途上国の特有の状況にも対応し、顧客は技術力を高く評価

JICA 中小企業海外展開支援事業を受託し、漏水率が高く慢性的な水不足に悩むインドで L-sign を活用した漏水調査の有効性を調査し、バンガロール市上下水道局より技術力を評価され、新たに漏水調査人材育成事業の契約を締結。また、ベトナムでは、横浜市が JICA から受託したフエ市水道公社での事業に参画し、L-sign を活用した新たな漏水調査技術が評価され同公社と覚書を締結、漏水に悩む他都市の要請により同公社と共同で技術トレーニングを実施。途上国の無収水率の削減と人材育成に貢献している。

覚書の締結

小規模企業であるが、海外展開時には適応力の高い人材を雇用

海外展開の初期段階は、今まで国内業務に従事していた 10 名の従業員の中から短期間海外に派遣し、その適性に応じて長期滞在での業務を割り当てるなどし、インドやベトナムで調査の実績を積ませた。あわせて、海外への適応力が高く即戦力となりうる JICA 青年海外協力隊経験者を採用し、社内の海外展開に向けた体制を重層的に構築している。海外でのビジネス展開に際しては、ジェトロ専門家の支援を得るなどし、同社では抱えることのできない人材の補強を図っている。

海外担当による展示会出展

漏水探知器を開発し、大幅なコストダウンや業務効率化を達成

専門的な技術が必要とされ属人性が高い従来の漏水調査手法を改善すべく、新しい漏水調査機器「L-sign」を他社と共同で開発。「L-sign」は、漏水の発生管路を効率的に絞り込むことができ、調査期間の短縮やコスト削減等大幅な業務効率化につながっている。また、インドは 24 時間給水ではない、低水圧などの制約があり、漏水調査の実施が難しいといわれているが、「L-sign」は、状況に応じた設定が可能であり、途上国特有の課題に柔軟に対応ができる点も特徴である。

大幅な業務効率化を図ることができる
漏水調査機器「L-sign」

株式会社 KMC

神奈川県川崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　日本のものづくりを熟知し、現場にぴったりと寄り添って作り上げた「日本版 IoT/M2M システム」で製造業のイノベーションを支援

○ものづくり企業の現場にマッチした日本版 IoT/M2M システムを開発
○グローバル展開を目指し、マレーシアに現地法人及びスマート工場を設立
○日本の強みに着目し、次世代のものづくりを見据えた、革新的着想

企業基本情報

所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP 東棟 606
電話 /FAX	044-322-0400/044-322-0401
U R L	http://www.kmc-j.com/jp/
代表者	代表取締役 佐藤　声喜
設立	2010 年
資本金	2,700 万円
従業員数	21 人

会社概要

工場向け IoT 関連システムの提供を行い、国内外大手製造メーカーに対し、多数導入実績がある。成形やプレスなどの加工機械のショットごとの荷重や振動などのデータを収集できる自社製品「Σ（シグマ）軍師 i」と、その製造データをクラウドに集約し、製造の QCDP（生産）を分析･評価する電子カルテを提供している。特に、人件費上昇で生産効率化が課題となっている東南アジア市場に着目し、マレーシアに子会社を設立。さらに中国、ベトナム、タイ等へ展開し、需要獲得を目指す。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫日本版 IoT/M2M システムを開発

ものづくり企業の現場では古くから使っている加工機が多く、メーカーも様々あり、それらからも稼動情報を取得できる M2M システム「Σ（シグマ）軍師 i」と、4M 情報をリアルタイムに一元管理する IoT システム「電子カルテ」を開発。ものづくり企業の重要資産である金型を適正管理し、20 年間耐え得る QR 銘板も開発した。製造現場の課題を抽出して開発した商品やシステムは知的財産化している。システムの導入効果を最大化させるため、現場に入り、サポート、技術コンサルティングサービスも提供。

KMC の IoT 製品

≫グローバル展開を目指し、マレーシアに現地法人と工場を設立

人件費上昇で生産性の向上が課題となっている東南アジア市場で、装置導入・保守サポートの拠点としてマレーシアに子会社を設立。現地日系メーカーの工場に対し「Σ軍師」を提供。今後、中国、ベトナム、タイなどへ展開。現地サプライヤーへの IoT 支援と、マラッカ次世代のスマート工場群を一括データ管理巨大センター「SIC」にて、M-Karte & M2M システムで企業群をサポート。ASEAN 全域をカバー経済情報誌 NNA やマレーシア国内主要新聞、TV でも大々的に報道された。

マレーシアのスマートインダストリアルセンター

≫次世代のものづくりを見据えた、革新的着想

社長は、KMC の創業以前から世界に先駆けて日本型の製造 IoT システムに特化し、ブレることなく技術を培ってきた。

実際、現在のインダストリー 4.0 が各国でアプローチが異なっているが、ドイツのトップダウン型に対し、米国はビッグデータを活用した新たなビジネスモデルの創出を目論んでいる。KMC では日本の強みである現場のノウハウを活かしたボトムアップ型の日本版 IoT/M2M システムを提唱、実践している。

新聞報道

株式会社リガルジョイント

神奈川県相模原市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 環境ソリューションをコアに、国内外の企業等との「ジョイント」をキーにして、世界のジョイントカンパニーを目指す

○韓国での成功を機に、さらに中国・ベトナム・タイで市場開拓を推進
○提案力を活かして、多数の地域企業と商品開発、発売に向けたコラボを推進
○顧客ニーズに応える設計技術で、半導体・液晶製造装置の冷却系統を一手に引き受ける

企業基本情報

所在地	神奈川県相模原市南区大野台 1-9-49
電話 /FAX	042-756-7567/042-752-2004
U R L	http://www.rgl.co.jp
代表者	代表取締役 稲場　純
設立	1974 年
資本金	5,760 万円
従業員数	56 人

会社概要

「流体、ガス、配管」に関わる独自の真空技術、配管技術を活かし、多数のオリジナル製品の設計開発から製造販売まで総合的に事業を展開。地域の有力企業との連携により、新事業分野の開発に積極的に取り組む。

近年では、環境をコアとした製品や技術に力点を置き、「かながわ地球温暖化対策大賞」、「TAMA 環境ものづくり大賞」、「九都県市のきらりと光る産業技術表彰」を受賞するなど、多数の評価を得ている。

本社　エコシステムビル
（特許 第 5249685 号）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

韓国での成功を機に、中国・ベトナム・タイの市場開拓を推進

同社の冷却ユニットは、スマートフォン向けを中心に、韓国メーカーの半導体製造装置に月産 100 台以上（搭載される流量計 1000 台）を納入。この実績がきっかけとなり、現在は中国、ベトナム、タイにおいても順調に売上を拡大している。また、年々、環境規制が強まる中国においては、環境ニーズに対応したソリューションを提供できるようなビジネスモデルを構築し、上海企業と連携して安価な現地用継手などを製造販売している。

タイ経済ミッション

提案力を活かして、多数の地域企業とコラボを推進

ファブレス企業としての提案力を活かして、環境ソリューションをテーマに掲げて地域内外の企業と幅広く連携している。共同開発したバッテリー用インバーターは、2017 年 10 月から国内フォークリフト会社へ販売を開始し、高い評価を得ている。また、子会社「たんぽぽ石油株式会社」を設立し、「強アルカリ性電解水生成装置」事業を展開するなど、環境ビジネスの創出に積極的に取り組み、事業化を成功させている。

強アルカリ性電解水生成装置　Re-AL

高い設計技術で、半導体・液晶製造装置の冷却系統を担当

高品質で小型化を達成した省スペースコンパクト設計の冷却ユニットは、世界最大級の液晶製造装置メーカーに採用されており、液晶スパッタリング装置の冷却ユニットに「継手、流量計、マニホールド（集合配管）システム」を納品し高いシェアを誇る。また、熱交換器は、エネファームに採用され、これまで 9 万台を超える製造、納品実績を有する。近年では技術分野の「かながわ産業 Navi 大賞」「神奈川県工業技術開発大賞」「九都県市のきらりと光る産業技術表彰」を受賞。

技術・製品の優位性

株式会社田中衡機工業所

新潟県三条市

明治創業

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

明治創業の工業用計量機（ハカリ）製造会社がベトナムに進出。日本の高精度なハカリを普及しベトナムの産業発展を支える

○2013 年にベトナム工場を設立。ローカルスタッフを約 70 名雇用し、日本水準の製品を製造
○老舗ものづくりメーカーのベトナム進出により、地場産業の海外展開を牽引
○日越での交流を通じた人材育成が、技術力向上の相乗効果をもたらす

企業基本情報

所在地	新潟県三条市福島新田丙 2318-1
電話 /FAX	0256-45-1251/0256-45-2204
U R L	http://www.tanaka-scale.co.jp/
代表者	代表取締役 田中　康之
設立	1903 年
資本金	4,500 万円
従業員数	157 人

会社概要

同社は、金物の街「燕三条」に育まれ、明治の創業から 110 年以上にわたり工業用計量機の製造を行っている。

大正時代から変わらない機械式はかりの製造を行う一方で、最先端の計量システムを提供し、Iot を活用したメンテナンス体制の構築を図る等、はかりを通じてさらなる生産性向上と、産業の発展に寄与する事を目指す新潟県を代表する老舗ものづくりメーカーである。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

日本向け輸出とともにアジアでの普及を目指す

JICA 事業を活用し投資環境やニーズを確認した。調査の結果、ベトナムを対象国とした。2013 年ベトナム工場を設立。

現地法人では現地スタッフを約 70 名を雇用。日本式の 5S や品質管理を導入し、日本と同品質にて製造を行っている。主力製品「トラックスケール」が、現地の過積載トラック取締りのため、国道 4 レーンに導入（JICA 事業）。ベトナム運輸省に技術を評価され、同社技術を含む計量システムがベトナム標準となった。今後 45 ヵ所の導入を目指す。

現在のタナカ・スケール・ベトナム

老舗ものづくりメーカーが海外展開で地場産業を牽引

同社は支援機関が実施する企業向けセミナーにて講師を務め海外展開について講話を行うなど、県内での好事例として紹介されるケースも多い。地場のものづくり産業では、同社の取組に刺激を受け海外展開への関心も高まっている。

また、直接的には、事業拡大による税納付額が増額し、雇用が促進されるとともに、関連産業へ材料等の発注が増加したことにより、地域経済活性化へ貢献している。

過積載取り締まりに関するセミナーにてセミナー講師を務める

日越での交流を通じた人材育成が相乗効果をもたらす

ベトナムの現地工場での製造開始にあたり、本社の熟練技術者を出張ベースにて派遣。また、品質管理等の習得のため現地スタッフを本社にて研修するなど、越日スタッフの交流や、双方の意識や技術の向上など人材育成に取り組んでいる。

ベトナムでの展開にともない、本社での新たな技術開発や雇用促進につながっている。また、現地スタッフを雇用し技術を習得させることで、現地の産業発展に貢献している。

日本人スタッフによるベトナムでの技術指導

株式会社悠心

新潟県三条市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 鮮度を保持する画期的な次世代型液体容器「パウチ・イン・ディスペンサー（PID）」を開発

○PCT 国際出願制度を活用し、海外展開の下地作りを推進。知財戦略を重視した経営で販路拡大を目指す
○同社の PID が、液体用高機能容器に関する JIS 規格で適合第一号に認定。業界標準を作り続ける
○働きながら博士号を取得した努力の経営者。現在も技術開発、研究の陣頭指揮を執る

企業基本情報

所在地	新潟県三条市柳川新田 964 番地
電話 /FAX	0256-39-7007/0256-39-7008
U R L	http://dangan-v.com/
代表者	代表取締役社長 二瀬　克規
設立	2007 年
資本金	14,310 万円
従業員数	20 人

会社概要

2007 年創業。液体容器および液体容器の製造システムの研究･開発を行う。人々に喜んでもらえる商品を創造し世に送り出すことをモットーに活動。注ぎ口に逆止機能を備え、繰り返し注いでも空気が入らない世界初の液体容器“パウチ・イン・ディスペンサー（PID）”を開発、商品化した。2016 年に制定された、液体用高機能容器に関する JIS 規格では、同社の PID が適合第一号に認定されるなど、高い技術力で定評がある。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

PCT 国際出願制度を活用し、海外展開の下地作りを推進

同社製品「PID」採用商品（醤油等）を通じ、間接的には海外への進出は拡大している。今後は、海外の取引先を直接開拓し、商機拡大を狙う。海外展開に向けた下地作りとして、海外における知的財産権の確保が重要であると考え、PCT 国際出願制度を活用し、海外での特許権の取得を推進中。更に、「PID」の海外への普及を促進するため、経済産業省の後押しを受けて 2017 年に制定された JIS 規格「包装－液体用高機能容器 (JIS Z 1717:2016)」の ISO 化を推進する。

同社の技術力の高さを物語る特許証の数々

PID が液体用高機能容器の JIS 規格適合第一号に認定

同社主力製品の「PID」は、逆止機能により鮮度保持が可能な液体容器として、大手醤油メーカーの商品に採用され、その機能性の高さから一躍脚光を浴びた。2016 年に制定された、液体用高機能容器に関する JIS 規格では、同社の PID が適合第一号に認定されるなど、技術力の高さを裏付けるとともに、競争優位性の源泉にもなっている。JIS 規格制定への貢献が評価され、2017 年 10 月、工業標準化事業表彰「経済産業大臣表彰」を受賞。

「PID」を採用したシリーズ

働きながら博士号を取得した努力の経営者

同社は、現代表が 2007 年に創業し、以来、その強力なリーダーシップのもと新需要の開拓を行い、企業としての成長を続けている。前職では、包装資材メーカーの役員として経営に携わり、研究開発を中心に業績向上に貢献、上場まで導いた。現代表はまさに努力の人で、前職時代に、基礎研究の分野で博士号を取得。今でも技術開発の先頭に立ち、商品コンセプトの立案から商品化までのロードマップ作りも含め、現場感覚を持ち合わせた経営者として精力的に活動をしている。

現場感覚を持ち続ける経営者

有限会社シマタニ昇龍工房

富山県高岡市

明治 創業 115年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　高岡の伝統的な鏨子（けいす）製造技法を活かし、今までに無いテーブルウエア「すずがみ」を開発

○鏨子作りで培った伝統的な鍛金技法を活用し、テーブルウエア「すずがみ」を独自に開発
○伝統的な鍛金技法を活用するからこそ付与される「すずがみ」の自由度や模様
○地域の大学からの採用やシニア人材の雇用など、多様な人材を活用

企業基本情報

所在地	富山県高岡市千石町 4-2
電話 /FAX	0766-22-4727/0766-22-4717
U R L	http://www.syouryu.co.jp/
代表者	代表取締役 島谷　粂一
設立	1909 年
資本金	300 万円
従業員数	13 人

会社概要

1909 年に工房を立上げ、全国の寺院向けの鏨子（けいす、読経の際鳴らす鐘）を専門に製造している。高岡市では唯一、一子相伝の伝統技法を今に伝えてきた。しかしながら、鏨子の買替え需要は少なく、海外からも一部輸入されており、鏨子の製造のみでは先行きが厳しい。そこで、鏨子作りにおける職人技である鍛金技法を活用した、今までに無いテーブルウエア「すずがみ」を５年前に開発した。現在では、売上高の約７割を占めるようになっている。

同社が製造している鏨子

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

⋙ 鍛金技法を活用し、テーブルウエア「すずがみ」を独自に開発

鏨子の買替え需要は少なく一部海外からも輸入されているなど、鏨子を取り巻く厳しい環境に危機感を持ち鏨子作りの伝統的な鍛金技法を活用した新しいアイテム「すずがみ」を５年前に開発した。「すずがみ」は紙のように薄く、自由に曲げることができるテーブルウエア。発売以来累計４万個を販売し、同社売上高の約７割を占めるに至っている。富山県の補助金も有効に活用し販路開拓を行ったことにより、国内の百貨店、セレクトショップだけでなく、海外のショップでも取り扱われている。

繰り返し自由に曲げられる「すずがみ」

⋙ 伝統的な鍛金技法で培われた「すずがみ」の自由度や模様

通常、すずの板を叩くとひび割れを起こすのだが、同工房の職人が鍛金の技法を用いて叩くとひび割れは起きない。長年鏨子作りで培った鍛金の技術である。この鍛金技法を活用して製造したものが同社の「すずがみ」であり、紙のように薄く、自由に何度も曲げることができるという、今までに無かった特徴を備えたものを作り出すことができた。また「すずがみ」は、すずの板を何度も叩くことで独自の模様を商品に与えており、意匠性にも優れている。

上段：意匠性のある独自の模様
下段：食器としての利用

⋙ 地域の大学の若手やシニア人材の雇用など、多様な人材を活用

「すずがみ」の販売が好調であることから、従業員が４名だったところを９名増やし、13 名とした。雇用については、地域の美術工芸大学からも採用するなど、地域の大学と連携し、若手人材を獲得している。

また、地元のシニア人材も雇用して多様な人材の確保に取り組んでいる。地域の雇用に貢献するだけでなく、「すずがみ」の製造に必須である、伝統的な鍛金技法の承継と拡大にも貢献している。

「すずがみ」製造に必要な鍛金技法

羽二重豆腐株式会社

石川県金沢市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント がんもどきを主力にした大豆加工食品を製造販売し、健康と美味しさを届けている

○小麦粉や卵白の使用を取りやめ、グルテンアレルギー市場やベジタリアン市場へ販路を拡大している
○主力のひろうすはグルテンフリー、ミートフリー、GMO フリーで、国際競争力を有している
○海外への展示会やイベントの出展や SNS の発信で直接消費者へ発信し商品の認知拡大、新規顧客層の取り込みを図っている

企業基本情報

所在地	石川県金沢市西金沢 2 丁目 162 番地
電話 /FAX	076-249-1171/076-249-1174
U R L	http://www.habutae.co.jp/
代表者	代表取締役社長 藤原　英二
設立	1923 年
資本金	4,000 万円
従業員数	100 人

会社概要

1923 年の創業以来、大豆加工食品を専門に製造販売する老舗食品メーカーで顧客の期待に答え信頼される商品を提供している。商品開発、製造、販売まで全て自社一貫体制をとっており、顧客の健康を第一に考えて遺伝子組換でない（Non-GMO）大豆を原料とした素材と金沢の美味しい水を使った豆腐にこだわり、安全・安心で美味しくて高品質な商品を全国各地に販売している。大豆の栄養を活かした健康に役立つ日本の伝統的な食材を世界に広めようと取り組んでいる。

ロゴマーク・調理例

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外のベジタリアン市場に向けて動物性原料使用を取りやめ

海外でのベジタリアンやグルテンアレルギー市場の拡大を見込み、ひろうす（がんもどき）の唯一の動物性原材料である卵白と小麦粉を使用しない完全植物性のひろうすを開発。現地に対応したメニューを提案することにより既存の健康意識の高い消費者向けの市場に加えベジタリアンやグルテンアレルギー市場等に向けた訴求を強化して海外の幅広い市場に向けた販路拡大に取り組んでいる。海外での展示会やイベントに積極的に出展して、直接マーケティング活動を行いながら販路開拓を進めている。

Vegan Street Fair 2017 in NYC

グルテンフリー、GMO フリー、ビーガンフレンドリー商品の開発

もともと大豆は栄養価が高く、豆腐は健康に良い食材として世界に認められている。欧米でのベジタリアンマーケットやセリアック病の広がりに着目して、同社が海外向けに開発した豆腐の加工品である完全植物性のひろうすはミートフリー、グルテンフリー、GMO フリーで食品添加物に依存していないため、健康的で安全で安心して高齢者から子供まで食べる事が出来る商品である。近年の食の健康志向の高まりで市場が拡大する中、日本の伝統的な食材として高い国際競争力を有している。

英語版フライヤー

海外ファンの取り込みとビーガン対応

海外販路開拓のために英語版の HP を新設し、海外のシェフが考案した同社製品を活用したレシピを紹介。インスタグラムを活用し、調理方法や食べ方のアレンジを紹介。世界的に評価されたレストランでのメニュー採用例やイベントでのがんもどきの紹介風景などを発信。消費者へ直接発信する事で市場認知度を高め、新規顧客層を開拓し継続的な受注、販路拡大につながるビジネスモデルを構築した。独自のメニュー提案やビーガン対応で日本食レストラン以外のレストランへの展開を可能にした。

海外シェフのレシピ紹介

数馬酒造株式会社

石川県鳳珠郡能登町

明治15年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　能登の地域資源を活かした特徴ある酒造りを通じて、地域の魅力発信や活性化に大きく貢献

○製造工程の改善や成分分析により、高品質・高付加価値商品の開発を図り、新規需要の獲得に繋げている
○能登の素材にこだわり、耕作放棄地を活用した米作りにより地域活性化にも貢献している
○「共創体験型販売」や「N プロジェクト」といった独自の事業展開により販路を拡大

企業基本情報

所在地	石川県鳳珠郡能登町宇出津へ 36
電話 /FAX	0768-62-1200/0768-62-1201
U R L	http://chikuha.co.jp/
代表者	代表取締役 数馬　嘉一郎
設立	1869 年
資本金	4,800 万円
従業員数	14 人

会社概要

1869 年から石川県能登町で酒造りを開始し、「竹葉」の銘柄で地元を中心に親しまれ続けてきた酒造メーカー。地元の原料にこだわって造られた酒は、国内外で高い評価を得ている。能登の耕作放棄地削減と、若者の力で日本酒・農業・能登を盛り上げる企画「N プロジェクト」にも取り組むなど、地域に寄り添いながら持続可能な酒造りに挑戦し続けている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫最新設備の導入による高品質・高付加価値商品の開発

これまでは作業実施者の経験と勘に頼って行っていた醪の成分分析作業を、最新の分析機械の導入によりデータを分析・収集することで、分析結果の信頼性が向上。加えて、新型の醪圧搾機も導入し、圧搾空間を冷蔵庫化したことで、高品質の酒を安定して製造できるようになった。また、分析結果の蓄積により、科学的根拠に基づいた商品開発も可能となり、新規需要の獲得を目指して消費者の嗜好に合わせた付加価値の高い新商品の開発に取り組んでいる。

醪分析機

≫地域資源の積極的な活用による「能登の酒造り」と地域活性化

能登の米、水、能登流の技で醸す、地域資源をフル活用した「能登の酒造り」に強いこだわりを持っており、他社が兵庫県など他地域の米を主に使用する中、同社では約 9 割が能登産となっている。

地元の耕作放棄地を活用して水田作りから米作りを行っており、これまでに東京ドーム約 4 個分が水田に生まれ変わった。また、地元の廃校となった保育所も改装し、醤油蔵にリニューアルするなど、地域の課題解決・活性化にも大きく貢献している。

酒の仕込み風景

≫「共創体験型販売」や「N プロジェクト」などによる需要獲得

県外の酒販店・百貨店を招聘し、水田作りから共同で酒造りを体験してもらい、商品を深く理解してもらった上で販売してもらう「共創体験型販売」を実施し、販売強化を図っている。上述の「N プロジェクト」により、日本酒に馴染みの薄い若い世代の取り込みと、企業価値、商品価値の向上を図っている。

他にも、若い女性をターゲットにした「聖地巡盃」（酒蔵と神社を巡るツアー）を地元自治体と連携して実施するなど、様々なプロモーション活動を通して確実に需要を取り込んでいる。

聖地巡盃

株式会社アジチファーム

福井県福井市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　3000年の歴史がある水稲栽培と、30年で大きな進展を遂げたITを融合し、福井県から国内外に発信

○2017年ベトナム・ナムディン省にて会社設立、米生産加工販売を一体展開
○日本ブランドを「もの」ではなく、「技術」で輸出するビジネスモデル
○国産米麺を活用した新しいベトナムフォー麺文化の開発、商品展開

企業基本情報

所在地	福井県福井市黒丸町10-16-1
電話/FAX	0776-89-1825/0776-89-1826
URL	www.ajichi.jp
代表者	代表取締役 伊藤　武範
設立	2009年
資本金	990万円
従業員数	28人

会社概要

福井県にて米を中心とした農業生産と直売所/食堂を運営する農業法人であり、また、同社で生産した米を使った米粉加工品として、米粉を使ったパンや、ピザ、米麺を直売所で販売。食堂経営を一体的に行う6次産業化を積極的に推進している。ベトナム現地法人との合併会社を設立し、福井県産の種もみを輸出するとともに、日本品種の米を生産し、販売拡大を行っている。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

2017年ベトナムにて会社設立、米生産加工販売を一体展開

ベトナム･ナムディン省知事との面談を通じて、同省において農地約400ヘクタールを有する現地農業法人と合弁会社を設立。種もみを輸出しつつ、現地にて日本米を栽培。日本で取り組んでいる6次産業化のビジネスを早期に展開するため、2017年には、ナムディン省にて収穫し販売。ハノイ、ホーチミン、ダナンの飲食店への販路を多数獲得した。2018年は200ha（1000t）の米の栽培を拡充する計画。

ベトナムでの活動

日本ブランドを「もの」ではなく、「技術」で輸出

日本からベトナムへの米の輸出には、莫大な輸出コストが生じるとともに、現地での価格競争等から、継続的なビジネスモデルの作成には問題があった。

同社は、ベトナム現地法人との合弁会社を設立し、福井県産の種もみを輸出するとともに、現地にて日本品種の米を生産。その米そのものを活用した「おにぎり」を販売しつつ、米の加工品である米粉パン、米粉ピザなど、ベトナムにおける6次産業化を積極的に推進。今後急成長が見込まれるベトナムにおいて「もの」ではなく、「技術」にて進出する革新的なビジネスモデルを展開している。

福井県産の種もみをベトナムで生産

国産米麺を使った新しい麺文化の開発、商品展開

ベトナムフォー用の麺として国産米を使った米麺の製造を行い福井県内の自社直売所・農家レストランにて2017年7月より販売を開始。全国からの視察も多く、麺特性の良い米麺の普及を図り、今後大規模作付けを行う予定。また、ペルー、メキシコなど南米諸国への売り込みを開始し、国産米麺の製造加工、海外への輸出を拡大し、日本の圃場の有効活用、中山間地の圃場の耕作放棄の防止、環境保存への貢献と幅広く農業文化の維持促進に努めることを積極的に実施。

同社が製造した米麺

株式会社前澤金型

福井県鯖江市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　眼鏡の「金型」から「成形デザイン」まで、あらゆるアイディアをカタチにする企業

○「めがね」を、生体情報のセキュリティ対策・プライバシー保護ツールへ応用し、新たな市場を開拓
○「めがね」にプライバシー保護機能を付加。3D プリンター導入による眼鏡製造など付加価値の向上
○日常生活で違和感なく使えるデザインと機能性を高めた「めがね型プライバシーバイザー」の開発

企業基本情報

所在地	福井県鯖江市石田上町 51-11-1
電話 /FAX	0778-53-2586/0778-51-3205
U R L	www.maezawa-mold.jp
代表者	代表取締役社長 玉田　隆則
設立	1979 年
資本金	1,000 万円
従業員数	12 人

会社概要

「メガネ産地鯖江」で眼鏡精密部品の製造を育んできた、高精度な金型製造・成形技術を有している金型成形の総合メーカー。量産金型の製造から成形部材の量産までを、社内で一貫して対応できる強みを生かし、数々の有名メーカーに採用され、国内外の政治家、スポーツアスリートなどの各界の著名人が愛用するメガネやサングラスなどに使われる部品を世に送り出してきた。近年では 3D プリンターなどの先端設備を導入、ものづくり基盤技術の高度化を図りながら技能の向上に努めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

プライバシー保護機能で「めがね」の新たな市場開拓

地域資源である「めがね」を、生体情報のセキュリティ対策・プライバシー保護ツールへ応用し、めがねの新たな市場を開拓、地域経済の活性化に寄与。同社は、国立情報学研究所と約 4 年にわたりプライバシーバイザーの共同研究に取り組んできた。商品化にあたっては鯖江市が運営するクラウドファンディングを活用。自分の顔写真が SNS などのネット上に上がることで、どこの誰に自分の情報が行き渡ってしまうかを不安に感じ、プライバシー侵害を防止したい意識層などへの普及が見込まれる。

プレス発表の様子

「めがね」の機能を視力矯正からプライバシー保護ツールへ

顔などの情報を利用した生体認証サービスの商用利用が本格化する時代に先駆けて、「めがね」を生体情報（顔認証）のセキュリティ対策・プライバシー保護に応用。意図しないスマートフォンやカメラなどの写り込みによるプライバシーの侵害が問題になる中、「めがね」にプライバシー保護（顔認証させない）機能を付加した、めがね型「プライバシーバイザー」を開発。3D プリンター導入による眼鏡製造など付加価値の向上に資する取組を行っている。

プライバシーバイザー

3D プリンターを活用しめがね型プライバシーバイザーを開発

国立情報学研究所と共同研究されたゴーグルタイプの成果モデル（初期版）を基に、独力で 3D プリンターを用いて、屋外で同様の効果を発揮できる小型軽量化された普及モデルの実現に取り組み、日常生活で違和感なく使えるデザインと機能性を高めためがね型「プライバシーバイザー」を開発した。プライバシー保護の新機軸として既存産業（眼鏡業界）に新たなカテゴリー製品を創り上げ、産官学共同研究の成果から企業が独自解釈を加えて、先端的なものづくりを行った技術移管のモデル事例。

3D プリンターでの試作造形（設計モデルの比較 CG）

有限会社タキダエンタープライズ

福井県坂井市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

福井県三国港から日本全国、アジアを舞台に、水産加工品の新たな価値を創造し、「海鮮煎餅革命」を巻き起こす

○「海鮮手焼き煎餅」の実演販売で海産物の高付加価値化を実現
○出店立地を地域一番店に絞り、単品特化の商品戦略と独自の人財育成に成功
○アジア各国の現地パートナーと海鮮煎餅のフランチャイズ展開を進める

企業基本情報

所在地	福井県坂井市三国町平山 15-21
電話/FAX	0776-81-3252/0776-81-3397
URL	http://www.senbei.biz
代表者	代表取締役 滝田　庄次郎
設立 (創業	1994 年 1993 年)
資本金	2,000 万円
従業員数	50 人

会社概要

1993 年に福井県三国町で創業。歴代の漁師が育んだ知恵と技術を活かし、たこ・いか・甘えびなど厳選した海の素材を姿そのままに焼き上げる海鮮煎餅を開発する。現在では「越前海鮮倶楽部」「東京海鮮倶楽部」「北海道海鮮倶楽部」と 3 つのブランドを立ち上げ、東京スカイツリーに隣接する商業施設や有名百貨店、JR 駅ナカ、空港など国内 8 店舗、海外 7 店舗を展開している。今後は国内・海外での地域一番店の運営ノウハウを活かし、フランチャイズの展開を強化する。

「越前海鮮倶楽部」のブランド概要

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「海鮮手焼き煎餅」の実演販売で高付加価値化を実現

福井県三国産の甘えびや北海道産のするめいか、ベトナム産のいいだこ等の新鮮な海産物を工房一体型店舗で実演販売する「海鮮手焼き煎餅工房」を開発。現在は東京スカイツリーに隣接する商業施設や、香港の大手百貨店の店頭にて実演販売を実施。手焼き職人が昔ながらの手焼き煎餅機を使い、来店者の目の前で生の海産物を「姿そのまま」海鮮煎餅にする演出と、できたてあつあつの美味しさを提供することにより、高付加価値の商品の製造と販売を実現し、国内・海外問わず注目を集めている。

こだわりの品質：福井県三国産の甘えび

地域一番店に絞った出店戦略で独自の人財育成に成功

国内・海外の地域一番店に絞って出店することで、多店舗化や多品種の商品開発をすることなく、売上一番の商品カテゴリーに絞った「から揚げせんべい」の単品特化を実現。国内・海外の店舗全体でみる「から揚げせんべい」の商品売上構成比は、約 8 割を超える。単品特化をすることで、人財育成においても、集客アプローチを強化する販売トークや試食の徹底、来店者の様々な用途に合わせ、量り売りなど独自の販売接客スタイルを確立することができ、店舗全体の販売力を向上させた。

実演販売：東京スカイツリー店

アジア各国の現地パートナーと海鮮煎餅のフランチャイズ展開を進める

2013 年より各国の現地パートナーとの業務提携を進め、現在では香港法人「Kaisen Club Limited」を設立し、香港 4 店舗、バンコク 3 店舗を展開。とくに 2017 年には香港の大手百貨店のグランドリニューアルに合わせて海外初となる海鮮手焼き煎餅の実演店舗をオープンしたことで、アジア各国から出店オファーを獲得した。今後は香港の大手百貨店をアジアの旗艦店舗として、各国のパートナーと和菓子業界では異例のフランチャイズ展開に注力していく。

海外初の直営店：香港の大手百貨店

東洋染工株式会社

福井県坂井市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

繊維素材を基本とした新事業領域に踏み込み、環境を考えた開発型の高品質なモノづくりを目指す

○極細ナイロン糸を用いた超薄地ニット生地の加工において世界トップクラスの地位と技術力を確立
○純国産繊維製品の認証「J ∞ QUALITY」を取得。北陸の繊維産地の活性化を目指す
○エコテックス・ブルーサイン認証等、環境負荷の少ないものづくり体制を整備

企業基本情報

所在地	福井県坂井市春江町田端 43-15
電話 /FAX	0776-51-2323/0776-51-5529
U R L	http://www.toyo-senko.co.jp
代表者	代表取締役社長 東林　利弘
設立	1963 年
資本金	8,000 万円
従業員数	230 人

会社概要

高度な技術を要する薄地の染色加工を得意とし、大手メーカーなど全国に取引先を持つ。

創業 50 年余りの実績に基づく提案型開発が事業の核になっている。培った技術力を活かし、アパレル素材だけでなく、様々な工業製品、農業資材、土木建築資材、医療資材分野へも用途を広げている。染色加工は環境問題との関連強く、環境負荷の少ない製造現場や商品開発に力を入れている。

会社施設

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

極細ナイロン糸を用いた生地の加工で世界トップクラス

7 デシテックス～ 22 デシテックス（デシテックスは 10,000m の糸の g 数で糸の太さの単位）のナイロン使いの超薄地ニットは手で触ると傷がつく非常に繊細な生地で加工が困難であるが、同社では技術力を高める事で安定的に高品質の製品の供給を可能にしている。その商品は国内だけでなく世界の大手スポーツアパレルメーカーに採用され超薄地ニット商品のリーディングカンパニーとなっている。

合皮用基布材

高品質な純国産繊維製品を拡販し、北陸の繊維産地を活性化

製品の全工程を日本企業が行う、質の高い“純国産”繊維製品を国内外にアピールし市場拡大を図る「J ∞ QUALITY」（日本ファッション産業協議会が認定）の認証取得。織り・編み、染色・整理、縫製の各工程について、法令順守、品質管理の体制が整った企業が認証を受けている。認証を受けた国内企業が各工程を担うことで高品質な純国産製品を生産する。

同認証を取得した製品を拡げることで、北陸の繊維産地活性化を目指している。

J ∞ QUALITY マーク

産学官連携での研究開発や環境に配慮した製品の開発

中長期的視点に立った研究開発力の育成に注力し、生分解繊維やナノ繊維等の加工技術の研究を行い、将来の付加価値向上を目指す。環境負荷の少ない持続可能な事業発展を目指すべく、「ブルーサイン（スイスの認証機関による繊維業界の環境負荷低減の認証。業界における世界最高レベルの認証規格）」規格による省エネ推進、サプライチェーンの連携や「エコテックス：繊維製品に含まれる人体に有害な物質の使用を禁止等する取組」規格に対応できるものづくり体制を整備。ISO9001：2015 及び、KES（京都・環境マネジメントシステム・スタンダード）の認証を受ける。

ブルーサイン認証マーク

有限会社平田木材店

福井県大飯郡高浜町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

“京若狭の木と暮らす、森と生きる”原木の見極めから、建築の設計・施工、不動産取引まで、住まいのワンストップ企業

○地元若狭産の木材を活用した事業に取り組み、林業再生につながる地域経済活性化に多大な貢献をしている
○作業者が変わっても、顧客の精細な加工ニーズに対応し続ける「技術承継」の環境が整備されている
○全国の国産材に重点を置く業者との活発な意見交換と、提案営業によるシェア拡大

企業基本情報

所在地	福井県大飯郡高浜町和田 1-28
電話/FAX	0770-72-3456/0770-72-0656
URL	http://www.hirata-wood.co.jp/
代表者	代表取締役 平田　寛明
設立	1946 年
資本金	2,090 万円
従業員数	20 人

会社概要

京都府舞鶴市から福井県高浜町・おおい町・小浜市を商圏とする製材業者で、大小合わせて約 20 社の取引工務店に納品している。

最近では、京都北部の木材と地元若狭産の檜や杉を使ったフローリング等の最終製品の開発・販売に注力し、他社との差別化及び地元若狭の林業復興に努めている。木の住まい造りに徹底的にこだわり、主要材である原木から見極め、同社で製材加工・乾燥・製品化している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 若狭と京都北部の木材を組み合わせた「京若狭の木」の事業

同社の位置する若狭地域では、大手住宅メーカーの進出により、建築の際、プレカットされた他県の木材が搬入・使用されることが多くなっている。このため、地元福井の若狭材の使用量が減少しており、当該地域での林業衰退を余儀なくされている。

同社は、福井若狭と京都北部の無垢材を組み合わせたフローリングやウッドパネルなどの高付加価値製品を開発することにより、地元若狭の木材を使用した建築件数の増加を推進しており、地域経済活性化に多大な貢献をしている。

原木市場とフローリング材

≫ 高機能製材機による顧客ニーズにマッチした複雑加工

同社の所有する木材加工機 6 軸モルダーは、一工程で材の多面を加工できる反面、詳細なデータ設定が必要になる。同社技術陣は、試行錯誤を重ねデータを蓄積し、一定のスキルがあれば誰でも加工できるよう改善した。その結果地元密着の小ロット、短納期及び精細な加工ニーズに対応できる技術環境を整備し続けており、一定の模倣困難性を保持できるよう取り組んでいる。よって高機能 6 軸モルダー加工を施した同社複雑加工木材製品は、同業他社と比べて相応の優位性を有している。

社内研究会と最新鋭設備

≫ 国産材に重点を置く業者と連携した産地ビジネスモデル

国産材に重点を置く全国の製材所、林業家、工務店、専門コンサルタントが全国から参加する研究会に参加し、産地製材所としての地産ビジネスモデルを構築し、地元工務店とも密接な関係を構築している。同地では製材・建材卸・建築・不動産の 4 部門を持つ唯一の地場企業者である。多方面の分野における地元顧客からのニーズに対して、自社に限らない社外ネットワークを駆使することで、迅速かつきめ細やかに対応できることが奏功して、同社取引シェア拡大が図られてきている。

地元工務店との意見交換会

株式会社やおき

山梨県大月市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

唯一無二であるモノの「復元」に挑戦し続ける。「復元」の対象を広げつつ、社会貢献出来る企業を目指している

○「復元」というキーワードで自動車鈑金塗装と特殊高圧洗浄をリンクさせ、循環型社会形成に貢献
○新市場を創生するためフランチャイジーと共に活動。安心安全な洗浄技術、エコロビームの普及を目指す
○自身が常に商工会と共に歩んできた経験を踏まえ、何でも商工会に相談することを勧めている

企業基本情報

所在地	山梨県大月市大月町花咲 557
電話 /FAX	0554-22-1221/0554-22-5221
U R L	http://ecorobeam.com
代表者	代表取締役 藤本　恭司
設立	1980 年
資本金	300 万円
従業員数	４人

会社概要

2005 年、先代の経営していた（有）八起自動車工業を継承し、現社長が車の板金・塗装業を行う。2009 年、商工会のサポートを受けながら異業種である特殊高圧洗浄サービス（エコロビーム）をスタート。2011 年からは、全国にフランチャイズ展開。同社が中心となり全国の加盟 44 社と「特殊高圧洗浄協会」を発足。施行実績累計は約 500 件。自動車鈑金塗装事業と高圧洗浄事業により、様々に変化したモノの「復元」にこだわりながら社会貢献を目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 本格的な循環型社会の形成に向け、リユースの流れを構築

公園や商店街の落書きは風紀の乱れや治安の低下につながり、地域を訪れる観光客にも良い印象を与えない。このペンキやスプレーで描かれた落書きをエコロビームできれいに除去する事により、犯罪防止や街のイメージアップに役立っている。また、環境や人体にやさしい安全な洗浄システムなので、食品メーカーの工場設備、老人ホームの浴槽の汚れなどへの依頼がある。さらに橋やトンネルの汚れを完璧に落とすことで、点検や改修がしやすくなるため、土木事務所を含む自治体からも注目される。

落書きのみを除去し本来の素材に復元

≫ 新市場の創出、小規模企業の副業支援のため、全国に展開

「高圧洗浄の市場がない」といわれる中、「今までの常識を覆して新しい市場を作れないか」と考えた。新しい市場を作るため、全国に取扱い加盟店を募集。小規模企業が参入しやすいよう、最初に安価な加盟料を受け取るのみでノウハウの全てを提供している。現在、全国 50 社とフランチャイズ契約を結ぶ。副業で参入希望するケースが多く、現場に近い加盟業者と相談して仕事を分けている。

一般社団法人特殊高圧洗浄協会

≫ 新事業活動のため、加盟店に経営革新計画承認を勧める

同社代表取締役は、地元商工会青年部、青年工業会等の各種団体に所属しており、その会合などで、本取組を積極的に発表し、企業の新事業活動、経営改善への取組を促している。

また、この新たな事業活動への取組を通じて、各社の経営改善につながるよう、中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の作成を勧めている。現在、加盟店では、同社を含め 7 社が各都道府県の承認を受けている。

経営革新計画の認定を勧める

株式会社はくばく

山梨県中央市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　日本企業が、有機原料を使い、クリーンなイメージの豪州で製造することで、世界各地で乾麺需要を開拓

○乾麺の原料に有機小麦を使うことで、世界的な食の安全への関心の高まりを背景に販路を拡大
○豪州や米国における豪州産製品に対するイメージの良さを商品への信頼につなげている
○当初日本向けを想定していたが販売が伸びず、豪州等海外向けに切り替える決断が成功

企業基本情報

所在地	山梨県中央市西花輪 4629
電話 /FAX	055-274-8989/-
U R L	http://www.hakubaku.co.jp/
代表者	代表取締役社長 長澤　重俊
設立	1941 年
資本金	9,800 万円
従業員数	360 人

会社概要

社名の「はくばく」は白い麦を意味している。健康に良い大麦の消費拡大を目指し、大麦の粒の真ん中にある黒い線をなくし、白米のように加工した「白麦米」を開発。

「穀物の感動的価値を創造し、人々の健康と豊かな食生活を実現する」ことを目指し、精麦、雑穀、乾麺、麦茶、穀粉等、多岐にわたる穀物事業を展開している。1998 年、豪州に工場を設立し乾麺製造を開始し、日本以外への供給に戦略を切り替えることを決断し、事業が大きく改善。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

有機原料に特化した乾麺を豪州で製造し、世界各地で需要開拓

豪州に設立した自社工場において、うどん、そば、ラーメン等の乾麺を製造。原料に有機小麦を使うことで、世界的な食の安全への関心の高まりを背景に各国に販路を拡大している。特に有機食品への関心が強い米国や豪州において確実にニーズをつかみ、高単価での販売により収益性を向上させている。豪州国内の日本麺市場で最大のシェアを持ち、ほぼ全ての大手スーパーの棚を確保している数少ない日本企業の一つで、豪州で生産を行う日系食品企業の先駆的存在である。

商品

豪州の持つイメージを活用、海外の嗜好に合った食べ方を提案

有機小麦原料に特化し、豪州や米国では豪州産製品の品質に対する信頼が高いことも強みである。高単価な販売の実現は、人件費等製造コストの高い豪州における持続可能なビジネスモデルの構築にもつながっている。豪州における有機小麦の生産量は限られており、生産者との良好な関係を構築し安定的な原料調達を確保している。また、日本的な食べ方にこだわることなく、ホームページで豪州人の好みに合った多様なレシピを紹介する等、入念なマーケティングに基づき販路開拓を図っている。

調理例

失敗を克服し、戦略の切り替えで事業を改善

同社は当初、豪州特有の小麦品種を使用して製造した乾麺の日本への輸出を想定していたが、思うように販売が伸びず、一時は撤退も視野に入れていた。しかし、豪州における有機食品のニーズの高さに気付き、日本以外への供給に戦略を切り替えることを決断し、事業が大きく改善した。

こうした取組が評価され、2016 年にメルボルンで開かれた日豪経済合同委員会会議では社長がプレゼンを行い、出席者に感銘を与えた。

豪州国内契約有機小麦農場

株式会社テクロック

長野県岡谷市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　長野県岡谷市から世界へ、未来を見据えた「クラウド型測定ソリューション・サービス」への挑戦

○ジェトロの支援を受け、ベトナムの現地代理店２社との契約を締結
○IoT 技術を用いたクラウド型測定ソリューション・サービスの開発により、新たなビジネスモデルを構築
○「SuwaconValley IoT Summit 2017」を開催、地域経済活性化に貢献

企業基本情報

所在地	長野県岡谷市成田町 2-10-3
電話 /FAX	0266-22-4911/0266-22-4914
U R L	http://www.teclock.co.jp/
代表者	代表取締役社長 原田　健太郎
設立	1950 年
資本金	5,500 万円
従業員数	40 人

会社概要

1950 年の創業以来、精密測定機器およびゴム･プラスチック硬さ計の開発･製造･販売を行っている。寸法測定、硬さ測定、荷重測定、角度測定など、あらゆる測定に対応した測定機器を取り揃えている。硬さ測定器は国内外でのマーケットシェア No.1 を確立。同社の精密測定技術は日本のものづくりの根幹を支えるだけでなく、世界 70 ヵ国に展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

販路拡大を目指し、現地代理店と直接契約の締結を進める

既に間接輸出を中心に世界約 70 ヵ国に輸出しているが、直接取引に切り替えるため海外の展示会等に出展を始める。2016 年 10 月にベトナムで開催された NEPCON に出展し、現地代理店候補を発掘。ジェトロの支援も受け、現地企業２社と代理店契約を締結した。また、2017 年７月にも同国で開催された MTA ベトナムに出展し、同社の知名度を上げた。展示会や商談会などジェトロのサービスも活用し、東南アジア諸国をはじめとする海外市場の販路開拓に取り組んでいる。

MTA ベトナム展示会にて

測定時の記入ミス削減、測定の効率化・コスト削減

高精度の測定機器の製品開発だけでなく、ソフト面の強化を図るべく、時代の先を見据えて IoT 技術を用いたクラウド型測定ソリューション・サービス「Smart Measure」を開発。複数拠点で測定する寸法や硬さ等のデータの統合・分析・集計をクラウド上で瞬時に実行し、データの分析をスマートフォンやパソコンからリアルタイムに確認できる。本サービスを導入することで製造工程の管理・運用コストの削減を可能にする。今後は本サービスの普及活動を行い、事業拡大を目指す。

SmartMeasure 活用事例

精密測定機器のトップ企業として、地域経済活性化に貢献

長野県諏訪地域は時計やカメラなど精密機器メーカーが多く集積し、高度先端技術の集積地区として知られている。同社は精密測定機器のトップ企業として、諏訪地域のものづくり産業を IT（情報技術）の活用によって発展させるべく、IoT システム構築を目指す実行委員会を立ち上げ、公共団体とも連携しながら、地域経済の活性化に取り組んでいる。2017 年９月には「SuwaconValley IoT Summit 2017」を企画・開催し、国内外から 250 名以上を集客した。

「SuwaconValley IoT Summit 2017」2017 年９月８日開催）

株式会社アイカム

長野県小諸市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「強みを伸ばす～変わらない理念と変化への素早い対応力」をモットーに、社会に必要とされる企業を目指す

○日本とベトナム両国での生産体制の構築済。成長著しいベトナムを起点として同社も成長
○サッカーを通じて若手労働力を確保。地元の活性化や雇用創出に寄与
○自動車業界で培った低コスト高品質なものづくりで、顧客評価を獲得

企業基本情報

所在地	長野県小諸市大字滋野甲 429-4
電話 /FAX	0267-22-9390/0267-22-9392
U R L	www.icaminc.co.jp
代表者	代表取締役社長 小林　望
設立	1987 年
資本金	3,000 万円
従業員数	200 人

会社概要

1987 年全型モールドベースの製造で創業。2001 年よりプラスチック成形事業を開始し、同事業が主力として発展。プラスチック成形事業は主に自動車に使用する部品製造であり、自動車に搭載される電装部品が増加するにつれて同社も成長してきた。生産拠点を日本とベトナムに有し、生産量の増加や人件費をはじめとしたコスト削減等にも対応可能な体制を構築している。地元サッカーチームのスポンサーをしており、選手を社員として雇用する等、ユニークな雇用創出に取り組んでいる。

本社および本社工場の全景

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ベトナムへの早期進出と積極的な活用

主要先である部品メーカーの外注先の中でも、ベトナムにいち早く現地法人を設立し、現地での生産体制を構築。安価な労働力を求めて海外で生産することが今後必要不可欠となるが、既に生産体制を構築できており、他社よりもスムーズな受注が可能。海外投資を一層加速させ、アジア全域での顧客獲得や販路拡大につなげていく。また、人材育成や人材交流等、日本とベトナムの架け橋となる役割も担っていく予定。

アイカムベトナム Co；Ltd

サッカーを通じた若手確保と地域活性化

長野県は製造業をはじめ、近年では人手不足が深刻化しており、各社とも人員確保に悩みを抱えている。そこで同社は地元サッカーチームのスポンサーとなり、知名度の向上に加えて、サッカーチームに所属する選手を社員として雇用することで若手労働力の確保を実現している。

社員として働く傍らでサッカー選手としても活躍することができ、若手に夢の実現や、地域雇用創出を通じて地域活性化に寄与している。

サッカーを通じた若手確保と地域活性化

自動車業界での実績と高い技術力

同社の主力製品は自動車等に用いられるワイヤーハーネスをつなぐプラスチックコネクタ。ほぼ全てが自動車に搭載されるものであり、汎用機械用等と異なり高い精度を要求される。世界トップクラスの取引先へと納入してきたノウハウがあり、ミクロン単位の微細加工も可能なことから業界内でも高い地位を築いている。今後電気自動車の普及に伴い、電装部品への需要が一層高まる見込みであり、同社の持つ技術力や納入実績が評価され更なる規模拡大につながっていく。

自動車業界での実績と高い技術力

株式会社シナノ

長野県佐久市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「ポール技術で Walking Life を支える」スポーツ業界から介護福祉業界まで幅広く展開する総合ポールメーカー

○インクジェット印刷システムの開発によりポール加飾のリードタイム短縮とコスト削減に成功
○佐久地域の地域産業資源である「スキー・ウォーキングポール」の生産技術でオリジナルグリップを開発中
○市場ニーズの変化をいち早くキャッチし、総合ポールメーカーとして持続可能なビジネスモデルを実現

企業基本情報

所在地	長野県佐久市岩村田 1104-1
電話 /FAX	0267-67-3321/-
U R L	http://sinano.co.jp/
代表者	代表取締役社長 柳澤　光宏
設立	1919 年
資本金	9,900 万円
従業員数	47 人

会社概要

同社は 1919 年の創業以来、スキーポールの製造に特化した事業展開を行い、来年で創業 100 年を迎える。国内ポールメーカ - の中では常にトップの売上を維持し、スキーポール製造の技術を活かし、「登山用ポール · 高齢者用杖 · ウォーキング用ポール」を開発し、スポーツ業界から介護福祉業界まで幅広く展開。2015 年には東京 · 有楽町に直営店をオープンし、消費者との対話を重視し、消費者の声を直接集めて商品づくりに活かす態勢を構築している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ポール加飾のリードタイム短縮とコスト削減に成功

ポールなどの曲面への加飾はスクリーン印刷が一般的であるが、職人的な熟練度を必要として不良率が高いこと、また受注から生産までが数ヵ月と長いことが大きな課題であった。インクジェット印刷システムは、顧客のデザインなどのデータをそのまま取込むことで全自動での印刷が可能であり、製造時間やリードタイムの短縮が実現し、不良率低減とコストダウンに成功した。短納期に対応し、他品種少量を効率良く生産するシステムを構築することで海外品との差別化を図っている。

インクジェットプリンターで作成したポール

「スキー・ウォーキングポール」の生産技術でグリップを開発中

佐久地域の地域産業資源である「スキー·ウォーキングポール」の生産技術を基に、精密部品設計を強みとする県内企業と共同で 3D プリンターを活用した独自の成型技術を開発し、顧客ひとりひとりの手形からつくるオリジナルグリップを活用したポールの開発（全国初の試み）に取り組んでいる。

佐久地域は健康意識が高く病院やリハビリ施設等からは、高齢者の体型や背格好にあったオーダーメイドポールの開発要望等もあり、地域が抱える課題解決に即した製品開発を実施している。

ウォーキングポール

総合ポールメーカーとして持続可能なビジネスモデルを実現

同社はスキーポールの製造で創業したが、スキー人口の減少やバブル崩壊を経て、近年の山登りブームや高齢者の増加、健康志向の高まりを受け、スキーポール以外にも新たに登山用ポール、高齢者用杖、ウォーキングポールを開発。高齢化が進行している佐久地域において介護用ポールを事業の柱の一つとして展開している。

時代の変化や市場ニーズの変化をいち早くキャッチし、同社のものづくりの強みを活かして様々な業界に展開することで総合ポールメーカーとしての地位を確立した。

シナノの 4 つの製品群

株式会社マツザワ

長野県下伊那郡高森町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 地域独自の素材の強み・特徴を最大限に伝える「本当のおみやげ」で“贈る人”も“贈られた人”も幸せにする

○華僑コミュニティの「贈り物文化」市場をターゲットにギフト商品を展開し、世界 10 ヵ国以上へ輸出
○未利用資源の活用提案により、生産者の課題解決と収入増加に貢献し、地域経済を活性化
○地域独自の素材の強み・特徴を最大限に伝える「本当のおみやげ」が国内外で高評価を獲得

企業基本情報

所在地	長野県下伊那郡高森町下市田 3123
電話 /FAX	0265-35-2333/0265-35-2939
U R L	http://www.matsuzawa.gr.jp/
代表者	代表取締役 松澤 徹
設立	1959 年
資本金	10,000 万円
従業員数	200 人

会社概要

創業以来、地域独自の素材を活かした「おみやげ」の企画開発・製造・販売を主要事業としている。

開発した商品は地域独自の素材の強み・特徴を最大限に伝える「本当のおみやげ」として国内外で高い評価を得ている。また、創業以来培ってきた地域素材の活用ノウハウを活かし、OEM ／ ODM 商品の企画開発・受託やコンセプトショップ、飲食店の運営など、市場のニーズに応える形で事業領域を拡大している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

華僑コミュニティの「贈り物文化」市場に販路を開拓

世界各地に存在する華僑コミュニティの「贈り物文化」市場を海外展開のターゲットとして着目。JETRO や地元金融機関の支援を受けながら、東南アジアを中心に市場調査や商談会出展に継続して取り組み、同社の「贈った方も、贈られた方も、ほんとうに喜んでくれる“おみやげ”」をギフトとして現地ニーズに合った商品にローカライズし、営業を展開。安全で高品質な商品として市場に受け入れられ、現在では世界 10 ヵ国以上に輸出実績を有し、今後更なる輸出拡大を図っていく。

海外展示会の様子

生産者の課題解決と地域産品のブランド力向上

生産者の課題である未利用資源の活用提案を得意とし、主力商品である「りんご乙女」は生産者が廃棄していた「摘果りんご」を商品化したもの。地域の生産者と協力関係を構築し、一体となって商品化に取り組み、生産者の課題解決及び収入増加に貢献し、地域経済の活性化に繋げている。2016 年には国の「地域産業資源活用事業計画」の認定を取得し、地元高森町の特産品「市田柿」の製造過程で発生する未利用品（柿果皮や規格外生柿等）を活用した商品開発に着手。商品化の実現による地元経済の活性化に向けて、地元のリーディングカンパニーとして地域全体を牽引している。

「摘果りんご」を原料とする「りんご乙女」

地域独自の素材の強み・特徴を伝える「本当のおみやげ」

同社の最大の強みは創業以来培ってきた企画開発の発想と地域固有の特定原料を素材に合った加工方法で製品化していく技術。同社により生み出された商品は地域独自の素材の強み・特徴を最大限に伝える「本当のおみやげ」として国内外からの評価を高めており、「The Wonder 500™」「NIPPON QUEST™」や iTQi 国際優秀味覚コンテストのダイヤモンド味覚賞等各種表彰・認定を受けている。

「市田柿ミルフィーユ」

株式会社 WAKUWAKU やまのうち

長野県下高井郡山ノ内町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 「WAKU WAKU」する「やまのうち」を創り出し、世界に発信する！

○インバウンド需要に対応した地域に不足する「食」や「宿泊」施設の補完を行う
○地域の担い手を正社員として採用し、起業プロセスの初期段階を内部事業化することで経営者人材を育成
○ハード整備と多言語対応 web サイトや東京・海外のメディア等との連動による情報発信の推進

企業基本情報

所在地	長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 2997-4
電話 /FAX	0269-38-8990/-
U R L	http://wakuwaku-yamanouchi.com/
代表者	代表取締役社長 岡　嘉紀
設立	2014 年
資本金	1,000 万円
従業員数	３人

会社概要

湯田中温泉「かえで通り」の遊休物件を地域の文化などを踏まえたリノベーションによって、インバウンド需要に対して必要な機能（宿泊・食）を補完し、地域経済活性化に貢献。また、起業プロセスの初期段階を内部事業として実施することで地域における担い手育成を行う。さらに、パブリシティと WEB 広告等を最適化し、誘客のきっかけ作りを実施しており、「まちづくり」「ひとづくり」「情報発信」に取り組んでいる。

WAKU WAKU やまのうち

会社ロゴマーク

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

インバウンド需要に対応した遊休物件のリノベーション

町内の地獄谷野猿公苑には年間約８～ 10 万人の外国人観光客が訪れているが、町全体での外国人宿泊延者数は約 2.7 万人、湯田中渋温泉郷では、1 万数千人に留まっていた。かつて湯田中温泉かえで通りには、旅館・土産屋などが建ち並んでいたが、現在は非稼働の店舗も多い。そうした遊休物件を活用し、地域の文化などを踏まえたリノベーションを行い、インバウンド需要に必要な機能である「食」や「宿泊」を補完。町全体での外国人延宿泊者数、３年間で約 2.9 万人増加にも貢献している。

HAKKO

起業プロセス初期段階の内部事業化による経営者人材育成

将来的に地域の担い手となる人材を正社員として雇い入れ、事業計画の策定支援を行うほか、初期投資を用意し、事業のコンセプト、デザイン、オペレーション等については若手人材が自ら行う。事業を進めるにあたってのマーケティング支援を行うなど、起業プロセスにおける「事業計画策定」「スタートアップ支援」「事業化の安定化」の部分を WAKUWAKU やまのうちの内部事業として行い、将来的な独立へとつなげていくことで地域における担い手人材の育成を行う。

若手人材

ハード・ソフト両面による地域の面的整備と情報発信

「snowmonkeytrip」をテーマとした情報発信を「宿泊と周遊の促進」を目的として実施。店舗では、観光情報の発信や地域産品を使ったメニューを提供しているほか、店舗を起点として徒歩圏の飲食店を紹介する周遊マップの作成、電動自転車の貸出しも行い、周遊を促進。また大使館員やカメラ女子を対象とするモニターツアーを開催するなど、誘客のきっかけづくりを実施。事業者と連携したバスパッケージツアーを開始し、都内からの誘客にもつなげている。

誘客のきっかけ

河合石灰工業株式会社

岐阜県大垣市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　自然の恩恵「石灰」を通じて、幅広いフィールドで産業をサポートしながら美しい未来の環境づくりに貢献

○高品質な地元石灰石を利用した産業・生活を支える石灰製品から、新素材で電子部品分野にも進出
○焼成技術・水熱合成技術をコアに新素材を開発・製品化し、エレクトロニクス分野に進出
○社員の意識改革・技能取得に積極的に取り組むとともに、地域と共に人づくり活動に参画

企業基本情報

所在地	岐阜県大垣市赤坂町 2093 番地
電話 /FAX	0584-71-1121/0584-71-1361
U R L	http://www.kawai-lime.co.jp
代表者	代表取締役社長 河合　進一
設立	1885 年
資本金	10,000 万円
従業員数	250 人

会社概要

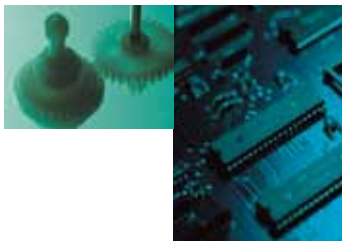
1885 年に石灰製造業として創業、石灰石の採掘･選鉱、焼成、加工等を本業とし、製鉄、化学、建材、公害防止、土壌改良等多様な製品･資材を長年安定供給している。近年、石灰製品の製造技術をベースとした新材料及びナノ無機材料開発を積極的に展開し、樹脂やゴムの補強材、難燃剤等として環境にも優しいアルミナ水和物フィラーを開発・製品化し、エンジニアリングプラスチック部品や電子部品のメーカーにも供給している。

施設外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

新機能ナノ～ミクロン無機材料で電子部品分野に進出

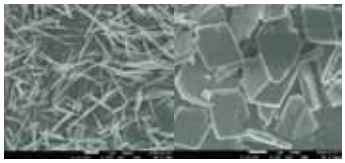
豊富な埋蔵量と高品質を誇る地元大垣市赤坂の石灰石を採掘、焼成、加工し、石灰製品（鉄鋼用、酸性排ガス処理用、防疫用他）として供給していたが、新素材開発に積極的にトライ。石灰をベースとした新材料や石灰製造で培った微粉末製造・水熱合成技術を活用し、プラスチックやゴムに混ぜ合わせることで強度や耐熱性を高めるフィラーと呼ばれる樹脂補強材、樹脂難燃剤等を開発。エンジニアリングプラスチック部品や電子部品メーカーに供給している。



エンプラ部品・電子基板部品

新たな無機化合物の結晶制御技術を確立、多様なニーズに対応

環境負荷の少ないアルミナ水和物のベーマイト（AlOOH）に着目し、コア技術の水熱合成と焼成技術により、岐阜県との共同研究を経て、ベーマイト結晶の形態制御技術を実現した。針状、粒状、鱗片状等の形状やサイズを自由にコントロールすることにより、多様なユーザーからの要望を可能にした。本ベーマイトは、難燃性や補強性を有しており、電子部品等の環境対応にも寄与する。また、電池材料としても注目されている。世界でも数少ない高純度ベーマイトを量産する企業の 1 社である。



ベーマイトの形態制御（左:針状、右:鱗状）

地域との共生、地域の人づくり活動を実践

地元の小中学校の社会見学をはじめ、工業高生向けの研修、大学生の中期インターシップ等積極的に受入れるとともに、経営者自らが岐阜大学、岐阜経済大学にて企業経営や研究開発に係わる講義を行うなど地域人づくりに取り組んでいる。また、県内での植林等を通じた森林資源の再生・保全活動や 20 年続く社員による自主的な地域清掃活動など地域社会に貢献する事業を継続して実施している。

地元中学生の工場見学

有限会社舩坂酒造店

岐阜県高山市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　伝統と革新により飛騨高山から「古くて新しい日本酒」と「日本文化」を世界へ発信

○積極的に海外展開を図るとともにコーシャ認定を取得するなど販売拡大を続けている
○四季醸造を取り入れるなど特徴ある製法や商品を創作しながら国内外に対して日本酒文化を発信している
○伝統ある古い酒蔵の良さを生かしながらも革新的な取組やサービスを積極的に取り入れている

企業基本情報

所在地	岐阜県高山市上三之町 105
電話 /FAX	0577-32-0016/0577-32-2824
U R L	http://www.funasaka-shuzo.co.jp
代表者	代表取締役社長 有巣　弘城
設立	1957 年
資本金	2,400 万円
従業員数	43 人

会社概要

同店は、江戸末期に酒造りを開始した 200 年以上続く老舗の造り酒屋。1957 年に法人化。2010 年 4 月に店舗のリニューアルを行い、酒の製造だけでなく直売も行っている。さらにはレストランも併設させ、日本酒を作り出すところから、口に入るまでを一貫で提供できる新たな飛騨高山の観光名所として日本酒を核にした日本文化を発信している。また、海外市場への輸出にも力を入れており日本酒、日本文化を世界へ PR しながら営業している。

店舗外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫日本酒や日本酒ベースのリキュールを積極的に海外展開

2013 年頃より海外市場への輸出を開始し、積極的な展示会出展や商談を通じ、2017 年 10 月時点で日本酒やリキュールを累計で約 12,000 本（販売額ベースで約 1,000 万円）販売した。国別では、シンガポール、オーストラリア、香港、米国、フランス等、約 10 ヵ国へ輸出中。さらに東海 3 県内において初の日本酒「コーシャ認定」を取得したことで、更なる海外展開への足掛かりも構築した。また、外国人観光客を通じて、海外での日本酒ファン作りにも注力している。

積極的な海外展示会出展で販路を開拓（香港での展示会）

≫「四季醸造」を取り入れた商品ラインナップとサービスを展開

四季を通して酒造りを行うことで、年中しぼりたてを製造できる設備と技術を有している。積極的に製造･貯蔵管理を変革させたことで、近年では全国新酒鑑評会金賞、岐阜県知事賞、名古屋国税局優等賞等の公的な表彰を受けるとともに、フランスのクラマスタープラチナ賞（最高位）、ロンドン酒チャレンジゴールド賞等の海外評価も受け、国内外で品質を認められている。継続的・積極的な投資を行うことで、生産効率の向上を図り、急な注文ニーズにも対応できるだけの仕組も整えている。

豊富な商品ラインナップ

≫伝統を守りながらも積極的な革新を推進する経営者

経営者は前職で中小企業の再生等を専門とする経営コンサル会社に勤めていたため、財務・会計や金融関係にも明るい。社内のイノベーター的な役割を果たし、製造から小売、飲食まで様々な業務を積極的に改善し売上を作り出してきた。地元への愛着も深く、公私併せた地域連携を基に、外国人雇用や学生インターン、シニア･女性･障害者の積極的な採用で雇用創出のモデルを作り出す。また、外国人観光客をもてなす施策など将来の需要を見越した次の一手を推進している。

酒蔵と中庭で体験メニューやイベントも展開

有限会社大堀研磨工業所

岐阜県各務原市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント “多品種少量部品を高品質・短納期・低価格にご提供”をモットーに、小回りのきく研磨屋として事業を展開

○内外径の円筒研削、内面研削など、業界トップクラスの研削加工技術を有し、難削材の研削加工にも対応
○航空機エンジン部品の多工程一括受注生産を目指し、「岐阜航空機部品クラスター」に参画
○国内外における新規受注獲得・販路開拓を目指し、航空宇宙関連の国際展示会などにも積極的に出展

企業基本情報

所在地	岐阜県各務原市蘇原寺島町１丁目９番地
電話/FAX	058-389-1811/058-389-1812
URL	http://www.ohorikenma.co.jp/
代表者	代表取締役社長 大堀　憲
設立	1968年
資本金	800万円
従業員数	52人

会社概要

岐阜県各務原市に立地する精密研削技術を強みとした中小企業。工作機械や自動車関連部品などの精密部品に加えて、2010年には航空宇宙品質マネジメントシステム（JISQ9100）を取得、航空宇宙などの新規分野にも積極的に進出し、航空機エンジン部品の一括受注生産を目指した地域の中小企業グループにも参画。

最新の加工設備・検査設備を導入し、多品種少量のモノづくりを行う研磨技術のエキスパート集団である。

従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

業界トップクラスの研削加工技術を保有

内外径の円筒研削、内面研削など、業界トップクラスの研削加工技術を有し、インコネルやチタン、CFRPなど難削材の研削加工にも対応。

恒温検査室には三次元測定器や真円度測定器を保有し、五感で仕上げてハイテク検査機で品質を保証する体制を構築。航空宇宙分野への事業展開を目指し、2010年10月に航空宇宙品質マネジメントシステム（JISQ9100）を取得済み。これらの技術により宇宙機器や自動車のF1（フォーミュラ1）関連機器の加工実績をもっている。

研削加工で作られた難削材の部品例

航空機部品の一括受注生産のため、中小企業グループに参画

航空機産業に参入していない企業でも技術力の高い企業が多く、10年後の産業として今後の需要拡大が期待できる航空機エンジン部品の多工程一括受注生産を目指し、中小企業グループ「岐阜航空機部品クラスター」に参画。

2016年8月に設立した「岐阜航空機部品クラスター」は、地域の金融機関の支援のもと、精密研削を担う同社に加えて、ワイヤー放電加工・型彫り放電加工、精密切削加工、CFRPプレス加工などを担う県内中小企業が参画（現在、5社）している。

岐阜航空機部品クラスター（GACCT）設立の記者会見

精密研削技術を強みとして国際展示会・商談会へ積極的に出展

業界トップクラスの精密研削技術をコア技術として、国際展示会・商談会へ積極的に出展し、新規顧客を開拓。ハノーバメッセ2016出展の成果としてドイツからの受注に成功し、今後、ドイツ、フランス、アメリカからの受注を目指し、国内で製造し海外への出荷を拡大する仕組作りに注力。

国内外の国際展示会・商談会への出展

株式会社ハイビックス

岐阜県瑞穂市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ビニール製品の溶着技術を使った「空気でふくらむ」製品を追求してきたからこそ、こだわれる本当の「高品質」

○使用材料・開発・生産・梱包まで全て一貫した生産体制によるこだわりの国内生産
○国内 OEM 生産で培った技術・ノウハウを活かし、海外市場参入に挑戦
○社員が働きやすい環境づくりに努め、岐阜県の子育て支援エクセレント企業に認定

企業基本情報

所在地	岐阜県瑞穂市宮田 245
電話 /FAX	058-328-3131/058-328-3136
U R L	https://hivix.co.jp/
代表者	代表取締役社長 高井　順子
設立	1954 年
資本金	2,400 万円
従業員数	64 人

会社概要

1954 年にビニール製品メーカーとして創業。日本でのものづくりに徹し、時代のニーズに合わせながら、ビニール製品の溶着技術を転用し、レジャー製品、スポーツ用品、メディカル用品、産業資材用品へとすそ野を広げる。OEM 生産での床ずれ予防エアマットや、高速道路に使用されている ETC バーは国内トップシェアを占めている。特に「エアサポート」という床ずれ防止を目的とした医療用エアマットは注目を集め、近年ではヨーロッパ諸国や中東からの引き合いも多い。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国内生産にこだわった高品質な製品づくり

自社工場にて製品開発から製品の加工、品質管理まで国内一貫体制を徹底している。60 年以上の経験から培われたノウハウを活かし、加工技術だけでなく製品用途に合わせた材料開発から携わることにより、付加価値と信頼を高めている。また国内に本社および工場があることで、顧客との密なコミュニケーションをとりながら、スピード感を持って顧客の要望に応えられている。日本製という高い品質を維持しながら、生産効率やコストにも妥協せず、信頼のおける製造企業を目指している。

自社工場

国内 OEM 生産から海外市場への参入

国内 OEM 生産で培った技術・ノウハウを活かし、中小機構の FS 海外市場調査助成を活用しながら、医療機器としてヨーロッパ市場に合わせた床ずれ防止エアマットを開発する。

またジェトロのジャパン・パビリオンにてドイツおよびドバイの医療機器展やオランダでの医療介護展に積極的に出展し、現在欧州や豪州、中東への販路拡大を目指す。欧州はオランダに子会社を設立し、販売を展開する。

海外展示会での様子

社員が働きやすい環境づくり

働き方改革に早くから取り組んでおり、働きながら子育てがしっかりできるように、短時間正社員制度や学童保育費用、第 2 子以降の出産直後のベビーシッター代を会社が負担するといった制度を設け、岐阜県の子育てエクセレント企業に認定された。仕事の進め方や効率化を図り、残業を積極的に軽減する取組を行った結果、社員の残業時間は、月 40 時間を超えることがなくなった。新卒の採用や高齢者の再雇用も積極的に行っており、勤続 54 年 75 歳の社員も元気に活躍している。

働きやすい環境づくり

エンケイ株式会社

静岡県浜松市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

“One Step Forward ～ちょびっとだけ、先に～”の精神を大切に、常に「変化」を意識して進化を続けている

○アルミホイールの製造・販売を通じ、日本における自動車産業の国際競争力向上に貢献
○独自のホイール一貫生産システムによるサービス・商品の優位性の確立
○スローガン「冒険心に満ちたその一歩を踏み出す勇気」を掲げている

企業基本情報

所在地	静岡県浜松市中区板屋町 111-2 アクトタワー 26 階（本社）
電話 /FAX	053-451-0115/053-451-0128
U R L	http://www.enkei.co.jp
代表者	代表取締役社長 鈴木　順一
設立	1950 年
資本金	10,000 万円
従業員数	271 人 (グループ合計 8,107 人)

会社概要

同社は 1967 年から日本ではじめてアルミホイールの量産を開始。小さな鋳物屋からスタートし、現在では独立系のアルミホイールメーカーとして国内最大手。日系完成車メーカーを主要顧客に抱え、国内外で事業展開中。高い技術力を有し、品質やデザイン等の商品開発力は業界トップクラス。現在では主要の自動車･オートバイメーカーの純正アルミホイール、エンジン部品、自社ブランドアルミホイールの開発・製造・販売を主に行っている。

エンケイ豊岡工場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫アルミホイールの製造・販売を通じ、国際競争力向上に貢献

同社は独立系アルミホイールメーカーである。世界の主要自動車メーカーの純正ホイールに採用され、幅広い顧客基盤を有する。また、海外での生産体制並びに主要原材料であるアルミの調達力を有する。世界的な自動車の需要や取引先の海外展開に合わせて、同社はアメリカや中国、タイ等 8ヵ国 15 拠点もの現地法人を有し、地産地消の製造活動を実施。日本の自動車産業の国際競争力の向上に貢献している。

アルミホイール生産工場として海外初進出したエンケイアメリカインク

≫独自のシステムによるサービス・商品の優位性の画立

ホイール製造工程のセル化推進による、独自のホイール一貫生産システム「MAP(Most Advanced Production) SYSTEM」を確立。当該システムによる商品生産、独自のリム成形技術である MAT(Most Advanced Technology) プロセスによる軽量・高強度・高剛性ホイールの実現等、顧客のニーズに合わせた製品作りが可能。ホイールの製造工程を一貫した自動化ラインとし、商品を安定・最短で顧客へ提供。

ホイール製造工場：更なる生産性改善と市場対応力向上を目指す

≫スローガンは「冒険心に満ちたその一歩を踏み出す勇気」

同社が最も大切にしているのは「One Step Forward ～ちょびっとだけ、先に～」の精神である。まだ誰も踏み入ったことのない可能性大の未知の世界に足を踏み入れる。それが同社の普遍のマインドとなっている。現在の状況に安住することなく、社員は常に「変化」を意識し、挑戦していく文化をつくっている。その挑戦の連続により、世界を代表するアルミホイールメーカーに成長していくことが期待される。

エンケイオリジナルホイール “all eighteen -COMPE-”

橋本エンジニアリング株式会社

静岡県浜松市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

脱下請けを目標に同社独自の商品を開発 介護福祉事業者向けの超軽量折り畳み式車いすの開発に成功

○超軽量素材のマグネシウムを使用することで世界最軽量クラスの車いすを実現
○県内７社の企業でプロジェクトチームを組み２年がかりで開発したもの
○既存の二輪車部品加工での東南アジアへの進出実績に加え車いすについてもインドネシアを拠点に展開予定

企業基本情報

所在地	静岡県浜松市浜北区平口 5559
電話 /FAX	053-587-6508/053-587-2289
U R L	http://hashimoto-eg.com
代表者	代表取締役社長 橋本　裕司
設立	1968 年
資本金	1,600 万円
従業員数	80 人

会社概要

1968 年創業時は二輪車及び楽器部品のプレス、溶接、組立製造を行っていた。1980 年頃よりプレス金型の設計製作始め、その後は金型の加工技術を生かして試作部品の加工を行ったり、治工具を手掛け始めたり、徐々に対応可能な業務を展開させて企業規模を拡大。現在では設計、試作、品質検査請負、金型及び治具設計、鍛造加工業務を行う。近年では同社オリジナル商品でグッドデザイン賞 BEST100 を受賞した世界最軽量の車いすを開発し、新事業展開にも注力している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

従来式の車いすに比較して価格面及び重量面にて優位性あり

車いすでは世界で初めてマルチマテリアル技術を採用。メインフレームは実用金属で最も軽いマグネシウム合金が使用されている。しかしマグネシウムは塑性加工が非常に難しい材料だった。同社は、オートバイの町浜松の高度な加工技術を保有している中小企業が多数あるため、匠の技術を連携して世界最軽量車いすの開発プロジェクトチームを発足し、開発に成功。従来式の車いすに比べて重量面だけでなく、デザイン面にも優れアルミ製の車いすと比較しても価格面でも優位性があるもの。日本国内への展開後、海外への展開も期待されており、持続的な収益につながるものと思慮される。

X70（エックスナナマル）

地元企業を連携して商品開発

県内企業とプロジェクトチームを発足し、商品開発に取り組む。二輪車、四輪車の製造工場が多い静岡県の特色を活かし、車いすで初めて軽量化技術マルチマテリアル化のボディーを採用。金属フレームで世界最軽量を実現し、従来式に比べて革新的な車いすの開発に成功。地域の特色のものづくり技術を活かし、車椅子の開発で得た軽量化技術はアシストロボットスーツのフレームなど主要部品にも採用されるなど、新たな技術で地域経済の活性化に貢献。技術力の高さから競争優位性を確立している。

MC-X（エムシーエックス）

海外における販路開拓を進め、東南アジア市場への進出を達成

二輪車部品加工事業は東南アジアへの展開の実績がある。インドネシアに工場保有。インドネシアでは現状二輪･四輪車部品加工のみ行なっているが、同国の車いすのニーズ調査を踏まえた製品開発にも取り組む予定で今後更なる事業展開が見込まれている。また、インドネシアだけでなく韓国等の東南アジア全域のニーズ調査を実施しており、今回開発した折り畳み式車いすについても順次海外に展開していく方針。

インドネシア工場

大村興業株式会社

静岡県沼津市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　時代を先取りした医療分野への進出実現 ー「安心と信頼」を提供する企業

○静岡県の「ファルマバレープロジェクト」に沿った事業推進により、地域経済活性化に貢献
○アッセンブリのノウハウを活かし、品質、価格、両面で競争力の高い製品製造を実現
○医薬市場の拡大を背景に大胆な事業転換を実行し、優れたビジネスモデルを構築

企業基本情報

所在地	静岡県沼津市原町中 1-1-5
電話 /FAX	055-968-8080/055-968-8081
U R L	http://www.omura-kogyo.com
代表者	代表取締役社長 大村　智紀
設立	1986 年
資本金	1,000 万円
従業員数	90 人

会社概要

体外診断用医薬品、医療機器等の受託製造メーカー。大手では対応困難な作業、短納期製造、多品種小ロット生産、何れにも対応可能な小回りの利く生産体制を確立。また、クリーンルーム完備等、充実した製造環境を整えており、低コスト且つ高品質な生産を実現。

衛生面、安全面において要求水準の高い大手医療メーカーから、確固たる信頼を獲得している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫静岡県の「ファルマバレープロジェクト」に沿った事業

薬価引下げの動きが進む中、大手医薬メーカーには外注によるコスト削減ニーズが高まりつつあり、当該ニーズをいち早く捉え、2005 年に医薬品製造業許可、2010 年には医療機器製造業許可を取得。

静岡県は県主導で医療健康産業クラスター「ファルマバレープロジェクト」を推進しており、地元医薬品メーカーも多いことから、当地の産業集積を活用し、高品質な製品供給を実現、地域経済活性化に大きく貢献している。

医療産業分野への進出

≫蓄積された技術を活かし、競争力のある生産体制を確立

従前主業であったプラスチック製品のアッセンブリ技術、ノウハウを活用し、内容物の秤量から、調液、充填、1 次包装、2 次包装箱詰め工程まで一貫した受託製造体制を整えている。

また、クリーンルーム内での凍結乾燥製造ラインは全国でも数少なく、製品仕様に応じた温湿度管理、衛生管理を徹底。製造設備の充実、独自の生産管理体制の確立、品質管理の追及により、価格と品質、両面で競争力の高い生産を実現。

クリーンルームを活用した高品質製造

≫先を見据えた事業展開によるビジネスモデルの構築

高齢化に伴い、医療市場が拡大する一方で、大手製薬メーカーは定期的な薬価の引下げにより多品種小ロット製品は採算が合わず、低コスト且つ高品質及び多品種小ロット製造を可能とする中小企業を求めている。

医療業界の変化及びニーズを捉え、同社がこれまで培った生産管理体制、品質管理体制を活用した事業転換を果たしたことで、中長期的に安定し継続した需要を獲得出来るビジネスモデルを構築。

顧客相談から製品完成まで

株式会社トライ・カンパニー

静岡県沼津市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　保冷剤出荷量「世界一」を目指して！未来に向けて、日本で、世界で、社名通り挑戦し続ける企業

○保冷剤出荷量「世界一」を目指し、保冷剤を利用する文化がない海外展開を推進し、市場創造を狙う
○「挑戦」に必要なのは人材のダイバーシティ。女性社長の下、外国人・女性を積極的に活用中
○原料には「RO 水（逆浸透膜水）」を使用。使う人と環境のことを考えた、安心できる保冷剤を製造

企業基本情報

所在地	静岡県沼津市双葉町 9-11-4
電話 /FAX	055-920-7111/055-920-7112
U R L	http://www.trycompany.co.jp
代表者	代表取締役社長 高安　るみ子
設立	1990 年
資本金	2,986 万円
従業員数	49 人

会社概要

保冷剤出荷量で国内トップシェアを誇る。主力商品の保冷剤「キャッチクール」シリーズの他、本社のある静岡県の象徴である富士山をパッケージに印刷した保冷剤や、保冷マット、生ビール樽の保冷カバーなど、ユニークな商品を多数ラインナップ。近年では保冷剤製造で培ったノウハウを活かし、医療分野や防災分野にも進出。海外展開も進めており、現在は韓国支店、台湾・タイ現地法人の海外 3 拠点体制で、現地製造販売を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「保冷剤」出荷量世界一を目指し海外展開へ

2000 年に韓国へ進出し、韓国国内での製造及び販売を開始。保冷剤が普及していなかった韓国にて市場開拓･拡大に貢献し、現在では 40%のシェアを獲得。その後、台湾およびタイにも進出し、毎年売上を増加させている。

加えて、香港、フィリピン、マレーシア、ベトナムなどの展示会にも積極的に出展。保冷剤を利用する文化がない国に進出し、市場創造する取組を推進。保冷剤出荷量世界一に挑戦している。

タイでの商談会

ダイバーシティ（多様な人材活用）を重視する

2017 年度、今後の海外展開を見据え、2 人のベトナム人を正社員（大学の新卒）として採用。日本人社員にとっても、外国人を現場で教育することが、視野を広げ、自分の仕事を俯瞰できる機会となっている。また、商品によっては手作業の加工も多いため、短時間労働を希望する子育て世代の女性を積極採用。男女の格差はなく、7 名の管理職の内、女性を 3 名起用している。多様な人材の活用が同社の挑戦を支えている。

海外研修生との国際交流会

「RO 水」（逆浸透膜水）を使用した安心な保冷剤作り

保冷剤製造には、自社工場で富士山の伏流水を汲み上げ、逆浸透膜で濾過した「RO 水」（逆浸透膜水）を使用。不純物を含まず衛生的で、万が一の破損時や子供の誤飲時でも、人体に無害な製品になっている。また、「RO 水」の利用により、他の原料である高分子吸水性ポリマーや防腐剤、安定剤の使用量を 30%削減することに成功し、環境負荷も軽減。創業以来、高い製造技術で「安心」を提供し続けている。

工場内の様子

株式会社タウンズ

静岡県伊豆の国市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 分析技術の集積により生み出された独自の体外診断用医薬品、分析試薬の製造供給を通じて人々の生活に安心と潤いを提供する

○各国のニーズを踏まえた迅速かつ柔軟な製品開発を行い、一層の海外展開を進める
○地域企業の医薬品産業参入のきっかけを作り、地域企業を巻き込んだ製造体制の構築
○社長の交代後、新たな体制を整備しオープンイノベーションを推進

企業基本情報

所在地	静岡県伊豆の国市神島 761 番 1
電話 /FAX	0558-76-8181/0558-76-0022
U R L	http://www.tauns.co.jp
代表者	代表取締役社長 野中　雅貴
設立	1987 年
資本金	1,660 万円
従業員数	150 人

会社概要

健康診断などで使用する生化学関連の試薬や研究用試薬を主に手掛けてきた企業。2000 年からインフルエンザ等の迅速診断キットの分野に参入し、2008 年からはファルマバレープロジェクトを通して、公的研究機関（大学、高専等）と共同研究を行い、その成果を活かした高精度のインフルエンザウイルス等の迅速診断キットを開発。大幅な機能向上を実現し、売上も拡大傾向にある。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外のニーズを踏まえた検査試薬の製品化を推進

2012 年から MEDICA（独）に出展を開始し、2016 年には AACC（米）にも出展している。近年ではアジアを中心に現地メーカー（韓国やタイ）と提携し、徐々に売り上げを伸ばしている。特に韓国ではインフルエンザウイルスの検査キットのシェア約 25% となった。また、主力のインフルエンザウイルス検査キット以外にも、海外途上国で需要が高いと見込まれる重篤な感染症（主に結核）の製品化を進めており（来年度発売予定）、一層の海外展開への準備を進めているところ。

MEDICA（ドイツ）出展

地域企業を巻き込んで医療分野のものづくり体制を整備

2008 年からは静岡県が進めるファルマバレープロジェクトのファルマバレーセンター等支援機関とも連携し、公的研究機関（大学、高専等）と共同研究を行い、助成金等の支援を受け新方式の迅速キットの製品開発を進めた。また、同社が体外診断用医薬品の製造加工体制を構築するにあたり、地域内の企業に対し、医薬品製造業許可の取得、薬剤師の雇用を始め、医薬品産業参入のきっかけを作り、成長産業である医療・医薬品産業の地域への波及に貢献している。

静岡から世界へ

新たな社内体制の整備とオープンイノベーションの推進

2014 年 4 月に創業者から事業を承継。これまで創業者の強いリーダーシップの下、創業者中心に意思決定を行っていたが、野中社長に交代後、執行役員制を敷き、各執行役員へ権限を委譲し、スピーディーな意思決定ができる体制へ変更している。

また、外部との共同研究も積極的に進め、社長等の外部のネットワークを生かし、早稲田大学等との共同研究を進めている。更に、上述の通り、海外展開も積極的に進めており、新たな取引先の獲得に積極的に取り組んでいる。

社長と執行役員

株式会社キャップ

静岡県周智郡森町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

新素材による世界最軽量・高強度なパーツを提供するためオリジナル技術により分野を超えた多方面へ技術提案を行っている

○成形性を最適化した金型設計を行い、独自製造システムにより金型加工機の月間稼働 400 時間以上を達成
○インドネシアと韓国に現地法人を設立、コスト低減・納期短縮に対応した生産体制を構築
○次世代の商品製造技術を独自開発して日米欧で特許権取得し、軽量部品を開発している

企業基本情報

所在地	静岡県周智郡森町中川 2022 番地の 2
電話 /FAX	0538-49-1181/0538-49-0075
U R L	Http://www.cap-inc.co.jp
代表者	代表取締役 髙井　三男
設立	1990 年
資本金	3,000 万円
従業員数	27 人

会社概要

射出成形用金型の設計製作を主力に、近年では、独自に開発したヒートアンドクール金型技術を用いた熱可塑性複合材料の成形技術により、分野を超えた多方面への技術提案を行っている。

創業 25 年、従業員約 30 名の企業ながら、サポイン事業 2 件をはじめとする補助事業を活用して、新規事業の育成に努力している。また、海外 2 カ国で事業を展開している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

金型加工機の自動運転を実現する独自の生産システム

創業当時からデジタルファクトリー化に取り組んでいる。ロボットによるワークの無人交換や、加工データをスケジュール管理して工作機械に送るシステムを構築している。このことで、昼間は段取り作業を行い、夜間休日に設備が無人稼働する自動化工場になっている。このシステムにより加工機の月間稼働時間は 400 ～ 600 時間を達成している。また、機械加工工場の温度管理や、CAM システムと NC シミュレーション技術の活用などにより付加価値の高い精密加工を実現している。

月間 600 時間稼働する形状加工機

インドネシアと韓国に独資金型工場で進出

2 億 4000 万人の人口を有し、人口ボーナス期にあるインドネシアに独資現地法人を創業し 5 年経過した。日系自動車メーカー 6 社が現地生産しており、将来大きな金型市場が期待できる。また、韓国や中国メーカーへの外注を含めた各工程の業務の最適化によって、納期短縮・コスト削減を図り、競争力を確保している。

・PT.CAP Mold Engineering Iodonesia（インドネシア）
・CAP KOREA CO.,LTD（韓国）

インドネシア現地法人 PT CAP Mold

炭素繊維複合材の製造技術を自動車メーカー等と共同開発

日米欧で特許権を取得したヒートアンドクール金型技術を使って炭素繊維強化樹脂の成形技術を開発している。自動車メーカー各社を始め自動車のティア 1、重工メーカー、炭素繊維メーカー、樹脂メーカーなどと協力関係にある。特に次世代の軽量化技術として期待される熱可塑性 CFRP に関して、射出成形や熱プレス成形、圧縮成形など様々な成形技術の開発に取り組んでおり、この分野では国内トップレベル。

自動車部品メーカーと共同開発中の部品

株式会社ヘルスケアシステムズ

愛知県名古屋市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 郵送検査サービス「カラダチェック」で生活習慣の見直しを 名古屋大学発ベンチャー企業

○未病領域に特化した郵送検査と 15 万人超の検査データを活用したサービス
○大手もの作り企業との共同によるオンリーワンの検査技術開発、複数の特許保有
○働きやすい職場作りの推進、学術やマスメディアとのネットワークの最大限の活用

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ 105
電話 /FAX	052-734-8885/052-734-8851
U R L	http://www.hc-sys.com/
代表者	代表取締役 瀧本　陽介
設立	2009 年
資本金	2,000 万円
従業員数	23 人

会社概要

名古屋大学農学部発ベンチャー。大学で培われた研究データと検査技術に基づき、産学連携によって予防・健康増進に特化したバイオマーカー（検査項目）および検査装置の研究開発を行っている。また、その技術を活かし、生活習慣を見直すための一般向けの郵送検査サービスを事業展開している。研究開発と郵送検査サービスのノウハウを用い、企業や自治体にむけてのエビデンス提供も行っている。

会社外観（NALIC に入居）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

未病領域に特化した郵送検査と 15 万人超の検査データ

高齢化社会が進む中、健康維持・予防への関心は高まり、自宅で手軽に検査ができる郵送検査サービス（「カラダチェック」）は、15 万人を超える利用がある。

同社は検査サービスを通じて、医療機関で保有しない未病段階の顧客情報や生活習慣に関するデータを取得。顧客からデータの二次利用の同意を得て、研究用途、情報提供へ活用している。検査結果と生活習慣や行動特性を解析し、各ユーザーに生活習慣改善提案サービスを進めている。

郵送検査サービス
「カラダチェック」の各商品

大手もの作り企業との検査技術開発、複数の特許保有

大手企業との共同開発によって独自の検査システムを開発。特許を 11 件（出願中含む）保有。

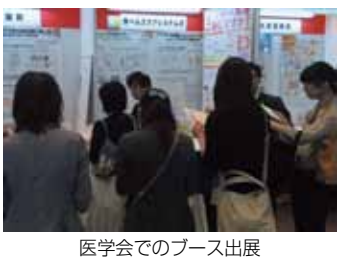
大豆の健康効果の個人差に着目した『ソイチェック』や腸内環境をみる『腸活チェック』など、身近な食生活に関する検査を実現。30 代～ 50 代の女性を中心に累計ユーザー数は 15 万人を超え、全国の医療機関 650 施設、調剤薬局約 2,000 店舗で展開。大手通販サイトでは『ソイチェック』が検査キット部門で 1 位を常時獲得。健保組合や自治体でも健康意識向上等のため活用が進んでいる。

大手企業との共同開発検査システム

働きやすい職場作りの推進、ネットワークの最大限の活用

郵送検査市場は黎明期であるが、大学発ベンチャーの強みを活かし医学会で学術発表を行い医師等へ営業を効果的に実施。また検査キットを用いた研究が北米閉経学会で学術賞をとるなど学術成果も多い。また過去 3 年間で、新聞 12 紙、雑誌 40 誌以上、テレビ 8 番組に取り上げられている。

「健康経営優良法人 2017」認定や厚生労働大臣認定の「えるぼし」を取得。健康経営や女性が働きやすい企業を推進し、優秀な人材獲得に活用している。



医学会でのブース出展

中津川包装工業株式会社

愛知県春日井市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　従来の段ボールのイメージを変え、物流部門に新しい光を投げかける中津川包装工業

○自社開発の強化段ボールと高い設計技術で物流費低減や作業効率向上を実現し、包装材を高付加価値化
○軽くて使いやすい段ボールパレットを開発して顧客の海外展開を支え、累計 1500 万枚超の需要を獲得
○アイデアと設計技術で顧客の物流課題を解決する事業モデルで単なる製造業ではない独創的な地位を築く

企業基本情報

所在地	愛知県春日井市長塚町 2-12
電話 /FAX	0568-31-6161/0568-31-5788
U R L	http://www.nb-npi.co.jp/
代表者	代表取締役社長 大辻　誠
設立	1955 年
資本金	10,000 万円
従業員数	170 人

会社概要

抜群の強度を保持する強化段ボールを開発し、その信頼性と、様々な形状・材質の商品の包装ニーズに応える設計技術によって、ピアノや産業用無人ヘリ等の高付加価値な段ボール需要を次々と開拓。段ボールパレットは女性にも運べる作業性とリサイクル性で累積販売 1500 万枚を突破。イスの輸出包装ではコンテナ当たり積載数を３倍増とし、顧客の海外展開拡大に貢献。顧客の課題を解決する包装提案を売り物に新たなビジネスモデルを確立。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

物流費低減や作業効率向上につなぎ、包装材を高付加価値化

包装材料については、特に重量物を中心に、木材、スチール、樹脂などの素材を使用するケースが多い中、自社開発の 100%リサイクル可能な強化段ボールを活用した包装提案を行い、コンテナへの積載可能数の大幅増、包装材費の低減によるトータル物流コストダウンを実現させるとともに環境負荷低減にも貢献。また、高い設計技術により、梱包・開梱作業の簡便化の効果も合わせ持たせ、顧客の作業性・生産性の向上を実現させている。

産業用無人ヘリコプターのオール段ボール包装

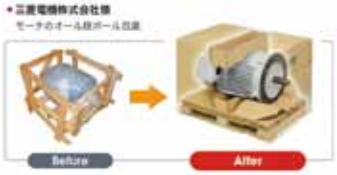
使いやすい段ボールパレットを開発し顧客の海外展開を支える

パレットについて、①段ボールパレットは軽量なため、海外輸送費が木パレットの３分の１から４分の１で済むこと、②木パレットは害虫侵入防止のため燻蒸処理が求められるが、段ボールパレットは処理不要のため燻蒸に係る処理費と時間が節約できること、③ 100%段ボールでリサイクル性が高いこと、などのメリットにより顧客の海外市場への販路拡大を支えており、輸出用を中心に累積 1500 万枚超のヒット商品となっている。

累積 1,500 万枚超の段ボールパレット「ナビパレット」

課題を解決する事業モデルで独創的な地位を築く

同社のビジネスモデルは、顧客の物流環境に応じて、梱包、保管、輸送、開梱、使用後の廃棄まで考慮した仕様を考案し、これらに関わる多くの方々にメリットを提供する「トータル物流コストダウン提案」にその真髄がある。このため、同社は単なる包装材製造業ではなく、顧客の現場の課題に真摯に向き合い、アイデアと設計技術でその解決方法を提案する「物流コンサルタント企業」である。特に重量物包装では他の追従を許さない独創的な地位を築いている。



木枠から段ボール包装への改善事例

株式会社マエダモールド

愛知県常滑市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　常滑焼の伝統技術と先端技術を融合して、新しいものづくりにチャレンジ

○常滑焼の生産技術である石膏型の製造技術を応用することで、高品質な人工乳房を低コストで生産
○石膏型の職人の手作業による技術と、3D スキャナーや工作機械といった先端技術を融合
○強みを冷静に分析するとともに、市場のニーズを的確に捉え、新事業に積極的な経営に取り組んでいる

企業基本情報

所在地	愛知県常滑市瀬木町 3 丁目 60 番地
電話 /FAX	0569-35-3109/0569-34-7947
U R L	http://maeda-mold.co.jp/index.html
代表者	代表取締役 前田　茂臣
設立	1985 年
資本金	1,000 万円
従業員数	13 人 (役員・アルバイト含)

会社概要

同社は、1954 年に常滑市で創業、1985 年 5 月に法人化した石膏型製造業である。常滑焼の製造に用いる石膏型の製造が本業であるが、「今までやったことがない難しい仕事でも、とりあえずやってみる」という気風を大切にする会社であり、衛生陶器やファインセラミックス、建材モデルなど、様々な分野の型づくりを行ってきた。そうして培った型づくりの技術を活用して、人工乳房をはじめとする人工ボディ事業部や金属加工など、常に新しいものづくりにチャレンジしている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

常滑焼の生産技術を活かし、全くの異分野で新事業を展開

長年培ってきた常滑焼の生産技術の一つである石膏型の製造技術は、急須や衛生陶器など曲面の多い常滑焼独特の技術である。

この技術と先端技術である 3D スキャナーとデータ加工技術等を融合することで、精度の高い人工乳房の石膏型を製造し、乳がんによって乳房を切除した方向けのシリコン製の人工乳房を開発した。

人工乳房

完成度の高い人工乳房を安価で提供することを実現した

これまで、人工乳房は義手や義足の職人による手作業によるものがほとんどで、製作技術や価格も職人によって大きく異なっていた。

常滑焼の石膏型という職人の技術と 3D スキャナーや工作機械といった先端技術を融合させることで、精巧な再現性を持つ人工乳房の石膏型を製造した。この石膏型を用いることで、シリコン製の人工乳房を量産化することに成功した。これにより、高い完成度の人工乳房を安価で販売することが可能となり、乳房切除を行った乳がん患者のニーズを満たしている。

人工乳房の製造工程

培った技術に先端の技術や設備を融合させて新分野を開拓

代表取締役は、地域資源である常滑焼の石膏型製造という縮小傾向にある業界にありながら、同社の強みである職人の技術力をベースにして、先端の 3D スキャナーや工作機械を導入し、人工乳房等を開発する人工ボディ事業部を創設したが、それにとどまらず金属加工の分野にも進出し、新たな市場を獲得している。結果として、近年縮小傾向にある業界にあっても、売上伸張、利益確保を実現している。

先端機械も積極的に導入

株式会社エムエス製作所

愛知県清須市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「ビッグよりグッドなカンパニー」をモットーに、海外各地へ展開し、グローバルな人材育成を実践

○高い技術力を武器に、先駆けて世界各国に進出し、各地の経済活性化に寄与
○垣根を超えた外国籍の人材採用、地域のみならずグローバルな雇用創出に貢献
○創業以来培った高度な技術、生産体制により、多岐にわたるニーズの製品化を実現

企業基本情報

所在地	愛知県清須市春日立作 54 番地 2
電話 /FAX	052-409-5333/052-409-3004
U R L	http://www.msgroup.co.jp
代表者	代表取締役社長 迫田　幸博
設立	1971 年
資本金	3,811 万円
従業員数	53 人

会社概要

自動車向けウェザーストリップ成形金型製造業者。ユーザーのそれぞれのニーズに従い、金型の設計・製造まで一連の工程を担う。また、3 次元加工用の金型成形等、世界トップクラスの技術力を武器に、国内だけでなく海外にも積極的に展開する。具体的な進出国は、中国、インドネシア、メキシコ、タイ。直近ではインド進出も手がけ、各国での様々なニーズに応える。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高い技術力を武器に世界各国、世界多様なメーカーと取引推進

同社は同業他社に先駆けて海外（人口が多く、一次メーカーが拠点を構えている所）に進出し、国内外メーカーの現地での需要にいち早く対応することを可能とした。特に同社の高い技術力は、海外メーカーからも評価をされ、各拠点それぞれが現地で受注を確保。また、同社グループ内でも各拠点の繁閑に応じて受注に対する生産を分散させ、グローバルな視点で生産の効率化を実践。各拠点が常に最適な生産体制にあることで技術力の維持向上とリスクへの対応に努めている。

メキシコ現法

多様な人材を確保し、地域及びグローバルな雇用創出に貢献

地元愛知県を中心とした若手人材を採用し、ゼロから技術指導。海外採用についても同様の方針としており、20 年前より他社に先駆けて、中国・インドを中心とした様々な国籍の外国人スタッフを採用。日本で日本人同様の技術指導を徹底的に行った上で、各拠点へ輩出。同社グループは約 5 割が日本国籍以外の社員で構成されており、各拠点とも日本人スタッフが常駐しなくても運営可能なほど、現地化を果たしている。

グローバルな人材採用

全てのユーザーの要望に対応しうる金型成形技術・ノウハウ

同社の自動車向けウェザーストリップは車のドアや窓部分に使用されるゴム製品で、特殊技術が伴った金型が必要。金型製造には 3 次元加工等の高性能設備と、高い技能を有する人材が欠かせない。同社は世界屈指の技術力を兼ね備え、多くのユーザーと取引関係を構築。設計から製造までグループ内で一貫対応が可能なため、ユーザーの使用目的・ニーズに応じたものを生産でき、他社と比較しても圧倒的な優位性がある。

最新鋭の設備

おぼろタオル株式会社

三重県津市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 「一度使ったら手放せない」という顧客の評価が喜び。創意工夫と信頼の百余年

○地域の特色と知的資産の融合によるオンリーワン商品の創出。「伊勢古式着物文様」と「おぼろ百年の極」が誕生
○客観的評価による開発商品の差別化。特許出願による革新性、第三者機関認証による安全安心のものづくり
○「人に優しく、環境を配慮したものづくり」を実践。個人の事情が尊重され、仕事と生活が両立できる職場

企業基本情報

所在地	三重県津市上浜町３丁目 155 番地
電話 /FAX	059-227-3281/059-228-8392
U R L	http://www.oboro-towel.co.jp/
代表者	代表取締役社長 加藤　勘次
設立（創業）	1918 年（1908 年）
資本金	2,500 万円
従業員数	61 人

会社概要

1908 年、日本画家考案の「おぼろ染技法（特許取得）」を柱にタオル製造会社を創業。織・加工・縫製の一貫生産体制を確立。細番手の“肌触りが良く、軽くて、絞りやすく、抜群の吸水性”の特長で愛用される。2015 年に「新おぼろ染」の特許取得。その後、伊勢型紙とのコラボの「伊勢古式着物文様」が、2016 年の伊勢志摩サミットで使用され、三重グッドデザインに選ばれる。2017 年、軽量且つ吸水速乾に富む『おぼろ百年の極』(特許出願) を製品化。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

特長技術と地域の伝統技術等との融合によるオンリーワン商品

「伊勢古式着物文様」「おぼろ百年の極」などのオンリーワン製品は鈴鹿市の企業の協力の下、実現した。地域の特色を活かした高付加価値化の成果である。また、芍薬を活用する産官学の取組では、“芍薬ビジネス研究会”に加わり、活動の一つとして、戦略産業雇用創造プロジェクト「自動車内装部品（木綿）研究会」にて、松阪木綿及び伊勢木綿の芍薬抗菌加工開発を担当する。

オンリーワン商品

特許出願により商品の革新性を裏付け、第三者機関が品質保証

国内数少ない“織、加工、縫製”一貫生産体制とコア技術（おぼろ染め、ガーゼ織）を軸に置く商品開発。他産地と異なり、未晒の 40 番手以上の細い糸を使いが特長であるが、更に細い 80 番手のタオル（特許出願）を試作中。特許で革新性を裏付け、エコテックス及び日本アトピー協会推奨品等の第三者機関認証で、製品の安全・安心を保証する。また、京都工芸繊維大学の「やわらかさデザイン研究室」と、同社製品特長の“肌触り”の数値化に取り組む。

特許証・第三者機関認証

経営理念に掲げる「人に優しく、環境を配慮したものづくり」

問屋に依存する下請け的な業態であったが、自らが企画提案・販売する方向へと戻ることで、社員の行動と意識が変わる。社員の後押しの下、この方向に事業運営の舵をきる。2013 年度から、新卒者を 2 名程度ずつ採用。地元雇用で解雇はしない。また、社員を大切に出来るように、ワークシェアリングも導入している。「CO_2」移動量の少ない一貫生産体制を環境経営のメリットとし、ボイラー及び乾燥機等のガス化等で「CO_2」の削減に取り組む。

三重のおもてなし経営企業選

株式会社鹿の湯ホテル

三重県三重郡菰野町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　三重県・湯の山温泉の魅力を海外へ向けて発信する「おもてなし」の湯宿

○三重県の地域資源「まこも」を活用した観光メニューの開発により、地域活性化を図る取組を実施
○多言語に対応した WEB サイト構築により、訪日外国人旅行者の獲得を考えている魅力的な事業者である
○ピュアキレイザーの導入により、泉質の向上とランニングコストの低減を実現している

企業基本情報

所在地	三重県三重郡菰野町大字菰野 8520-1
電話 /FAX	059-392-3141/059-392-2207
U R L	http://www.sikanoyu.co.jp/
代表者	代表取締役 伊藤　裕司
設立	1996 年
資本金	2,000 万円
従業員数	42 人

会社概要

同ホテルは 1963 年に創業し、1998 年に露天風呂を新設、2010 年には客室の全面リニューアルをするなど、常に魅力あるサービスを提供し、顧客のニーズに積極的に応えられるように努めている。近年は高校新卒を中心に若いスタッフを積極的に採用。また、年々増加している訪日外国人旅行者向けに多言語 WEB サイトを構築する等、日本国内の人口減少で国内旅行者のマーケットが縮小傾向にある中、海外市場の獲得に注力している。

ホテル外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫三重県の地域資源「まこも」を活用した観光メニューの開発

同社が所在する菰野町の町名由来のイネ科の植物「まこも」により地域活性化を図ろうと、生産者や温泉宿、飲食店などが、「まこも」を活用した特産品やメニュー開発に取り組んできた。そのような中、同社の若女将が「湯の山温泉女将の会きらら」において、まこも活用や体験型観光メニュー開発を推進。同社では、果実酢作りやアロマ作り、まこも刈り体験など体験メニューを豊富に取り揃え、温泉に加えて新たな魅力を提供し、2015 年度には 6 つの体験メニューに約 150 人の参加を得た。

三重県の地域資源「まこも」

≫多言語対応の WEB サイト構築による訪日外国人旅行者の獲得

以前の同社の WEB サイトでは、外国語の表記は行っていなかったため、顧客が翻訳サイト等を利用し労力をかけて利用する状況にあったが、多言語の WEB サイトを構築し、旅行者が英語、韓国語、中国語、タイ語で同社の情報を閲覧できる環境を整えている。日本食、温泉湯宿、県内の観光スポットの魅力を多言語で発信する等の付加価値向上を目指す取組を行っている。リニューアル後は 52 ヵ国、1,591 名から 2,449 回のアクセスがあり、延べ 6,857 ページが閲覧されている。

インバウンド対応の同社 WEB

≫ピュアキレイザーによる泉質の維持とランニングコストの低減

温泉旅館として湯の山温泉の効能を顧客が 100%堪能できるサービスの実現のために、ピュアキレイザーを導入した。

これによるオゾン＋紫外線＋光触媒による促進酸化処理法によって効率的にレジオネラ菌等を除去することが可能であり、酸化力は塩素の 20 倍以上であるため、塩素の使用を大幅に低減させることができ、ランニングコストの低減にもつながっている。

ピュアキレイザー

有限会社フォース

滋賀県甲賀市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　国内の自動車開発分野にて培った信頼と実績、さらに豊富な知識と経験を活かし確立した緻密なハンドワーク技術をもとに海外進出

○3D レーザー加工機を導入、ハンドワークに加え複雑な機械加工にも対応できる体制を整備
○タイ現地法人を設立。高い技術力を背景に、日系企業を中心に販路拡大
○コンマミリ単位の精度が要求される板金加工にも対応可能、自動車部品メーカーを中心に営業基盤を構築

企業基本情報

所在地	滋賀県甲賀市水口町宇川 1413
電話 /FAX	0748-89-0028/0748-89-0029
U R L	http://forthinc.co.jp/
代表者	代表取締役 平尾　孝志
設立	2004 年
資本金	330 万円
従業員数	7 人

会社概要

自動車部品の開発・試作鈑金業を営み、特にハンドワーク加工（プレス部品の歪みを修正する作業）を主業とする。試作から量産に至るまでの各段階に対応。金型製作会社により製造された自動車用プレス部品に三次元レーザー及び精度加工を行った後、部品メーカーに納入している。さらに部品メーカーに戻った試作部品を基に、金型改良・進捗確認を行い、出来上がったプレス部品を再度同社にて精度加工を行っている。

本社工場外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

3D レーザー加工機の導入により加工体制を増強、販路拡大

従前は全て職人による手作業にて行われていた試作鈑金加工において、三次元レーザー加工機を導入することにより、加工の初期段階を半自動化し、加工速度と品質の均一化が飛躍的に向上した。加えて、ハンドワーク加工工程にも応用することで受注可能な業務範囲も拡大、加工の初期段階から一貫して作業を請け負うことのできる体制を整備することにより、同社サービスの付加価値向上を実現、同社の売上拡大に貢献した。

３次元レーザー加工機

タイ現地法人を設立、日系企業を中心に販路を拡大

2015 年 4 月にタイ現法を設立。現地で試作板金加工に対応できる企業がほとんどなかったことから、取引先の求めに応じて進出。日系自動車メーカーを中心に販路を拡大し、自動車開発の促進に貢献している。また、タイ国内では同社を含め数機程度しかない 3D レーザー加工機を導入。自動車の試作品専用に 3D レーザー加工機を活用した板金加工を行っているのは同社のみであり、日系自動車関連企業を中心に多くの引き合いを得ている。

TFC　タイ現地法人

高度な技術で精密加工にも対応、メーカーからの信頼も厚い

自動車部品の試作板金加工とは、試作金型により製造されたプレス部品の歪みを修正する作業であり、主要な加工はハンマーを用いた手作業により行われる。どこをどのように叩けば歪みが修正できるのかは職人の勘と経験によるところが大きく、加工精度は各社バラつきがある。そんな中、同社は大手自動車部品メーカーから継続して受注を得ており、その技術にも厚い信頼が寄せられている。加えて、今般 3D レーザー加工機を導入したことにより、加工精度・速度ともに更に向上した。

ハンドワーク加工

株式会社エンリッション

京都府京都市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

企業理念は「大学１年生から将来の就職を考える機会や早くから社会に触れ合える環境を創りたい」

○企業からの年間スポンサー料でカフェを運営、学生には、無料で「カフェ」と「企業との交流の場」を提供
○学生が実践型インターンシップとして店舗を運営することで、ビジネス環境で働く機会を提供
○インド工科大学３校に展開し、日系企業のインド理工系人材の獲得に多大な貢献、今後欧米州へも展開

企業基本情報

所在地	京都府京都市上京区今出川通室町東入今出川町 313 SAKURA BLD. 今出川Ⅱ 2-E
電話 /FAX	075-417-4466/075-417-4484
U R L	http://shirucafe.com/
代表者	代表取締役 CEO 柿本　優祐
設立	2012 年
資本金	405 万円
従業員数	350 人

会社概要

大学生限定のカフェである「知るカフェ」を日本とインドで 19 店舗運営。大手企業 120 社を中心としたスポンサー費用でカフェを運営し、店舗運営者は全員が現役大学生というユニークなビジネスモデルのカフェ。

学生に対してドリンクや Wi-Fi、電源などを無料で提供するだけではなく、スポンサーである企業との出会いを創出し、職業観を養い、キャリアデザインを描く「オフライン就活」の場を提供している。

3rd CAMPUS FREE COFFEE SHIRUCAFE

知るカフェロゴ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

1 ～ 2 年生から社会を知る機会を提供し、ミスマッチ削減

知るカフェは企業からの年間スポンサー料で運営され、学生に対しては大学の近くという好立地で無料のカフェ空間と企業との少人数交流会を提供し、スポンサー企業に対しては、ターゲット学生との出会いの場や企業広報の場を提供する。学生と企業がざっくばらんに交流する場として、利用者双方から人気が高い。

また、同社は無料カフェの展開（キャリア支援カフェ）の先駆け的存在であり、このビジネスモデルにおいて現在、145 カ国に国際特許出願を行っている。

知るカフェのビジネスモデル

実践型インターンシップ制度を活かした新卒採用体制

知るカフェでは全国約 350 人の学生が実践型インターンシップ（有給）として、店舗出店から運営までを学生主体で行っている。そのため、同社正社員採用において、すでに業務を理解しているインターン生を即戦力人材として採用することができる。また、一般的な入社選考に比べ同社はインターン生の店舗での実績や働き方から詳細な人物評価をできる上、学生側は勤務内容や社風を理解した上で入社することができるため、入社後両者にミスマッチが起こらず、働きやすい職場環境を構築している。

インターンシップ生

インド最高峰の理系大学「インド工科大学」３校に進出

世界的な IT 人材輩出校である、インド工科大学ハイデラバード校、ボンベイ校、インドール校学内に出店することで、スポンサー企業の学内認知度を５ヵ月で 5% から 82% に引き上げ、日系企業のインド理系人材獲得に貢献した。また、国内同様インド店舗の立ち上げ・運営も日本のインターン生が主体で行い、学生に「海外で働く」機会を提供すると同時に、日本の文化やホスピタリティなど我が国の魅力をインドに伝えている。今後欧米欧州へ進出し、世界トップレベルの大学に出店する。

インド工科大学ボンベイ店

有限会社フクオカ機業

京都府京都市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 西陣織の技術で、機能とデザイン性を兼ね備えた炭素繊維の織物を織る

○西陣織の伝統技術を活かし、シャットル織機を改良して、炭素繊維などによりハイテク織物を製造
○高齢者から 20 代の若者まで、幅広い年代の人材を雇用し、円滑に技術継承
○織機の改良や樹脂加工技術の開発により、炭素繊維で意匠性の高い織物を織れる世界で唯一の企業となる

企業基本情報

所在地	京都府京都市上京区浄福寺通五辻東入一色町 35 番地の 7
電話 /FAX	075-441-0235/075-441-0549
U R L	http://www.fukuoka-k.co.jp/
代表者	代表取締役 福岡　裕典
設立	1902 年
資本金	500 万円
従業員数	8 人

会社概要

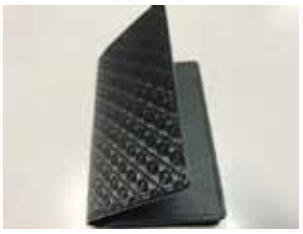
1902 年の創業以降、常に時代を先駆ける織物開発を行っている。近年は、西陣織の代表的なシャットル織機を改良し、炭素繊維のような高機能繊維でも横糸が連続する耳付織物として商品化。また、ジャカード織機を用いることにより、炭素繊維に他の繊維を組み合わせ、意匠性の高い特殊織物を開発することにも成功した。高機能繊維を用いた同社の製品は、自動車、産業資材、鞄等のファッション分野まで多岐にわたる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

西陣織の技術で炭素繊維を織り、自動車や産業資材等にも活用

同社は、「西陣の帯メーカーとしての技術を新たな分野に活かしたい」と、西陣織の代表的な織機であるシャットル織機を改良して、軽い、強い、腐食しない等の特長を持ち、幅広い用途への活用が期待される炭素繊維を織ることに成功した。自動車や産業資材から鞄等のファッション小物まで、多様な分野で実用化が進んでいる。近年は、見本の段階を終えて本生産に移行し、売上も大幅に伸びている。



活用例：カーボン名刺入れ

優れた職人から未経験の若者へ、社内でしっかりと技術指導

社内には、西陣の産地でトップクラスの、皇族への献上品を製作した職人もおり、伝統的な西陣織の高度な技術も、炭素繊維を織る特殊技術も、同社内で円滑に技術継承されている。昨今、伝統工芸に関心を持つ若者が増えており、同社の評判を聞いた若者から常に入社希望がある。西陣織の産地では、技術を要するため、新規雇用の場合も経験者を募集するが、同社は未経験の若者を積極的に雇用しており、現在の同社従業員の約半分は 20 代。

伝統工芸の帯を織る若手従業員

炭素繊維で意匠性のある織物を織れる世界で唯一の企業

1998 年頃、現社長が、同社の西陣織の技術を活かして、軽く強く耐久性等にも優れる炭素繊維の製品化を決意。折れや擦れに弱い炭素繊維を、織機を改良して、織ることに成功。あわせて、毛羽立ちやすい炭素繊維の生地に特殊な樹脂加工を施す技術も開発。炭素繊維と他の繊維を組み合わせて織ることも考案して、炭素繊維で意匠性のある織物を織れる世界で唯一の企業となる。同社の技術は、日本の大企業や欧州ブランドからも高く評価されている。

中幅シャットル織機

有限会社ワックジャパン

京都府京都市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

京都で外国人観光客に、茶道、書道、武道等の高付加価値な文化体験を、講師の自宅や非公開寺院等において提供

○京町屋を改装した「わくわく館」と、バリアフリー施設を備えた「京都和心館」で文化体験を提供
○講師の自宅で伝統文化とともに普段着の京都を体感できるプログラムや、非公開寺院等での特別手配も行う
○京都在住の、文化に深い知識を持つ、高齢者も含めた女性が、講師やスタッフとして活躍

企業基本情報

所在地	京都府京都市中京区高倉通二条上ル天守町 761
電話 /FAX	075-212-9993/075-212-9994
U R L	http://wakjapan.jp/
代表者	代表取締役社長 小川　美知
設立	1997 年
資本金	1,000 万円
従業員数	９人

会社概要

京都にて、武道、祇園のお茶屋、舞妓変身、非公開寺院訪問、生け花、折り紙、書道等約 130 種類の日本文化体験プログラムをアレンジ、提供している。茶道や書道の先生宅を訪問する「ホームビジットプログラム」も人気を博している。講師･スタッフは全員英語対応が可能で、茶道、華道、着付け、料理など豊富なキャリアや資格を有している。体験で使う道具や素材は極力地元産のものを調達するなど、地域経済や京都ブランドの知名度向上にも貢献している。

京都和心館

わくわく館

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

外国人観光客が日本文化を体験できる英語対応のプログラム

築 100 年を超える京町家を改装した「わくわく館」(高倉二条）と、130 年を超える町家の建材を活用しバリアフリー施設に建て替えた「京都和心館」(大和大路七条）で、書道、折り紙、茶道、日本料理、着物着付け、華道などの日本文化を体験できる様々なプログラムを、観光や国際会議で来日した外国人に提供。道具や素材は極力地元産のものを調達、地域経済や京都ブランドの知名度向上にも貢献している。また、折り紙、着物、日本の家庭料理を紹介する冊子や、茶道について学べる「茶の湯」「茶の湯かるた」等を英語で作成している。

京都和心館での料理体験

普段着の京都の体感プログラムや、非公開寺院等での座禅等の特別手配を行う

宿泊ホテルから車でスタッフがアテンドし、茶道や書道等の先生の自宅で、伝統文化とともに普段着の京都を体感できる「ホームビジットプログラム」が同社の事業の柱である。また、酒蔵での利き酒体験、伝統建築ツアー、武道体験、祇園お茶屋体験、非公開寺院での座禅等の体験、和装結婚式などのオーダーメイド手配も提供している。顧客のバックグラウンドを考慮してプログラムをアレンジし、提供者側も利用者側も誇りを持って高め合うような文化体験の実現を目指している。

剣道体験

京都在住の高齢者も含めた女性が、講師やスタッフとして活躍

約 50 名の講師･アテンドスタッフは全員英語対応が可能で、茶道、華道、着付け、料理など複数の分野で豊富なキャリアや資格を有する。日本文化を分かりやすく、ユーモアも交えて楽しく教える講師たちは、外国人から大変人気が高い。サービスに関する事務、準備をするスタッフは総勢 14 名。全員女性だったが、2017 年より男性３名が入社。観光産業による雇用を創出し、地域に貢献している。2017 年度に第１回はなやか KANSAI 魅力アップアワード～インバウンド大賞～を受賞した。

シニアの講師による折り紙体験

上田ブレーキ株式会社

大阪府大阪市

明治創業 1910年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

100年以上の間、蒸気機関車から新幹線まで『止める技術』により、安心でより確実・安全な鉄道車両の運行に貢献

○先代の技術を受け継ぎながら新たな分野の事業にもチャレンジし、さらなる成長を目指す
○「滑りにくい車輪踏面」にこだわる製品開発で鉄道車両の安全走行の確実性を追求
○制輪子を軸にしたタイにおけるビジネス展開と同国鉄道輸送体制の発展への貢献

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市都島区友渕町２丁目10番19号
電話/FAX	06-6921-2971/06-6921-2975
URL	http://www.uedabrake.co.jp/
代表者	代表取締役　社長　上田　博之
設立	1910年
資本金	3,000万円
従業員数	90人

会社概要

100年以上の歴史を持ち、高い品質を誇る鉄道車両用制輪子専業メーカー。鉄道車輪踏面に押し付けられることでブレーキ力を発生させる「制輪子（ブレーキシュー）」や、滑走防止を目的として新幹線などに使われる「研摩子」を通じて、1910年の創業以来、鉄道業界において、「安全」でより「確実」な「安心」を実現することに貢献してきた。主な事業内容は、合成及び鋳鉄制輪子や研摩子の研究・開発、製造、販売。日本全国の鉄道会社のうち、約90%の企業と継続した取引実績を誇る。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

先代の技術を受け継ぎながら新たな分野の事業にもチャレンジ

明治時代の創業以来受け継がれてきた同社固有の技術を活かしながら、新分野の新事業にも挑戦し、事業承継後のさらなる成長を目指している。

具体的には、経済産業省の平成24年度戦略的基盤技術支援事業に採択され、粉末冶金法を基本技術として、レアメタルフリー高強度チタン粉末焼結材の高度医療デバイス用素材の研究・開発や、その他大学との連携でC-FRPの摩擦材への適用を図ってきた。

高強度Ti材料用加工機

「滑りにくい車輪踏面」にこだわる製品開発

主力製品は、天候に左右されずブレーキによる車輪への影響が少ない鋳鉄制輪子と、軽量で耐摩耗性に優れた合成制輪子、中でも鉄道車両の高速化と伴に乗り心地の向上と言う、業界のニーズも踏まえ、両者の長所を併せ持つハイブリッド型の「増粘着合成制輪子」の需要が高い。また、同社がトップシェアを有しており、滑走防止を目的として新幹線などに使われる「増粘着研摩子」は、新幹線の運行上必要不可欠な部品として高い評価を得ている。

制輪子と研摩子

タイにおけるビジネス展開と同国鉄道輸送体制の発展への貢献

2017年9月より、JICA中小企業海外展開支援事業を活用し、タイ国鉄への鋳鉄制輪子の供給を計画中。タイの研究機関や大学との連携により、現地の環境や使用状況に適した鋳鉄制輪子を開発する。また、現地企業との協働でライフサイクルコストの改善と品質管理管理能力の向上、ひいてはタイにおける安全安心な鉄道輸送体制の構築と鉄道裾野産業の形成を目指しており、ビジネス展開と、同国の社会経済の発展にも寄与することが期待されている。

キングモンクット工科大学においてタイ側関係者と

株式会社久門製作所

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　果敢な M&A によって、業界内の長い歴史と高い技術を持った企業と共存共栄

○中国、ベトナムに拠点を持ち、現地企業との連携を深めている。海外メーカーとのネットワークも構築
○人づくりのツールとして「1,2,3 ステップアップノート」を作成するなど、独自の取組を実施
○同業のメーカーや地方管材商社を M&A し、グループ総合力を強化

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市西区立売堀 3-5-11
電話 /FAX	06-6532-1981/06-6532-1983
U R L	http://www.hisakado.co.jp
代表者	取締役社長 久門　龍明
設立 (創業	1949 年 1925 年)
資本金	7,275 万円
従業員数	163 人

会社概要

1925 年創業の、バルブ・配管資材の専門商社。特に工業用バルブでは国内トップクラスの在庫を持ち、全国各地へ即納体制を構築している。専門商社としての「提案力」が強みであり、高温高圧から超低温まで、様々な条件に適合するバルブを、幅広いラインナップから供給している。また海外拠点を活用し、現地の商社やメーカーとの連携も深めてきた。更にグループ会社は、M&A を行った企業や持ち株会社を含めて 10 社あり、グループの総合力を生かした事業展開を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

中国やベトナムを始めとする積極的な海外への展開

1964 年に貿易部（現：海外事業部）を設立して以来、専任スタッフを置き、海外との取引に積極的に取り組んできた。特に中国や韓国等の現地企業とは、永年に渡る交流を通じて、信頼関係を醸成してきたことが、今のビジネスに繋がっている。現在、中国（青島）及びベトナム（ホーチミン市）の現地法人を海外拠点とする他、シンガポール及びインドネシアに現地駐在員を置き、更なる海外展開を進めている。

2017 年度の取引に占める海外比率は 10%である。

海外子会社　久門國際貿易（青島）有限公司

グループ全体で人材育成に取り組む

人材育成のツールとして、日々の目標を明記する「1,2,3 ステップアップノート」を作成。半期の目標に対して日々、1 週間、1 ヵ月、4 半期のサイクルの中でできたこと、できなかったことを記入して毎日進捗を管理する。

グループ会社でも同様のノートを作成したり、共同の研修や懇親会を行い、各企業の意思統一を図っている。

また、後継者がまだ若かった地方商社に資本参加した際には、社員を送り込み経営を安定させた上で、後継者に引き継いだ。

左　1. 2. 3ステップアップノート
右　物流センター　HISAKADO SC

果敢な M&A によって業界の老舗企業の歴史と技術を守る

破産手続き直前のバルブメーカーに資本参加し再建。また後継者不在の地方商社に M & A を行い経営を安定化。更に廃業したバルブメーカーの技術陣を引き受けて新会社を設立し、雇用と技術を守るなど、企業を支援する形でグループ展開を行い、総合力を強化してきた。いずれも長い業歴や高い技術を持つ会社であり、グループ化により、営業基盤や技術力を活用できる。一方で傘下のグループ企業にとっても、信用力や資金面の強化で経営が安定することから、双方にメリットがある。

グループ会社　（株）牧村製作所

久保井インキ株式会社

大阪府大阪市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント UV インキ・特殊インキでメディア・印刷の進化を支え、新たな価値と喜びを創造する

○ASEAN 市場への販路拡大のため、ローカルマーケットへ直接輸出
○高度な技術・対応力に裏づけされた UV インキ・特殊インキの国内シェアはトップクラス
○経営者のリーダーシップによる製造現場の環境整備と法令遵守の徹底

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市東成区東今里２丁目 11-23
電話 /FAX	06-6973-6211/06-6973-6171
U R L	http://www.kuboi.co.jp
代表者	代表取締役社長 久保井　伸輔
設立	1951 年
資本金	3,000 万円
従業員数	31 人

会社概要

同社は、印刷用インキの製造・販売を行っている。国内シールラベル印刷用インキでは、11%の市場シェアを持っており、国内第２位の規模である。

また、機能性インキでは、高度な偽造防止技術を持ち、国内の住民票用紙や印鑑証明書に使用されるカラーコピー防止等の偽造防止インキでは国内 100%の市場シェアを獲得している。その他、示温インキや香料インキ等の製造販売も行っている企業である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

タイをハブとして ASEAN 地域への販路拡大を推進

過去にも印刷機メーカーの紹介等で輸出実績はあるものの、台湾・中国以外では、その後の市場開拓ができていなかった。今後の国内市場の縮小化を鑑み、現在、同社が本格的に海外展開を進めている中で、2015 年に中小機構の支援（FS 現地調査と外国語版ウェブサイト構築支援）を受け、現地ローカル市場への輸出を開始した。現在、数社への輸出が軌道に乗り、タイをハブとして ASEAN 地域への販路拡大も推進している。英語版ウェブサイトも、海外営業ツールとして活用している。

海外展開を本格化

高品質を武器に、特殊インキで国内シェアはトップクラス

国内シールラベル印刷用 UV インキでは、第２位のマーケットシェアを持っている。また、示温インキや香料インキといった特殊インキのうち、特に高度な偽造防止技術によるインキは住民票用紙・印鑑証明書等に使用され、国内シェアは 100% となっている。同社の強みは「絶対的な高品質」と「少量多品種緊急対応」である。製品を顧客毎に、場合によっては印刷機毎にカスタマイズする対応力・機動力により、顧客からの評価を得ている。

UV インキ

製造現場の環境改善で「世界一キレイなインキ工場」を目指す

経営者の強力なリーダーシップの下、積極的な海外展開も図り、売上を伸ばしている。かつては「3K」の現場であったインキ製造工場を、「世界一キレイなインキ工場」として目指し、5S を徹底し、環境にも配慮した就業環境を構築している。

また、社員には、社内の決まり事を全社員がしっかり守る風土を作るためにも、法令遵守・道徳的マナーを徹底しており、職場環境を「安全・安心・快適」に保っている。

キレイな工場と社員教育

旭東電気株式会社

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　海外事業に取り組む中、外国人材が社内で融合し、会社の成長につなげている

○海外各地の多様な人材が融合し海外事業を展開、会社の成長につなげている
○漏電事故を防ぐ信頼性の高い漏電遮断器を製造、高い市場シェアを誇る
○海外展開先では自動車需要や住宅需要などのニーズを見据えた新事業展開

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市旭区新森６丁目２番１号
電話/FAX	06-6952-2071/06-6952-2307
URL	http://www.kyokuto-elec.co.jp
代表者	代表取締役社長 北村　文秀
設立	1949年
資本金	14,860万円
従業員数	320人

会社概要

自社商品としての配線用遮断器、大手企業からの受託しているEMS事業を２本の柱として事業を展開。自社商品は信頼性が高く、主力となる温水洗浄便座用保護プラグは、国内トップシェアを誇る。工場は日本・中国・ベトナムに有り、顧客の要望に応えられる体制を持っている。近年では技術力と商品開発力を強化しEMS事業においてはOEM型からODM・OBM型のビジネス展開を目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多様な人材が融合し海外事業を展開、会社の成長につなげる

1992年に中国広東省広州市、2004年には中国上海市、そして2016年にベトナム・ドンナイ省に進出。日本本社単独では売上約50億円だが、海外法人を合わせると連結売上は330億円に上る。また、ベトナム法人より15名を企業内転勤するなど、人材育成に重点を置く中、多様な人材が融合し、会社の成長に繋げている。ベトナムでは進出当初レンタル工場に入居したが、現在では、金型・成形・基板実装・完成品まで対応できる一貫工場を立ち上げ、更なる事業の拡大を図っている。

ベトナム新工場完成イメージ

信頼性の高い漏電遮断器を製造、高い市場シェアを誇る

基幹商品である漏電遮断器の主力となる温水洗浄便座用保護プラグは、年間300万台の売上、日本でのシェアは90%以上を誇る。同社が製造する小型漏電遮断器は、国内では自動販売機やエコ給湯器に搭載されているが、海外では電気温水シャワーにも活用されるなど、同分野で国際競争力を有している。東日本大震災以降に、急激に普及している太陽光発電用の直流開閉器の販売も行っている。また、防災商品として、震度５強相当の揺れを感知し電源を遮断出来る感震タップも開発した。

漏電保護プラグ

海外展開先の自動車需要などのニーズを見据えた新事業展開

EMS（electronics manufacturing service）事業では、部品調達から完成品までのものづくりを行い、技術力を高めつつ、同社の商品開発力を高めている。その結果、従来事業に加えた、車載関連や電池パックなどの事業にも展開。従来からの事業だけでなく、海外展開先での自動車需要や住宅着工の増加、高齢化により必要となるヘルスケア医療機器などのニーズを見据えた新事業展開を図っている。

EMS事業

株式会社和田萬商店

大阪府大阪市

明治創業 1883年

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「ごま」を栽培、加工、販売を通じて日本の伝統食文化の発展と自給率向上に貢献

○輸出国のニーズを調査し、各国の好みに合わせた味付けとパッケージデザインで海外売上を急増
○地域の農業者との連携で希少な国産ごまの栽培を普及し、国産ごまを活用した加工食品を開発
○他社に真似できない独自焙煎ごま技術を元に、100種類以上のごま関連商品を開発

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市北区菅原町 9-5
電話/FAX	06-6364-4387/06-6364-7380
URL	http://www.wadaman.com/
代表者	代表取締役 和田 悦治
設立	1883年
資本金	1,000万円
従業員数	45人

会社概要

創業1883年のごまメーカー。国内外から買い付けたごまを、焙煎して「いりごま」、すりつぶして「すりごま」、絞って「ごま油」などを製造し、ごまをベースに、ふりかけやドレッシング、ごまの菓子なども販売している。

国産ごまの取り扱いシェアは日本一で、全国約400軒の農家と無農薬・無化学肥料で契約栽培を実施。風味の良いごまは国内だけでなく世界中に好評で、世界10か国に輸出している。

築210年の本店店舗

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

各国の好みに合わせて味付けとデザインを開発し、輸出を急増

世界中の有名シェフにサンプルを送って意見をもらい、各国の味付けの好みに合わせて、ごまの焙煎度合いを変えたり、味付けを変化させた商品を開発している。商品パッケージも、英語、中国語、フランス語など各国のニーズに対応した言語や、各国の好みのデザインや色合いを調査し、各国に合わせたパッケージをつくって販売している。2017年現在、アメリカや中国など世界10カ国に輸出し、毎年20%以上の売上増を達成している。

海外展示会

農商工連携で国産ごまの栽培を普及し、加工食品を開発

兵庫県北播磨地域の農協との「農商工連携」で、「無農薬・無化学肥料による栽培」のノウハウを活用した栽培指導により、日本のへそに位置する西脇市の「日本のへそゴマ（金ごま）」の品質向上や白ごまの新規栽培を実施。また、栽培した金ごまや白ごまを活用したごまドレッシングや七味など、地域資源を活用した新商品を開発し、ごまの自給率アップに取り組むとともに、地域の農産品のブランド価値の向上や新たな名産品づくりなど地域経済の活性化に貢献している。

国産金ごま畑

独自焙煎ごま技術と、ごまだけで100種類以上の商品を開発

4代目現社長自ら、毎日焙煎機の前に45年間立ち続けてつくりあげた独自の風味は、他社には真似ができない濃厚な味と香り高さである。その風味をベースに、いりごま、スリごま、ごまペースト、ごま油を開発。ふりかけや健康食品、ごまのお菓子、ドレッシングなど、ごま加工食品の開発を続けて毎年新製品を出しており、商品数は100種類以上にも達している。近年では、ごまに塩味をつけた「ソルティセサミ」を開発。他社ではつくれない商品として、海外への販売が好調である。

ごま関連商品

株式会社カジテック

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

世界のベビー服、子供服のホックを安全なプラスチックホックに変えることで、世界中の子供たちの健やかな成長に貢献する

○危険な金属ホックを利用している世界の常識を変える。日本製安心安全なプラスチックホックを提供
○欧米の展示会出展により、米国大手ブランドと取引開始。各国のメーカーから問合せが相次ぐ
○子育て経験の視野から米国メーカーへ営業をかけるべく、米国女性を雇用

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市中央区南船場 2-4-8 長堀プラザビル 8 階
電話 /FAX	06-6261-1951/06-6261-1950
U R L	http://www.kajitech.jp http://www.e-kajiura.co.jp
代表者	代表取締役社長 梶浦　昇
設立	1922 年
資本金	3,000 万円
従業員数	49 人

会社概要

商人の街、大阪で創業し 96 年。日本製プラスチックホックとその取付け機械の販売、機械のメンテナンス・アフターフォローサービスを実施している。

とりわけ、ベビー服向けのプラスチックホックは日本市場でのシェアはトップである。現在では中国、香港、アメリカ、ベトナムに現地法人を有しており、海外での展示会にも年に複数回出展を行い、海外展開を積極的に進めている。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

危険な金属ホックを安心安全なプラスチックホックへ

日本ではベビー服の 60 ～ 70%にプラスチックホックが使用されているが、世界では形状が危険な金属ホックがまだ 90%以上使用されている。金属製は爪の飛び出しで肌を傷つけたり、ホックが抜け落ちて「踏む」「飲み込む」危険があるが、プラスチックホックはそういった危険を最小限に抑える。また、金属アレルギーの心配がなく、従来品より軽くて丈夫。日本製の高品質で安心・安全なプラスチックホックと取付け機械の拡販、日本ならではのきめ細かいサービスを提供することが使命。

安心安全なプラスチックホック

専門家の支援を受けながら精力的に展示会に出展

2014 年度ジェトロの専門家事業を利用。その際にはベトナムのホーチミンに取付機械のメンテナンスセンターを設立、稼働し、現在ではベトナム全土、カンボジア、ミャンマーへもそのサービス範囲を拡大している。「新輸出大国コンソーシアム」では米国への販路拡大のために専門家の支援を受けながら、いくつかの展示会に出展。米国大手アパレルメーカーや欧州の企業とも取引がスタートし着実に実を結んでいる。今後は継続的な取引を増やすべく、更に積極的に海外展開を図る。

フランス Premiere Vision 出展

外国人や女性など多種多様な人材を活用

輸出売上高を倍増させる計画に併せ、ターゲットとする子供服メーカーには子育て経験のある女性のほうがアピールしやすいだろうとの専門家のアドバイスにより米国女性を雇用。また、今後増えていく海外取引と米国バックアップ人員として経験豊富な女性も本社にて採用。更には、生産基地が多い中国へのサービス向上のため、中国人を日本で採用して生産サイドに対するバックアップ体制も整備している。販売・生産の両面において各員の更なる活躍が期待される。

多種多様な人材を活用

株式会社大同工業所

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　血小板用保管庫のニッチトップ企業。日本で培った技術を元に、ミャンマーにおける安定的な輸血輸送システムの構築を目指す

○血小板用保管庫の医療機器承認を持つ国内唯一のメーカーで、製品は赤十字血液センターで広く利用
○ミャンマーにおいて、SDGs の概念に沿った安全・効率的な輸血システムの確立を目指している
○地域中小企業の分業ネットワークを活用して同社製品の構成品の約 6 割を調達・外注し、地域経済を牽引

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市中央区森ノ宮中央 1-4-15
電話 /FAX	06-6746-7141/06-6746-7195
U R L	http://www.daido-ind.co.jp/
代表者	代表取締役 大桐　春一
設立	1945 年
資本金	1,000 万円
従業員数	36 人

会社概要

血液用冷蔵庫や引火性液体用防爆冷蔵庫など、徹底した温度管理を可能とする技術を持つ。中でも、凝固を防ぐために 22℃± 2℃を保ちながら振とうする必要のある血小板用保管庫では国内トップシェアを誇り、日本だけでなく、東南アジア各国の血液センター等に納品、高く評価されている。現在、これまでに培った技術を元に、ミャンマーにおける血液製剤の保管・輸送システムの構築を目指している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

血小板用保管庫及び防爆冷蔵庫のニッチトップ企業

血液用冷蔵庫や引火性液体用防爆冷蔵庫など、徹底した温度管理を可能とする技術を持つ。中でも、血小板の凝固を防ぐために 22℃± 2℃を保ちながら絶えず振とうする必要のある血小板用保管庫では国内市場 80%を誇り、その高い技術は日本だけでなく、東南アジア各国の血液センターや医療機関で高く評価されている。また、防爆冷蔵庫も国内シェアは 50% を占め、国内オンリーワン製品を数多く輩出する高度な冷蔵冷凍技術と防爆技術を用いた「人の安全」を支えるニッチトップ企業である。

防爆スポットクーラー

東南アジアを中心に、輸血システムの確立を目指す

インドネシアやタイ、マレーシア等、東南アジア各国の血液センターや医療機関で、多数の血液保管機器の販売実績を持つ。さらに、医療技術の向上に伴って輸血需要が急増しているにも関わらず、輸血の保管・輸送体制が脆弱なミャンマーにおいて、特に困難な血小板製剤の管理・輸送にビジネスチャンスを見いだし、保管機器の導入や輸送体制の形成、技術人材の育成事業を通じて、同国における安全で効率的な輸血輸送システムの確立に貢献すると共に、同国未開拓市場への新規参入を目指す。

血小板製剤用振とう器

分業ネットワークを最大限活用する地域経済牽引企業

中小企業のまち・東大阪に拠点となる工場が立地しており、東大阪市医工連携研究会にも属する同社では、ものづくり中小企業のネットワークを活かし、地域中小企業からの原材料調達、外注で占める。企業間協力関係に基づく分業を積極的に推進しており、東大阪市内で医療機器製造販売業の承認を有する唯一のメーカーとして、地域経済を牽引している。また、2015 年には大阪府「大阪でいちばん人を大切にする会社」として認定を受けており、地域の雇用確保への貢献が評価されている。

中小企業ネットワーク

森田化学工業株式会社

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　約 100 年にわたり、フッ素一筋に取り組んできたフッ素化合物のパイオニア

○100 年以上にわたるフッ化水素酸の研究・開発により、高付加価値なフッ素化合物を提供
○原材料の安定調達の確保、及び海外にて増加する需要取組を図るための海外ネットワークの構築
○高品質で安定した製品を供給するための社内システム導入、及び国際規格の取得

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市中央区久太郎町 4-1-3 大阪センタービル 6 階
電話 /FAX	06-6252-2501/06-6252-2502
U R L	https://www.morita-kagaku.co.jp/
代表者	代表取締役 森田　康夫
設立	1935 年
資本金	27,000 万円
従業員数	137 人

会社概要

1917 年に創業し、その翌年の 1918 年に国内で初めてフッ化水素酸の生産に成功。その後、約 100 年にわたり実績とノウハウを積み上げてきたフッ素化合物メーカー。半導体や自動車部品、光学レンズメーカー向けに付加価値の高いフッ化水素酸およびフッ素化合物の製造・販売を行っている。フッ化水素酸は毒性が強く取扱いに非常に高い技術を要する化学物質であるため、参入障壁は非常に高く、日本化学メーカー 3 社による寡占市場となっており、同社がその一角を占める。

本社　大阪センタービル（北館 6 階）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

継続した研究開発によるフッ化水素酸の付加価値の向上

半導体集積回路の微細化・高集積化に対応するため、半導体や液晶製造向け高純度フッ化物薬液やリチウム電池向けフッ素化合物など付加価値の高い製品を提供している。

また、多様化･高度化する市場のニーズに答えるため、研究･開発部門では常にフッ素化合物の更なる可能性に挑戦しており、独自のフッ化水素の加工技術により、リチウムイオン電池用材料や光デバイス関連、半導体プロセス用材料など、数多くの新しい高付加価値フッ素化合物を開発した実績を有している。

神崎川事業所

グローバル展開による安定した原料確保と迅速な需要への対応

各種フッ素化合物の主原料である高純度の蛍石は、大半を中国からの輸入に依存しており、加えて中国政府による輸出制限規制が導入されたことから、現地にて原料の安定調達を図るために中国浙江省に現地法人を設立。また、リチウム電池向けや半導体向けの需要が旺盛な中国と韓国において、需要への迅速な対応、及びきめ細かいアフターフォローが出来る体制の構築を目的に、現地法人を設立するなど、積極的に海外展開している。

浙江森美化工（現　森田新材料）有限公司

高品質維持のためのシステム導入、及び国際規格の取得

高品質で安定した品質の製品を供給するため、社内コンピューターシステムを導入し、原材料受入から製品出荷に至るまで品質のすべてを一元管理している。また、品質マネジメントシステムの国際規格 ISO 9001 を各生産工場で取得しており、国内及び海外の顧客に対しても安心して製品を提供できる管理体制を整えている。加えて、環境への有害物質の排出の軽減を推進していく中で、ISO14001 の認証取得済み。

ISO9001　ISO14001（2015 年版）認証

白ハト食品工業株式会社

大阪府守口市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「芝居浄瑠璃、いもたこなんきん」を通して、「お客様の小さな幸せに何度も何度も役立ち続けていきたい」がモットー

○地場 JA とも連携して、2015 年に国内唯一のさつまいもの観光農業体験施設をオープン
○第 6 次産業に、観光、教育、IT、地域貢献、子育て、交流を加えた第 12 次産業を目指す
○「日本の農業をステキにしよう！」を合言葉に、農業の担い手作りにも取り組む

企業基本情報

所在地	大阪府守口市京阪本通 1 丁目 4-10
電話 /FAX	06-6997-0151/06-6997-0118
U R L	https://www.shirohato.com/
代表者	代表取締役社長 永尾　俊一
設立	1947 年
資本金	4,500 万円
従業員数	976 人

会社概要

1947 年創業の菓子製造販売業者。江戸時代の川柳「芝居浄瑠璃、いも・たこ・なんきん」にあやかり、素材にこだわった商品づくりに加え、芝居浄瑠璃のエッセンスから、キッチンの「ライブ」感や人の「エンターテインメント性」も大切にしている。現在は、おいもスイーツ「らぽっぽ」、たこ焼き店「たこ家道頓堀くくる」等を全国に約 100 店舗、上海に 7 店舗展開している。2015 年には観光農業体験施設「なめがたファーマーズヴィレッジ」もオープンさせている。

従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

廃校や耕作放棄地を利用して施設を整備し、地場 JA とも連携

グループ全体の取組として、茨城県行方市に「さつまいも」をテーマとした観光農業体験施設「なめがたファーマーズヴィレッジ」を 2015 年 10 月にオープン。同施設は、廃校となった小学校と耕作放棄地を利用して整備し、JA・農家・同社が計 3 億円を出資して設立した農業生産法人（株）なめがたしろはたファームが運営している。同施設のメインとなる工場棟では、地場の茨城県産サツマイモを中心に加工品を製造するなど、地域資源を活用している。

なめがたファーマーズヴィレッジ（小学校廃校跡地利用）

第 6 次産業から第 12 次産業へ

グループ全体で、「素材を育む農業」（第 1 次産業）、「商品をつくる製造」（第 2 次産業）、「お客様への販売」（第 3 次産業）まで行う第 6 次産業に、「観光」、「教育」、「IT（農業）」、「地域貢献（障碍者雇用）」、「子育て」、「交流」の 6 つを加えた、第 12 次産業を目指している。また、「地域と一緒につくる」、「生産者～加工者～販売者～消費者をつなげていく」等、持続可能なプロジェクトも目指している。

第 12 次産業を目指す

新 3K 農業により、若手農業従事者育成や雇用創出を実現

グループでの農業参入10 年以上の経験を活かし、いままでのいわゆる「きたない、くらい、かっこ悪い」の 3K 農業から、新 3K「キレイ、気持ちいい、かっこいい」農業を目指し、女性が就農できる環境作り、新しい農業の担い手作りを進めている。この結果、「安心・安全・高品質さつまいも原料の安定供給」や「若手農業従事者の育成」を実現する他、「なめがたファーマーズヴィレッジ」では地元で 150 名を採用するなど、地元の雇用創出にも貢献している。

若手農業従事者の育成

株式会社日東工作所

大阪府枚方市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント『治具屋の技術』でロータリーエンジン（RE）を開発、販売。次は水素 RE でクリーン燃料社会に貢献する

○高度な金属加工技術を武器に模型用ロータリーエンジンを商品化新たな市場を開拓している
○事業承継するに当たり主力技術をベースに自社ブランド商品としてロータリーエンジンに着目し商品化
○ホームページを活用することによりユーザに直販、海外にも延べ 50 台販売している

企業基本情報

所在地	大阪府枚方市春日野 1-1-7
電話 /FAX	072-808-4110/072-808-4111
U R L	http://www.nitto-mfg.com/
代表者	代表取締役社長 更谷　雄三
設立	2015 年
資本金	600 万円
従業員数	３人

会社概要

『他社の真似はしない、あくまで独創的に』をモットーに長年、治具の設計製作に取り組み、その実績を活かし、高度な加工技術が必要とされるバンケル型ロータリーエンジンの開発に成功し、製造販売を開始。

模型飛行機、ヘリコプター用に製作されたエンジンは振動が少なく、実用的で高性能な特徴を備え好評を得ている。

現在、水素燃料仕様のロータリーエンジンを開発中。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

バンケル型ロータリーエンジンの製造技術と製品

バンケル型ロータリーエンジンは、『低振動、低騒音、高出力』と魅力的なエンジンである。

自動車では排ガス問題や燃費問題で大手自動車メーカーが苦戦しているが、小型にすることにより自動車以外で発電機など一般社会に役立てられると考えている。

小型ロータリーエンジンを作れるのは世界的にみても今のところ同社しかない。

「大阪ものづくり優良企業 2017」優良企業賞受賞。

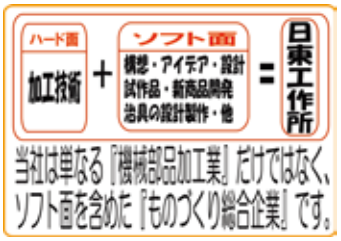
ロータリーエンジンの主要部品（NR-20 α P）

元来の主力技術でロータリーエンジンの自社商品開発に成功

日東工作所は元来『得意先の為に加工方法の考案をして治具を作る治具屋である』。

事業承継するに当たり、『アイデア、構想、開発、設計、製造』という同社の『主力技術』をベースにロータリーエンジンを開発出来ることに着目し、３年の期間をかけて開発に成功する。

自社ブランド商品を持つこと（メーカーの顔を持つこと）により高い技術力を周知してもらえ、同社の『主力技術』も同時にアピール出来て事業の成長につなげている。



同社の主力技術

ホームページを活用しユーザに直販、海外に延べ 50 台販売

同社のロータリーエンジンの販売は主に日本国内である。ユーザー直接販売をしており、海外への販売は難しいと思っていた。

大阪産業振興機構のバックアップもあり、2006 年より海外に向けてロータリーエンジンをホームページで宣伝したところ多くの反響があり、海外向け販売を開始する。海外からの問合せは 500 件ほどあり、うち延べ 50 台ほど販売につながった。

今後も海外市場に向け積極的に販売を継続していく。

輸出仕様ロータリーエンジン（NR-20EP）

株式会社福井製作所

大阪府枚方市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント LNG 運搬船用安全弁世界シェア No.1 を誇り、80 ヵ国以上のインフラを支える世界屈指の安全弁専業メーカー

○70 年代から海外市場を開拓、LNG 運搬船用安全弁で世界 No.1 シェア
○安全弁に特化して磨いた技術で、極低温や高温高圧などあらゆる環境下での性能を確保
○安全弁への特化と三方よしのビジネスモデルで競争優位を獲得することに成功

企業基本情報

所在地	大阪府枚方市招提田近 1 丁目 6 番地
電話 /FAX	072-857-4521/072-857-3764
U R L	http://www.fkis.co.jp/index.html
代表者	代表取締役社長 福井　洋
設立	1936 年
資本金	10,000 万円
従業員数	197 人

会社概要

安全弁専業メーカーとして磨いてきた安全弁に特化したものづくり技術と徹底した安全性追求技術により、極低温や高温高圧などあらゆる環境下での性能を確保。また、仕様変更にも柔軟かつ迅速に対応する納期対応力と、海外にメンテナンス拠点を核にした万全なアフターサービス体制を構築。この高い品質と納期対応力やアフターサービス体制が評価され、LNG 運搬船用安全弁で世界 No.1 シェアを獲得するなど、世界 80 ヵ国以上のインフラを支えている。

会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

LNG 運搬船用安全弁で世界 No.1 シェアを誇る

同社の安全弁は、発電所や LNG 関連設備から水素などの新エネルギー分野まで世界 80 カ国以上のインフラを見えないところで支えており、海外ユーザー向けの売上が全体の 8 割に達している。特に、LNG 運搬船用安全弁では世界 No.1 シェアを獲得している。また、世界 17 カ国にメンテナンス拠点を有し、海外の提携パートナーにメンテナンス技術を教えることで海外での緊急時の対応を可能にしており、近年アフターサービス分野の売上は同社の売上高の 20%にまで拡大している。

70 年代から海外市場を開拓

安全弁に特化して磨いた技術であらゆる環境下での性能を確保

安全弁は流体や圧力、温度等により仕様が異なり、手作業に頼る面が大きく、同社が安全弁に特化して磨いてきたものづくり技術の蓄積が、極低温や高温高圧などあらゆる環境下での性能を保証するブランド力につながっている。また、設計から製造までを国内 1 カ所で対応することで、仕様変更にも柔軟かつ迅速に対応することができ、この高い納期対応力が同社への信頼に繋がっている。LNG 運搬船用安全弁で世界シェア No.1 を獲得するなど同社製品･サービスの優位性は世界で認められている。

職人技の加工工程

安全弁への特化と三方よしのビジネスモデルで競争優位を獲得

同社は安全弁に特化し、そこへ経営資源を集中することで、技術力と競争力を確保している。また船舶分野において、海外の提携先が部品交換した安全弁は次の検査までの 5 年間も同社が保証することで、顧客、提携先、同社の三方よしにつながっている。このような経営戦略により、国内シェア No.1、世界でも TOP3 に入る安全弁専業メーカーとして、ニッチトップで高収益、無借金経営と高い自己資本比率（80% 以上）を確保している。

顧客立会検査で品質を確認

クモノスコーポレーション株式会社

大阪府箕面市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ひび割れ計測システム "KUMONOS" 等の最先端計測技術で顧客の不安を解消し、安心・安全・豊かな社会を実現

○インフラ維持管理を必要とするすべての国が活動国（現在までに 24 ヵ国で取引を実施）
○先進的なアイデアで女性・外国人・シニアを積極採用。経営者自らダイバーシティを率先垂範
○自社製品 "KUMONOS" のネットワークをクモの巣のように世界中に張り巡らせる

企業基本情報

所在地	大阪府箕面市船場東 2-1-15
電話 /FAX	072-749-1188/072-749-1818
U R L	www.kankou.co.jp
代表者	代表取締役社長 中庭　和秀
設立	1995 年
資本金	3,000 万円
従業員数	120 人

会社概要

1995 年に発生した阪神・淡路大震災の復興支援のため会社を設立。山陽新幹線のトンネル崩落事故や福岡の大水害をきっかけに、これからは『造る測量』ではなく『守る測量』の時代だと考え、インフラ構造物の維持管理に貢献する企業へと方向転換。同時に『測れないものを測る』をモットーに、常識を覆す数々の最先端計測技術を発明。国内外問わず計測サービスや販売活動を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

インフラ維持管理を必要としているすべての国が活動国

ひび割れ計測システム“KUMONOS”を開発したが売上は横ばい。海外で商機を掴むためドイツの展示会に出展。KUMONOS は好評を博し、世界中で需要があることを確信。その後、JICA の中小企業海外展開支援事業でマレーシアとタイで案件化調査を、2015 年にはタイで普及・実証事業を実施。2017 年には経済産業省補助金事業「飛びだせ Japan!」にてネパールでの 3 次元計測実証事業を実施。6 年で売上金額は 2 倍、従業員数は 3 倍に増加。現在までに 24 か国で事業を展開。

タイでの普及・実証事業

先進的なアイデアで女性・外国人・シニアを積極採用

2017 年の新卒採用では 9 名の学生を採用。新卒だけではなく、積極的に多用な人材を採用し、現在女性（18 人）·外国人（8 人）·シニア（8 人）の従業員が活躍中。資格取得支援（新入社員研修、業務のマニュアル化等）による有能な人材育成、働きやすい雇用環境の整備（介護休暇、時短勤務等）を実施。経営者のユニークなアイデアである「個人 PR シート」や「当社のいいところ提案制度」などを使い“当社にしかできないことに取り組む”精神が末端の従業員にまで深く浸透。

初めて採用した外国人社員

"KUMONOS" のネットワークを世界中に張り巡らせる

従来のひび割れ計測は、高所作業車や足場を使用し、直接ひび割れを計測しながら手書きで記録するため、ひび割れの経年変化を追うことは困難であった。しかし、KUMONOS は測量器にクラックスケールを内蔵しているため、取得データは位置情報となり、デジタルデータでの管理が可能。KUMONOS は離れた場所から安全に、また正確にひび割れを計測する画期的な技術である。KUMONOS は 2009 年第 11 回国土技術開発賞、2010 年文部科学大臣表彰科学技術賞など多数受賞。

KUMONOS

株式会社ヤムヤムクリエイツ

大阪府東大阪市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「世界中に美味しい笑顔の輪を創造する」をモットーに、オリジナリティー溢れたブランド創りで、海外にも挑戦

○海外において飛躍的な店舗拡大を推進することにより、新たな販路拡大に成功
○オリジナリティー溢れる商品で、オンリーワンのブランド創りを確立して店舗展開を加速
○今後の海外展開を見据えてマネジメントクラスで活躍できる人材を積極的に採用

企業基本情報

所在地	大阪府東大阪市長田東 4-1-44
電話/FAX	06-4308-4088/06-4308-4099
URL	http://bakedmagic.jp/
代表者	代表取締役社長 大串 和也
設立	2010 年
資本金	1,000 万円
従業員数	140 人

会社概要

関西を中心にシュークリームをメインとした洋菓子専門店「ベイクドマジック」と「ベビーマジック」の 2 ブランドで、直営店、フランチャイズ店合わせて 7 店舗。そして関西の主要な駅・空港 17 カ所に専用売場を展開、知名度を高めている。2016 年にはベトナム・ハノイに合弁会社を設立し、専用工場と 7 店舗を展開している。現在は大手食品商社と活発に取引を拡大しており、スイーツの総合カンパニーを目指して事業拡大中である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

飛躍的な店舗拡大を推進することにより、販路拡大に成功

ジェトロ主催のマッチング商談会に参加し、ベトナム有力企業とパートナー契約を締結した。

2016 年にハノイに進出し、7 店舗と 1 工場を運営し、店舗網を一気に拡大したことによりブランド認知が高まり、現地日系スーパーマーケットや現地最大のウエディング会社に商品を供給することに成功。現地商品開発にあたってはパートナーの意見を積極的に取り入れ、現地消費者の嗜好に合う商品を開発。売上の増加と収益の改善を図るとともに、パートナーとの関係も良好に維持する。

ベトナム・ハノイ工場の外観

オンリーワンのブランド創りを確立して店舗展開を加速

看板商品である「焦がしシュークリーム」は、多数のメディアに取り上げられるなど他社にはない商品開発力が強み。関西の主要な駅・空港では大阪土産としての取扱い店舗が飛躍的に拡大し、露出度の増加に比例して、国内外ともにフランチャイズ加盟の問合せが増加している。今後は国内外共にフランチャイズ展開で店舗展開を一気に加速できるように準備を進めている。なお、空港では同社ブランドの浸透で売上が伸びており、世界の消費者から同社商品が評価されているものと考えられる。

ブランドロゴと看板商品の「焦がしシュークリーム」

今後の海外展開を見据えた人材を積極的に採用

ベトナムに合弁会社を設立していることから、相互にマネジメントクラスで活躍できる人材を育てるために、現在 30 名ほどのベトナム人留学生を採用している。中国への早期進出を見据え、中国人社員の採用も行い、能力や目指すキャリアに応じて本人の将来設計にも資する人材育成を図っている。また、日本語学校の留学生への就労支援を行っており、毎年 20 名ほどの新規留学生を採用。インバウンド対応と日本食文化の海外普及に貢献しつつ、工夫を凝らした働き方で競争性を確保している。

ベトナム人スタッフ

株式会社エスコート

兵庫県神戸市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　アウトソーシングをフル活用し研究開発と販路開拓に特化

○シンプルな商品構成と徹底した経費削減により業界No.1の低コスト実現、業界の常識を打ち破る
○高度な技術を駆使し研究開発等のコア業務を同社で行っている
○日本国内で培われた競争力で日本の自動車補修塗料メーカー未参入の米国市場を開拓中

企業基本情報

所在地	兵庫県神戸市西区見津が丘1-2-9
電話/FAX	078-201-5316/078-201-7433
URL	http://www.scoat.co.jp/
代表者	代表取締役 櫻井　隆宏
設立	1999年
資本金	4,000万円
従業員数	15人

会社概要

1999年の設立以来、日本国内を中心に自動車補修用塗料の製造販売を行っており、塗料の研究開発と販売に特化したファブレス企業である。現在は全国110店の塗料販売店に納入をし、全国5,000店のボディーショップにクリアーコートを、1,000店にベースコートを納入している。省エネ、使用塗料の低減および大幅な作業性の向上によりコストダウン可能な商品の提供に努めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

無駄なコストの削減とアイテムの簡素化により自動車補修用塗料業界をリード

過剰な意匠が施してある荷姿が主流である今日、全て無地缶のみを使用し、コストはもちろんのこと環境にも配慮している。また、共通の硬化剤及びシンナーを使用することで効率的なデリバリによる販売店の負担軽減の実現、その結果燃料の節約にも大きく貢献している（業界初）。冬用・夏用といった季節商品もないため販売店やボディーショップでの在庫管理もしやすくなるというメリットもある。

日本国内商品

合成樹脂の研究、塗料化検討および顔料分散など高度な技術を駆使した研究開発

製品開発等コアの業務のみを同社で行い、徹底したコストの削減に努めている。高品質のシンプルな塗料構成は、業界初の共通硬化剤を使用することで、調合等の塗料使用時のミスが起こりにくいことは塗料販売店にとっても販売しやすい。また、溶剤排出量が少ない上に短い乾燥時間、高い塗着効率、ボカシ際の面積の少なさ等優れた作業性で省エネ、使用塗料の低減が可能になった。最高級原材料のみを使用した最高級塗料であり、高作業性、高耐久性、高外観仕上がり性で顧客満足度を上げて自動車補修塗料の価格破壊を実現した。

最新鋭の分散装置

米国市場に合わせた商品開発で評価を得る

2016年10月より海外への販路開拓を開始した。海外展開にあたり世界最大の自動車補修用塗料の消費地である米国を選択したが、海外での営業ノウハウの経験がないことから、米国での市場調査および販路開拓についてはアウトソーシングを行った。アウトソーシングによる効率よい営業成果で、開発に専念することができ、短期間に米国市場に合わせた商品開発も完了させることができた。そして米国市場で良好な評価を得ることができ、渡米半年後2017年4月に輸出を行うことができた。

米国輸出商品

坂本商店

兵庫県姫路市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント サムライの魂を受け継ぐ伝統技術「姫路黒桟革」を活かした異分野への進出と海外展開

○国際展示会での受賞を機に国内外の有名ブランドと取引を開始し、海外展開の確立に成功
○伝統素材に新たな付加価値を吹き込むことで、地場産業活性化のビジネスモデルを構築
○剣道業界からアパレル業界に進出し、伝統素材の高付加価値化に成功

企業基本情報

所在地	兵庫県姫路市花田町小川 367-1
電話 /FAX	079-252-3050/079-252-8717
U R L	http://himejikurozan.net/index.html
代表者	代表 坂本 弘
設立	1923 年
資本金	ー
従業員数	1 人

会社概要

同社は国内最大の皮革産地・姫路市にて剣道用具に使用される皮革素地を製造。同社の漆塗り皮革素地・姫路黒桟革（くろざんがわ）は、古くは甲冑に使用された素材である。海外製品の波に押され、国内の皮革産業が衰退する中、異分野での販路を求め、アパレル分野に進出。国際展示会において同社製品はサムライの魂を受け継ぐ逸品として評価され、数々の賞を受賞。近年は国内外の有名ブランドと取引を確立し、積極的な海外展開に取り組んでいる。

姫路黒桟革を使用した紳士靴

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国際展示会での受賞とデザイナーやブランドとの連携

アジア・パシフィック・レザーフェア 2014 での受賞と経済産業省が実施する持続化補助金を契機に、アパレル分野へ進出。世界最高峰のファッション素材見本市「プルミエール・ヴィジョン・レザー 2016」では、日本企業初となるバンドル賞を受賞し、海外有名ブランドとの取引を確立した。2015 年と 2016 年に開催されたパリコレクションでは、日本人有名デザイナーの作品に姫路黒桟革「極」が使用され、更なる海外展開に取り組んでいる。

世界最高峰のファッション素材見本市「プルミエール・ヴィジョン・レザー 2016」にて日本企業初の受賞

「衰退する地場産業」から「躍進する新たな地場産業」へ

同社が製造する皮革素地は当地姫路の地場産業で、約 1000 年の歴史を持つ伝統産業である。近年、国内生産量は安価な海外製品に押され、減少の一途を辿っていた。同社が所有する強みや技術を、アパレル分野での転用に成功した事は、業界内に新たな付加価値を生む取組として注目されている。同社は姫路市・兵庫県の支援を受け、海外展示会への出展や知的資産の取得等を行い、地場産業活性化の新たなビジネスモデルとなっている。

パリコレクションで採用された姫路黒桟革「極」

伝統技術の高付加価値化と日本の伝統素材を世界へ発信

同社最大の魅力は日本古来の伝統技法「鞣し」と「漆塗り」の技術が融合した姫路黒桟革であり、同社代表は国内で同製品を作れる数少ない職人である。姫路黒桟革は甲冑に使用された素材であり、耐久性は高く、漆の光沢と黒の艶が特徴で「革の黒ダイヤ」の異名を持つ。同社は革の鞣しから最終素材に仕上げる全工程を一貫生産している。近年は鞄や靴だけでなく衣料用素材（厚さ 0.6mm）の開発に成功し、パリコレクションで採用されるなど世界で注目される日本の伝統素材である。

昔は武将の甲冑に使用されていた

ワコー株式会社

和歌山県海南市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「素材×アイディア」で、新しい価値を提供し、顧客に愛される家庭日用品を届けている

○7000 アイテムを超える多彩な商品ラインナップと、それを支える新商品開発体制
○業界初の無溶剤接着やクリーンルームでの包装加工による安全な製品づくり
○従業員がほぼ地元採用の地元密着企業。「家庭用品まつり」などで地域興しに貢献

企業基本情報

所在地	和歌山県海南市大野中 512
電話 /FAX	073-482-1230/073-482-0056
U R L	http://www.wakog.com/
代表者	代表取締役 石田 侃
設立	1946 年
資本金	3,000 万円
従業員数	129 人

会社概要

和歌山県の地域産業資源活用事業に認定されている「合成樹脂製家庭用品（和歌山県南海市）」に対する支援事業活用し、キッチン用品、バス用品、収納用品、省エネ関連品、カー用品などのプラスチック製品を主とした家庭日用雑貨を 7,000 アイテム製造し、全国の大手スーパーやホームセンター、ドラッグストア等で販売。また、顧客のニーズ収集、商品開発を機動的に行うため、企画部門を別法人化し、毎年 300 点以上の新アイテムを市場に送り出している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

7000 を超える商品ラインナップを支える新商品開発体制

同社は地域資源に認定されている「合成樹脂製家庭用品（和歌山県海南市）」を活用した商品の製造販売を行っており、洗剤不要のスポンジ「ピカ王」は同社で商標を取得している主力商品である。ほかにも顧客のニーズに応え続け、多品種の生産体制を整えることで商品ラインナップは現在 7000 点を超える。その原動力は、企画部門を別法人化することにより顧客のニーズ収集、商品開発を機動的に行い、常に顧客重視の姿勢で毎年 300 点以上の新アイテムを市場に送り出す商品開発体制にある。

メラミンスポンジ「ピカ王」

業界初の無溶剤接着やクリーンルームでの包装加工

同社は「お客様によいものをお届けしたい」との意識を全社で共有し、社員一人一人の努力や創意工夫で、業界で初めて溶剤を使用しない接着（ホットメルト接着）する設備を開発・導入し、「一歩すすんだ無溶剤接着加工品」の表示で「安心・安全」な製品を提供している。あわせて、業界でいち早く取り組んだクリーンルームでの包装加工、金属検知装置等により品質管理に徹底的に取り組み、時代やお客様が求めるニーズに対してスピーディに対応している。

スポンジの自動包装加工

従業員がほぼ地元採用の地元密着企業。地域興しにも貢献

同社は海南市を中心に事業所を有しており、市内事業所における地元雇用率は99%を超える地元密着企業。

また、同社の代表取締役は、家庭日用品の分野で全国シェア 8 割超といわれる海南市において、「海南特産家庭用品協同組合」の理事長を務めている。毎年 11 月に「家庭用品まつり」を開催し、地域の盛り上げを行っている。本イベントでは、同じく地場産業である「紀州漆器まつり」とも共同した催しとなっており、多数の来場者が訪れている。

家庭用品まつり

ブリリアントアソシエイツ株式会社

鳥取県鳥取市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ピンクで地域を元気に　「食と健康」の両面から鳥取発の地域ブランドの創出

○ブランド価値を向上させる知財取得と活用に取り組み、海外への事業進出もはかる
○鳥取県産赤ビーツを原材料とした鳥取発地域ブランドのピンク関連商品を開発
○女性起業家としてのリーダーシップを活かし、地域が元気になる商品開発を実施

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市大榎町 3-3
電話 /FAX	0857-32-6030/0857-50-1587
U R L	http://www.ba-tottori.com/
代表者	代表取締役 福嶋　登美子
設立	2004 年
資本金	300 万円
従業員数	20 人

会社概要

同社は、「女性が輝き、鳥取が元気になる」という想いを込めて、2004 年に主婦であった現社長が創業した会社である。

創業以来、市内ホテル内でのビューティサロンの開業、日本海の幸を提供する海鮮料理店の運営、古民家を改修した和風カフェの開店等に取り組んだ。鳥取の魅力を活かし、女性に喜びを提供するサービス提供を心がけている。

和風カフェ「大榎庵」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

国際特許出願と海外への事業展開

事業展開と一体的に国内および海外で権利化をはかることで、ブランド価値を向上させる知財取得と活用の取組を行っている。「海外向け商品」「シリーズ商品」「単品売り商品」の３つのカテゴリーに分け、効果的に商標登録や PCT 国際出願も行ってきた。海外マーケットへの取組は、パリでの食品展示会をはじめ、モスクワ・香港・シンガポール・クアラルンプール・バンコク・韓国・中国・ロサンゼルスなど海外での展示会・商談会に積極的に参加し、ビジネスパートナーの獲得を進めている。

ピンク醤油

鳥取県産赤ビーツを原材料としたピンク関連商品の開発

同社で始めた旧市街地のにぎわい創出プロジェクトの一環として、赤ビーツのピンク色と「カレー王国とっとり」と掛け合わせたピンクカレーを開発。同社が運営する和風カフェで販売し看板メニューとなり、鳥取地域の商品として全国的に高い知名度を得ている。また、鳥取県内の農業者と連携して、鳥取県産赤ビーツの栽培技術の向上や新たなピンク商品開発などを実施し、2017 年２月には農商工等連携事業計画の認定を受けている。

ピンク華麗（カレー）

女性起業家ならではの女性が輝く組織づくりと商品開発

社長は女性起業家としてのリーダーシップを活かし、トップならではのアイデアを源泉に、社員の半数以上が女性である点を活かした女性チームを組織して、女性が元気になる商品開発やデザイン、演出、カラーフードビジネス等を実現。これらの活動を受け、第 11 回ニッポン新事業創出大賞　アントレプレナー部門最優秀賞（経済産業大臣賞）、地方創生賞、内閣府主催「女性チャレンジ賞（男女共同参画担当大臣賞）」などの表彰を受けており、地域の女性企業家の支援も行っている。

経済産業大臣賞授賞式

モルタルマジック株式会社

鳥取県鳥取市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　独自の「粉体固形化技術」で全国の未活用素材と観光資源を組み合わせた観光土産品を開発

○地域由来の未活用素材（阿蘇火山灰等）の発掘と観光資源活用で、全く新しい観光土産品を商品化
○全国に散在する粉体を、特殊な接着剤で柔らかな質感を持たせ、固形化する独自技術を保有
○競合商品にはない、観光地を象徴する素材を原料にすることで優位性を獲得

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市気高町勝見 184-2
電話/FAX	0857-82-6660/0857-82-6661
URL	http://www.morutaru-magic.jp/
代表者	代表取締役 池原　正樹
設立	2015 年
資本金	100 万円
従業員数	13 人

会社概要

2010 年鳥取砂丘の砂（国立公園外採取）を活用した土産物事業を開始し、2015 年、関係会社から分社独立し、法人設立。同社独自の「粉体の風合いを残した状態での固形化」技術を発揮させ、各地域固有の未活用素材（鳥取砂丘の砂、阿蘇山及び桜島の火山灰や富士山の土）を固めた土産物を企画、製造、卸売を行っている。観光施設等の取引先は、9 県で約 240 社（前年比 100 社増）にまで拡大している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域由来の未活用な素材を発掘し、新しい観光土産品を開発

独自の「粉体固形化技術」を活用し、地域由来の素材（阿蘇火山灰等）と観光資源（くまモン等）を組み合わせ付加価値の高い商品を展開している。「球場の砂」·「貝殻」等の商品化にも発展し、この度、広島市の平和記念公園の折り鶴の灰を固めた「祈りの鶴」の製造に着手するなど新たな展開を見せている。デザインや耐久性で模倣は難しく、火山灰等未活用の素材活用にも繋がり、各地から引き合いも多く展開地域は拡大している。

地域由来の素材活用

全国に散在する粉体を柔らかな質感で固形化する独自技術

少量の特殊な接着剤で粉体（砂や火山灰等）を固める技術を保有する。接着剤を大量に使用する模倣商品もあったが、コスト面と柔らかな質感の再現が難しく撤退している。この「粉体固形化技術」は、様々な素材に応用可能で、自由な成形性と耐久性を持つ。高い評価を背景に 2016 年より JAXA と共同研究を開始し、月面上の砂や国内外の砂・火山灰の用途開発に保有技術を提供し、月面活用も視野に入れた新技術確立に向け貢献している。

鳥取砂丘モアイ

観光地を象徴する素材活用で優位性を獲得

商品企画から製造、卸売に至る垂直統合と独自技術の「粉体固形化技術」を背景に、同社で観光地を徹底的にリサーチし埋もれている未活用の素材（写真：大量に廃棄される貝殻を活用）を発掘、原料とした観光土産品を企画·商品化する手法を確立した。同社の提案する「新たな切り口」は、観光地の魅力を引き出し、インバウンド需要獲得にもつながっている。同社は展開地域を拡大させているが、同様の手法で取り組み、成果を上げている。

ホタテの妖精

有限会社山根酒造場

鳥取県鳥取市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント『醸は農なり』をモットーに、素材である米と古くから伝わる手造りの製法を重視し、酒造りを究めていく

○多品種小ロット生産に対応しボトリング工程の一新・最適化による生産性・品質向上を図った
○長年培ってきた業歴・信頼を背景に構築してきたネットワークを活用し、日本酒の海外展開を実施
○直営の酒造資料館・直売所へ域外からの観光客を受け入れることで、地域の魅力発信に貢献

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市青谷町大坪 249
電話 /FAX	0857-85-0730/0857-85-0465
U R L	http://hiokizakura.jp
代表者	代表取締役 山根　正紀
設立	1887 年
資本金	540 万円
従業員数	8 人

会社概要

日本酒の蔵元として 1887 年に鳥取市青谷町で創業。春を待つ心に酒を酌み交わす意を込めて『日置桜』と名付け、年間約 640 石の日本酒を製造している。手造り製法を厳守し、主に付加価値の高い純米酒の製造を行っている。近年では酒造りの工程でできる副産物の酒粕を活用した、新商品『熟成酒粕　無垢』を開発し、食生活における多様な用途を消費者へ提案している。

酒蔵外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多品種小ロット生産に対応したボトリング工程の構築

近年、同社は原材料として使用する米の供給先である農家ごとのサブブランドを設け、年間 30 種類以上の日本酒を生産し、付加価値の高い製品を販売することで収益を確保してきた。しかし、多品種小ロット生産を進めていくためには、既存設備のままであると、ボトリングの失敗（容器の破損等）による商品のロスや従業員の高い作業負荷が大きな問題となる。以上のことからボトリング設備（充填工程）を一新し、高速かつロスの少なく、従業員の作業負荷軽減に繋がる工程を構築した。

ボトリング設備

長年培った自社ネットワークを活用した日本酒の海外展開

かねてより海外への日本酒販売に注力しており、売上高全体の約 5%を占めている。これまでは、アメリカ、オーストラリア、ドイツ等の欧米諸国への販売が中心であったが、近年はシンガポール、マレーシア等の日本食レストラン、日系食料品店が増加している東南アジア諸国への販売に力を入れている。

海外事業展開においては、長年の業歴を背景とした同社の酒販ネットワークをフル活用し、国内の酒類卸売業者や現地の日系企業・卸売業者へ積極的にアプローチを図っている。

海外で販売している純米酒

域外からの観光客の受け入れ施設の整備

同社は創業 130 年の酒蔵で、地元・青谷町の伝統産業であることから知名度が高く、個人や旅行会社を通じた酒蔵見学の問い合わせが多い。酒蔵をはじめとした製造現場は目に見えない菌の影響を予防しなければならないため見学することはできないが、敷地内に酒造資料館と直売所を整備しており、青谷町の観光資源の 1 つとして域外から来られる多くの観光客を受け入れることで、地域の情報・魅力発信に大きく寄与している。

直営の酒造資料館

株式会社研電社

島根県出雲市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　独自の技術を出雲から世界へ発信 TECHNICAL FIRST で「人と地球に優しい製品」を創り続ける

○WEFTEC や VIETWATER など数多くの海外展示会に出展、積極的な海外販路開拓を進めている
○主力製品「スリットセーバー」は独自技術（特許取得済）を用いた、シンプルながら画期的な設備
○「ワン・ストップ・ソリューション・サービス」が、国内でも 500 台以上の導入を実現

企業基本情報

所在地	島根県出雲市長浜町 1372-15
電話 /FAX	0853-28-1818/0853-28-2858
U R L	http://www.kendensha.co.jp
代表者	代表取締役社長 石飛　龍一
設立	1958 年
資本金	3,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

固液分離装置「スリットセーバー」や凝集脱水システム等を中心とした環境関連機器を設計・製作・販売し、1958 年の創業以来、安心と安全に重点を置いた「人と地球にやさしい製品」を創り続けている。中でも「スリットセーバー」は国内特許を保有する独自の技術が特徴であり、工場排水処理や家畜糞尿処理、バイオマス関連施設等に導入実績を持つ。

2015 年にはタイに販売拠点を設立、また海外における展示会等にも数多く出展し、海外販路開拓にも積極的に取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多様なニーズに対応し世界規模の拡大を続ける水処理ビジネス

海外展開に取り組み始めた当初は、主にインフラ設備が未整備なアジア地域をターゲットにしていたが、2015 年にはタイに販売拠点を設け、同地域への展開を進めた。また、日本においても更新需要などで業績を伸ばす中、米国等の先進国でも同様の需要があるのではと考え、ジェトロの専門家支援等を活用し、海外展示会や商談会に参加したところ、米国やカナダなどのバイヤーから引き合いが相次いだ。現在も販路開拓を現地人材に委託するなど、世界各地で効果的なビジネス拡大を進めている。

北米展示会 WEFTEC

国内外で高評価、画期的な技術を用いた「スリットセーバー」

主力製品である固液分離装置「スリットセーバー」は、目詰まりしない、メンテナンスも簡単、さらには省エネもかなえる独自の技術（特許取得済）を活用して製造される。運転にもメンテナンスにもコストがかかる大型設備が未だに多い市場では、間違いなく画期的な存在であり、国内外からの評価は非常に高い。同設備を複数組み合わせることや、また圧搾板を組み合わせることなどにより、含水率等の要求にも幅広く対応ができるのも大きな特徴だ。

目詰まりしない脱水機『スリットセーバー』

信頼の秘訣は「ワンストップ・ソリューション・サービス」

同社が信頼を集める秘訣は、設計・製造・販売・アフターフォローまで全ての工程を同社で担う、「ワンストップ・ソリューション・サービス」だ。一次排水の分野では国内で 500 台以上の実績を重ねている。排水の種類によっては、凝集剤の提案・販売までも行っている。島根県出雲市の本社、東京に構える営業支店、またタイにも販売拠点を設け、国内外の顧客に対応している。

タイ販売拠点設立時の記念祝賀会

大紀産業株式会社

岡山県岡山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　業界初の大型電気食品乾燥機でアフリカ・スーダンの乾燥タマネギ事業を復活

○JICA の委託事業によりスーダンへ大型電気食品乾燥機を導入し、アフリカの農業支援を行っている
○他社では真似のできない業界初の大型電気食品乾燥機を開発・販売している
○従業員は全員が正社員、働きやすさを重視した経営を行っている

企業基本情報

所在地	岡山県岡山市北区清心町 3-3
電話 /FAX	086-252-1178/086-252-6690
U R L	http://www.taikisangyo.co.jp/
代表者	代表取締役 安原　宗一郎
設立	1948 年
資本金	2,000 万円
従業員数	27 人

会社概要

1948 年創業の食品加工乾燥機の製造販売会社。当初は葉たばこ乾燥機生産が主であったが、現在では食品乾燥機の国内シェア 3 割強を誇るトップメーカーである。特に 2008 年に同社が開発した業界初の電気食品乾燥機は『安全かつ効率的な電気式』『家庭用電源で使用可能』という 2 つの画期的な特長が評価され大ヒットとなった。さらに 2012 年から発売した大型電気食品乾燥機は電気式で業界最大の処理量を誇り、他社との差別化が図られている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

JICA 事業によりスーダンへ大型電気食品乾燥機を導入

2015 年 7 月に岡山県初となる JICA の「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」の採択を受け、2016 年 3 月に E － 30 型電気食品乾燥機をカッサラ州に試験導入し、現地の生産者達に対して乾燥機の使い方や作業工程を指導した。2017 年 7 月には、再び JICA の「同～普及･実証事業～」の採択を受け、2018 年からカッサラ州とリバーナイル州に処理量 1 日 1 トンの乾燥施設を整備し、本格的な乾燥タマネギの製造・販売に取り組んでいくことになった。

スーダンでの実証実験

他社では真似のできない大型電気食品乾燥機を開発・販売

創業当初は葉たばこ乾燥機生産が主であったが、時代の変化と共に食品乾燥機の生産に移行してきた。特に 2008 年に開発した業界初の電気食品乾燥機が主力製品となっている。電気食品乾燥機は 2010 年までは同社の独占市場であったが、それ以降は国内・海外の競合他社が相次いで参入し、価格競争が激化してきた。そのため、経営革新計画にてまだ世の中に存在していない大型電気食品乾燥機の開発・販売を行い、他社との差別化を図っている。

大型電気食品乾燥機

従業員は全員正社員、働きやすさを重視した経営

製造業は繁忙期・閑散期があるためパートで人員調整をしている会社が多いが、同社は従業員が安心して働けるように全員正社員として雇用している。正社員で働けるという安心感が、同社の高品質な製品づくりを可能にしているのである。また、製造工場は地価が安い郊外に立地していることが多いが、同社は岡山駅から徒歩 10 分の好立地にある。これは従業員の通いやすさを重視した結果である。

製造現場

株式会社ベティスミス

岡山県倉敷市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　ジーンズメーカーとして「日本初」「業界初」を生み出し続ける業界のパイオニア

○織り・縫製・染めの技術を活かしたジーンズ発祥の地におけるレディースジーンズのトップメーカー
○ジーンズ製造時の残反を有効活用したジーンズ素材の小物ブランド「Eco　Betty」を構築
○ジーンズの歴史等を伝える資料館やジーンズ作り体験等のコンテンツを加えた「ジーンズミュージアム＆ヴィレッジ」設立

企業基本情報

所在地	岡山県倉敷市児島下の町５丁目２番70号
電話/FAX	086-473-4460/086-473-8411
URL	http://betty.co.jp/index.html
代表者	代表取締役社長　大島　康弘
設立	1962年
資本金	6,000万円
従業員数	50人

会社概要

国内初のレディースジーンズのメーカーとして1962年に国産ジーンズ発祥の地、児島に設立。以来、レディースジーンズのトップメーカーとしての地位を築き上げる一方で、ジーンズの残り布を再利用した小物のブランド「Eco　Betty」の創設や「ジーンズ・ミュージアム」の開館、オーダージーンズのスタートなど、“日本のジーンズ文化の創造”を企業のミッションと定め、ジーンズ業界に積極的に新しい価値観を創出している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ジーンズをテーマにしたアミューズメントエリアの創設

倉敷市児島は既にジーンズの聖地として知名度は高まっている。その中でも同社は独自の取組として2003年、本社敷地内にジーンズの歴史や製造工程を伝える資料館と、工場からなるジーンズミュージアムを設立。さらにジーンズ作り体験やショッピング、オーダーメイドジーンズなど来館者のニーズに合わせたコンテンツを盛り込んでジーンズミュージアム＆ヴィレッジとしてリニューアルした。今ではインバウンド含めて年間５万人を超える観光名所に成長。

ジーンズミュージアム＆ヴィレッジ

ジーンズ製造時の残反を有効活用した「Eco　Betty」

日々多くの製品を生産するメーカーには残り布（残反）がつきものであり、同社においても残反は廃棄していたが、2002年、余った生地をそのまま捨てるのではなく、新たな商品として活かす、“Mottainai”の志向から生まれたのが「Eco Betty」と呼ばれるジーンズ素材の小物ブランド。日本製であるにも関わらず、残反を使っているので価格が安く（200円～）他社との差別化に成功し、ペンケース、小銭入れ、バッグなどが国内外からの観光客に大変人気。

Eco　Betty

地域への産業観光への貢献

オーダージーンズ、残反を使った小物「Eco Betty」、体験型ジーンズなど業界初・日本初といったオリジナリティーのある取組を多く考案している。

また、本社敷地内において買い物をした来客が周辺施設（食事処・サービスエリア）で特典が受けられるデニムレシートキャンペーンを開始したり、エリア内にガーデンを整備して一般開放して随時イベント等を開催するなど、同社のみの成長ではなく周辺エリアを含めた地域の産業観光への貢献を重視している。

デニムレシートキャンペーン

クロキ株式会社

岡山県井原市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　天然水により染められる世界一の藍色、伝統的な織物の技術から生まれる、世界に認められたデニムメーカー

○品質の高さと顧客の信頼性を得ることで海外市場を獲得、有名ラグジュアリーブランドも生地を採用
○豊富な水源を活かした世界的に評価の高い天然藍100%デニムの開発
○イメージの定着など、確かな品質による海外市場の拡大と世界一への挑戦

企業基本情報

所在地	岡山県井原市西江原町 5560
電話/FAX	0866-63-1234/0866-63-1238
URL	http://www.denim-kuroki.co.jp/company.htm
代表者	代表取締役 黒木　立志
設立	1950 年
資本金	5,000 万円
従業員数	70 人

会社概要

染色・織布・整理・配送と一貫生産体制のデニムを中心としたテキスタイル企業。
1　自然を大切にした、よりオーガニックなデニムの製造
2　伝統的に集積された技術と、最新技術の融合を図り顧客のニーズに合った新しいデニムの開発・創造
3　集積された管理技術により最高の品質・サービスを提供
この 3 つを目標に国内外の顧客に高品質なデニムを供給しつづけている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

品質の高さに加え顧客の信頼性を得ることで海外市場を獲得

同社は、15 年以上前から海外市場に注目し、世界市場で存在感を徐々に大きくしつつある。常に海外の販路拡大を意識し、現地のエージェントとの連携のもと、製品を高品質に維持し、今では売上の半分が海外となっている。ヨーロッパでの売上が高く、日ー欧州の EPA により、今後さらなる事業拡大が見込まれる。日本国内ではジーンズアパレル、百貨店アパレルなど 150 社にデニム生地を販売している。

ストレッチ　ジーンズ

継続的な研究開発により幅広い商品ラインナップを実現

同社は、研究開発、新商品開発を積極的に進め、色ムラの出方、薄さや肌触りなどが異なるデニム生地を作り続け、500 を超える品番を揃えていることで、「クロキなら求める生地を見つけられる」と言われている。さらに、天然藍 100%デニムの開発、生産、販売に力を入れ、井原市の天然ミネラルを含んだ水量豊かな天然水を使用して染められる藍色は、世界一と言われている。それに加え、世界各地から最適な綿花を輸入して糸作りをし、伝統的な織物の技術を使いデニム生地を作っている。

天然染料ジーンズ

確かな品質による海外市場の拡大と世界一への挑戦

同社は、世界有数のテキスタイル展示会に継続的に出展し、さらに確かな商品の品質により海外からの信頼を勝ち取っている。展示会では、サンプルや顧客の管理に IT を用いることで、運営を円滑に行い、現地のエージェントと連携しながら、展示会等で繋がりを持った顧客のフォローアップを丁寧に行うことで、世界中の「クロキファン」を増やし続けている。

さらに、無駄なコストを省き、いい物を適正な価格で顧客に納品することに努力している。

プルミエール　ヴィジョン（パリ）

株式会社アイケーシー / 因島機械株式会社

広島県尾道市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「廃プラスチックの燃料利用ソリューション」の提案で東南アジア市場に参入

○ジェトロの支援事業を活用し、インドネシアやフィリピンなど東南アジアの市場へ進出
○環境機器のパッケージ提案により、「廃プラスチックの燃料利用ソリューション」を提供
○強いリーダーシップとグローバルな視点で海外市場を開拓している

企業基本情報

所在地	広島県尾道市因島重井町 4694 番地
電話 /FAX	0845-24-2345/0845-24-2346
U R L	http://www.innoshimakikai.co.jp/
代表者	代表取締役社長 村上　浩行
設立	1971 年
資本金	5,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

廃棄物処理用の圧縮梱包機、破砕機等の環境機器の開発・製造・販売・メンテナンスを手掛ける広島県尾道市・因島のメーカー。破砕機や圧縮・梱包機などを組み合わせた「環境エンジニアリング」製品のパッケージ提案を強みとしている。インドネシアを中心とする東南アジアにおいて、廃プラスチックの燃料利用ソリューションによる市場開拓を目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ジェトロの支援事業を活用し、東南アジア市場へ進出

国内市場が飽和状態にあることから、東南アジア市場への進出を目指すことにした。環境産業のクラスター形成を目指す広島県と、環境問題解決に向けた新技術を求めるインドネシアの間で展開されているジェトロの「地域間交流支援（RIT）事業」を活用し、市場調査を進めた。また、ジェトロの「新輸出大国コンソーシアム事業」により専門家による支援を受け、進出における戦略策定を行った。2017 年、フィリピンで同社製品が導入されたほか、現在インドネシアでも商談が進められている。

インドネシア政府関係者へのプレゼンテーションを行う社長

廃プラスチックの燃料利用ソリューションを提供

廃プラスチックを燃焼効率の良いサイズに破砕し、「6 面コンパックス」と呼ばれる機械で圧縮し、6 面をラップ包装する。これにより廃棄物の減容、運搬の効率化が可能となる。こうした環境機器をパッケージとし、「廃プラスチックの燃料利用ソリューション」として提案できることが同社の強みであり、国内での納入実績を重ねてきた。競合相手となる中国メーカーなどは単品売りが中心であるため、「トータル受注」できる強みを生かし、東南アジア市場への参入を目指す。

6 面コンパックス

グローバルな視点で、海外市場の開拓に邁進

現社長は、創業者である村上徳明会長から事業を引き継ぎし、2017 年に社長に就任。会長に「会社を成長させる思いを伝えて入社した」と振り返る現社長。強いリーダーシップで会社を引っ張るとともに、海外での市場調査を積極的に進めるなどグローバルな視点を持つ。経営の傍ら休日を使って大学院にも通い詰め修了した。好きな言葉は、ダーウィンの「生き延びるのは変化に適応した者」。

インドネシアの最終処分場を視察

株式会社松創

広島県府中市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 府中家具の技術で宝飾品ケースを開発し国内外の高級品市場へ展開！

○技術ブランドを活かして、宝飾品メーカーや高級時計メーカー等をターゲットにした宝飾品ケースを開発
○府中家具の伝統技術に、「曲面仕上げ」「精密加工」の機械加工技術を加えて新商品を開発
○京漆の技術に加え、ポリエステル樹脂を用いて漆塗りのように何層も重ね塗りを行う鏡面仕上げ等を導入

企業基本情報

所在地	広島県府中市広谷町 953
電話/FAX	0847-45-3621/0847-45-3046
URL	http://www.matsuso.com/
代表者	代表取締役 松岡　佳二
設立（創業）	1977 年（1855 年）
資本金	3,000 万円
従業員数	50 人

会社概要

日本の伝統技術である指物の技を生かし、江戸時代より箪笥を製造してきた老舗メーカー。

その特徴は、原木からの乾燥・製材を行い、何年も寝かせることで狂いを省く、製材から自社一貫で行う生産体制にある。さらには、極め上げた京漆の技術に加え、ポリエステル樹脂を用いて漆塗りのように何層も重ね塗りを行う鏡面仕上げ等を導入して、他社の追随を許さない最高級品の家具類を提供するメーカーである。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

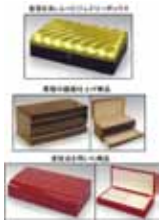
日本の伝統工芸に興味を持つ海外富裕者層をターゲットに新商品を展開

同社では、第 25 回国際宝飾展に出展し、海外のバイヤーを含む複数の企業と商談、成約に至っており、市場ニーズの手応えを得ている。海外市場のニーズには、単なる高級品を望むだけではなく、日本の伝統工芸に興味を持つ富裕者層が多くいることが背景となっており、これらの富裕層を獲得するため、高級ジュエリーボックスの開発と販路開拓を通じて、市場拡大を狙っている。

国際宝飾展へ出展

「塗り」の技術を活かしてジュエリーボックスを開発

伝統的な漆を活用したものや、ポリエステル樹脂を重ね塗りし、研磨を行う鏡面仕上げ等、府中家具の特徴の一つである「塗り」の技術を活かして、高級家具メーカーならではの特徴を持たせたジュエリーボックスを開発してきた。その他にも、府中家具の得意とする、ツキ板の加工技術や、「曲面仕上げ」「精密加工」の技術もフルに活用し、宝飾品メーカーや高級宝飾品メーカーをターゲットとする新商品を打ち出した。



プレミアムライン商品

伝統的な技法と新しい技術の組み合わせ

材料を原木より仕入れ、製材・乾燥を自社管理で行うことで、高級材質を確保しつつ、箱物・棚物・脚物といった家具全般の製造を行ってきた。

家具製造技術を活かした上に、特徴を際立たせる塗装においては、従来の漆と比べて光沢を長く保たせる独自の色漆を作りだすだけでなく、ポリエステル樹脂を重ね塗りし、研磨を行うことで、木目に深みと高級感を増す仕上げ（鏡面仕上げ等）を加えることで、新たな特徴を出し、船舶内装や宝飾品ケースといった新しい市場の開拓につなげてきた。

伝統技術との融合

株式会社エムケー

広島県東広島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　日本で培った物流ノウハウを携え、ミャンマーへ『ミャンマー・エムケー・ヘラクレス』を設立

○ヤンゴン・マンダレー陸送幹線間における両荷物流実現の次は航空貨物事業を展開予定
○高いサービスで荷主のニーズに応じ、商品を確実に配送。高い評価を得ている
○あえて企業単独型での技能実習生受入れに挑戦。日本人社員のグローバル化も実現

企業基本情報

所在地	広島県東広島市黒瀬町国近クリエイトパーク 8-1
電話 /FAX	0823-36-3300/0823-82-0055
U R L	http://www.kk-mk.co.jp/
代表者	代表取締役 松川　慎
設立	1997 年
資本金	1,000 万円
従業員数	200 人

会社概要

広島を中心に中四国、九州、関西方面へ小口配送から幹線輸送を主に行っている。輸配送品目は冷凍、冷蔵、ドライと主に食品を中心に取り扱っている。また貸倉庫や人材派遣、物流センターの運営でも顧客をサポートし、多様化する物流ニーズに迅速に応えて、情報やアイディアを提供する事で顧客の良きパートナーとして選ばれる事を理念としている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

次なる事業展開は航空貨物輸送

同社は日系企業として唯一、ミャンマー第二の都市、マンダレーに合弁企業を構え、ミャンマーの国内物流事業を展開している。ミャンマー進出時の課題「ヤンゴン・マンダレー陸送幹線間における両荷物流」は実現しつつあるも、日本と違い道路事情が悪いため「高品質な輸送」は未だ叶わず、タイムリーな輸送や精密機械等の顧客ニーズの輸送品質に対応する為に、航空貨物輸送も今後手掛けていく予定である。

現地合弁会社マンダレー⇔ヤンゴンの定期便トラック

現地スタッフ庫内作業風景

ミャンマーはこのような悪路が多い

荷主のニーズに応じた定刻納品実施に努める

国内では、倉庫業、運送業を軸として、3PL（サード･パーティ･ロジスティクス）を手掛けている。食品、雑貨、機械工具など荷主のニーズに応じた倉庫管理、配送業務に力を入れて定刻納品実施に努めている。また、配送ルートの交通状況の確認などに IT 技術を活用し、配送の確実性を高めている。特に安全に対しては ISO39001 を 2013 年 12 月に取得し（全国で 58 社目、広島県内で 2 番目に取得）顧客からの高い評価を受けている。

安全確認を行いながら庫内作業中

効率よく積込、出発！

運行管理者は交通状況の確認を常に行う

あえて企業単独型での技能実習生受入れに挑戦

2016 年は 10 万人の技能実習生が来日しているが、そのうち、94%の企業は団体監理型での受入れを行っている。これに対し、同社は敢えて企業単独型で実習生を受け入れ、ミャンマー人実習生の技能実習・日本語教育も社員が担当することで相互理解を深めている。実習生の素直でまじめな働き方は、当該者の日本人社員にも好影響を及ぼし、会社全体としての業績にも貢献している。

また、現地法人では、ミャンマー人を雇用することで、多くの優秀な若者に雇用の機会を与えている。

ミャンマーより技能実習生を受入れ実務研修として庫内作業中

社員による技能実習生への日本語(初級レベル)座学開催!

株式会社井上商店

山口県萩市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 『すべてはみんなの「おいしい」のために』をモットーに、地域と共に国内外に日本の食文化を発信

○海外事業部を新設し、アジア向けに「日本の食文化」を輸出している
○既存事業の拡大と新規事業の進出に取り組む老舗企業の後継者として活躍
○地元高校生とのコラボ商品を開発し、高校生にとって身近な企業となり、地域雇用の創出に成功している

企業基本情報

所在地	山口県萩市東浜崎町 9-10
電話/FAX	0838-22-0812/0838-25-0852
URL	http://www.hagiinoue.co.jp/
代表者	代表取締役社長 井上　伊三郎
設立	1961 年
資本金	2,100 万円
従業員数	142 人

会社概要

1871 年創業の老舗水産加工品製造業社。山口県を代表する名産品でもある「しそわかめ」を中心に幅広い商品をラインナップ。地域資源を活用した水産加工品を製造販売。地元企業や地元高校とコラボレーションし新商品を開発するなど、地域経済の発展に寄与。生産は山口県内 2 か所で実施。東京･札幌･福岡と県外営業所も開設。2017 年には海外事業部を新設し、日本国内のみならずアジアでも事業を展開。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 海外事業部を立ち上げ、アジアへの「日本食文化」を輸出

2017 年 4 月に海外事業部を新設。米食文化が根付いているアジアに対し、ふりかけ等の加工食品の輸出を開始。まずはマレーシアの現地食品卸会社と提携し 2017 年 5 月よりちらし寿司の素を現地大学の学食向けに販売。上海にもレトルトおかゆ等の輸出が決定しており、台湾でも商談やプロモーションを行う等始動したばかりの部門ではあるものの、着々と海外販路の開拓が進んでいる。

海外向け出荷商品

≫ 後継者が中心となり国内市場の拡大と海外市場の開拓に着手

社長の子息であり、後継者でもある専務が中心となり事業拡大に邁進中。同社看板商品である「しそわかめ」の国産化等付加価値の高い商品や地元旅館等異業種との提携商品の開発に着手。大手百貨店からの引き合いも強く、同社が長年築いてきたブランド力と商品開発力を更に昇華。

海外市場への進出は約 10 年前にも試みたものの商慣習の違いで頓挫した事業。再度進出を進言する等、着々と次期社長に向けた経験を積んでいる。

海外スーパーでの陳列の様子

≫ 地元高校生との交流を通じて雇用の創出を実現

同社主催で毎年高校生との交流イベントを実施。交流に留まらず高校生の意見を吸い上げコラボ商品を開発する等、地元高校生にとっては非常に距離の近い企業となっている。

山陰地方という場所柄、高校を卒業した学生が市外に流出することが多いが、同社の活動成果もあり、ほぼ毎年地元高校生の採用に成功。

地域雇用の創出を実現すると同時に人口減少著しい斯地の人口流出に歯止めをかけている。

地元高校生と同社社員

大利木材株式会社

徳島県徳島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　特産の藍を活用した藍染建材、木製品で、「ジャパンブルー」を徳島から世界に発信！

○シンガポールのアンテナショップを拠点に藍染建材、藍活用木製品の海外展開に取り組む
○地域資源の藍と杉を活用した藍染建材を開発し、県産材の需要拡大にも貢献をしている
○地域の中小企業と協業し、藍を活用した多様な製品を開発し、新たな顧客の開拓に繋げている

企業基本情報

所在地	徳島県徳島市津田海岸町 7-68
電話 /FAX	088-662-5505/088-663-4050
U R L	http://www.dairinet.com/
代表者	代表取締役 小濱　孝彦
設立	1959 年
資本金	2,000 万円
従業員数	21 人

会社概要

原木・木材製品販売、2x4 部材・在来パネル加工販売、フローリング、住宅部材の製造・販売を主な業務としている。近年、県産材の活用として、徳島県の地域資源である藍を塗料として活用した藍染杉を開発。床、壁等の内装材として製造販売しているほか、新分野として、藍を活用した雑貨の開発にも取り組んでいる。また、シンガポールに販売代理店を設けるなど海外展開にも積極的に取り組んでいる。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

シンガポールのアンテナショップを軸に海外展開を加速

シンガポールの企業と販売代理店契約を結び、藍染建材やインテリア照明、文具等の生活小物を展示販売するアンテナ店を現地にて開業。また、台湾においても代理店展開が進行中で台湾科技大学内の木造建築物に施工された事例を基に台北設計建材中心や、８月に台北世界貿易センターで開催の展示会「Touch the Japan」にてクールジャパンアワード 2017 の採択作品発表に合わせ、展開を計画している。

シンガポールに開設されたアンテナショップ

台湾科技大学内での施工事例

台北設計建材中心

海外アンテナショップ

地域資源の藍を活用した藍染建材を開発し、県産材の需要拡大

古くから藍の一大産地である徳島の藍は「阿波藍」と言われ、藍染原料として世界的に高い評価を受けている。同社は、独自に藍の木材塗料を開発し、地域資源の「徳島すぎ」に活用することで、新たな建材「藍染杉」を商品化した。「和モダン」な和･洋に使用できる建材として、公共施設や民間の事務所、店舗、住宅の内装材として採用され、県産材の需要拡大に貢献している。また、地域中小企業と協業し、藍を活用した木製品等を開発し、子会社「AOLA」ブランドで国内外に販売している。

施工例

藍を活用した多様な商品展開で、新たな顧客を開拓

建材以外にも地域の中小企業と協業し木製品（インテリア小物等）の開発にも取り組んでおり、航空会社主催のイベントで［クリエイティブアワード］へ藍染木製酒器をエントリーし入賞するなど、新たな取組にも挑戦している。さらに、藍染の木製品を拡販するため、企画開発・製造を手掛ける子会社「AOLA」を立ち上げ、独自性とともにデザイン性も重視し、高級路線で国内外に売り込むこととしている。身近な生活雑貨で再認識してもらうことで、藍染建材への需要拡大にも繋げていく。

AOLAテナージュLED
AOLAビアタンブラー
開発新製品

株式会社大和製作所

香川県綾歌郡宇多津町

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　製麺機販売から麺店の開業支援・経営を完全サポートする「麺専門店繁盛支援会社」

○世界各国・地域に製麺機を提供するほか、海外での麺ビジネスを支援。海外売上比率は年々増加
○女性比率が全体の半分以上を占め、全ての部門で女性が活躍。外国人採用比率も高めている
○小型製麺機と麺店経営ノウハウ等を提供することで、麺ビジネスをサポート

企業基本情報

所在地	香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁 37 番 4
電話 /FAX	0877-85-6168/0877-56-7317
U R L	http://yamatomfg.com
代表者	代表取締役 藤井　薫
設立	1975 年
資本金	9,000 万円
従業員数	75 人

会社概要

うどん、ラーメン、蕎麦の製麺機の製造･販売を行っている小型製麺機のトップメーカー。製麺機・スープマシンの開発や製造販売から、麺専門店を支援する「麺専門店繁盛支援会社」を使命とし、年中無休 365 日メンテナンスサービスの提供、国内外での麺学校の開設による新規開業者支援など麺ビジネスの地位向上、麺業界の発展、正しい麺文化の伝播に向けて取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

世界各国・地域に製麺機を提供、海外の麺ビジネスを支援

世界各国・地域に製麺機を提供し、海外売上比率は前期は 4 割、今期は 5 割と伸ばしている。製麺機の販売だけではなく、現地にあった美味しい麺作りのノウハウ、店舗経営についての講義、365 日メンテナンス、製麺機の国際規格取得など、海外ビジネスをサポートしている。韓国、シンガポールに現地法人を設置。ソウルやシンガポールなどでは麺学校を開設するほか、北米・ヨーロッパでも麺店の支援（製麺機の供給、メンテナンス、講習会等）に取り組んでいる。

海外（外国人向け）での講習会

女性比率が全体の半分以上を占め、外国人採用比率も高い

約 16 年前より、営業と麺学校の双方で女性の採用を始め、現在では女性比率が半数以上にも達し、全ての部門で女性が活躍し、主要幹部にも女性を起用している。外回りの営業、納品も女性が担当し、国内 8 か所の拠点では、常時、女性スタッフが顧客に機械の操作を指導し、美味しい麺の製法を指導している。また、海外事業の拡大に向けて、外国人採用比率を高めている。従業員の福利厚生、健康のため、オーガニックの昼食を無料で提供しているほか、夜食の弁当も従業員に提供し好評である。

営業を統括しセミナーや新規店舗のトータルプロデュースする常務

小型製麺機と麺店経営ノウハウ等を提供

麺のおいしさ・安全性・操作性を追求した全国シェア No.1 の小型製麺機。業界で唯一、危険なロールに指が入らない安全ガードを設置。最高に美味しい麺を作るノウハウが一体化された多機能かつコンパクトな機械。365 日メンテナンス対応など顧客の事を考えた商品・サービスを提供。製麺機販売のハードと、麺やスープ品質の研究開発を続け、商品作りのノウハウの伝授とともに、経営マネジメント等のコンサルタントとして麺ビジネス業界を支えている。

1 台で全国各地の麺が作れるラーメン製麺機「リッチメン」

株式会社愛研化工機

愛媛県松山市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

「かけがえのない地球の未来を見つめ自然に貢献する～Creating Human Life 水とともに～」をスローガンにする企業

○ASEAN 各国、中国への廃水処理装置の輸出と国内顧客への欧州、台湾からの機器輸入、調達
○水処理装置の販売を通して、製作及び機器調達における外部委託先企業の雇用と経済の活性化に寄与
○省･創エネルギー型廃水処理法の開発及び普及により、水質保護と廃水からのエネルギー回収が実現

企業基本情報

所在地	愛媛県松山市小村町 353 番地 6 号
電話 /FAX	089-963-4611/089-963-4655
U R L	http://www.aiken-h2o.com/
代表者	岩田　真教
設立	1983 年
資本金	2,000 万円
従業員数	10 人

会社概要

世界的にも極めて厳しい廃水規制を持つ日本国瀬戸内海地域にて 35 年以上にわたり廃水処理装置の他、上水・用水処理装置、冷凍空調機・循環冷却水処理装置等、各種水処理装置の設計、施工並びに維持管理運営等を業務としてきた。水環境保護による廃水浄化のみでなく、省・創エネルギー型廃水処理技術として、廃水からのエネルギー回収や廃水の再利用を行う技術を持ち、国内外の行政機関から技術採択、評価を受けている。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ASEAN 地域、中国への輸出と欧州、台湾からの輸入

国内市場の縮小が進む中、長年従事し多くの実績を持つ廃水処理業務を主とし、省･創エネルギー技術を用いて水環境保護及びエネルギー需要に対し海外展開を実施中。これまでにベトナム、インドネシア、タイ、台湾、中国において廃水処理装置の輸出、商談実績を持つ。また先進技術の調査、調達のためオランダ企業との協力体制を持っている。更に国内及び第三国向けに安価な機器調達をドイツ、オランダ、トルコ・台湾からの輸入、販売等商談実績を持つ。

高い技術力でグローバル体制を構築

外部委託を通して雇用と経済の活性化に寄与

同社が所在する愛媛県松山市周辺には、水処理装置に係る土木・躯体、配管工事、計装機器、機器運送などの様々な水処理関連企業が集積している。同社は水処理装置を納品する際に同社のエンジニアの立ち会いのもと、部材製作や施工業務など大部分を外部委託しており、そうした発注を通じて数百人規模の人材活用と地元経済の活性化に繋がっている。また海外展開においてもコアパーツは地元企業からの調達を行うため、売上増加と地元経済の活性化が期待出来る。

技術システムの販売で地域産業への貢献

省・創エネルギー型廃水処理法で水質保護とエネルギー回収

同社が有する省・創エネルギー型廃水処理である EGSB 法は、国際的な標準技術とされる活性汚泥法と比べ処理過程でメタンガスを回収出来、それを自家発電の燃料として活用出来るため、日本では通常 3 ～ 4 年で投資コストを回収出来る普及性の高い処理方式であり、同社は、国内において高いシェアを持っている。当技術により水環境保護と併せ、ASEAN 等新興国地域におけるエネルギー、電力不足問題に対し高い効果が期待出来る。

廃水を用いた燃料製造装置

ウインテック株式会社

愛媛県東温市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 「グローバル」、「ニッチ」、「トップ」を合言葉に社員の誇りを育て、協力会社とともに成長する企業

○高い技術力を背景に積極的に海外へ販路を拡大。各国の認証制度へもチャレンジ
○国内シェア 80%の蛇行修正装置で顧客の生産ライン高速化に大きく貢献
○社員や協力会社のモチベーションを高めることは最大の仕事。30 社を超える協力会社との交流会を開催

企業基本情報

所在地	愛媛県東温市松瀬川 1022
電話 /FAX	089-955-8822/089-955-8824
U R L	http://www.wintec-japan.jp/
代表者	代表取締役社長 駄場元　定生
設立	1981 年
資本金	1,000 万円
従業員数	19 人

会社概要

顧客の工場の無人化を実現する自動機を提案することで、顧客の生産性向上やコストカットに貢献。様々な分野の協力会社の技術も結集して、設計から仕上げまでを高い完成度でこなす。また 15 年前に紙おむつや生理用品の生産ラインで使用される「蛇行修正装置」の市場に参入。最後発のメーカーながら、「使いやすい」、「壊れない」、「操作が簡単」が評価され、国内の不織布業界では 80%以上のシェアを確保するまでに成長。中国や東南アジア、中東等へも販路を広げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

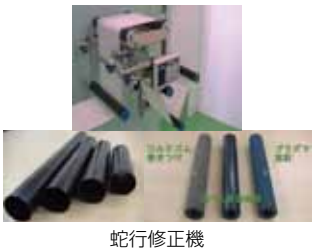
≫ 高い技術力を背景に積極的にアジア圏などの海外へ販路を拡大

主力商品の 1 つである蛇行修正装置はアジア圏を中心に海外での販売を拡大しているが、EU 圏での販売も視野に入れて CE 規格にも適合させた。またアスファルト路面の摩擦係数を測定する装置の作成にも携わり、これまで確定した基準がなかった計測方法について、NASA（アメリカ航空宇宙局）で行われたワークショップに参加。世界市場を相手にした時、各国の認証制度への適合は必須となるため、認証制度へのチャレンジも積極的に取り組んでいる。

NASA,CE マーク

≫ 国内シェア 80%の蛇行修正装置で生産ライン高速化に貢献

紙おむつは材料である不織布をロール状の原反から引き出し、貼り合わせながら製品にする。不織布同士がズレないよう修正を行うのが「蛇行修正装置」だが、早い時期から不織布と接する回転ロールにカーボンロールを採用した。カーボンロールは軽量なため回転しやすく生産ラインの高速化に貢献した。2014 年には熱可塑性樹脂に炭素繊維を混ぜて金型に流し込む方法を考案し、より短い時間で製作することを可能にした。「第 4 回ものづくり日本大賞　製品・技術開発部門　優秀賞」受賞。



蛇行修正機

≫ 社員や協力会社のモチベーションを高めるのが経営者の仕事

「世界一の商品を作るためには優秀な社員と優れた協力会社が必要であり、両者のモチベーションを高めることは経営者の最大の仕事」との考えから、研修旅行や勉強会を通じて積極的に利益を還元している。30 社を超える協力会社と『WinWin 会』を作り、年に数回講師を招いて勉強･交流会を実施し、共に研鑽と交流を深めている。「利益を分けることで周りに優秀な協力会社が集まり、顧客の信用と期待が高まり次の仕事に繋がる」との言葉の通り無借金経営を継続している。

第 7 回 WinWin 会

株式会社城西館

高知県高知市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　歴史ある老舗旅館が、体験着地型観光ツアーの開発と、地域資源を生かした商品開発で地域活性化に取り組む

○旅館業界初「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発し、収益の最大化を目指す
○高知県体験型観光『とさ恋ツアー』の開発と､幻の『銀不老豆』を使った商品開発による地域活性化
○フロントからツアーコンシェルジュに転身し、着地型観光のカリスマに！

企業基本情報

所在地	高知県高知市上町 2-5-34
電話 /FAX	088-875-0111/088-824-0557
U R L	https://www.jyoseikan.co.jp/
代表者	代表取締役 藤本　正孝
設立	1874 年
資本金	2,500 万円
従業員数	120 人

会社概要

1874 年創業、皇室御用達の老舗旅館として、地域で一番の高級旅館として認知されており、宿泊事業、婚礼事業、宴会事業、物販事業などを展開する都市型旅館である。高知県体験型観光ツアー『とさ恋ツアー』の開発や、幻の「銀不老豆」を使った商品を開発をするなど、地域資源を活かした取組を実施。さらに、旅館業界初の旅館版イールドマネジメントシステムを開発し、付加価値向上に取り組んでいる。

旅館外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

旅館業界初「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発

近年宿泊の流れが「団体型」から「個人型」へ移り変わっており、より確度の高いデータに基づく販売予測によるマネジメントが求められた。そこで、需要動向の把握や販売予測を行い、システムが自動的に客室の管理や販売プランの設定を行う「旅館版イールドマネジメントシステム」を開発し、需要が高いと予測される時は高付加価値のプランを販売。需要が低いと予測される時は、求めやすいプランを販売し稼働率を高めるなど、同社の売上向上に IT を積極的に活用している。

イールドマネジメントシステム

『とさ恋ツアー』の開発と、『銀不老豆』を使った商品開発

地元の方とタイアップした体験着地型観光「とさ恋ツアー」を開発。明治 7 年創業の地域と深くつながった老舗旅館ならではの観光商品であり、第 2 種旅行業登録や、旅程管理資格取得により、ツアー構成の幅を拡大化。8 つだったプログラムも今では約 50 となり、利用者も 10 倍に増加。また、希少種である大豊町「銀不老豆」を使って様々な商品開発を行い、そのうちの 2 商品が機内食として国内線ファーストクラスに提供されるなど、地域資源を活かした商品開発や地域活性化に取り組んでいる。

国内線のファーストクラス機内食として提供された銀不老大福

フロントからツアーコンシェルジュに転身

フロント担当の女性をツアーコンシェルジュに指名し、地元の人が楽しいと思うもの、おいしいと思うものを集めて旅程を組み、商品に作り上げる仕事に配置。徹底したリサーチを行い、人のネットワークで通常のガイドブックには載っていない地元ならではのニッチな着地型観光商品を提供している。旅程管理者の資格を取得することで、ツアー構成の幅を広げ、観光協会とのタイアップ企画やオーダーメイドプランなどプログラムを増やし、高知県の着地型観光のカリスマと言われるようになった。

ツアーコンシェルジュの近澤真弓さん

株式会社土佐龍

高知県須崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　国内外を魅了する「四万十ひのき」の名付け親。「木の料理人」がつくるひのきのまな板は、生産量日本一を誇る

○世界７カ国以上の有名小売店等に対し、「四万十ひのき」のまな板を年間２万枚以上を輸出
○「四万十ひのき」の有効活用のみならず、地域産業の安定、若手育成にも取り組んでいる
○高い国際競争力を持つ「四万十ひのき」は、機能面でも秀でており、絶大なる支持を集めている

企業基本情報

所在地	高知県須崎市浦の内東分 2830
電話/FAX	0889-49-0111/0889-49-0049
URL	http://www.tosaryu.com
代表者	代表取締役 池　龍昇
設立	1970 年
資本金	3,500 万円
従業員数	34 人

会社概要

資本金 3,500 万円、従業員 34 名の木材・木製品製造業である。高幡地区のヒノキを「四万十ひのき」の名称でブランド化するなど、約 400 種類の木製家庭用品を手がけている。

なお、木製家庭用品の中心はまな板で、その生産量は日本一である（年間約 25 万枚）。日本国内・国外に広く販路を有しており、最近では、有名俳優等のオリジナルブランドのまな板も製造している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

世界各国に「四万十ひのき」のまな板を年間約２万枚輸出

同社は、四半世紀前より海外へ進出している。現在では、米国、中国、オーストラリア等７カ国以上の有名小売店に、年間２万枚の四万十ひのきまな板を輸出。インド、タイ、フィリピン、インドネシアにも販路を拡大する予定。素材は、全て間伐材や端材を使用。環境問題に敏感な海外バイヤーに受け入れられてきた。また最近では、海外でのまな板需要拡大が顕著である。和包丁が世界的に受け入れられてきたためで、和包丁の人気拡大に比例して、刃物に優しい「木のまな板」が人気を得ている。

７カ国以上に、年間２万枚以上を輸出

地域資源の有効活用や地域産業の安定、若手育成にも取り組む

県土の約 84%を森林が占る、高知県四万十地域で育ったヒノキは「四万十ひのき」と呼ばれる。社長はこう語る「料理人が素材を捨てないように、私たちも木を捨てない、私は木の料理人、全てを活かす」と。通常約４割が製材過程で捨てられると言われる材木を、同社はバス・キッチン用品を中心とした約 400 種類の製品開発につなげ、廃棄を抑制し、最大限活用してきた。さらに、地域におけるサプライチェーンにも着目し、林業の衰退や原木価格の下落保全を目的とした取組を続けている。

『すべてを活かす』ことで 400 種類を製品化

大手小売店や有名俳優・料理研究家にも支持される高い革新性

年間約 25 万枚の木製まな板を生産。木種の性質を知り尽くし機能やデザインを追求、先様の要求品質に応え高品質なものづくりにこだわる同社は、品質検査が厳格な大手小売店の指定工場に認定。また、有名俳優や料理研究家からもブランドまな板の製造を依頼され絶大な支持を得ている。「四万十ひのき」のまな板は、他の木に比べ油分が多いことで、水切れがよく調理に最適、黒ずみや劣化を防ぎ耐久性抜群といった特徴がある。さらに、日本は唯一のヒノキ伐採国であり高い国際競争力を有する。

大手小売店が認めた日本一の高品質まな板

有限会社石橋屋

福岡県大牟田市

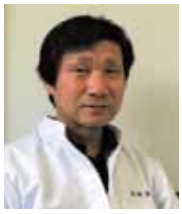
生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　昔ながらの製法で作る、「手ごねこんにゃく」ならではの独特の食感と驚異の発想で世界に売り込む

○成長発展のため、早期よりグローバル展開を図り、市場での信頼性を高め新市場を開拓
○伝統製法を守りながら、新商品開発にも意欲的に取り組み、顧客満足度を高めながら販路開拓に成功
○新商品開発における知的財産権の活用により、ブランド価値向上及びグローバル展開を推進

企業基本情報

所在地	福岡県大牟田市上内 529
電話 /FAX	0944-58-6683/0944-58-7930
U R L	http://www.konjac.jp/
代表者	代表取締役 石橋　涉
設立	1877 年
資本金	800 万円
従業員数	17 人



会社概要

明治生まれの伝統製法「バタ練り」と呼ばれる製法でコシのある独特の食感を実現、明治生まれの伝統製法『石橋屋のバタ練りこんにゃく』は「ブランド商品」としての地位を確立している。2002 年より海外展開をはじめ現在 20 か国以上に輸出を行っている。今、世界中で注目の糖質制限･グルテンフリー市場向けの「粒状こんにゃく」をはじめ､「こんにゃく麺」や「こんにゃくジェル」など「オンリーワンのこんにゃく」で積極的に新分野進出や海外展開を図る。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外展開の実績とノウハウを生かし販路拡大を図る

2002 年のシンガポールでの商談会をきっかけに、欧米、中東、東南アジア、オセアニア、南米など、海外 20 カ国以上に進出。現地販売は主に商社等を通じで展開。

海外での主力商品は「こんにゃくヌードル」と「こんにゃくジェル」で小売りと業務用に展開、売上の約 20%を海外で稼ぐ。海外での展示会、商談会へも積極的に参加し、新規進出国への展開を図る。福岡フードビジネス協議会会長として、豊富な経験を活かし、構成企業の海外展開を支援している。

海外展示会

国内では数少ない製法を駆使して、認知度向上を図る

地域産業資源「手ごねこんにゃく」の特徴であるバタ練りや手延べ製法を活かし、硬さや形を調整することで、こんにゃくを粒状やパスタ状にした商品化に成功。商品の効果・機能を高めた。大牟田市、商工会会議所等と連携し、イベントへも積極的に参加し、地域経済活性化に貢献している。

メディア露出も多く、取材が取材を呼んでおり、近年では全国放送のテレビ取材も増えている。

こんにゃく商品

知財戦略を活用した、海外でのこんにゃく市場開拓

「特許出願」､「商標登録」などの知的財産権を取得し重要な経営資源と考えており、顧客の信頼性確保に努めている。そうすることで、既存商品とあわせた商品のブランドイメージの確立を図り、持続的な売上につなげるビジネスモデルを構築している。

早期のグローバル展開により海外での認知度が向上したことで、販路拡大につながっている。海外展開そのものがブランドイメージ向上に寄与し、国内販売においても売上増につながる好循環を生み出している。

物流倉庫

福岡県醤油醸造協同組合

福岡県筑紫野市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 品質向上と技術革新への飽くなき挑戦。福岡県の醤油造りを牽引し、安全で豊かな食生活に貢献する

○利用が限られていた醤油粕を地域資源として地域産学連携により新たなバイオ産業を創出
○国内最高ランクの醤油原料（生揚）を安定供給。品質・技術共に高い評価を受ける
○組合員との緊密な関係を構築するとともに、産学連携研究により新商品の開発を牽引

企業基本情報

所在地	福岡県筑紫野市大字牛島 65 番地
電話 /FAX	092-922-3831/092-928-3501
U R L	http://www.fsjk.or.jp
代表者	理事長 中村　菊人
設立	1966 年
資本金	18,897 万円
従業員数	42 人

会社概要

同組合は、1966 年に設立され、都道府県別で全国最多の福岡県内 94 社の組合員に醤油原料（生揚）を供給。良質の醤油を提供するために、醸造において重要な種麹の培養を自ら行い、さらに火入れおり（沈殿物）が発生しない画期的な生揚の製造法を独自に開発。製造技術に関する論文は、日本醤油技術センターでの発表分だけでも 27 本、技術賞は 7 回を数える。年間 1.5 万 kl の製造能力を持つ福岡県の醤油造りの基幹工場として、日本一の醤油造りを目指し、品質と技術の向上に努力を重ねる。

組合イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

地域産学連携により新たなバイオ産業を創出

醤油の製造副産物として発生する醤油粕は、全国で年間 10 万 t、福岡県醤油醸造協同組合で年間 1 千 t にのぼり、家畜用飼料や肥料としての利用価値しかないのが現状。同組合は地域産学連携による共同研究により高付加価値の機能性成分「天然ヒト型セラミド」の生産技術開発に取り組み、戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）で機能性表示食品及び化粧品としての製品化を進める。醤油粕を地域資源として、新たなバイオ産業の創出にむけ発展を続けている。

天然人型セラミドを配合したフルーツドレッシング（柿）

国内最高ランクの醤油原料を供給し、商品も多くの賞を受賞

醤油原液（生揚）製造年 1.5 万 kl の国内有数の生産工場。原料一括購入や量産化によるコストダウン、品質と食品安全のマネジメントシステムなどを活かして良質な生揚を福岡県内醤油業者 94 社に安定的に供給する。加工調味料製造工場では消費者の健康志向に対応した新たな商品づくりをリード。伝統の醤油醸造技術を応用して開発した豊富なアミノ酸やペプチドを含む無塩醸造調味液や醤油などの商品は数多くの賞を受けている。

農林水産大臣賞（全国醤油品評会）

バイオ分野では研究開発プロジェクトの中核として活躍

醤油原料の安定供給や新商品の提供などにより、組合員 94 社や顧客との緊密な関係を醸成し、新たな新製品開発に取り組むというビジネスモデルを構築。醤油醸造で培った発酵微生物の利用技術で研究機関や川下企業と共同体を形成し、外部資金を活用した新商品の開発を積極的に展開。戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）に 2 度採択され、地域資源を活用したバイオ分野の研究開発プロジェクトの中核として活躍。健康食品、化粧品の開発事業に取り組む。

発酵黒八女茶と高分子量ポリ - γ - グルタミン酸

株式会社くりんか

福岡県宗像市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　石炭灰を 100% リサイクルした「くりんかロード工法舗装」の普及を通じて、社会に“安心”と“潤い”を届ける企業

○石炭火力がベースロード電源の国々でインフラ整備・リサイクル深耕・雇用対策を実現
○石炭灰を 100% 活用し職人の手で仕上ることで世界最高峰の保水力を実現した環境創造型多機能舗装
○電力会社が工事に石炭灰を活用する環境経営型ビジネスモデルを通じ社会問題・環境問題の解決に資する

企業基本情報

所在地	福岡県宗像市東郷 2-6-7
電話 /FAX	0940-36-9763/0940-36-9764
U R L	http://www.kurinka.com/
代表者	代表取締役 楳木　忠秋
設立	2009 年
資本金	4,000 万円
従業員数	20 人

会社概要

同社は 2009 年の設立以降、同社で開発特許取得した「くりんかロード工法舗装（以下、くりんかロード）」の工事・ライセンス事業を推進中。「くりんかロード」とは、ゲリラ豪雨やヒートアイランド現象等の環境問題へ対応するため、石炭火力発電所から排出される石炭灰（産廃）を骨材として 100%活用し、透水性・保水性・景観性などを兼ね備えた環境創造型多機能舗装である。同社は、「くりんかロード」で培ったビジネスモデルを武器に、東アジアを中心とした海外にも展開し急成長を遂げている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

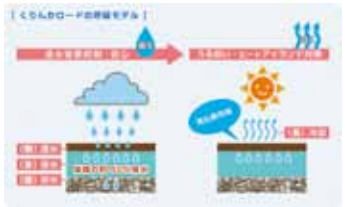
東アジアでの「くりんかロード」の普及を促進

ベースロード電源を石炭火力に依存する東アジアでは、石炭灰リサイクル等の環境問題への対応と同時に、経済成長に伴い歩道・公園といったインフラ整備も急務、また、溢れる労働力に対して雇用対策も求められている。そこで同社は経済産業省やJETRO の支援等を活用し、モンゴル・台湾・ベトナム・マレーシア等の現地企業を発掘し「くりんかロード」のライセンスビジネスを推進中。すでに、モンゴル・マレーシアはパイロット事業まで完了しており、2018 年にはライセンス契約の予定である。

マレーシアパイロット事業

世界最高峰の保水性能を誇る環境創造型多機能舗装を創る

「くりんかロード」は石炭灰のリサイクルだけでなく、地球環境の保全にまでその効能を広げた多機能舗装である。石炭灰と樹脂を混和した「透水層」、石炭灰とセメントを混和した「保水層」から構成される 2 層構造を採用することで、透水しながら保水する高い機能性を実現。石炭灰の魅力である「高保水性」を引き出す為に転圧を行わず、「手仕上」とすることで世界最高峰の保水量（体積の約 50%）を達成し、「安心」と「うるおい」を提供。



環境創造型多機能舗装による呼吸モデル

電力会社の石炭灰リサイクルを促進させ環境・社会問題を解決

電力会社から発生する石炭灰を活用した「くりんかロード」を自社の送電鉄塔敷地の舗装工事に積極的に利用することで、電力会社の地産地消に資するビジネスモデルを構築すると同時に、電力会社にとっての CSR・企業価値向上に寄与。また、近年の異常気象によるゲリラ豪雨・気温上昇等の環境問題に対しても、遊歩道・広場等に「くりんかロード」を敷設するなど、地球に優しい事業化も多角的に展開中である。

産廃自社消費推進型モデル

ソフトケア有限会社

福岡県福津市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　世界に類を見ない血流画像化システムを武器に、大学発ベンチャー企業として、世界の医療向上に貢献

○血流画像化技術を基に装置を開発・製品化、健康寿命の延伸に寄与
○困難を乗り越え米国 FDA 認可を取得し、福岡から米国そして世界の市場に挑戦
○小規模企業ながら、強力なリーダーシップで、海外展開や研究開発を展開

企業基本情報

所在地	福岡県福津市八並 243-5
電話 /FAX	0940-36-9693/0940-36-9694
U R L	http://www.softcare-ltd.co.jp/
代表者	代表取締役 安藤　靜子
設立	1995 年
資本金	300 万円
従業員数	8 人

会社概要

1995 年に九州工業大学で研究されてきた血流画像化技術を基に、新しい医療診断装置を開発し、製品化することを目的に大学発ベンチャー企業として設立。この血流画像化技術は、生体によるレーザー散乱光（スペックル）の画像解析をベースに構築され、世界に類を見ない新しい血流画像を動画で提供することが可能。今日まで皮膚用と眼科用の血流画像化システムを製品化し、国内医療機関に提供。2016 年には米国 FDA 承認を取得し、米国を初めとした積極的海外展開を実施中。

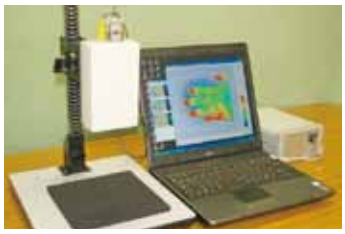
Softcare Co., Ltd.
Laser Speckle Flowgraphy System Products

会社ロゴ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

血流画像化装置の製品化を実現、健康寿命の延伸に寄与

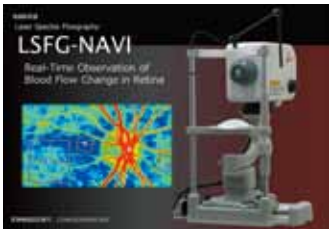
九州工業大学藤居研究室で数十年に渡って研究されてきた血流画像化技術（レーザースペックルフローグラフィー：LSFG）を基に、大学発ベンチャー企業として、血流画像化装置を開発・製品化。眼底血流画像化装置（LSFG-NAVI）は、30 以上の医療施設に導入されている。また、皮膚血流画像化装置（LSFG-PFI）は、糖尿病や動脈硬化による下肢虚血症の診断や治療効果の確認に利用され始めている。LSFG 技術を通じて視力や歩行能力の維持など健康寿命の延伸に寄与している。



皮膚血流画像化装置 LSFG-ANW

困難を乗り越え米国 FDA 認可を取得、世界の市場に挑戦

眼撮影装置 LSFG-NAVI は、非侵襲的に繰り返し安全に眼底血流の二次元マップをカラー動画で表示できる世界に類を見ない純国産の製品。2008 年 1 月に国内医療機器認証を取得して上市後、世界に向け多くの良質な論文が公開され、専門領域に知れ渡る装置に成長。海外、特に米国から多くの引き合いが寄せられるようになり、米国への上市を目指し、2015 年 11 月同製品の米国 FDA 申請に挑戦。数多くの困難を乗り越え、2016 年 5 月に米国 FDA 認可を取得し、米国市場に参入。



LSFG 技術を用いた眼底血流画像化システム

強力なリーダーシップで海外展開や研究開発を展開

人々の健康増進を維持・発展させるため、医学の進歩に寄与したいという志を柱とし、他社が参入しづらい分野において、限られた人的資源を集中させ、人の繋がりで市場を開拓し事業を展開している。これまでの同社の取組が評価され、以下のような賞を受章している。

・2014 年 6 月 11 日「第 1 回ヘルスケア産業づくり貢献大賞九州経済産業局長賞」（九州ヘルスケア産業推進協議会）受賞
・2017 年 9 月 8 日「第 42 回 井上春成賞」（井上春成賞選考委員会）受賞

「第 42 回 井上春成賞」を受賞

株式会社種商

佐賀県鳥栖市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　取り扱い品種日本一の雑穀専門メーカー　ハラール認証の取得や最先端の凍結技術の導入で国内外への販路拡大を目指す

○アジアを中心とした海外のニーズに合った商品開発とさらなる需要の開拓に取り組む
○「佐賀県地域産業資源」米・麦・大豆・古代米と、海外の「スーパーフード」をブレンド
○高い技術力で健康食品市場に合った新たな高栄養食品を生み出している

企業基本情報

所在地	佐賀県鳥栖市藤木町若桜 3-5
電話 /FAX	0942-83-1311/0942-83-1958
U R L	http://www.tanesho.co.jp
代表者	代表取締役 諸冨　和馬
設立	1948 年
資本金	1,000 万円
従業員数	40 人

会社概要

創業 70 余年、生産農家との深い繋がりをもつ、取り扱い品種日本一の雑穀専門メーカー。原料の仕入れから、企画、パッケージデザイン、製造までを一貫して行う優れた商品開発力が強み。OEM 商品も含め日本国内だけでなく、海外輸出事業も好調。国内の米の卸会社・雑穀加工食品メーカーで初のハラール認証を取得し、販路を広げている。また、最高品質のプロトン凍結技術にて、冷凍米飯の製造販売も行う。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外のニーズに合った商品開発とさらなる需要の開拓

アジアを中心に輸出を行っており、台湾、香港、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、アメリカ、イギリス等、着実に販路を拡大している。現地のスーパーや百貨店での試食販売、海外展示会への出展も積極的に行っており、現地の声を商品開発に生かしている。

また、2014 年に全工場でハラール認証を取得し、人口増加が見込まれるイスラム教徒への対応と、インバウンド向けの販促によってさらなる海外展開を目指している。

海外展示会（シンガポール）

国内外の穀物をブレンドし、新感覚の商品を提供

「佐賀県地域産業資源」である米·麦·大豆·古代米と、海外で評価の高い「スーパーフード」を配合し、新感覚の雑穀米を開発した。農業改良普及センター、農協と連携体制を構築し、佐賀県流通課や地域産業支援センター等から販路支援を仰ぎつつ、地域を挙げてブランド化に取り組む。

また、地場の従業員が世界に通じる商品を製造することで、仕事に対するやりがいを感じ、それが農林水産事業者へ収入とモチベーションの向上に寄与し、地域活性化に資する活動に繋がると考えている。

地場の従業員による丁寧な手作業

高い技術力で新たな高栄養食品を生み出す

原料の仕入れから、企画、パッケージデザイン、製造まで一貫して行う高い技術力。

商品に「カルシウム」、「コラーゲン」、など機能性のある素材を配合する技術も有しており、ブレンド雑穀の他、乳酸菌青汁や甘酒ゼリーなどトレンド商品の開発も行っている。従業員は単に穀物をブレンドするだけでなく、雑穀の食味や色彩、加工、炊き方において精通しており、OEM 商品の数も多い。

また、最高品質のプロトン凍結技術にて、冷凍米飯の製造販売も行っている。

スーパーフードを使ったブレンド雑穀と冷凍おにぎり

天山酒造株式会社

佐賀県小城市

明治1年 生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「名水と螢の里に銘酒あり」伝統の技を革新の発想で活かす「不易流行」の酒造りで世界を魅了する

○「IWC」「KURA MASTER」などの世界のビッグタイトル獲得を追い風に海外展開を加速
○地元酒米の研究を通じ地元を知り尽くし、蔵開き等のイベントを通じ地元に知られる
○研究機関と連携した研究開発から商品開発、品評会入賞への好循環を実現

企業基本情報

所在地	佐賀県小城市小城町岩蔵 1520
電話 /FAX	0952-73-3141/0952-72-7695
URL	http://www.tenzan.co.jp/main/
代表者	代表取締役社長 七田　謙介
設立	1875 年
資本金	1,800 万円
従業員数	19 人

会社概要

小城の地で創業 1875 年、140 年を超える酒造会社。清酒・焼酎・リキュールなどの製造販売を行っている。

秀峰天山の中腹より沸き出でる伏流水は適度なミネラルを含む中硬水で、その名水を使用し地元佐賀県産の良質な酒米で酒造りを行う。酒造りは杜氏を中心に若いスタッフで「和醸良酒」の精神でチームワークを大切にしている。原料米の旨みを表現できるよう、酒造りに取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

世界のビッグタイトル獲得を追い風に海外展開を加速

鑑評会で多くの受賞歴があり、2014 年には世界最大級の IWC スパークリング部門でトロフィーを受賞。直近では、2017 年 10 月にパリで初めて開催されたフランス人のソムリエやレストラン関係者などが審査員になる、日本酒コンクール「KURA MASTER」で最高位のプレジデント賞を受賞。知名度向上に大きな追い風となり、海外での取り扱い希望が増えている。ジェトロが主催する日本酒輸出商談会がきっかけとなり、2017 年 10 月にはオーストリア、2017 年 3 月にはスペインのディストリビューターと取引開始。

蔵マスター受賞

地元を知り尽くし、地元に知られる酒蔵

地元の生産者と「天山酒米栽培研究会」を組織し、酒造好適米である「山田錦」の栽培および研究を開始、よりよい酒米での酒造りを 行っている。

また、毎年春と秋の 2 回、蔵開きイベントを開催し、樽酒の振る舞いや、蔵開き限定酒の直売を行うほか、500 円で 3 種の新酒の飲み比べが楽しめる特設バーなど出店。屋台や地元の農産物や特産品の販売や、ゲームコーナ等で家族連れも楽しめるコーナーも多数設け、大勢の人でにぎわう。

蔵開き

研究開発から商品開発、品評会入賞の好循環

悪臭成分の生成を抑える新酵母「日本酒酵母ピルビ酸低生産性酵母 7 号」の佐賀大学の研究開発に協力し、同酵母を用いた低アルコール清酒とスパークリング清酒を商品化するなど、研究開発に熱心に取り組んでいる。また、瓶内二次発酵（シャンパーニュ方式）のスパークリングに力を入れ、世界に通用するスパークリング日本酒の開発も積極的に進めている。国内外の品評会で多数の受賞歴があり、2017 年 8 月の全米日本酒歓評会にてエメラルド賞を受賞した。

エメラルド賞授賞式

オオクマ電子株式会社

熊本県熊本市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　IoT 時代の新たなビジネスとして、医療現場向けの自動化装置の開発やコンサルティング業務を展開

○「使用済注射薬自動認識システム（SPASER）」により医療現場向けソリューション・ビジネスを展開
○SPASER から得たビッグデータを活用した医療コンサルティングサービスを展開し、付加価値を創出
○海外の製品規格や市場ニーズに適合した新製品を開発するなど、海外展開に向けた取組を本格化

企業基本情報

所　在　地	熊本県熊本市東区長嶺西 1 丁目 8 番 104 号
電話 /FAX	096-382-8110/096-384-4922
U　R　L	http://okm.co.jp/
代　表　者	代表取締役社長 大隈　恵治
設　　立	1973 年
資　本　金	5,000 万円
従 業 員 数	40 人

会 社 概 要

同社は、液晶パネル検査装置を中心とした半導体・エレクトロニクス分野を事業の柱とする企業だが、近年は IoT 時代における新規ビジネスとして医療分野への展開に注力。「使用済注射薬自動認識システム（SPASER）」の開発、販売のみならず同装置によって収集されたビッグデータを活用した医療コンサルティングサービス等を順次展開。また、米国向けの製品開発も手がけるなど、海外展開に向けた取組を開始。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

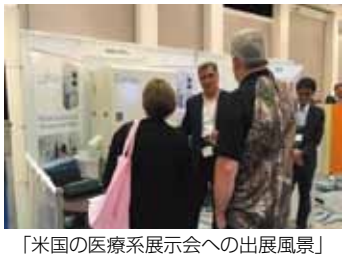
≫ 半導体分野で培った高度な技術を活かした医療機器開発

従来、病院の看護師らの手作業で実施してきた手術用薬品、消耗品の仕分け・記録作業を自動化する使用済注射薬自動認識システム「SPASER（スペーサー）」を開発。膨大かつ多様な形状の手術用薬品、消耗品等の自動識別やデータ管理には非常に高度な技術が要求されるが、高度な画像処理技術とロボット制御技術を活かし、10 年かけて本技術を確立。SPASER により保険の未請求も防げるとともに、自動化による作業負担減と感染症防止など、医療現場の様々な課題に対応可能。

「SPASER 内のピッキング・画像処理工程の様子」

≫ ビッグデータを活用したビジネスモデル構築

全国の顧客に販売した SPASER から収集したビッグデータを活用し、各病院の経営状況を比較分析するとともに、地道な製品開発や営業活動の過程で得た医療分野に関する知見に基づき、医療コストの最適化を目的としたコンサルティングサービスを実施。装置販売のみならず、経営相談等のアフターフォローも含めた新たなビジネスモデルを構築し、高い付加価値を創出。SPASER の導入実績として、手術室の稼働率 30%アップや年間 840 万円のコスト削減等の経営改善効果を実現。


「米国の医療系展示会への出展風景」

≫ 米国に現地法人を設立し、現地ニーズに合わせた製品を開発

開発した SPASER について、米国への事業展開を図るため、サンディエゴに現地法人を設立し、現地ニーズや規格に適合した新製品「在庫管理システム 'Cumulus'（キュームラス）」を開発し、販売を開始。

今後は現地企業とのアライアンスにより米国で販売実績を蓄積し、現地の医療コンサルティング会社と連携したビジネスモデル構築を図りつつ、欧州等の他地域への展開を図るなど更なる海外ビジネス拡大を目指す。

「在庫管理システム（Cumulus）」

熊本製粉株式会社

熊本県熊本市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 技術力を活かした製品で、熊本から世界へ “暮らしにすてきをとどけたい” 地域に根差した総合粉体・食品素材メーカー

○海外の現地ニーズに応じて戦略的に商品を投入。特に、米国ではグルテンフリー米粉製品の販売を拡大中
○特殊粉砕技術を用いて、従来とは異なる「美味しい」米粉製品を世界に送り出す
○熊本地震では主要サイロが全壊。しかし、早急に事業を回復させ、熊本の地域復興にも尽力している

企業基本情報

所在地	熊本県熊本市西区花園 1-25-1
電話 /FAX	096-355-1221/096-355-1264
U R L	http://www.bears-k.co.jp/
代表者	代表取締役社長 宮本 貫治
設立	1947 年
資本金	49,350 万円
従業員数	186 人

会社概要

創立 70 周年を迎えた、総合粉体・食品素材メーカー。製粉事業を中核とし、プレミックスなど加工食品事業、営業倉庫事業やそば粉・米粉事業へと、順次業容を拡大している。地域に根差した食品メーカーとして、熊本・九州の農産物の可能性を探求し、また、恵まれた九州の立地を活かして、全国そしてアジア、欧米へと販路を拡大し、時代と共に持続的な成長を目指す。特に、特殊粉砕技術を用いたグルテンフリー米粉製品の米国・欧州への輸出販売を強化中。

会社施設

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 海外のマーケットニーズを的確に把握し、戦略的に販売

国内市場縮小と海外の旺盛な需要を見据え、2015 年に海外事業部を設立。米国、香港、台湾、ASEAN のアッパーミドル層をターゲットに、グルテンフリー米粉製品、小麦粉製品を輸出・販売している。特に、米国では大手食品卸業者と業務提携し、現地ニーズが高まるグルテンフリー米粉製品の販売を拡大中。アジア市場では、小麦粉製品の輸出に注力し、特に香港では、大手スーパーマーケットのベーカリーで販売されるパンの原料を、同社製品に全面的に切り替えることに成功した。

米国での食品展示会の様子

≫ 安全で「美味しい」米粉製品を生み出す研究開発、品質保証の体制

研究開発の専門チームが新技術・新商品の開発に日々邁進している。近年では、今後伸びゆく米粉市場の開拓を見据え、「美味しい」米粉製品（ケーキミックス粉等）を開発。粒子が粗く不揃いでパサパサした従来の食感を、特殊技術で粉砕した米粉を用いることで、小麦製品と同等以上の食感・美味しさを実現した。また、国内米粉製造業で初めて、米国で最も厳格とされるグルテンフリー認証（Gluten-Free Certification Organization）を取得している。

「Bears 技術センター」には研究開発・品質保証専門チームが在籍

≫ 熊本地震による甚大な被害を乗り越え、復興に邁進

熊本地震によって、サイロ 3 基全てが全壊し、甚大な被害を受けた。全サイロを解体し、機能を集約したサイロを新しく建築中。建築には、地元でサプライチェーンを組む企業を中心に呼びかけ、「熊本県中小企業等グループ施設等復旧整備補助金」を活用し、2017 年度中にはほぼ 100%の稼働にまで復旧を遂げる見込み。熊本地震の際には、病院や各避難所へ同社の乾麺や救援パンを無償配付、救援金の寄附等の活動を通じ、災害直後から復興フェーズに至るまでの対応を献身的に実施している。

熊本地震で被害を受けたサイロ

リンクスポーツ株式会社

大分県大分市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　テニスを通じて「笑顔」と「健康」を創造し、地域社会の活性化に取り組み続ける

○テニスライフが楽しめる環境とゲストの期待を上回るサービスを提供することで集客力アップ
○「テニスの楽しさを伝えたい」を合言葉に社員がやりがいを持てる仕組みを導入
○1 校に約 1,000 名のスクール生が通い、周辺地域の活性化に大きく貢献

企業基本情報

所在地	大分県大分市西大道 4-600-4
電話 /FAX	097-547-2888/097-547-2887
U R L	http://linksports.co/
代表者	代表取締役社長 井上　隆亜樹
設立	1992 年
資本金	2,000 万円
従業員数	93 人

会社概要

大分市と福岡市においてテニススクール「ラフ」を 11 校（インドア 7 校、アウトドア 4 校）運営。テニススクールに専業で取り組み、九州内でトップクラスの会員数（1 万名）を有する。

健康志向の初心者を対象に、テニスの特性（社交性、老若男女、生涯スポーツ、マナー奨励）を活かし、コミュニティの場を提供し、地域に長く愛されるスクールづくりで差別化を図っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

テニスライフが楽しめる環境とゲストの期待を上回るサービスを提供

クラブ会員、スクール生を特別な存在として「ゲスト」と呼び、「今いるゲストを大切に、まだ見ぬゲストに憧れてもらえる満足度の高いスクールづくり」を目指し、専業者として九州地区トップクラスの集客力を有している。

オンコート上の技術の向上やレッスンの充実に注力する同業他社に対して、オンコート上だけでなくオフコート上の付加価値アップも目指し、レッスン生にとってなくてはならない場所づくりに取り組んでいる。

ゆとりのあるテニスラウンジ

社員がやりがいを持てる仕組みを導入し、教育体制を整備

社員全員が、「仕事を楽しみ、働きやすい職場づくり」を目指し、入社後に能力発揮できるように部門別や等級制度を導入。専任コーチからエリア長までのキャリアプランや給与体系の骨組みを明確化している。

入社 3 年目までの充実した教育体制（数ヶ月に 1 回の宿泊研修等）を整備し、直近 2 年間で 3 校オープンに対する人材育成に注力。社外特別講師（ナショナルコーチ、中小企業診断士、税理士、弁護士）からアドバイスを受け育成する場を設けている。

社外特別講師（ナショナルコーチ）による研修会

1 校に約 1,000 名が通い、周辺地域の活性化に貢献

初心者や女性にやさしい雰囲気づくり、スクール生トーナメント（上級～初級）・クリスマスパーティー等の各種イベントの開催等により、「ラフ」はスクール生同士が活発に交流できる「人と人がつながるコミュニティの場」となっている。また、マナースポーツとしての特性から比較的質の高いスクール生が集まることで、健全かつ明るい生活環境が構築され、スクール周辺にマンションや小売店舗等が集積するなど地域活性化の一助となっている。

人と人がつながるコミュニティの場

有限会社一平

宮崎県宮崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　高付加価値６次化商品（九州パンケーキ）の開発による産地の活性化とベンチャータウン構想

○九州の素材だけで作った高付加価値商品「九州パンケーキ」による地域活性化
○「九州パンケーキ」をメインとする海外でのカフェ展開により、インバウンドを呼ぶ
○九州の素材だけこだわった、地域連携型商品として売り込みを図っている

企業基本情報

所在地	宮崎県宮崎市高岡町小山田字麓 973 番地 2
電話 /FAX	0985-78-0018/0985-55-0653
U R L	http://www.ippei-sushi.com/
代表者	代表取締役 村岡　浩司
設立	1996 年
資本金	1,300 万円
従業員数	130 人

会社概要

福岡産の赤米、佐賀産の胚芽押麦など、原材料の小麦・雑穀は全て九州“各県”産を使用した高付加価値型６次化商品のパンケーキ粉「九州パンケーキ」の開発･販売･プロデュース。「九州パンケーキカフェ」を 2015 年に台湾に、翌年にはシンガポールにオープン。カフェ店舗の好評を受けて国内外で認知度が向上し、小売店での「パンケーキ粉」の取扱いが増加（⇒産地の拡大）という好循環を生み出している。

「九州パンケーキ」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫九州“各県”産の原材料を用いた「九州パンケーキ」

「九州パンケーキ」は､九州内の農業生産者の収益向上のため契約栽培で調達を行っており、高付加価値商品「九州パンケーキ」に加工し、付加価値を何倍にもすることにより、国内のみならず台湾やアメリカ等の海外にも販路を拡大し続けている。

商品の高付加価値化による売上拡大により、農業生産者の収入・経営改善にも大きく貢献しており、売上拡大により栽培生産者が増加し、農業振興の一翼をになっている。

九州の農業生産者と共に

≫「九州パンケーキ」をメインとする海外でのカフェ店舗展開

九州と、九州という地域を名前に冠したサービスが世界へ広がる事での地域の知名度アップから中期的なインバウンド効果にも繋げている。「九州パンケーキカフェ」を 2015 年の１月に台湾（台北市）に、翌年（2016 年）の１月には台北２号店をオープンした。５月にはシンガポールに海外３店舗目をオープンした。

2017 年５月からはアメリカの東海岸を中心に展開する、日系スーパー 16 店舗にてパンケーキミックスの展開を開始、2021 年には、アジアにて 27 店舗の「九州パンケーキカフェ」の契約を結び展開を進めている。同時に、ヨーロッパへの輸出も近日中に開始予定。

「九州パンケーキカフェ」台湾２店舗

≫九州の素材、産地にこだわった「九州パンケーキ」

「九州パンケーキ」の最大の特徴は使用する原料の全て（小麦・米・雑穀）を九州全県のみから調達し使用している点である。大分県の小麦をはじめ、長崎県のもちきび等九州全県の実り豊かな土地の恵みを独自に配合し、品質（味）においても高い評価を得ている。原料の産地を特定することは困難。全てがトレーサビリティ可能な原材料を使い、尚かつその全てを地域（九州産）にこだわっている商品は他にない。

九州全県から集めた、小麦、米、雑穀を使用した「九州パンケーキ」

株式会社修電舎

宮崎県延岡市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装工事の３つの事業基盤を武器に、総合的なモノづくりを可能にする

○ベトナム国営企業との連携により、ベトナム国内の販売ネットワークを構築
○独自技術により生ゴミの高速リサイクルと、高付加価値な二次製品の生成を実現！
○過疎地域の廃校を活用した新製品製造拠点の構築を通じた地域活性化及び地域雇用創出を実現！

企業基本情報

所在地	宮崎県延岡市大武町 39-112
電話 /FAX	0982-33-3789/0982-21-1831
U R L	http://www.syudensya.co.jp
代表者	代表取締役社長 一瀬　直行
設立	1951 年
資本金	4,500 万円
従業員数	91 人

会社概要

創業以来、電気業を通じて地域社会に貢献することを使命とし、制御盤設計製作、精密板金加工、電気計装工事の３つの事業基盤を武器に設計から現場据付工事を含めた総合的なモノづくりを実践してきた。2017 年には宮崎県中小企業大賞を受賞した他、宮崎県成長期待企業にも認定されている。2015 年からは独自開発したコンポストシステム「BUIK システム」のベトナムでの展開に向け JICA 事業を実施、2017 年にベトナム国営企業と販売契約を締結し、本格的に事業化を進めている。

受配電盤の設計製作

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自処理法を活用した「BUIK システム」

JICA 中小企業海外展開支援事業「普及･実証事業」を通じ､ベトナムにおいて「BUIK システム」による有機廃棄物のコンポスト事業を実施。独自の「内城菌」を利用して現地で排出される生ごみを８時間で高速発酵分解することができ、生成された二次製品は付加価値の高い肥料や飼料添加物として土壌や池の再生に活用できることが実証された。その成果を契機として、2017 年に現地ベトナム国営企業と販売店契約を締結。現在、ベトナムで本格的なビジネスが展開されている。

ベトナム現地企業と販売店契約調印式

リサイクル後の二次製品の生成を自動化することで海外展開

自社商品 BUIK システムは食品工場などから排出される食品残渣を肥料や飼料添加物に高速リサイクルできる装置である。最大の特徴は内城菌という微生物を使用し、生ゴミ投入から８時間～ 10 時間で高速処理が可能であり、原料投入から発酵分解処理、搬出までを自動制御している。BUIK システムによって生成した肥料や飼料添加物は弱った土壌の改良材として非常に効果が高く国内でも多く使用され、全自動で使用が容易なことから海外でも多く使用されている。

BUIK-1000 台湾高尾納入時

過疎地域の廃校を利用し、地域の活性化及び雇用創出

2018 年には自社製品である「緊急災害時向けポータブル水素発電機」の開発、販売を行う計画があり、その実現に向け、宮崎県美郷町と連携し、廃校及び廃工場を活用した組立工場も新設（同町では約 40 年振りの企業立地）を予定する等、地域貢献にも大きく寄与している。計３～６名の新卒・中途採用を毎年行っており、2017 年には営業所開設のためプロフェッショナル人材活用制度を宮崎県で初めて利用し、大手企業出身者を営業所長として採用する等積極的に雇用を創出している。

美郷町協定締結式

株式会社奄美大島開運酒造

鹿児島県奄美市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

黒糖焼酎製造を通して奄美大島の観光振興に貢献する、島を想う情熱を胸に着実に歩み続ける企業

○独自の熟成方法と女性もターゲットにした商品開発により付加価値向上を実現
○奄美原産のパッションフルーツを活かした商品開発及び奄美特産品の商品化を実現
○後発メーカーでありながら、黒糖焼酎 NO.1 の地位を確立するとともに、多角的な事業を運営

企業基本情報

所在地	鹿児島県奄美市名瀬矢之脇町 10-12
電話 /FAX	0997-52-0167/0997-54-2080
U R L	http://www.lento.co.jp
代表者	代表取締役社長 渡　慶彦
設立	1996 年
資本金	3,150 万円
従業員数	54 人

会社概要

奄美群島に限り製造が認められている黒糖焼酎の代表的メーカー。「音響熟成」という同社独自の熟成法により、黒糖焼酎の主要ブランドである「れんと」を中心に、製品展開。また奄美大島の郷土料理である「鶏飯」のフリーズドライ商品の製造・販売を行う等、奄美大島の地域振興にも大きく貢献。奄美大島を代表する総合メーカーとして地域経済を牽引している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自の熟成方法と女性もターゲットにした商品開発

音響熟成と呼ばれる熟成法を開発。音楽周波数の変化が振動に変わり、タンク内の焼酎に伝わり熟成を促す製法を実現している。また従来女性から敬遠されがちであった焼酎について、女性にも楽しんでいただける製品づくりをコンセプトに商品開発を実施。奄美の空と海を想わせるブルーボトル、れんと (Lento: 音楽用語で「ゆったりと」) という商品名は、女性の意見を積極的に取り入れ実現。

焼酎ボトリング設備

奄美原産品を活かした商品開発及び奄美特産品の商品化を実現

奄美大島原産のパッションフルーツを活かした季節限定リキュールを製造・販売。また、奄美大島の伝統的郷土料理である＜鶏飯＞の味を広めるため、鶏飯のフリーズドライ商品の製造・販売を実施。地元生産の原料にこだわりを持ち、地元宇検村に宇検農産という農業法人を立ち上げ、宇検農産の生産物、同社の技術、販売力を生かした農商工連携での製造、販路開拓を実現。地域経済に多大な貢献を行うと共に、奄美大島全体の知名度向上のため、日々商品開発に注力している。

フリーズドライ鶏飯・パッション

後発メーカーでありながら、黒糖焼酎 NO.1 の地位を確立

1996 年に他の酒造会社の経営を引き継ぎ焼酎製造に参入。奄美島内に 27 の酒造会社がある中、女性をターゲットにした商品開発等を背景に、従来男性中心の嗜好品であった焼酎について新しいマーケットを開拓することで、短期間で黒糖焼酎の NO.1 メーカーに成長。同社以外にもホテル事業運営、農業法人経営を行う等、多角的に事業展開を実施。観光産業、酒類製造、農業と多方面から奄美大島の経済の活性化に大きく貢献している。

主要銘柄「れんと」

有限会社鹿児島ますや

鹿児島県姶良市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 伝統的食品技術から、革新的食品技術を創造し、本物の食品を通じて、世界の平和に貢献

○高い技術力を活かして、全国でも例が無い常温保存が可能な無添加ウインナーの開発に成功
○鶏肉の未活用部位の活用による新商品開発で、新興国をはじめとする新たな市場を獲得
○地域に埋もれた魅力あふれる食材の発掘と新商品開発による一次産業者への貢献

企業基本情報

所在地	鹿児島県姶良市宮島町 29 番地 3
電話 /FAX	0995-66-4186/0995-67-0904
U R L	http://www.kurobuta-ichiban.co.jp/
代表者	代表取締役 米増　昭尚
設立	1996 年
資本金	300 万円
従業員数	21 人

会社概要

1996 年に設立し、「本県の魅力あふれる素材を活用した無添加食品加工」、「無添加にこだわった飲食店事業」及び「無添加食品製造に係る技術指導」を展開している。これまで「口蹄疫」や「鳥インフルエンザ」の風評被害といったピンチを全社一丸となって乗り越え、最近ではこれまで培ってきた高度な技術力を活かして、全国的に例が無い「常温」保存が可能な「無添加プレミアムウインナー」の開発に成功し、国内外に向けて積極的に販路を拡大している。

鹿児島黒豚（短鼻豚）をメインに様々な無添加食品を開発し、流通革命を目指す

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

全国でも例が無い常温保存可能な無添加ウインナーの開発

日本政策金融公庫が実施した「消費者動向調査」によると、食に対する関心として「健康志向」「安全志向」を重視する消費者が増加傾向にある。しかしながら、ハムやウインナーといった加工肉には発がん性の高い薬品が多量に使用されている現状である。同社では設立以来技術力向上を図り、無添加製法にこだわり、安心安全の加工食品を提供してきた。最近では全国的に例が無い常温保存が可能なウインナーの開発に成功し、「プレミアムウインナー」と銘打って積極的に販売している。

常温保存が可能な無添加プレミアムウインナー

新興国の富裕層を中心とした新たな市場展開

最近、インバウンドの増加に伴い、百貨店で同社商品を購入する外国人が増加している。また、以前食鳥企業から依頼を受け、無添加鶏肉（ムネ肉）ウインナーを開発したところ、海外航空会社のファースト・ビジネスクラスの機内食として採用された経緯がある。このように海外でも通用する高い技術力を活かし、無添加食品に関心が高いミャンマーやカンボジアなどの新興国の富裕層に販売するため、貿易会社と最終協議を行っている。

海外からも高い評価を受けた鶏肉ウインナー

地域の魅力あふれる素材を活かした商品開発の推進

設立以来、化学薬品等を一切使用せず、鹿児島黒豚の在来種等を原料としたウインナー等の製造販売に取り組んできた。また、直営飲食店「豚珍館」では、地元の食材を利用したしゃぶしゃぶ、とんかつ等を提供している。最近では、鹿児島県オーストリッチ事業協同組合と連携し、ダチョウ肉無添加ウインナー等の開発にも成功している。併せて、地元漁協等とも積極的に連携し、本県の魚を素材とした無添加のウインナー等にも成功するなど一次産業の振興にも大きく貢献している。

地元産ブリを使用したウインナー製造工程

有限会社島酒家

沖縄県那覇市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

常に生産者と共に活き　常に未来を創造し　常に遊び心を忘れない　共に成長し合える　連携商品化を

○生産者の素材をフルに使った商品設計により、原料のロス率を抑え、付加価値向上へ
○沖縄県産の素材を活用したこだわりのある商品開発＆安定供給で商圏拡大
○取引先など複数関係者にも商品開発へ参画してもらうことで売れる商品作りを

企業基本情報

所在地	沖縄県那覇市前島 1-6-9
電話 /FAX	098-988-3588/098-867-9977
U R L	http://www.shimazakeya.co.jp
代表者	代表取締役社長 石黒　新海
設立	2009 年
資本金	300 万円
従業員数	９人

会社概要

沖縄の地域資源であるアーサ（あおさ）、モズク、ゴーヤなどを活用し、付加価値の高い商品（即席スープ､佃煮など）の企画販売を行っている。域外の高級スーパー･生協共同購入などへ商圏拡大を続けることで、生産者の安定した所得確保につなげている。また、久米島にも農業生産法人を立ち上げ、地域の活性化・雇用確保にも貢献している。2018 年 4 月頃より、国際基準 HACCP 対応工場にて内製化を図り、更なる事業拡大を目指す。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

生産者の素材をフルに使う商品設計により、付加価値向上へ

沖縄には特徴のある良い素材は多いが、台風被害等により出荷量・品質・規格が安定せず、かつ、もともとの生産量も少ないことから、なかなか生産者の安定したビジネスにつなげられない状況である。そこで、生産者の所得確保のためにも、生産された素材は全て仕入れている。原料に仕入れランク（A・B・C）を設け、そのランク毎に商品開発することで原料のロス率を抑え、付加価値向上へとつなげている。

ロスをなくす為の商品

こだわりのある商品開発＆安定供給で商圏拡大

「国産味付けもずく」「国産もずくスープ」等日本初となる商品開発したことで、こだわりのある商品を取り扱っている大手量販店や高級スーパー等にも認められ、商圏拡大することができ、更に有機 JAS 取得により、競争力のある商品開発（有機シークワーサー関連）も進めることができるようになった。沖縄素材の乾燥あおさ・ひじき・オクラ・天然もずく等の確保量はトップクラスであり、県外取引でも安定して販売・商圏拡大している。

生協組合員との交流

複数関係者が商品開発へ参画することで売れる商品作りを

商品は、沖縄の素材を使い、化学調味料・添加物・外国産原料を使用しないことにこだわっている。

また、商品開発には、取引先など関係者（複数社）にも参画してもらい、試作品開発から、パッケージ案の評価、最終試作の確認など、一連の流れに関わってもらうことで、より良い商品開発に取り組むことが出来ている。

さらに、各営業担当者は、他の取引先へも開発中の商品の進捗状況（週単位）をメルマガ配信することで、興味を持ってもらえるよう努めている。

国産原料のみで作った即席スープ

担い手確保

担い手確保

北海道

石屋商事株式会社 サービス 318
ブランド別の販売戦略で国内外の需要を獲得し、外国人材、女性が働きやすい環境づくりを行いサービスを強化

株式会社永澤機械 ものづくり 319
多品種少量生産や高精度化など、多様な時代のニーズに応え、難削材の切削加工技術による高付加価値製品を提供

株式会社ホリ ものづくり 320
「お菓子づくりは“笑顔”づくり。夢のある仕事です。美味しくて体に良いお菓子づくりを目指します」をモットーとする会社

株式会社匠工芸 ものづくり 321
全国から担い手が集まる家具メーカー。技能を習得し独立した職人の全国ネットワークを経営資源に高品質な家具を国内外に展開

青森県

クリーニングコメット サービス 322
「QSC&V」向上に継続的に努め、顧客満足度向上によりリピーターを創出する

株式会社小坂工務店 サービス 323
顧客、社員、地域社会に対する「感謝の心」を大切に――「100年企業」を目指す地域密着型建設会社

太子食品工業株式会社 サービス 324
遺伝子組み換え大豆の不使用を国内でいち早く導入するなど、常に大豆の可能性に挑み続ける企業

担い手確保

宮城県

株式会社 WATALIS サービス 325
中古着物地のアップサイクルで日本の伝統や技術を世界に発信し、新たな女性の就労モデル創出に貢献

山形県

株式会社ナカノアパレル ものづくり 326
アパレルメーカーによる地方創生。雇用創出による地域活性化と、安心して働ける環境づくり

福島県

有限会社矢内石油 サービス 327
「くつろぎの場を増やす」ミッション「今日のあたりまえを明日につなぐ」を企業理念とする企業

栃木県

株式会社エヌシーエス サービス 328
従業員承継による、「業務ソフトウエアのプロフェッショナル」をモットーに、地域No.1のトータルソリューションの提供

群馬県

旭化成株式会社 ものづくり 329
ユーザーニーズの追及・独自技術の探求を基本方針として、発泡樹脂成形の可能性を追求している

株式会社鐵建 ものづくり 330
社員がプライドを持って働くことができる企業・後世に残る仕事が手がけられる企業

株式会社ジュンコーポレイション ものづくり 331
「社員を幸せにする」を経営理念に、多様な人材の活躍により技術の高度化を図りTier1 企業との取引拡大に成功

東京都

株式会社井口一世 ものづくり 332
技術の DB 化、IT 化により多様な人材の発想力で金型を使わない高精度なものづくりを実現

株式会社江戸ヴァンス ものづくり 333
日本製にこだわりどこにも出来ないスピーディーさとクオリティでカットソーからニット、布帛、本革まで手がける縫製企業

株式会社 SUU・SUU・CHAIYOO サービス 334
タイ料理とタイ文化の普及を通じ社会に貢献することを理念に。従業員の外国人比率 60%超、LGBT も活躍する会社

タカラ食品工業株式会社 ものづくり 335
健康な食生活と笑顔の食卓を願って、安全安心を第一に新鮮で美味しい食品を毎日作り続けている

株式会社リップス サービス 336
確立された教育システムのもとで美容師が提供する均一的高付加価値サービスとFC 経営も含めた美容師の人生設計の多様化

株式会社なかほり ものづくり 337
老舗に根付く日本古来の香りの文化を継承しつつ、次世代・新事業が新たな取組にチャレンジ

株式会社ミマス ものづくり 338
開発（新製品から保守まで）～試作･量産をトータルサポートする小規模 EMS メーカー

担い手確保

新潟県

株式会社和僑商店 サービス 339
『伝統を今のかたちに』伝統をモダンに表現し観光化することで老舗企業を経営再建

岐阜県

株式会社渡辺製作所 ものづくり 341
射出成形機・押出機部品のエキスパートとして、先駆的な技術をユーザーと共有・共通化することで顧客と共に成長発展する企業

静岡県

株式会社アクト・フォ サービス 342
アロマテラピースクールの女性社長が特許技術を武器に茶工場の排気蒸気を緑茶アロマに展開

株式会社アクタガワ サービス 343
社員の「働きやすさ」と「働きがい」を徹底追求した「全員参加型チーム経営」で実現する地域コミュニティ創造企業

愛知県

株式会社エスケイワード サービス
トヨタカイゼン方式を IT 業界で取り入れ、オフィスの生産性向上と人材確保を実現 344

佐藤工業株式会社 ものづくり
後継者不在の中、外部から経営者を迎え企業体質をより強化し、強みである自動車用精密プレス加工の高品質・安定供給を継続 345

滋賀県

株式会社日吉 サービス
積み重ねた技術力で培った歴史が、地球環境を「はかる」「みる」「まもる」 346

京都府

株式会社 minitts サービス
「1 日 100 食限定」で無駄な残業、食品ロスは一切なし。人気店が展開する新たな売り方、働き方改革 347

大阪府

株式会社光伸 ものづくり
ワイガヤスペースが創り出す『人』と『機械』が共生する 348

株式会社マックス ものづくり
素肌の悩みや肌トラブルを解決するスキンケア商品の開発と、女性が働きやすい環境づくりに取り組む老舗化粧品メーカー 349

担い手確保

株式会社三共製作所 ものづくり 350
外国人材の育成により、同社の加工技術承継と生産体制の改革により、生産性向上を実現

兵庫県

三和鋼業株式会社 ものづくり 351
誰も作ったことのない安全な扉を製作・施工し、人々の生命と資産を守る

株式会社幸機 サービス 352
取引先の「やりたい事」の実現を目指す機械製品卸売業の総合商社。要望に応じた一気通貫したサービスを提供

和歌山県

有限会社菊井鋏製作所 ものづくり 353
プロフェッショナルの仕事を支え、使いやすく、長く愛される理美容ハサミ。
～和歌山発の優れた技術の世界挑戦～

株式会社桑添民之助商店 ものづくり 354
「100 年の歴史により培った経験と技術で、これからの 100 年の夢をつなぐ」がモットー

広島県

新川センサテクノロジ株式会社 ものづくり 355
発電所や石油プラントを支えるとともに、業界全体の技術レベル向上に寄与するトップメーカー

株式会社錦水館 サービス 356
スローガンは「感謝の心で、ワクワクを創造し、宮島を笑顔の楽園にする仲間たち」

山口県

吉南株式会社 サービス 357
変革を常に意識した、新たな時代への挑戦～社会の期待に応えるグローバル視野でローカル発のグローカル企業

香川県

有限会社ジェム サービス 358
徹底したIT導入による業務効率化で「働き方改革」を推進、女性と外国人社員が輝く英会話スクール

福岡県

有限会社タケシゲ サービス 359
250年の歴史をもつ伝統の醤油を進化させながら守り続ける。「食卓に幸せを届けたい」夢は全国へ。そして世界へ。が企業理念

株式会社コミクリ サービス 360
「人と人　人と情報　人と地域『ITを通して、まちを元気にしたい』」がモットーの企業

株式会社クライミング ものづくり 361
熟練技術者は、会社の宝。ものづくり職人の高齢化対応として、健康経営を推進。独自技術でトップシェア製品を輩出

長崎県

九州教具株式会社 サービス 362
社是「誠実にして正確を旨とし社会に貢献すべし」を基に新たな価値を創出

担い手確保

大分県

有限会社中村設備工業 ものづくり 363
県内唯一、九州でも数少ない各種鋼材の切断・曲げ加工を行う専門工場。得意分野で地域に貢献する

沖縄県

株式会社上原ミート ものづくり 364
「豊かな食生活へのお手伝い」伝統を尊ぶ心とチャレンジ精神をもって、沖縄の食肉文化の継承と発展に寄与し続ける企業

石屋商事株式会社

北海道札幌市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント ブランド別の販売戦略で国内外の需要を獲得し、外国人材、女性が働きやすい環境づくりを行いサービスを強化

○ブランド別の販売戦略、体験型サービス等の提供により国内外の需要を獲得
○外国人材の雇用、育児支援による女性採用・定着でサービスを強化
○積極的な販路拡大、投資による雇用創出や地域スポーツ振興への貢献により地域経済を活性化

企業基本情報

所在地	北海道札幌市西区宮の沢２条２丁目11番36号
電話/FAX	011-666-1485/011-666-1177
URL	http://www.shiroikoibitopark.jp/
代表者	代表取締役社長 石水　創
設立	2003年
資本金	3,000万円
従業員数	261人

会社概要

「白い恋人」などのISHIYA商品の販売及び体験型施設の「白い恋人パーク」の運営・管理を行う会社として2003年に設立。「白い恋人」を北海道内及び国際線の免税エリア（全国30カ所）に限定して販売することにより、北海道のお土産菓子としてブランドを確立。また、「ISHIYA　GINZA」を東京の大手商業施設へ出店するなど販路を拡大。「白い恋人パーク」では、お菓子作りの体験工房や喫茶などのサービスを提供し、国内外の需要の獲得により地域経済活性化に貢献。

白い恋人パーク

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ブランド別販売戦略、体験型サービスの提供により需要を獲得

「白い恋人」（ホワイトチョコレートをサンドしたラングドシャークッキー）を道内の店舗及び全国の空港の国際線免税エリア内（30カ所）に限定して販売し、北海道のお土産菓子としてのブランドを構築。また、2017年に銀座の大手商業施設に道外初直営店「ISHIYA　GINZA」をオープンし、新たな需要を獲得。「白い恋人パーク」では、お菓子作りの体験工房や喫茶など様々なサービスを提供し、年間約72万人の有料入館者を獲得（うち海外は約33万人）し、地域経済活性化に貢献。

体験型サービスの提供

外国人材、女性が働きやすい環境づくりを行いサービスを強化

「白い恋人パーク」は年間約33万人の外国人が来館。中国語に対応したサービス強化のため、約10名の中国人等を雇用。「WeChat」での情報発信や「Alipay」等での決済を導入しサービスを向上させ売上増加に貢献。また同社は、平均年齢が30代前半と若く、女性が多いため、産休・育休制度や社員の子供が通える保育園を整備。入社希望者の増加や、妊娠・出産後の定着率が向上。子供連れの来館者も多い同パークで、きめ細かいサービスを提供し、リピーターの増加に繋げている。

外国人材を積極的に雇用

積極的な投資による雇用創出及び地域スポーツへの貢献

空港等の免税エリアでの販路拡大、東京営業所の開設、銀座の大手商業施設への出店、新工場の建設などを決定し、売上を拡大。地域での雇用創出に大きく貢献。また、自社保育園「白い恋人キッズパーク」の設置による女性社員の定着や外国人材の採用など、多様な雇用にも積極的に取り組んでいる。また、地元のプロサッカーチームや地域の多くのスポーツイベント等でスポンサーになるなど、社会的貢献にも大きく寄与している。

新工場の建設、地域スポーツへの貢献

株式会社永澤機械

北海道室蘭市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント

多品種少量生産や高精度化など、多様な時代のニーズに応え、難削材の切削加工技術による高付加価値製品を提供

○「目指せ多能工」をモットーに、ジョブローテーションを実施。将来を担う人材確保と多能工の育成
○高硬度な難削材の切削加工技術による高付加価値な製品を提供。国内製造業の競争力向上に貢献
○大手鉄鋼メーカーとの取引の中で培われた技術力。最も厳しい品質管理に対応

企業基本情報

所在地	北海道室蘭市東町３丁目１番４号
電話/FAX	0143-44-2888/0143-46-3841
URL	なし（参考）http://www.city.muroran.lg.jp/monozukuri/05.html
代表者	代表取締役 永澤　優
設立	1956年
資本金	2,600万円
従業員数	43人

会社概要

同社は1956年の設立以来、大手鉄鋼メーカーから受注する産業機械部品などの製造で技術力を磨いてきた。インコネル、ハステロイ等の高硬度難削材の大物部品加工や自動車メーカー向け精密金型の高精度切削加工を得意とし、鋼材の熱処理から機械加工、仕上げ、組立てまでを一貫して手掛けている。また、三次元測定機を使用した精密検査も同社で行っており、1,000分の1の寸法精度で保証できる体制を整えている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

将来を担う人材確保と多能工の育成

「目指せ多能工」をモットーに単能工だけでは無く、数種類の加工機に対応可能な技能を身に着けさせる事を基本とし、社員が自主的に技術力の向上を目指す雰囲気が社内に形成。この取組により、設備の稼働状況により他工程へのヘルプが可能になる事も同社の強みとなる。北海道立室蘭高等技術専門学院や室蘭工業高等学校から毎年インターンシップを受け入れており、卒業生を積極的に採用。ベテラン技能者から次代の技能者への技術伝承に繋げており、高い技能を有する技能者を多数育成。

同社の職業訓練指導員による測定具講習

高硬度な難削材の切削加工技術による高付加価値な製品を提供

同社は高強度、高耐熱、軽量化など高い付加価値を追求される分野で使用される高精度な難削材（インコネル、ハステロイ、チタン合金等）の複雑形状加工技術を有しており、防衛産業等にも需要先を広げている。汎用機から最新鋭のNC工作機械を駆使し高度なプログラミングから切削条件、工具の選定等に関して、蓄積したノウハウを持つ。顧客のニーズに即した切削加工の高効率化等の要求をクリアする事で、高付加価値化をもたらし、国内製造業の競争力向上に貢献する取組を行っている。

大型マシニングセンタによる加工作業

大手鉄鋼メーカーとの取引の中で培われた技術力

同社は世界的に権威のあるASMEスタンプの使用資格を有する大手鉄鋼メーカーから取引先認定を受けており、厳しい品質管理の中、部材供給を行うなど、品質と製造技術、品質保証体制は顧客からも高い評価を得ている。また、切削工具を製作していた経験もあり自動車メーカー等から特殊工具の製作を含む加工依頼もされてる。希少技術を持った企業として信頼を受け、コスト、納期の面でも優位性を発揮する。これらの技術の蓄積により他社には難しい製品の製作も受注している。

5軸制御マシニングセンタによる加工

株式会社ホリ

北海道砂川市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント「お菓子づくりは“笑顔”づくり。夢のある仕事です。美味しくて体に良いお菓子づくりを目指します」をモットーとする会社

○高齢者でもやりがいを持って働ける職場づくりのためにロボットを活用
○小さなお菓子屋さんがグループの売上げ 100 億円に成長。「社員あっての会社」の実践が結実
○地域資源を活用し地域経済活性化に貢献。産地を前面に押し出すことによって波及効果も生み出す

企業基本情報

所在地	北海道砂川市西 1 条北 19 丁目 2 番 1 号
電話 /FAX	0125-54-2231/0125-54-2232
U R L	http://www.e-hori.com/
代表者	代表取締役社長 堀　安規良
設立	1982 年
資本金	4,000 万円
従業員数	416 人

会社概要

砂川市に本社を構える菓子製造企業。グループ会社の（株）北菓楼とともに「夕張メロンピュアゼリー」、「北海道開拓おかき」など北海道を代表する商品をはじめ、数多くのお菓子を製造・販売している。

原料は徹底して北海道産にこだわり、道内各地の地域資源を積極的に活用することによって、地域経済の活性化にも大きく貢献。また、製造工程で排出される廃食油を燃料として使用するなど循環型社会の構築にも力を入れている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高齢者が働き続けられる職場づくり。80 歳でも現役

同社の工場では女性や高齢者が安心して働ける職場づくりを目指し、その実現のために体力が必要な工程にはロボットを導入。それ以外の軽作業には高齢者を配置するなどの工夫をしている。このような取組の結果、現在従業員の 1 割以上が 60 歳以上で、80 歳でも現役で勤務している従業員もいる。

今後、生産年齢人口が急速に減少していく地方都市でも、知恵と工夫で労働力不足を解消することができるという解決策のひとつとして、注目すべき取組を実践している。

工場ロボット

小さなお菓子屋さんがグループの売上げ 100 億円に成長

同社の経営理念は顧客のみならず、社員も「笑顔」にすること。2012 年にグループの売上 100 億円達成時には、全社員をハワイに、全パート職員を人気テーマパーク旅行に招待。創立 60 周年時には、記念パーティーをやめ、その費用で「社員が喜ぶもの」として、全社員に勤続年数に応じた臨時ボーナスを支給。現社長が父や兄から受け継いだ「社員あっての会社」を実践し、砂川の小さな菓子屋がグループ売上げ 100 億円に成長したことは、一族経営者としての卓越性を証明している。

ハワイ旅行写真

北海道の地域資源を活用したヒット商品の開発

現社長は自ら北海道内を回り、お菓子に最適な原料を発掘している。「北海道開拓おかき」の原料として襟裳の昆布を使ったところ大ヒットし昆布の生産が追いつかないことがあるほど。また、おかきの原料としては初めてエビ（増毛産）の使用を決断。同製品も大ヒット。産地に多大な利益をもたらし、生産者と絶大な信頼関係を構築している。製品のパッケージに「えりも」や「増毛」などを表示、産地の知名度拡大に貢献するなどの波及効果を生み、地域経済の活性化にも大きく寄与している。

おかきパッケージ

株式会社匠工芸

北海道上川郡東神楽町

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント

全国から担い手が集まる家具メーカー。技能を習得し独立した職人の全国ネットワークを経営資源に高品質な家具を国内外に展開

○独立して活躍する職人と全国規模のネットワークを構築し、経営基盤を強化
○無垢材からの削り出しや接着を始めとした高度な技術により、独創的なデザインを実現
○東京の専門店や家具デザインコンペが、デザイン力の向上、販路開拓に貢献

企業基本情報

所在地	北海道上川郡東神楽町南 1 番通 24 番地
電話 /FAX	0166-83-4400/0166-83-4600
U R L	http://www.takumikohgei.com/
代表者	代表取締役 桑原　義彦
設立	1979 年
資本金	4,200 万円
従業員数	42 人

会社概要

日本有数の家具産地である旭川を代表する家具メーカー。大雪山系を臨む自然豊かな環境で作られる家具は、職人の高い技術力に裏打ちされた独創的なデザインにより海外から高い評価を獲得。全国から集まる担い手を育成するとともに、技能を習得し独立した職人による全国規模のネットワークを構築し、経営基盤を強化。さらに、国際家具デザインフェアを通じて世界中のデザイナーとネットワークを構築し、共同で商品を開発し、世界各国に販路を拡大。

会社イメージ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独立した職人と全国でネットワークを構築し、経営基盤を強化

従業員に家具製作技能士の資格取得を促進。昇給制度を充実させ、休日の工場を開放した自主訓練の場を設けることにより、社員の技能が向上し、取得率は 90%を超える。また、技能を習得した従業員が独立しやすい社風を醸成することにより、1979 年の創業以降、約 40 名が独立。全国各地で活躍する職人とのネットワークを活用し、各地の消費者ニーズ等を情報収集するとともに、大型受注を分担するなど、同社の重要な経営資源となっている。さらに、女性の採用も積極的に行っており、従業員 42 名のうち 10 名を女性が占め、デザインや繊細な家具作りに貢献。

社長自らが従業員に技術を教える風景

高度な技術により独創的なデザインを実現

無垢材を一から削り出す技術や、接合部分に細かなひだを作って接合部分の表面積を増やす接着技術等、同社の卓越した技術により、構造の強度上、通常木製では実現できないデザインを採用。他に類をみない洗練した家具作りを実践しており、これまでに、3 種の商品がグッドデザイン賞を受賞。また、1983 年に発売した「BAN」シリーズは、無垢材ならではの曲線を活かした日本初の家具であり、20 年以上に渡るロングセラー商品として、現在に至るまで多くの受注を獲得。

グッドデザイン賞受賞作（右から WEAVE、BAN、yamanami）

デザイン力の向上と販路開拓に成功

家具セレクトショップが多く建ち並ぶ東京都目黒区に構える同社家具の専門店は、国内はもとより韓国や中国、アメリカ等の顧客への販売促進や顧客ニーズ収集の拠点として、同社の販路拡大やデザイン力の向上に大きく貢献している。また、30 年の歴史を誇る IFDA を、世界中のデザイナーとネットワークを構築する場として活用し、最先端のデザインを吸収して商品に反映させ、デザイナー独自の流通ルートを活用した販路開拓を行っている。

IFDA の様子（上）と都内専門店の外観（下）

クリーニングコメット

青森県黒石市

生産性向上 | 需要獲得 | 担い手確保 | ものづくり | サービス

ポイント 「QSC&V」向上に継続的に努め、顧客満足度向上によりリピーターを創出する

○子育て世代の女性従業員が安心して働ける子育て支援制度・福利厚生を充実させた職場環境に
○先代からの高品質な技術を継承し、顧客目線に立ちコンファタビリティ意識を追及した事業拡大の取組
○商品を復元する治療医学ともいうべき染色分野における欠くことのできない高い技術を提供する取組

企業基本情報

所在地	青森県黒石市泉町３
電話/FAX	0172-52-2055/0172-52-2055
URL	―
代表者	代表 桑田　泰孝
設立	1940年
資本金	―
従業員数	30人

会社概要

青森県黒石市にある同社は地域に密着したクリーニング店で営業77年になる。祖父の代よりクリーニングの基本である「染み抜き」に優れた技術を持っており、顧客より好評を得ている。現在、近隣市町村に７店舗を構え、全国展開している宅配クリーニング事業にも着手し北海道・青森県エリアを担当。また、2017年11月にクリーニング受付併設型大型コインランドリーを弘前市に開業。QSC&V向上に努め事業拡大している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

子育て世代の従業員が幸せに働ける環境職場づくり

同社が成長し続ける鍵は従業員にある。同社の従業員の９割は子育て世代の女性従業員である。産休・育休は勿論、時間単位の有給、アニバーサリー休暇取得など子育て支援制度・福利厚生があり、子育て世代が安心して働ける職場環境が整備されている。代表が従業員を第一に考え大切にすることで、従業員は顧客や地域に感謝の思いを還元する。この結果が同社の成長に好影響をもたらしている。

子育て世代女性従業員

顧客目線のコンファタビリティ意識を追求した経営

営業年数77年。３代目となる代表は、高品質な技術を継承。自身のスキル・経験を活かし、郊外に進出する大型スーパーにテナントとして店舗を拡大。また、全国展開の宅配クリーニング事業に着手し北海道・青森県エリアを商圏に事業拡大。2017年11月には「クリーニング受付併設型大型コインランドリー」を開業。洗濯のプロが常駐する事により顧客の洗濯に関する悩みを解消。また、近年増加傾向にある犯罪面において抑止力になっている。今後も経営理念の元に事業維持拡大を図っていく。

クリーニング受付併設型大型コインランドリー

染色補正技能士がいるクリーニング店

代表が取得している染色補正技能士二級（国家資格）の高い技術を活かし、着物（和服）の特殊な染み抜き・染色補正にて、一旦損傷した染織品の生命力を延ばすために特別な技術を施し、経済的価値を復元する高い技術を提供。また、革靴や高級ブランドバッグ等の油脂取り保守クリーニング処理技術にも活かされ、顧客に高品質なサービスを提供している。尚、染色補正技能士にて高い技術が提供できるのは、南黒地方（津軽地方南郡）では同店のみである。

染色補正技術

株式会社小坂工務店

青森県三沢市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　顧客、社員、地域社会に対する「感謝の心」を大切に ―「100 年企業」を目指す地域密着型建設会社

○業界に先駆けた女性登用の取組をはじめ、全ての社員が活躍できる社内体制を整備・確立
○本業とシナジー効果を創出する多角化経営と、全社員参加の社内コミュニケーションの確立
○企業理念である「感謝の心」を大切に、全社員参加の経営により「100 年企業」を目指す

企業基本情報

所在地	青森県三沢市南町４丁目 31 番地 3469 号
電話 /FAX	0176-53-1711/0176-52-3398
U R L	http://kosakagc.co.jp/
代表者	代表取締役 小坂　仁志
設立	1969 年
資本金	2,500 万円
従業員数	49 人

会社概要

1969 年、青森県三沢市で創業。航空自衛隊・駐日米軍の三沢空港基地が立地する同市において、軍事施設の改修工事等の大型受注を中心としての地元建設業界を牽引する存在として発展。その後、不動産事業、通信事業等に経営の多角化を図りつつ、企業理念である「感謝の心」を忘れず、「100 年企業」を目指すため、顧客、社員（とその家族）、地域社会を大切に、地元密着型の経営を展開する。

会社外観と従業員一同

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

女性登用をはじめ、全社員が活躍できる社内体制を確立

同社の通信事業を活かしたテレワーク導入により、産休・育休中の女性社員の職場復帰を支援し、女性社員の定着と管理職登用（経営会議の管理職男女比 6:4）を実現。また、病気療養中や家族の介護が必要な社員に対する短時間勤務制度の導入、シニア人材の積極的な雇用など、多様な人材に応じた働き方改革を実施。3K のイメージが強く、担い手不足が一層深刻化する建設業界にあって、各種取組が高く評価され、2016 年経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」に選定。

多様な人材

シナジー効果を創出する多角化経営と社内コミュニケーション

本業である建設業を主軸とし、次なるビジネスシーズを常に探求し、不動産事業や通信事業への多角化・新事業展開を積極的に行ってきた。また、部門間交流の「委員会活動」より、例えば通信事業のノウハウを活用したテレワークの実現など、全社員が継続して働き続けられるしくみづくりを実現。これらの取組が、事業間の相乗効果や社全体としての売上向上に結びつき、2002 年から 2015 年までの売上は倍増、社員数も 3 倍に増えるなど、地元密着の建設業として着実な成果を上げている。

委員会活動

全社員参加の経営により「100 年企業」を目指す

同社は「感謝の心」を基本理念に掲げ、顧客はもちろん、社員や社員の家族、地域社会を幸せにすべく事業を行う。現社長は創業者の意志を継ぎ、それらを実現することで「100 年企業」を目指す取組を加速化。

具体的には、地域や個人の事情に応じた雇用制度や全社員参加の「委員会活動」を通して、性別や雇用形態にとらわれない全社員参加の経営を実現、売上や雇用を着実に増加させることで地元経済を牽引する。

顧客・社員の家族

太子食品工業株式会社

青森県三戸郡三戸町

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 遺伝子組み換え大豆の不使用を国内でいち早く導入するなど、常に大豆の可能性に挑み続ける企業

○国立・国定公園を環境ロケーションとする工場立地を第一に、伏流水や原料への安全とこだわり
○健康機能性が評価されている大豆イソフラボンをコンセプトに、北海道産の商品群をブランド化
○健康のため、さらなるイノベーション・レボリューションを社員自身が行う事のできる環境づくり

企業基本情報

所在地	青森県三戸郡三戸町大字川守田字沖中68
電話/FAX	0179-22-2111/0179-22-1701
URL	http://www.taishi-food.co.jp
代表者	代表取締役社長 工藤　茂雄
設立	1940年
資本金	7,000万円
従業員数	667人

会社概要

1940年の創業以来、北東北を拠点に豆腐・納豆等の大豆製品の生産を手掛ける食品メーカーである。十和田工場・雫石工場・古川清水工場・日光工場のほか、同社100%出資の蔵王高原フーズによる宮城県白石蔵王での生産など、近年は南東北・関東への販売を強化。「伝統の味に独自の技術で挑む」こだわりのもと、業界初の技術で消費者に大豆製品を提供している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

伏流水・原料への安全とこだわりを強く希求し、ブランド向上

大豆加工製品に水は不可欠なものであり、『いつでも安全でおいしい商品を食べていただくため』、国立・国定公園を水源とするロケーションに工場を建設している。

原料大豆についても遺伝子組み換え大豆を使用せず、添付するタレ、油揚げ用の食用油に至るまで、徹底して遺伝子組み換えを排除。また、製造過程で主に歩留り向上に使用する消泡剤も、豆腐群・油揚げ群で不使用を実現している。

北海道産大豆を使用した付加価値商品「北の大豆」シリーズとしてブランド化

「食の提案」による国内産大豆の需要喚起

大豆製品は水が重要であり、同社工場は水が豊富で水質がよい国立・国定公園に隣接している。また、大豆は北海道産、宮城県産を中心に使用しており国内大豆生産農家に貢献。この水資源・大豆をブランド化することで売上に貢献している。また、オカラの飼料化による100%リサイクルを実現。「食の提案」として新商品の開発に注力。2017年9月には、生食でも食べられる油揚げ「北の大豆　きぬ練りおあげ」を販売した。

間伐材の活用による木質チップボイラーの導入

「伝統を進化させ、新たな価値をつくる」創業からの精神

生産設備の自主保全からスタートした「TPM活動」は、今では受注から出荷に至る全ての生産プロセスで活動を展開。活動内容は毎月役員にプレゼンし、評価してもらい、目標を達成することで社員のやりがいと顧客の満足につながっている。さらに10年間継続している「カイゼン提案制度」は、累計10万件を今年突破した。また、正社員以外にも顧客の売場管理・販促提案を専門とするフィールドスタッフを採用するなど、柔軟な雇用形態と採用活動を実施。

「TPM活動」成果報告会の様子

株式会社 WATALIS

宮城県亘理郡亘理町

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント 中古着物地のアップサイクルで日本の伝統や技術を世界に発信し、新たな女性の就労モデル創出に貢献

○古い着物地をリメイクし、付加価値をつけて商品化するアップサイクルのビジネスモデルを構築
○長時間の就労が困難な女性の新たな就労モデルと知恵と技術を伝承する地域コミュニティを構築
○和モダンなデザインと品質にこだわり、海外市場へも展開。海外メーカー等とのコラボレーションも実現

企業基本情報

所在地	宮城県亘理郡亘理町字中町 22 番地
電話 /FAX	0223-23-1975/0223-23-1975
U R L	http://watalis.co.jp/
代表者	代表取締役 引地 恵
設立	2015 年
資本金	210 万円
従業員数	2 人

会社概要

東日本大震災の被災地域である宮城県亘理町において、着物地を再利用した「FUGURO（ふぐろ）」などの商品を企画・製造・販売している。子育てや介護などで長時間の就労が困難な地元の女性を製作者とすることで潜在的な働き手を掘り起こし、技術や文化を次世代に伝える就労モデルを創出。地域に受け継がれてきた伝統を商品として全国に発信するとともに、ものづくりの「場」を提供することで地域コミュニティの再構築につなげ、地域経済の活性化に寄与している。

2017 年 5 月にオープンした「WATALIS Shop & Gallery」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

アップサイクルのビジネスで付加価値の高い商品を提供

箪笥に眠る着物地などのリサイクル素材を「FUGURO」などの商品にリメイクし、価値を高めて再び市場に投入するアップサイクルのビジネスモデルを構築。さらに、袋（ふぐろ）のもつストーリー性に焦点を当てることで、商品価値を一層高めている。また、作り手である女性たちに継続的に縫製技術を教育することで、品質やモチベーションの維持にもつなげている。地元大手製造メーカーをはじめとした他社との共同企画商品の開発などにも意欲的に取り組み、付加価値向上を図っている。

同社のビジネスモデル

女性の新たな就労モデルと地域コミュニティを構築

震災後、地元で女性向けの求人は少なかった。また、育児や介護と両立するには働く時間を選べる仕組も必要だった。そこで、自宅で自由な時間に「FUGURO」を縫って、納品や研修の際に集まるという女性のニーズに合わせた働き方を考案し、地元の女性を作り手として雇用。今では作り手のほか地域の人が集う交流の場となっており、震災で崩壊したコミュニティが再生し、地域の文化や技術を伝承する場ともなっている。

子ども達も集う復活した地域コミュニティ

海外メーカー等とのコラボレーションを実現

日本の文化や美意識が象徴されたコンセプトを持ち、着物地に鮮やかな配色を組み合わせたデザイン性に富む「FUGURO」は海外でも人気を呼んでいる。ネットショップで販売しているほか、タイのアンテナショップやドイツの商品見本市にも出品。2013 年には、アメリカのファッションブランドやスイスの時計メーカーともコラボレーションを実現。宮城県知事の海外訪問時の記念品にも化粧品とのコラボレーションギフトが採用された。

スイスの時計メーカーとのコラボレーション商品

株式会社ナカノアパレル

山形県南陽市

生産性向上 需要獲得 担い手確保
ものづくり サービス

ポイント アパレルメーカーによる地方創生。雇用創出による地域活性化と、安心して働ける環境づくり

○山形県南陽市への登記移転・総合施設「ナカノビレッジ」を創設し、企業内保育所の設置
○工場発信の提案ブランド「JERSEY」、メンズの自社ブランド「WEWILL」の立ち上げ
○「アパレル」が地域コミュニティと連携することを目指す、「ナカノビレッジ」におけるマルシェ計画

企業基本情報

所在地	山形県南陽市郡山 1-58
電話/FAX	0238-40-3331/0238-49-2345
URL	http://nakano-apparel.co.jp/
代表者	代表取締役社長 中野 憲司
設立	1986 年
資本金	1,000 万円
従業員数	150 人

会社概要

カットソーを主体に、アパレルメーカーのOEM／ODM、及び自社ブランドを担う。中国の自社工場設立を機に、企画提案をはじめ、素材調達・開発から縫製にいたるすべての工程を一貫して請け負える生産体制を確立。国内工場として設立した山形工場は「ジャパンクオリティ」の認証を受ける。研修センター、社員寮、保育園など完備した総合施設を併設し、地域の住民が集まるコミュニティとしての役割も掲げる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

雇用創出による地域活性化と、安心して働ける環境づくり

本社を東京から南陽市に登記移転。災害の少ない山形という危機管理面でのリスク回避に加え、地元での雇用創出により地域の活性化を目指す。I・Uターン採用も積極的に行い、多様な人材の確保に努めている。ナカノヴィレッジでは若いクリエーターの育成にも取り組む。定期的に開催予定のマルシェは、地域住民が集まるコミュニティとしての役割としても期待。ベトナム・中国からの外国人従業員や、小さい子供をもつ社員が安心して働ける環境づくりを目指す。

地方創生へ向けた本社移転

自社ブランド立ち上げによる従来のものづくり体制からの脱却

OEM／ODMを担う企業として、メーカーの各ブランドを支えるプランニングパートナーへと成長、近年は自社ブランド（提案ブランド「JERSEY」、自社メンズブランド「WEWILL」）を立ち上げ、従来のOEM／ODMのみに依存しないものづくりを推進。工場発信のものづくりを目指し、「商品が美しく見える縫製」、「高級感を打ち出す縫製仕様」等様々な開発課題に挑戦。これまでのノウハウや背景をもとに自社ブランドのものづくりを展開している。

自社提案ブランド「JERSEY」

地方創生を実践するビジョンを有する経営者

山形発を強みに、国内のみならず海外展開も視野に入れる。また、若いクリエーターたちが社会と繋がれる場となるよう、その育成にも力を入れている。それが引いては同社の戦力となり、同社の繁栄につながると考える。本社を東京から山形県南陽市に登記移転することで地域の活性化を図り、「NAKANO Village(ナカノヴィレッジ)」構想において単なるアパレルメーカーにとどまらず、地域コミュニティとしての役割を果たし、行政を巻き込んだ地方創生へと繋げることを目指す。

地域の活性化を目指す

有限会社矢内石油

福島県西白河郡中島村

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント「くつろぎの場を増やす」ミッション「今日のあたりまえを明日につなぐ」を企業理念とする企業

○後継者が SS 内にリフォームショールームを設置し事業拡大に成功。現在は 2 店舗目オープン
○会員顧客をクラウド上において一元管理する CTI システムや FAX のペーパーレス化などを導入
○村で唯一のサービスステーションにリフォームショールームを設置

企業基本情報

所在地	福島県西白河郡中島村滑津字平名塚 1
電話 /FAX	0248-52-2020/0248-52-2070
U R L	http://yanai-sekiyu.com
代表者	代表取締役 矢内　宏
設立	1956 年
資本金	1,000 万円
従業員数	9 人

会社概要

同社は「地域密着」をモットーに、ガソリンスタンドや燃料配送、LP ガスなどの燃料事業を主軸とした会社である。2012 年にリフォーム事業を立ち上げ、2017 年には福島県白河市にリフォームショールームを 2 店舗目としてオープンさせた。ガスショップから始まったリフォーム店として「スピード対応を丁寧に行うこと」、「細かく小さなお悩みに真剣に向き合うこと」を意識し事業展開している。

サービスステーション

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ガソリンスタンドに関連したカーコーティングサービス展開

2009 年、後継者である専務の帰郷にともない、外部環境の変化を捉えた新事業を模索してきた。その結果 2012 年、SS のリニューアルと併せて車に関連した新サービスとして高単価・高付加のコーティングを開始。さらにはリフォームショールームの併設事業を展開してきた。新事業の立上げは専務が行い、その後の事業運営も担う、売上は順調に推移し、現在は 2 店舗目のリフォームショールームをオープンさせた。

矢内哲専務

クラウド型業務アプリを会社の基幹システムに採用

サービスステーション事業とリフォーム事業とを同一拠点で運営することの課題として顧客管理がある。この課題解消のための取組の一つに各事業部をまたぐ会員顧客をクラウド上において一元管理することができる CTI システムや FAX のペーパーレス化などを導入した。これにより顧客対応を強化し、素早く個々の情報を把握することで応対レベルを向上させた。CTI においては同一顧客においても事業部間をまたいだ問合せにも対応できるため、相互の送客数を向上させている。

顧客管理によるサービス向上

地域に根付くガスショップだからできるリフォーム事業の展開

同社は、村の半数の世帯へ LP ガスの供給・灯油配送と併せて唯一のサービスステーション（以下：SS）としてサービスを提供してきた。2012 年のリニューアルを機に SS 内にシステムバス、キッチンなど、住設機器のリフォームショールームを設置。一般的に敷居が高い住設機器を SS 内に展示することで、顧客に身近な存在と感じてもらい、多くの地域住民にリフォーム提案を行っている。この取組の成果として地域の高齢者への提案、人手不足等の地域課題を克服し効率的な営業をしている。

リフォーム事業

株式会社エヌシーエス

栃木県宇都宮市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 従業員承継による、「業務ソフトウエアのプロフェッショナル」をモットーに、地域No.1のトータルソリューションの提供

○円滑な従業員承継により、ソフトウエア事業への専門性を一段と高め、更なる収益性の向上を実現
○質の高いトータルソリューションの提供により顧客満足度の向上を実現
○迅速なアフターサービスの実現・サブシステムの提供・アウトソーシング事業への進出

企業基本情報

所在地	栃木県宇都宮市鶴田町 3336-18
電話/FAX	028-684-2855/028-684-2522
URL	http://www.ncsinc.co.jp
代表者	代表取締役社長 二戸 忠悦
設立	2001年
資本金	1,000万円
従業員数	10人

会社概要

2001年11月創業の会計ソフト会社。会計・給与・販売管理ソフトなどソフトウエア事業に特化した、専門性・収益性の高いプロフェッショナル企業。コンサルティング・ユースウエア・カスタマイズ・アウトソーシング・ネットワークの5つの側面に、最小限のコストで最大限の業務効率を上げるための地域No.1のトータルソリューションを提供している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

円滑な従業員承継により、ソフトウエア事業を中心とした収益力向上の実現

先代社長が創業当初（49歳）より10年後の事業承継を見据え、後継者育成や収益基盤安定化に取り組み、従業員への円滑な事業承継と事業の存続・発展をめざす。現社長は、先代との強い絆と連携のもと、先代が作り上げた社風・理念と収益基盤を生かしつつ、ソフトウエア事業への専門性・生産性を更に高め、収益力のある少数精鋭のプロ集団を作り上げた。また、社員のコンサルティング力の向上や迅速なアフターサービスの提供などにも力を注いでおり、更なる顧客満足度向上に努めている。

個人・小規模向けに弥生シリーズ

トータルソリューションの提供で、顧客満足度向上を実現

会計・給与・販売業務に関する顧客ニーズに迅速・丁寧に対応するために、パッケージソフトメーカーとライセンス契約し、社員全員がインストラクター資格を取得。ソフトウエアに精通した人材を育て、高収益体制を実現。パッケージソフトのユースウエア（訪問指導）では、地域No.1の実績を有す。コンサルティング・ユースウエア・カスタマイズ・アウトソーシング・ネットワークの5つの側面から、最小限のコストで最大限の業務効率を上げ、顧客満足度の高いトータルソリューションを提供。

農業・小規模向けに王シリーズ

独自開発による顧客管理システムを構築し顧客ニーズに応じたサービスを提供

顧客満足度及び収益性を高める3つのビジネスモデルの実現。1. 独自開発の顧客管理システムにより社員全員が情報を共有し、リモート保守サポートを活用し、迅速なアフターサービスを実現。2. パッケージソフトでは対応できない部分は、顧客ニーズに合ったオリジナルサブシステムを提供し顧客満足度向上を実現。3. 社員全員がインストラクター資格を取得し、専門性の高い人材による業務代行サービス分野（業務のアウトソーシング）への進出と収益性の高い業務を実現。

中規模以上向けに奉行シリーズ

旭化成株式会社

群馬県前橋市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　ユーザーニーズの追及・独自技術の探求を基本方針として、発泡樹脂成形の可能性を追求している

○女性が働きやすい職場環境を社長主導で築きあげることで低離職率を実現
○「一体成型技術」や「表面被膜成形技術」等の同社の高い技術力により難しい提案に対しても対応可能
○発注と検査の自動化による業務効率化により経費の削減と余剰人員の有効活用を実現

企業基本情報

所在地	群馬県前橋市西大室町 1257-3
電話/FAX	027-268-2321/027-268-0685
URL	http://www.asahikasei-kk.co.jp/
代表者	代表取締役社長 梶　徹也
設立	1965 年
資本金	2,000 万円
従業員数	68 人

会社概要

発泡スチロール製品メーカーとして緩衝材、産業トレー、機能部品など様々な発泡スチロール成形を行う。設計・試作から成形・カット加工・組立まで一貫生産を行う事で顧客ニーズに対応している。同社の強みとして発泡スチロールと樹脂・金属との一体成型が可能な事、表面被膜成形による意匠性・耐久性の強化を行える事が挙げられ、発泡スチロールを使った高機能部品として優位性を発揮している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

女性が働きやすい職場環境作りによる雇用確保

採用制度では社内での孤立化を防止するため同性の複数人採用を原則としており、社長自ら積極的にコミュニケーションを図る事で低離職率を実現。

女性人材の活用として、出産時退職者等の職場復帰制度を設けるとともに、短時間労働を希望する子育てママさんを多数採用している。

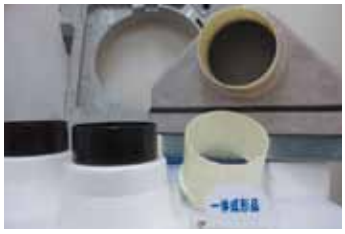
これらの制度を実現する為には多能工化が必要であり、新たな仕事に対しては指導者によるマンツーマンの教育を徹底している。

女性が活躍する職場

一体成型技術と表面被膜成形技術

樹脂や金属と発泡樹脂を一体成形する「インサート成形」や発泡スチロールの表面を溶かして鏡面樹脂層をつくる「表面皮膜成形」の開発に成功し、産業機器や空調関連、住宅関連等様々な製品に技術が活用されている。これらの技術ノウハウは特許にて権利化されており、技術面において同業他社に先行しているので難しい案件を同業他社から依頼されることも多い。

これらの技術力を前面に出した提案活動によって発泡スチロールの新たな用途を見いだし事業展開している。



「一体成型技術」を用いた製品例

自動化による業務効率化により経費削減

取引先からの注文を EDI（電子的データ交換）により受け付け、注文に合わせた材料等の発注と工場の生産工程作成などを自動で行うシステムを導入し事務効率化を図っている。また機械の稼動状況をモニタリングし、生産計画の進捗など常に監視できるなど生産工程の見える化も実現している。

検査工程においてもロボットによる検査装置を開発し 2D と 3D カメラを駆使した画像解析による、効率かつ的確な自動検査を実施している。

検査装置

株式会社鐵建

群馬県藤岡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保
ものづくり サービス

ポイント 社員がプライドを持って働くことができる企業・後世に残る仕事が手がけられる企業

○経済産業省「健康経営優良法人」、群馬県「いきいきGカンパニー優良事業所知事賞」を受賞
○従業員の積極的な技術レベルアップを図り、2010年に国土交通大臣認定「Hグレード」資格を取得
○鉄骨専門ファブリケーターとして、社長自ら技能検定の検定員を務め、後進を指導し、地域社会へ貢献

企業基本情報

所在地	群馬県藤岡市東平井1410-4
電話/FAX	0274-40-8040/0274-40-8041
URL	www.tekken-k.com/
代表者	代表取締役 小山　慎一
設立	1965年
資本金	5,000万円
従業員数	69人

会社概要

鉄骨造の大型建築物、主に物流倉庫や大型商業施設、公共施設などの鉄骨製作を手掛けている。2005年に現在地に移転し、2010年に国土交通大臣認定のMグレード工場から、Hグレード工場に昇格し、業績や社員数を伸ばしている。業界が慢性的な人材不足の中、「きれいな工場・きれいな鉄骨・つくる基盤は５Ｓから」をモットーに、５Ｓを推進することで、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組み、雇用促進に努めている。

工場全体空撮写真

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ワークライフバランスを重視した経営の実践

育児・介護休業制度の利用促進や女性の活躍推進、働きやすい職場環境づくりに取り組み、「群馬県いきいきGカンパニー・知事賞」を受賞。同時に従業員の健康管理を経営的視点で考え、戦略的に取り組む企業として経済産業省「健康経営優良法人」に認定。これらの成果として、溶接やCAD設計を行う女性や若者が毎年多く入社。離職率も低水準で推移している。人材育成としては、「資格取得サポート」など技術研修の実施により、社員の多くが複合的に多種多様な技術技能を習得している。

2016年２月９日　上毛新聞記事

社員一人一人の技術力と5S活動展開による生産性の向上

同社の「鉄骨加工製品の優位性」は以下の通りである。Hグレード認定工場として、一次加工から組立、製品検査、錆止め塗装、製品出荷まで全ての工程に技術・技能有資格者が携わっており、関東一円の大型物件を自社加工できる生産能力を備えている。また、5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を推進することにより生産性の向上、労働環境の整備、生産工程のリスク削減を進める。多くの同業者から工場見学の希望が寄せられ、その成果として、競合差別化が図られている。

５Ｓの推進（会社案内より）

地域活性化とCSR等への取組

同社代表は、群馬県内の産業技術専門校から、技術訓練サポートやインターンシップの受入れに積極的に取り組み、溶接士の育成指導に携わっている。また、同校出身者を毎年数多く採用している。更に、県内の工業高校や、産業技術専門校に、溶接試験練習用の鋼材も提供している。地域貢献としては、地域で行われる花火大会、祭り、マラソン大会等への協賛や、自社内自動販売機を寄付型にし、売上の一部を日本赤十字等へ寄付することで、社員自ら社会貢献が行える環境を整えている。

初の女性溶接士を取上げた商工たかさき

株式会社ジュンコーポレイション

群馬県安中市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント「社員を幸せにする」を経営理念に、多様な人材の活躍により技術の高度化を図りTier1 企業との取引拡大に成功

○独自の技能評定により社員を中核人材に育成。女性係長職の比率 50%
○ガスアシスト技術 No. 1 を目指して Tier1 企業との取引拡大に成功
○小集団の改善活動で管理職のリーダーシップ、社員の意識向上に成功

企業基本情報

所在地	群馬県安中市松井田町上増田 53-1
電話 /FAX	027-393-1375/027-393-4331
U R L	http://www.jun-corporation.com/
代表者	代表取締役 小板橋　義和
設立	1973 年
資本金	1,000 万円
従業員数	38 人

会社概要

自動車、医療機器等のプラスチック射出成形製品の製造販売を行っている。なかでも特殊製法であるガスアシスト技術に注力し、No.1 を目指し技術水準の高度化を図っている。ガスアシスト製法による自動車等のグリップ類は、大手自動車部品メーカーに採用されシェアを拡大し、世界初となる研究開発も自動車メーカーと共同で行うなど、開発力としても高い評価を得ている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自の技能評定により社員の中核人材を育成

年齢･性別に関係なく公平な賃金体系にするための人事評価システムを独自に開発。技能評定では業務を細分化し段階別にスピードや正確性を配点するシステムで、各自のペースでスキルアップできる仕組みになっている。男女問わず国家資格取得への向上心が育まれ、技能士一級を取得した者は、技術系の課長として中核人材に成長。係長職は女性比率 50%で、労務や生産管理、品質管理部門で活躍。定年延長の結果、若者への OJT により、金型のオーバーホール等の技能伝承が進んだ。

一級技能士の中核人材

ガスアシスト技術 No.1 を目指して Tier1 企業と取引拡大

プラスチック製品のガスアシスト成形技術に注力し、ヒケと呼ばれる外観不良やソリ・変形などの寸法精度を格段に向上、工程の短縮化も実現。自動車などのグリップ類のほか、医療機器などにも採用されている。

シェア拡大を目指し生産設備 17 ラインをすべてガスアシスト成形に対応すべく中長期的方針を掲げ、技術水準が高く、高付加価値製品の採用が可能な Tier1 メーカーとの取引に成功、さらに大手電機メーカーと取引開始するなど、年々新規取引を拡大している。

ガスインジェクション加工例

小集団の改善活動でリーダーシップ育成、社員の意識向上

個人のスキルアップのために、不良率低減や保守点検、消耗部品管理の徹底等、会社の目標を個人ごとの力量に応じて社員全員で分担し、実施した活動の集計結果の提出と月一回の発表を実施し、個人レベルにおいても PDCA を構築。

小集団の改善活動では、毎月の進捗状況を管理するとともに一年間の改善活動の取組を審査して年一回表彰し､各課が競争意識を持つことにより､管理職のリーダーシップ育成、社員の意識向上につなげている。

改善活動発表会の様子

株式会社井口一世

東京都千代田区

生産性向上 需要獲得 担い手確保
ものづくり サービス

ポイント 技術の DB 化、IT 化により多様な人材の発想力で金型を使わない高精度なものづくりを実現

○女性が働きやすい環境づくりによる、高精度なものづくりを実現する文系女子の活躍
○地域の中小企業と連携して IT・知財を活用した生産システムの展開に取り組む
○多様な人材の活用によるものづくりの概念を変えるビジネスモデルの構築

企業基本情報

所在地	東京都千代田区飯田橋 4-10-1
電話 /FAX	03-6457-5401/03-8457-5402
U R L	http://www.iguchi.ne.jp/
代表者	代表取締役 井口 一世
設立	2001 年
資本金	9,500 万円
従業員数	43 人

会社概要

IT 技術を導入し、技能を数値化・DB 化することによって、同社のコア技術である「金型レス」、「切削レス」を実現。金型製作費や材料費等のコストを圧縮できることから、多品種小ロットの試作に最適として、自動車、電気電子機器等の様々な業種へと取引を拡大した。

既存のものづくりの概念から脱却した顧客ニーズに基づく技術開発で、新しいマーケットを創出している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高精度なものづくりを実現する文系女子の活躍

男女、文系・理系、経験の有無を問わない採用戦略を実施している。社員は、現場で基本を教わった後、自主的、自発的に学ぶ。失敗しながらも新たな加工に挑戦し続ける事でイノベーションに繋がっている。給与体系、昇進制度は年功序列ではなく、3 年目の若手管理職や創業当時パートだった主婦が、現在は二人の子供を持つ執行役員として活躍。部長職以上の女性管理職比率は 7 割を超える。女性トイレの内装、セキュリティ、室内空調温度等女性の働きやすい職場作りに取り組んでいる。

工作機械を操作する女性社員

地域の中小企業と連携し生産システムの展開に取り組む

加工技術の DB 化、IT 化により高精度·高品質な「金型レス」、「切削レス」を実現。最適な作り方自体を「試作・量産受託サービスのビジネスモデル」として、地域の製品開発型中小企業である高精度・短納期の外注加工に対応できる基盤技術型中小企業約 70 社と連携し、海外では製造できない高度で高付加価値な分野を中心に新規開拓を行っている。また、蓄積されたノウハウをブラックボックス化、特許権・著作権等知財管理を徹底。各種取組により、年々業績が拡大している。

部品サンプル例

多様な人材の活用によるビジネスモデルの構築

職人、理系、男性社会であった製造業で、新たなビジネスモデル構築のイノベーションを起こすには多分野、多人種（男女・文理問わず）の人材採用が重要な位置づけであると考えた。他分野人材による新たな加工領域への挑戦、データを安定的に溜める女性の緻密さ、それを支える ICT 技術を社長自らが担う事により、長期的に経営力向上を図ることが可能な人材戦略の基礎を築いた。新たな構想を社長自ら打ちたて、社員それぞれの特性・アイディアで、新規ビジネスモデルを作り上げている。

井口社長と女性社員の座談会の様子

株式会社江戸ヴァンス

東京都墨田区

生産性向上 需要獲得 担い手確保

ものづくり サービス

ポイント 日本製にこだわりどこにも出来ないスピーディーさとクオリティでカットソーからニット、布帛、本革まで手がける縫製企業

○インターンシップ等も活用し若者や女性の雇用を推進、ベテラン職員を活用し若手職人を積極的に育成
○100%国内生産でスタッフの高い技術力により他社が真似できないスピードとクオリティーを実現
○東京の自社内で裁断から縫製、仕上げまで一貫生産、沖縄の新工場設立で地域経済活性化

企業基本情報

所在地	東京都墨田区両国 1-8-8 BB ビル
電話 /FAX	03-3635-3076/03-3635-3750
U R L	http://edovance.tokyo/
代表者	代表取締役 大貫　忠臣
設立	1999 年
資本金	300 万円
従業員数	37 人

会社概要

オリパラに向けてファクトリーブランドを立ち上げる等、日本製の質の高いものづくりにこだわり付加価値向上に努める縫製事業者。若者・女性の雇用やベテランの職人による若手職人の育成、IT 技術を活用した業務効率化に積極的に取り組む。女性従業員が半数以上を占め女性が活躍できる場を創出。新たな担い手確保の拠点として沖縄に新工場を立上げ。

営業風景

縫製現場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

若者・女性の雇用推進、若手職人を積極的に育成

若者・女性の雇用やベテランの職人による若手職人を積極的に育成。従業員の半数以上が女性であり、女性が活躍できる場を創出。新たな担い手確保の拠点として沖縄に新工場を立上げ。縫製スタッフの平均年齢は 28 歳と若い社員が多く、今後も若い人材採用を増やしていく意向。地方や外国人労働者に比べ東京は人件費が高いことが課題であるが、優良なアパレル企業と組んで良い物を作り、無理な価格抑制要求には応じず、適正な価格で仕事を受けることにより課題に対応している。

縫製現場

100%国内生産で高品質・高スピードの生産体制を構築

「メイド・イン・ジャパン」にこだわり 100%国内生産を手がけており、国内の自社工場を持つことで高品質・高スピードの生産体制を実現している。パリコレクションや東京コレクションに出展する第一線のブランドや TV やコンサートで活躍するアーティストから反響を得ており、発注数が増加している。アパレルメーカーとのさらなる連携深化に加え、IT 企業とのコラボレーションによる新ビジネスの開拓も視野に取り組む。

江戸ヴァンスのタグとロゴ

メイド・イン・トウキョウのものづくりで高評価

メイド・イン・トウキョウにこだわったものづくりでりで墨田区の自社内で裁断から縫製、仕上げまで一貫で行い、品質、スピードで高い評価得るなど存在感を発揮。例えば、朝に商談をして昼過ぎにはサンプルができる。このスピード感は大きな武器となっている。また、沖縄に新たな縫製拠点を構築し、現地縫製工場との連携も進め、現地のかりゆしウエアの製造の閑散期対策を行うほか、かりゆしウエアの東京展開の窓口にもなっている。

本社ビル

株式会社 SUU・SUU・CHAIYOO

東京都目黒区

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント タイ料理とタイ文化の普及を通じ社会に貢献することを理念に。従業員の外国人比率60%超、LGBT も活躍する会社

○積極的な海外進出志向を有し、バンコク出店により人材育成・食材調達等をすすめる
○女性幹部は半数を超え、外国人従業員は 60%超。LGBT 従業員も多数活躍
○経営計画書と米国式のチェーン理論をベースにした多様性のある企業経営

企業基本情報

所在地	東京都目黒区駒場 3-5-18-203
電話 /FAX	03-6318-3933/03-6321-8496
U R L	http://www.sscy.co.jp
代表者	代表取締役 川口 洋
設立	2004 年
資本金	1,100 万円
従業員数	165 人

会社概要

2004 年創業。タイ料理の普及を通じて社会貢献するという理念の下、タイ料理専門店を東京都内に 12 店舗、バンコクに 1 店舗展開。経験を積んだタイ人シェフによる本格タイ料理を、異国情緒あふれる雰囲気の店内で提供。人材の採用育成評価の仕組み作りに注力し、国籍や男性女性にとらわれない人材を登用。その中にはLGBT も多数。また、管理職の過半数が女性。

マネジメントは、客数予測を中心とし、売上でなく顧客満足による客数増を追求している。

同社のタイ料理

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

2017 年、バンコクへ出店。海外への出店計画を策定

2017 年、バンコクに出店。人材採用育成（開業後 9 か月の間に 4 名の技能ビザを取得、コックや通訳の面接を多数実施）、人材交流（日タイ相互店舗間で研修実施）、食材調達（タイ米の輸入開始、その他食材についても製造輸入予定）、備品調達（制服、雑貨、食器等の製造、輸入）、情報収集（タイ情勢や流行の把握）の場としても活用。多様な食材を使用し味付けや料理に多様性のあるタイ料理の強みを生かし、今後、米国、アジア（ASEAN、韓国等）をはじめ世界展開を進める予定。

クルン・サイアム ブロンポン店

従業員の 65%以上が外国人。ジェンダーに囚われない雇用

厨房スタッフ 100%、社員全体の 65%以上がタイ人を中心とした外国人で構成。外国人が働きやすい環境を目指し、生活面でのサポートも会社が行っている。また、女性に働きやすい職場を目指し、産休や育休の利用促進を促している。

LGBT フレンドリー企業を謳い、ジェンダーに囚われない雇用を推進している。店長以上の幹部の性別は、女性 46%、男性 33%、LGBT21%、うち 3 割が外国人となっている。

社員旅行での交流

経営理念が中心の経営計画書及び米国式の理論に基づく経営

経営理念を中心にした経営計画書を作成し、全社員を集めた経営計画発表会を実施し、会社の方向性と考え方の共有を行っていることが何よりの強み。米国のチェーン理論を熟知するコンサルタント指導の下、米国式のチェーン理論をマネージメントに取り入れている。経営者含め海外生活経験があるものが多く、国籍習慣、性別を超え多様性を許容する会社文化である。タイ米の輸入スキームを構築。CSR 活動一環として、伊勢原市に農園を借り受け、無農薬のフレッシュハーブ等を栽培、同社で使用。

経営計画発表会

タカラ食品工業株式会社

東京都大田区

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント

健康な食生活と笑顔の食卓を願って、安全安心を第一に新鮮で美味しい食品を毎日作り続けている

○積極的な海外展開を進め、香港での販路（業務用並びに小売用）開拓に成功
○ゲゼレ資格者を中心としたドイツ製法継承と DLG 出品・受賞による食肉加工製造技術の向上
○円滑な事業の継承による好業績の継続並びに新規事業の創出に成功

企業基本情報

所在地	東京都大田区仲池上 1 丁目 21-11
電話 /FAX	03-3752-7151/03-3752-9502
U R L	http://www.takara-butz.co.jp/
代表者	代表取締役社長 佐々木　康成
設立	1959 年
資本金	2,000 万円
従業員数	1,565 人

会社概要

南ドイツの食肉加工技術をベースに、本場レベルの高品質なハム・ソーセージ、ハンバーグ・ローストビーフ・パテ等のミートデリを製造。「Butz」ブランドにより高質スーパー、百貨店、ベーカリーで販売。

また、海外高級ブランドの OEM 製造、CVS・ベーカリー向けサンドイッチ・サラダ・惣菜等の製造卸、有名洋食店・スーパー総菜売り場の受託運営を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

香港における販路開拓の成功

今期より、積極的に海外展開を模索し、第 9 回全国ビジネス商談会に参加した際、新輸出大国コンソーシアムのハンズオン支援を紹介され、7 月に採択された。

8 月の香港 FoodExpo 視察時に、名門ホテルの一流和食店と商談し、9 月には、新規開発した和牛入りソーセージについて 5 ヵ月間の取引成立。また、2 月より、現地香港大手スーパーとの取引も開始した。

こだわりの商品群

食肉加工製造技術の向上と新規事業創出

技術者養成としてドイツの国家資格「ゲゼレ」取得のため、定期的に技術者を派遣しており、現在までに 3 名が「ゲゼレ」資格者を取得している。製造技術の向上を目的に全社で DLG 国際大会へ毎回出品し、常時高い評価を得ている。

初めての海外展開の試みとして、副事業部長をヘッドに、営業部門一人、技術者（ゲゼレ資格者）1 人の 3 名体制で、新事業に取り組んでいる。

オンラインショップを開設し、販売効率化、顧客の利便性向上に取り組んでいる。

原料の選定と処理

円滑な事業継承による好業績の継続

初代創業者社長、創業メンバーを経て、3 代目は創業者の子息が継承した。

デジタル化、製造能力の拡大、食品安全管理認証取得、オンラインショップ開設、販売子会社の拡大により、増収増益を続けており、事業継承は成功している。

販売子会社のブッツ・デリカテッセンの社長にも創業者の子息が就任。

ソーセージ充填ライン

株式会社リップス

東京都渋谷区

生産性向上　需要獲得　担い手確保
ものづくり　サービス

ポイント　確立された教育システムのもとで美容師が提供する均一的高付加価値サービスと FC 経営も含めた美容師の人生設計の多様化

○教育機関（アカデミー）の設置による美容師資格取得者への実践的教育
○革新を続けるヘアカット技術をスタイリスト個人の力量に依存しないように、各種工夫を行っている
○フランチャイズシステムの導入により高収入が維持できるビジネスモデルを独立志向社員に提供

企業基本情報

所在地	東京都渋谷区神宮前一丁目 19 番 11 号
電話 /FAX	03-5468-0189/03-5468-5589
U R L	lipps.co.jp/
代表者	代表取締役 的場　隆光
設立	1999 年
資本金	1,000 万円
従業員数	140 人

会社概要

同社は首都圏のファッション性の高いエリアを中心に９店舗の美容室を運営している。街角の一般美容室が少子化、低価格化美理容室のチェーン展開による厳しい業務環境にある中、いち早く男性美容という分野に目をつけ、先駆的にこの分野を開拓。

顧客の７割が男性という特徴を有し、成長を続けている。

また、ヘアワックスなど美容関連商品の製造、販売をサロン、店舗やネットを通じて行い、サロンビジネスにとどまらない業務展開を行っている。

Ray GINZA 店 外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

教育機関（アカデミー）の設置による人材育成

美容師資格取得者への教育を行い、より早く顧客サービスの提供が行えるようにしている。

そのために美容師資格取得者の教育機関（アカデミー）を設置し、実践的な教育によりスタイリストへの育成期間の短縮を行っている。また、各店舗共通の顧客接客、技術マニュアルを作成し、スタイリスト養成のため教育事項の標準化、可視化により各店舗に効率的でばらつきの出ない教育を実践。

リップス独自の教育カリキュラム

個人の力量に依存しないよう技術の高度化、標準化に取り組む

ヘアカット技術は常に革新を続けているが、多くの美容室ではそれらが属人的な技術となり全社内に展開されていないケースが多い。同社では１人前のスタイリストになるためマスターすべき教育事項等の基準を明確化 / 可視化し、各店舗での教育の均一化、技術者の技術レベルの標準化を図っている。

このように教育制度が確立されていることから全店舗のスタイリストの技術の向上が均一的に促進され、同業他社比の優位性につながっている。

上：ヘアカット技術の高度化・標準化への取組
下：「行きたいサロン No.1 受賞」

独立志向のある社員を FC 経営者として育成

美容業界は一定レベルの技術に達すると独立するケースが多く、有能な人材と優良顧客が流出してしまう。そのため同社は「パートナーサロンプログラム」による FC 店経営者としてリップスの看板を利用しつつ、FC 店経営者兼美容師を続け、高収入を得られるビジネスモデルを構築している。

同社のフランチャイズシステムは、FC 経営候補者のニーズ合わせ柔軟に対応できる特徴を持っている。

店内風景。魅力ある働き場を構築

株式会社なかほり

東京都板橋区

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　老舗に根付く日本古来の香りの文化を継承しつつ、次世代・新事業が新たな取組にチャレンジ

○老舗の傘下で“西洋”の文化を背景に持つ次世代が新たなブランド・新事業を立ち上げ
○ハンドメイドによる小ロット対応により新たな企画や取引を実現する
○新しい香り・ライフスタイルの提案を目指して新事業で海外販路開拓も開始

企業基本情報

所在地	東京都板橋区板橋 4-15-3
電話 /FAX	03-3961-9038/03-3579-9718
U R L	http://www.nakahori.co.jp/
代表者	代表取締役 中堀　敏夫
設立	1935 年
資本金	1,200 万円
従業員数	6 人

会社概要

会社外観

1935 年創業、寺院向けに線香を卸す卸問屋としてスタート。以来、2 代に渡り寺院を中心に線香を提供し続けている。国内のみならず、アメリカなど海外の寺院にも販売、輸出も行ってきた。

2014 年、日本古来の香りの文化を継承しつつ、現代に、また日本国内はもちろん世界へと新しい香りのあるライフスタイルを提案するブランドとして、株式会社なかほりの傘下で新ブランド「東京香堂」がスタート。さらに新しいマーケットへのアプローチを進めている。

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「東京香堂」で新たな用途・新たなマーケットを開拓

“西洋”を背景に持つ次世代による「東京香堂」

創業者を祖父に持ち、香りの都グラース（南フランス）で調香を学んだペレス千夏子と、グラース出身で香料会社で 13 年間、調香のための原料に携わったペレス・ジョフレが、なかほりの傘下で新たに立ち上げた「東京香堂」。

現代に、そして日本はもちろん世界に香りのあるライフスタイルを提案するべく、「インテリアアロマインセンス」というポジショニングで、なかほりにとって新たなマーケット・用途に向けた商品開発・販路の開拓を行っている。

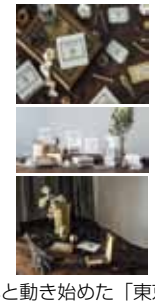
ハンドメイドによる小ロット対応から生まれる新たな展開

Win-Win をドライブするアトリエでの少量プロダクション

先代の頃から拠点とする東京オフィスから離れ、近くに利根川が流れる自然豊かな群馬県みなかみ町にある小さなアトリエを開設。ここでは、調香及びハンドメイドのお香サンプル制作や少量の商品のプロダクションが行われている。

ここでの小ロット対応により、コラボ商品などの企画品や、少量から始める新たな取引の実現が可能に。フットワークの軽い対応で、顧客との Win-Win にもつながっている。

一部ではあるが、従来より進めて来た海外での線香需要。新事業でも海外を狙う



世界へと動き始めた「東京香堂」

同社では国内の寺院のみならず、アメリカの寺院向けにお香の販売をするなど、かねてより海外ビジネスに取り組んできた。

特に新事業である「東京香堂」では、新しい香り・ライフスタイルの提案を目指して、欧米市場のライフスタイルショップへの販売や現地の展示会参加を通じて販路の開拓に向け動き始めている。海外ショップとの取引も早くも始まり、今後も国内と平行して、積極的に海外市場に向けた展開を予定している。

株式会社ミマス

東京都江戸川区

生産性向上 需要獲得 担い手確保
ものづくり サービス

ポイント 開発（新製品から保守まで）～試作・量産をトータルサポートする小規模 EMS メーカー

○電気電子に関わる開発～生産までを内製化
○LED 照明や液晶バックライトで利用される大型基板の生産。最大 1,200㎜まで両面実装可能な設備を EMS として国内初導入
○愛社精神と帰属意識を高めるためのプロジェクトチーム発足

企業基本情報

所在地	東京都江戸川区大杉 3-22-13
電話 /FAX	03-3655-7288/03-3655-7289
U R L	http://www.mimasu-inc.com
代表者	代表取締役社長 下山 保
設立	1969 年
資本金	1,000 万円
従業員数	47 人

会社概要

プリント配線基板の設計、製造、実装、組立など全行程を内製可能とするため技術ノウハウによる顧客サービスを提供している。製品の中心が医療機器向けであり同社工場は医療機器クラスⅡの生産実績がある薬事法認可工場となっている。

また、近年では開発事業にも着手しており、新製品及び保守と多様な開発ニーズにも対応し、開発納期の短納期化と品質向上、顧客工数の削減に役立つ。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

顧客開発援助からモノづくりを全行程内製可能

同社の事業は、開発、基板設計、基板製造、実装、組立及び部品の調達となる。これらは一般的に、それぞれの工程が分断しており、独立企業化しているためトータルサービスを提供出来ない。同社は全工程を内製可能とするため、技術ノウハウによる顧客サービス及び短納期と安定品質に卓越する。それは顧客要求に対する実現と自社工程の能力を見極めた開発設計を心がけている事で可能となる。小規模 EMS メーカーの全行程内製可能は市場優位をもたらしている。

プリント基板のワンストップ生産

最大 1,200㎜までの両面実装可能な大型基板実装装置

取引先からの受注には世界有数の企業向けのプリント基板製造をしており、高い国際競争力を有している。LED 照明や液晶バックライトなどの最大 1,200㎜まで両面実装可能な設備を国内初導入した。接合部を設けることなく、照明部と電源部を基盤一枚に実装することが可能になった。品質 ISO、環境 ISO を取得している。加えて、白井工場では医療機器製造業許可認証を取得している。

両面実装可能な大型基板装置

次期後継者による新事業の取組

次期後継者である専務が中心となって、東京都と全国での医療用基板のビジネスマッチングを図っている。また、医療機器関連事業の拡大のため、シリコンチューブの製造を立ち上げ、同社の成長を図っている。

若手が中心となって、会社をおもしろくするには如何にするべきかを念頭にプロジェクトチームを発足しスタートした。製造の改善の表彰に加えて、今年から技能オリンピック（はんだ付け）を開催し、従業員のモチベーション向上や技術力向上を図っている。

シリコンチューブ事業に参入

株式会社和僑商店

新潟県新潟市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント 『伝統を今のかたちに』伝統をモダンに表現し観光化することで老舗企業を経営再建

○米どころ新潟の伝統食材「糀」の活用・「醸す地区」という地域共通テーマによる観光化
○観光客から得られるデータを活用した仕組み（経営再建）の中での後継者育成
○商店街のイメージを変えまちの賑わいを創出しつつ、まちの若手を育成する

企業基本情報

所在地	新潟県新潟市中央区古町通二番町533番地
電話/FAX	025-250-5389/025-243-2486
URL	http://www.wakyo-shouten.com/
代表者	代表取締役 葉賀　正幸
設立	2001年
資本金	1,000万円
従業員数	21人

会社概要

新潟食材を使ったおむすび店「銀座十石」を銀座に開業したことが始まり。食材選定から糀の魅力に着目し、日本初（世界初）となる糀専門店「古町糀製造所」を新潟古町に出店。『伝統を今のかたちに』をコンセプトに伝統をモダンなデザイン、味、ラインナップで表現。自由が丘、銀座にも出店し、国内の糀ブームの一翼を担う。その後、表現手法が評価され、県内の酒蔵、味噌蔵の経営を任され、経営再建、後継者育成に取り組んでいる。

古町糀製造所

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

米どころ新潟の伝統食材の活用・地域共通テーマによる観光化

当時あまり知られていなかった米どころ新潟の伝統食材「糀」の知られざる魅力にいち早く着目し、モダンなデザイン、なじみやすい味、ラインナップで表現。食べ物だけでなく大手製薬会社と化粧品を共同開発し、国内の糀ブームの一端を担ってきた。

また、その表現手法が評価され、県内の酒造、味噌蔵の経営を任され、モダンにリブランディング。さらに歴史的で趣のある各蔵を開放・連携し、「醸す地区」という地域共通テーマの下、新たな観光地として注目を集めている。

古町糀製造所 蔵座敷店

観光を活用した仕組み（経営再建）の中での後継者育成

売上減、後継者不在で悩む県内の酒造1社と味噌蔵2社をM＆A。経営再建をしながら後継者育成を同時に行い、経営が軌道に乗り始めると後継者に経営を任せている。各蔵に訪れる観光客にアンケートを取り、リスト化・分析し、商品毎に店舗販売やネット販売など顧客アプローチを最適化することで、経営を再建。その中で、後継者に作成したリストを共有していくことで、スムーズに後継者を育成している。

醸し祭り

まちの賑わいの創出・まちの若手の育成

シャッター商店街化が心配されていた上古町商店街において、シャッターではなく木の引戸を使った古風でオシャレな店「古町糀製造所」を出店。商店街のイメージを変え、当店の商品を片手に歩く若者が増えたことで、まちの賑わいを創出している。

また、葉賀社長は、県内の20～30代の若手の学びの場「にいがた未来塾」の塾長を務める。ベテラン経営者と若手と葉賀社長が起業の経験談、経営の成功談・失敗談の意見を交わせる場を提供し、新潟の未来を担う若手を育成している。

モダンなデザインの商品

株式会社渡辺製作所

岐阜県各務原市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント

射出成形機・押出機部品のエキスパートとして、先駆的な技術をユーザーと共有・共通化することで顧客と共に成長発展する企業

○職種を問わず現地・現物・現実を重視した情報の「見せる化」を実施することで、自立型人材育成に成功
○他社が敬遠する超大型スクリューの製造や材料に応じた複雑形状スクリューの製造技術を高度化
○成形技術のコンサルテーション、サポート業務は他社が真似できない独自の競争優位性を持つ

企業基本情報

所在地	岐阜県各務原市鵜沼川崎町 2-143
電話/FAX	058-389-3701/058-371-1283
URL	http://www.watanabe-seisaku.com
代表者	代表取締役社長 渡邊　正彦
設立	1967 年
資本金	900 万円
従業員数	53 人

会社概要

創業以来、射出成形機・押出機のスクリュー、シリンダー、各種部品の設計・製造からメンテナンスまでを社内一貫体制で行っている。国内トップの設備力・生産力を有し、時流であるプラスチック製品の大型化、材料素材の複雑化にスピーディに対応してきた。スクリューのエキスパートとして、成形機メーカーや国内外の樹脂製品製造業のものづくりを支えている。

左：複雑形状のスクリュー
右：高度な切削加工技術を要する関連部品（逆流防止弁・ノズル等）

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

セクショナリズムを打破した人材育成を展開

製造部門の社員については、機会をみて営業担当やメンテナンス部門の社員と客先へ帯同訪問させている。自分が製造に携わった製品が、客先で活用されている状況を現地・現物で確認し、自身の仕事について社会への貢献度を認識してもらっている。また客先の生の声（ニーズ）を製造担当がダイレクトに収集することで、顧客対応が円滑に行われる。これらの取組を継続して行うことで社員のモチベーション向上と、自ら考え行動する自立型人材育成に繋がっている。

製造担当社員も積極的に客先へ出向き、ユーザーの現状を現地・現物で把握することで仕事へのやり甲斐を高めている

革新的な生産プロセス改善により低コスト化・短納期を実現

あらゆる業種のプラスチック成形部品は大型化・複雑化している。スクリュー製品のユーザーである樹脂製品製造メーカーは国際価格競争下においてコスト削減は喫緊の課題となっていた。同社では客先のコスト・納期・品質の要求に対応するため、国内随一の大型スクリュー加工機により、他社ができない超大型スクリューの生産能力を向上させた。また多種少量のスクリュー製造について設計から検査までを一貫生産できる強みがあり、低コスト・短納期を実現させ顧客から高い評価を得ている。

国内随一のワーリング方式大型スクリュー加工機
超大型スクリュー（外径φ 220　全長 6 m）

トータルサポート体制が顧客からの信頼を勝ち得る

近年、プラスチックの役割が多様化し、樹脂にガラスやセラミック、炭素繊維等の異素材を混ぜるなど、使用される素材が複雑化している。同社は素材に応じてベストなスクリューの形状を提案することに加え、スクリューが最大限のパフォーマンスを発揮できるよう最適な成形条件についてコンサルテーションを実施している。ユーザーである樹脂製品製造メーカーに対して、セミナーを開催し成形不良のメカニズムを理解してもらい不良削減に自立的に取り組めるよう、フォロー体制を整えている。

ユーザーに対して樹脂加工のメカニズムを解説

株式会社アクト・フォ

静岡県静岡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント アロマテラピースクールの女性社長が特許技術を武器に茶工場の排気蒸気を緑茶アロマに展開

○2011 年、静岡の茶農家と連携した緑茶アロマ開発事業が、国から農商工等連携事業として認定
○茶農家の長女で 3 児の母の女性社長が、世界初の天然緑茶アロマを世界に発信
○茶農家支援を目的に特許製法により、茶の製造工程中の排気蒸気を再利用した天然緑茶アロマの商品化

企業基本情報

所在地	静岡県静岡市葵区御幸町 6-10　静岡モディ 6F
電話 /FAX	054-250-8354/054-250-8356
U R L	http://tea-aroma.jp/
代表者	代表取締役 太田　奈月
設立	2000 年
資本金	1,000 万円
従業員数	5 人

会社概要

東京四谷と静岡 MODI で、アロマセラピスト＆アロマ調香師養成校を運営。新たな女性の活躍の場を提供。さらには、茶工場から薫る茶葉香の活用を目指す研究に着手し、国等の支援を受け、天然緑茶アロマの抽出に成功、製法と装置の特許取得。22 種の天然緑茶香水を商品化。2017 年には、英国で開催の IFA 国際カンファレンスにて天然緑茶アロマの機能性について講演。また、在アラブ首長国連邦日本大使館主催の天皇誕生日祝賀レセプションに出展。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「農商工等連携事業」による、静岡茶の新たな用途開発

本商品の開発は、2011 年にふるさと名物開発等を支援する「農商工等連携事業」の認定を受け、助成金等を活用しながら進められてきた。天然由来の緑茶芳香蒸留水の開発にあたり、安心・安全な原材料を確保するために、農薬を使用しない茶葉生産農家を探していた自社と、新たな農業ビジネスモデルとして仕上茶以外の商品開発を模索していた（有）人と農･自然をつなぐ会の思惑が合致し、連携に至ったものである。

緑茶芳香蒸留水回収装置（特許第 5493093 外）

茶農家の嫁が緑茶アロマを開発し娘が世界に発信

本事業は、単に同社の利益の増大をもたらすのみならず、天然緑茶芳香蒸留水を茶農家から買い取るというシステムを通じて、茶農家の経営支援につながっている。太田めぐみ会長（前社長）と現社長自身が茶農家の嫁と娘という立場で、茶農家の経営の厳しさを肌で感じ、茶農家を支援していきたいとの思いが強くあったからこそ構築できたものといえる。2017 年、緑茶事業も引き継ぎ新社長となった太田奈月氏は、調香師としての技術を生かし、天然緑茶アロマを天然緑茶香水として世界に発信。

太田めぐみ会長（前社長）と開発商品

世界初の緑茶芳香蒸留水抽出・濃縮技術

商品は、いままで放出するだけであった製茶過程で出る蒸気を独自の製法（特許第 5493093 外）で採取・濃縮したものであり、世界初。また、ブランド価値を高めるために、重要無形文化財『截金』保持者・故江里佐代子の長女・江里朋子氏や日本橋の百貨店とのコラボも展開。香水大国である中東でのＰＲ活動に力を注ぎ、大手ホテルチェーンとの納入契約締結を目指しているところである。

開発商品（天然緑茶香水『グリーンティシーズン』）

株式会社アクタガワ

静岡県静岡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

社員の「働きやすさ」と「働きがい」を徹底追求した「全員参加型チーム経営」で実現する地域コミュニティ創造企業

○多様な人材のやる気と能力を引き出す柔軟な就業制度、豊富な研修メニュー、適材適所の人材配置
○ISO9001 認証による標準化された高品質なサービスとチーム経営による採算改善で生産性向上
○「働きやすさ」と「働きがい」を追求した「全員参加型チーム経営」で地域コミュニティ創造に貢献

企業基本情報

所在地	静岡県静岡市駿河区馬渕 1-8-1
電話 /FAX	054-280-5588/054-280-2676
U R L	https://www.akutagawa.co.jp/
代表者	代表取締役社長 芥川 崇仁
設立	1999 年
資本金	2,000 万円
従業員数	732 人

会社概要

「高齢者施設・介護サービス運営等の介護事業」「医療福祉に特化した人材派遣・紹介事業」「高齢者のご自宅での暮らしをより安心、より豊かにするライフサポート事業」を中核事業とする介護・福祉事業を展開。2017 年には保育所をオープンし、子育て事業も開始。「社員第一主義」の理念のもと、社員の「働きがい」と「働きやすさ」を追求し、多様な人材の全員参加による経営を通じた「地域コミュニティ創造企業」として地域経済・雇用に貢献。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「働きやすさ」と「働きがい」を徹底追求

介護事業の特性上、家事・育児等の経験が豊富な女性やシニア、勤労意欲やホスピタリティーの高い外国人の活用に積極的。社員第一主義を掲げ、社員の「働きやすさ」と「働きがい」を徹底的に追求。多様な人材の個々の事情に応じた柔軟な就業制度、教育専門チームによるマンツーマン教育研修制度や正社員・非正社員を問わないチーム長への立候補制度等の社員のやる気と能力を引き出す仕組みを整備。

研修風景

高品質なサービスとチーム経営による採算改善で生産性向上

静岡県内の介護事業者として初めて「ISO9001」の認証を取得。サービス品質の標準化により、属人的な事業運営から脱却し、経験の有無に関わらず高品質なサービス提供ができる仕組みを構築。また、チーム毎の時間当たり採算を導入し全員が採算（＝経営）を意識。人員の過不足をチーム間で応援する「出稼ぎ」を行う等、付加価値（サービス品質）の向上と採算改善の両面で生産性向上に取り組んでいる。

ISO9001

「全員参加型チーム経営」で地域コミュニティ創造に貢献

静岡県内最大の介護事業者として、豊かな地域コミュニティの創造を理念に「働き方」から「暮らし方」まで地域活性化に貢献。毎年 20 名程度の新卒学生を採用するとともに、女性・シニア等の多様な人材を積極採用し、同地域の雇用創出にも貢献。事業運営においては、基本的な規律を徹底しながらも、社員のやる気と能力を最大限に引き出す「働きやすさ」と「働きがい」を追求する「全員参加型チーム経営」で 18 期連続増収を達成。事業拠点も 22 施設・100 事業所まで拡大。

目標発表会での 20 代若手社員

株式会社エスケイワード

愛知県名古屋市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント トヨタカイゼン方式を IT 業界で取り入れ、オフィスの生産性向上と人材確保を実現

○生産性向上と多様な働き方を認めたことにより、女性・外国人社員の採用・定着率が向上
○トヨタカイゼン方式導入による職場環境の改善、長時間労働の削減により、生産性を向上
○日本人と外国人双方の目線を意識した顧客の情報発信を支援し、企業や地域資源のグローバル戦略を支援

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市東区泉一丁目 21 番 27 号 泉ファーストスクエア 9 階
電話 /FAX	052-953-7161/052-953-7163
U R L	https://www.skword.co.jp/
代表者	代表取締役 加藤　啓介
設立	1963 年
資本金	1,000 万円
従業員数	46 人

会社概要

翻訳サービスから、WEB サイトの企画・デザイン・構築、システム開発までをワンストップで提供。特に、世界 35 ヶ国語以上に対応可能な翻訳サービスに強みがあり、多様な人財の活用により、グローバルサイトの構築や SNS による情報発信まで、国内外のビジネス展開をトータルで支援する「多言語コミュニケーション支援会社」。特に管理に重点を置いたワークフローで、大規模案件に対応している。拠点は名古屋本社で東京にもオフィスを備えている。

会社内観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

職場環境整備・多様な働き方を認め、女性・外国人社員の確保

業界特有の勤務時間の不規則化・長時間労働が常態化し、女性・外国人社員が離職していたため、まず労働生産性を上げる方法を検討し、トヨタカイゼン方式等を活用した職場環境の改善を実施。オフィス環境の整備、長時間労働の削減、時短勤務等の多様な働き方を可能にしたことで、女性の育休復帰率及び社員の定着率の向上、外国人材の確保にも繋げた。また、社内外の勉強会を、社員に自発性を持たせて開催し、技術およびコミュニケーションスキルの向上を図っている。

多様な人材が働く職場

トヨタカイゼン方式等の導入によるオフィスの生産性向上

生産性の向上が困難な IT 業界において、トヨタカイゼン方式を導入。オフィス内の文房具削減から始め、フロアレイアウトの変更、書類・書籍整理へと展開していった結果、これまでボトルネックとなっていた個々人の業務の見える化と作業時間のムダの洗い出しに成功。管理職と社員の間で業務の荷重が把握でき、タイムリーな業務平準化が可能となった。改善活動を継続することで、残業時間が削減され、整理整頓を徹底することでムダなく業務遂行され、売上増にも効果あり。

カイゼン方式による共通備品の管理

外国人目線を加えたプロモーション等による地域の魅力発信

インバウンド戦略や訪日外国人の誘致等、海外からの需要獲得のため各地の多言語コミュニケーション事業を支援。日本人と外国人スタッフがチームを組み地域パートナーとして高品質な翻訳やプロモーション等を提供。昇竜道プロジェクトでは SNS の活用により 4 年間で 16 万人超のファンを獲得する等、留学生ネットワークを通じて地域の魅力を国内外に強く発信。また、津島市のユネスコ無形文化財 PR 事業では、海外から 4 つのクリエイティブアワードを受賞するなど地方創生に貢献。

地域資源の魅力情報発信サイト

佐藤工業株式会社

愛知県あま市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　後継者不在の中、外部から経営者を迎え企業体質をより強化し、強みである自動車用精密プレス加工の高品質・安定供給を継続

○自動車向け重要部品のプレス加工で、高い品質要求にも対応し、今後検査の自動化も視野に展開
○外部人材を活用した先進的な事業承継をきっかけに、企業体質を強化し黒字化を実現
○独自の精密加工により高い品質と生産性を両立し、優位性のある事業環境の構築を実現

企業基本情報

所在地	愛知県あま市上萱津深見 48 番地
電話 /FAX	052-441-7771/052-441-7776
U R L	http://www.sato-ind.co.jp/
代表者	代表取締役社長 植村　達司
設立	1939 年
資本金	2,880 万円
従業員数	110 人

会社概要

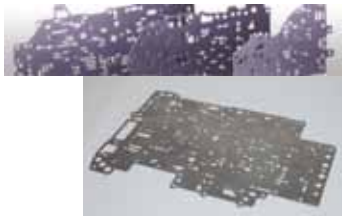
自動車オートマチックトランスミッションの重要部品で、トップシェアのプレート・バルブ・ボデーをはじめとする、高効率な生産と超精密加工を同時に実現する金属プレス加工メーカー。2015 年には、3 代続いた創業家の後継者が不在の中、サプライチェーンに影響を与えることなく、大手部品メーカーから転身した新たな人材を経営者として事業承継を実施。これを契機に、全社員が一丸となって、生産から財務まで様々な改善が進められ、収益面の安定とともに、成長・発展に向けた基盤を構築。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

自動車向け重要部品で、不良率 200 万分の 1 以上を達成しながら安定供給を実現

最も得意とする薄板形状のプレート・バルブ・ボデー（トランスミッションのオイルの流量を制御する部品）は、年間 2,000 万枚を超える量産品であるが、200 万分の 1 以上の極めて低い不良率も達成している。今後の生産量の更なる増加にも対応できるように、現在作業者の目視に頼っている外観検査を画像認識技術による自動化に取り組んでおり、検査コストの大幅削減と生産能力の向上を同時に見込んでいる。



主力製品のプレート・バルブ・ボデー

新たな経営者と社員が一体となり、競争力を強化

後継者不在の創業家の依頼を受け、経営コンサル会社が全株式を取得･長期保有し、大手自動車部品メーカーの役員経験者を新社長とする事業承継を実施。承継後も安定的な製品供給と雇用を継続することで、取引先からも信頼を得ている。さらに、社長とコンサル会社から派遣された常駐の CFO、社員が一体となり、コストの徹底的な把握をはじめとする様々な社内プロジェクトを立ち上げ、経営・財務の見える化と改善に取り組み、2 年間で売上 2 割弱の増加と黒字化を達成している。

社員の頑張りに対し、年末に感謝会を実施

独自の精密加工により高い品質と生産性を両立し、優位性のある事業環境を構築

一般的には、薄板形状のプレス加工で板厚より小さな径の孔を打ち抜くことは、製品・金型双方の孔部分に荷重が集中するため金型部品の耐久性や成形性の面で難しいとされている。そうした中、同社は、板厚の半分以下の小さな径の孔を多数かつ複数の形状を順送プレスで加工する高い技術力を持つ。さらに、顧客の品質目標を満足しながら年産 2,000 万枚を超える生産性も両立し、高い優位性を持っている。

生産性の高い順送型プレスライン(400 トン)

株式会社日吉

滋賀県近江八幡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 積み重ねた技術力で培った歴史が、地球環境を「はかる」「みる」「まもる」

○ビデオ通話会議やインターネット会議のツールを導入し、時間と場所を超えた効率的な業務連携を可能にしている
○育児休業制度及び在宅勤務制度の導入や、多言語マニュアルの作成等、多様な人材確保に取り組んでいる
○各部内で作成されたスキルマップを埋めるように育成が図られ、組織全体として多能工化が進められている

企業基本情報

所在地	滋賀県近江八幡市北之庄町 908 番地
電話 /FAX	0748-32-5111/0748-32-3339
U R L	http://www.hiyoshi-es.co.jp/
代表者	代表取締役社長 村田　弘司
設立	1958 年
資本金	2,000 万円
従業員数	291 人

会社概要

生活廃棄物処理からスタートし、環境分析から環境インフラの維持管理、工業薬品販売、廃棄物収集運搬、道路維持管理など、環境に関する様々な業務を行っている。育児休業制度及び在宅勤務制度等の柔軟な働き方や、外国人社員の登用により、多様な人材の確保、育成に取り組んでおり、国内外の環境問題対策を総合的にサポートする新規事業やグローバル展開で持続的な成長を実現している。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

時間と場所を超えた効率的な業務連携による納期の短縮化

効率的なコミュニケーションツールとしてビデオ通話会議やインターネット会議のツールを導入し、時間と場所を超えた効率的な業務連携がスムーズに行えるようにしている。例えば業務のデータ整理を、インド子会社「日吉インディア」に委託し、3時間半の時差を利用して、夕方に業務を引き継ぐことで、明朝には分析データ整理が出来上がるなどの効果で、時間の短縮化が可能となっている。

ビデオ通話会議を用いたインド子会社との会議

女性社員の就業継続のための制度導入とグローバル人材の育成

育児休業制度及び在宅勤務制度を取り入れた結果、効率的な業務遂行を実現し、ライフイベントを理由とした離職者は直近 3 年ではゼロであり、こうした制度が人材の定着につながっている。また、外国人社員に対して、日本人社員と分け隔てのない待遇、業務、研修機会を提供している。特に、インターンシップの受入れで培ったノウハウを基に、技術・生活面における図解を多用した多言語マニュアルの作成、日本人社員を介した相互理解の深化、といった工夫をしている。

在宅勤務中にインド子会社とコミュニケーションをとる様子

スキルマップによる人材育成と組織全体としての多能工化

同社の業務は多様な資格取得が前提となるものであり、バックグラウンドや専門性に応じて配置された先で、スペシャリストとして育成されていくのが基本だが、各部門内で作成されているスキルマップを埋めるように育成が図られ、組織全体としての多能工化が進められている。こうした背景から、社員一人ひとりがスペシャリストとして独立しながら、全体としては相互に補完し合える体制が構築されているため、時短勤務などで対応が可能となっている。

スペシャリストとして活躍する技術者

株式会社 minitts

京都府京都市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「1 日 100 食限定」で無駄な残業、食品ロスは一切なし。人気店が展開する新たな売り方、働き方改革

○100 食売切れ次第営業終了。仕事のゴール設定で食品ロスもなし。社員のやる気を引出す働き方改革
○人手不足と言われる飲食業界においてダイバーシティ経営を実践することで多様な人材を確保
○国産牛にこだわったメニューで外国人観光客からも人気絶大。「限定」効果もあり、ほぼ毎日ランチで完売

企業基本情報

所在地	京都府京都市下京区船頭町 187 番地
電話 /FAX	075-201-9408/075-201-9409
U R L	http://www.100shokuya.com/
代表者	代表取締役 中村 朱美
設立	2012 年
資本金	500 万円
従業員数	23 人

会社概要

外国人観光客の多い京都市内で国産牛ステーキ丼専門店、すきやき専門店、肉寿司専門店の 3 店舗を「佰食屋（ひゃくしょくや）」の屋号で展開。メニューを絞り 1 日 100 食売切れ次第営業終了。残業、食品ロスをなくし、節電に寄与するエコ経営を実践。100 食のゴール設定で社員のやる気を引出し離職防止を実現。自らが子育て中のママであることからワークライフバランスに配慮し、ダイバーシティ経営も踏まえた働き方改革で飲食業の人手不足を解消。

1日100食限定のお店 佰食屋 HYAKUSHOKUYA

登録商標の“佰食屋”

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「1 日 100 食限定」で残業、食品ロス一切なし

1 日 100 食限定で完売すると営業を終了するビジネスモデル。「限定」効果で需要効果もあり、毎日完売。100 食限定で予め仕事の終わりが見えているため、従業員はモチベーション高く勤務出来ている。長時間労働が問題となっている飲食業界において、無駄な残業は一切なし。また、売れ残りがないため食品ロスもなく、店舗の節電効果もあることから環境にやさしい経営も実践。「顧客･会社･従業員･仕入業者･環境」の 5 方良しを実現。

国産牛ステーキ丼専門店（佰食屋）

人手不足の飲食業界においてダイバーシティ経営を実践

深刻な人手不足と言われる飲食業界において、シングルマザー、障がいのある方、40 歳以上の未経験者など、いわゆる就職弱者と言われる人材を積極的に採用。それぞれの特性に応じたポジョションを用意することで、ダイバーシティ経営を実践。仕事と育児の両立を可能にした勤務形態も実現。ダイバーシティ経営は、インバウンド客への対応力向上や、高い接客スキルも持つ人材を確保できることに繋がり、会社の強みとなっている。

ダイバーシティ経営を実践

国産牛を使ったメニューとおもてなしは外国人観光客にも評判

外国人観光客の多い京都市内で国産牛を使ったステーキ丼、すき焼き専科、肉寿司専科の 3 店舗を展開。在日外国人を含む語学の堪能な従業員を配置し、すき焼きなどの日本食の食べ方を説明し、観光案内等も行うなど、おもてなしサービスを提供。京町屋を改装した風情ある店舗で国産牛を使った日本料理をリーゾナブルな価格で食べることが出来ることに加え、丁寧な接客も評判を呼び、外国人観光客は年々増加。

京町屋を改装した店舗

株式会社光伸

大阪府八尾市

生産性向上 | 需要獲得 | 担い手確保
ものづくり | サービス

ポイント ワイガヤスペースが創り出す『人』と『機械』が共生する

○新規部署の立ち上げなど、設計から製造までの一貫製作体制の構築による下請脱却を成功させた事業承継
○少数精鋭で創出したFAシステム・自動機は、国内企業の海外拠点から求められるほどの高い信頼性と技術力
○クリエイティビティの創出と健康経営を目指したオフィス改良で、『仕事を創り出す』人員増・雇用創出

企業基本情報

所在地	大阪府八尾市竹渕東1丁目23番地
電話/FAX	06-6760-1511/06-6760-1516
URL	http://www.kk-koshin.net/
代表者	代表取締役 後藤　晋司
設立	1947年
資本金	2,000万円
従業員数	27人

会社概要

「人と機械の共存」をスローガンにFAシステム・自動機の製造に取り組む機械メーカー。設計から製造までの社内一貫製作を強みとし、ユーザーの要望に合わせた提案力・オーダーメイド力を持つ。

事業所にもクリエイティビティを促進するワイガヤスペースや福利厚生施設を設けるなど、健康経営を意識した「働き方改革」と同時に、外国人採用などダイバーシティも実現することで、生産現場の自動化・機械化といった国内外ものづくり市場の潮流にのった生産性向上を実現。

本社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

下請脱却を目指したFAシステム・自動機メーカーへの進化

「設計図面をもらって作る」だけの仕事では今後の市場における生き残りが難しいと判断し、『設計から製造までの一貫製作』を実現できる体制構築のため、新規部署（設計グループ、経営企画室）の立ち上げを行い、同社がプライスメーカーになれる企業へと進化させることに成功。

事業承継後も早々に2020年に向けた中長期計画を策定し、ビジョンを社内において共有することで業績向上の躍進を果たしている。

一貫製作体制

海外製造拠点にも採用される高い優位性

同社の創り出すFAシステム・自動機については、大手企業が生産拠点を海外に移す際にも必要とされるなど、代替の難しい非常に優位性を持った製品となっている。これは創業時からのものづくりにおける豊富な経験値と、常にオーダーメイドを求められ対応してきた対応力が交わることで生まれた提案力を支えているものである。そして、現社長が掲げてきた「下請脱却」による「メーカー化」というベクトルによって生まれたイノベーションである。

海外展開先例

ワイガヤスペースをはじめとした『健康経営』の実現

少数精鋭で生産性を向上する手法として『健康経営』を意識し、ワイガヤスペースや福利厚生施設の充実により経営的視点から取り組む働き方改革を実施。顧客への提案型事業等においても活発に共創できるオフィスを整備することで、クリエイティブな発想とイノベーションの創出を実現しており、「仕事をするための人員確保」ではなく、「仕事を創り出すための人員確保」を行い、地域雇用にも大きく貢献している。

創造するワイガヤスペース

株式会社マックス

大阪府八尾市

明治15年創業

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　素肌の悩みや肌トラブルを解決するスキンケア商品の開発と、女性が働きやすい環境づくりに取り組む老舗化粧品メーカー

○生産ラインの９割を機械化・自動化し、力仕事をほとんど無くすことで、女性が活躍している
○事業承継後、自らの体験をもとに“問題を取り除くことで悩みを解決する”商品開発を展開している
○産地と共同で柿渋石鹸を開発するなど、地域に根ざした商品作りで持続可能な地域づくりにも貢献

企業基本情報

所在地	大阪府八尾市植松町 2-9-29
電話 /FAX	072-994-5050/072-994-4531
U R L	http://www.soapmax.co.jp
代表者	代表取締役社長 大野　範子
設立	1905 年
資本金	2,500 万円
従業員数	90 人

会社概要

創業 113 年を誇る老舗化粧品メーカーで、古くは小学校の手洗い用のレモン石鹸を製造し、その後、液体洗浄剤、入浴剤などのスキンケア、ボディケア製品の製造へと幅を広げる。最近はお風呂場から顧客の「悩みを解決する」というコンセプトのもと、「臭い」の悩みを解決する柿渋石鹸や、「肌トラブル」の悩みを解決する敏感肌用石鹸、基礎化粧品などの新商品開発に積極的に取り組んでいる。地域に根ざした商品作りに定評がある。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

ラインの機械化・自動化により、多様な人材が活躍

主力工場の製造ラインを９割機械化・自動化することで、従業員を力仕事や危険な作業から開放。あわせて成分の配合や分析についてもシステム化により専門的な知識・経験がなくとも作業できるようにし、石鹸（固体）、ボディソープ（液体）、入浴剤（粉体）の製造ラインで従業員を共有できるようにした。結果、子育て中の女性が働きやすい午前中に集中して稼働するなど、従業員の希望出勤日や時間に合わせた対応により、女性が活躍できる環境を整えている。

製造ラインで活躍する女性従業員

“問題を取り除くことで悩みを解決する”商品作りを展開

事業承継後、これまで主軸であったギフト石鹸や OEM 以外の新事業を模索する中で、自らの闘病克服の経験から、肌が弱い人でも楽しいバスタイムを過ごせるボディケア商品を開発したいとの思いが強まり、肌のトラブルを解決する新発想の”石鹸あわ”を開発。医薬部外品の敏感肌用石鹸やボディソープの商品化に至った。「加える」ことでより良くすることよりも、「問題を解決する」ことで、普段の生活に戻ることの喜びを取り戻していただくことに軸足を置いて、商品開発を行っている。

自身の闘病経験から、新技術の
石鹸あわが誕生（※特許出願中）

産地と共同で柿渋石鹸を開発するなど地域づくりにも貢献

臭いの悩みを解決する柿渋石鹸の原材料となる柿は、農薬や化学肥料を減らした栽培を行うエコファーマー指定を受けた松江市･東出雲の農家が栽培したブランド柿（西条柿）にこだわっている。生育段階で間引きする柿の実から柿渋エキスを抽出し、品質ならびにトレーサビリティを明確にした持続可能な地域づくりに資する製品づくりを行っている。主力工場がある奈良地域に根ざした商品づくりによる地域貢献に向けても動き始めたところ。

松江市市長、柿生産組合との共同記者発表

株式会社三共製作所

大阪府東大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　外国人材の育成により、同社の加工技術承継と生産体制の改革により、生産性向上を実現

○日本語学校を設立し外国人材の育成を進め、社内外で積極的に活用している
○生産体制の改革により、「中ロット・多品種」の生産性向上を実現
○モノづくり文化承継のためにセミナー開催や外国人材供給による社会貢献

企業基本情報

所在地	大阪府東大阪市鴻池町 2-6-37
電話 /FAX	06-6744-5031/06-6745-5705
U R L	http://www.sankyo-mfg.co.jp/
代表者	代表取締役社長 松本　輝雅
設立	1929 年
資本金	1,000 万円
従業員数	142 人

会社概要

創業 88 年を迎える老舗金属切削加工メーカー。給湯機器、住宅関連機器から自動車、航空機まで幅広い分野の製品を製造している。24 時間フル稼働・同社による一貫生産体制を構築し、高品質・短納期化を実現している。また、高い技術力を背景に独自に開発した実験・検査装置も製造している。

ミクロン単位での切削加工、パイプ・ロー付け加工等の高度な加工技術により高精度の製品加工を可能としている。また、撹拌実験装置、画像認識装置等、実験・検査装置を自社製品として開発、販売も行うなど、高い技術力を有する。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

日本語学校を設立し、高度な外国人材を育成・活用

労働人口が減少している中で、これまで外国人労働者を積極的に受け入れてきたが、2014 年には同社で日本語学校を設立して高度な外国人材を育成している。

外国人材を社内で積極活用することで、加工技術の承継を図っている。現在、工員の 7 割が外国人労働者である。国籍もベトナム、ミャンマー、タイ、ネパールなど 8 ヵ国に及び、多国籍集団の活気あふれる工場になっている。

工場内作業風景

生産体制の改革により、「中ロット・多品種」の生産性が向上

同社では各取引先のニーズに対応するために、有能な外国人材を育成し、積極的に活用することにより 24 時間フル稼働の生産体制を確立。また、設計から加工、組立てまで一貫生産体制を構築していることや「TOC（制約理論）」をベースにした独自の工場レイアウトにより、中ロット・多品種の製品に対して高品質・短納期化を実現している。具体的には機械を「コ」の字型や「田」の字型に配置。これにより機械のセッティングが行われている間は、隣の作業者と調整し近くの機械も担当することができるようになり、ライン全体で大幅な効率化が図られている。

製品

日本のモノづくり文化承継のために尽力

同社は、全国屈指の中小製造業が集積する東大阪市に立地している。担い手不足で技術承継やモノづくり文化承継が進まない現状に危機感を持った現社長は、専門家を招聘し、無料で企業向けに生産革新セミナーを開催して技術承継、モノづくり文化承継を推進している。

また、自社日本語学校で外国人材を教育して人材確保に苦しんでいる企業に有能な外国人材を供給する体制を構築するなど、地域活性化に貢献している。

郊外授業

三和鋼業株式会社

兵庫県尼崎市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　誰も作ったことのない安全な扉を製作・施工し、人々の生命と資産を守る

○大型扉・特殊扉の製造技術を基に、産業・社会インフラの安心・安全の実現に多大な貢献をしている
○「大扉システムの生産方法」（特許取得済）等による製品群は独自性が高い
○イノベーション企業として創意工夫し、顧客の「あったらいいなあ」を具現化している

企業基本情報

所在地	兵庫県尼崎市久々知西町 2-39-2
電話 /FAX	06-6429-8456/06-6421-4684
U R L	http://www.sanwa-door.jp
代表者	代表取締役 板垣　眞輝恵
設立	1970 年
資本金	1,000 万円
従業員数	21 人

会社概要

創業来 47 年にわたり、航空機・ロケットの格納庫、造船所ドック、ごみ焼却場大型扉、防爆扉、燻蒸扉、津波対策扉等を製造し、大手シャッターメーカー・ゼネコン・商社等を経由して、国内外の数多くの大型建築物等に組み込まれている。社会の安心・安全な未来に貢献するために、建築デザインの多様化や防災ニーズに対応し、意匠にこだわった製品開発や津波対策用の小型防水扉等、創意工夫による新製品開発を積極的に行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

大型・特殊扉に求められる用途や機能の多様化ニーズに対応

同社は創業当初から、常に新しい製品へのチャレンジを続けてきた歴史的背景がある。創業者の卓越したリーダーシップのもと築いてきた人的資産（経営管理力、工場運営力）、組織資産（技術力、経験値、内製優先思想）、関係資産（大手シャッターメーカー・商社等受注先、設計事務所・電装制御盤メーカー等協業先）を継承しつつ、水害対策用の床止水板、美術館向け特殊扉（折戸）の製作等、新事業を立ち上げている。

フォリオアップドア（OPAM）

宇宙ロケット格納庫から防爆ドアまであらゆる扉を製作・施工

同社は、大型扉・特殊扉、放射線防止ドア、防潮扉、焼却ピットドア、カーテンウォール、大型防音ドア、燻蒸ドア等、数々の製品を開発、製造販売してきた。長年に亘りフルオーダーの一点ものを受注生産していることから、大型・特殊扉に関して相当高い技術力を有している。

同社の主力製品である大扉のうち、高さ 10m 超の航空機格納庫等に用いられる大扉において、特許第 5198599 号（大扉システムの生産方法）の特許技術が実現されている。

あいち航空ミュージアム

顧客の「あったらいいなあ」を具現化するマーケティング

同社が取扱う大型・特殊扉は、非常にニッチな市場であり、これまで培ってきた技術力および特許に基づいて一定のシェアは確保できる。しかしながら大型・特殊扉に求められる用途や機能はますます多様化していくことが想定されることから、下請受注のみならず、同社のオリジナル製品を開発できる技術力をもとにして、施主や設計事務所に企画段階から関与する提案営業を行う同社のマーケティング戦略は、高い革新性と優位性が認められる。

フォーフルドア

株式会社幸機

兵庫県丹波市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 取引先の「やりたい事」の実現を目指す機械製品卸売業の総合商社。要望に応じた一気通貫したサービスを提供

○支援機関との連携による事業承継計画の策定及び、取引企業との信頼関係構築による営業範囲の拡大
○相談・納入・アフターフォローまで、要望に応じた一気通貫のサービスにより、取引先からの信頼を獲得
○何でも相談できる、顧客に「安心」を届ける事ができる提案型のものづくりができる総合商社

企業基本情報

所在地	兵庫県丹波市柏原町南多田 1187-4
電話/FAX	0795-72-4151/0795-72-4090
URL	―
代表者	代表取締役 上田 学
設立	1991 年
資本金	1,000 万円
従業員数	2 人

会社概要

同社は、工作機械及び機械部品などの機械製品卸売業を営む総合商社。1991 年に丹波市での創業後、当時従業員であった現代表が 2017 年 4 月に 2 代目として事業承継。メーカー規格品から 1 品モノの製作部品まで幅広く対応しているほか、多種多様な業種との繋がりを活かし、機械の設置・修理・メンテナンスなど、機械製品の卸売販売に留まらず、顧客の要望に応じた一気通貫したサービスの提供が可能。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

支援機関との連携による円滑な事業承継の実現

事業承継に向けて、顧問税理士や金融機関と連携して 2 年間の事業承継計画を策定。後継者である現代表は、同計画に基づく会計システムを導入し、経理面を中心とした会社業務の見える化を進めている。また、2017 年 8 月には兵庫県の第 1 号案件として、「中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律」に基づく認定を受け、事業承継に必要な自社株式の取得資金を調達。

今後、既存顧客との信頼関係の更なる強化に取り組むことで、営業範囲の拡大を目指している。

会計事務所との経営・承継打合せ風景

取引先の要望に応じて提供する一気通貫したサービス

同社はメーカー（製造業）ではないため、新商品を生み出すことはない。しかし、現代表は機械設計での経験を活かし、取引先との打ち合わせの場で必要な部品の図面をおこすことが可能であることから、取引先の要望に応じた 1 品モノの製作部品への迅速な対応が可能。また、機械の納入に関しても、設置・試運転・アフターメンテナンスまで、一気通貫したサービスも可能とし、取引先の信頼は厚い。

1 品モノ製作部品例

インターネットや他社には無い安心を売れる提案型の総合商社

機械部品はインターネットによる購入も多くなっており、同業他社も多い。同社は、既製品では対応できない物や取引先の「こんな物が有れば」を形にできる、「ものづくりができる提案型の総合商社」として営業している。さらに、物を売るだけでなく、「同社に頼めば何とかしてくれる」という安心を売ることで新規取引先の獲得に繋げるなど、同社の成長に向けたビジネスモデルも確立している。

作業用品各種

有限会社菊井鋏製作所

和歌山県和歌山市

生産性向上 需要獲得 担い手確保

ものづくり サービス

ポイント プロフェッショナルの仕事を支え、使いやすく、長く愛される理美容ハサミ。～和歌山発の優れた技術の世界挑戦～

○「職人の技と心」を大切に、３代目社長が本格始動。伝統を守りつつ新しいことにチャレンジ
○メイド・イン・ジャパンの技術力の高さを武器に、米国へ海外展開
○職人技術を次世代へつなげるべく、若者の弟子入りを積極的に募集

企業基本情報

所在地	和歌山県和歌山市小雑賀 2-2-31
電話/FAX	0120-959-833/073-423-3204
URL	http://www.scissors.co.jp/
代表者	代表取締役 菊井　健一
設立	1953 年
資本金	1,000 万円
従業員数	10 人

会社概要

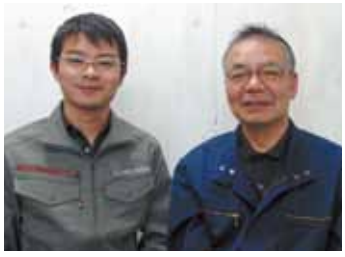
創業以来 60 年以上、理美容師が快適に使っていただけるハサミを設計・製造しているものづくり企業。1973 年に同社が開発し、2015 年にグッドデザイン賞を受賞した自社ブランド「コバルトシリーズ」は、世界で始めてコバルト基合金を使用したハサミであり、鉄をほとんど含まないため、さびることがなく、切れ味が長続きする。「ものづくり・品質」を一番に考えながら、米国への海外展開、将来を見据えた人手不足対応等、未来に羽ばたく取組を展開している。

理美容ハサミ「コバルトシリーズ」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「職人の技と心」を大切に、３代目社長が本格始動

同社は祖父の代から３代続くものづくり企業であり、現・代表取締役は、2016 年４月に社長に就任。新社長は大学卒業後、同社に入社し７年間修行を積んできた。以前から先代社長は早めの事業承継を考えており、その旨、現代表へも伝えていたので、事業承継は円滑に行われた。若干 29 歳の新社長が事業承継してから海外展開、人材確保、自社ブランド強化など本格始動している。伝統を守りつつ新しいことにチャレンジし、老舗ハサミメーカーの更なる成長につなげている。



現社長と先代社長

日本のハサミ職人の技と心を世界発信

３年前から米国をターゲットに市場調査を展開。ユーザーのニーズを把握し、最高級の材料と機能性を追及した「コバルトシリーズ」の新たな販売チャネルの開拓に取り組んでいる。

2017 年 11 月に米国で開かれたハサミ業界のコンベンションでは日本メーカーで唯一の招待を受け、「日本の理美容ハサミの製造技術の高さ」の講演、修理技術を米国人へ指導する等、日本の鋏職人の技と心を世界発信している。現在は市場調査を踏まえ、米国に向けた情報発信や商品開発も推進中。

米国での講演の様子

次世代への技術承継に向け、若者を積極採用

社員の平均年齢は 45 歳。ベテラン熟練工員の技術を後世に伝承するため、若者の採用に積極的に取り組む。「ものづくりに興味のある若者」をターゲットに、市内の工業高校・高専、ジョブカフェ、求人サイト、SNS 等を駆使した結果、同社にとっては初めての女性社員を今後採用予定。これまでは男性中心の職場であったが、女性職人が活躍するものづくり企業のロールモデルとして職場環境の整備等々に力を入れている。

弟子入り募集の広告求人

株式会社桑添民之助商店

和歌山県海草郡紀美野町

明治創業 125年

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント「100 年の歴史により培った経験と技術で、これからの 100 年の夢をつなぐ」がモットー

○最新鋭の導入設備の見学受入により、後継者育成の為の人脈づくりを行っている
○早くから着目していたスーパー繊維を用いたロープの製造販売により、これからの販路を開拓している
○ドイツ製新型製綱機の導入により、全てのカテゴリーロープの製造を可能とする総合メーカーを目指す

企業基本情報

所在地	和歌山県海草郡紀美野町動木 1929
電話 /FAX	073-489-2445/073-489-5571
U R L	http://web.wakkun.or.jp/01828.htm
代表者	代表取締役 桑添　公博
設立	1892 年
資本金	500 万円
従業員数	11 人

会社概要

同社は、現社長が 4 代目となる創業 125 年のロープ製造メーカー。創始者の桑添民之助が地場の棕櫚（しゅろ）の繊維を活かした縄綱の生産（手作業）により創業し、昭和 30 年代には機械化及び化学繊維化により近代化をはかり第 1 次・第 2 次のオイルショックの荒波も乗り越えた。現在に至ってはスーパー繊維（ケプラ・ダイニーマ等）と呼ばれる高機能繊維を用い漁業用から陸上用のロープに至るまで幅広く製造を行っている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 後継者育成のための人脈づくりなどの体制づくり

当時、事業後継者であった現代表の提案で設備の近代化（日本で初めての海外製の最新のロープ製造機の導入）を同業異業種者を問わず公開する取組を行う。通常は極秘事項であろう同社の製造設備の見学の受入れは、同業異業種を問わず色々な人脈の構築に成功した。技術・ノウハウの伝承や従業員教育方法、営業手法なども長年の積み重ねにより習得し、昨年の法人化の際に代表取締役に就任することにより、円滑な事業継承を行うことができた。

最新設備の見学の受入れ

≫ 高強力繊維（スーパー繊維）を用いたロープの製造

同社がロープ製造一筋 100 年の歴史の中で培ってきた経験やノウハウは、同業他社には絶対まねできない最大の強みであり日本でもトップレベルである。最近では、スーパー繊維と呼ばれる最先端繊維による漁業用ロープや漁網の製造販売に力を入れている。ワイヤーロープと同等の強度を持ち、軽くて取扱いが簡単で、さらに耐久性も飛躍的に高くなる新型ロープは、非常に割高になるものの、訴求の方法を工夫して国外製品との差別化ができれば、市場を切り開くことができると確信している。

スーパー繊維による最新ロープの開発

≫ 全てのカテゴリーロープの製造と小分け販売

現在、ドイツ製の最新式製綱機の導入を進めている。スーパー繊維の製造のみならず国内でも品薄となっているハツ打ちロープ製の製造も可能となり、防音処理も行われている。騒音も少なく人員もかからないこの機械を深夜を問わず稼働させることにより、飛躍的な生産量のアップを目指している。先述のスーパー繊維ロープについては価格的に割高であるため小分け販売用の製造販売にも取り組み、この工夫により少しずつであるが販売量がアップしている。

新型製綱機を導入し総合メーカーへ

新川センサテクノロジ株式会社

広島県東広島市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　発電所や石油プラントを支えるとともに、業界全体の技術レベル向上に寄与するトップメーカー

○長年培ってきた振動監視技術の経験やノウハウで業界の技術レベル向上に貢献
○インフラ・プラント設備を陰で支えるセンシング技術のトップメーカー
○プラントの安全操業をサポートするワンストップソリューションを提供

企業基本情報

所在地	広島県東広島市吉川工業団地４番 22 号
電話 /FAX	082-429-1118/082-429-0804
U R L	http://www.shinkawa.co.jp/sst.html
代表者	代表取締役社長 新川　文登
設立	1994 年
資本金	5,000 万円
従業員数	150 人

会社概要

同社は変位・振動センサーから振動監視、解析診断システムに関わる製品・サービスを提供する振動監視計器の専門メーカーであり、発電プラント等で利用される「回転機械状態監視システム」など、タービン監視計器の分野において国内トップシェアを誇る。また、「ISO18436-2 準拠　機械状態監視診断技術者（振動）」の全カテゴリーに対応した国内唯一の認定訓練機関として、振動診断のスペシャリストを養成している業界全体の技術レベルの向上に寄与する企業である。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

振動監視技術の経験やノウハウで業界の技術レベル向上に貢献

同社は発電所などのガスタービンや蒸気タービンの軸振動や軸位置を非接触・高精度で測定するセンサー（変位・振動センサー）のトップメーカーであるが、2004 年に一般社団法人日本機械学会が認証する、「ISO18436-2 準拠　機械状態監視診断技術者（振動）」の資格認証制度の正規訓練機関として認定を受け、社内外への訓練セミナーを実施。社内の人材育成にも力を入れており、従業員 150 名中、65 人の資格者を有している。

振動診断士訓練セミナー

センシング技術のトップメーカー

同社のコアコンピテンスである、非接触渦電流式変位振動センサーは、様々な機械の状態監視と解析・診断に使用されており、この分野では国内トップシェアを誇る企業である。

同社の技術は H2A ロケットエンジン用ターボポンプの軸振動計測や、新幹線のレールをメンテナンスする検測車などにも採用されている。一方、今後、無線式センサーや遠隔監視による IoT 時代のための繋がる社会の実現を目指す。

©JAXA

©東日本旅客鉄道株式会社

ロケットエンジンなどにも採用

プラント操業をサポートするワンストップソリューション

同社はセンサー技術を核として、各種センサー（ハードウェア）と診断システム（ソフトウェア）に加え、診断サービスを顧客ニーズに合わせてカスタマイズし、切れ目のない全方位的な状態監視サービスや、顧客の保全作業の補完・強化・合理化、事故・トラブルの未然防止等を実現するワンストップソリューションを提供、スペシャリストの知識を結集して、プラントの安全操業の実現を目指す企業である。

切れ目のない全方位的な状態監視サービス

株式会社錦水館

広島県廿日市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　スローガンは「感謝の心で、ワクワクを創造し、宮島を笑顔の楽園にする仲間たち」

○地産地消にこだわった食事や高品質なおもてなしで、宮島や広島の魅力を発信し、来客を魅了
○グループ全体でのマルチタスク化により、従業員の能力向上や生産性向上、高品質なサービスを実現
○経営の見える化や従業員満足度向上により、ずっと働きたい会社を目指す

企業基本情報

所在地	広島県廿日市市宮島町 1133
電話 /FAX	0829-44-2131/0829-44-2137
U R L	http://www.kinsuikan.jp/
代表者	代表取締役 武内　恒則
設立	1912 年
資本金	1,000 万円
従業員数	100 人

会社概要

世界遺産である宮島にある老舗旅館。創業は 1912 年。

地元の契約農家 50 軒から届く有機野菜を使うなどの地産地消にこだわった食事（地産地消率約 80%）や、高品質なおもてなしにより、宮島や広島の魅力を発信し、国内外からの来客を魅了している。

インバウンドなどの新たな顧客層に訴求するため、「大人のための宮島の我が家」というコンセプトで、「ホテル宮島別荘」をリニューアルオープンした。

旅館外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

≫ 宮島や広島の魅力を発信し、国内外からの来客を魅了

地元広島の契約農家約 50 軒から届く有機栽培された新鮮、安心、安全な食材を使った地産地消の食事にこだわっており、来客からの評価が高い（地産地消率は約 80%）。その土地の食材の良さに着目し、土地の食材に合った料理を提供し続けるイタリアンシェフ、奥田政行氏とプロデュース契約を結び、宮島の新たな観光の魅力として、宮島の食の発信を行っている。2017 年 9 月にホテル宮島別荘をリニューアルオープン。インバウンド需要の取り込みを図っている。

地元宮島の契約農家

≫ ホテル宮島別荘の新しい運営スタイル「マルチタスクの導入」

ホテル宮島別荘では、新しい運営スタイル「マルチタスク」を導入。

旅館業は中抜け勤務や長時間労働が課題となっているが、マルチタスクは、ひとりのスタッフが複数の仕事をこなすことで、通しの仕事で中抜け勤務をなくし、仕事の生産性の向上を目指している。そのために、バックヤードの作業スペースの配置場所、備品の位置を改善。また、作業項目ごとの目標作業時間を計測。スタッフの複数業務をこなすためのプログラムを導入している。

マルチタスクのフロントの仕事

≫ 従業員満足度向上により、ずっと働きたい会社を目指す

ホテル宮島別荘のリニューアルオープンに際し、新卒生 20 名を新規採用。

旅館業であり、時期や曜日によって繁閑の差が大きくなるため、各社員が複数の役割（フロント、接客、清掃、配膳等）を担当できるよう、人材育成やローテーションを通じ、マルチタスク化を推進。マルチタスク化を進めることにより、従業員のスキルアップによる生産性向上、従業員満足度の向上、社員の採用や定着にも大きく寄与している。経営計画書を活用し、経営計画、年間スケジュールの見える化を実現した。

社員研修の風景

吉南株式会社

山口県宇部市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント　変革を常に意識した、新たな時代への挑戦 ～社会の期待に応えるグローバル視野でローカル発のグローカル企業

○バーコードを活かしたリアルタイム管理、従業員のモチベーション向上によるリードタイムの削減
○アメーバ経営を導入し労務管理制度を採用した事により、多様な人材の確保・人材育成を実施
○ノウハウ蓄積によるリードタイム短縮提案・システム構築提案を可能としたビジネスモデルの確立

企業基本情報

所在地	山口県宇部市大字善和字上瀬戸原189番7
電話/FAX	0836-38-8600/0836-62-5046
URL	http://www.kichinan.net
代表者	代表取締役 井本　浩二
設立	1981年
資本金	4,890万円
従業員数	400人

会社概要

倉庫・生産請負事業・労働者派遣事業を通じて、物流のサポートから経営の効率化に至るまで、品質と生産性の向上を追求している。保管業務や荷役作業、検品や値付けを施してから商品に仕上げる流通加工、無機化学製品の取扱い、包装作業、環境整備作業など、多彩な業務をスピーディーに実施している。また「安全・確実・スピーディー」をモットーに『TQC活動・ISO9001・ISO14001・OHSAS18001』を基軸とした活動にも積極的に取り組んでいる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

バーコードによるリードタイムの短縮及びモチベーション向上

流通加工工程においてバーコード管理を実施。ピッキングミスを撲滅するだけでなく、同社在庫管理システムで在庫情報をリアルタイムで公開、また、バーコード作成、貼付サービスを行う事でリードタイムを短縮。

あわせて、従業員の作業時間を倉庫内に掲示、作業量を賞与へ反映させる事でモチベーション向上を図っている。顧客からはミスのない納入に関して信頼を得ており、取引先の検品負担軽減につながっている。

テーブルの上に置かれている
バーコードリーダー

アメーバ経営を導入し人材確保・人材育成

大手企業が参入しない倉庫内作業を行う事で差別化しているが、人員の確保が喫緊の課題となり、その課題解決を図るべく、アメーバ経営を導入し、「好きな時に働き好きな時に帰る」事が可能となる労務管理制度を採用。出勤日だけでなく労務時間は1時間から自由に選択を行う事を可能とし、主婦や高齢者層を活用。加えて、拠点毎に意思決定の権限委譲がなされ、今後を担う経営層の人材育成にも役立っている。

新卒採用会社説明会
幹部が現場で学生に説明する

ノウハウ蓄積によるリードタイム短縮提案・システム構築

従来よりメインターゲットを手間のかかる物流加工に定め、労働集約型の当該事業に特化。外部環境として人手確保が困難であり、ワンストップサービスを提供する当該分野への新規参入は困難な状況。

その中でもリードタイム削減を主目的とした在庫情報の共有化やバーコード作成等独自のサービスを提供。現状のビジネスモデルを15年前より確立しノウハウも蓄積されている事から同業他社に比べ優位性は十分。

在庫管理システム

有限会社ジェム

香川県観音寺市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 徹底したIT導入による業務効率化で「働き方改革」を推進、女性と外国人社員が輝く英会話スクール

○優秀で意欲ある女性の雇用に成功、人種や国籍に関係なく幹部として活躍
○多様で優秀な女性、外国人スタッフの発想による類例のない教育サービスの提供
○ネイティブ講師による多様で高品質なレッスンを廉価提供できる優位性を実現

企業基本情報

所在地	香川県観音寺市栄町1-4-10
電話/FAX	0875-24-5321/0875-24-5318
URL	http://www.gemschool.com/
代表者	代表 合田　美雪
設立	1981年
資本金	—
従業員数	41人

会社概要

香川・愛媛両県で最大規模（12校　生徒約2,000人）の英会話スクールを経営。「地方都市でも最高の教育」を目指し、遊びながら学ぶ体験型レッスン等を低料金で提供。一方、英会話講師は米国事務所によるネイティブ採用など、効率よりも「こだわり」を重視。徹底したIT導入による業務効率化で全社員が「柔軟な働き方」が出来る勤務環境を整備し、家庭を持つ女性、外国人の活躍を実現して成長している。（総社員41名中、女性31名、外国人（男性、女性）19名）

スクール外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多くの優秀女性を雇用、人種や国籍に関係なく幹部としても活躍

全社員の7割以上を女性が占め、その多くは家庭を持つ女性。徹底したIT導入で劇的に業務を効率化し、全社員のテレワーク、フレックスな働き方の導入などを実現。特に、フルタイム勤務出来ない子育て・介護中等の優れたキャリアを有する女性の雇用と活躍に貢献。外国人4名を幹部に登用。レッスン企画、スクール経営など重要業務も担当。秀でた勤務環境を様々な場所で評価されたことから、米国での優秀な講師の確保に貢献し幹部登用を実現。

優秀で多様なスタッフたち

女性や外国人の発想による類例のない教育サービス

代表例は、飛行機の中や入国審査等を本物そっくりに再現し、出入国手続き、パスポートや税関手続き等の海外旅行を疑似体験するレッスン。

英語を使うイベントを年10回程度開催。特に地元国立公園で開催するハロウィーンは、数千人の来場がある四国最大規模で高評価。受賞歴（公園財団）あり。

女性社員が、フルタイムで働く家庭の0～2才向け親子クラス（保護者同伴）の開設ニーズを自身のネットワークの中で把握、あまり前例のない夜の親子クラスを開設したところ大好評。

ハロウィーンの様子

ネイティブ講師による高品質なレッスンを廉価に提供

優秀な外国人講師（主に米国籍・米語ネイティブ）による全年齢層・多様なニーズに対応した特徴あるレッスンを大手スクールより安価に提供して収益をあげるビジネスモデルを構築。一見、不可能であるが、徹底したIT導入による圧倒的な業務効率化の成果を「働き方改革」と「低コスト化」に充て、優秀な人材の確保とレッスン品質の向上・維持を両立。高評価する生徒・保護者の「口コミ」で新規生徒を確保できており、広告費が極小化、低コスト化に貢献。

イベントの様子

有限会社タケシゲ

福岡県福岡市

明治150年

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

250年の歴史をもつ伝統の醤油を進化させながら守り続ける。「食卓に幸せを届けたい」夢は全国へ。そして世界へ。が企業理念

○一工夫凝らしたイベントやサービスを展開。時流を読み取りながら、消費者の心を掴む
○業務用の調味料を、徹底した“お客様目線”で一般消費者向けに新たにブランディング
○レシピ本とのセット販売で販路拡大に成功。話題をよび取材殺到、売上拡大

企業基本情報

所在地	福岡県福岡市南区平和1-23-6
電話/FAX	092-526-9682/092-526-1990
URL	http://takeshige-shoyu.com/
代表者	代表取締役 住田　友香子
設立	1992年
資本金	300万円
従業員数	4人

会社概要

料理人のための（業務用）醤油店を引継ぎ1992年に福岡で創業。先代の父で廃業予定であったが、「伝統の味を守りたい」という想いから、2011年に娘である現社長が引継いだ。全国品評会で13年以上連続入賞した伝統のある技術・味を、現代のニーズにあうように消費者目線でブランディングし、売上拡大に成功。代表商品である『博多ニワカそうす』は、レシピ本を販売し、大手書店での実演販売など販路と売上の拡大に成功、ブランド力を高めている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

一工夫凝らしたイベントやサービスを展開

百貨店等での催事では、来客との会話を大切にし、それぞれのライフスタイルに合った調味料の活用法を提案。また「子供の料理教室」や「大人のおつまみ料理講座」など切り口を工夫したイベントを開催し、消費者の心を掴んでいる。同じ醤油でも、福岡風、長崎風、鹿児島風…など九州のシリーズを展開するなど“九州の醤油屋”としてのブランディングを行う。他の醤油屋にないユニークな戦略で、消費者の心を掴み、ブランド力を向上している。

「大人のおつまみ料理講座」の様子

業務用の調味料を一般消費者向けに新たにブランディング

お試し用ミニサイズや、オリジナルラベル等のサービスも行い、引出物などの贈答用、企業ノベルティ用など消費者目線の商品に力を入れる。デザインを手がける社員（現社長の夫）が対面販売等を通して得た生の声をすぐに商品パッケージに反映できることも大きな強み。同社の人気商品である『博多ニワカそうす』は、塗るだけで和洋中のあらゆる料理が作れ、他の調味料と混ぜるとさまざまなソースに変身する“魔法のそうす”と称し、料理好きから料理苦手な人まで、多くの消費者の心を掴んでいる。

人気のミニサイズ・贈答用パッケージ商品

レシピ本とのセット販売で販路開拓に成功

立地条件が悪く、当初は知名度の低い醤油店であったが、催事における対面販売や電話問合せに丁寧に対応し、同社のファンを徐々に獲得。また今年に入り、人気商品『博多ニワカそうす』は、福岡県よろず支援拠点のコーディネーターの助言を受け、レシピ本を販売。結果、従来の取り扱い店だけではなく、書店で本と一緒に商品（食品）も販売するなど、販路拡大に成功。メディアからの取材や全国の店舗からの取扱い要望があとを絶たない。福岡から全国へ販路を広げる大きな足がかりとなった。

レシピ本とニワカそうす

株式会社コミクリ

福岡県田川市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント

「人と人　人と情報　人と地域『IT を通して、まちを元気にしたい』」がモットーの企業

○テレワークセンターの開設、空き店舗の活用、関係人口の増加によるにぎわいの創出
○テレワークを活用し「働く」を軸としたオープンイノベーションの推進
○多様な人材が働くことができる仕事づくりとマッチング効果の向上

企業基本情報

所在地	テレワークオフィス：福岡県田川市本町 8-9　後藤寺商店街内（本社：東京都三鷹市下連雀 3-38-16　スマート・パーク三鷹　3F）
電話 /FAX	0422-24-8851/0422-24-8861
U R L	http://www.comcre.co.jp/
代表者	代表取締役 佐藤　弘人
設立	2009 年
資本金	150 万円
従業員数	50 人

会社概要

自治体向けの業務系システムの開発・導入支援、テレワーク事業等を手掛けるとともに、地域が抱える様々な課題に対し、IT 技術を活用して課題解決を行っている。地域とともに多様な人材が地域と関わり、生きがいを持てる社会づくりを積極的に展開。特に、「働く」を軸に、多様な人・企業・広域地域の連携を促進することで、活気あるまちづくりと人づくりによるオープンイノベーションを推進している。

株式会社コミクリ
人と人 人と情報 人と地域

本社外観、ロゴ、キャッチフレーズ

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

空き店舗の活用、関係人口の増加によるにぎわいの創出

子育てや介護等により働く意欲があっても働くことができなかった人の就労機会の確保や活躍の場を創出するとともに、商店街の空き店舗を改修してテレワークセンターを開設することで、空き店舗対策、にぎわいの創出に寄与している。また、福岡県よろず支援拠点と連携し、月に一度、経営相談窓口を開設し、創業者向けのセミナーの開催・個別相談の対応を行っている。個別相談では、同時にテレワークを活用した在宅・短時間勤務の相談窓口を開設することで、「創業」「テレワーク」と包括的な就労機会の相談により地域の眠れる就労人口や仕事の掘り起こしに成功している。

福岡県よろず支援拠点経営セミナーの様子

「働く」を軸としたオープンイノベーションの推進

テレワークを活用し、時間と場所にとらわれず働くことができる環境を整備し、業務マネジメント体制を提供することで、子育てや介護中の女性など潜在的な働き手を発掘することが可能となり、地元事業者の働き手不足の課題解決に繋がる。本サービスにより「働く」を軸とした、企業、住民、NPO、行政など様々な組織とのコラボレーションによりビジネスを生みだすオープンイノベーションを推進することで地域の産業振興に寄与している。

拠点で行政、住民、企業がコラボレーションしている様子

働き手のニーズに合わせ多様な人材が働ける仕事づくりへ

働く時間や場所に制約のある人材の働き方のニーズ「短い時間なら働ける」「働きたいと思う」を実現するため、働き手のニーズに合わせ、一つの業務を細分化することにより仕事（発注側）と働き手とのマッチングを実現している。マッチングは働き手の基礎情報収集とスキル・ニーズ分析により、仕事（発注側）とのマッチング精度を高めることで、働き手が仕事を効果的に進めることを可能としている。

拠点でスキル分析・案件マッチングをしている様子

株式会社クライミング

福岡県みやま市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント

熟練技術者は、会社の宝。ものづくり職人の高齢化対応として、健康経営を推進。独自技術でトップシェア製品を輩出

○退職年齢の引き上げや「健康経営」を通じて、ものづくり現場の持続可能な働き方を実践
○独自技術をベースに理化学ガラス製品分野で国内トップシェア企業として、多様な産業分野に貢献
○熟練技術に頼ったガラス加工に関して独自の装置開発等を通じて付加価値創出を実現

企業基本情報

所在地	福岡県みやま市瀬高町松田 630-1
電話 /FAX	0944-63-4840/0944-64-1004
U R L	http://www.climbing-web.com
代表者	代表取締役社長 濱地　信
設立	1932 年
資本金	3,200 万円
従業員数	76 人

会社概要

メスシリンダーをはじめとする、理化学分析用ガラス関連製品を製造するものづくり企業。同社のガラス製品は特殊形状で精密な工程プロセスを経るため、緻密で熟練の技術が必要。開発・教育用途に企業や研究室等で幅広く用いられているほか、自動車・鉄道等の分野においても板ガラス、有機 EL パネルに関連した特殊製品も手がけている。生産装置は独自開発のオリジナル。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

健康経営等を通じて熟練技術者等の新たな働き方を提供

ものづくり企業としての課題 (人手不足／技能伝承) に対して、退職年齢を変更 (健康を前提に 60 ⇒ 65 ⇒ 70 歳と勤務年齢を引き上げ) し、高齢化する熟練技術者の活用の幅を広げている。

従業員満足度をあげるという視点で「健康経営」にも取り組み、女性社員への子宮がん、乳がんの検診促進（実費負担）や、従業員で構成された運動系サークル活動への援助等を実施。女性や若い世代の働き方にも配慮した組織マネージメントを通じて風通しの良い職場環境を実現。

熟練技術者の働き方への対応が急務

独自の技術を高めて理化学ガラス製品の分野でトップシェア

理化学用ガラス、ガラス分析、ガラス目盛加工製造の国内トップシェア企業。ガラス器具関連の独自技術として、①ガラスに目盛を正確につける技術、機械で大量にガラスを加工する技術、②職人技による熟練のバーナー加工やガラス研磨技術、③精度よくガラス表面をコントロールする技術、④繊細なデザインを施した装飾ガラス・ガラス加工の副産物から開発したステンレスの表面処理剤の技術を保有。また、30 μ m ～ 100 μ m 厚の超薄板ガラスが切断できる特殊技術を有する。

国内でニッチトップの理化学用ガラス器具

自社開発装置により「技術伝承」を効率的に推進

製造現場では、人材育成に時間がかかり、かつ技術伝承には手間ひまがかかる。結果として慣れた人に業務が集中し長時間労働を招きやすい。このような状況を改善するため、ガラス製造加工機に係る装置は内製し、常にカスタマイズ・バージョンアップしている。また、ガラスを火であぶり成形するプロセスは時間と根気が必要であるが、自社開発自動機の導入により、1 人で 3 台を管理して生産性を向上させている。

生産プロセスを内製化し付加価値創出

九州教具株式会社

長崎県大村市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 社是「誠実にして正確を旨とし社会に貢献すべし」を基に新たな価値を創出

○同社の強みを駆使した多様な取組で地域経済振興計画「来なっせ 100 万人」の実現に貢献
○国籍、性別、年齢にとらわれず、社員一人一人が「その人らしさ」を発揮できる企業づくりを目指す
○「永続する企業」を目指し、新たな価値の創造、CSV 経営への果敢な挑戦

企業基本情報

所在地	長崎県大村市桜馬場 1 丁目 214-2
電話 /FAX	0957-53-2177/0957-53-1068
U R L	http://q-bic.net/
代表者	代表取締役社長 船橋　修一
設立	1946 年
資本金	6,000 万円
従業員数	243 人

会社概要

1946 年､文具等の物販業として長崎県大村市にて創業。「売上」を「価値」､「利益」を「お役立ち」と表現することで徹底した顧客起点の意識づけとダイバーシティの促進を図る。現在、①ソリューション事業部（複写機の販売、IT 機器保守サービス等、オフィス･ビジネスに関わるすべてのサポート）、②ホテル事業部、③ウォーターネット事業部（災害に備えた飲料水の供給）の 3 つの柱で新たな付加価値の創造に挑むサービス事業を展開。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

強みを駆使した多様な取組で「地域経済振興」に寄与

400 年の歴史と伝統をもつ「やきものの町」波佐見町 (長崎県) は、斜陽となった陶磁器産業を観光資源として活用し「来なっせ 100 万人」を掲げて誘客に取り組んできたが、さらなる集客のため、九州教具へホテル開業を依頼した。両者は地域経済振興に一体となって取り組むとした立地協定を締結し、ホテルのみならず町内に無料 Wi-Fi 環境を整備する等、魅力ある町づくりを共同で実施した。現在は観光客に加え、外国人や若者の移住者も増加し、100 万人計画は達成が目前となっている。

ホテルブリスヴィラ波佐見外観と立地協定式

社員一人一人が「その人らしさ」を発揮できる企業づくり

2000 年頃より、女性の職域を広げ、仕事と私生活の両立支援に力を入れて取り組んできたため、ワーク・ライフ・バランスとダイバーシティはしっかりと社内風土に根付いている。管理職立候補制度や外国国籍人材の積極採用で年齢や国籍、性別にとらわれず多様な価値観や働き方を認め合う環境があたりまえになり、社内の活性化がモチベーションの向上につながり、それを原動力として顧客満足を高めるための商品や新たなサービスの創出がなされている。

外国国籍社員による社内英語教室や呈茶のサービス

新たな価値の創造、CSV 経営への果敢な挑戦

社是「誠実にして正確を旨とし社会に貢献すべし」を基に、時代に即した商品や独自サービスの在り方、社員一人一人の意欲を最大限に引き出す組織づくりに柔軟に取り組んできた。その集大成が「CSV（Creating Shared Value ＝共有価値の創造）経営」である。全国に先駆けたホテルの全館禁煙化や、地元大学との協業による女性専用フロアのリニューアル等、社員の発案を社会的価値にまで高め、「人の役に立つ」人間として育成することが企業永続の鍵と認識している。

社是および全館禁煙のホテルベルビュー長崎出島

有限会社中村設備工業

大分県大分市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　県内唯一、九州でも数少ない各種鋼材の切断・曲げ加工を行う専門工場。得意分野で地域に貢献する

○社長自身「相撲部屋の若女将」の如く、厳しいながらも暖かいアットホームな職場環境づくりに努めている
○同業者からも「曲げは中村へ」と言わせる圧倒的な信頼性と技術力
○「曲げ」に特化したブレのないビジネスモデルで知名度と信頼を構築

企業基本情報

所在地	大分県大分市原川 1-1-16
電話 /FAX	097-551-3218/097-551-3269
U R L	https://nakamurasetubi.co.jp/
代表者	代表取締役 田口　由香里
設立	1969 年
資本金	500 万円
従業員数	15 人

会社概要

1969 年に鉄工所として創業。以来得意の曲げ加工へ特化を進め、現在では県内唯一、九州でも数少ない各種鋼材の切断・曲げ加工専門業者として、プラント向け鋼材や建築用鋼材の曲げ加工を主要業務としている。一般的な鉄工所でも製缶や鋼材などの曲げ加工は可能だが、時間やコストを考えると、専門設備を有する工場に一括発注するメリットは大きい。同業からも「曲げは中村へ」と言わせる圧倒的な信頼性と技術力によって業績は順調に推移しており、今後の発展が大いに期待できる。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

厳しいながらも暖かいアットホームな職場環境づくり

現代表は 3 代目で、女性ならではの経営センスや従業員教育、財務管理など、経営に必要な要素を十分持ち合わせている。最も心がけているのが、明るい職場づくりと笑顔での仕事だ。若い従業員が多い中で、いつも明るい気持ちで何事にも取り組むことこそが、良い製品を生み出す条件だと信じ、「相撲部屋の若女将」の如く、厳しいながらも暖かいアットホームな職場環境づくりに努めている。

田口社長と社員

「曲げは中村へ」と言わせる圧倒的な信頼性と技術力

金属製パイプやチューブの材料となる SS 材、ステンレス他、各種鋼材の切断・曲げ加工を行う。これらは物質の伝送やエネルギー伝達の配管等にとどまらず、自動車、航空機、家具、建築構造物などあらゆる分野で使用されており、需要は大きい。

受注先は鉄鋼会社、造船など幅広く、内容もアーケードの角パイプ、体育館のエッジからジェットコースターのレールまで多種多様である。

傷がつきやすく、仕上げが難しいステンレスを、高精度、短納期で加工できることが大きな強み。

SS 材角度曲げ例

「曲げ」に特化したビジネスモデルで知名度と信頼を構築

「まちの鉄工所」として開業するも、創業者の元会長が時代の先陣を切って九州で数軒、大分では唯一の「曲げ加工」専門工場として舵を切る。以来、あらゆる鋼材を曲げることに特化することで、業界内で圧倒的な知名度と信頼を構築。特に需要増ながら加工が難しいステンレス材に対し、専用フレキシブル曲げ機を導入するなど、「曲げ」に関して妥協を許さない。より多くのニーズに応えられるよう、更なる技術の向上を目指している。

曲げ技術を全面 PR

株式会社上原ミート

沖縄県豊見城市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

ポイント 「豊かな食生活へのお手伝い」伝統を尊ぶ心とチャレンジ精神をもって、沖縄の食肉文化の継承と発展に寄与し続ける企業

○地域資源を活用した食肉加工商品群を開発し、「沖縄の肉文化」の提案・ブランド化で域外需要を開拓
○人材確保の厳しい製造部門に外国人を雇用している。また全社員に経営改善活動や研修参加の機会を奨励
○後継者が全事業を統括する責任者として事業を指揮し、事業承継を中期経営計画にも位置付けている

企業基本情報

所在地	沖縄県豊見城市豊崎 3-85
電話/FAX	098-850-2915/098-850-2916
URL	http://www.u-meat.net
代表者	代表取締役社長 上原　宏昭
設立	1953 年
資本金	1,500 万円
従業員数	81 人

会社概要

1953 年那覇市牧志公設市場に肉屋（小売店）として創業。その後仕入れルートの積極的な開拓により食肉卸として業容を拡大、1983 年製造工場を立ち上げ加工・製造にも進出し、小売・卸・製造の総合食肉事業を展開。県産の肉・素材にこだわった地域資源活用の自社ブランドを確立した。「沖縄の肉文化」の魅力と価値を県内外・世界に発信しつづけている。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

「沖縄の食肉文化」ブランドを確立し地域経済活性化に貢献

沖縄県産の豚・牛・鶏を主素材とした商品群や、県産野菜・果実・スパイス・泡盛・黒糖等の素材を活用した調理肉商品群を、琉球料理や欧米肉料理など沖縄独特の食肉文化によって提案し、「沖縄の上質な肉料理が手軽に食べられるブランド」というイメージを定着させることで県内外で新たな需要を開拓する。

地域の農業者や食品事業者、外食産業、観光産業と連携することで、地域経済の発展に寄与している。

上原ミートブランド

外国人、大学新卒者を採用し、待遇改善、能力開発に注力

地元での人材確保が厳しい製造部門には、2015 年から外国人雇用を実施している。単なるワーカーにとどまらない現場責任者を目指す意欲と能力を持つ人材を雇用している。社内での人材育成体制・人材育成プログラムを充実させ、今年度から県内大学の新卒者の採用活動に取り組んでいる。県内同業他社と比較し給与待遇面で高い水準を目指している。全従業員による現場改善活動を 4 年間継続している。担当業務や役職に必要な能力開発や知識習得のための県内外研修参加を奨励している。

新卒採用

早期から計画的に事業承継を進め、同世代幹部を育成

早くから後継者への事業承継を本人並びに社内に宣言し、計画的かつ円満に事業承継に取り組んでいる。

後継者には、各部門の現場を経験させた上で、「取締役統括部長」に就け、各部門の責任者を統率しながら全事業をとりまとめる責任ある立場に就かせており、実質的に事業承継を進めている。事業承継を中期経営計画に位置付けている。後継者と同世代の若手幹部の育成も同時に進めている。

後継者

はばたく
商店街

30選

はばたく商店街30選　選定事例一覧

北海道函館市

函館朝市 …… 374

▶函館朝市協同組合連合会

海産物の取扱いが多い市場がインバウンドに対応。免税手続カウンターや検疫情報の提供などで消費需要の取り込みへ。

北海道小樽市

小樽堺町通り商店街 …… 376

▶小樽堺町通り商店街振興組合

毎月開催する「理事・会員懇談会」で様々な業種・立場の意見を集約。観光案内所の整備などで外国人観光客も楽しめる街を目指す。

北海道江別市

野幌商店街 …… 378

▶野幌商店街振興組合

地場企業やNPO法人と連携し、新たなコミュニティの場を構築。「八丁目プラザのっぽ」を中心に人が集うまちへ。

岩手県宮古市

宮古市中央通商店街 …… 380

▶宮古市中央通商店街振興組合

商店街の女性グループや地元ボランティアによる「花香る散策路」事業で地域コミュニティが深化。取組を通して地域の防災意識も向上。

山形県山形市

七日町商店街 …… 382

▶七日町商店街振興組合

NPO法人やまちづくり会社と連携した拠点施設を整備。まちの機能アップを図り、地域住民のニーズに応える商店街へ！

茨城県大子町

大子町中心商店街……384

▶大子町商店会

商店街の若手有志グループ「らっしゃい・でぇご隊」による昭和レトロの創出が商店街に新たな魅力を生む。

群馬県桐生市

サンロード末広……386

▶桐生市末広町商店街振興組合

「安全で安心なコミュニティの場」を目指して防犯・防災の取組を強化。空き店舗の減少など商店街としての好循環が生まれる。

東京都中野区

中野ブロードウェイ……388

▶中野ブロードウェイ商店街振興組合

SNS 等を用いた情報発信の強化や、来街者に対する案内の多言語化、免税対応等を行い、増加する外国人観光客のサポートを充実。

神奈川県横須賀市

ドブ板通り商店街……390

▶ドブ板通り商店街振興組合

「毎日がアメリカンなストリート」をコンセプトに、異国情緒が漂う商店街をブランド化して域外から来街者を呼び込む。

石川県金沢市

せせらぎ通り商店街……392

▶せせらぎ通り商店街振興会

30 代前半の若手が会長に就任し組織が若返り。従来のイメージを変化させて新たな顧客層・出店者の獲得に成功。

はばたく商店街30選　選定事例一覧

石川県金沢市

金沢５タウンズ……394

▶金沢中心商店街まちづくり協議会

金沢の中心商店街が連携し、外国人観光客へのおもてなし体制を構築。インバウンド戦略の策定でさらなる消費喚起を目指す。

石川県加賀市

山代温泉通り商店街……396

▶山代温泉通り商店街振興組合

観光客向けの付加価値向上プログラムとICT利活用による情報発信・データ分析で効率的な顧客獲得・消費喚起に挑戦。

長野県松本市

中町商店街……398

▶中町商店街振興組合

店頭サインの作成や工夫を凝らした「中町·日本文化体験デー」で外国人観光客の満足度100%を達成！

長野県佐久市

岩村田商店街……400

▶岩村田本町商店街振興組合

地域密着顧客創造型商店街の次なる一手は地域ブランドの創成と大型店と連携した地域電子マネーの活用。さらなる価値の創造へ。

静岡県三島市

大通り商店街……402

▶三島大通り商店街

積極的な情報発信により、空き店舗が減少。街路灯の花飾りや飾り袖看板の整備などで新しいまちづくりを推進。

京都府京都市

古川町商店街 …… 404

▶古川町商店街振興組合

「白川まちづくり会社」「白川まちづくり協議会」との連携で、商店街を中心にしたエリアー帯の活性化に挑戦。

大阪府枚方市

宮之阪中央商店街 …… 406

▶宮之阪中央商店街振興組合

商店街サポーター制度で地域貢献、担い手確保。謝礼には「宮サポチケット」を用い、地域経済の活性化へ。

大阪府八尾市

北本町中央通商店街 …… 408

▶北本町中央通商店会

子どもや親子向けのイベント開催で新たな顧客層を獲得。「北本町サポーター制度」で地域と二人三脚で取り組むまちづくり。

兵庫県神戸市

神戸元町商店街 …… 410

▶神戸元町商店街連合会

空き店舗対策をきっかけに、青年部を中心に新しい商店街活動が始動。クリエーター達のアンテナショップ「TuKuRu」などで新たな「元町らしさ」の創出へ。

奈良県奈良市

奈良市まちなか８商店街 …… 412

▶奈良市中心市街地活性化研究会

立地を活かしたまちあるきイベントで、地域の魅力をPR。正倉院にちなんだ付加価値の創出などでリピーターが増加中。

選定事例一覧

鳥取県倉吉市

倉吉銀座商店街 …… 414

▶倉吉銀座商店街振興組合

「倉吉銀座復興プロジェクト」や地域コンテンツの活用で「新しい倉吉」をPR。新規出店が増え、組合員数も５年で倍増！

岡山県倉敷市

倉敷本通り商店街 …… 416

▶倉敷本通り商店会

地域住民や行政と作り上げた「まちづくり協定」で地域の特性を活かした取組を推進。新たな顧客層の獲得に成功。

広島県福山市

とおり町ストリートガーデン …… 418

▶福山本通商店街振興組合

新たなコミュニティの場づくりと街区環境のリニューアルで商店街の再生に挑戦。空き店舗率の改善に成功。

広島県廿日市市

宮島口商店街 …… 420

▶宮島口商店会

「宮島への通過点」からの脱却を目指して“そぞろあるき”イベントでまちのイメージ変革を図る。

高知県高知市

京町・新京橋商店街 …… 422

▶京町・新京橋商店街振興組合

チャレンジショップ事業で空き店舗率の改善に成功。商店街が若者やボランティア団体など次世代を担う人材の活動の場に。

福岡県福岡市

新天町商店街 …… 424

▶新天町商店街商業協同組合

外国人観光客が急増する街で、消費を取り込むための環境を整備。回遊性の向上・売上増を目指す。

熊本県熊本市

サンロード新市街 …… 426

▶熊本市新市街商店街振興組合

「時間をあそぶ」をコンセプトに商店街で遊び空間・学びの場を提供。幅広い世代の認知度向上を図り商店街利用につなげる。

熊本県阿蘇市

阿蘇門前町商店街 …… 428

地域の魅力を発掘し、商店街の新たな魅力として PR。若者世代との役割分担で商店街活動も活発化。

大分県大分市

大分市府内五番街商店街 …… 430

▶大分市府内五番街商店街振興組合

30 代・40 代の若手役員が学生と連携した取組で商店街に新たな魅力を創出。商店街活動の担い手が増え、意見交換も活発に!

沖縄県北谷町

デポアイランド …… 432

▶デポアイランド通り会

異国文化を取り入れ独自の価値観を創造し、交流人口増を積極的に展開。日常と非日常が交差する感性創発型の街を目指す。

基本データ等の読み方

○○○○○○○○【商店街の通称】
(○○○○○○○○○○○○○○○)【商店街組織名】

○○○○○○【所在地】

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上　※1

ポイント　△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△
△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

基本データ

所在地	○○県○○市○○
人口	約○人（○市）
電話/FAX	xxx-xxx-xxxx/xxx-xxx-xxxx
URL	http://www.xxxxxxxx
会員数	○○名
店舗数	○○店舗（小売業○店、飲食業○店、サービス業○店、金融業○店、不動産業○店、医療サービス業○店、その他○店）
商店街の類型（※2）	○○○○型
主な客層（※3）	○○、○○／○歳代、○歳代

商店街概要

・・・・・・・

※1：取組の分類

・インバウンド…………新たな顧客として外国人観光客の取り込みを強化している商店街

・地域協働………………地元の地方公共団体等と連携した取組や、地域住民と連携した取組で地域の課題の解決に貢献できている商店街

・新陳代謝………………新たな人材の活躍、遊休資産の利活用等、新しい力により活性化できている商店街

・生産性向上……………時間やコストの削減、付加価値向上を行うことで生産性の向上に取り組めている商店街

※2：商店街の類型

・エリア価値向上型……まちの中心に立地し、まちににぎわいを生むことで、そのまちの価値を高める商店街

・生活支援型……………食料品や日用雑貨などを取り扱う店が中心で、地域に根ざし地域住民の生活を支える商店街

・観光型…………………国内外の観光客を主にターゲットとした商店街

※3：主な客層は、「①学生・若者、②サラリーマン、③主婦、④家族連れ（親子）、⑤高齢者、⑥国内観光客、⑦外国人観光客、⑧その他」の中から多い順に2つ、「①10歳代以下、②20歳代、③30歳代、④40歳代、⑤50歳代、⑥60歳代、⑦70歳代以上」の中から多い順に2つを挙げています。

函館朝市
（函館朝市協同組合連合会）
北海道函館市

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント

海産物の取扱いが多い市場がインバウンドに対応。
免税手続カウンターや検疫情報の提供などで消費需要の取り込みへ。

基本データ

所在地	北海道函館市若松町
人口	約 26 万人（函館市）
電話 /FAX	0138-22-7981 / 0138-22-7936
U R L	http://www.hakodate-asaichi.com/
会員数	142 名
店舗数	142 店舗(小売業 105 店､飲食業 36 店、その他 1 店)
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、外国人観光客 /50 歳代、60 歳代

商店街概要

函館朝市が立地する函館駅前・大門地区は、人口約 26 万人の函館市と、隣接通勤圏 2 市町（北斗市、七飯町）の人口約 7 万人を商圏として発展してきた。

函館朝市の歴史は昭和 20 年代に近郊農家が函館駅前で野菜を立ち売りしたことに始まり、昭和 31 年に現在地に移転。古くから「市民の台所」として親しまれ、昭和 62 年には市場内が結集し函館朝市協同組合連合会を設立した。函館の玄関口となる JR 函館駅に隣接していることから、観光客中心の来街構成となっており、近年は特に外国人観光客が増えている。平成 28 年 3 月の北海道新幹線開業も追い風となり来街者数はさらに増加傾向にある。

取組の背景

外国人観光客の取り込みで賑わい獲得

函館朝市では外国人観光客の来街が年々増え、海鮮丼を提供する食堂などの飲食店を中心に外国人観光客による売上が増加しているものの、買い物需要を把握するための情報収集や、来街者へのコンシェルジュ機能（商品説明など）の整備が十分には行えていなかった。

そのため、外国人観光客の中でも近年増加の著しいアジア圏からの観光客への販路拡大にあたり、何がネックとなっているかを知り、商店街として取り組むべき課題を洗い出すため、平成 28 年 2 月に北海道運輸局と連携してアンケート調査を実施。その結果、「多言語での案内サービス」、「免税対応」、「クレジットカード等の対応」､「検疫情報の提供」及び「海外宅配サービス」などが課題として抽出された。

函館朝市としては、国内観光客だけでなく外国人観光客も積極的に取り込むことで相乗的に賑わいが生まれると考え、これらの課題に応える取組を検討することとした。

取組の内容

海産物の販路拡大に向けた様々な取組を実施

函館朝市では、多言語による案内サービス、免税手続及び海外宅配サービスを提供するため、これらの機能を網羅した総合インフォメーションカウンターを設置するとともに、利用可能なクレジットカードと検疫などの情報を提供し、外国人観光客がより快適に買い物することができる環境整備が必要と考えた。

そこで、「函館朝市」を特定商業施設とする消費税の承認免税手続事業者として免税手続カウンターを兼ねた総合インフォメーションカウンターを平成 28 年 9 月に設置。（一財）北海道国際交流センターから派遣された英語や中国語を話せるスタッフを配置することで、買物案内や免税手続などをワンストップで行うほか、併設した日本郵便のカウンターにおいて免税手続を終えた商品を母国に国際スピード便（EMS）で発送できるようにした。

免税手続カウンターを兼ねた総合インフォメーションカウンター

また、各国地域の検疫を通過できる海産物の周知に関しては、近年特に来街が多い台湾と香港の検疫

情報をチラシにして店舗に配布するとともに、自国への持ち帰りの可否がわかるシールを作成し対象商品に貼ることとした。クレジットカードの周知についても、利用可能なカードのシール・ステッカーを店舗の前面に貼るよう各店舗に促した。

検疫情報のチラシ

発送や持ち帰りが可能なことを示すシール

さらに、外国人観光客は訪日前にガイドブックやインターネットで情報収集したうえで訪問先を決めていることが多いため、香港・台湾・マカオ・シンガポールの訪日ガイドブックに総合インフォメーションカウンターの広告を掲載するとともに、多言語のスマートフォンサイトを作成し、訪日前の外国人に対しても情報発信を強化した。これらの取組により、函館朝市の中で最も取扱い量が多い海産物について、外国人観光客への販路拡大に資する環境を整えた。

取組の成果

時期に合わせてスタッフの増員も

当初３店舗から始まった手続委託型消費税免税店は平成 28 年 11 月現在 22 店舗になり、平成 28 年 12 月には総合インフォメーションカウンターをより利便性の高い場所に移転した。

また、免税制度そのものや、外国人にまだなじみのない商品・調理法についても周知が必要と考え、平成 28 年度には北海道運輸局と協働して紹介 POP と販売員向けに海外の食習慣や消費行動、簡単な外国語の接客フレーズを紹介するマニュアルを作成した。

各店舗に配布して販売促進と接客スキルの向上に努めている。なかには、独自に呼びかけや商品説明を工夫して売上増につなげている店舗もある。

さらに、春節および国慶節の時期には中華系の観光客が多く訪れることから、期間中は中国語を話せるスタッフを増員して買い物や免税手続きのサポートを強化するとともに、EMS についても函館朝市が差額を負担して特別料金を設定し、利便性向上と消費拡大につなげている。こうした取組の結果、平成 29 年 10 月には、国土交通省が推進する「手ぶら観光」の認定を受けた。

実施体制

総合インフォメーションカウンターの設置にあたっては国の補助事業を活用し、運営は免税手続きの手数料収入と函館朝市協同組合連合会の予算でまかなっている。同事業で作成した多言語のスマートフォンサイトでは、免税手続きやカウンターの場所、免税店、持ち帰りが可能な商品、配送手続きについて紹介しているほか、函館朝市が行うキャンペーン情報も随時更新し、外国人観光客への広報に引き続き力を入れている。

このほか、市の商店街に対する交付金等を活用しながら、賑わい創出事業や情報発信等を行っている。

キーパーソンからのコメント

函館朝市協同組合会
理事長　井上 敏廣

利便性の更なる向上

函館は、北海道新幹線の開業効果の継続に加え、タイのＬＣＣ就航やクルーズ船の街中埠頭への寄港、駅前地区でのホテルや商業施設の建設ラッシュと、インバウンド需要にとって今後ますます追い風となる環境下にあります。

函館朝市では、平成29年10月からは、多くの要望を受け、12通貨に対応した「外貨両替機」を導入しました。海外の旅行客が朝市での買い物や食事をより楽しんでいただける環境整備に努めております。

多様な客層の受入

平成 29 年４月から、新たな取組として、地域の高齢者の方を中心に朝市内での買い物によってリハビリ効果を高める「おでかけリハビリ」を北海道で初めてスタートさせました。

近年の朝市の客層はインバウンドをはじめとする「観光客」が主流ですが、朝市は元来「市民の台所」として栄えた市場であり、「地元客」に対しても、気軽に利用でき、親しみを持って頂ける市場づくりの再構築を目指しています。

小樽堺町通り商店街
（小樽堺町通り商店街振興組合）

北海道小樽市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

毎月開催する「理事・会員懇談会」で様々な業種・立場の意見を集約。観光案内所の整備などで外国人観光客も楽しめる街を目指す。

基本データ

所在地	北海道小樽市堺町
人口	約 12 万人（小樽市）
電話/FAX	0134-27-1133 / 0134-22-0477
URL	http://otaru-sakaimachi.com/
会員数	57 名
店舗数	86 店舗（小売業 61 店、飲食業 22 店、不動産業 1 店、その他 2 店）
商店街の類型	観光型
主な客層	外国人観光客、国内観光客/30 歳代、20 歳代

商店街概要

小樽堺町通りは、小樽運河からほど近く、小樽駅から徒歩 15 分程度の距離にある。約 900m の街区に約 90 店舗が並んでいる。昭和初期には問屋街だったため、木骨石造りの倉庫を活用した店舗（ガラス製造小売業、菓子製造小売業、海産物店、土産物店、飲食店）が軒を連ねている。

昭和 40 年代の「小樽運河論争」を機に、歴史的建造物を観光資源として見直したことで、観光都市として脚光を浴びるようになった。しかし平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の影響で、観光客が激減。有志の集まり＝任意団体の活動に限界を感じ、平成 24 年に法人化。個から面への活動展開と観光客へのおもてなしを組織をあげて行っている。

取組の背景

商店街振興組合設立に際して明確なビジョン

平成 23 年の東日本大震災後、観光客が激減したことを受け、対象地区内の全店舗に対して調査を実施した。観光客のニーズ、自店の状況、歴史的資源等の活用、情報発信の状況、販売戦略等を調査した結果、課題として、次の 3 点が浮かび上がった。

①ゾーニングの面から、現在の歴史的資源の活用、周辺地域の資源の活用、通りの環境改善などの問題。

②インバウンドとの関連性の面から、歴史的資源に関連する情報発信、地域の特産品・素材の活用、情報発信の在り方、土産品開発などの問題。

③ネットワークの面から、堺町地区は中核的組織がなく、行政や地域の諸団体との連携が不足しているという問題。

これらの課題解決に向け、新たな組織体制のもと、個々の店舗が個別にブランドイメージを構築するのではなく、堺町全体として推進する方向へと転換することを決定。「小樽のおもてなし」「誰もが楽しめる商店街」「安心・安全」をビジョンとして掲げ、インバウンド客に幅広く対応し、併せて地域住民とのコミュニケーションが取れる堺町を目指した。

取組の内容

観光案内所の設置等で外国人も楽しめる街へ

組合設立後まもなく、それまで隔月で実施してしていた理事会のほかに毎月「理事・会員懇談会」を実施するようになった。

この方式が会員（従業員）同士の交流の場づくりへとつながっており、様々な業種の立場から意見が出るなど、堺町通りの独自性を生み出す結果となっている。

この体制による議論の結果、課題①に対しては歴史的建造物の保存の必要性が一層浸透し、街区内で未活用だった建物の価値が見直され、寿司店、飲食店、喫茶店へと再生を遂げた。日本の伝統的な街並みが外国人観光客にも人気である。また、外国人観光客の受入環境整備として、街区全てをカバーするフリー Wi-Fi を設置した。

次に、課題②に対しては、商店街マップを B5 判カラー 50 ページ仕立てで作成。加盟店全ての紹介にとどまらず、「イケメン図鑑」として店の従業員を紹介した。また、これらの基本情報をもとにホームページを立ち上げ、さらなる情報発信を実施。改良・更新を繰り返し、現在は外国人観光客向けに外国語表記（英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字））も掲載している。

また、観光客が道に迷わないよう、堺町通りの街路灯 70 本にそれぞれの店舗番号を掲示。さらに、平成 26 年には「観光案内所」を独自に開設した。案内所には英語、韓国語、中国語等を話せるスタッフが常駐。観光案内所業務だけでなく、加盟店からのヘルプ要請を受けて個別対応も行うなど、外国人

観光客への接客効果を発揮している。

現在は、個人旅行客からメール等で店舗等の問い合わせや、旅行会社からツアー時の受入れ可能店舗紹介要請などもあり、街並みの魅力と情報発信による広がりが、多くの観光客に定着してきている。

また課題③については、組合としてのイベント「小樽堺町ゆかた風鈴まつり」「ハロウィン」「おたる雪あかりの路イベント」を充実させるとともに各団体との連携を図ったことで、小樽市民も気軽に楽しめる企画として好評で、年々来場者が増加している。

楽しみマップ・イケメン図鑑

観光案内所

小樽堺町ゆかた風鈴まつり（風鈴が並ぶ街区、ステージ上はゆかたコンテスト）

取組の成果

観光客を飽きさせないための知恵

当商店街では、小樽運河や近隣の観光バスの駐車場を起点に観光客の動線を把握するとともに来街者の意向を集約しており、ニーズに合わせて情報の更新などを行っている。

また、Wi-Fi 接続画面からお得なクーポンを取り出せる仕組みを構築し、さらなる消費喚起に努めている。利用客の言語状況を把握し観光案内所スタッフへ共有したり加盟店舗の商品 POP 等へ反映させるなど、各人・各個店でも工夫を凝らしている。

また加盟店舗の主力商品を出し合いスイーツ系の同業種による商品の品評「いちおしソフト選手権」といった新たな企画を発案するなど、企画・実施・検証・改善を常に図り観光客を飽きさせない努力を行っている。

実施体制

組合設立当初から毎月開催している「理事・会員懇談会」では、加盟店の従業員など、毎回約 30 人前後が商店街活動について活発な議論を行っている。組合の情報共有は、三役、理事会、青年部、組合員に万遍なく行き渡っており、特にイベントの運営にあたっては従業員（若手）を中心とする強固な体制を構築している。

また、広報においては、専務理事を中心に各種メディアへの対応や個店の照会について一元的に情報を集約し広く PR している。

観光案内所の開設には市の補助を一部活用。スタッフは外国人観光客に対応するため数カ国語をマスターしている専門的人材を登用。また、スタッフは商店街の事務局も担っており、会員とのパイプ役としての機能を果たしている。今後も継続雇用していくため自主財源の確保を常に念頭に置き様々な事業展開を図っている。

キーパーソンからのコメント

小樽堺町通り商店街振興組合
理事長　久末 智章

小樽堺町通り商店街振興組合
専務理事　山本 一彦

誰もが楽しめる「小樽のおもてなし」を目指して

地方の商店街が疲弊・衰退をしていく傾向にあるなかで、当商店街は平成 24 年に設立いたしました。今後も小樽観光をしっかりと支えることができる環境整備を行い、当地を訪れる皆様に対し「小樽のおもてなし」ができるよう取り組んでまいります。

そして「誰もが楽しめる商店街」であることを全国はもとより海外に発信・PR し、「安心・安全」をモットーに商店街の活性化につなげていきたいと考えております。

物観光から人観光へ

インバウンド対応等日々刻々と変化する状況の中で、常にアンテナを張り巡らしニーズに応えていかなければなりません。理事・会員懇談会では、様々な業種の会員からアイデアが出され、店主とスタッフ皆で目標を決め実行する。誰もが主体的に関われるこの仕組みが、強固な組織への原動力となっています。小樽の弱点ともいえる「通過型の観光」をいかに滞在型や体験型観光へとシフトしていくかを考え、常に危機感を持ち魅力ある堺町通りを目指してまいります。

野幌商店街
（野幌商店街振興組合）

北海道江別市

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント

地場企業や NPO 法人と連携し、新たなコミュニティの場を構築。「八丁目プラザのっぽ」を中心に人が集うまちへ。

基本データ

所在地	北海道江別市野幌町
人口	約 12 万人（江別市）
電話 /FAX	011-375-1724 / 011-375-1724
URL	http://nopporo-s.com/
会員数	26 名
店舗数	34 店舗（小売業 10 店、飲食業 13 店、サービス業 4 店、金融業 1 店、不動産業 4 店、医療サービス業 2 店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	主婦、高齢者 /60 歳代、50 歳代

商店街概要

野幌商店街は、札幌市に隣接する江別市の中央部に位置し、JR 野幌駅から道道「8 丁目通り」沿いの約 350m に形成されている。周辺には公民館、病院、金融機関があり、地域に根差した商店街として近隣住民の生活基盤を支えてきたが、近年は周辺への相次ぐ大型複合商業施設の出店により、商店街としての求心力は低下しつつあった。一方で、市内には札幌学院大学・北海道情報大学・酪農学園大学・北翔大学の 4 大学があり、学生の来訪は多い。また、江別市が「江別の顔づくり事業」として野幌駅周辺で鉄道高架、区画整理、道道拡幅工事を進めており、商店街再生の環境が整いつつあるタイミングでもある。

取組の背景

道路拡幅工事をきっかけに商店街のあり方を検討

平成 21 年頃、道路拡幅工事の決定に伴い商店街のコミュニティ施設や地産地消をテーマにした軽食スペース等が除却対象となった。商店街ではこれを機に今後のあり方について検討を始め、複数年にわたって調査・検討会議を実施。平成 27 年度にアンケート調査とヒアリング調査を行ったところ、①日中利用が可能なレストラン・カフェ、②多世代・多様な人々が交流するコミュニティスペース、③地場産品などを販売する場の 3 つのニーズが抽出された。

この結果を踏まえ、3つのニーズを満たし、かつ、商店街が目指す、地域に根ざした「人と環境にやさしい、安全で安心なまち、ぶらぶら歩きが楽しい発見のあるまち」を実現するための事業の実施が始まった。

取組の内容

「八丁目プラザのっぽ」で新たな交流が誕生

ニーズを満たす地域交流の拠点として、3 つの施設が入る「八丁目プラザのっぽ」を平成 28 年 12 月に整備した。

①日中利用が可能なレストラン・カフェへのニーズに対しては、全国的にも知名度のある（株）町村農場と、同じく地元の人気フレンチレストラン「シェ・キノ」がコラボしたレストラン「カフェ＆デリ マチノキ」を誘致。（株）町村農場はレストラン分野には初進出だったため、出店準備に時間がかかったものの、施設のオープンと同時に開店を迎えることができ、これまでにない地域協働の形が実現した。

「八丁目プラザのっぽ」外観

次に、②多世代・多様な人々が交流するコミュニティスペースについてだが、商店街では、平成 12 年から地域交流活動の拠点として空き店舗を活用した誰でも利用できるコミュニティスペース「ほっとワールドのっぽ」を整備・運営してきた。サークル活動や各種講座、学生を中心としたスタッフによる小学生との世代間交流の場などとして地域住民に広く利用されていたが、市が進める道路拡幅工事により立ち退きとなったため、「八丁目プラザのっぽ」内にコミュニティスペースを再整備し、交流の場を復活させた。

また、商店街では、障がい者の就労を支援する地元の NPO 法人に対し、障がい者の活動の場や健常

者との交流の場の創出と、地元の安全な農産物、名産品の発掘・紹介の機会創出の場として、街区内の空き店舗を平成 18 年から「菓子工房 笑くぼ」として提供していた。同店も道路拡幅工事に伴い商店街の外に一旦移転したが、移転先の作業場が手狭になったことや、③地場産品などを販売する場へのニーズに応えるため、作業場を併設した、地元特産の小麦を使ったクッキーやパン、ケーキ等の製造・販売を行う施設を設けた。

コミュニティスペースでのサークル活動の様子

広くなった「菓子工房　笑くぼ」の作業場

取組の成果

地域の中心として様々な人が集う場所に

「カフェ＆デリ マチノキ」は想定どおり主婦層を中心に賑わっており、さらなる集客を狙って接客技術の向上やメニューの改良に努めている。

コミュニティスペースは、従来の利用者に加え、健康体操講座等で定期的に利用されているが、前身施設の閉所から相当の期間が経過しているため、改めて存在の周知が必要と考え地域新聞などで広報を行っている。また、夜間利用を増やすため、学生向け料金の設定も検討している。

地元の NPO 法人による地場産品販売の「菓子工房 笑くぼ」は、すでにここの商品のファンもいるほどで、さらに市内有名菓子店の売れ筋商品の販売を始めたところ、来店者数が倍増した。

以上の効果もあり、施設全体の来訪者数は月平均約 2,000 人を維持し、本施設を中心に半径 400m 圏内（気軽に歩いて買い物に行ける距離）の人口が約 2,900 人であることを考えると、すでに地域の中心として機能し出していると考えられる。

実施体制

施設整備にあたっては、国や市の補助を活用したほか、商店街が誘致した（株）町村農場に対して市から内装費及び家賃の一部について補助を受けている。

また、野幌駅周辺整備にかかる調整を目的に市が配置したコーディネーターが本事業でも事務・連絡調整などで大きく貢献した。

運営については、土地所有者に対して丁寧な説明を行うことで賃借料を下げてもらい、ランニングコストを抑えて自立的かつ継続的な運営に努めている。

従来から商店街が実施してきたまちづくりイベント事業（ハロウィン）や地域の夏祭り等とも連携し、当施設を活用して交流事業を行いながらさらなる地域協働を図っていく。

キーパーソンからのコメント

野幌商店街振興組合
理事長　梶野 雅裕

江別の顔づくり事業と商店街の有り方

野幌商店街は平成 7 年に江別の顔づくり事業が決まって以来、商店街の有り方を模索してきました。

特に、平成 17 年に整備計画で商店街の多くの建物が建て替わることがわかってからは、商店街の存続に向け、地権者や地域住民とそのあり方を検討しました。その結果、地域のコミュニティの中心機能を維持・拡大していきたいと考え、平成 21 年に野幌駅周辺地区活性化計画を策定しております。

新たなコミュニティの場として

平成 27 年に行った調査事業の結果は過去の調査結果と同じ傾向であったことから、本事業は野幌駅周辺地区活性化計画に基づき、地域ニーズを満たすべく商店街としてコミュニティ機能を拡充することとし、さらに地域資源の活用と商業機能を併せ持つ地場企業の協力を得て実現することができました。

これからは新たに地域食堂や学習支援などを実施し、コミュニティの中心として地域とともに発展していきたいと考えております。

宮古市中央通商店街
（宮古市中央通商店街振興組合）

岩手県宮古市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**商店街の女性グループや地元ボランティアによる「花香る散策路」事業で地域コミュニティが深化。取組を通して地域の防災意識も向上。**

基本データ

所在地	岩手県宮古市向町
人口	約５万人（宮古市）
電話/FAX	0193-63-5635 / 0193-63-5635
会員数	40 名
店舗数	42 店舗（小売業 20 店、飲食業６店、サービス業７店、金融業１店、不動産業４店、その他４店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	高齢者、主婦/60 歳代、70 歳代以上

商店街概要

宮古駅から市役所に向かう 1km ほどにある宮古市中央通商店街。国道 106 号線が整備され、近い将来盛岡までのアクセスが大幅に改善される予定だが、消費流入以上に流出の懸念がある。一方で、平成 30 年６月には宮古と北海道室蘭市とのフェリー定期便が就航予定で、商店街への観光客増加が見込まれている。

市の人口は減少しているが、世帯数は増加しており、商店街内及びその周辺に災害公営住宅や新築アパートが竣工している。しかし、商店街に隣接する市役所庁舎が平成 30 年度に宮古駅前に移転することが決定しており、移転後の導線を含めた影響が推測できない状況にある。

取組の背景

災害の復旧支援で交流が広がった

宮古市中央通商店街は、老舗や人気店のほか、銀行や FC チェーンも比較的多い商店街であった。平成 23 年３月に発生した東日本大震災を経て現在は、災害公営住宅や食品スーパーのオープンなどによって空き店舗は減少、通行量も回復傾向にあるが、空き地が増え、商店街としての連続性を保つことが難しくなりつつあった。

また、平成 28 年８月下旬に発生した台風 10 号で商店街は再び水没し、甚大な被害を被った。

このような度重なる災害にも負けず、商店街では、女性組合員を中心に朝会議などに取り組み、様々なアイデアを活発に提案している。また、大津波や台風災害の際に市内外から復旧の支援を受けたことで、様々な交流も広がりつつあった。

取組の内容

「花香る散策路」で新たなコミュニティ形成

災害からの復活活動として平成 27 年度から再び注力している「花香る散策路」事業は、塩害により一時は壊滅状態であった植栽を商店街の女性グループが中心となって地元ボランティアらとともに復旧する事業である。

地元ボランティアは「植栽サポーター」として活動し、街区にできた復興住宅の新住民と旧住民との交流を図るためのセミナーなども開催している。

植栽活動の様子

さらに、平成 29 年度は、これまでの復興活動からさらなる発展に向かうため、災害からの復旧復興過程で培われた絆や防災意識をさらに深化させるとともに、賑わいも醸成させることを目的に、花の香りがするアロマキャンドル・ボタニカルキャンドルを市民と一緒にワークショップ形式で製作。

これらのキャンドルを「キャンドルストリート」として冬枯れ時の日没後に灯すことで、常時花の香りに包まれた「花香る散策路」となり、商店街の認知度向上につながった。また、この活動では、植栽活動で育てたラベンダーを乾燥させたドライフラワーを材料とすることで、キャンドルに愛着を持ってもらい、発災時における停電の際に欠かせない防災グッズとしての活用と防災意識の啓発にもつなげた。

これらの取組により、震災前よりも商店街と地域住民とのコミュニティが深化しており、商店街を軸とした新たな地域コミュニティが形成されつつある。

キャンドルづくりワークショップ

キャンドルストリート

取組の成果

キャンドルストリートを毎年恒例の行事に

キャンドルづくりなどのワークショップでは、参加人数の目標を 100 名としていたところ、約 250 名の参加を得た。終了後のヒアリング調査でも、「今後も継続してほしい」「子どもと一緒に参加できたことに意義があった」などと高評価だ。

また、この取組を通して、組合員は商店街活動の周知の重要性を認識。現在は、SNS で告知をするなど広報活動にも力を入れるようになった。目標としていたフォロワー数（300 名）も達成した（平成 29 年 11 月 16 日時点）。

「キャンドルストリート」は、3 日間、各日 400 個ずつ点灯したが、告知効果もあり若年層など新たな客層の獲得につながった。開催中は、来場者が写真撮影をする際の安全を強化するため、組合員が毎回検討しながらレイアウトを変更していくなど工夫を重ねた。

商店街としては、毎年恒例の行事にしたいと考えており、今回のノウハウを活かしながら、無理なく持続していくため、希望者へのキャンドル販売を開始するなどの検討が進められている。

実施体制

「花香る散策路」事業の実行主体は、組合内に設置した「絆と安全・中央通四季折々プロジェクトチーム」。全体統括は理事長の黒田氏で、チームリーダーの専務理事佐藤氏をはじめ、事務局、キャンドルづくりリーダーのほか、チームメンバー 6 名の計 10 名から構成されている。

さらに、植栽サポーター（10 名）のほか、市や周辺自治会等とも協力体制を構築しながら事業を推進している。

キーパーソンからのコメント

宮古市中央通商店街振興組合
理事長　黒田 豊（左上）
専務理事　佐藤 功（右上）
女性グループみずき会代表
吉田 育子（左下）
事務局　坂本 智子（右下）

災害を乗り越えて

近年は不景気もあり商店街の活気もなく低迷期にありましたが、それに追い打ちをかけたのが平成 23 年の東日本大震災でした。

多くの店舗が解体され、他の地区へ移転した店もありました。

このままでは商店街活動もできないと一旦は解散も考えましたが、株式会社全国商店街支援センターのご支援、ご指導を受け組合を存続することに。そこで立ち上がったのが女性たちでした。

市民の皆様と共に

震災後、生業も回復しない中、全国からの支援で震災前も整備していた植栽を復活することができ、それをきっかけに花を前面に押し出した商店街作りを始めました。市民協働で植栽活動をしたり咲いた花を摘んでポプリにし皆様にお分けしたり、ポプリを入れたキャンドルを作ったり。お客様と共に楽しめる街づくりを心掛けました。

今では、若者も集う街になりつつあります。これからも地域と共に歩んでいきたいと思います。

七日町商店街
（七日町商店街振興組合）

山形県山形市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

NPO 法人やまちづくり会社と連携した拠点施設を整備。
まちの機能アップを図り、地域住民のニーズに応える商店街へ！

基本データ

所在地	山形県山形市七日町
人口	約 25 万人（山形市）
電話 /FAX	023-631-6368 / 023-624-9559
URL	http://www.nanokamachi.com
会員数	82 名
店舗数	137 店舗（小売業 49 店、飲食業 21 店、サービス業 27 店、金融業 2 店、不動産業 27 店、医療サービス業 3 店、その他 8 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、サラリーマン /50 歳代、60 歳代

商店街概要

山形駅より徒歩 10 分圏内に位置する全長約 300m の商店街で昭和 39 年に設立。地元百貨店をはじめ、地元の有力店舗が集まっており、集積率・集客力・販売額ともに県内随一の広域型商店街である。

エリア内にはイベント会場にもなる「ほっとなる広場公園」のほか、近接して市役所、市立病院、中央公民館、県民会館などの公共施設やオフィス等が多く立地し、昼間人口は多い。近年は高層マンション建設が進み、夜間人口も増加傾向。

また、商店街保有の自走式立体駐車場の財源をもとに、来街者の利便性確保と賑わい創出のため、山形七日町まちづくり（株）と連携し、多様な自主事業を積極的に展開している。

取組の背景

商店街へのニーズ調査で効果的な事業展開

近年、郊外型ショッピングセンターの出店やネット通販の普及等により、商店街の売上は厳しい環境にある中、継続性のある取組や、地域コミュニティの担い手として市民活動を支援する機能や施設の整備を求める声が多く見受けられるようになっていた。

七日町商店街では、住民のニーズを把握し、より効果的な事業を展開するため、平成 27 年度に住民や商店主に対してアンケート調査等を実施した。

その結果、①子育て支援施設、②観光案内所（店舗やイベントなどの情報発信）、③アンテナショップ、④利便性の高い駐車場のニーズが高かった。

この結果を踏まえ、商店街活性化事業計画の認定を受け、「商人（あきんど）のチャレンジを支援し、利用者のアメニティ向上の取組と多様な交流の拠点を整備し、情報発信を通じて東北の商店街を先導する」という商店街の将来ビジョンの実現に向けた取組を開始することとなった。

商店街の様子

取組の内容

新たな交流拠点の整備でまちの機能アップ

ビジョンを具現化するための事業として、平成 29 年 4 月に子育て支援施設、観光案内所（街なか案内所）、地場産品のアンテナショップ、コミュニティカフェを併設し、商店街イベント、各種展示会等の利用目的に合わせ、降雪時にも使用できる多用途型の交流拠点施設「N-GATE NANOKAMACHI」を整備した。

取組を効果的・効率的に進めていくため、子育て支援施設は、山形市内で公的施設を含む多くの子育て支援施設等を運営する「NPO 法人やまがた育児サークルランド」が運営し、観光案内所や地場産品のアンテナショップ、商店街イベントにおいては、七日町エリアのまちづくり会社である「山形七日町まちづくり株式会社」が運営している。確かな事業ノウハウが蓄積された団体が運営することで、利用者のニーズに的確に対応できる体制を構築している。

その他にも、コミュニティカフェや、新たなイベント企画、グルメなどを SNS で積極的に発信。ワクワクする期待感を常に発信する「交流ハブ·七日町」を形成していくことで、ヒト、モノ、情報の交流が促進され、多様な交流拠点として七日町から新たな価値や提案を発信することができるようになった。

また、七日町及び周辺地域では、本事業以外にも、「中心市街地活性化基本計画」に記載のある事業を含め、多くのハード・ソフトの事業が計画・実施さ

れている。

これら事業との連携を密にし、事業相互の効果的な運営に努めることで、街の新陳代謝を促進させ、商店街に新たに人を呼び込み、街の魅力の向上につながるよう努めている。

「N-GATE NANOKAMACHI」の外観

子育て支援施設の様子

取組の成果

滞留時間の延長・客単価の向上を目指す

新たな交流拠点の整備によって、商店街が商店街活性化事業計画の中で実現を目指している機能のうち、「利用者の利便性向上【アメニティ機能】」、「多様な交流拠点の整備【交流促進機能】」が適った。

現在は、これを受け、来街者の滞留時間の延長・客単価の向上を図っているところである。

オープン後の実績としては、子育て支援施設の総来館数は 20,767 人、併設するコミュニティカフェの利用者数は 3,865 人である（いずれも平成 29 年 10 月末現在）。

また、取組の効果を評価する指標としては、①歩行者通行量、②売上高、③地域ニーズの充足、④外国人観光客数の 4 つの指標を設定し、毎年計測のうえ効果を分析していくこととしている。

実施体制

七日町商店街は、専従職員が 3 名いることで事務局としての体制が整っている。事業実施主体として事業の進捗及び取得した財産の管理を行っているほか、行政等関係機関、周辺商店街との連携・調整も行っている。また、商店街が出資し設立した「山形七日町まちづくり株式会社」は、事業管理に関して必要なサポートを行うほか、地域のまちづくりや商業活性化、コミュニティ活動を通じて事業運営面をサポートしている。

多用途型の交流拠点施設の 1 階に整備された子育て支援施設では、市からの運営補助も活用しており、情報発信に関しても中心市街地活性化につながる事業として支援を得ていることで、市との連携も取れている。

キーパーソンからのコメント

七日町商店街振興組合
理事長　岩淵 正太郎（左）
事務長　下田 孝志（右）

覚悟を支える確かな実績

交流拠点施設の整備にあたって、組合内に複数の専門家を加えたプロジェクトチームを組織。事業環境を精査し、地域のニーズを捉えながら、覚悟を持って綿密に事業計画を進めてきました。

また、地域内で確かな実績を持ち経済的にも自立した 2 つの団体「NPO 法人やまがた育児サークルランド」と「山形七日町まちづくり株式会社」と構想段階から連携できたことが計画実現の大きなポイントでした。

自助・互助・公助

組合設立以来、行動指針として掲げているのが「自助・互助・公助」。まず自らの努力が第一。「採算性のないものに持続性なし」の厳しい現実に立ち向かい、常に自主財源を確保しながら、主体的に取り組む姿勢を一貫しています。組合事業で得られた収益は、街への還元（再投資）を積極的に行い、エリアマネジメントの観点を持ち、主体的かつ持続的な事業及び活動を行なっています。新たな拠点施設の誕生により、七日町は新しいステージへ。

大子町中心商店街
（大子町商店会）
茨城県大子町

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント

商店街の若手有志グループ「らっしゃい・でぇご隊」による昭和レトロの創出が商店街に新たな魅力を生む。

基本データ

所在地	茨城県久慈郡大子町大子
人口	約 1.8 万人（大子町）
電話 /FAX	0295-72-0176 / 0295-72-1483
会員数	35 名
店舗数	96 店舗（小売業 35 店、飲食業 22 店、サービス業 8 店、金融業 3 店、医療サービス業 7 店、その他 21 店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	高齢者、主婦 /50 歳代、70 歳代以上

商店街概要

大子町は茨城県北西端に位置する山間部の町である。豊かな自然に囲まれた大子町は、「奥久慈しゃも」や「奥久慈りんご」、「奥久慈茶」、「こんにゃく」、「米」、「常陸大黒」など特産品が豊富である。大子町中心商店街は、大子町の中心部に位置し、国指定登録有形文化財に登録された建造物が５棟あるなど、レトロで懐かしい雰囲気を有した商店街である。人口減少や高齢化が進む大子町では、商店街でも高齢化や後継者不足により閉店する店舗が増加しており、空き店舗対策や後継者の確保等が課題となっていたが、平成 19 年に商店街の若手有志が「らっしゃい・でぇご隊」を立ち上げ、活性化に向けた様々な事業に取り組んでいる。

取組の背景

「らっしゃい・でぇご隊」による活性化作戦

大子町中心商店街では、商圏としている地域の人口減少や大型店との競合といった問題に直面し、商店の減少、空き店舗の増加が課題となっていた。現在営業している店舗でも、商店の後継者の確保が困難となっており、商店主の高齢化や後継者不在による閉店も増えることが予想されていた。このような状況のなか商店街にもう一度活気を蘇らせようと、平成 17 年に商店主たちからなる大子町商工会中心市街地活性化委員会が発足し、２年間勉強会を実施してきた。その後、委員会が解散する際、引き続き商店街の活性化に向けて活動していこうと結成されたのが商店街の若手有志からなるグループ「らっしゃい・でぇご隊」だ。平成 19 年から「らっしゃい大子百円街」を継続して開催し、各種イベントにも参加。商店街の魅力発信に努めてきた。平成 25 年に、今後の商店街の活性化の方向性を決すべく、商店街の利用者を対象にアンケート調査を実施した。その結果、「大子町中心商店街は昭和レトロな雰囲気が楽しめるところ」との声が多く寄せられた。この結果を受け、「昭和レトロな雰囲気」という魅力を活用した活性化策に取り組むことを決定。また、大子町は県内有数の観光地でもあることから、「昭和レトロな雰囲気」を観光資源として観光客を新たな顧客として獲得することを目指すこととした。

取組の内容

昭和レトロを生み出す「大子デパート」

「らっしゃい・でぇご隊」では、「昭和のレトロな雰囲気を楽しめる商店街」を目指して、「大子デパート」プロジェクトに取り組んでいる。「大子デパート」という名称には、大子町中心商店街を、昭和のデパートのように、買い物を楽しむことができ、なおかつドキドキワクワクな体験もできる空間にすることで、「昭和のレトロな雰囲気を楽しめる商店街」にしたいという思いを込めた。

「大子デパート」プロジェクトは、①ノスタルジック演出事業、②たてものマップ制作事業、③ご当地グルメ事業、④もみじ植栽事業の４つで構成されている。

まず①は、店舗のファサードをレトロな外観に改装することで、「昭和のレトロな雰囲気」を演出するというものである。平成 30 年 1 月現在、7 軒が改装済み、2 軒が改装中だ。

ノスタルジック演出事業　改装前例

ノスタルジック演出事業　改装後例

②は、商店街のまちなみをマップ化し、特徴的な建物を紹介することで商店街に興味を持ってもらうのが狙いである。また、まちあるきイベントの「まちなかタイムトリップ」を開催する際にもこれを活

用し、リピーターの獲得に努めている。

たてものマップ

まちなかタイムトリップの様子

③は、大子の特産品を使用した商品を開発・販売するものである。現在、奥久慈しゃもを使った「しゃも玉やきそば」と奥久慈産のリンゴを使った「ぱいアップルスティック」の2品を開発･販売中だ。「ぱいアップルスティック」はまちあるき中に食べ歩きができる商品として開発した。

「しゃも玉焼きそば」と「ぱいアップルスティック」

④は、商店街に隣接する「永源寺（もみじ寺）」に毎年たくさんの人が訪れることを踏まえ、永源寺に訪れた人を商店街にまで誘引するためのきっかけづくりとして実施している。

さらに、これら「大子デパート」プロジェクトに取り組んでいるなかで、「もっと大子のことを知りたい」という声が多数あったことから、「らっしゃい・でぇご隊」では、新たに「大子商売（あきない）博物館」事業を実施。これは、商店街内に古写真や古道具を展示することで、大子町中心商店街の歴史や魅力を発信するという企画。展示会場には商店街内の空き店舗や営業店舗を利用することで、空き店舗の活用や営業店舗への誘客にもつながるよう工夫している。

取組の成果

新たな客層の獲得、個店の意識変化も

ノスタルジック演出事業で改装を行った店舗の売上は増加傾向。客層にも変化が見られ、レトロな雰囲気を求めてカメラを片手に商店街を散策する人が増加している。商店主にも意識の変化があり、住居内の空きスペースを「大子商売博物館」の展示スペースとして使用しても良いという人や、独自にレトロな改装を行う人も出てきている。また、レトロな建物を活用した新規出店が増加傾向にあり、新たな賑わいを創出している。

さらに、昨年度開催された茨城県北芸術祭では、大子町中心商店街もイベント会場となり、会期中、大子町に約１７万７千人が訪れた。今後、大子町中心商店街でも新たなアートイベントを実施する予定で、さらなる新たな客層の獲得が期待されている。

実施体制

「らっしゃい・でぇご隊」は商店街の店主を主として１０名がコアメンバーとなり活動を行っている。代表が事務を主に行い、その他のメンバーが商店街の各地区を担当する連絡員となって各商店と連携。イベント時にはメンバーが協力して開催準備、片付けを行い、当日のスタッフは地域おこし協力隊やボランティアスタッフを募集し対応している。広報は、大子町商工会にチラシ作成への協力、大子町役場にはイベント情報として役場ＨＰ、ＳＮＳへの掲載、観光協会や各施設においてはチラシの配布を協力してもらうなどの連携体制ができている。また、商工会からは勉強会での専門家の派遣も得ている。

今後は大子町役場と連携し空き店舗の活用も進めていく予定。地域おこし協力隊とも連携し、まちなかフォトスポットの作成も実施予定だ。

キーパーソンからのコメント

大子町商店会
らっしゃい・でぇご隊
隊長　小﨑 武広

現存するものを有効活用した商店街づくり

商工会や商店の方々の協力のもと、百円商店街や外部への出店等、大子の魅力、商店の魅力を知ってもらう為の活動を行ってきました。その中で気付かされたのが大子町中心商店街の魅力は「人」と「建物」からなるレトロな雰囲気だということ。調査してみると空き店舗の建物は大分傷んでおり、資料となる古写真等も高齢化により失われつつありました。「大子デパート」を通して古き良きものを護ることで、大子町の魅力の向上や新規出店などにもつながると考えています。

「大子デパート」の目指すもの

大子町は豊かな自然に囲まれ、また、関東一ともいわれる寒暖差のある地域です。

その厳しい環境の中で生産される「奥久慈しゃも」「奥久慈りんご」「奥久慈茶」「こんにゃく」「漆」などは品質も高く、おいしいものも豊富です。

レトロな雰囲気が楽しめ、大子のいいもの、魅力がたくさん詰まった「大子デパート」をつくっていきたいです。

「大子デパート」のロゴマーク

サンロード末広
（桐生市末広町商店街振興組合）

群馬県桐生市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**「安全で安心なコミュニティの場」を目指して防犯・防災の取組を強化。空き店舗の減少など商店街としての好循環が生まれる。**

基本データ

所在地	群馬県桐生市末広町
人口	約 11 万人（桐生市）
電話 /FAX	0277-47-3754 / 0277-47-3754
会員数	57 名
店舗数	66 店舗（小売業 25 店、飲食業 13 店、サービス業 14 店、金融業 1 店、医療サービス業 3 店、その他 10 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	家族連れ（親子）、学生・若者 /50 歳代、10 歳代以下

商店街概要

昭和 46 年に設立された桐生市末広町商店街は、JR 両毛線桐生駅前通りに位置し、桐生市中心商店街の一角を担っている。昭和 48 年から、市の都市計画事業による街路拡幅事業に併行して「商店街近代化造成事業」に取り組み、アーケード設置や来街者用駐車場の整備など、現在に続く街並み形成の基盤づくりを成した。共同事業面では、駐車場の管理・運営による安定した収益確保のもと、各種イベントを積極的に展開。また、「安全・安心のまちづくり」の理念を実現すべく、街灯の省エネ化や防犯カメラの設置のほか、防災・防犯関連のイベント開催など、ハード・ソフトの両面から活性化に取り組んでいる。

取組の背景

ニーズは「安全で安心なコミュニティの場」

シャッター街と化した商店街の衰退に歯止めをかけるための手段の一つとしてイベントがあるが、商店街関係者のみで企画したイベントは、開催当日こそ賑わうものの、終了後はもとの閑散とした姿に戻るということの繰り返しであった。

当商店街では、この状況を打開すべく、平成 22 年に懸賞付き公募企画「ガンバレ！末広！みんなの提言」を実施。商店街再生に向けた意見を広く募ったところ、幅広い年齢層から多様な意見が寄せられた。特に、「楽しく、安心・安全で開放的な商店街にする必要がある」との提言が、現在に至る商店街の在り方に大きなヒントを与えることとなった。

また、平成 26 年には、国の補助を活用し、商店街に対するニーズ調査を実施。住民の視点から地域商業のこれからを探ったところ、利用者のニーズは「便利に買い物できる場」よりも地域住民が気軽に交流できる「安全で安心なコミュニティの場」のほうが大きいことが判明した。

取組の内容

防犯・防災・復興支援などの役割を担う

この調査結果を踏まえ、商店街としては、積極的に地域住民の人間関係をサポートできる場を提供したいとの思いを強く抱いた。そのためには、街の安全・安心が何よりも重要であり、これを組合理念として、その実現に向けた様々な取組を進めていく必要があると考えた。

まずは、商店街が「安全·安心なコミュニティの場」であるとのイメージを普及させるべく、従来より行っていた商店街パトロールの規模を拡大する形でイベントを実施。末広町通りを歩行者天国として開催した「G-FIVE ロード　防犯防災イベント」では、消防・警察・行政との連携のもと、消防車やパトカーへの体験乗車を通じて防犯・防災の重要性を学ぶことができるなど、親子で楽しめるイベントとなっている。

G-FIVE ロード
防犯防災イベントチラシ

G-FIVE ロード
防犯防災イベント

また、アーケードの電灯のうち、非会員店舗や空き店舗部分の電気料金を組合で負担し、毎日午後 11 時まで点灯させることで、明るく安心して歩ける

商店街の実現に努めている。この取組の結果、地域内の学校では塾や部活の帰り道には末広町通りの街路を利用するよう推奨されるまでになっている。

他にも、地元高校生や地域ボランティアサークルと連携した復興支援イベント「絆フェア」、「清掃活動で復興支援」では、陸前高田の特産品を利用したコラボレーション食品などを販売する場所の提供、絆フェアで使用できる補助券の提供などを行っている。

午後11時まで点灯しているアーケード

清掃活動で復興支援

また、平成23年には東日本大震災がきっかけとなって組合事務所を商店街中心部へ移転。平常時は地域住民の交流場所として開放しているが、非常時には救護施設として利用できるようにと考え、飲料水・缶パンの備蓄や非常灯の設置を進めてきた。そのほか、組合事務所前に設置した自動販売機の売上の一部を犯罪被害者支援センターに寄付するなど、地域住民が望んでいる安全・安心を基本とした街づくりの実現に向けて様々な試みを行っている。

取組の成果

防犯・防災を軸にしながら飽きられない工夫

商店街で実施するイベントは、一過性のものではなく継続開催できることを念頭に置いており、常に地域住民側の目線で少しづつ趣向を変えながら企画・立案している。一例として、「G-FIVEロード　防犯防災イベント」については、中心テーマである防犯・防災企画は維持しつつも、動物との触れ合いやオリンピックをモチーフとした企画など関連イベントに工夫を凝らし、来場者に飽きられないよう心掛けている。その結果、来場者数は年々増加傾向にあり、平成29年の第11回開催では2万人の来場を得た。

さらに、イベントを通じた住民との交流から貴重な意見が得られることもある。平成20年には参加者から寄せられた「空き店舗のシャッターに落書きが多くて不快」との指摘を受けて落書きの消去、不要物撤去、路上清掃を実施。街区の清潔感を取り戻すことで、当商店街の治安の良さを一層高めることにつなげた。

また、このような取組の結果空き店舗数も徐々に減少しつつあるなど、好循環が生まれている。

実施体制

組合執行部においては、女性役員を積極的に登用し、女性ならではの感性を生かした企画を導入することでイベントに新たな風を吹かせている。

また、市や商工会議所、警察や消防との密接な連携体制はもちろん、イベントの開催時には、隣接する商店街関係者のほか、地元大学生や高校生などからも積極的な協力が得られており、商店街事業への参画を通じて商店街をより身近に感じてもらえる雰囲気を醸成している。

財源確保の面では、空き店舗への新規出店による組合員の拡大を端緒に、来街者数の増加による駐車場利用率が向上しており、駐車場の管理・運営業務を通じた安定収入が見込める状況にある。その他、国の補助を活用して設置した映像コンテンツカフェの運営も自主財源の確保に貢献している。

キーパーソンからのコメント

桐生市末広町
商店街振興組合
理事長　今川 守

桐生市末広町
商店街振興組合
専務理事　中村 昌也

イベントを通じて仲間意識を

以前のイベントは商店街店主を中心に運営していましたが、経済情勢の悪化に伴い参加店舗が減り、規模の縮小で対応したものの開催が危ぶまれる状況にまで陥ってしまいました。そこで、一商店街だけでなく行政や警察等々とタッグを組んで開催したところ、次第に参加店舗の輪が広がっていきました。

現在ではボランティアグループやボーイスカウト等も加わり、街全体でイベントを盛り上げようとする仲間意識が生まれています。

安心安全の商店街へ

防犯カメラの設置など、安心安全のまちづくりを行ってきた中で得た市民からの提言「楽しく、安心・安全で開放的な商店街」は商店街のコンセプトであり、今後は更に強化していきます。

また、安心・安全＝子どもへの取組が重要と考え、新1年生・新園児が歩くレッドカーペットや真夏の雪遊びなど、四季折々のイベントを通じて、将来桐生のまちを担う子どもとその家族が安心して歩ける安全で楽しい商店街にしていきたいと思っています。

中野ブロードウェイ
（中野ブロードウェイ商店街振興組合）

東京都中野区

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**SNS 等を用いた情報発信の強化や、来街者に対する案内の多言語化、免税対応等を行い、増加する外国人観光客のサポートを充実。**

基本データ

所在地	東京都中野区中野
人口	約 33 万人（中野区）
電話 /FAX	03-3388-7004 / 03-3388-7057
URL	http://nakano-broadway.com/
会員数	175 名
店舗数	267 店舗（小売業 198 店、飲食業 34 店、サービス業 9 店、不動産業 3 店、医療サービス業 23 店）
商店街の類型	観光型
主な客層	外国人観光客、学生・若者 /20 歳代、30 歳代

商店街概要

昭和 41 年、高度経済成長を背景に、日本初のショッピングコンプレックス（商業住宅複合施設）として開業した中野ブロードウェイは、施設全体が分譲形式の区分所有だったため、地域の自治会を前身とした任意の商店街組織として活動を開始。開業時に約 400 あった店舗は、経済成長の減速とともに半数近くに減少したが、昭和 55 年の「まんだらけ」オープンをきっかけに、サブカルチャーの発信地として注目を集めた。平成 19 年に商店街組振興組合として法人化し、現在は、サブカル志向のマニア向け店舗と地域密着型店舗が混在する特異な商店街として、外国人観光客にも人気のスポットとなっている。

取組の背景

世界が注目するサブカルチャーの発信地へ

開業当初の集客力に陰りが見え始めた中野ブロードウェイでは、様々な対応策が試みられたが、分譲形式の小規模店舗の集合体という特殊な成り立ちから、商店街としてのイメージ統一が図りきれなかった。空き店舗が目立つようになった昭和 55 年、漫画専門古書店「まんだらけ」が出店、これをきっかけに店舗業態の転換が偶発的に進み、現在の「サブカルチャーの発信地」としての素地が形成されていった。

その特殊性にメディアが注目し、国内外から観光客を集めることとなった。年々増加する外国人観光客と並行して、開業当初から地域住民の生活を支える生鮮食品を含む日用品販売の側面も維持し、外国人観光客と地元住民が共存する、稀有な商店街となっている。近年は、JR 中野駅周辺の再開発に伴い、商店街周辺に企業や大学が進出したことも追い風になり、地域人口や来街者も増加傾向にある。

漫画専門の古書店「まんだらけ」

中野ブロードウェイの南側入り口

取組の内容

外国人観光客の受入環境の充実

現在、「サブカルチャーの発信地」として国内外に広く認知されている中野ブロードウェイだが、開業当初より、すべての来街者の利便性や満足度向上を柱に商店街活動を行ってきた。

特に、平成 19 年の法人化以降、「日本人も外国人も分け隔てなく買い物できる商店街」をスローガンに、外国人観光客の受入環境の整備に注力してきた。開業時より作成しているガイドマップは、定期的にリニューアルし、いち早く多言語化。外国人向けイベントの企画・国際交流パーティーの開催なども行い、商店主を対象にした語学勉強会も実施している。また、希望店舗には、商店街が免税機器の導入を補助し、外国人観光客からの売上を伸ばす施策を行っている。さらに、全館にフリー Wi-Fi を整備したほか、

外国人にもわかりやすいユニバーサルデザインを意識し、施設表示や誘導用サインも多言語で表記している。目的買いの観光客も多いため、多言語対応の店舗検索デジタルサイネージも設置した。

現在は、外国人向けの情報発信強化のため、ホームページをリニューアルし、対応言語数を増強。スマートフォン対応も実施し、動画も用いた商店街や各店舗の紹介を多言語で行っている。また、SNSと写真共有アプリの公式ページを新たに開設し、日本語·英語·中国語（繁体字）で投稿を行っているほか、外国語広告を活用して外国人の閲覧数増加を図っている。さらに、デジタルサイネージの表示情報をホームページと一括管理できるようシステムを改善、入力作業の軽減と表示内容の拡充につなげた。デジタルサイネージでの上映用に英語字幕付き動画も制作し、商店街事務所のスタジオから配信している。

口コミ情報拡散の仕組みづくりとして、商店街の空きスペースにARプラットフォーム体験場を設置し、撮影した写真を写真共有アプリに投稿してもらうイベントを開催したり、平成30年の商店街カレンダーにおいて、スマートフォンの専用アプリを使うと様々なアニメーションが登場するARマーカーを取り入れるなどの試みも行っている。

免税店として運営している店舗

取組の成果

ジャパニーズ・カルチャーを求める来街者

中野ブロードウェイの1日の入館者数は約50,000人、その3割である約15,000人が外国人観光客である。平成27年に開始したNakano Free Wi-Fiのアクセス数は、当初、月間10,000件に満たなかったが、1年後には月間50,000件を超え、その際の多言語認証アクセス数は、月平均3.4%となっている。

ジャパニーズ・カルチャーを求めて海外からやって来る人々に、中野ブロードウェイを安心・安全に楽しんでもらうため、商店街では治安対策にも注力している。地域の中核として周辺商店街と協力し、様々な防犯活動を実施している。特に街頭防犯カメラについては、中野ブロードウェイが中心となって設置を促進し、現在、JR中野駅北口周辺は都内有数の設置台数を誇り、犯罪抑止の原動力となっている。

実施体制

中野ブロードウェイは、平成19年に商店街振興組合として法人化。現在は理事長・事務局長・役員を中心に運営し、館内にある商店街事務所には、専従職員が常駐している。

近年、中野区内で企業・大学誘致が進行しており、企業・大学の商店街活動への参加・協力が盛んになっている。行政とも積極的に関わっており、支援制度も活用している。賃料の安さや店舗面積の小ささから、若者が出店しやすい環境になっており、空き店舗は少なく、商店街加盟率も高水準を維持している。

観光拠点としての取組を積極的に実施しており、外国人観光客や若年層の来街者が多いが、商店街としては「基軸は地域コミュニティ」と考えており、周辺の商店街や地域住民と協同してイベント開催なども行っている。

キーパーソンからのコメント

中野ブロードウェイ商店街振興組合
代表理事　青木 武（右）
専務理事　事務局長
金子 義孝（左）

インバウンド担当
瀬戸株式会社
越智 茜（中央）

サブカルチャーの発信地から世界の商店街へ

日本のアニメやポップカルチャーを世界が注目し、中野ブロードウェイを訪れる外国人観光客は年々増加しております。これまで培ってきたインバウンド対応のノウハウを周辺の商店街などと共有することで、外国人観光客の中野回遊を促したいと考えております。「日本人も外国人も分け隔てなく買い物できる商店街」から「みんなが楽しめる中野」を目指し、地域全体でインバウンドによる経済効果を共有していきたいと思います。

中野ブロードウェイのインバウンドの取組

これまでに、ホームページの多言語化·Wi-Fiの全館整備・多言語タッチパネルの設置・免税機器導入など、様々なインバウンド対応策を商店街が主導してきました。現在は、デジタルサイネージでの英字幕付き動画配信、外国語ウェブコンテンツ配信、SNS情報発信など、外国語での情報発信の強化を図っております。また、多言語の説明付AR体験場を設けるなど、新たな試みにも挑戦しております。

ドブ板通り商店街
（ドブ板通り商店街振興組合）
神奈川県横須賀市

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント　**「毎日がアメリカンなストリート」をコンセプトに、異国情緒が漂う商店街をブランド化して域外から来街者を呼び込む。**

基本データ

所在地	神奈川県横須賀市本町
人口	約 40 万人（横須賀市）
電話 /FAX	046-824-4917 / 046-824-4917
URL	http://dobuita-st.com/
会員数	90 名
店舗数	132 店舗（小売業 41 店、飲食業 45 店、サービス業 25 店、不動産業 7 店、医療サービス業 3 店、その他 11 店）
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、高齢者 /30 歳代、20 歳代

商店街概要

第二次大戦前に旧日本海軍の門前町として栄え、商店街の中央に流れるどぶ川を海軍工廠から提供を受けた鉄板で蓋をしたことから「ドブ板通り」と呼ばれるようになった。第二次大戦後は米軍の兵隊向けのスーベニアショップ（土産物店）、飲食店等を中心に発展した。1970 年代以降は国際関係の変化・ドル暴落により、米軍関係者の来街が減少したが、アメリカと日本の文化が融合した独特の雰囲気を持つ商店街として注目され、週末を中心に観光客の来街者で賑わいを見せている。

平成 27 年に商店街の組織強化を図るため、任意団体「横須賀本町商店会」を『ドブ板通り商店街振興組合』に法人化した。

取組の背景

域外から来街者を呼び込む取組強化が必要

かつて、米軍の街として発展を遂げたドブ板通り商店街も、米軍関係の来街者減少とともに街の賑わいが喪失。そこで商店街が中心となり日本人をターゲットとした街づくりを展開、その起爆剤として「ドブ板バザール」を開催し、市内外の日本人の来街者を増加することに成功した。

また、商店街にはネイビーバーガーやスカジャン等、知名度が高いオリジナル商品を取り扱う店舗が多く、夜は独特のネオンサインが煌めいて英語が飛び交う異国感あふれる街の雰囲気を楽しむ来街者も増加した。

しかし、最近は近隣の国道沿いに郊外型の量販店の進出、横須賀中央駅近隣の大型百貨店が相次いで閉店する等、地域の人の流れが大きく変化した。

こうした環境の変化を踏まえ、商店街をブランド化して域外から来街者を呼び込む取組が商店街活性化に必要であるとの結論に達し、街の雰囲気を活かしたまちづくり強化に取り組むことになった。

取組の内容

異国情緒を活かした仕掛けづくり

商店街をブランド化し、組織強化を図るため、商店街振興組合として法人化することになった。法人化の際には異国情緒があふれる雰囲気を表すため、商店街の愛称だった「ドブ板」を商店街の名前に取り入れた。

さらにブランド化を具現化するため、「毎日がアメリカンなストリート」というコンセプトのもと、異国感が伝わる仕掛けづくりに努めた。

まず、海外旅行等で余ったドル紙幣で買い物した来客に特別サービスを行う「ドル街キャンペーン」を横須賀市とともに開催。同イベントと連動して「アームレスリング大会」を開催し、好評を得ている。

さらに横須賀市在住の米軍関係者を講師とする「まちなか英会話教室」を開催し、アメリカを身近に感じられる取組を行った。今後、この取組は訪日外国人の来街者増加を狙って強化を予定している。

アームレスリング大会

さらに商店街が「スカジャン」の発祥の地であることから、「スカジャン」着用者に組合員店舗が特別サービスを行う「スカジャン割」のキャンペーンを行っている。この他にもネイビーバーガー、海軍カレー等、特色のある店舗が多いことから、ＳＮＳや冊子で店舗の魅力を精力的に発信し来街促進につなげている。今後は商店街に隣接して運行する京浜急行電鉄と連携して訪日外国人へのＰＲ促進も検討し

ている。

また、こうした商店街の雰囲気を楽しんでもらうため、関係機関や旅行会社とタイアップした「商店街ツアー」を開催した。

一方で、商店街のかつての猥雑なイメージを払拭できない面もあったことから、商店街の法人化を契機に防犯カメラの整備を行うとともに、米軍と協力して見回りを強化。街の雰囲気を壊すことなく、老若男女が安心して楽しめる街づくりに努めている。

最近では、商店街近隣が舞台となったアニメ「ハイスクール・フリート」とコラボレーションし、スタンプラリーやオリジナルグッズの販売等を行い、“アニメツーリズム”としてアニメファンを呼び込むことにも成功している。

ドブ板バザール＆横須賀トモダチジャズ 2017

商店街オリジナル商品「DOBUITA ミリメシ」（海軍カレー）

取組の成果

ドブ板ブランドの定着に向けて

法人化前後からマスコミ関係者からの取材が増えている。最近では商店街を舞台に「ドブ板ブランド」のイメージに合致した映画『スカブロ』が撮影・公開され、ブランドは着実に形成されてきている。

販促事業を総括する「バザール実行委員会」は、若手役員・組合員で構成され毎週開催している。同委員会は企画・運営だけでなく、事業効果の検証も行っている。同委員会は「継続は力なり」を合言葉に、販促事業の着実な実施の検討を行いつつも、自由な意見・企画を積極的に取り入れて運営している。特に同委員会が力を入れる年４回開催の「ドブ板バザール」で併催する商店街独自のイベントでは、毎回企画内容・趣向を変えて行っている。昨年はスマートフォンゲーム「ポケモン GO」やアニメとコラボレーションしたイベントを開催する等、来街者が飽きない意欲的な事業を行う体制となっている。

実施体制

「バザール実行委員会」は、常に役員会と連動して速やかな意思決定並びに事業評価を行う体制になっている。商店街のホームページや SNS 等で商店街情報も適宜告知し、広域的に情報配信できる仕組みができている。本年度中に訪日外国人へ対応するため、多言語対応のホームページへのリニューアルを計画している。

また商店街の事務所兼商店街観光案内所の「ドブイタステーション」は、積極的にチラシ配布を行い、街の情報発信の基点となっている。さらに同所では、商店街オリジナル商品「ミリメシ」をはじめ、各種オリジナル商品を充実させており、駐車券販売事業も堅調で自主財源も確保できている。

そのほか、効果的な事業を行うため、横須賀市・観光協会・横須賀商店街連合会・県中小企業団体中央会等と日頃から連携を取り、支援施策を活用できる仕組みになっている。

キーパーソンからのコメント

ドブ板通り商店街振興組合
バザール実行委員会
写真左より
委員　柿田 達志
副理事長・委員　山口 忠夫
副理事長・委員長　一本 和良
理事長・委員　越川 昌光
委員　松本 浩之
監事・委員　渡辺 一義

「ドブ板文化」を楽しめる街づくりを推進

ドブ板通り商店街は米軍横須賀基地の正面に位置しています。街には海軍カレー、ネイビーバーガー、チェリーチーズケーキに代表されるご当地グルメやミリタリーショップ、ライブハウス、ソウルバー等、当商店街ならではの店舗も多く、近隣住民、県外から観光客のほか、米兵やその家族で賑わっています。

ひと昔前は危ないイメージもありましたが、今では米軍基地の協力も得て、夜でも安心して楽しめる商店街となっております。

“毎日が「アメリカン」なストリート”をテーマにさらなる飛躍へ

商店街に隣接した発着所から乗船する「YOKOSUKA 軍港めぐり」も人気で、商店街にも新たな人の流れが出てきました。

「ドブ板バザール」も平成 30 年２月には 138 回を数え、「継続は力なり」で 30 年間休むことなく開催しております。このほか音楽イベント・ストリートパフォーマンス、当商店街発祥の「スカジャン」を切り口にしたイベント等、多くの方に「アメリカン」な街の雰囲気を楽しめる商店街を目指します。

せせらぎ通り商店街
（せせらぎ通り商店街振興会）

石川県金沢市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

30 代前半の若手が会長に就任し組織が若返り。
従来のイメージを変化させて新たな顧客層・出店者の獲得に成功。

基本データ

所在地	石川県金沢市長町
人口	約 47 万人（金沢市）
電話 /FAX	076-231-0116 / 076-231-0131
URL	http://seseragi-st.com/
会員数	70 名
店舗数	70 店舗（小売業 23 店、飲食業 47 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	学生・若者、家族連れ（親子）/30 歳代、40 歳代

商店街概要

藩政期に武士が居住した長町武家屋敷に近く、古いまち並みの中を鞍月用水が流れる、中心部の商店街である。用水は平成８年から開渠化が進められ、伝統と景観に配慮した「石積み工」によって城下町金沢の景観を向上させる親水空間として整備された。

平成 11 年にこれら用水沿いが「せせらぎ通り」と名付けられたのを機に、周辺の商業者有志によるせせらぎ通り商店街が発足。割烹やフレンチ、イタリアン、ネパール料理、カフェやアンティーク雑貨など多彩な個人経営の店舗が立ち並び、新旧の店舗と用水の景観が調和した独特の雰囲気を持つ商店街である。

取組の背景

イメージはサラリーマン向けの「飲食の街」

平成 11 年に商店街組織を設立した当初は、構成店舗は約 30 店舗で、その大半が飲食店で占められていた。市中心部に位置するとはいえ、一本入った裏通りにあるため、当時はサラリーマンなどが夜の飲食を楽しむ「飲食の街」というイメージが強かった。加えて、北陸最大級の繁華街である片町をはじめ、市内でも数多くの飲食店がひしめき合う広大な飲食街エリアの一角に位置し、競合する店舗が多かった。サラリーマンが飲食をするだけでなく、家族連れなど様々な世代が楽しむことができる商店街にイメージアップを図りながら、知名度を向上させる取組が求められていた。

また、商店街は観光地である長町武家屋敷にほど近いが、その地理的な優位性を十分に生かし切れず、訪れる観光客にとっては目的地に向かうために通行する場所と化していたため、商店街内での滞在時間を増やし、区域内における観光客等による消費の取り込みが課題となっていた。

せせらぎ通り商店街とマスコットキャラクター「せさミィ」

取組の内容

組織の若返りを機に家族連れや若者に PR

初代会長が役員の世代交代を決意し、平成 22 年に当時 30 代前半だった現会長をはじめ、組織の若返りを一気に進めた。

新体制になった商店街は、まず家族連れなど様々な世代が楽しむことができる商店街としてイメージアップを図るため、ホームページを開設。ブログや SNS で若い世代や広域に向けた情報発信に力を入れた。また、イベントでも商店街の魅力を発信するため、カップルなど若い世代をターゲットに、用水沿いにある縁結びの神社「貴船明神」にちなみ、華やかな花嫁行列や良縁成就などの願い事を笹舟に託して用水に流す「願い舟」、恋愛成就や開運・無病息災を願う「茅の輪くぐり」など多岐にわたるイベントが繰り広げられる「せせらぎ縁結びまつり」を開催し、「縁結びの街」として PR を行った。

平成 24 年からは、地元高等専門学校、まちづくり研究会と連携し、個店の魅力を発信する「せせらぎ Marche（マルシェ）」を開催。個店が多彩な料理をふるまうほか、学生によるワークショップを実施し、親子連れにも楽しまれている。

さらに、幅広い世代の認知度向上を図るため、平成 25 年からは震災復興支援をきっかけに、夕方から夜にかけて酒や自慢の料理をゆっくり楽しんでもらう「美酒 de Marche」を開催。区域内の地域資源を生かしつつ、多世代が参加しやすいイベントづ

くりに尽力し続けている。

「せせらぎ縁結びまつり」の様子

高専と協力して製作した茅の輪

こうした戦略が実を結び、観光サイトや旅行雑誌などで商店街が取り上げられる機会が増え、通りには若いカップルや親子連れが散策する姿が目立つようになった。そうした商店街の雰囲気に魅力を感じた若手起業家たちの、アンティーク家具や生活雑貨、手作りアクセサリー、お香などの店舗出店が相次ぎ、それらの店舗で買い回りを楽しむ顧客層が商店街を訪れるという好循環が生まれている。現在商店街70店舗のうち29店舗が45歳未満の若手が経営する店舗となっている。

取組の成果

イベントでは若い店主らが賑わいの中心に

商店街のSNSのフォローアカウント数は現在約1,200件で、商店街の固定ファンが獲得できている。

イベントは、役員間で協議し、年1回の大規模な催しではなく、年間を通じて訪れてもらえるように中規模の催しを年3～4回開催するよう工夫している。イベントの際には若い新規出店者やその知り合いなどの多彩な出店者が通り沿いにブースを出店しており、食事や買い物を楽しむ大勢の来場者で賑わっている。固定客だけでなく、通行する地元客や観光客も立ち寄る、魅力あふれる「個の集まり」として商店街をPRし、さらなる顧客獲得につなげている。

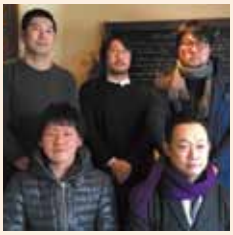
若い出店者を中心に企画したイベント（サンデーマーケット）

実施体制

イベント事業には、市からの助成金を一部活用しているほか、商店街のCMやパンフレット制作についても支援を受けている。

「せせらぎMarche」の企画・運営は、すべて商店街の若手に任されており、地元の高等専門学校や製菓専門学校、まちづくり研究会や青年会議所等と連携しながら、業者に一任せず商店街や地域の人的ネットワークを活用して取り組み、他の商店街のイベントとの差別化を図っている。

キーパーソンからのコメント



せせらぎ通り商店街振興会
前列左より
会長　髙﨑 正剛
吉田 健朗
後列左より
川嶋 秀俊
塚本 美樹
森忠 典靖

商店街知名度向上に伴う人との縁

発足して20年が経たない商店街のため、知名度が低いと感じ、まずは「せせらぎ通り」を認識してもらうことが必要と考え、ホームページやSNS等の利用や若者に響くイベントを実施しました。その中で、商店街内の若手のネットワークができ、石川工業高等専門学校をはじめ様々な地域団体との連携に発展し、新たな人たちとのご縁が広がった結果、若者が楽しめる商店街としての知名度向上につながったと思います。

商店街の役割は経営支援と地域コミュニティ

商店街の役割は、個々のお店の売り上げや経営につながる活動を行うことです。特に、新しく出店した店舗が継続して営業を続けられるよう、商店街としても情報発信や悩み事相談ができる環境づくりをしていきたいと考えています。

また、商店街には、地域コミュニティを担う役割もありますので、今後もマルシェなどのイベントの開催を通じて、様々な人がつながれる場として地域活性化につなげていきたいです。

金沢５タウンズ
（金沢中心商店街まちづくり協議会）

石川県金沢市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　金沢の中心商店街が連携し、外国人観光客へのおもてなし体制を構築。インバウンド戦略の策定でさらなる消費喚起を目指す。

基本データ

所在地	石川県金沢市高岡町
人口	約 47 万人（金沢市）
電話 /FAX	076-224-8112 / 076-224-8113
URL	http://kanazawa5towns.com/
会員数	367 名
店舗数	490 店舗（小売業 174 店、飲食業 120 店、サービス業 131 店、金融業 11 店、不動産業 2 店、医療サービス業 9 店、その他 43 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、サラリーマン /40 歳代、30 歳代

商店街概要

香林坊、片町、竪町、柿木畠、広坂の５つの商店街が一体となり、「金沢５タウンズ」（KANAZAWA 5TOWNS）として、様々なサービスやイベントを企画、実施している。ファッションビルやデパートが建ち並ぶ香林坊、飲食店を中心に多種多様なお店が軒を並べる北陸最大級の繁華街である片町、アパレル関係の店舗が建ち並ぶストリートカルチャーの拠点である竪町、地元食材を中心に取り扱ったバラエティ豊かな飲食店などが集積する庶民的な懐かしさが漂う柿木畠、伝統工芸と現代アートが薫る広坂といった、それぞれ特徴を持った町がタッグを組むことにより、金沢の中心街の個性を形作っている。

取組の背景

北陸新幹線開業を機に交流人口が拡大

金沢５タウンズでは、金沢駅前に大型専門店が開業したことや郊外量販店の乱立やネットショッピングの普及により商店街の客足の減少が進んでいる。若者や子育て世代などの消費旺盛な世代をまちなかへ誘客するほか、駅前との差別化を図りつつ、新しい客層を取り込んでいくことが長年の課題となっていた。

一方で、平成 27 年３月には北陸新幹線（長野－金沢間）が開業し、全国からの交流人口が拡大。商店街に近接している兼六園の外国人入園者数は、平成 27 年に約 29 万人となり、平成 24 年と比べ 2.56 倍に急増した。

平成 28 年度に策定した「金沢５タウンズインバウンド戦略」では、外国人観光客の来店割合が２割以下の個店が 94%で、外国人観光客の誘客に取り組みたい個店の割合は 47%。商店街が一丸となって外国人観光客をターゲットとした受入体制づくりを進める必要があった。

取組の内容

３つのステップで訪日客の受入体制を整備

外国人観光客の利便性や安心感の向上、誘客への取組を、エリアとして次のとおり実施した。

ステップ 1. 商店街の青年部・女性部が金沢市商店街連盟と連携して研修・勉強会を実施。「インバウンド研修会」でインバウンドについての基礎知識を学んだほか、「おかみさん塾」と題した女性を中心とした勉強会では、英会話などテーマに沿って、販売員のコミュニケーション能力の向上に取り組んだ。

ステップ 2. 平成 28 年２月に、中国の春節に合わせて、金沢在住の中国人留学生等による「5 タウンズおもてなし隊」を結成し、中国や台湾の観光客にターゲットを絞り、５タウンズ内の商店街や大型店を紹介する取組を行った。おもてなし隊は、外国人観光客に人気のある和装を纏い、５タウンズの街並みや店舗を背景に一緒に写真撮影を受けることで、SNS を通じた誘客促進を図った。あわせて、外国人観光客が短時間で買い物をしやすいように商店街 MAP を作成したほか、外国人観光客と各店舗が円滑にコミュニケーションがとれるように、飲食店用·物販店用（2 種類）の「接客用指差し案内シート」を作成するなど、独自の取組を実施した。

５タウンズおもてなし隊

ステップ3. 平成28年11月からは、香林坊商店街・片町商店街・竪町商店街の3商店街の44店舗の免税手続きを一括で行える「免税手続カウンター」を設置。一括手続きに参加できない既存の一般免税店や柿木畠振興会・広坂振興会の情報も含めた商店街の案内MAPやチラシも配置して「商店街インフォメーション」機能を付加し、5タウンズの回遊性向上と外国人観光客の来街促進に取り組んでいる。クルーズ船の入港時には、作成したMAPを市職員が配布するなど、市役所と連携した取組も実施している。

免税情報等を記載した
外国人観光客向け商店街MAP

免税手続カウンター

平成30年には、「金沢5タウンズインバウンド戦略」に基づき、外国人観光客向けの講座や体験イベントを開催する予定である。

取組の成果

新たな取組を試行しサービス改善を目指す

「金沢5タウンズインバウンド戦略」では免税対応店舗数を数値目標に設定しており、平成28年12月の「物販店舗全体247店舗に対して39%(96店舗)」から、平成32年には「物販店舗の50%(123店舗)」が免税対応店舗になることを目指している。

また、平成29年1月には、5タウンズを中心としたエリアで、商店街内のホテルを出発点とした、にし茶屋街の芸妓案内のバスツアー「夜のまちなかめぐり」を試行的に実施。外国人観光客の利用時には通訳案内士による対応を行い、参加者には5タウンズ内の店舗で様々なサービスが受けられるスペシャルクーポンを配布し誘客に取り組んだ。試行を踏まえて、平成29年度以降は内容を見直し、コースも追加して実施する予定だ。

夜のまちなかめぐり

実施体制

ワンコインバス「まちバス」などを手掛けるまちづくり会社である株式会社金沢商業活性化センターが、協議会の事務局となっており、事業の継続体制が整っている。

インバウンド事業については「金沢5タウンズインバウンド戦略」に基づき、定期的に国・市、まちづくり会社がオブザーバー参加し検証会を実施。また、主要施策として、イベント開催や個店の接客・販売力の強化、ショッピング環境の整備(外国人観光客に分かりやすい表示・サインの設置)などを掲げており、計画に沿って事業を進めていくほか、市の「金沢市観光戦略プラン2016」(平成28年～平成32年)との連携・整合性を図り、市と連携したプロモーション事業も実施していく。

キーパーソンからのコメント

写真左より
株式会社金沢商業活性化センター
ゼネラルマネージャー
髙本 泰輔
金沢中心商店街まちづくり協議会
会長　諸江 洋
戦略委員長　小間井 隆幸

エリアとして新しい取組を展開

外国人観光客が増加する中、個店ではなくエリアで何ができるのかを模索しました。免税手続カウンターの利用可能な商店街は5タウンズのうち3つという壁がありましたが、エリアで行うことを重視し、5タウンズ全体を免税おもてなしエリアとする決断をしました。

今あるもので何ができるかを真剣に考え、その中でまず試行をして手ごたえや効果を見せることで、各個店に理解してもらい、エリアの連帯感向上を図りました。

5タウンズを更に魅力あるエリアに

金沢のインバウンド客はリピーターが中心です。安心して買い物ができる、エリア全体で外国語対応や免税等が受けられる、そんな環境をおもてなしとしてさりげなくできるのが、5タウンズの魅力だと考えています。

再び金沢に来てもらうには、買い物を楽しんでいただき、金沢の歴史・文化に触れていただくことが重要で、そのためにも体験プログラム、ツアーの拡充等を行い、エリアの魅力を更に高めていきたいです。

山代温泉通り商店街
（山代温泉通り商店街振興組合）

石川県加賀市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**観光客向けの付加価値向上プログラムとICT利活用による情報発信・データ分析で効率的な顧客獲得・消費喚起に挑戦。**

基本データ

所在地	石川県加賀市山代温泉温泉通
人口	約7万人（加賀市）
電話/FAX	0761-76-1176 / 0761-76-1176
URL	http://www.yamashiro-spa.com/onsendori/
会員数	42名
店舗数	25店舗（小売業12店、飲食業4店、サービス業5店、金融業2店、その他2店）
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、主婦/50歳代、40歳代

商店街概要

山代温泉の中心には、歴史的まちなみとして再生された「湯の曲輪（ゆのがわ）」と古総湯・総湯の2つの公衆浴場、魯山人寓居跡いろは草庵等があり、山代温泉通り商店街はその古総湯から山代温泉東口方向へ1商店街（約150m）を挟んだところに位置する。

来街者は、以前は関西・中京圏からの観光客が多かったが、北陸新幹線開業後は関東圏からの来訪が増加。外国人来街者も平成23年以降増加傾向にあり、特に新幹線開通後は前年対比15%以上増加している。内訳は、アジア圏（台湾・韓国・中国・香港他）80%。中でも特に台湾が多数を占めるが、ここ数年は米欧州圏が増加している。

取組の背景

「これからの山代」を考える勉強会

北陸新幹線開業の効果もあり、地域には年間80万人の観光客が訪れていたが、当商店街ではほとんどの店舗が地域住民を対象とした品揃えになっており、観光客の取り込みにはつながっていなかった。さらに、商店街のイベント情報が観光客へ届いていない、観光客がまちなかに出ても目当てのイベントや個店での対応ができていないなど、情報発信やおもてなしの面でも課題が生まれていた。

この状況を踏まえ、平成28年度には、商店街を中心に組織の枠組みを超えた若手メンバーで加賀山代塾を開催し、「これからの山代」とそれには何が必要か考える勉強会を6回開催し、地域のビジョンを検討した。

その結果、旅館や観光協会等と連携し、観光客がまちあるきをしたくなる魅力ある個店づくりや統一的な情報発信の実施、受入環境の構築、人材育成を進め、積極的に観光客を取り込み、域外の消費拡大を図っていくこととし、議論の場としてまちあるき部会を設けた。

商店街の様子

加賀山代塾の勉強会の様子

取組の内容

ICTの活用で情報発信・データ分析に挑戦

当エリアでは、平成26年から、地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・ひとの活性化へつなげるまち塾（まちなか商店学習塾）が実施されてきた。山代温泉通り商店街では「温泉・観光（観光客）」を地域資源と捉え、「観光と共存する商店街」をテーマに付加価値向上の取組に着手することとなった。

平成28年度は温泉旅館と連携し、少しでも多くの観光客に商店街を訪れてもらうことを目的に観光客が参加可能なプログラムを実施。具体的には、観光協会と連携し、商店街の個店の店舗内に九谷焼きミニギャラリーを併設し、観光協会発行のパンフレットでスタンプラリーを実施する「九谷焼きミニギャラリーめぐり」や、観光客がクーポンを購入することで店舗のメニューを低価格で購入、複数店舗で利用で

きる「スイーツ食べ歩きクーポン、まち飲み歩きクーポンイベント」を開催。商店街の回遊性や来店率の向上につなげている。

また、商店街へのさらなる回遊性向上のためには、現在各団体や各店舗が個々に行っているイベント等の情報を観光客がリアルタイムで一元的に入手できる ICT 利活用による仕組みの構築が必要であると考え、情報発信プラットホームアプリ「きてねっと」を導入。15 カ国語リアルタイム翻訳機能を付加することで、外国人観光客にも対応できる体制を整えた。

「きてねっと」の導入に当たっては、若手世代を中心とした勉強会等を開催し、個店や地元の人しか知らないお得な情報等を各々が投稿することで、商店街を中心とした情報を一括して観光客に発信。観光客にとっての情報源のひとつである SNS への展開につなげている。

今後はこの仕組みをさらに活用し、「きてねっと」により得られるイベント、観光情報等のデータを分析し、国別アクセス等をフィードバックすることで、各個店の売上向上につながる取組を進めていく予定だ。

「きてねっと」のメニュー画面と店舗情報（英語版）

「きてねっと」で配信しているイベント（アートイベント）

取組の成果

地域一体となった取組で誘客を促進

アプリ導入により地域（旅館、観光施設、商店街）が一体となって観光客に対し一元的に着地情報を発信する事で、旅館のチェックイン前、チェックアウト後のまちあるきや夜歩きを促すことができている。また、タイムリーな告知により現地での開催イベントが周知できるため、商店街単独ではなく、他のイベントと連動することやより広い連携のイベント等を効率的に実施することが可能になっている。

また、ICT を利活用した各店舗ごとの誘客展開や、デジタルマーケティング分析が可能になるため、今後も引き続き若手中心の勉強会を開催し、活用後の取組を具体化していく予定だ。

さらに、まち塾については、平成 28 年度までは石川県中小企業団体中央会からの支援によりアドバイザーを活用し実施していたが、平成 29 年度からは商店街単独予算で自立事業として中央会と連携しながら実施していくことを検討している。

実施体制

加賀市とは、商工振興・観光振興の両面で連携する相互協力体制を整えており、市の広報誌やホームページにて情報発信している。併せて観光協会や商工会議所との連携した取組により、実施体制の強化、継続した取組の展開につなげている。

また、山代温泉通り商店街単体ではなく、商店街の枠組みを超えた若手を集めて取組を行うことで将来的な事業の継続・広がりにつながると考えていることから、若手メンバーによる勉強会は今後も継続していく予定。加賀山代塾を開催したことで、平成 29 年度には地域空間を活用するための若手による新しい組織「YOU・湯・遊」が立ち上がり、地域一体となった取組をさらに推進していく体制ができたところである。

キーパーソンからのコメント

山代温泉通り商店街振興組合
前理事長　須谷 祐二（左）
理事長　下 達也（右）

来街者に「商店街の力を見せつけたい」

以前は当地域の団体がバラバラに活動し、商店街でも横のつながりがなく、商店街活動の話ができる相手も場もない状態でした。

まちあるき部会を機に、現場のアツい人たちが集まり、自由に意見が言える場ができてからは、「商店街の力をみせつけよう」と１人１人の意識が変わっていきました。現在は、商店街の枠組みを超えたメンバーが集まり、活動の枠も広がっています。

今後も新しい取組を模索していく

若手を中心に結成した「YOU・湯・遊」は、山代を良くするために「自分はどうしたいのか」を発言し、皆で考える場となっています。呉服店がまちあるき部会で悩みを相談し、レンタル着物を始めたように、周囲に思いが伝われば、それぞれの得意分野が融合し、新たな取組が生まれると思っています。

今回導入したアプリもゴールではありません。データを分析し商店街の売上向上につなげたいし、これに拘らず、良いものがあればどんどん取り入れたいです。

中町商店街
（中町商店街振興組合）

長野県松本市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

店頭サインの作成や工夫を凝らした「中町・日本文化体験デー」で外国人観光客の満足度 100% を達成！

基本データ

所在地	長野県松本市中央
人口	約 24 万人（松本市）
電話 /FAX	0263-36-1421 / 0263-36-1421
U R L	http://nakamachi-street.com/
会員数	127 名
店舗数	127 店舗（小売業 47 店、飲食業 41 店、サービス業 10 店、金融業 1 店、不動産業 2 店、医療サービス業 4 店、その他 22 店）
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、外国人観光客 /40 歳代、50 歳代

商店街概要

長野県松本市は 400 年に及ぶ城下町。中町通りは西から東へ抜ける善光寺街道沿いにあり、酒造業や呉服などの問屋が集まり繁盛してきた。江戸末期や明治期に大火に見舞われたことから、「なまこ壁の土蔵」が造られ、今なお多く残っている。民芸・工芸などの店が集まり、独特の町並みを形成している。

「蔵のある街 中町」として、電線の地中化等の街並み整備事業を行っているほか、現在では若手経営者も増え、飲食店、クラフト系の個性的な店舗が揃ってきている。国宝松本城の存在や、毎年夏に約 1 ヵ月間開催されるセイジ・オザワフェスティバルを目的に、外国人観光客も増えてきている。

取組の背景

近隣観光地からの誘客が課題

中町商店街は、松本駅から近く、松本城など近隣に観光地も多いことからメディアによく取り上げられている。街路には蔵・湧水等の景観が整備され、個性的な店が多く、若い出店者も増え空き店舗も少ない。商店街としても駐車場の運営や活性化委員会の立ち上げなど、共同事業に注力しており、まちづくり推進協議会や行政との連携も活発に行ってきた。

しかし、恵まれた立地条件を踏まえると近隣の観光地から充分に誘客できているとまでは言えず、店同士や近隣観光地との連携や情報共有、タイムリーな情報発信ができていなかった。

これらの現状を踏まえ、集客力アップのために、商店街組織内外との連携、近年増加傾向にある外国人観光客へのおもてなし対応、情報発信としてのメディア活用などを取り組むべき課題として考えた。

取組の内容

地域と連携して「日本文化体験デー」を開催

多くの外国人観光客が訪れる中で、本格的なインバウンド対策の見直しが求められていた。そこで、まずは外国人観光客の受入体制を整えるため、英語版の商店街ガイドマップと店頭サインを作成し情報発信を開始。店頭サインには商店街統一アイコンのほか各店舗の取扱い商品やサービスを記載し、多言語にて「Nakamachi Welcomes You ！」といった文言を記載することで、外国人観光客が店に入りやすいようにした。また、街歩きの利便性を高めるため「You're Here ！」と現在地を明記した。

店舗前サイン

さらに、毎年夏に開催されているセイジ・オザワフェスティバルに合わせ、明治時代に建てられた造り酒屋を再利用した「蔵シック館」を中心に「中町・日本文化体験デー」を開催（平成 29 年 9 月）。「蔵シック館」では、お点前、書道、扇づくり、折り紙、太鼓、昔遊び（竹馬・こま回し・けん玉・お手玉など）の体験、周辺地域では、日本酒、着物、忍者、人力車の体験、商店街内の店舗ではそれぞれの店の特徴を生かした体験（日本茶サービス、三味線、お座敷遊び、箸で豆つかみ取りゲーム、本わさびのすりお

ろし体験、商店街オリジナルの地酒・甘酒試飲、下駄の試し履き、蔵の見学）ができる。イベントに参加した外国人観光客に渡すアンケート用紙には折り紙を付けたり、記念品として商店街オリジナルのマスキングテープを進呈するなどして、最後まで楽しんでもらえるよう工夫を凝らした。また、昔遊び体験では、けん玉などを土産として買って帰りたいという外国人もおり、商店街店舗での購入にも結び付いた。

さらに、このイベントでは地元高校との連携も実施。松本県ヶ丘高校英語科の生徒 40 名が、授業の一環として、事前準備や、外国人観光客の体験プログラムの運営補助作業、アンケート記載時の支援を行った。当商店街と高校が連携するのはこれが初めてだったが、生徒に商店街というまちなかで外国人観光客との英語によるコミュニケーションを体験してもらうことができ、地域貢献の役割も果たすことができた。

「日本文化体験デー」の様子

取組の成果

「体験プログラムに満足した」率 100%！

「中町・日本文化体験デー」は、平成 29 年 9 月 6 日（水）と 9 月 23 日（土）に開催したが、外国人観光客の参加目標計 150 名に対し、結果は延べ人数計 629 名であった。また、体験参加者に対して行った満足度調査では、外国人回答者の 100%が「体験プログラムに満足した」と回答した（回答数 138 名）。

今後の課題としては、外国人観光客の商店街内での回遊性をさらに高め、個店への誘導を強化することが必要である。また、組合組織内における新リーダーの育成による世代交代を行い、体験プログラムの有料化の検討など収益を上げられる事業を地域で連携して継続すること、それにより地元顧客のさらなる開拓と地元への貢献を果たすことなども求められている。

実施体制

商店街では、株式会社全国商店街支援センターの平成 28 年度トータルプラン作成支援事業を活用しており、活用当初から組合内部でインナーキャンペーン（情報共有化の推進、逸品考案、勉強会等の実施など）を継続し、情報共有の仕組みをしっかりと根付かせている。既存の活性化委員会に加え、情報交換会等を定期的に開催し、内部間で成功・失敗談、工夫などを聞く機会を設けることで、ともに学び各個店としての集客や売上の向上につなげている。

今後の事業継続のために、「中町・日本文化体験デー」の体験プログラムについては収益を上げる事業としての継続を目指している。また、マップ制作費などとして参加料を受益者負担する仕組み作りも検討していく。

キーパーソンからのコメント

中町商店街振興組合
理事長
佐々木 一郎（写真右）
専務理事　清澤 進
（写真左から５人目中央）
活性化委員会委員長
花岡 由梨（写真下左）

活性化委員会の役割とコミュニケーション強化

今までの委員会会議では、多くの意見が出てもそのまま流れてしまうことも多かったのですが、メンバーを 4 つの班に分け、班長を設けることで、具体的な活動ができるようになりました。

トータルプラン作成支援事業ではワークショップ形式で全体会を数回行い、中町の良いところや課題など様々な意見をみんなで共有・共感でき、有意義な活動だったと感じています。

温故知新でインバウンド対策

おかげさまで中町には日頃から多くの来街者があり、空き店舗も少なく、恵まれているように思います。それに甘んじること無く新しいことへのチャレンジとして「日本文化体験デー」を開催しました。商店街内外と連携をとり、中町に来てくれた外国人の方に日本文化を体験していただきましたが、笑顔で楽しんでいただけたことは商店街として良かったと思っています。これを次につなげられるよう取り組んでいきたいと思います。

岩村田商店街
（岩村田本町商店街振興組合）

長野県佐久市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

地域密着顧客創造型商店街の次なる一手は地域ブランドの創成と大型店と連携した地域電子マネーの活用。さらなる価値の創造へ。

基本データ

所在地	長野県佐久市岩村田
人口	約 10 万人
電話 /FAX	0267-54-8339 / 0267-54-8339
URL	http://iwamurada.com/
会員数	71 名
店舗数	61 店舗（小売業 23 店、飲食業 12 店、サービス業 11 店、金融業 2 店、不動産業 1 店、医療サービス業 1 店、その他 11 店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	主婦、サラリーマン /60 歳代、30 歳代

商店街概要

当商店街は江戸時代から続く中山道 22 番目の宿場町。佐久甲州街道との分岐点も兼ねていることから、商業の町として昭和 50 年代までは大いに栄えた商店街であった。しかし、平成 10 年の長野オリンピック開催に伴う新幹線佐久平駅や上信越自動車道佐久 IC の開業、大型商業施設の集積により、佐久市における当商店街の売り場面積は激減。商店街内にあったスーパーも移転し、生鮮食品を扱う店のない商店街になったばかりか、平成 12～13 年には 42 店舗中 15 店舗が空き店舗という状態であった。この状況に危機感を感じた若手経営者が平成 8 年に振興組合を立ち上げ、様々な商店街活性化策を実施。完全閉店店舗は3店舗にまで減少している。

取組の背景

ワークショップで商店街の位置付けを転換

地域密着型の商店街として長年繁栄していた岩村田商店街だが、ナショナルチェーンの進出により、顧客を誘引できる魅力ある商店や仕掛け作りが課題となっていた。さらには、店主の高齢化とともに後継者不在の店が増え、平成 12 年時点では 5 ～ 10 年後に閉店を余儀なくされる店舗の割合は 68%と高率である事が判明していた。

このような課題解決に向けて、当商店街では、自分たちがどういう街にしたいのか、という視点に立った「ビジョン作り」「ゾーニング」に関わるワークショップを平成 17 年度から 25 年度まで各年度内 3～4 回実施。このワークショップを進める中で、「商店街」の位置付けを「商店街があるから街がある」から「街があるから商店街がある」という発想に転換した。

コンパクトシティ化による、「歩いて買物が楽しくできる街づくり」という方向性で、商店街が地域の人々の日常を支える役割を持ち、地域と共存し、共に働き暮らしていく街づくりを進めていくことにした。

取組の内容

地域ブランドの創成と地域電子マネーの活用

当商店街では、地域密着顧客創造型商店街を目指し、平成 14 年から 21 年の間にコミュニティスペース「おいでなん処」や惣菜専門店「本町おかず市場」、起業家支援のチャレンジショップ「本町手仕事村」、学習塾「岩村田寺子屋塾」、短時間託児や子育て相談機能をもつ支援施設「子育てお助け村」を次々に開設してきた。

全国初の商店街直営学習塾「岩村田寺子屋塾」
高校生が活躍するイベント会場としても活用

現在もこれらの活動を継続しているが、この中でも特に「本町手仕事村」については、「本町手仕事村」を活用した事業者がその後商店街に出店を果たしたことで、魅力ある店舗の集積や後継者問題の解決に対して有効な手段と認識していた。

この活動結果を踏まえ、平成 26 年には、飲食の起業を目指すチャレンジショップ機能をもつ複合商業施設「こてさんね」を新たに開設。さらに、平成 28 年には手に職を持った起業家のインキュベーション施設である「やって店」も開設。その他、通信制高校や高校生チャレンジショップの設置による商学連携の取組や、商店街直営「青春食堂」の開業を通した地域ブランド創成と地産地消の推進により、当商店街ならではの付加価値を創出するとともに、

地域と共存する街づくりの推進を図っている。

また、近隣に立地する大型商業施設「イオン」については、商圏を広域に面として捉えることで、大型商業施設も商店街集客のひとつの有効な要素と考え方を転換。平成22年には、「イオン」の発行するワオンカードと連携し、商店街のポイントも同じカードで貯めることができる「佐久っ子ワオンカード」を開発した。買い物の際に小銭を持ち歩いて数えるわずらわしさを解消し、地域電子マネーとして広く活用を促すことで、生産性の向上と楽しくショッピングができる環境づくりを進めている。

商店街直営の複合商業施設「こてさんね」

取組の成果

地域に根差した取組が大きな効果を生む

平成26年に開業した複合商業施設「こてさんね」の来館者数について、平成27年は3,250人、平成28年は3,780人と増加しており、商店街の来街者数増にも寄与している。「こてさんね」のチャレンジショップ活用事業者については、平成29年10月時点で13事業者が一定の成果を収めた後にさらに広い事業場を求めて巣立っている。これらの動きにより岩村田商店街を含む岩村田本町周辺エリア全体で開業する若手飲食事業者が増加するという相乗効果が生み出されている。

また、地域電子マネー「佐久っ子ワオンカード」については、平成29年10月現在の発行カード枚数は約2万5千枚、加盟店は61店舗、発行ポイント数は年間約250万ポイントと平成22年の発行以来、徐々に地域に浸透している。今後は、行政や地元企業によるポイント発行も視野に入れ、地域電子マネーとしての役割をさらに大きくしていきたいと考えている。

地域電子マネー「佐久っ子ワオンカード」

実施体制

17名の理事が、1人1事業を担当し、責任を持って運営している。また、各事業についてはその内容に応じて、佐久商工会議所、広域の連合商店会、佐久市、佐久平総合技術高校、鹿島学園高校、佐久市料飲組合、佐久市バスケットボール協会などと連携して実施している。

平成29年度からは、さらにその協力体制を広域化し、それぞれの事業に関連する、様々な団体、NPO、任意団体などとも連携をとって、「様々な人々が関われる」街にシフトしている。街づくりについては、全国でも有数のタウンマネージャーを投入して、佐久市、佐久商工会議所との緊密な連携の中で「佐久市の基本計画」を平成30年度に策定予定。これを機に、基礎自治体、商工会議所との連携に加え、今後創設する「まちづくり会社」や、関連団体との協力体制の中で、さらに万全の事業運営体制を実現させる方針だ。

キーパーソンからのコメント

岩村田本町商店街振興組合
理事長　阿部 眞一

伝統の中に生きる新たな力

私は和菓子屋の4代目ですが、老舗の店主が頑張っているところにこの商店街の特徴があると思います。

昔から交通の要衝として栄えた宿場町ならではの、「よそ者をひきつける力」と、「よそ者を受け入れる度量」がこの街には息づいており、その一方で、全国各地や海外の「まちづくり先進地区の研究」にも余念がなく、10年、20年先を見据えた発想が街の活性化の原動力となっています。

「商店街」から「生活街」へ

商店街を取り巻くエリアは“畑”であり、そこを耕し続けないと商店街はないし、子孫に引き継げません。平成8年に下克上をして日本で一番若い振興組合となった岩村田の理事たちも現在はアラ還（60歳）となりました。一方で着実に若い世代も動き始め、「商店街」の役割も「住みたくなる街のお買物ゾーンを含んだ生活街」へと、その役割を変えつつあります。岩村田商店街では、これまで培ってきた「街の力」が集約されて、これまでになかった新たな「耕し」が始まっています。

大通り商店街
（三島大通り商店街）

静岡県三島市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

積極的な情報発信により、空き店舗が減少。
街路灯の花飾りや飾り袖看板の整備などで新しいまちづくりを推進。

基本データ

所在地	静岡県三島市本町・中央町
人口	約 11 万人（三島市）
電話/FAX	055-976-0038 / 055-976-0053
URL	http://www.via701.net/index.html
会員数	118 名
店舗数	119 店舗（小売業 73 店、飲食業 26 店、サービス業 14 店、金融業 1 店、医療サービス業 1 店、その他 4 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、高齢者 /60 歳代、50 歳代

商店街概要

三島市は東海道の宿場町として、三嶋大社を中心に宿屋や商店が軒を連ね発展してきた。中でも東海道筋の大通り商店街は、三嶋大社から三島広小路駅を結ぶ大通りに面する 3 つの商店会で組織され、現在も 100 を超える商店が集積している。地域住民が利用する日用品店から観光客も利用する飲食・物販店まで多様な店舗があり、地域商業の中心となっている。近年は外国人観光客が増加するなかでクレジット決済端末の導入や多言語マップの作成など、将来に向けた環境づくりを推進しているほか、年間を通してイベントを多数開催。イベント開催日だけでも年間 10 万人近くが来街し、大きな賑わいを創出している。

取組の背景

4 つの基本方針に則って

大通り商店街は三島市が策定した「三島市商工業戦略アクションプラン」（平成 27 年 8 月策定）の策定作業に参画し、商業分野の方針決定に深く関わった。プランの策定のために市が行った調査では、外国人を含めた観光客の割合が高くなってきたこと、その一方で地域住民（特に若い世代や子育て世代）の商店街離れが進行していることなどの課題が明らかになった。

この結果を受け、平成 27 年に商店街は市とともに「『みしまぐらし』の品格を高め、伝える店づくり」を目標に掲げた。基本方針には、①個店の活力を高める基盤の強化、②差別化マーケティングの推進、③ガーデンシティみしまを象徴する商店街づくり、④観光交流を拡げる“おもてなし”商業の推進、の 4 つがある。

取組の内容

空き店舗対策などの新しいまちづくりを開始

基本方針の①に対応する取組として、空き店舗対策を強化し、空き店舗の最新情報を常に発信するとともに、市や商工会議所の支援を積極的に PR し出店者を呼び込んでいる。

取組の結果、平成 28 年度は 4 件、平成 29 年度は 1 件が新規出店を果たし、平成 29 年末時点で空き店舗は 4 件と近隣他地区に比べ少ない水準となっている。

②については商店街独自の発案で「ゆでらっかせいプロジェクト」を実施。ゆで落花生は殻を破らず中身を柔らかくすることにちなみ、布団屋できのこを売る等、本業を核に柔軟な発想で顧客の求める商品を販売する企画である。

「ゆでらっかせいプロジェクト」（布団屋できのこを売っている）

③では、市が推進する「ガーデンシティみしま」事業に賛同し、街路灯の花飾り整備に協力。「ガーデンシティみしま」のシンボルとして定着している。

また、各店の魅力アップや統一された景観づくりのほか、商店街に若い感性を取り入れ、若者のまちづくりへの参加意識の向上などを狙った「飾り袖看板」事業により、高校生がデザインした袖看板を 37 店舗に設置した。

これらの取組が高く評価され、平成 29 年 11 月には「県景観賞・最優秀（県知事）賞」を受賞した。

街を彩る花飾り

高校生がデザインした袖看板

④に対応する取組としては、三島商工会議所と連携して推進する「ひやかし歓迎商店街」がある。「買い物しなくても、気軽にお店に来てね」を基本理念に、来街者がいつでも気持ち良く店舗に立ち寄れるようにするための取組である。

小学生を対象にしたひやかし歓迎登録店を巡るツアーは平成 24 年から開始し、定員を超える参加者が集まるなど好評である。

現在はこの発展型として、商店で仕事の体験をしてもらう「なりわい体験塾」を毎年夏に開催している。

この他、三島の一大観光地となった日本一の吊橋「スカイウォーク」（平成 27 年開業、年間 120 万人来場）に商店街の商店主がダジャレを交えて紹介した「おもしろポスター」を展示することで、観光客の取り込みも積極的に行っている。

取組の成果

歩行者数が維持され市外や県外からの新規出店者が増加

空き店舗対策は賑わいある商店街づくりに直結しており、空き店舗は 4 店舗（平成 30 年 2 月現在）まで減少している。空き店舗の減少は景観形成にも大きく影響し、来街者からの評価も高い。ただ、各店は後継者不足等の問題を抱えており、今後は三島商工会議所や静岡県事業引継ぎ支援センター等との連携強化も求められている。

商店街独自の発案で始めた「ゆでらっかせいプロジェクト」では「普段買えないものや珍しい商品がある」などの期待が来街の機会を作り、来街者との話題づくりにもなっている。店主自らが展示会等で新商品を発掘し、大型店とは差別化された商品販売を継続していく。

「訪れたい商店街」を目指し整備してきたガーデンシティみしまや飾り袖看板をはじめ、平成 27 年に設置した防犯カメラは安全なまちづくりに貢献したとして三島警察署から表彰を受けるなど、ハード整備は着実に進んでいる。

こうした一つ一つの事業が実を結び、5 年前から毎年調査している歩行者数は維持しており、市外や県外からの新規出店者が増加している。

実施体制

大通り商店街は 3 つの商店会によって組織されている。イベントなどの取組は、3 商店会の若手等で組織される「大通り商店街まつり実行委員会」で詳細まで協議し開催している。

また、商店会員は、地元町内会の活動をはじめ、各種団体の役員などに参画して広範囲のコミュニティを形成している。事業の運営に関しては三島市と三島商工会議所、みしま街づくり株式会社（第三セクター）が協議会などに参加し意見交換するなどの支援体制を確立している。

各イベントは市の補助を有効に活用しているほか、他地区からの出店者や大手企業の PR ブースを受け入れることで出店料を集め、自己負担金を軽減できるよう努めている。ハード整備には、国・県・市の補助を商工会議所と連携して活用している。

キーパーソンからのコメント

本町小中島商栄会
（三島大通り商店街内）
会長　佐野 正典

周りのバックアップがあってこそ

空き店舗対策やガーデンシティみしま、飾り袖看板事業など、事業の多くは三島市や三島商工会議所などのバックアップがあったからこそ取り組めているものです。私たち商店街でできることは限られていますが、三島大通り商店街を気にかけてくださる人が多くいたことで、今日の三島大通り商店街ができてきたと思っています。これからもご支援ご協力頂ける方と連携し、魅力ある商店街を目指していきたいです。

より魅力ある商店街を目指し活躍する若い世代

三島市と連携したガーデンシティみしま事業では街路灯にフラワーポットを掲げ、700m ある大通りに切れ間なく花を飾っており、お客様から「きれい」「癒される」など多数の嬉しい声が届いています。こうした環境整備の結果、若い世代が各種イベントを積極的に行ってくれるようになりました。今後も若い世代が活躍でき、来街する皆様にとって安心安全で魅力あふれる商店街でありたいです。

古川町商店街
（古川町商店街振興組合）

京都府京都市

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント　**「白川まちづくり会社」「白川まちづくり協議会」との連携で、商店街を中心にしたエリア一帯の活性化に挑戦。**

基本データ

所在地	京都府京都市東山区古川町
人口	約４万人（京都市東山区）
電話/FAX	075-754-8714 / 075-754-8704
URL	http://www.furukawacho.com/index.html
会員数	45 名
店舗数	37 店舗（小売業 21 店、飲食業６店、サービス業７店、不動産業１店、医療サービス業１店、その他１店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、国内観光客/50 歳代、20 歳代

商店街概要

かつての東海道、交通の要点である三条通りに接し、知恩院、八坂神社、清水寺への参道として多くの人々が往来し、「東の錦」「京の東の台所」と呼ばれ古くから繁盛していた地域。昭和 25 年に古川町朝日会として発足し、一時は南北約 300m の通りの中に約 50 軒もの店舗が立ち並んでいたが、商店主の高齢化や後継者不足等により次第に空き店舗が増加していった。平成 26 年度からは府の支援を受けて民間事業者の力を導入し様々な賑わいづくりの取組を進めており、現在は新規出店や来街者数も増加中。平成 29 年度にはまちづくり会社を設立し、地域の関係者と連携し地域の課題解決に取り組んでいる。

取組の背景

商店街だけでなく地域の発展を目指して

古川町商店街では商店主の高齢化や後継者不足等により空き店舗が増加して人通りもまばらとなり、商店街単独で活性化の取組を行うことは困難な状況となっていた。しかし、当商店街は、一大観光地である祇園と岡崎の中間に位置し、交通至便だけでなく、「文化」、「教育」、「商業」、「住宅」、「観光」のすべてを兼ね備えたポテンシャルを秘めたエリアであることから、人の流れを誘導することで十分に再生が図れると考えた。

また、商店街の持続的な活性化には地域の人たちとの連携が必要であるとの思いから、地域コミュニティづくりや社会貢献活動、まちづくり協議会へも積極的に関与し、地域と商店街が一体となり、商店街だけでなく周辺エリアのバランスある発展を目指すことを使命として、様々な賑わいづくりの取組を進めることとなった。

取組の内容

商店街の活動が地域の要として機能

まずは、商店街はエリアの中心地となるべきとの思いから、平成 26 年に商店街の中ほどに活性化拠点「古川趣蔵」を整備。常勤スタッフを１名配置し観光客へのサービスを提供するほか、商店街の各種会合や地域のイベントスペースとして活用し、コミュニティの場を創出した。

さらに、「古川趣蔵」が商店街情報を収集し、空き店舗と出店希望者とのマッチングの役割を担うことで、平成 29 年７月までに商店街内に９店舗、周辺地域に２店舗の新規出店がなされた。

古川趣蔵

また、古川町商店街の存在を多くの人に知ってもらうこと、商店街店主に商人魂を思い起こさせることを目的に、広域から来場者を集客する大型イベントを企画。春祭りや秋の収穫祭、クリスマスフェスティバルなどを開催し、飲食店によるワゴン出店や手作り市、ストリートライブなどで商店街を盛り上げた。イベントには商店街の店舗のほか近隣エリアの店舗や京都府内の有名店なども誘致し、回を重ねるごとに来客数が増加した。このイベントの賑わいにより商店主の意識にも変化が生まれ、営業時間を延長する、休日にも営業するなどの結果につながった。

大型イベントだけではなく、サマーキッズフェスタやインバウンド向けワークショップなど、地域密着型のイベントや近隣大学との連携事業などにも取

り組んでいる。

さらに、近隣との交流を拡大しつつ、エリアの価値向上と地域住民の満足度の向上を目指して、商店街役員や自治会役員で「白川まちづくり協議会」を発足。商店街だけでなく、地域一体となった取組を実施している。

白川まちづくり協議会

また、府の支援終了後も、こうした取組を継続・発展させていくには、商店街はもとより、自治体、地域住民、支援企業などが一体となって、白川エリアを面として持続的かつ自立的に活性化を図る仕組みが必要であると考え、「(株) 白川まちづくり会社」を設立。

まちづくり会社の代表取締役には古川町商店街の理事長が就任しており、資本金の約 70% は地元出資となっている。企業活動で得た利益は地元へ再投資することを基本とし、商店街活性化事業や、体験型コンテンツ開発事業、町家ゲストハウス運営事業などを展開している。

取組の成果

まちづくりを考える人・場・機会が増加

白川まちづくり協議会を設立したことで、これまで難しかった「地域」と「商店街」の一体化が実現でき、相互にイベント等に参加したり、ワークショップなどを開催したりするなど、実施事業の検証や地域の問題を話し合う土壌が生まれた。

また、民間事業者の取引先などが積極的にイベント等へ出店し、町おこしや空き家対策に関わっている人、建築家、シェアハウス経営者など様々なプロたちが古川町商店街に集まってくるようになった。高齢化の進む商店街であったが、新規出店も増え、商店街理事会の平均年齢も 72 歳から 64 歳へと下がった。さらに、商店街の若手店主で構成する「商店街ビジョン委員会」や「白川まちづくり協議会」の若手が参加する「エリアのミライを考える会」などが新たに誕生。エリアの将来像を考える機会が増えた。また、白川まちづくり会社では、「白川界隈ビジョン」を作成し、5 年後のこのエリアの在り方を提言している。

実施体制

白川まちづくり会社は常勤 1 名、非常勤役員 3 名、顧問 2 名、社員 2 名で運営しており、社員は両名とも語学が堪能（英語、スペイン語、韓国語）であり、インバウンド対応も行う。情報発信は SNS を中心に各団体と密接な情報交換を行い、3 か月に一度、「白川まちづくり会社通信」を発行している。収益としてはゲストハウスの運営や運営受託、まち歩きなどの体験型コンテンツの提供などによって賄っている。さらに地域の高齢者と若者との交流の場として、「ともいき食堂」を定期的に開催。ワークショップ（健康体操、コーヒーの入れ方教室など）を組み合わせ、商店街の店舗の総菜などを提供し、お昼のひとときを様々な人と交流できる場を設けている。

白川まちづくり協議会では 3 か月に 1 度、「まちづくり協議会だより」を粟田自治連合会域内に全戸配布（約 2,200 部）しており、地域の人たちに活動を広報している。古川町商店街では、白川まちづくり会社、白川まちづくり協議会と連携し、地域の活性化に取り組んでいる。

キーパーソンからのコメント

古川町商店街振興組合
副理事長
(株) 白川まちづくり会社
副社長　鈴木 淳之

大切なのは地域との連携・コミュニケーション

私が古川町商店街に関わり始めてから 3 年ほどになりますが、まず感じたのはコミュニケーションの大切さでした。商店街の中ほどに「古川趣蔵」を設けて常駐し、店主のみなさんとコミュニケーションを図りながら、地域団体とも連携してイベント企画を重ねていくうちに、商店街のみなさんも、イベントへの協力など、積極的に関わってくれるようになりました。

今では、近隣大学の学生や地域団体との連携も深まり、毎日、誰かが古川趣蔵に立ち寄ってくれています。

地域の発展と商店街の繁栄を目指して

今後も、イベントを継続して開催し、古川町商店街のさらなる知名度アップと商店主の意欲向上、新規出店者の獲得を目指します。そして、町衆の文化が色濃く残る古川町商店街及び白川地域の特性を活かし、商店街の店主が持つ職人技を体験していただく講座の開催や、商店街並びに白川エリアのブランド化と商品開発など、白川まちづくり会社や白川まちづくり協議会と協力・連携し、地域と一体となってまち全体の魅力向上に取り組みたいと考えています。

宮之阪中央商店街
（宮之阪中央商店街振興組合）

大阪府枚方市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

商店街サポーター制度で地域貢献、担い手確保。
謝礼には「宮サポチケット」を用い、地域経済の活性化へ。

基本データ

所在地	大阪府枚方市宮之阪
人口	約 40 万人（枚方市）
電話 /FAX	072-848-4298 / 072-848-4298
URL	http://miyanosaka.top
会員数	152 名
店舗数	152 店舗（小売業 50 店、飲食業 26 店、サービス業 40 店、金融業 8 店、不動産業 6 店、医療サービス業 17 店、その他 5 店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	高齢者、主婦 /60 歳代、70 歳代以上

商店街概要

当該地域では、昭和 45 年の大型スーパー出店に伴い、その周辺に金融・保険・医療機関や小売店が進出したことをきっかけに街並みが形成され、昭和 48 年には「宮之阪中央商店会」が「明るい街づくり 暴力や火災のない街づくり」をスローガンに掲げ発足した。

平成 11 年には「0 才から 100 才までのお客様に愛される商店街」を目指し「宮之阪中央商店街振興組合」として法人化。150 余の店舗・事業所が結集する枚方市内最大の商店街振興組合へと発展したが、大型小売店舗の進出や商店街周辺住民の高齢化により、近年の来街者は年々減少傾向にある。

取組の背景

地域コミュニティの担い手として

宮之阪中央商店街では、大規模小売店舗立地法の施行に伴う商圏内への大型小売店舗の出店や、近隣住民の高齢化による来街者の減少が課題となっており、「モノやサービスを提供する買い物拠点としての商店街」では大型店に対抗することは困難と考えていた。そこで、単なる買い物拠点としてだけではなく、地域コミュニティの場である商店街の特性を活かし、「地域になくてはならない商店街」を実現することが重要と考えた。

まずは商店街の現状等を分析するため、平成 25 年 11 月に組合員と商店街イベント開催時の来街者を対象に、課題の認識や商店街イベントの利用状況に関するアンケートを実施。その結果、同組合員の経営形態にフランチャイズや家族経営が多いことから商店街活動の人手不足も課題であることが判明した。

取組の内容

「ちょいサポ支援」で地域貢献の輪を広げる

まず、来街者減少の課題解決に向けて、商店街では、福祉及び商業分野、地域活動等の専門知識がある団体と連携した会議を平成 27 年 5 月から開催（平成 28 年からは協議体として「宮ノサポ会議」とした）。会議では、子どもから高齢者までの多世代が交流可能な場を商店街が提供し、買い物以外の来街目的を創出する取組が必要という結論に至った。

宮ノサポ会議の様子

これを受け、様々な高齢者向けイベントの実施や、近隣住民等による商店街活動のボランティア（商店街サポーター）が高齢者等の小さな困り事を手伝う「ちょいサポ支援」を創設。来街の動機付けを高めるとともに、高齢者等に対する幅広いサポートを可能とした。この「ちょいサポ支援」は、支援の謝礼として商店街での買い物に利用できる「宮サポチケット」を発行する仕組みで、地域経済の循環にも寄与している。

商店街活動の人手不足という課題解決についても、商店街サポーターを募集。さらに、商店街サポーターの活動の拠点及び多世代が交流する場として、商店街内の空き店舗を改装し、平成 28 年 2 月に「宮ノサポ」を整備した。

「宮ノサポ」は、カフェの運営や様々なイベントを

開催する場であるとともに、貸しスペースとして地域住民にも活動場所を提供している。また、店内の掲示板には商店街サポーターによる「ちょいサポ支援」の手伝いメニュー（パソコン入力、草むしり、イベント手伝い等）を書いたカードを貼っており、来店者は希望する内容のカードがあればスタッフに申し出てその場で実施日時を決められる。手伝いの謝礼は、利用者が「宮サポチケット」を購入して商店街サポーターに直接渡す仕組みだ。

この方式により、商店街サポーター個々人ができる支援内容を掲示板で広く周知することができており、高齢者を中心に住民同士の新たなコミュニティを生み出すことにつながっている。

さらに、「宮ノサポ」で開催している「子どもいきいき笑顔食堂」や「宮サポカフェ」等は、子どもから高齢者まで様々な年代の居場所づくりとして地域に貢献している。

「宮サポチケット」

ちょいサポ掲示板

取組の成果

商店街の取組が大型店にまで拡大！

商店街サポーター等の取組については、「宮ノサポ会議」の中で実施報告会を定期的に行い、取組を評価するとともに活動計画を見直し、改善策を実施することで、ＰＤＣＡを回している。

また、「宮ノサポ会議」とは別に、商店街サポーターの定期的なミーティングも開催しており、事業の周知状況や活動内容に関して意思疎通を図り、改善の意見等があれば翌月に反映させるなどの対応を行っている。例えば、商店街サポーターの募集について、地域の回覧やポスター掲示では周知がなかなか進まないという課題に対して、「商店街サポーター自らによるボランティア実績の掲示」、「利用者から未利用者への声かけの協力を求める」という改善策を実施。その甲斐もあって、商店街サポーターは取組を始めた当初の 10 名から現在では 35 名にまで増えている。

現在は、商店街サポーター制度、宮サポチケットともに商店街近隣地域に定着しており、チケットが利用できる店舗は 40 店舗（大型スーパー内の専門店を含む）まで拡大している。

実施体制

「宮ノサポ会議」のメンバーは、商店街、商店街サポーター、地域団体（NPO）、枚方市社会福祉協議会、地域包括支援センター松徳会、枚方市商工振興課、北大阪商工会議所、一般社団法人ステップフォワード、関西外国語大学ボランティアクラブひまわりで構成されており、明倫校区コミュニティ協議会と連携して活動を行っている。

また、活動拠点である「宮ノサポ」の貸しスペースの使用料や地域のコミュニティの場として開催している「宮サポカフェ」の売上、寄付金箱の設置による寄付、枚方市社会福祉協議会の市民ふくし活動チャレンジ基金の助成の一部活用（平成 29 年度から）など、同組合会費以外からも活動費を捻出しており、本活動を適切かつ継続的に実施する体制が組まれている。

キーパーソンからのコメント

宮之阪中央商店街振興組合
写真左より
副理事長　永濱 旭
理事長　髙瀬 巌
事務局　今道 美絵
商店街サポーターコーディネーター　松宮 信代

みんながいきいきと笑顔で集える拠点づくり

「宮ノサポ」を拠点とした活動から商店街サポーター同士の絆が生まれ、サポーターがいきいきと笑顔で活動していることに気付きました。現在、「宮ノサポ」は、ボランティアだけでなく、サポーターによるギターや麻雀、囲碁等のサークル活動の拠点としても利用が増えてきています。そうした中で、子ども食堂へ来てくれる子どもや高齢者などともふれあいが深まっており、地域と商店街の横のつながりはますます広がっています。

「宮サポチケット」で買い物支援

「ちょいサポ支援」の支援謝礼に利用している「宮サポチケット」は、地元の知らないお店の発見や来店促進につながっており、導入店・利用者双方からの喜びの声が届いています。また、「宮ノサポ会議」メンバーである関西外国語大学ボランティアクラブひまわりの学生が、友人と商店街を訪れ、「宮サポチケット」で買い物を楽しむ姿が見られるようにもなっており、宮之阪中央商店街は「地域になくてはならない商店街」に日々、変化しています。

北本町中央通商店街
（北本町中央通商店会）
大阪府八尾市

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント

子どもや親子向けのイベント開催で新たな顧客層を獲得。
「北本町サポーター制度」で地域と二人三脚で取り組むまちづくり。

基本データ

所在地	大阪府八尾市北本町
人口	約 27 万人（八尾市）
電話 /FAX	072-996-0439 / 072-996-0439
URL	https://kitahonmachi.com
会員数	39 名
店舗数	39 店舗（小売業 10 店、飲食業 11 店、サービス業 3 店、金融業 1 店、医療サービス業 6 店、その他 8 店）
商店街の類型	生活支援型
主な客層	高齢者、主婦 /70 歳代以上、50 歳代

商店街概要

北本町中央通商店街は、近鉄八尾駅の北西に位置する全長約 200 mの商店街であり、商店街の業種構成は、小売業が 25.6%、サービス業が 7.6%、飲食業が 28.2%、その他の業種（病院や英会話教室等）が 38.6% を占める。生鮮食料品店は少ないが、生活必需的な品物やサービスを提供する店舗が多く存在する。

平成 18 年に近鉄八尾駅前に大型商業施設がオープンしたこと、商店街内の核店舗が撤退したことなどの影響で、店舗数と客数は減少したが、近年は近隣での高層マンションや大学の建設に伴い、子育て世代や若者が増加しており、商店街の通行者数は徐々に回復している。

取組の背景

子育て世代や若者の増加を受けて

北本町中央通商店街では、平成 24 年頃から、商店会役員の世代交代をきっかけに、地域における商店街の在り方について再検討が進んでいた。平成 27 年には地域住民のニーズを踏まえた商店街の集客力向上と、その先導役となる個店の魅力向上のための取組を支援する大阪府地域連携型商機能強化モデル創出事業を活用し、地域ニーズの把握のため、来街者アンケートや住民へのヒアリング調査を行うとともに、地域住民や近隣大学を含む実行会議の体制を構築することで地域と共に商店街全体の活性化について検討した。

調査の結果、商店街の弱みや課題は、個店の PR 能力が不足していること、来街者の滞在時間が短いこと、組合の組織力が弱いこと、アーケード等の商店街らしい建物が無いため地域住民等から商店街としての認知度が低いこと等が挙げられた。一方、商店街の活かすべき強みとしては、高層マンションや大学の建設により子育て世代等や若者が増えていること、集客力を持つ個店が複数あること等が挙げられた。また、地域住民からは、住民同士で交流できる地域イベントの充実が望まれていた。

これを踏まえ、実行会議では、商店街の活性化には個店の販売力向上と商店街の集客力向上が必要であり、これを達成するためには地域との連携が必要である、という 3 つの課題を再確認した。

取組の内容

地域住民を「北本町サポーター」として採用

調査結果等を踏まえ、商店街の将来像として、子育て世代をはじめとする地域住民に商店街の独自性を感じてもらい、魅力ある安全安心な生活拠点となることで来街者・滞在時間の増加を目指す、「魅力的なお店があふれる、半日過ごせる商店街」を掲げることとした。また、この目標実現のための 3 つの計画（個店強化・魅力発信、来街者・滞在時間の増加、組合の組織力向上）に沿い、地域と協働して事業を推進することによって、商店街の独自性を創出することになった。

3 つの課題に応じた事業として、各店が自信を持って勧められる商品を開発する「逸品づくり」、小学生に逸品づくりを取材してもらい情報発信する「逸品取材ツアー」の実施、子どもが職業体験をし、付き添う親に個店の魅力を発信する「商店街ツアー」、ハロウィンイベントなど親子で参加できる「地域の季節イベント」を実施した。

ハロウィンイベント

商店街ツアー

さらに、新たな制度として、「北本町サポーター」を立ち上げた。これは、高層マンションの建設により新しい居住者が増えたことで地域コミュニティが希薄化しているとの声が挙がり、地域住民から住民同士で交流できる地域イベントの充実が望まれていたことを受けて設立された制度である。当該地域のまちづくりの担い手としての視点を踏まえ、地域住民の意見を反映させ、共に地域課題を解決するため、地域住民や地域のボランティア団体、近隣大学（学生・教員）がサポーターとして参加している。サポーターの意見は、定期的な商店街会議でのイベントの企画や運営協議を通して積極的に事業に反映されており、地域課題の解決と商店街の将来像の達成に向けて地域と協働した体制の構築が行われている。

北本町サポーター会議の様子

取組の成果

住民を巻き込んだ取組で個店の認知度も向上

各種事業では、来場者の属性別にイベント内容の充実度、改善点についてアンケート調査を行い、商店街内でも反省会を実施する等、外部・内部双方からの評価をし、次の事業への反映を行っている。「北本町サポーター制度」で地域住民等の意見を積極的に反映させたことで、地域課題や地域ニーズが浮き彫りとなり、商店街や各個店で取り組むべき事業が明確になった。また、各事業を地域団体、住民と協働して戦略的に実施することで、商店街の認知度や各個店の売上も向上した。

「北本町サポーター」制度のサポーター数は、当初の６名から平成29年12月現在で13名に増加。サポーターが商店街と地域、住民同士を結びつける存在となっており、地域コミュニティ醸成の一助となっている。

今後の取組方針としては、各事業の参加者を各店舗の常連顧客とするために、個店の魅力向上や商店街のブランド化をさらに推進するとともに、近隣地域に子育て世代や大学生等の若い世代が増加していることから、SNSを積極的に活用して商店街のさらなる認知度向上にも努めていく。

また、北本町サポーターなど、次世代の担い手の育成や、自主財源確保に努めることで、自走できる商店街を目指している。

実施体制

商店街役員・組合員と、地域のNPO法人、地域住民等で構成される北本町サポーターを主体とし、各種事業を企画・運営している。事業ごとに責任者を変えることで、多種多様なアイデアや意見が出るような会議体制としている。

広報の方法は、事業により異なるものの、チラシやポスター、商店街内に設置している掲示板（５箇所）の活用などで、高齢者層へのアプローチを行うほか、若者向けにSNSを通した口コミ効果を狙った広報も行うことで、全世代へのアプローチを行っている。なお、チラシやポスターは商店街役員・組合員、北本町サポーターで手づくりする等、極力費用がかからないように工夫している。

また、財源面では、自走できる商店街を目指し、市の補助だけに頼らず、会費や各事業において実施しているワークショップ等で参加費を募ることで財源を確保している。

キーパーソンからのコメント

北本町中央通商店会
副会長　中村 祥代（右）
事業部役員
上田 文子（中央）
佐々木 幸子（左）

多数の組合員が企画段階から参加

商店会役員の世代交代をきっかけに、新しい取組を始めたときは、各組合員の考え方がまとまらず、大変苦労しました。しかし、根気強く事業の目的を説明し、組合員の協力を得ていくことで、各事業を実施することができました。事業の実施にあたっては、事業ごとに担当者を設けること、女性の組合員の意見を多く取り入れることに気を配りました。その結果、多数の組合員が事業の企画段階から参加することができ、積極的に事業に参加するようになりました。

地域を盛り上げる先導役に

北本町サポーターの体制を整え、事業を実施することで、商店街全体の認知度の向上、各個店の売上増加と、効果が実感できるようになってきました。

今後は、近隣商店街と協力し、事業のエリアを拡大することで、さらに広く地域を盛り上げる先導役になりたいと考えています。また、地域の伝統的な行事とのコラボレーションなど、地域資源を積極的に活用した事業を実施し、商店街と地域の活性化を推進していきたいです。

神戸元町商店街
（神戸元町商店街連合会）

兵庫県神戸市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

空き店舗対策をきっかけに、青年部を中心に新しい商店街活動が始動。
クリエーター達のアンテナショップ「TuKuRu」などで新たな「元町らしさ」の創出へ。

基本データ

所在地	兵庫県神戸市中央区元町通
人口	約 14 万人（神戸市中央区）
電話 /FAX	078-391-0831 / 078-391-0831
URL	http://www.kobe-motomachi.or.jp/
会員数	291 名
店舗数	291 店舗（小売業 184 店、飲食業 47 店、サービス業 24 店、不動産業 5 店、医療サービス業 18 店、その他 13 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、高齢者 /50 歳代、60 歳代

商店街概要

神戸元町商店街連合会は 5 つの商店街振興組合で構成されており、全て合わせると東西約 1.2㎞の距離。明治以降、都心商店街として神戸の中心を形成してきたが、昭和 32 年の市役所移転によりその中心は三宮に移り、徐々に西街区の人通りが減少、空き店舗も増えてきていた。しかし、元町 6 丁目商店街の若手商業者の活躍などにより近年は空き店舗が減少、連合会内にも若手商業者の活躍の輪が広がっている。

周辺環境は、阪神淡路大震災後、金融機関等の業務機能が次々と移転し、その跡地にマンション建設が進んだことで、周辺の居住人口は激増している。また近年は外国クルーズ船の寄港により外国人観光客も増勢傾向にある。

取組の背景

都心商店街として・地域商店街として

神戸を代表する都心商店街であると同時に、近年の都心回帰の現象による周辺の居住人口の激増という環境変化に、二面対応が求められている。都心商店街としては「神戸らしさ」「元町らしさ」のイメージ戦略による個性化を、近隣居住者たちには地域コミュニティの核としての役割をも考えなければならない状況にあった。

前者の問題では、商店街の全長が 1．2㎞と長く、百貨店に隣接する東街区と離れている西街区では通行量に大きな差があること、東街区では大手チェーン店の増加で「元町らしさ」を喪失しつつあることが課題だった。幅員 11m ×1．2㎞の街路を都心のオープン・ステージに見立てて広く市民の公共空間として活用し、都心商店街ならではの役割を再考するとともに、単なるインバウンド対応ではなく国際的な商店街を目指す必要があった。

また後者の問題では、急増している近隣住民には子育て世代が多いことから、その支援機能の埋め込みなど地域に寄り添う商店街としての役割も考えていく必要があった。

取組の内容

青年部の誕生で新たな商店街イメージを模索

当商店街では、老舗商店街という特性から店舗の新陳代謝があまり進まず、特に西街区は活気を失いつつあった。この状況を受け、西端の元町 6 丁目商店街の役員たちは、空き店舗の高齢オーナーに対し店舗の貸与を粘り強く働きかけてきた。

そんな努力を続けていた頃、現青年部長を務める若手商業者が、生まれ育った商店街を活性化したいとの思いから、関西圏のクリエーター達を 100 人近く集めて「クラフト」をテーマにイベントを展開。その若手クリエーター達を空き店舗へ誘致する形で、多くのクリエーター達のアンテナショップ「TuKuRu」が誕生した。

「TuKuRu」集会後の集合写真

これがきっかけとなり、他団体の若手にも新しいことに取り組む意欲が生まれ、平成 26 年 10 月には連合会組織に青年部が誕生。若手が中心となって商店街の新たなイメージを構築しようと、「若者の街·三宮」に対して「大人の街·元町」をコンセプトに「ワ

インアベニュー」や「灘の酒ストーリー」など酒にまつわるイベントを企画・実施した。これらの事業展開により「変化する元町商店街」「新たな元町らしさ」を対外的にアピールできた。

その後も青年部は全組合員を対象に経営者アンケートを実施し、全体の意向を把握すると共に、コンセプトに基づき様々な共同事業の企画を進めたことで、若手商業者の台頭が顕著になった。また広報部長にも若手が就任し、ホームページの改善や周辺地域を含めたガイドマップの制作など次々と改革に取り組んだ。

一方、近隣住民向けの取組としては、商店街周辺のマンション建設による人口増加を踏まえ、平成27年から大学との連携による子育て支援施設「ぽかぽっぽモトロク」をオープン。子どもたちの遊び場や親たちの交流の場として利用者数は順調に増加しており、今では商店街に必要不可欠な施設となっている。

「ぽかぽっぽモトロク」

取組の成果

青年部の積極果敢なチャレンジ

多くの若手クリエーター達のアンテナショップ「TuKuRu」は、様々なモノ・コトで多くの人たちがつながる場となっている。また、青年部の活躍により連合会の取組が改革され、各団体同士が刺激し合うことで、商店街全体の活性化につながっている。

事業部会では、常にPDCAのサイクルを回しながら、変化、進化させていくというスタンスで取り組んでおり、来年度に向けて広く一般市民の声を反映していこうと商店街イベントの企画提案の公募も行っている。

また、商店街の「線」だけではなく、周辺地域を含めた「面」としての取組も実施。青年部の提案から神戸開港150年の記念事業として神戸のデザイン・ブランド「神戸タータン」が創作され、都心商業の活性化にも貢献している。

実施体制

5団体で構成され約300店舗が集積する商店街だが、5団体が個性を活かした取組を実施するだけでなく、商店街全体のイメージ統合を図る目的から、横串として単組のトップで構成する「役員会」を頂点に、共同事業・イベントの企画立案・実施を行う「事業部会」等々を設け、各部会に各団体から1人ずつ参画させることで方向性の統制を行っている。

また、青年部結成後は「変革」のために事業部会に青年部も参画し、事業部・青年部の合同会議を開催。「変革」を合言葉にしたこれらの取組について、年配層の役員たちも新たな事業企画に「できない理由」ではなく「できる方法」の模索へ誘導する姿勢で対応している。

事業部会のほか、ホームページ、商店街ガイドマップを制作する「広報部」、市民協定に基づき街並み整備を担当する「まちなみ委員会」、所轄消防署と連携し安全・安心のまちを目指す「防災懇談会」も設置している。

キーパーソンからのコメント

神戸元町商店街連合会
写真左から
連合会会長　近藤 裕重
青年部部長　片山 喜市郎
橋本 友宏
松井 隆昌

新たな「元町らしさ」を求めて

神戸元町商店街は神戸のまちでは最も「神戸らしい」という評価を得てきましたが、その評価の上に胡坐をかいていれば、ゆでガエル現象でジワジワと落ちていくだけです。そうならないように青年部では常に「変化」を意識して商店街活動に取り組んでいます。そのまちの個性「らしさ」は、時代とともに変化していくべきだと考え、これからの時代を見据えて新しい「元町らしさ」を試行錯誤を重ねながら模索していきます。

商店街の外部連携ネットワークの構築

商店街の活性化には「よそ者（異質性）」「馬鹿者（夢）」「若者（パワー）」の3人が必要と言われてきましたが、神戸元町商店街でも活性化に必要不可欠な若者が少なくなり苦慮しています。

そのため、大学やNPOなど様々な外部機関と連携しながら若手商業者の皆が活動しやすくなる環境整備を考えていくことが重要と考え、商店街ネットワークの構築に今後は取り組んでいきます。

奈良市まちなか８商店街
（奈良市中心市街地活性化研究会）

奈良県奈良市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

立地を活かしたまちあるきイベントで、地域の魅力を PR。
正倉院にちなんだ付加価値の創出などでリピーターが増加中。

基本データ

所在地	奈良県奈良市餅飯殿町
人口	約 36 万人（奈良市）
電話 /FAX	0742-22-2164 / 0742-27-9003
会員数	500 名
店舗数	500 店舗（小売業 210 店、飲食業 180 店、サービス業 80 店、金融業 10 店、不動産業 10 店、医療サービス業 10 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	家族連れ（親子）、外国人観光客 /60 歳代、40 歳代

商店街概要

昭和 52 年の奈良市役所移転、昭和 60 年代の百貨店進出をめぐる動きの中で、次第に地域の商店街同士の連携が取りづらくなっていった。平成 12 年末に百貨店が閉店すると、その跡地に大型スーパーが進出、郊外にも新たな大型店の進出が予定されるなど、目まぐるしく変化する商業環境を背景に、近鉄、JR 奈良駅周辺の８商店街が協力して活性化を目指す「奈良市中心市街地活性化研究会」が平成 17 年１月に発足。８商店街のエリアを網羅する「あるくん奈良スタンプラリー」やその「夜版」の「あるくん奈良まちなかバル」等を開催することにより、観光客の誘引を図っている。

取組の背景

８商店街で商店街への誘客を目指す

奈良国立博物館で毎秋開催される正倉院展には県内外から多くの人が押し寄せるが、地元客を中心に発展してきた各商店街は正倉院展への来館客などの取り込みに着手できていなかった。各商店街が「奈良の地域資源を活かした商店街の活性化」を模索する中、平成 17 年に発足した奈良市中心市街地活性化研究会が８商店街全体を使ったイベントの検討を開始。観光客の中でもリピーターの多い正倉院展の来館客を商店街へ誘導する仕掛け作りができれば、中心商店街の活性化につながると考えた。

また、奈良観光としては、奈良公園のほかに「ならまち」がクローズアップされるようになってきていた。商店街は、JR・近鉄の二つの奈良駅と「ならまち」を結ぶ通り道であるため、外国人を含む奈良の観光客をターゲットとしてどのように消費を促進させていくかが課題となっていた。

一方で、「奈良の町の生活」があってこその商店街でもあり、地域住民と観光客とのバランスをどう維持するかという問題も生じていた。

取組の内容

地域資源を活かした付加価値向上に挑戦

奈良市中心市街地活性化研究会では、正倉院展に訪れる観光客をまちなかにも呼びこもうと、奈良市内の団体（奈良国立博物館、奈良市、奈良女子大学、新聞社、奈良市観光協会、奈良市旅館･ホテル組合等）と構成する広域的な会議体「はじまりは正倉院展実行委員会」を結成。

平成 18 年度からは、商店街を回遊してもらうための仕掛けとして、同展示会期間に合わせて「あるくん奈良スタンプラリー」を開催。正倉院文様を使った商品開発を行い、正倉院の宝物にちなんだ図柄の景品を用意するなど、正倉院にちなんだ付加価値を創出することで商店街への誘客を図っている。平成 29 年 11 月で第 12 回目の開催を迎えたが、回を重ねるごとに、このラリーを楽しみにして遠方から正倉院展を訪れるリピーターが増え、地域のイベントとして定着するとともに、商店街への誘客に成功している。

「あるくん奈良スタンプラリー」

もう一つの取組である「あるくん奈良まちなかバ

ル」は、外国人を含む奈良の観光客および地元客に対して、平成 22 年から、商店街で気軽に飲食とコミュニケーションを楽しんでもらうことを目的に、「気になっていたけど入りにくかったお店」、「少し高そうなのであきらめていたお店」に立ち寄ってもらう機会として開催している。こちらも平成 30 年 2 月に第 13 回目の開催を迎え、地域に定着している。奈良は、観光地であるにも関わらず店舗の営業時間が短いというイメージが広まっていたが、夜遅くまで営業している店舗をマップでしっかり紹介することで各店舗の知名度も向上し、観光客だけでなく、地元の人々にとっても「県外から訪れる友達に紹介したくなる店」を増やすきっかけとなっている。

こちらも、「バルチケットを持って春日大社を参拝すると記念品プレゼント」「抽選で奈良の日本酒がもらえる」など地域の資源を活かした付加価値の向上に取り組んでいる。

取組の成果

回遊だけでなく購買につながる仕組みを模索

「あるくん奈良スタンプラリー」では各ゴールでの抽選実施回数により、参加者がどれだけまちなかを回遊したのかが分かり、来街者の増加が測定できている。但し、買い物しなくてもスタンプを押せるポイントもあるため、今後は単に回遊するだけではなく商店街での購買につながる仕組みを模索していく。

スタンプラリーの景品には、奈良の正倉院展に相応しいユニークな物（正倉院文様の風呂敷、ハンカチ、トートバッグ、絵はがきなど）を用意し、スタンプラリーの冊子には話題性のある内容（テレビ番組などで登場したポイント紹介や、春日大社式年造替の際の「まちなかの神様特集」など）を反映させることで、リピーターの増加につながっている。

「あるくん奈良まちなかバル」では、チケット販売枚数やその実使用枚数が回を追うごとに着実に増えており、賑わいの創出につながっている。また、さらなる改善を加えていくためにバルチケットの換金時などに地元大学の協力を得てアンケート調査を実施している。

第 12 回まちなかバル（春日大社式年造替奉祝）のマップ

スタンプラリーゴール抽選会場

実施体制

「あるくん奈良スタンプラリー」開催に当たっては、当研究会以外にも、中心市街地活性化協議会事務局、正倉院展を主催する奈良国立博物館をはじめ、奈良市、奈良女子大学、新聞社、奈良市観光協会、奈良市旅館・ホテル組合等で実行委員会を結成しており、連携を図っている。

また、実行部隊として、研究会参加商店街等が出資する「株式会社まちづくり奈良」を事務局の中心に据えて、円滑な実施を図っている。

「あるくん奈良まちなかバル」では、当研究会事務局が中心となって実施してきたが、徐々に商店街の飲食店の代表者と株式会社まちづくり奈良が運営を担う体制に移行しつつあり、事業そのものも、広告宣伝関係費用がチケット売上を換金した残金で賄える状態になる等自立化する動きとなっている。

また、活動やイベントの告知については、SNS やブログなどを複合的に利用して、タイムリーな情報発信に努めている。

キーパーソンからのコメント

奈良市中心市街地活性化研究会
会長　松森 重博（左）
はじまりは正倉院展実行委員会
初代委員長　魚谷 和良（中央）
はじまりは正倉院展あるくん奈良スタンプラリー
実行委員長　新堂 順規（右）

商店街を結びつける「スタンプラリー」

かつて、昭和 58 年に有志が商店街の枠を越えて 11 箇所をめぐるスタンプラリーを開催したことがあります。その時の商店主から、「正倉院展のお客さんは毎年柿を買うてくれはるんや」という言葉がありました。

地元客の中で各店がお客さんを奪い合うより、外から来てくれる人を取り込むのも商店街としてはありなのではないかということで、いまのスタイルが生まれたように思います。

奈良の魅力を商品化

町を歩いてもらうための「コース」「冊子」づくり、そして魅力的な「景品」づくりを、デザイナーの人たちと協力して進める中で、正倉院宝物に使われている文様が、奈良らしい魅力的な商品づくりの大きな力となることに気付かされました。

さらに進んで、奈良の町そのものに、歴史的景観や仏像だけではなく、「古墳」「シカ」「神様」「かき氷」などなど、面白い・楽しいものを「発見」し続けることで、奈良の魅力がさらに豊かになるように思えます。

倉吉銀座商店街
（倉吉銀座商店街振興組合）

鳥取県倉吉市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

「倉吉銀座復興プロジェクト」や地域コンテンツの活用で「新しい倉吉」をPR。新規出店が増え、組合員数も５年で倍増！

基本データ

所在地	鳥取県倉吉市明治町
人口	約５万人（倉吉市）
電話/FAX	0858-22-4118 / 0858-22-4118
URL	http://www.chuokai-tottori.or.jp/k-ginza/
会員数	57名
店舗数	57店舗（小売業23店、飲食業13店、サービス業７店、金融業４店、医療サービス業２店、その他８店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	高齢者、家族連れ（親子）/60歳代、70歳代以上

商店街概要

倉吉銀座商店街は、明治45年、当時の日本国有鉄道倉吉線の倉吉駅前の商店街として誕生した。戦後も地域住民や周辺町村からの通学・通勤者、買物客等で大いに賑わいを見せた。昭和26年には任意団体として倉吉商店会を設立し、昭和59年に法人化して倉吉銀座商店街振興組合となった。

人口減少や車社会の到来により昭和60年に倉吉線が廃線になると、商店街は衰退の一途を辿り、一時は商店街の体を為さなくなる寸前まで追い込まれた。しかし、この危機が組織の結束を強めることとなり、若い経営者も商店街活動に参画するようになった。新規出店にもつながり、組合加盟店舗数も増加している（平成25年28店→平成29年57店）。

取組の背景

商店街を襲う度重なる試練

倉吉銀座商店街が立地する成徳地区の世帯人口は、倉吉線廃線の昭和60年から比べ55%と大幅に減少している。さらに、地域住民の高齢化による人口減少、後継者不在による空き店舗の増加が進み、商店街の活気や魅力は低下していた。また、平成27年の大正町火災、平成28年の大雪や鳥取中部地震（震度６弱）の発生により、各店舗は深刻なダメージを負うこととなった。

一方で、商店街に隣接する観光地「白壁土蔵群・赤瓦」は、約20年間の取組により、現在では年間約60万人が訪れるまでに成長している。商店街としても観光客のニーズに対応したコンテンツを備え、商店街への回遊性を高めていく必要があると考えていた。

取組の内容

ひと味違った切り口で「新しい倉吉」を創り上げる

商店街が抱える課題に対し、まず取り組んだことは、「組織改革」と「連携体制の強化」である。

平成28年度には、商店街と民間企業、まちづくり会社の３者が連携し、倉吉市中心市街地活性化協議会がバックアップする形で、エリアの再活性化と復興、拠点整備の検討を開始。３者の連携体には地域の若者たちも加わり、現在の逆境をバネにして商店街を大きく盛り上げようと「倉吉銀座復興プロジェクト」を立ち上げた。

平成29年４月には「銀座春まつり」、６月には「銀座復興ウェディング」をそれぞれ初開催。７月には昭和26年から続く「銀座土曜夜市・打吹天女伝説まつり」を行い、10月には鳥取中部地震復興を目指した官民連携「鳥取中部福興祭」を開催したことで、大きな賑わいの創出に成功した。これらのイベントは全国版のメディアにも取り上げられ、イベント開催ごとに参加者が増えるなど、地域内外での認知が高まっている。

銀座土曜夜市

鳥取中部福興祭

次に、倉吉の強みを活かした、他の商店街にはないブランド構築に着手。

倉吉市は、（株）コナミデジタルエンタテインメントによるキャラクターバンドコンテンツ「ひなビタ♪」の聖地として近年大変な注目を集めていた。この強みを活かし、平成29年３月に中国運輸局・倉吉まち魅力開発プロジェクトに商店街も連携した、「ひなビタ♪」協力の震災復興イベント「くらよし復活祭！・ありがとう祭♪」を開催。その結果、全国各地からファンなど約１万人が来場し、大きな賑わ

いを生んだ。

また、このコンテンツを活かし、商店街各店舗に「ひなビタ♪」に登場するキャラクターパネルの設置やスタンプラリーの展開、「ひなビタ♪」の舞台である架空都市の「倉野川市」の名産品「ちくわ」を使ったオリジナル料理の提供、倉吉観光マイス協会による倉野川市住民票発行サービス等、来訪者を飽きさせない取組を次々行ったことで、商店街のイメージ刷新につながり、若い世代を中心とした新たな層の取込みに成功、リピーター増加にもつながっている。

ひなビタ♪と商店街の連携
（ひなビタ♪コスプレイヤー商店街来店）
©Konami Digital Entertainment

ひなビタ♪と商店街の連携
（キャラクターパネル設置）
©Konami Digital Entertainment

さらに、商店街そのものの魅力を底上げするため、空き店舗活用にも積極的に取り組んでいる。具体的には、市のチャレンジショップ事業と連携を行い、若い起業家の出店を促進している。U・Iターン者の受け皿としても重要な役割を果たしており、平成28年12月までに4件の起業があり、空き店舗が4件解消。着実に商店街の魅力アップにつながっている。

取組の成果

強い結束力と柔軟な企画力による取組の加速化

「倉吉銀座復興プロジェクト」の始動に伴い、商店街では、月2回のワーキンググループ開催が定例化され、イベントの企画運営や空き店舗の出店促進等について継続的に検討を行っている。

企画したイベントについては、県内外のメディアから注目を集めている。各イベントの来場者数は、「銀座春まつり」が約2千人、「銀座復興ウェディング」が約500人、「銀座土曜夜市・打吹天女伝説まつり」が約4千人で、「鳥取中部福興祭」では約6千人にのぼる。

また、本プロジェクトを通じ、加盟店舗数は年々増加傾向にある。平成25年に28店舗だった組合加盟店舗数は、平成29年には57店舗と倍増。今後も、商店街、民間企業、まちづくり会社の3者連携体制を強固にしながら、商店街の核施設となる「旧ナショナル会館跡地整備事業」や、空き地整備や空き店舗活用促進等の取組を行っていく。

実施体制

倉吉銀座商店街の現在の組織体制は、理事長1名、理事9名、組合員47名である。少しずつ集まりつつある若い力を結集し、ブレーンストーミングをやりながら情報共有を図り、各種新規イベントを企画・実施してきた。イベント等の成功を重ねることで、人が集まり、それが地元メディアに取り上げられることにより、広くPRができている。その結果、各方面から情報が集まるようになり、次なる展開につながっている。

財源は、商店街が経営する駐車場事業での確保に努めている。これにより、組合費の値上げをすることなく、安定的な運営ができており、新規事業にも積極的に取り組めている。各種取組の継続実施には、倉吉市タウンマネージャー、地域おこし協力隊の運営サポートも鍵となっている。また、各種のイベント実施に際しては、官民連携の実行委員会形式をとることで、各分野の情報網を活用して広報を行えている。

キーパーソンからのコメント

倉吉銀座商店街振興組合
写真左より
専務理事　井上 裕貴
会計理事　小林 宣之
理事長　小林 健治
理事　戸崎 隆之

倉吉銀座復興プロジェクト始動

景気の低迷による核店舗の撤退などで商店街の商売が低迷している中、火災や地震、大雪と、度重なる災害に見舞われ、各店舗は大きなダメージを受けました。その結果、来客数が大幅に減り、これまで実施していた定例の理事会だけでは、商店街活動を活性化することが難しくなっていました。そのような中、商店街を取り巻く環境の悪化を何とか食い止めなければならないという使命感に満ちた若い組合員が立ち上がり、今回のプロジェクトが進み始めました。

復興から「福興」へ！商店街活性化

プロジェクトを推進するべく、月2回のワーキンググループを開催しています。「倉吉銀座商店街は元気だ！」というメッセージをイベント等を通して全国へPRし、盛り上げにつなげています。今後は、リノベーション等で空き店舗に新規出店者を精力的に募り、継続的に魅力あるイベントを実施していく予定です。また、白壁土蔵群、商店街の核施設として整備を目指す「旧ナショナル会館跡地整備事業」とも連携し、災害前よりも賑やかな商店街を作っていきたいと思います。

倉敷本通り商店街
（倉敷本通り商店会）

岡山県倉敷市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**地域住民や行政と作り上げた「まちづくり協定」で地域の特性を活かした取組を推進。新たな顧客層の獲得に成功。**

基本データ

所在地	岡山県倉敷市阿知
人口	約 48 万人（倉敷市）
電話 /FAX	086-425-3184 / 086-425-3184
会員数	25 名
店舗数	27 店舗（小売業 21 店、飲食業 5 店、不動産業 1 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	国内観光客、家族連れ（親子）/50 歳代、60 歳代

商店街概要

倉敷本通り商店会は、昭和 47 年にアーケードの設置に伴って商店街として組織化された。倉敷駅南東の倉敷商店街の最南部に位置する商店街であり、観光で有名な美観地区内にある唯一の商店街。地域住民だけでなく多くの観光客が訪れている。

平成 11 年、平成 23 年に 10,000㎡を超える超大型商業施設が市内に進出するなど、市内商業施設の大型化が進み、商店街の売上には影響が出たが、中心市街地活性化基本計画等による事業成果などにより、歩行者通行量は増加傾向にある。

取組の背景

若者や観光客が買い物したくなる商店街に

商店街を訪れる来街者は、50 代以上のシニア層が大半を占めており、若年層は大型商業施設やインターネットで買い物をする傾向にある。今後はシニア世代のみならず、若年層を引きつけるようなコンテンツを増やし、幅広い世代を取り込んでいくことが課題と認識している。

また、倉敷市の美観地区は、年間に 300 万人以上の観光客が訪れる全国的に有名な観光地であるが、観光動態調査によると、一人当たりの平均滞在時間は 3.74 時間と短く、来街者数の割に消費をしていないものと推察される。中心市街地に立地する商店街として、美観地区へのゲートウェイである利点を活かし、いかに観光客を誘客し、回遊させるかが課題であった。これらの課題解決に向け、行政等、各団体との連携により、美観地区に隣接する商店街にふさわしい「景観」「町並み」「観光地」に配慮した取組をすることとなった。

アーケードを撤去する前の商店街

アーケードを撤去した結果、古い蔵が見えるように

取組の内容

「まちづくり協定」を活かした商店街活性化

平成 7 年から、月に 2 回、商店主、市の担当者、住民が集まり、「老朽化したアーケードを今後どうするか」等、今後の商店街のあり方や将来像について協議する勉強会を行っている。勉強会の成果として、「美観地区に立地している強みを活かす」、「観光客に楽しんでもらう」等、商店街の将来像が明確になり、その実現のために商店主が守るべき約束事「まちづくり協定」を策定した。

以降、このまちづくり協定に基づき、アーケードの撤去や、電線類の地中化、各店舗のファサード整備など、景観、町並みに配慮した店舗づくりに取り組んでいる。

平成 24 年 3 月には、倉敷市第 1 期中心市街地活性化基本計画（平成 22 年 3 月～ 27 年 3 月）の中核事業として、官民が連携して整備した「林源十郎商店」が本通り商店街にオープン。同施設は古い建物をリノベーションした商業施設で、地域資源を活用した商品の販売や、イベントの企画を行うなど、中心市街地の新たな魅力として、若者や観光客が多く訪れるなど新たな賑わいを生みだしている。

また、観光地に立地していることを活かし、夏祭りや雛巡りなど、近隣商店街同士の連携によるイベントの開催に加え、商店会女性部と倉敷観光コンベンションビューローの連携による「生花展」や「アートフェスタ」、公益財団法人大原美術館との連携に

よる、美術作品を商店街に展示する「商店街まるごと美術館」を開催している。さらに、倉敷商工会議所が主催する高梁川流域「倉敷三斎市」における、イベントの情報発信など、各団体と協力連携しながら、積極的に観光客の誘客を図っている。

こうしたソフト事業とハード事業による様々な取組の結果、これまでのメインターゲットであったシニア層に加え、新たな顧客層である若者世代や地域外からの観光客が長時間楽しむことができる商店街へと変化し、歩行者通行量も順調に増加している。平成29年度の休日歩行者通行量は、直近20年間で最も多い結果となるなど、注目を集めている。

新規店舗、改装する店舗も町並みに配慮した外装に統一

取組の成果

地域一体で「商店街づくり」から「まちづくり」まで

毎月今後の事業内容や計画について協議検討を行う会議を開催しており、「商店街づくり」だけでなく、「まちづくり」について検討している。

また、市の経済部門担当である商工課や、中心市街地活性化基本計画を担当しているまちづくり推進課など、様々な部署と意見交換を行いながら、ＰＤＣＡに基づいた事業の進捗管理を実施している。

今後は、これらの協議や意見交換等を踏まえ、電線類地中化の推進や空きスペースを活かしたイベントの開催など、新事業の実施を検討している。

実施体制

商店会に役員（会長１名、副会長２名、会計２名、理事若干名、監事２名）を設置し、継続的・安定的な運営体制を構築している。

イベントの実施に際しては、地域住民とうまく連携を図りながら実施するとともに、新たな事業実施に際しては行政や関係商工団体等の有する情報やネットワークをうまく活用しながら着実な実施を図っている。

また、事業に必要な財源については、「まちづくり協定」に基づき月５千円の会費を徴収しており、イベントや新規事業等に活用している。

中心市街地の新たなランドマーク「林源十郎商店」

キーパーソンからのコメント

倉敷本通り商店会　会長
倉敷商店街振興連盟　会長
野嶋 雅弘

日本一町並みの美しい商店街を目指して

時代とともに商店主は入れ替わりますが、受け継ぎ、守らなければならない景観・町並みがあります。

お金がかかる取組ですが、“まちづくり協定”を各店主にご理解いただき、ファサード整備など、町並み・景観に配慮した商店街づくりに取り組んだ結果、町並みの美しい商店街として、多くの方から評価をいただくようになりました。

“まちづくり協定”がなければ、今の町並みは守られていなかったのではないかと思います。

官民連携による中心市街地活性化事業

平成24年に官民連携による中心市街地活性化事業の一環として、昭和初期の建物を改修・再生した複合商業施設「林源十郎商店」がオープンしました。

倉敷美観地区の新たなランドマークとして、多くの賑わいを生み出し、若者や観光客が商店街を訪れるなど、人の流れが変わったと実感しています。

今後も引き続き、地域住民や行政、各団体と協力連携しながら、まちの魅力を高める商店街づくりに取り組んでまいります。

とおり町ストリートガーデン
（福山本通商店街振興組合）

広島県福山市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

新たなコミュニティの場づくりと街区環境のリニューアルで商店街の再生に挑戦。空き店舗率の改善に成功。

基本データ

所在地	広島県福山市笠岡町
人口	約 47 万人（福山市）
電話/FAX	084-932-6727 / 084-929-1101
会員数	83 名
店舗数	64 店舗（小売業 38 店、飲食業 5 店、サービス業 9 店、不動産業 2 店、その他 10 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、高齢者/50 歳代、60 歳代

商店街概要

JR 福山駅の東側 500 mに位置する買回り型商店街。昭和 45 年、市の急激な人口増加と大型商業施設の駅前進出に対応するため商店街振興組合を設立。以来、福山の中心商店街としての地位を確立してきた。しかし平成に入り、百貨店出店や郊外型店舗の急増により駅前中心市街地の優位性は低下、一時は空き店舗率が 30% を超えた。再生方針として「地域コミュニティの活用」を掲げ、地域交流型施設や、市民参加型コミュニティ店舗、若者を対象としたコミュニティ施設を次々に開設。平成 26 年には「日光も雨風も感じるアーケード」にリニューアルをし、空き店舗率も 7.8% にまで改善、新たな賑わいを創出している。

取組の背景

福山一の繁華街としての再生活動に挑戦

商店街実態調査（平成 20 年実施）の結果や地域住民向けのコミュニティに関わるニーズ調査（平成 23 年実施）、組合員意識調査（平成 23 年実施）の結果を分析したところ、「アーケードが薄暗くて雰囲気が悪い」「趣味を楽しむ、世代間交流、住民参加等の場所がない」といった意見があることや、「健康、美容、子育て、教育等」に高い関心があることが判明した。また、組合員としては、「後継者不足、業種・業態の変化への対応の困難さ」が課題となっており、外商に力を入れる反面組合活動に消極的になっていることが判明した。

しかし一方で、「本通りはまだやれる」「本通りは福山一の繁華街」という声も予想以上に多かった。執行部は、これらの声に応えて商店街を再生させるためには大きな環境変化が必要だと考えた。商店街の方針を「自然と歴史、人と文化を大事にし、商業者、生活者が一体となり、温故知新の精神を共有して環境重視型の商・住空間を創ることにより、事業者の商業活性化とともに、不動産の有効利用を促進し、新たな商業者を迎え入れ、商業活性化を目指す」と決め、再生活動に着手していった。

取組の内容

コミュニティの場づくりとアーケードの再生

まずは、方針のうち「商業者、生活者が一体となり、温故知新の精神を共有して環境重視型の商・住空間を創ること」を推進するため、市民の意識を商店街に向けさせる取組として複数の参加機会創出に取り組んだ。

イベント事業として、リサイクル市「まちなかえーこと市」、伝統行事復活交流事業「福山とんど」、「食の祭典」をそれぞれ定期開催。このうち「まちなかえーこと市」は、のちに常設の市民参加型コミュニティ店舗「まちなか情報室ぜっぴ」へと発展を遂げた。この店舗には会員制ボックスストアを設置しており、約 150 人の地域住民（主婦層が中心）が会員となっている。この取組が「地域住民による街づくり」のきっかけとなり、今では地域コミュニティの核として賑わいの中心を担っている。

次に、商店街の環境を大きく変化させようと、アーケードの再生計画に着手。株式会社全国商店街支援センターの支援パートナー派遣事業を活用し、近隣住民や「まちなか情報室ぜっぴ」の会員、デザイナー、行政などが参加しワークショップ形式でリニューアルの方向性を検討した。その結果、「落ち着いた大人の街」「四季を感じる快適空間」「コミュニティ」「ライフスタイル追求型」をコンセプトとした、従来の概念にとらわれない「樹木と石畳とワイヤー式のアーケード」の整備を実施した。

さらに、商店街に若者を呼び込むきっかけとして、福山市立大学の有志と提携し商店街内にまちづくり

ラボを設置。続いて空き店舗を若者ボランティアと連携してリフォームし、コミュニティハウス「umbrella」を開設。これまでは商店街との関わりが薄かった若者層のコミュニティ施設として機能しており、新たな賑わい創出につながっている。

これらのコミュニティの場づくりとアーケードリニューアルを両輪とした新陳代謝の取組により、さらなる新規出店者が増え、空き店舗問題の解消も促進されつつある。今後はエリアとしての発信力をさらに高めるため、隣接する４商店街との連携強化により「福山らしい都市文化」としての魅力創出を目指している。

「まちなか情報室ぜっぴ」

コミュニティハウス「umbrella」

とおり町ストリートガーデン

取組の成果

地域をあげた取組で相乗効果を高める狙い

平成 25 年の再生事業開始当時、空き店舗は 15 店舗あったが、平成 29 年６月時点では５店舗まで減少。現在も空き物件に対し月に数件の問い合わせがあり、商店街では「平成 31 年に空き店舗０」を目標に取組を続けていく。

一方で、歩行者通行量は開始時比 21% 減、商店街全体の売上高は 11% 増とまだ目標達成には至っておらず、さらなる工夫が求められている。

現在は、近隣商店街やまちづくり NPO、市民活動家、有識者、行政、団体等による「本通地域活性化検証委員会」を設置しており、毎年１月に前年の状況について、空き店舗の増減・流動客調査結果・イベント等の実施状況・組合員や来街者へのヒアリング等の結果を踏まえ検証を実施しているところ。特に通行量の改善については本通地域を中心としてエリアとしての魅力を発信していくことが重要であると考えており、近隣４商店街と「福山駅東地区４商店街連携協議会」を発足させ、各々の商店街活性化情報の発信力強化と相乗効果を高める取組を企画実行している。

実施体制

再生事業については、組合内に「街づくり事業部」を設置し、街づくり NPO と連携した運営体制を構築している。街づくり事業部は全体管理を行い、施設管理やイベント実施等は NPO が主体的に行っている。また、この NPO 内には空き店舗情報の管理・賃貸支援・行政の支援調整等を行う「空き店舗バンク部門」や、中高年齢層の市民コミュニティ推進と「ぜっぴ」の管理運営を行う「ぜっぴ部門」、若年層の市民や学生、女性のコミュニティ推進と創業者のコミュニティ推進支援、イベントの企画実行と「umbrella」の管理運営を行う「umbrella 部門」の３部門を設置。組合は舞台を作り維持する、NPO はその舞台を利用して市民参加による演出をするという商店街運営の新たな型にトライしている。

キーパーソンからのコメント

写真左から
UID 一級建築士事務所
代表　前田 圭介
福山本通船町商店街振興組合
理事長　作田 英樹
福山本通商店街振興組合
理事長　北村 洋一
本通地域街づくり事業本部
参与　木村 恭之

福山らしさを発信する商店街

福山本通商店街は、福山の商業歴史の発祥地であり、発展の中心的役割を担ってきました。今回の商店街リニューアル事業は、商店街、設計者、近隣住民がともに考え、コンセプト「既存環境を活かしながら、福山の新たな都市空間をつくり、都市生活のにおい、香りを受発信する『備後のいやし、やさしさを感じる自然豊かな街区』を創る」のもと、隣接する福山本通船町商店街と共同で行いました。今後は「ゆとりある大人の街（深みのある大人の街、感性の高い街）」を目指します。

商店街活性化への新たな取組

市民参加型情報発信ステーション「ぜっぴ」の設置、若年層コミュニティハウス「umbrella」の開設などで、まちづくりの核ができ、様々な世代の交流が始まりました。「ぜっぴ」の運営はマネージャー制と日替わり店長の全員参加型運営システムを導入しており、「ぜっぴ方式」として地域ブランド「福山ブランド」にも認定されました。「ぜっぴ」「umbrella」の関係者が街並みを活かしたイベントを次々に実施することで、新たな賑わいが生まれ、活性化しています。

宮島口商店街
（宮島口商店会）

広島県廿日市市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

「宮島への通過点」からの脱却を目指して“そぞろあるき”イベントでまちのイメージ変革を図る。

基本データ

所在地	広島県廿日市市宮島口
人口	約 12 万人（廿日市市）
電話 /FAX	0829-56-0007 / 0829-56-3307
URL	http://miyajimaguchi.com/
会員数	23 名
店舗数	50 店舗（小売業 18 店、飲食業 17 店、サービス業 8 店、金融業 2 店、医療サービス業 3 店、その他 2 店）
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、外国人観光客 /60 歳代、50 歳代

商店街概要

宮島口商店街は、日本三景「安芸の宮島」の玄関口である、JR 宮島口駅から宮島口フェリー乗り場までの約 200m 及びその周辺地域に立地し、来街者の多くは宮島を訪れる観光客（年間約 456 万人）である。宮島銘菓もみじ饅頭、伝統的工芸品宮島お砂焼、瀬戸内名産の穴子を提供する飲食店などの歴史のある店舗が多いが、最近では若い女性や外国人観光客向けのカフェやゲストハウスなどの店舗も増えている。

商店街は明治 30 年の山陽鉄道宮島駅営業開始、明治 38 ～ 40 年の小路拡幅、昭和 36 ～ 38 年の宮島口桟橋埋立を経て、ほぼ現在の姿となった。商店会は昭和末期に設立。商店街の歴史から比べると比較的若い組織である。

取組の背景

「宮島への通過点」からの脱却を目指して

宮島口は、市の観光振興基本計画や宮島地区まちづくりグランドデザインなどで、宮島の玄関口として、市内各地域をつなぐ観光拠点としての役割、地域資源を活かした商品やサービスを観光客などに提供・情報発信するという役割を期待されている。

また、東京オリンピック・パラリンピックを控え、県と市による宮島口旅客ターミナルなどの整備が進み、観光交流拠点やイベントスペースなど、宮島口の新たな魅力となり得るハード整備が予定されるなど、大きな転換点を迎えている。

しかし、多くの観光客にとっては宮島口は「宮島への通過点」であり、その魅力的な店舗や歴史・文化は十分に認知されていなかった。そのため、滞在時間も短く、地域の PR 不足が課題となっていた。

取組の内容

まちのそぞろあるきでイメージを変える

この課題を解決するためには、まちが秘めている高いポテンシャルを表出させ、地域住民や来街者の持つイメージを変えることが必要だと考えた。

きっかけは、平成 26 年度に国の補助を受けて作成した冊子「MIYAJIMAGUCHI syotengai sozoroaruki」であった。女性会員を中心に製作されたこの冊子は、商店街の食や歴史・文化を手書き風のイラストなどで紹介するもので、来街者からは、「旅のエッセイのようで素敵」などと高い評価を得た。

「MIYAJIMA GUCHI syotengai sozoro aruki」

また、平成 28 年度には、市の支援を受け「みやじまぐち SOCO2 マルシェ」を開催した。このマルシェは、廿日市の食をテーマに開催され、市内産の農水産物を活用した 19 商品が新たに販売された。当日の様子を見た商店会役員が、「今までの宮島口にはないオシャレなイベント。一過性では意味がないので覚悟を決めて続けよう」と言ったことで、継続実施が決定。平成 29 年度からは、「みやじまぐちそぞろあるきマルシェ」と名称を改め、会員・非会員を問わず様々な店舗がその日だけのモノ・コト（限定商品、体験、トークショーなど）を提供し、来場者を商店街に回遊させるイベントへと進化した。広島県内でもマルシェ形式のイベントは数多く開催されているが、宮島を望むロケーションのもと、マルシェと商店街とが一体となったイベントを定期的に

開催していることは、他の地域にはない特徴である。

平成 29 年 10 月に 5 回目の開催を迎えたが、会場にはマルシェを目指して来場する女性やファミリー層も多くおり、「今回はあの店は来てる？」という声が聞かれるなど、取組が地域に根付いてきた。

これらの取組を通じて、来街者のイメージが、「宮島への通過点」から「宮島を望み、ここにしかないモノ・コトをそぞろあるいて楽しむまち」に変わりつつある。

女性の感性を活かしたマルシェのフライヤー

多くの人で賑わうマルシェ

取組の成果

PDCA サイクルを回し、事業をブラッシュアップ

マルシェ開催時には、毎回アンケートを実施しており、出店者には、売上・宮島口やマルシェ自体の印象・宮島口への出店意向などを確認している。また、商店街の参加店舗にもマルシェや周遊イベントの効果を確認している。

直近の出店者アンケートでは、売上満足度［満足 10%・やや満足 25%］、宮島口の印象［人通りが多い 45%・観光客が通過 45%・にぎやかで活気がある 30%］、マルシェ出店理由［人が集まるイメージがあった 55%・宮島口に魅力を感じた 45%］、宮島口への出店意向［ぜひ出店したい 10%・週末出店 15%・イベント出店 50%］といった結果となった。なお、売上金額もアンケート調査をしており、多い店舗では 10 万円以上を売り上げている。

これらのアンケート結果や来場者の反応を踏まえ、開催月、開催時間帯（日中・夜間）、開催場所、単独開催・既存イベントと同日開催、音楽ライブ開催の有無、商店街周遊イベントの有無などを検討し、常に改善・変化させている。

宮島をバックに音楽ライブを開催

地元産品を使った食べ物は売切続出

実施体制

商店街が実施する事業には、商店会員のほかに地元商工会の青年部や地元で地域活性化に取り組む個人事業主、市職員などが参加しており、地域全体で商店街を支えている。これら多様な主体による情報交換なども定期的に実施されており、宮島口エリア全体のコンセプトやブランディングからマルシェなどの個別事業レベルまで、十分な情報共有が行われている。

実施事業の情報発信については、市や商工会の周知媒体のほか、マルシェ専用のホームページや SNS を活用しており、地元メディアに対してもプレスリリースを実施している。

財政面では、取組の初期の段階では、各種支援制度を有効活用しつつ、収支バランスのとれた事業実施を心掛けており、平成 30 年度からは商店会費を改定して、さらなる取組を進めていくこととしている。

キーパーソンからのコメント

宮島口商店会
会長　木谷 憲昭

行政や地域団体との連携で課題に取り組む

宮島口商店街は、宮島への玄関口として形成されたまちで、来街者は外国人観光客を含め年々大きく増加しています。一方で、来街者の多くからは、「宮島への通過点」と認識されていることが、長年最大の課題となっていました。

このたび、宮島口旅客ターミナルなどの整備に伴い、地域の環境が大きく変化する中で、行政や地域団体などの支援もあり、商店街だけでなく地域全体としてこの課題に取り組んでいこうとする流れが生まれています。

魅力的な商店街の創出 ～「通過点」から「目的地」へ～

冊子の作成やマルシェの開催などの新しい取組には、女性の感性が活かされており、地域の魅力と回遊性を高めることで、「通過点」から「目的地」へ、来街者の認識が変わってきています。

今後、マルシェ出店者の商品やサービスの拡充、宮島口への新規出店が進むことで、地域住民はもちろん、観光客にとっても魅力的な商店街が創出されていくと考えています。

京町・新京橋商店街
（京町・新京橋商店街振興組合）

高知県高知市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

チャレンジショップ事業で空き店舗率の改善に成功。
商店街が若者やボランティア団体など次世代を担う人材の活動の場に。

基本データ

所在地	高知県高知市はりまや町
人口	約 33 万人（高知市）
電話 /FAX	088-825-0787 / 088-825-0787
会員数	77 名
店舗数	52 店舗（小売業 34 店、飲食業 7 店、サービス業 7 店、金融業 1 店、医療サービス業 2 店、その他 1 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、高齢者 /40 歳代、50 歳代

商店街概要

京町・新京橋商店街は高知市中心商店街の東エリア、観光名所「はりまや橋」のすぐ北側に位置し、県内唯一の百貨店を取り囲むように構成された江戸時代から続く歴史ある商店街である。店舗構成としては、はりまや橋の観光客へのお土産物店・サンゴ店と、ファッションなどの高級品店が並び、全店舗数のうち買い回り品店舗が約 60%を占めている。

平成 17 年のショッピングモール撤退以降、空き店舗が増え始め、一時は空き店舗率が 18.6%になった。中心商店街の東の入口に当たる当商店街の空き店舗の削減が、訪れる観光客の回遊性を向上させるための大きな課題となっている。

取組の背景

大規模小売店舗の撤退により空き店舗が増加

中心市街地では、平成 14 年 12 月の百貨店撤退をはじめ、平成 17 年 11 月のショッピングモール撤退、平成 18 年 10 月のスーパーマーケット撤退と、大規模小売店舗の撤退が相次いだ。特に、平成 17 年にショッピングモールが撤退した影響は、直近の 3 商店街で、歩行者通行量が対前年比 20%前後の減少となって顕在化し、その後も続く緩やかな減少傾向につながっていった。

同様に、空き店舗率も、平成 17 年には中心商店街全体で 5.2%（京町・新京橋：1.67%）だったものが、平成 20 年には中心商店街全体で 11.96%（京町・新京橋：18.64%）と激増し、平成 26 年においても 11.12%と回復傾向が見られない。

また、京町・新京橋商店街では、近年 100 坪ほどの大きな専門店の閉店が 2 件続いており、こうした空き店舗の解消とともに、若者や女性などとの交流を深めることで、次世代の担い手を獲得していくことが求められていた。

取組の内容

単に埋めるだけではない空き店舗対策

商店街では、商店街の新陳代謝を促す新規開業支援のために、「京町チャレンジショップ」を平成 23 年度から継続して実施。平成 29 年 12 月現在までに 23 組がチャレンジしており、平成 30 年 3 月から出店する第 9 期のチャレンジャー3 組も決まっている。

この事業では、半年～ 1 年間のチャレンジ期間中に経営ノウハウ（仕入れの割合、仕入れ以外の必要経費のシミュレーションなど）のアドバイスや出店に向けてのサポートが受けられる。また、商店街で開業する場合には、開業時に県の店舗改装費補助（上限 100 万円）や市の家賃補助（月額 10 万円まで、6 か月分）といった支援を受けることができ、地域としてサポートする体制が整っている。

「京町チャレンジショップ」

このチャレンジショップの隣では、福祉ボランティア団体の「タウンモビリティステーションふくねこ」が、障がい者や高齢者にも中心商店街を楽しんでもらうため、ボランティアの付き添い（500 円）を実施しているほか、車椅子、シルバーカー、ベビーカーなどの無料貸出しも行っている。

また、他の空き店舗活用方法として、平成 25 年

11月には高知市が学生のボランティア活動や創作物の展示等に使えるスペース「高知市学生活動交流館」をオープン。大学のゼミや大学生のサークル活動で利用されているほか、平成29年9月には地元高知で活躍するまんがグループの高知漫画集団がグループ展を開催した。

このように、商店街では、単に空き店舗を埋めるだけではなく、次世代を担う若者やボランティア団体といった様々なコミュニティの形成を促進するとともに、今後益々進展する高齢化社会を見据え、高齢者や障がい者にやさしいまちづくりに取り組んでいる。

「高知市学生活動交流館」

大学生のゼミの様子

取組の成果

空き店舗率が大幅改善、今後の計画も

平成23年から実施しているチャレンジショップ事業は、平成29年2月までに20組が卒業し、半数以上が開業（うち、5組が中心商店街で開業）している。商店街の空き店舗率は、平成20年の18.64%から改善し、平成26年6.78%、平成28年7.02%と、7%前後で推移するようになった。

一方で、商店街には、雨漏りなど建物の老朽化に直面している店舗も少なくない。地区内は建て詰まり状態にあり、新たな施設整備以前の課題である建て替えや補修も容易ではないが、現在100坪ほどの空閑地が2件あることを踏まえ、商店街では、今後、商店街らしい街並みの形成と、心地よい公共空間の整備につながる再開発や区画整理による立体換地、あるいは共同建て替え事業などの学習を始めることとしている。

実施体制

チャレンジショップの出店者は、京町・新京橋商店街振興組合内の「京町チャレンジショップ運営委員会」が、県・市と連携して、毎回、応募者の書類選考や面接審査を通して決定している。

また、高知県立大学の女子学生による「エスコーターズ」や、福祉ボランティア団体の「タウンモビリティステーションふくねこ」など、地元の若者や女性を活かしたイベント等での連携が商店街の強みとなっている。

「エスコーターズ」は平成13年に結成された学生団体で、毎週日曜日、商店街を巡回して、行き交う人々に明るく挨拶をしながら、街路の清掃、自転車の整理、障がい者等の介助、お店の案内などを行っており、商店街が費用を負担して手当を支給する有償ボランティアだが、大学のサークル活動として公認されており継続性のある協力体制が構築できている。

キーパーソンからのコメント

京町・新京橋商店街振興組合
理事長　安藤 浩二

京町・新京橋商店街振興組合
写真左より
副理事長　金澤 正信
理事長　安藤 浩二
副理事長　野中 聰一郎
副理事長　楠本 唯貴

心の通い合う場所になりたい

当商店街には、よさこい祭り・土曜夜市など先人が培ってきた地域貢献という伝統があります。それは必ずしも商業活動に結びつくものではありません。市民・県民との連携・交流を通じて、商店街が心の通い合う場所になりたいと考えています。

「チャレンジショップ」「タウンモビリティステーションふくねこ」「学生活動交流館」の3つの施設を中心に様々な人材が交流を深め、学習やイベント等の活動が広がっています。

商店街を活躍の舞台に

県・市・会議所・大学・大学生のサークル・NPO法人・ボランティア団体など多くの方々の協力と、空き店舗の家主さんの理解を得て、3つの施設を核に活動の輪が拡がってきました。エスコーターズ・ボランティアサークル・スポーツゴミ拾い等を行う高知大・県立大の学生たちの活動を商店街では心から喜んでいますし、刺激を受けています。

これからも多様な人たちが当商店街から中心商店街全体を舞台に活躍してほしいと思います。

新天町商店街
（新天町商店街商業協同組合）

福岡県福岡市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

外国人観光客が急増する街で、消費を取り込むための環境を整備。回遊性の向上・売上増を目指す。

基本データ

所在地	福岡県福岡市中央区天神
人口	約 20 万人（福岡市中央区）
電話 /FAX	092-741-8331 / 092-741-6131
URL	http://www.shintencho.or.jp/
会員数	56 名
店舗数	87 店舗（小売業 65 店、飲食業 15 店、サービス業 7 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	主婦、高齢者 /50 歳代、60 歳代

商店街概要

戦後間もない昭和 21 年 10 月、焦土と化した天神の一角に誕生した買回り品主体の商店街。以来、創業から 70 年の間、2 度の火災、地震を経験し、数次にわたる天神流通戦争に巻き込まれながらも、商店街でシャッターを閉じた店は一店舗もなく、今や約 90 の専門店を有する九州を代表する商店街へと成長した。

近年、博多駅、キャナルシティ、天神の再開発等が進み、商店街を取り巻く環境は厳しさを増しつつあるが、創業以来の持ち前の創造力と革新力で、時代の要請に応えながら、どんたくや山笠といった伝統行事についても中心的役割を担っている。

取組の背景

クルーズ船で外国人観光客が多数来街

平成 17 年ごろから韓国人観光客を中心に外国人客が商店街内で目立ち始めた（博多港へのクルーズ船の寄港数は平成 18 年 20 回、平成 19 年 15 回、平成 20 年 35 回、平成 21 年 42 回）。

平成 28 年には、博多港のクルーズ船寄港数は 328 回となり、長崎の 197 回、那覇の 193 回、横浜の 128 回を大きく引き離している。福岡空港・博多港から入国した外国人の数は平成 28 年に 250 万人を初めて突破（257 万人）し、当商店街においても外国人観光客の取り込みが大きな課題となっていた。

具体的には、外国人観光客を誘客するための PR 方法の検討や、買い物をしやすい環境整備（訪日外国人に対応した決済サービスの導入や免税対応など）を行うことが求められていた。

取組の内容

外国人観光客の買い物環境を整備

商店街では、インバウンド対応として、まず平成 20 年に指さし「外国人接客マニュアル（英語・中国語・韓国語対応）」を作成した。

あいさつや注文時の簡単な接客フレーズ（約 70 種）、数字などを、イラストを交えて記載しており、店員が覚えて話す形式ではなく、マニュアルを指で差し、客と一緒に見ながら使用できる構成になっている（物販編、飲食編に分けて作成）。

次いで、新天町 3ヵ国語 MAP（英語・中国語・韓国語）を制作し、市内の主要な施設に配置。さらに、この MAP を商店街のホームページにも掲載し、外国人観光客の回遊性向上を図った。平成 27 年度には、新たに台湾語版を制作。4ヵ国語 MAP としてより広く商店街の PR に努めている。

外国語 MAP

また、特に来街が多い中国及び韓国の観光客に対応するため、組合員に対して銀聯カードや新韓カードが使える決済端末の導入や免税対応の導入を促進。平成29年8月現在、免税店が15店舗になっており、外国人観光客の通行量増加に貢献しているとともに、個店の売上にもその効果が現れてきている。

さらに、平成27年度からは、国の補助を活用し、Wi-Fi設備を導入。日本への入口となる空港等で「Japan Wi-Fi」に接続すれば、商店街では自動的に無料公衆無線LANサービス「Fukuoka City Wi-Fi」につながる仕組みで、外国人観光客の利便性を向上させ消費喚起を促している。

また、Wi-Fi設備の導入をきっかけに、国内の若年層に対して効果的に情報発信を行えないかも検討中だ。新たな取組を行うことで、現在のメインターゲットにはなっていない20～40代の顧客化にもつなげられると考えている。

取組の成果

新たな販売促進活動も

商店街内通路及び商店街内のサンドーム（時計塔広場）でのWi-Fi対応デバイス（スマートフォン）利用率は、設備設置直後から順調に増加。

各店舗でも顧客がスマートフォンの画像で探している商品を見せるなど、商店主との意思の疎通が図りやすくなった。また、スマートフォンの翻訳アプリを利用した販売促進活動も始まっている。

銀聯カードや新韓カードが使える店舗や、免税対応店舗も徐々に増加しつつあり、一部の飲食店などでは独自に外国語対応メニューを作成するなど、商店街全体として外国人観光客の受入環境が整ってきた。商店街MAPを持って商店街内を歩く外国人観光客の姿もよく見られるようになってきたところである。

実施体制

商店街の運営は、新天町商店街商業協同組合（商店街の共同宣伝ほか組合員の事業を推進する事業）、株式会社新天町商店街公社（商店街の土地建物の賃貸借と管理運営）、株式会社新天町エステート（商店街の不動産の賃貸・仲介・売買並びに維持管理）の3つの組織が連携して行っている。

そのうち新天町商店街商業協同組合に関しては、さらに5部会（総務部・財務部・文教部・宣伝部・開発部）で構成されており、それぞれの権限・責任が明確に示されている。

高度化事業は総務部、イベント（どんたく・山笠・初売りの各委員会）については宣伝部、Wi-Fi設備の導入については開発部が担当。また、青年会・婦人会・店長会も組織され、それぞれ強固な団結のもと、事業遂行に努めている。

なかでも、宣伝部が担当する初売りでは、昭和52年の誕生以来新天町商店街のヒット商品であるお買物券を一日限りで販売する。1万2,000円分を1万円で購入でき、100万、200万円単位で購入する人もいるなど、当日の売り場は長蛇の列となる。

このような確立した組織体制による取組が、高級専門店を基調とした店舗による商店街の構成の維持や、得意客の確保につながっている。また、商店街では、各個店間の情報伝達が重要と考え、宣伝部、文教部から回覧ツールを発行することで情報の統一を行っている。

キーパーソンからのコメント

新天町商店街商業協同組合
理事　泰松 敏夫

外国人観光客の利便性を重視

Wi-Fiについては、外国人のお客様がWi-Fi対応のデバイスさえ持っていれば、無料で、かつ難しい設定もなく、極力シンプルに利用できることを心掛けました。

また、MAPについては、もともとは英語、中国語、韓国語の3ヵ国語対応でしたが、台湾からのお客様が増えていると感じられたので、台湾語版も新設し、4ヵ国語対応としています。

コスト面で苦労

Wi-Fiの導入については、機種選定や設置後のサポート、設置後のランニングコストなど、考えることがたくさんあり苦労しました。

商店街の敷地すべてを利用可能にするには、コストがかかりすぎるため、設置場所を絞り込み、外国人のお客様が極力不都合を感じないようにWi-Fiがカバーできる利用可能範囲を技術者と何度も打ち合わせして計画を進めていきました。

サンロード新市街
（熊本市新市街商店街振興組合）

熊本県熊本市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント　**「時間をあそぶ」をコンセプトに商店街で遊び空間・学びの場を提供。幅広い世代の認知度向上を図り商店街利用につなげる。**

基本データ

所在地	熊本県熊本市中央区
人口	約 19 万人（熊本市中央区）
電話 /FAX	096-356-3877 / 096-356-3986
URL	http://www.shinshigai.com/
会員数	42 名
店舗数	42 店舗（小売業 8 店、飲食業 13 店、サービス業 10 店、不動産業 1 店、医療サービス業 1 店、その他 9 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	サラリーマン、学生・若者 /40 歳代、30 歳代

商店街概要

商店街としての歴史は古く、明治 36 年に新市街が完成し、明治末期には軽便鉄道の敷設、専売局・公会堂などの建設により飲食店なども立ち並ぶ熊本有数の繁華街として繁栄。大正初期には映画館が営業開始した。地域住民には「サンロード新市街」の通称で親しまれており、全長約 236 m、幅約 18m の日本一幅の広いアーケードを有している。

バスセンターから約 100 m、市電辛島駅から約 30 m、熊本城まで徒歩 10 分程度と好立地で、西の玄関口を担う。現在の来街者は成人男性が多く、親子連れの来街者は年々減少傾向にある。平成 28 年の熊本地震による被害は大きかったが、現在は震災前と同様の賑わいを取り戻している。

取組の背景

結論は「ターゲットを明確に」

サンロード新市街は、熊本有数の繁華街として長らく繁栄してきたが、近年は徐々に通行量が減少、半径 2km 圏内のバスセンター・商業施設・駅ビルの再開発などへの具体的な対策も打てておらず、後継者育成、組合組織と組合員の連携強化、アーケードの活用、店舗の認知度向上など様々な課題を抱えていた。

商店街として次の一手をどう打ち出すべきか、事業部、青年部、商店街組合員、外部団体で検討した結果、ターゲットを明確にしたうえで今までにないイベント事業を実施するという結論に行き着いた。その中で、将来にわたり商店街を存続させるため、組合組織の活性化や若手の育成、組合員が商店街事業に携わる方法を検討していくとともに、当商店街の特徴である幅の広いスペースを活かせるイベント事業を募集・誘致することとした。

取組の内容

子ども・若者向けの取組でブランディング化

商店街では、商店街コンセプトを「時間をあそぶ」と定め、事業部、青年部、商店街組合員、外部団体が協力しながら滞在時間を増やすための事業を展開中。ターゲットを子どもに定め、子ども向けイベントを平成 28 年から年間通して開催している。

「子どもミニ遊園地」は、商店街にミニ新幹線やバッテリーカーなどを設置し昭和のころの百貨店の屋上遊園地を再現する企画。「子ども夜市」は民間学童保育施設と連携したイベントで、夏休み中の 2 週間にわたって開催。子どもの悩みの種である自由研究を商店街で完結させられるよう、スライム作りや VR 体験ができる。また、「子ども商店街」では、子どもたちが店主となり、この日のために作成した商品などをイベント仮想通貨「ルド」を使って来街者へ販売。「子ども運動会」は、東部地域総合型スポーツクラブと連携し商店街内を運動場と想定して、赤・白のチームに分け勝敗を競い合ってもらう。

イベント後の調査結果では、「また参加したい」などの声が 80 ～ 90%あり好評なほか、店舗の認知度なども少しずつ向上している。

平成 29 年には、地元信用金庫と連携した地方創生・雇用創出・子ども育成のためのプロジェクト「お仕事体験イベント」を開催。子どもをターゲットにしたこれらの取組は、これからを担う子どもたちに特徴ある商店街を遊び空間や学びの場として提供しており、来街機会の創出、親や家族の認知度向上・滞在時間増加につながっている。また、「サンロード新市街＝子ども」のイメージがつくことで、新市街のイベントブランディング化も進んでいる。

これらイベントのほとんどで、熊本県立大学学生、熊本中央高校学生のボランティア支援を受けている。また、ステージイベントの出演者などは地元ラ

ジオ局やSCB復興期支援プラットフォーム親子キャラバンから協力を受けている。

また、一般社団法人ボイスアクションと開催していた声優コンテスト熊本大会を格上げし、「声優魂九州大会」として開催。熊本地震復興支援コンサート委員会と「高校生による復興支援チャリティコンサート」も主催するなど、夢がありこれからの熊本を担う若者世代を様々な形で応援している。

商店街は月に一度「新市街まちなか会議」を開催しており、このような子どもを対象としたイベントを今後も継続的に開催することを決定している。

「子ども夜市」スライム作り

「子ども商店街」

取組の成果

各個店のさらなる認知度向上を目指す

「子どもミニ遊園地」「子ども夜市」「子ども商店街」「子ども運動会」の効果検証として、各イベントで来街者、参加者へのアンケート調査を毎回実施している。イベントによって異なるが、約2,000～2,800人程度の親子が参加しており、テレビや新聞で取り上げられたことで商店街のPRにもなった。

今後も子ども向けイベントへの期待は高く、各商店の協力も増加したが、商店街の各店舗についてはまだ認知度が高いとは言えないとの結果が出ている。各個店を知るきっかけ作りや商店主とのコミュニケーション方法、商店街へ再び来たくなるような仕組み作りなどを検討していく予定だ。

また、トイレや授乳場所、おむつ交換台などの環境整備、待ち時間を商店街で過ごせる仕組み作りなども今後実施していく必要がある。合わせて、イベントへの協賛、協力、後援など各イベントにつながる協力者を増やしていく工夫も求められている。

実施体制

企画の立案実施は事業部・青年部（女性含む）が事業委員会の場で連携し行っている。また、商店街の意識改革の一環で、商店街の将来のために青年部を中心とした「新市街まちなか勉強会」という他団体との意見交換会も開催。この勉強会には専門の人材アドバイザーや外部団体、企業、学校、組合員が参加しており、イベントの質の向上・商店街の活性化など、常に今の課題を抽出し検討をしている。

財源については協賛企業を募っているほか、地域のコミュニティ団体や学生と連携をとりボランティアを依頼。常に30名ほどのボランティアスタッフがイベントに協力している。また、市や県の商工振興課はもちろん、中心商店街連合協議会、商工会議所など、様々な団体との意見交換や提案などを受けながら事業を推進している。

キーパーソンからのコメント

熊本市新市街商店街振興組合
理事・青年会イベントリーダー
安田 征司

笑顔はぐくむサンロード新市街!!

新市街では、商店街のコンセプトを「時間を遊ぶ」と設定し、親子を対象としたイベントを積極的に行っています。

夏実施の「子ども夜市」では、ものづくりや実験が楽しめる自由研究コーナーに多くの子どもたちが参加しています。

秋開催の「子ども商店街」では、子どもたち自らが店の店主となり、持ち寄った商品を販売しています。日ごろなかなか経験できない商い活動を通して、商品が売れた時の達成感を感じながら、生き生きと活動しています。

これからの商店街を担う子どもたちのために

平成31年の桜町再開発の完成により、新市街周辺の通行量は大幅な増加が予想されます。それに伴い新市街商店街では、来街した子どもたちが商店街に親しみを持ち、将来アーケード内にお店を出したいと思ってもらえる街づくりを目指しています。トイレや授乳室、託児所などの施設整備を充実させ、安心して過ごせる環境づくりにも努めています。

今後も、来街者の声を大事にしながら街の活性化や各個店の売り上げ増加につながる活動を続けていきます。

阿蘇門前町商店街

熊本県阿蘇市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

地域の魅力を発掘し、商店街の新たな魅力として PR。若者世代との役割分担で商店街活動も活発化。

基本データ

所在地	熊本県阿蘇市一の宮町宮地
人口	約３万人（阿蘇市）
電話/FAX	0967-22-0017 / 0967-22-1299
会員数	19名
店舗数	51店舗(小売業22店、飲食業24店、サービス業１店、金融業２店、医療サービス業２店)
商店街の類型	観光型
主な客層	国内観光客、外国人観光客/40歳代、30歳代

商店街概要

阿蘇神社の参道は全国的にも珍しい横参道で、阿蘇門前町商店街はその南北に発達してきたが、国道57号線沿いへの大型店進出により、近年は衰退傾向にあった。

平成４年、参道の南北の商店や個人を中心に約60人近くが集まり、低迷する商店街の現状を打破し、地域の活性化に寄与することを目的に、「阿蘇一の宮門前町会」が設立。また、今後の門前町を引っ張っていく組織として商店の２代目を中心に「若きゃもん会」が結成され、豊かな水資源を活用した水基巡りや商店街の名物の作成を通じて阿蘇神社の参拝客等、多くの観光客を獲得することに成功。現在はさらなる活性化に向け取り組んでいる。

取組の背景

「消えゆく灯（ともしび）」と呼ばれ…

かつては地域住民を中心に栄えた商店街だったが、国道57号線沿いの大型店進出により、客足は遠のきつつあった。隣接する阿蘇神社には年間25万人の観光客が来ていたにもかかわらず、商店街では観光客向けの対応を行っておらず、一時は地元新聞に「消えゆく灯（ともしび）」と題して掲載されるまで衰退していた。

この現状を打破するために、地域の商業者等が集まり、平成４年に「阿蘇一の宮門前町会」を設立。阿蘇神社周辺の活性化に向けた検討が開始され、当時の会長を中心に、古くから地域で親しまれていた湧き水を活かした観光スポットの整備を進めることとなった。

また、平成13年には、当該地域の商店街組織の１つである仲町通り繁栄会の中に後継ぎを中心とした「若きゃもん会」が結成された。まずは、自分たちが子どもの頃の賑わう商店街の象徴的な風景として記憶に残っている夏のお祭り「金曜夜市」の賑わいを復活させることを目標に取組が始まった。

取組の内容

地域の魅力を活かした新たなまちづくり

○湧き水を活用したまちづくり

地域資源を活用した取組として、商店街内に湧水を活用した水基を設置。それぞれの水基には「金運の泉」「酒杜の水」など、水基を管理している店舗にちなんだユニークな名前を付け、新たな観光スポットを創出した。また、商店街を緑で包むことを目指し、市の補助を活用して桜等の植栽を行ってきた。豊かな湧水を楽しむ「水基巡りの道」は人気の散策コースとなっている。

併せて、滞在時間を延ばすことを狙って、水基はもちろん、商店街、案内人、歴史などのミニ情報を広く取り入れた門前町の過ごし方を提案するマップを作成。また、阿蘇神社や水基などを中心に地域について詳しく語れる案内人を養成するため、商店街関係者を中心に案内人養成講座を開催したり、阿蘇市の遊休地を借り上げて観光客の休憩場所、観光客と地域住民の交流場所としてコミュニティ広場の整備を行うなどの取組も行った。

○後継ぎを中心とした「若きゃもん会」の取組

30年近く続いていた「金曜夜市」も最近は新しい企画がなく、来場者数も年々減っている状況であったため、「若きゃもん会」の最初の取組として、この「金曜夜市」を活性化させることを目標とした。会議を重ね、豪華景品が当たる抽選会の開催を決めたが、あくまでも大勢の人に商店街に来てもらうことが目的と考え、抽選時に会場内に当選者がいなかった場合は再抽選を行うことにした。この抽選の方法を事前に周知していた甲斐もあり、夜市会場には入りきれないほどの来場者が集まった。

そのほか、桜の満開にあわせて商店街の通りに畳200畳を敷き詰め「お座敷商店街」を開催するなど、次々に新しいイベントの開催も実施。

また、観光客に少しでも長く滞在してもらうために、熊本特産の馬肉を使用したコロッケ「馬ロッケ」、拳ほどの大きさの田舎いなり、湧き水を使った水出しコーヒーやシュークリームなどの地域性を活かしたオリジナル商品の開発も実施している。

酒杜の水

金曜夜市

お座敷商店街

取組の成果

地域資源を活用した取組により来街者が急増

親世代と子世代の意思疎通や役割分担が奏功し、その土地ならではの逸品が楽しめる商店と、地域資源を活用した水基巡りがメディアに取り上げられるようになり、この10年間ほどで来街者が年間35万人にまで急増している。

平成28年の熊本地震発生時には、直後から周辺住民の安全確認や電気が復旧するまでの約1週間炊き出しを実施。地域コミュニティの下支えとして震災復興に大きく貢献した。

現在では、災害で観光客が激減したことから、国の補助を受け、空き店舗を活用したインバウンド対応や情報発信、観光案内所の機能を備えた「水の駅阿蘇門前」なる商店街の核となる拠点整備も行った。

国道開通後に来街者を80万人にすることを目標に、商店街の魅力の向上に磨きをかけている。

実施体制

阿蘇一の宮門前町会は、会費による自主財源で運営しており、年度ごとの総会で、計画の進捗と成果を報告し、会員による評価・意見を聴取している。また、外部機関である阿蘇市商工会、肥後銀行、熊本銀行、熊本県信用組合に事業の進捗状況及び事業成果を説明しており、計画の見直し・修正について意見を聴取している。総会及び外部機関から聴取した意見は、会員全員で共有及び検証し、必要に応じて計画の見直し、変更・修正を行っている。

仲町通り繁栄会も平成28年には（一社）阿蘇門前町商店街振興協会と法人化し、商店街の枠を超えた連携体制を構築。「若きゃもん会」のメンバーも理事となっており、これからは振興協会として商店街の活性化に向けたさらなる取組を検討中だ。

キーパーソンからのコメント

阿蘇一の宮門前町会
会長　桑島 元博

一般社団法人
阿蘇門前町商店街振興協会
理事長　宮本 一良

地域資源の磨き上げ

商店街活性化は地域の魅力を見直すことが大事だと思います。

私たちの商店街には湧水が豊富にありましたが、家庭内でしか利用していませんでした。身近にあり過ぎてこんなものが観光資源となるとは思ってもいなかったのですが、飾り付けなどをすることで、十分観光資源になりました。

地域資源を見直し、磨き上げることで、すばらしい観光資源となり、地域活性化につながることを実感しています。

次世代の迅速な行動

組織の事業実施主体を機動性のある次世代にバトンタッチし、親の世代は商店街の景観整備や次世代が活動しやすい環境づくりに努めてきました。その結果、イベント等を行うまでの意思決定が早くなり、時代の流れを敏感に組み込んだ活動ができたことが、今の商店街の活性化につながったものと確信を持っています。

今後も世代間連携を強め、若い世代が活動しやすい環境をつくっていくことがさらなる商店街活性化につながるものと感じています。

大分市府内五番街商店街
（大分市府内五番街商店街振興組合）

大分県大分市

インバウンド　地域協働　新陳代謝　生産性向上

ポイント

30 代・40 代の若手役員が学生と連携した取組で商店街に新たな魅力を創出。商店街活動の担い手が増え、意見交換も活発に！

基本データ

所在地	大分県大分市府内町
人口	約 48 万人（大分市）
電話 /FAX	097-534-2483 / 097-534-2437
URL	http://www.funai5.com/
会員数	79 名
店舗数	113 店舗（小売業 32 店、飲食業 39 店、サービス業 23 店、金融業 1 店、不動産業 8 店、医療サービス業 1 店、その他 9 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	サラリーマン、主婦 /30 歳代、60 歳代

商店街概要

大分市の中心市街地に立地する商店街。明治から大正期に若宮八幡社跡地に市場が形成され、昭和 25 年に前身の「若松通り振興会」が発足。昭和 37 年の県庁舎の近接地移転に伴い発展してきた。昭和 40 年には「若松通り商店街振興組合」に組織変更。翌年、両側半蓋アーケードがオープンし、映画館などが数多く建ち並び、若者たちで連日賑わった。平成 6 年にリニューアルし、アーケードを撤去。路面は石畳となり、名称も、大分駅の南側から数えて 5 番目の通りであることから、ニューヨークの 5 番街のような洗練された商業文化の発信地をイメージしてもらいたいという願いと町名の府内を取って、府内五番街と名付けられた。

取組の背景

どうすれば駅周辺部の歩行者を取り込めるか

県立美術館 OPAM の開館や JR 大分駅の複合商業施設の開業、東九州自動車道の開通等の効果により、駅周辺部の歩行者通行量は増加傾向にあった。大分市府内五番街商店街以外の市の中心部の商店街では、大型商業施設等と連携した集客の取組が行われていたが、府内五番街商店街は、大分駅から徒歩 5 分の距離にあるものの、大分市中心部の商店街の中では一番駅から遠く、集客力のある施設もなかった。定期的に開催してきたイベントがマンネリ化し、来客数は年々減少。周辺に大分駅からアーケードでつながる商店街もある中、府内五番街商店街の個性をどう打ち出すか、どのような客層をターゲットに集客し、各個店の売上増加に結びつけるかが課題となっていた。

取組の内容

役員に就任した若手が新規事業に着手

商店街では、定型的な商店街運営から脱却しようと、平成 26 年の役員改選を機に 30 代及び 40 代の若手を理事長・副理事長を選任した。これまでのイベント等の事業を見直し、若手ならではの新たな発想により、高校生や専門学校などの若い人材を活用した新規事業に着手した。

新規事業のひとつとして、若者が集う商店街を目指し、地元の大分県立大分商業高校の生徒に商店街の事業提案・企画に携わってもらうことを決定。定期的にミーティングを開催し、商店街のにぎわいを創出するためにはどうすべきかを一緒に考え、生徒提案の新たなイベントを開催したり、生徒が商店街の既存のイベント等の手伝いをするなど、地元の高校生と連携した。こうした取組がテレビ等のメディアで大きく取り上げられ、商店街への注目度を向上させた。また、同高校の部活動として商業調査部が「府内五番街アピるんジャー」というツイッターのアカウントを作成し、イベントや個店の情報をこまめに発信している。

毎年恒例のジャズフェス

毎年恒例のクリスマス
ジャズチャリティーイベント

毎年恒例のハロウィンイベント

平成 29 年 10 月 28 日に開催したハロウィンイ

ベントでは、同高校商業調査部の販売コーナーにおいて、高校生が開発した「大商饅頭」「大商ラーメン」「大商カレー」というオリジナルメニューを販売。多数の若者、父兄等の来街につながり、商店街が若者の活気にあふれた。

地元高校生とイベントコラボ

そのほか、大分県立芸術文化短期大学が商店街で開催するエコフェスタでは、商店街の石畳路上においてワークショップやステージイベントを開催しており、夕方からはキャンドルナイト、世界一小さな花火大会等を行っている。府内町にある専門学校の田北学院とも共同で、石畳にレッドカーペットを敷きファッションショーを開催するなど、芸術的なイベントにより洗練された商店街のイメージづくりも進めている。

毎年恒例の大分県立芸術文化短期大学の学生によるキャンドルナイト

毎年恒例の田北学院と共同開催するファションショー

取組の成果

学生と連携した取組で顧客層も拡大

高校生や短大生と連携したイベントによる集客力と、メディア露出による商店街の宣伝効果は大きく、特に学生との共同イベントでは学生の友人や家族、学校の先生など新たな顧客の獲得につながっている。

平成 29 年 5 月に商店街を舞台に大分商業高校商業調査部が主催したイベント「府内GO！バイキング～まだあなたの知らない、大分の魅力～」では、高校生が 13 店舗にメニュー等企画し、各お店で使えるチケット 200 セットを完売。「商店街ににぎわいを創出しよう」という高校生との定期的な意見交換が着々と実を結んでいる。

今後は、他の学生との協働に向けて、さらなる積極的なアプローチを行い若者に身近な商店街となることで、未来のお客様として、あるいは未来の経営者として、商店街の活性化につながる関係づくりが図られる見込みである。

実施体制

商店街組織の若返りを目的に役員を改選したことで、活動的な組織に生まれ変わった。

役員をはじめ組合員が積極的に商店街振興のために行動しはじめ、行政や様々な団体がそれに協力するよう変化した。これにより商店街メンバーの意識が向上し、若い理事長・副理事長の発想力やリーダーシップを期待し、支持されている。

商店街では、理事会を月に 1 回開催し、実施事業等を決定、議事録を作成し、組合員に回覧している。詳細な事務は商店街事務局に 2 名の事務員を配置して進めている。

商店街の各事業は、行政の補助も活用しつつ、継続が可能な範囲で金額をかけすぎないように工夫を凝らしている。広報としては、大分商業高校のツイッターのほか、商店街独自の SNS での情報提供や、県庁内での広報の依頼等を行っている。

キーパーソンからのコメント

大分市府内五番街商店街振興組合
写真左より
事務局　小仲 好樹
理事　田口 和恵
副理事　田中 克明
理事長　安達 了剛
副理事　高取 詳子
タウンマネージャー
屋野 和則
副理事　藤井 俊之

誰もが活躍できる商店街をめざして

理事長に就任して 3 年。今まで親交のなかった団体からの申し入れも受け、それまでのイベントスタイルとは違う新たな切り口のイベントにより府内五番街らしさを見出してきています。その一つ「府内五番街まちなか JAZZ」は、JAZZ カフェの店主とお客様の提案からスタートした、府内五番街を象徴するイベントです。今後、様々な団体と連携を深め、まちぐるみで魅力ある商店街となるように努力して参ります。

次代を担う若者とともに

市内現役高校生がリアルな視線で街の情報発信をする「府内五番街アピるんジャー」との連携、「府内五番街をどうイノベーションしていくか？」をテーマに大学授業とコラボレーションするなど、地域活性化のためのまちづくりを府内五番街を活用して学んでいただいております。若い人々が、府内五番街に親しんでいただく環境ができております。次代を担う若い人と一緒に学び、まちづくりに力を注ぎたいと考えております。

デポアイランド
（デポアイランド通り会）
沖縄県北谷町

インバウンド　地域協働
新陳代謝　生産性向上

ポイント

異国文化を取り入れ独自の価値観を創造し、交流人口増を積極的に展開。日常と非日常が交差する感性創発型の街を目指す。

基本データ

所在地	沖縄県中頭郡北谷町字美浜
人口	約３万人（北谷町）
電話/FAX	098-926-0808 / 098-926-3838
URL	http://www.depot-island.co.jp/
会員数	６名
店舗数	123 店舗（小売業 61 店、飲食業 51 店、サービス業 10 店、その他 1 店）
商店街の類型	エリア価値向上型
主な客層	国内観光客、外国人観光客/30 歳代、20 歳代

商店街概要

米軍基地返還後、美浜公有水面埋立事業により整備されたロケーションを活かし、「アメリカンデポ・ウォーターフロント構想」のもと異国文化を取り入れた個性的な街並みデポアイランドを創出。また、設立当初よりホームページやエリアマップの多言語化を実施しており、外国人観光客の誘引も推進している。

ハロウィンや冬場のイルミネーションアート等、季節感のある来街者参加型イベントを企画し通年実施しているほか、ハード面でも遊歩道のカラー舗装や休憩用ベンチの設置、交流スペースの創出などで来街者の滞留時間延長・リピート率の向上に努めている。

取組の背景

外国人観光客を含む来街者のニーズを調査

平成 27 年頃から、県内においては大型駐車場を有した商業施設が開業し、デポアイランド域内の集客力及び購買力の低下につながっていた。商店街では従来からホームページやエリアマップの多言語化など外国人観光客向けの取組を実施してはいたが、域内の集客力が低下した当時、消費を確実に取り込んでいくために外国人観光客をターゲットに定めたうえで、そのニーズに合った取組を推進していくことが重要と考えた。そこで、商店街では平成 27 年 11 月に外国人観光客 149 人を含む来街者総勢 652 人にアンケート調査を実施。ニーズ分析の結果、特に外国人観光客において、デポアイランドに対する印象の良さは全体の７割に達している反面、フリー Wi-Fi の整備や公衆トイレの不足、イベント事業に対しての不満があることがわかった。

この結果を受け、商店街では、平成 28 年３月からこれらの課題への対処と新たな誘客プロモーションの展開に着手。また、PDCA サイクルを用いることで、リピーター客の獲得や域内の活性化推進につなげようとした。

取組の内容

ニーズと時節に合った取組で注目度がアップ

調査に基づき実施したのは、①イベント開催の充実、②SNS およびウェブサイトでのプロモーション展開、③メディアを用いた発地観光プロモーションの展開や雑誌媒体等での魅力の訴求、④フリー Wi-Fi 網の整備、⑤公衆トイレの設置の５つの取組である。

まずはイベント事業の充実のため、アーティスト、来街者、まちが一体になれるような音響・照明・ステージ等の整備を実施。

インターネットを通して波及効果の高い動画配信を行い、これまで取り組んできたクリスマスイルミネーションやハロウィン等の来街者参加型イベントのほか、地域住民と来街者が交流できる地域密着型イベントとして「北谷文化芸能フェスティバル」等の事業を新たに展開した。

ハロウィンイベントの際には商店街で撮影した写真に写真共有アプリのハッシュタグを用いて仮装コンテストを実施するなど、SNS も活用している。

また、商店街に描かれているウォールアートが若者を中心に「フォトジェニックだ」「インスタ映えする」と話題のフォトスポットになり、SNS 上で国内外に発信され認知・魅力度の向上に寄与している。そこでウォールアートの数を増やし、フォトスポットの充実も図っているところ。

さらに、国の補助を活用して域内にフリー Wi-Fi を整備したほか、海外の旅行雑誌や機関紙にデポアイランドの広告を掲載することで外国人観光客をターゲットとした直接プロモーションも実施している。

毎年クリスマスシーズンに行われる
ウィンターイルミネーションアート

異文化を取り入れ、地域住民と来
街者が交流するハロウィンイベント

そのほか、行政機関や北谷町観光協会などと連携し、台湾の台北市内の商店街組合との交流も実施。双方向でエンターテインメント・ショーなどの交流が実現している。商店街では平成 28 年 7 月に「台湾文化交流フェスティバル」を開催したほか、この交流関係をさらなる魅力向上につなげるため、両商店街の振興と観光客の相互送誘客を目的とした協定を結ぶ予定で調整が進められている。

海外の商店街と交流を深め商店街振興を目指す
（酉のランタンが贈られた）

取組の成果

外国人観光客数は年々増加、賑わいも向上

外国人観光客をターゲットにした様々な取組が奏功し、外国人観光客の来客数は年々増加傾向にある。また、従来より実施していた参加型イベントに加え新たなエンターテインメントイベントなどを継続して行うことで、地域の賑わいも向上。SNS 等のウェブ媒体を利用し、外国人観光客を含めた多くの人が情報を発信していることで、地域や商店街の魅力が国内でも認知されてきている。

平成 28 年度からは、来訪者満足度、旅行消費額やリピーター率などの KPI を設定し、毎年調査を実施している。調査結果に基づいた PDCA を実行していく予定で、ニーズ分析などをもとに今後の課題の把握や取組を決定していく方針。

Free Wi-Fi 整備を行い来街者の満足度向上

実施体制

商店街では、若手テナント業者を中心とした商店街活動も活発であり、近隣の海岸沿い清掃による環境整備のほか、商店街区内のイルミネーション装飾等の様々な事業を実施している。また季節に合わせた装飾、フォトジェニックなアートの設置、ミュージックライブによる活性化イベント、フォトコンテスト等、来街者参加型の集客イベントの企画・運営も積極的に行っている。

広報においては、パンフレット作成、ホームページの活用、雑誌やテレビ、ラジオの取材を受け入れるとともに、ロケ等マスメディアに対し協力することで魅力発信につなげている。

運営費に関しては、イベントや環境整備事業を行うに際し適時、組合員より特別徴収を行い実施している。

キーパーソンからのコメント

デポアイランド通り会
会長　奥原 悟

集合体の「まちの強さ」づくり

平成 27 年には商店街近郊に超大型ショッピングセンターが開業し、商店街は静まり返り、売り上げも急激に下がりました。そんな中でも、デポアイランドらしさとは何かを追求し、まちが一体となれる商空間作り、賑わいを創出するイベントの開催、フリー Wi-Fi 設置などの環境整備等、地域住民、行政機関、商店街事業者の協力を得ながら商店街のワクワク感創りに地道に取り組みました。その結果、商店街では今まで以上の賑わいを創出することができています。

交流、共感、共創による「感性文化」の商店街づくり

街中がエンターテインメントに溢れ、住まう人も訪れる人も事業者も、それぞれの感性を「交流」させ、相手の感性の素晴らしさに「共感」し、感性の融合による「共創」を楽しめるようなまち、百花繚乱による「感性文化」の商店街づくりを目指します。地域住民は誇りが持て、事業を行う仲間はステイタスになり、訪れる方々は潜在していた感性が目覚め、感動を与えられるよう、取り組んでいきたいと思います。

事業者・
商店街一覧表（索引）

はばたく中小企業・小規模事業者300社

掲載企業一覧表（あいうえお順索引）

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
1	アイエスケー(株)	大阪府大阪市	西区土佐堀1丁目4番11号	06-6449-0852	石川　和夫	生産性向上	ものづくり	119
2	アイ' エムセップ(株)	京都府京田辺市	興戸地蔵谷1番地　D-egg310	0774-63-2051	伊藤　靖彦	生産性向上	ものづくり	118
3	(株)アイカム	長野県小諸市	大字滋野甲429-4	0267-22-9390	小林　望	需要獲得	ものづくり	234
4	(株)アイケーシー/因島機械(株)	広島県尾道市	因島重井町4694番地	0845-24-2345	村上　浩行	需要獲得	ものづくり	281
5	(株)愛研化工機	愛媛県松山市	小村町353番地6号	089-963-4611	岩田　真教	需要獲得	ものづくり	287
6	アイコンヤマト(株)	鳥取県鳥取市	国府町分上3丁目313	0857-24-3755	池谷　勇治	生産性向上	サービス	133
7	(株)英田エンジニアリング	岡山県美作市	三保原678	0868-74-3637	万殿　貴志	生産性向上	ものづくり	142
8	赤松化成工業(株)	徳島県板野郡松茂町	満穂字満穂開拓119番地の1	088-699-3733	赤松　外之彦	生産性向上	ものづくり	145
9	秋田精工(株)	秋田県由利本荘市	西目町沼田字新道下572-2	0184-33-2143	須田　浩生	生産性向上	ものづくり	49
10	(株)アクタ	福岡県古賀市	鹿部335-1	092-943-3931	柴田　伊智郎	生産性向上	ものづくり	152
11	(株)アクタガワ	静岡県静岡市	駿河区馬渕1-8-1	054-280-5588	芥川　崇仁	担い手確保	サービス	343
12	(株)アクト･フォ	静岡県静岡市	葵区御幸町6-10　静岡モディ6F	054-250-8354	太田　奈月	担い手確保	サービス	342
13	旭化成(株)	群馬県前橋市	西大室町1257-3	027-268-2321	梶　徹也	担い手確保	ものづくり	329
14	(株)アジチファーム	福井県福井市	黒丸町10-16-1	0776-89-1825	伊藤　武範	需要獲得	サービス	226
15	(株)奄美大島開運酒造	鹿児島県奄美市	名瀬矢之脇町10-12	0997-52-0167	渡　慶彦	需要獲得	ものづくり	303
16	(株)アルマックス	愛知県名古屋市	緑区鳴海町字山下11	052-892-5231	山田　邦博	生産性向上	ものづくり	101
17	(株)アンゼン･パックス	東京都港区	東麻布2-15-2	03-3585-0051	尾関　勇	需要獲得	サービス	213
18	(株)e-スタイル北海道	北海道札幌市	豊平区西岡4条1丁目11-19	011-853-4117	伊東　陽子	需要獲得	サービス	187
19	(株)イーストン	北海道札幌市	北区北12条西3丁目2-13	011-717-1234	大山　泰正	生産性向上	サービス	36
20	(株)井口一世	東京都千代田区	飯田橋4-10-1	03-6457-5401	井口　一世	担い手確保	ものづくり	332
21	石塚化学産業(株)	東京都北区	浮間2-12-24立石ビル	03-3960-7511	石塚　勝一	需要獲得	ものづくり	217
22	(株)イシド	千葉県白井市	堀込1丁目1-12	047-492-2388	沼田　紀代美	生産性向上	サービス	69
23	(有)石橋屋	福岡県大牟田市	上内529	0944-58-6683	石橋　渉	需要獲得	ものづくり	291
24	石屋商事(株)	北海道札幌市	西区宮の沢2条2丁目11番36号	011-666-1485	石水　創	担い手確保	サービス	318
25	(有)一平	宮崎県宮崎市	高岡町小山田字麓973番地2	0985-78-0018	村岡　浩司	需要獲得	ものづくり	301
26	伊藤超短波(株)	埼玉県川口市	栄町3-1-8	048-254-1011	倉橋　司	需要獲得	ものづくり	208
27	(株)井上商店	山口県萩市	東浜崎町9-10	0838-22-0812	井上　伊三郎	需要獲得	ものづくり	284
28	(株)イハラ合成	愛知県名古屋市	昭和区白金3-2-26	052-882-1838	伊原　歳博	生産性向上	ものづくり	98
29	(株)IBUKI	山形県西村山郡河北町	谷地字真木160-2	0237-72-7121	松本　晋一	生産性向上	ものづくり	50
30	(有)岩井製作所	千葉県鎌ケ谷市	くぬぎ山3-16-39	047-384-3706	岩井　武巳	需要獲得	ものづくり	212
31	岩手モリヤ(株)	岩手県久慈市	夏井町大崎13-3-3	0194-53-5327	森奥　信孝	生産性向上	ものづくり	42
32	(株)INDETAIL	北海道札幌市	中央区大通西9丁目3番地33	011-206-9235	坪井　大輔	需要獲得	サービス	184
33	ウインテック(株)	愛媛県東温市	松瀬川1022	089-955-8822	駄場元　定生	需要獲得	ものづくり	288
34	(株)ウーケ(WOOKE Co.,Ltd.)	富山県下新川郡入善町	下飯野232番地の5	0765-76-0023	舩木　秀邦	生産性向上	ものづくり	81
35	(株)ウエス	北海道札幌市	西区二十四軒4条5丁目5-21　W'Sビル	011-611-1000	小島　紳次郎	需要獲得	サービス	188
36	上田ブレーキ(株)	大阪府大阪市	都島区友渕町2丁目10番19号	06-6921-2971	上田　博之	需要獲得	ものづくり	258
37	(株)上野精機長野	長野県上伊那郡辰野町	大字伊那富9345	0266-43-3222	上野　昇	生産性向上	ものづくり	88
38	(株)上原ミート	沖縄県豊見城市	豊崎3-85	098-850-2915	上原　宏昭	担い手確保	ものづくり	364
39	(株)エスケイワード	愛知県名古屋市	東区泉一丁目21番27号 泉ファーストスクエア9階	052-953-7161	加藤　啓介	担い手確保	サービス	344
40	(株)エスコート	兵庫県神戸市	西区見津が丘1-2-9	078-201-5316	櫻井　隆宏	需要獲得	ものづくり	271
41	(株)江戸ヴァンス	東京都墨田区	両国1-8-8 BBビル	03-3635-3076	大貫　忠臣	担い手確保	ものづくり	333
42	(株)エヌシーエス	栃木県宇都宮市	鶴田町3336-18	028-684-2855	二戸　忠悦	担い手確保	サービス	328
43	エバオン(株)	大阪府大阪市	中央区上汐1丁目1番5号	06-6768-1005	前西　佳信	生産性向上	サービス	121
44	エビス(株)	奈良県大和郡山市	西町321番地	0743-56-0791	乾　正孝	生産性向上	ものづくり	131
45	(有)ゑびや	三重県伊勢市	宇治今在家町13	0596-24-3494	小田島　春樹	生産性向上	サービス	113
46	(株)エムエス製作所	愛知県清須市	春日立作54番地2	052-409-5333	迫田　幸博	需要獲得	ものづくり	251
47	(株)エムケー	広島県東広島市	黒瀬町国近クリエイトパーク8-1	0823-36-3300	松川　慎	需要獲得	サービス	283
48	(株)エムテック	茨城県ひたちなか市	津田東2-1-3	029-272-4310	松木　徹	生産性向上	ものづくり	58
49	エンケイ(株)	静岡県浜松市	中区板屋町111-2 アクトタワー26階(本社)	053-451-0115	鈴木　順一	需要獲得	サービス	242
50	(株)エンリッション	京都府京都市	上京区今出川通室町東入今出川町313 SAKURA BLD.今出川II 2-E	075-417-4466	柿本　優祐	需要獲得	サービス	255

※各都道府県別の一覧は、P4～P16の地図をご参照ください。

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
51	(株)大亀製作所	愛媛県松山市	小栗5丁目9番8号	089-941-6651	大亀　明人	生産性向上	ものづくり	148
52	オオクマ電子(株)	熊本県熊本市	東区長嶺西1丁目8番104号	096-382-8110	大隈　恵治	需要獲得	ものづくり	297
53	(有)太田酒造場	鳥取県八頭郡若桜町	若桜1223-2	0858-82-0611	太田　義人	生産性向上	サービス	135
54	(有)大堀研磨工業所	岐阜県各務原市	蘇原寺島町1丁目9番地	058-389-1811	大堀　憲	需要獲得	ものづくり	240
55	大村興業(株)	静岡県沼津市	原町中1-1-5	055-968-8080	大村　智紀	需要獲得	ものづくり	244
56	(株)大村製作所	埼玉県東松山市	大字下唐子1606	0493-23-1288	大村　隆夫	生産性向上	ものづくり	63
57	(有)all-get	熊本県熊本市	下通1丁目11番2号	096-325-6040	友口　義美	生産性向上	サービス	156
58	(株)小滝電機製作所	秋田県大館市	釈迦内字上袋6番地6	0186-59-7131	伊藤　春美	生産性向上	ものづくり	48
59	(株)オファサポート	宮崎県宮崎市	島之内古川3535-2	0985-71-0006	服部　幸雄	生産性向上	サービス	161
60	(株)オフィスエフエイ･コム	栃木県小山市	楢木293-21 小山南工業団地内	0285-41-1140	飯野　英城	生産性向上	ものづくり	61
61	おぼろタオル(株)	三重県津市	上浜町3丁目155番地	059-227-3281	加藤　勘次	需要獲得	ものづくり	252
62	(株)かがし屋	福岡県うきは市	吉井町清瀬477-4	0943-75-2155	半田　元博	生産性向上	サービス	153
63	(有)鹿児島ますや	鹿児島県姶良市	宮島町29番地3	0995-66-4186	米増　昭尚	需要獲得	ものづくり	304
64	(株)カジテック	大阪府大阪市	中央区南船場2-4-8 長堀プラザビル8階	06-6261-1951	梶浦　昇	需要獲得	ものづくり	263
65	佳秀工業(株)	福岡県北九州市	若松区南二島2丁目24番10号	093-791-0595	寺本　麓人	生産性向上	ものづくり	150
66	数馬酒造(株)	石川県鳳珠郡能登町	宇出津へ36	0768-62-1200	数馬　嘉一郎	需要獲得	ものづくり	225
67	(株)加藤製作所	岐阜県各務原市	各務東町5丁目82番地の20	058-379-0111	加藤　隆司	生産性向上	ものづくり	90
68	カネパッケージ(株)	埼玉県入間市	南峯1095-15	04-2936-3031	金坂　良一	需要獲得	ものづくり	209
70	(株)釜石電機製作所	岩手県釜石市	甲子町第9地割171-4	0193-21-1751	佐藤　一彦	生産性向上	ものづくり	43
71	河合石灰工業(株)	岐阜県大垣市	赤坂町2093番地	0584-71-1121	河合　進一	需要獲得	ものづくり	238
72	(株)関東高圧容器製作所	群馬県前橋市	鳥取町153-1	027-269-3111	矢端　和之	需要獲得	ものづくり	206
73	(有)菊井鍛製作所	和歌山県和歌山市	小雑賀2-2-31	0120-959-833	菊井　健一	担い手確保	ものづくり	353
74	(株)喜神サービス	沖縄県うるま市	字田場1016番地	098-973-6533	川満　秀吉	生産性向上	ものづくり	164
75	吉南(株)	山口県宇部市	大字善和字上瀬戸原189番7	0836-38-8600	井本　浩二	担い手確保	サービス	357
76	(株)キャスト	福島県白河市	東上野出島字笹久保2	0248-34-3971	酒井　英行	生産性向上	ものづくり	52
77	(株)キャップ	静岡県周智郡森町	中川2022番地の2	0538-49-1181	髙井　三男	需要獲得	ものづくり	247
78	九州教具(株)	長崎県大村市	桜馬場1丁目214-2	0957-53-2177	船橋　修一	担い手確保	サービス	362
79	(株)九州ハセック	福岡県直方市	大字上新入1677-5	0949-24-3612	奥田　康弘	生産性向上	ものづくり	151
80	旭東電気(株)	大阪府大阪市	旭区新森6丁目2番1号	06-6952-2071	北村　文秀	需要獲得	ものづくり	261
81	(株)キラ･コーポレーション	愛知県西尾市	吉良町富好新田中川並39番地1	0563-32-0100	大竹　健二	生産性向上	ものづくり	104
82	キングパーツ(株)	広島県福山市	御幸町下岩成879-1	084-955-3102	髙橋　大治	生産性向上	ものづくり	143
83	(株)錦水館	広島県廿日市市	宮島町1133	0829-44-2131	武内　恒則	担い手確保	サービス	356
84	(株)クア･アンド･ホテル	山梨県甲府市	丸の内二丁目21-1	055-222-5111	三森　中	生産性向上	サービス	85
85	久野金属工業(株)	愛知県常滑市	久米字池田174	0569-43-8801	久野　忠博	生産性向上	ものづくり	110
86	久保井インキ(株)	大阪府大阪市	東成区東今里2丁目11-23	06-6973-6211	久保井　伸輔	需要獲得	ものづくり	260
87	(有)久保井塗装工業所	埼玉県狭山市	中新田1083-3	04-2958-5763	窪井　要	生産性向上	ものづくり	65
88	熊本製粉(株)	熊本県熊本市	西区花園1-25-1	096-355-1221	宮本　貫治	需要獲得	ものづくり	298
89	熊本防錆工業(株)	熊本県熊本市	東区長嶺西1-4-15	096-382-1311	前田　真弘	生産性向上	ものづくり	157
90	久米繊維工業(株)	東京都墨田区	太平3-9-6	03-3625-4188	久米　博康	生産性向上	ものづくり	72
91	クモノスコーポレーション(株)	大阪府箕面市	船場東2-1-15	072-749-1188	中庭　和秀	需要獲得	サービス	269
92	(株)クライミング	福岡県みやま市	瀬高町松田630-1	0944-63-4840	濱地　信	担い手確保	ものづくり	361
93	倉敷レーザー(株)	岡山県倉敷市	船穂町船穂2095-8	086-552-5868	難波　慶太	生産性向上	ものづくり	140
94	クリーニングコメット	青森県黒石市	泉町3	0172-52-2055	桑田　泰孝	担い手確保	サービス	322
95	(株)くりんか	福岡県宗像市	東郷2-6-7	0940-36-9763	楳木　忠秋	需要獲得	ものづくり	293
96	クロキ(株)	岡山県井原市	西江原町5560	0866-63-1234	黒木　立志	需要獲得	ものづくり	280
97	(株)黒田精機製作所	愛知県名古屋市	瑞穂区桃園町4番地26号	052-811-3106	黒田　敏裕	生産性向上	ものづくり	99
98	(株)桑添民之助商店	和歌山県海草郡紀美野町	動木1929	073-489-2445	桑添　公博	担い手確保	ものづくり	354
99	(株)KMC	神奈川県川崎市	高津区坂戸3-2-1 KSP東棟606	044-322-0400	佐藤　声喜	需要獲得	ものづくり	219
100	京葉興業(株)	千葉県市川市	大野町2-648-2	047-337-9116	松本　康裕	生産性向上	ものづくり	68

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
101	(株)研電社	島根県出雲市	長浜町1372-15	0853-28-1818	石飛　龍一	需要獲得	ものづくり	277
102	(株)幸機	兵庫県丹波市	柏原町南多田1187-4	0795-72-4151	上田　学	担い手確保	サービス	352
103	(株)光伸	大阪府八尾市	竹渕東1丁目23番地	06-6760-1511	後藤　晋司	担い手確保	ものづくり	348
104	郡家コンクリート工業(株)	鳥取県八頭郡八頭町	山上363-17	0858-73-0500	山根　正樹	生産性向上	ものづくり	136
105	(株)こおろぎ社	福井県丹生郡越前町	佐々生38-9-1	0778-34-2333	齋藤　宰	生産性向上	ものづくり	84
106	(株)小坂工務店	青森県三沢市	南町4丁目31番地3469号	0176-53-1711	小坂　仁志	担い手確保	サービス	323
107	コスメディ製薬(株)	京都府京都市	南区東九条河西町32	075-950-1510	神山　文男	生産性向上	ものづくり	117
108	五戸水産(株)	青森県八戸市	大字白銀字三島下24-103	0178-33-0293	五戸　睦子	需要獲得	ものづくり	194
109	(株)木幡計器製作所	大阪府大阪市	大正区南恩加島5丁目8-6	06-6552-0545	木幡　巌	生産性向上	ものづくり	120
110	(株)コミクリ	福岡県田川市	テレワークオフィス：本町8-9　後藤寺商店街内(本社：東京都三鷹市下連雀3-38-16　スマート・パーク三鷹　3F)	0422-24-8851	佐藤　弘人	担い手確保	サービス	360
111	(有)五郎倶楽部	宮崎県宮崎市	新別府町前浜1401-57	0985-48-7256	野口　大五郎	生産性向上	サービス	162
112	(株)斉吉商店	宮城県気仙沼市	本郷6-11	0226-22-0669	斉藤　純夫	生産性向上	ものづくり	45
113	坂本商店	兵庫県姫路市	花田町小川367-1	079-252-3050	坂本　弘	需要獲得	ものづくり	272
114	(株)佐々木印刷	岩手県北上市	口内町堰根91-4	0197-69-2111	佐々木　信雄	生産性向上	ものづくり	41
115	佐藤工業(株)	愛知県あま市	上萱津深見48番地	052-441-7771	植村　達司	担い手確保	ものづくり	345
116	(株)サムソン	香川県観音寺市	八幡町三丁目4番15号	0875-25-4581	吉岡　龍示	生産性向上	ものづくり	146
117	沢根スプリング(株)	静岡県浜松市	南区小沢渡町1356	053-447-3451	沢根　孝佳	生産性向上	ものづくり	91
118	(株)三共製作所	大阪府東大阪市	鴻池町2-6-37	06-6744-5031	松本　輝雅	担い手確保	ものづくり	350
119	(株)三光ダイカスト工業所	静岡県三島市	松本113-1	055-977-4585	三宅　ゆかり	生産性向上	ものづくり	93
120	(株)サンテクノ	茨城県行方市	芹沢995-1	0299-36-2511	西村　真理子	生産性向上	ものづくり	59
121	(株)三友製作所	茨城県常陸太田市	馬場町457	0294-72-2245	加藤木　克也	生産性向上	ものづくり	56
122	(株)三義漆器店	福島県会津若松市	門田町大字一ノ堰字土手外1998-3	0242-27-3456	曽根　佳弘	需要獲得	ものづくり	201
123	三和鋼業(株)	兵庫県尼崎市	久々知西町2-39-2	06-6429-8456	板垣　眞輝恵	担い手確保	ものづくり	351
124	(有)ジェム	香川県観音寺市	栄町1-4-10	0875-24-5321	合田　美雪	担い手確保	サービス	358
125	(株)鹿の湯ホテル	三重県三重郡菰野町	大字菰野8520-1	059-392-3141	伊藤　裕司	需要獲得	サービス	253
126	シタテル(株)	熊本県熊本市	南区江越1丁目10-18	096-285-7527	河野　秀和	生産性向上	サービス	158
127	(株)シナノ	長野県佐久市	岩村田1104-1	0267-67-3321	柳澤　光宏	需要獲得	ものづくり	235
128	柴田工業(株)	愛知県西尾市	下矢田町治部田15番地1	0563-59-6810	柴田　高広	生産性向上	ものづくり	105
129	(有)島金商店	宮城県石巻市	三ツ股三丁目1番81号	0225-96-6355	島　英人	需要獲得	ものづくり	198
130	(有)島酒家	沖縄県那覇市	前島1-6-9	098-988-3588	石黒　新海	需要獲得	ものづくり	305
131	(有)シマタニ昇龍工房	富山県高岡市	千石町4-2	0766-22-4727	島谷　粂一	需要獲得	ものづくり	223
132	(株)修電舎	宮崎県延岡市	大武町39-112	0982-33-3789	一瀬　直行	需要獲得	ものづくり	302
133	(株)秋東精工	東京都江戸川区	船堀3-10-22	03-3680-3151	柴田　忠利	生産性向上	ものづくり	76
134	(株)ジュンコーポレイション	群馬県安中市	松井田町上増田53-1	027-393-1375	小板橋　義和	担い手確保	ものづくり	331
135	(有)昇栄	福島県いわき市	中部工業団地1	0246-38-9353	猪狩　陽一	需要獲得	ものづくり	202
136	(株)松鶴園	愛知県西尾市	上町南荒子50番地2	0563-54-3300	若杉　秀樹	生産性向上	ものづくり	106
137	(株)城西館	高知県高知市	上町2-5-34	088-875-0111	藤本　正孝	需要獲得	サービス	289
138	(株)植物育種研究所	北海道夕張郡栗山町	中央2丁目45番地	0123-72-5680	岡本　大作	生産性向上	サービス	39
139	シロクマ･北海食品(株)	北海道札幌市	白石区南郷通20丁目南8番3号	011-865-3521	荒川　伸夫	生産性向上	ものづくり	37
140	白ハト食品工業(株)	大阪府守口市	京阪本通1丁目4-10	06-6997-0151	永尾　俊一	需要獲得	サービス	266
141	新川センサテクノロジ(株)	広島県東広島市	吉川工業団地4番22号	082-429-1118	新川　文登	担い手確保	ものづくり	355
142	(株)陣屋	神奈川県秦野市	鶴巻北2-8-24	0463-77-1300	宮﨑　知子	生産性向上	サービス	79
143	水道テクニカルサービス(株)	神奈川県横浜市	旭区二俣川1-45-45大高ビル3階	045-360-9220	大島　健司	需要獲得	サービス	218
144	(株)SUU･SUU･CHAIYOO	東京都目黒区	駒場3-5-18-203	03-6318-3933	川口　洋	担い手確保	サービス	334
145	(株)杉浦製作所	愛知県西尾市	寺津町宮越22番地	0563-59-6505	杉浦　明博	生産性向上	ものづくり	107
146	須山木材(株)	島根県出雲市	白枝町139	0853-28-0888	須山　政樹	生産性向上	ものづくり	137
147	(株)セキデン	三重県亀山市	関町新所961番地の6	0595-96-1231	川森　浩司	生産性向上	ものづくり	114
148	セルスペクト(株)	岩手県盛岡市	北飯岡1-10-82	019-681-6710	岩渕　拓也	需要獲得	ものづくり	195
149	ソフトケア(有)	福岡県福津市	八並243-5	0940-36-9693	安藤　靜子	需要獲得	ものづくり	294
150	(株)タイカ	東京都港区	高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル3F	03-3448-8600	鈴木　大登	需要獲得	ものづくり	214

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
151	大紀産業(株)	岡山県岡山市	北区清心町3-3	086-252-1178	安原　宗一郎	需要獲得	ものづくり	278
152	(株)第五電子工業	神奈川県相模原市	緑区橋本台2-7-23	042-774-2345	水田　光臣	生産性向上	ものづくり	78
153	太子食品工業(株)	青森県三戸郡三戸町	大字川守田字沖中68	0179-22-2111	工藤　茂雄	担い手確保	サービス	324
154	(株)大商金山牧場	山形県東田川郡庄内町	家根合字中荒田21-2	0234-43-8629	小野木　重弥	生産性向上	ものづくり	51
155	(株)大同工業所	大阪府大阪市	中央区森ノ宮中央1-4-15	06-6746-7141	大桐　春一	需要獲得	ものづくり	264
156	大利木材(株)	徳島県徳島市	津田海岸町7-68	088-662-5505	小濱　孝彦	需要獲得	ものづくり	285
157	ダイワ化工(株)	愛知県丹羽郡扶桑町	大字斉藤字山神45番地	0587-93-1860	大藪　建治	生産性向上	ものづくり	112
158	(株)タウンズ	静岡県伊豆の国市	神島761番1	0558-76-8181	野中　雅貴	需要獲得	ものづくり	246
159	髙丸工業(株)	兵庫県西宮市	朝凪町1-50　JFE西宮工場内	0798-38-9200	髙丸　正	生産性向上	サービス	128
160	タカラ食品工業(株)	東京都大田区	仲池上1丁目21-11	03-3752-7151	佐々木　康成	担い手確保	ものづくり	335
161	滝澤ベニヤ(株)	北海道芦別市	野花南町1000番地	0124-27-3111	滝澤　量久	需要獲得	ものづくり	193
162	(有)タキダエンタープライズ	福井県坂井市	三国町平山15-21	0776-81-3252	滝田　庄次郎	需要獲得	サービス	228
163	(株)匠工芸	北海道上川郡東神楽町	南1番通24番地	0166-83-4400	桑原　義彦	担い手確保	ものづくり	321
164	(有)タケシゲ	福岡県福岡市	南区平和1-23-6	092-526-9682	住田　友香子	担い手確保	サービス	359
165	(株)武田鉄工所	北海道帯広市	西3条南37丁目1番地	0155-48-2858	米田　悠瀾	需要獲得	ものづくり	192
166	竹丸渋谷水産(株)	北海道白老郡白老町	虎杖浜179-5	0144-87-2433	渋谷　敏幸	生産性向上	ものづくり	40
167	(株)田中衡機工業所	新潟県三条市	福島新田丙2318-1	0256-45-1251	田中　康之	需要獲得	ものづくり	221
168	(株)谷口農場	北海道旭川市	東旭川町共栄255番地	0166-34-6699	谷口　威裕	生産性向上	ものづくり	38
169	(株)種商	佐賀県鳥栖市	藤木町若桜3-5	0942-83-1311	諸冨　和馬	需要獲得	ものづくり	295
170	(株)チェッカーサポート	東京都江東区	富岡2-9-11京福ビル4F	03-5646-1158	伏見　啓史	需要獲得	サービス	215
171	智頭電機(株)	大阪府門真市	向島町1-8	06-6901-5174	芦谷　直人	生産性向上	ものづくり	125
172	(株)テクロック	長野県岡谷市	成田町2-10-3	0266-22-4911	原田　健太郎	需要獲得	ものづくり	233
173	(株)鐵建	群馬県藤岡市	東平井1410-4	0274-40-8040	小山　慎一	担い手確保	ものづくり	330
174	電化皮膜工業(株)	東京都大田区	矢口3-5-10	03-3758-3321	秋本　恭伸	生産性向上	ものづくり	74
175	天山酒造(株)	佐賀県小城市	小城町岩蔵1520	0952-73-3141	七田　謙介	需要獲得	ものづくり	296
176	天鷹酒造(株)	栃木県大田原市	蛭畑2166	0287-98-2107	尾﨑　宗範	需要獲得	ものづくり	205
177	(株)東鋼	東京都文京区	本郷5-27-10	03-3815-5811	寺島　誠人	生産性向上	ものづくり	71
178	(株)東郷	鹿児島県鹿児島市	川田町2194	099-298-8050	東　成生	生産性向上	ものづくり	163
179	東洋染工(株)	福井県坂井市	春江町田端43-15	0776-51-2323	東林　利弘	需要獲得	ものづくり	229
180	(株)東洋メカテック	大分県豊後高田市	水崎910-1	0978-25-4321	安長　広徳	生産性向上	ものづくり	160
181	徳武産業(株)	香川県さぬき市	大川町富田西3007	0879-43-2167	西尾　政展	生産性向上	ものづくり	147
182	(株)土佐龍	高知県須崎市	浦の内東分2830	0889-49-0111	池　龍昇	需要獲得	ものづくり	290
183	(株)豊島製作所	埼玉県東松山市	下野本1414	0493-23-1213	木本　健太郎	生産性向上	ものづくり	64
184	栃木精工(株)	栃木県栃木市	平柳町2-1-5	0282-27-1133	川嶋　大樹	需要獲得	ものづくり	203
185	(株)登米精巧	宮城県登米市	迫町新田字日向97-1	0220-28-2888	後藤　康治	生産性向上	ものづくり	46
186	(株)トヨコー	静岡県富士市	青島町39番地	0545-53-1045	豊澤　一晃	生産性向上	ものづくり	94
187	(株)トライ･カンパニー	静岡県沼津市	双葉町9-11-4	055-920-7111	高安　るみ子	需要獲得	ものづくり	245
188	(株)永澤機械	北海道室蘭市	東町3丁目1番4号	0143-44-2888	永澤　優	担い手確保	ものづくり	319
189	長島鋳物(株)	埼玉県川口市	仲町2-19	048-252-4391	長島　博高	生産性向上	ものづくり	62
190	中津川包装工業(株)	愛知県春日井市	長塚町2-12	0568-31-6161	大辻　誠	需要獲得	ものづくり	249
191	中日本鋳工(株)	愛知県西尾市	港町6番地6	0563-55-4455	鳥居　祥雄	生産性向上	ものづくり	108
192	(株)ナカノアパレル	山形県南陽市	郡山1-58	0238-40-3331	中野　憲司	担い手確保	ものづくり	326
193	(株)中原製作所	岡山県岡山市	中区乙多見463	086-279-1221	中原　健一	生産性向上	ものづくり	139
194	(株)なかほり	東京都板橋区	板橋4-15-3	03-3961-9038	中堀　敏夫	担い手確保	ものづくり	337
195	(有)中村設備工業	大分県大分市	原川1-1-16	097-551-3218	田口　由香里	担い手確保	ものづくり	363
196	(有)中村家	岩手県釜石市	鈴子町5-7	0193-22-1140	島村　隆	生産性向上	ものづくり	44
197	(株)西川精機製作所	東京都江戸川区	中央1-16-23	03-3674-3232	西川　喜久	生産性向上	ものづくり	77
199	(株)日東工作所	大阪府枚方市	春日野1-1-7	072-808-4110	更谷　雄三	需要獲得	ものづくり	267
200	(株)ニノミヤ	愛知県西尾市	横手町川東新田17番地1	0563-35-0551	二宮　英樹	生産性向上	ものづくり	109

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
201	日本ジャバラ(株)	兵庫県神戸市	兵庫区水木通9丁目1番16号	078-576-7665	田中　信吾	生産性向上	ものづくり	127
202	(株)ニワショーセラム	愛知県尾張旭市	旭台1丁目2番地1	0561-53-3321	丹羽　誠	生産性向上	ものづくり	111
203	丹羽鋳造(株)	岐阜県関市	のぞみヶ丘11-1	0575-21-6028	丹羽　龍	生産性向上	ものづくり	89
204	(株)ネクストクリエイション	福岡県北九州市	門司区葛葉1-5-15	093-332-3302	清藤　貴博	生産性向上	サービス	149
205	野口倉庫(株)	埼玉県戸田市	早瀬1-24-1	048-422-0581	野口　英徳	生産性向上	サービス	66
206	(株)ハイタック	静岡県沼津市	松長443-1	055-967-3030	稲田　博	生産性向上	ものづくり	92
207	(株)ハイビックス	岐阜県瑞穂市	宮田245	058-328-3131	高井　順子	需要獲得	ものづくり	241
208	(株)はくばく	山梨県中央市	西花輪4629	055-274-8989	長澤　重俊	需要獲得	ものづくり	232
209	橋本エンジニアリング(株)	静岡県浜松市	浜北区平口5559	053-587-6508	橋本　裕司	需要獲得	ものづくり	243
210	橋本醤油(株)	熊本県熊本市	北区貢町780-7	096-288-0811	橋本　和彦	生産性向上	ものづくり	159
211	ハッソー(株)	東京都品川区	西五反田2-19-3	03-5745-4577	山田　菊夫	需要獲得	ものづくり	216
212	ハニー珈琲(株)	大阪府豊中市	新千里東町1-4-1 阪急千里中央ビル8階	06-6832-8571	中嶋　邦治	生産性向上	ものづくり	123
213	羽二重豆腐(株)	石川県金沢市	西金沢2丁目162番地	076-249-1171	藤原　英二	需要獲得	ものづくり	224
214	(株)浜野製作所	東京都墨田区	八広4-39-7	03-5631-9111	浜野　慶一	生産性向上	ものづくり	73
215	(株)久門製作所	大阪府大阪市	西区立売堀3-5-11	06-6532-1981	久門　龍明	需要獲得	サービス	259
216	(株)美泉	長崎県諫早市	小長井町牧222番地47	0957-34-3213	井上　義松	生産性向上	ものづくり	155
217	(株)ヒバラコーポレーション	茨城県那珂郡	東海村村松平3135-85	029-282-7133	小田倉　久視	生産性向上	ものづくり	60
218	(株)日吉	滋賀県近江八幡市	北之庄町908番地	0748-32-5111	村田　弘司	担い手確保	サービス	346
219	(有)平田木材店	福井県大飯郡高浜町	和田1-28	0770-72-3456	平田　寛明	需要獲得	ものづくり	230
220	(有)フォース	滋賀県甲賀市	水口町宇川1413	0748-89-0028	平尾　孝志	需要獲得	ものづくり	254
221	(株)福井製作所	大阪府枚方市	招提田近1丁目6番地	072-857-4521	福井　洋	需要獲得	ものづくり	268
222	(有)フクオカ機業	京都府京都市	上京区浄福寺通五辻東入一色町35番地の7	075-441-0235	福岡　裕典	需要獲得	ものづくり	256
223	福岡県醤油醸造(協)	福岡県筑紫野市	大字牛島65番地	092-922-3831	中村　菊人	需要獲得	ものづくり	292
224	福原ニードル(株)	和歌山県西牟婁郡白浜町	堅田2753-1	0739-45-0032	福原　裕司	生産性向上	ものづくり	132
225	藤井精工(株)	福岡県鞍手郡鞍手町	大字室木1057-1	0949-42-5651	藤井　福吉	生産性向上	ものづくり	154
226	冨士発條(株)	兵庫県朝来市	和田山町筒江165-51	079-674-1600	藤井　啓	生産性向上	ものづくり	130
227	(株)富士レークホテル	山梨県南都留郡富士河口湖町	船津1番地	0555-72-2212	井出　泰済	生産性向上	サービス	86
228	(有)舩坂酒造店	岐阜県高山市	上三之町105	0577-32-0016	有巣　弘城	需要獲得	ものづくり	239
229	(株)ブラスト	東京都千代田区	外神田6丁目6-1　斎藤ビル 5F	03-6803-2035	岡部　淳也	生産性向上	ものづくり	70
230	ブリリアントアソシエイツ(株)	鳥取県鳥取市	大榎町3-3	0857-32-6030	福嶋　登美子	需要獲得	サービス	274
231	(株)ベティスミス	岡山県倉敷市	児島下の町5丁目2番70号	086-473-4460	大島　康弘	需要獲得	サービス	279
232	(株)ベテル	茨城県石岡市	荒金3番11号	0299-23-7411	鈴木　潤一	生産性向上	ものづくり	54
233	(株)ヘルスケアシステムズ	愛知県名古屋市	千種区千種2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ105	052-734-8885	瀧本　陽介	需要獲得	サービス	248
234	北陸建工グループ ((株)建工ホールディングス)	富山県滑川市	安田200-8	076-476-0300	酒井　洋	生産性向上	ものづくり	80
235	星野工業(株)	栃木県鹿沼市	玉田町692-8	0289-65-5131	星野　詠一	需要獲得	ものづくり	204
236	北海道総合商事(株)	北海道札幌市	中央区南3条西6丁目3-2	011-232-1113	天間　幸生	需要獲得	サービス	185
237	(株)北海道米菓フーズ	北海道旭川市	流通団地2条5丁目20番地1	0166-73-8118	廣島　俊郎	需要獲得	ものづくり	191
238	(株)ホリ	北海道砂川市	西1条北19丁目2番1号	0125-54-2231	堀　安規良	担い手確保	ものづくり	320
239	(株)MARS Company	群馬県高崎市	問屋町西1-1-2	027-386-9111	大野　正樹	需要獲得	ものづくり	207
240	マイクロ波化学(株)	大阪府吹田市	山田丘2-8	06-6170-7595	吉野　巌	生産性向上	ものづくり	124
241	マイクロプロセス(株)	石川県白山市	中ノ郷町147番地1	076-272-5000	宮岸　喜幸	生産性向上	ものづくり	82
242	(株)前澤金型	福井県鯖江市	石田上町51-11-1	0778-53-2586	玉田　隆則	需要獲得	ものづくり	227
243	(株)マエダモールド	愛知県常滑市	瀬木町3丁目60番地	0569-35-3109	前田　茂臣	需要獲得	ものづくり	250
244	まくら(株)	千葉県柏市	柏4-8-14　柏染谷ビル4階	04-7167-3007	河元　智行	需要獲得	サービス	211
245	真鉄工(株)	岡山県倉敷市	粟坂854-8	086-462-1461	浅野　孝樹	生産性向上	ものづくり	141
246	(株)まごやさい	広島県安芸高田市	向原町戸島1556	0826-46-4808	有政　雄一	生産性向上	サービス	144
247	(株)増田鉄工所	静岡県富士市	大淵字横沢2457-1	0545-35-3156	増田　弘	生産性向上	ものづくり	95
248	MAST　HANP	宮城県気仙沼市	南町2-4-10 紫神社前商店街S208	0226-25-7081	宍戸　正利	需要獲得	ものづくり	199
249	(株)マックス	大阪府八尾市	植松町2-9-29	072-994-5050	大野　範子	担い手確保	ものづくり	349
250	(株)マツザワ	長野県下伊那郡高森町	下市田3123	0265-35-2333	松澤　徹	需要獲得	ものづくり	236

番号	社名	所在地	住所	電話番号	代表者	分野		頁
251	(株)松創	広島県府中市	広谷町953	0847-45-3621	松岡　佳二	需要獲得	ものづくり	282
252	(株)マリアージュ吉野	茨城県石岡市	旭台二丁目16番5号	0299-26-8800	山本　裕子	生産性向上	サービス	55
253	マルキユー(株)	埼玉県桶川市	赤堀2-4-1	048-728-0909	岡田　信義	需要獲得	ものづくり	210
254	丸金印刷(株)	千葉県千葉市	花見川区幕張町2-7698-1	043-273-1601	川合　榮子	生産性向上	ものづくり	67
255	(株)丸山運送	宮城県仙台市	宮城野区港4-1-2	022-258-0665	三浦　一夫	需要獲得	サービス	197
256	(株)マルヨシ近江茶	滋賀県甲賀市	土山町大野2723	0748-67-0325	吉永　健治	生産性向上	ものづくり	116
257	(株)ミールケア	長野県長野市	大字栗田8-1	026-269-8800	関　幸博	生産性向上	サービス	87
258	ミサキ電機(株)	兵庫県洲本市	五色町鮎原西110番地	0799-32-0370	河野　佳史	生産性向上	ものづくり	129
259	(株)瑞穂	愛知県豊川市	三上町西六盃50	0532-88-5811	吉川　弘國	生産性向上	ものづくり	102
260	(株)水戸部酒造	山形県天童市	大字原町乙7番地	023-653-2131	水戸部　朝信	需要獲得	ものづくり	200
261	(株)みどり工学研究所	北海道札幌市	中央区北5条西6丁目1-23　道通ビル802	011-555-5000	繁永　幸久	需要獲得	ものづくり	186
262	みなと観光バス(株)	兵庫県神戸市	東灘区向洋町東1丁目4	078-845-3710	松本　浩之	生産性向上	サービス	126
263	(株)minitts	京都府京都市	下京区船頭町187番地	075-201-9408	中村　朱美	担い手確保	サービス	347
264	(株)ミマス	東京都江戸川区	大杉3-22-13	03-3655-7288	下山　保	担い手確保	ものづくり	338
265	三益工業(株)	東京都大田区	大森中1-17-23	03-3763-0141	中西　忠輔	生産性向上	ものづくり	75
266	(株)ミヤゲン	福井県敦賀市	山泉7-15-3	0770-21-0038	宮元　武利	生産性向上	ものづくり	83
267	村上精機(株)	大阪府堺市	山本町五丁97番地の3	072-232-5693	村上　周三	生産性向上	ものづくり	122
268	(株)名光精機	愛知県津島市	鹿伏兎町西清水47	0567-33-2311	松原　光作	生産性向上	ものづくり	103
269	(株)メデック	北海道函館市	鈴蘭丘町3番地133	0138-52-9775	漆崎　照政	需要獲得	ものづくり	189
270	用瀬運送(有)	鳥取県鳥取市	用瀬町樟原273-5	0858-87-2973	松尾　広樹	生産性向上	サービス	134
271	本橋テープ(株)	静岡県榛原郡吉田町	住吉3216-5	0548-32-2567	本橋　真也	生産性向上	ものづくり	97
272	森田化学工業(株)	大阪府大阪市	中央区久太郎町4-1-3大阪センタービル6階	06-6252-2501	森田　康夫	需要獲得	ものづくり	265
273	モルタルマジック(株)	鳥取県鳥取市	気高町勝見184-2	0857-82-6660	池原　正樹	需要獲得	ものづくり	275
274	(株)やおき	山梨県大月市	大月町花咲557	0554-22-1221	藤本　恭司	需要獲得	サービス	231
275	(株)八木澤商店	岩手県陸前高田市	矢作町字諏訪41	0192-55-3261	河野　通洋	需要獲得	ものづくり	196
276	(有)矢内石油	福島県西白河郡中島村	滑津字平名塚1	0248-52-2020	矢内　宏	担い手確保	サービス	327
277	ヤマカノ醸造(株)	宮城県登米市	登米町寺池九日町1	0220-52-2511	鈴木　彦衛	生産性向上	ものづくり	47
278	大和コンクリート工業(株)	沖縄県うるま市	字昆布1839番地1	098-972-3535	豊里　友彦	生産性向上	ものづくり	165
279	(株)大和製作所	香川県綾歌郡宇多津町	浜三番丁37番4	0877-85-6168	藤井　薫	需要獲得	ものづくり	286
280	(有)山根酒造場	鳥取県鳥取市	青谷町大坪249	0857-85-0730	山根　正紀	需要獲得	ものづくり	276
281	(株)ヤムヤムクリエイツ	大阪府東大阪市	長田東4-1-44	06-4308-4088	大串　和也	需要獲得	サービス	270
282	ユアサシステム機器(株)	岡山県岡山市	北区吉備津2292-1	086-287-9030	湯浅　信夫	生産性向上	ものづくり	138
283	(株)悠心	新潟県三条市	柳川新田964番地	0256-39-7007	二瀬　克規	需要獲得	ものづくり	222
284	ユニクラフトナグラ(株)	静岡県湖西市	入出350-1	053-578-0511	名倉　喜英	生産性向上	ものづくり	96
285	(株)湯元舘	滋賀県大津市	苗鹿2-30-7	077-579-1111	針谷　了	生産性向上	サービス	115
286	余合ホーム＆モビリティ(株)	愛知県名古屋市	中川区八熊通5-34	052-352-3331	余合　繁一	生産性向上	ものづくり	100
287	(有)ヨシダエンジニアリング	福島県田村郡小野町	大字小野山神字細田83	0247-72-4828	吉田　代吉	生産性向上	ものづくり	53
288	(有)ラッキーピエログループ	北海道函館市	昭和2-35-12	0138-42-4211	王　一郎	需要獲得	サービス	190
289	(株)リガルジョイント	神奈川県相模原市	南区大野台1-9-49	042-756-7567	稲場　純	需要獲得	ものづくり	220
290	(株)リップス	東京都渋谷区	神宮前一丁目19番11号	03-5468-0189	的場　隆光	担い手確保	サービス	336
291	(株)リュウクス	沖縄県うるま市	字州崎7番地22	098-939-1181	謝花　一成	生産性向上	ものづくり	166
292	リンクスポーツ(株)	大分県大分市	西大道4-600-4	097-547-2888	井上　隆亜樹	需要獲得	サービス	300
293	(有)ワールドファーム	茨城県つくば市	谷田部3395-1	029-839-0555	上野　裕志	生産性向上	ものづくり	57
294	(株)和僑商店	新潟県新潟市	中央区古町通二番町533番地	025-250-5389	葉萱　正幸	担い手確保	サービス	339
295	(株)WAKUWAKUやまのうち	長野県下高井郡山ノ内町	大字平穏2997-4	0269-38-8990	岡　嘉紀	需要獲得	サービス	237
296	ワコー(株)	和歌山県海南市	大野中512	073-482-1230	石田　侃	需要獲得	ものづくり	273
297	(株)渡辺製作所	岐阜県各務原市	鵜沼川崎町2-143	058-389-3701	渡邊　正彦	担い手確保	ものづくり	341
298	(株)和田萬商店	大阪府大阪市	北区菅原町9-5	06-6364-4387	和田　悦治	需要獲得	ものづくり	262
299	(株)WATALIS	宮城県亘理郡亘理町	字中町22番地	0223-23-1975	引地　恵	担い手確保	サービス	325
300	(有)ワックジャパン	京都府京都市	中京区高倉通二条上ル天守町761	075-212-9993	小川　美知	需要獲得	サービス	257

はばたく商店街30選

掲載商店街一覧表（あいうえお順索引）

番号	商店街名	所在地	頁
1	阿蘇門前町商店街	熊本県阿蘇市一の宮町宮地	428
2	岩村田商店街	長野県佐久市岩村田	400
3	大分市府内五番街商店街	大分県大分市府内町	430
4	大通り商店街	静岡県三島市本町・中央町	402
5	小樽堺町通り商店街	北海道小樽市堺町	376
6	金沢5タウンズ	石川県金沢市高岡町	394
7	北本町中央通商店街	大阪府八尾市北本町	408
8	京町・新京橋商店街	高知県高知市はりまや町	422
9	倉敷本通り商店街	岡山県倉敷市阿知	416
10	倉吉銀座商店街	鳥取県倉吉市明治町	414
11	神戸元町商店街	兵庫県神戸市中央区元町通	410
12	サンロード新市街	熊本県熊本市中央区	426
13	サンロード末広	群馬県桐生市末広町	386
14	新天町商店街	福岡県福岡市中央区天神	424
15	せせらぎ通り商店街	石川県金沢市長町	392
16	大子町中心商店街	茨城県久慈郡大子町大子	384
17	デポアイランド	沖縄県中頭郡北谷町字美浜	432
18	とおり町ストリートガーデン	広島県福山市笠岡町	418
19	ドブ板通り商店街	神奈川県横須賀市本町	390
20	中野ブロードウェイ	東京都中野区中野	388
21	中町商店街	長野県松本市中央	398
22	七日町商店街	山形県山形市七日町	382
23	奈良市まちなか8商店街	奈良県奈良市餅飯殿町	412
24	野幌商店街	北海道江別市野幌町	378
25	函館朝市	北海道函館市若松町	374
26	古川町商店街	京都府京都市東山区古川町	404
27	宮古市中央通商店街	岩手県宮古市向町	380
28	宮島口商店街	広島県廿日市市宮島口	420
29	宮之阪中央商店街	大阪府枚方市宮之阪	406
30	山代温泉通り商店街	石川県加賀市山代温泉温泉通	396

お問い合わせ先

お問い合わせ先

はばたく中小企業・小規模事業者

経済産業省		
中小企業庁	経営支援部 技術・経営革新課	☎ 03-3501-1816
北海道経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 011-709-1728
東北経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 022-221-4906
関東経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 048-600-0303
中部経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 052-951-0520
近畿経済産業局	産業部 産業課	☎ 06-6966-6021
中国経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 082-224-5638
四国経済産業局	産業部 産業振興課	☎ 087-811-8523
九州経済産業局	産業部 中小企業課	☎ 092-482-5447
沖縄総合事務局	経済産業部 地域経済課	☎ 098-866-1730

はばたく商店街

経済産業省		
中小企業庁	経営支援部 商業課	☎ 03-3501-1929
北海道経済産業局	産業部 流通産業課 商業振興室	☎ 011-738-3236
東北経済産業局	産業部 商業・流通サービス産業課	☎ 022-221-4914
関東経済産業局	産業部 流通・サービス産業課 商業振興室	☎ 048-600-0317
中部経済産業局	産業部 流通・サービス産業課 商業振興室	☎ 052-951-0597
近畿経済産業局	産業部 流通・サービス産業課	☎ 06-6966-6025
中国経済産業局	産業部 流通・サービス産業課	☎ 082-224-5653
四国経済産業局	産業部 商業・流通・サービス産業課	☎ 087-811-8524
九州経済産業局	産業部 流通・サービス産業課	☎ 092-482-5455
沖縄総合事務局	経済産業部 商務通商課	☎ 098-866-1731

編集　中小企業庁
2018年3月発行
〒100-8912 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1
電話　03（3501）1511
http://www.chusho.meti.go.jp/

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。